労働政策研究報告書　No. 73
2006
JILPT：The Japan Institute for Labour Policy and Training

介護休業制度の利用拡大に向けて

－「介護休業制度の利用状況等に関する研究」報告書－

労働政策研究・研修機構

労働政策研究報告書　No.73
2006

介護休業制度の利用拡大に向けて

－「介護休業制度の利用状況等に関する研究」報告書－

独立行政法人　労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

ま　え　が　き

日本社会の高齢化は急速なペースで進んでおり、団塊世代が高齢期を迎える今後、高齢人口はさらに増えるとされている。この高齢社会の進行に伴って、家族介護による退職が問題となっている。これに対応するため、1995 年に介護休業制度が法制化され、1999 年から企業の義務となっている。法制化当時、介護休業制度への期待は大きいものであった。しかしながら、その利用者は今日でも少ないと言われている。そもそも、家族介護との両立課題をもつ労働者がどのくらい介護休業制度を利用しているか、制度の利用実態がほとんど明らかになっていない。

本研究「介護休業制度の利用状況等に関する研究」は、介護休業制度の利用実態を明らかにし､労働者にとって有効な介護休業制度構築の課題を明らかにすることを目的としている。研究の主眼は介護休業制度に置かれるが、仕事と介護の両立は、企業の両立支援策、家族・親族の介護分担、地域の介護保険サービス、介護ボランティア・近隣援助といった多方面の支援によって可能となることに留意したい。介護休業制度が利用されていないとしたら、なぜなのか、これを明らかにするためには、企業・家族・地域による支援の相互関係において、介護休業制度が果たす役割と課題を明らかにすることが重要である。

こうした観点から、家族における介護役割と介護負担、職場での年休取得や欠勤等による介護への対応状況、介護保険サービスや介護ボランティア・近隣援助といった地域の在宅介護支援の利用状況等についてヒアリング調査とアンケート調査を実施し、家族介護に関わる労働者の実態から介護休業制度の利用状況と課題を明らかにした。調査の結果から、介護休業取得者は極めて少ないことが明らかとなった。そして、労働者が介護の状況に応じて休業制度を利用できるために、休業期間・取得回数の柔軟化と休業時の経済保障の拡充、休業しやすい職場環境づくりの重要性が示唆される。

本報告書が、企業、労働組合、関係機関の方々、および研究者等、仕事と介護の両立支援に関心がある専門家の方々にご活用頂ければ幸いである。

2006 年 11 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長　　小　　野　　旭

執筆担当者（執筆順）

氏名	所属		執筆章
池田　心豪（いけだ　しんごう）	労働政策研究・研修機構	研究員	序章*, 5 章, 6 章, 終章**
浜島　幸司（はまじま　こうじ）	労働政策研究・研修機構	アシスタントフェロー	序章*, 1,2,3,4 章, 終章**
西川　真規子（にしかわ　まきこ）	法政大学	助教授	7 章

* 序章の執筆担当箇所は、次のとおりである。

池田心豪　「研究課題」「研究の枠組み」「『仕事と介護に関するヒアリング調査』概要」「『仕事と介護に関するヒアリング調査』結果の概要」「「仕事と介護に関する調査」（アンケート調査）概要」「アンケート調査の分析結果概要」（分析結果の要約、第 5 章、第 6 章、第 7 章、終章）

浜島幸司　「『仕事と介護に関する調査』データの概要」「アンケート調査の分析結果概要」（第 1 章、第 2 章、第 3 章、第 4 章）

** 終章の執筆担当箇所は、次のとおりである。

池田心豪　「各章の知見の要約」（第 5 章、第 6 章、第 7 章）、「政策的インプリケーション」

浜島幸司　「各章の知見の要約」（第 1 章、第 2 章、第 3 章、第 4 章）

「介護休業研究会」
研究会参加者（五十音順）

池田　心豪（いけだ　しんごう）　労働政策研究・研修機構　研究員
今田　幸子（いまだ　さちこ）　労働政策研究・研修機構　統括研究員
西川　真規子（にしかわ　まきこ）　法政大学　助教授
浜島　幸司（はまじま　こうじ）　労働政策研究・研修機構　アシスタントフェロー
堀田　千秋（ほった　ちあき）　浜松学院大学　助教授（前・労働政策研究・研修機構　主任研究員）

目　　次

序章　研究の目的と概要 …… 1
1　研究課題 …… 1
2　研究の枠組み …… 3
3　「仕事と介護に関するヒアリング調査」概要 …… 3
4　「仕事と介護に関するヒアリング調査」結果の概要 …… 4
5　「仕事と介護に関する調査」（アンケート調査）概要 …… 6
6　「仕事と介護に関する調査」データの概要 …… 7
7　アンケート調査の分析結果概要 …… 13

第１章　介護役割と介護負担―要介護者と同居する家族の実態― …… 19
1　はじめに …… 19
2　要介護者の特徴 …… 19
（1）要介護者との続柄（性・年齢別） …… 19
（2）現在の要介護者の要介護度（性・年齢別） …… 21
（3）認知症の有無（性・年齢別） …… 23
3　主たる介護者は誰なのか？ …… 24
（1）性別 …… 24
（2）年齢別 …… 25
（3）同居家族形態別 …… 26
（4）介護開始時の就業状況別 …… 29
（5）主たる介護者の規定要因 …… 30
4　介護役割別にみる介護内容・責任・心身への負担 …… 31
（1）関与している介護内容と時間帯 …… 32
（2）介護代替者の有無 …… 34
（3）心身への負担・介護による拘束感 …… 35
（4）仕事と介護の両立への悩み …… 37
5　まとめ …… 39

第２章　介護による離転職と介護休業取得 …… 41
1　はじめに …… 41
2　介護開始期の対応とキャリアとの関係 …… 41
（1）回答者のキャリアパターン …… 41
（2）開始時の仕事を辞めた要因 …… 42

3　介護休業取得状況と取得しない理由 …… 47
（1）介護休業取得状況 …… 47
（2）介護休業を取得しなかった理由 …… 48
（3）介護休業制度の利用以外の対応 …… 50
4　介護休業取得に向けた企業の取り組み―K 社へのヒアリングから― …… 52
（1）介護休業取得実績と休業の位置づけ …… 53
（2）介護休業取得中・休業明けの対応 …… 53
（3）安定期の介護生活について …… 54
（4）両立支援策の周知方法 …… 54
5　まとめ …… 58

第３章　現在の雇用労働者が抱える両立課題 …… 60
1　はじめに …… 60
2　雇用形態と介護役割による類型化 …… 60
3　週労働時間と介護のための年休取得日数 …… 61
4　現在の職場で雇用労働者が行っていること …… 62
（1）現在、勤務先にある介護のための支援策 …… 62
（2）現在、雇用労働者がしていること …… 62
（3）支援策を利用して、調整を行っているのか …… 63
（4）調整希望について …… 64
（5）介護役割・雇用形態別に調整している内容 …… 65
5　誰が労働時間の調整を必要としているのか …… 68
6　まとめ …… 75

第４章　雇用労働者の今後―介護休業取得希望を中心に― …… 77
1　はじめに …… 77
2　今後の仕事の継続 …… 77
3　介護休業取得希望 …… 78
4　介護休業取得の懸念材料 …… 80
5　休業制度以外の休暇・遅刻・早退の見込み …… 82
6　まとめ …… 86

第５章　地域の在宅介護支援と両立―介護保険サービスを中心に― …… 88
1　はじめに …… 88
2　要介護者と在宅介護支援の利用 …… 89

3　介護保険サービス利用開始時の利用手続きの仕事への影響 …… 93
4　現在の介護サービスの利用と仕事との両立 …… 97
5　仕事と介護の両立負担と施設介護利用希望 …… 103
6　まとめ …… 108

第６章　介護生活と経済不安 …… 110
1　はじめに …… 110
2　経済不安の基本傾向 …… 110
3　世帯収入と経済不安 …… 112
4　介護費用負担と経済不安 …… 114
5　介護による経済不安の規定要因 …… 116
6　まとめ …… 117

第７章　仕事と介護生活の調和―仕事と介護間のコンフリクトを軽減し、介護者へのサポートを通じた、介護ストレスの少ない、充実した介護の実現のために― … 119
1　はじめに …… 119
2　介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト、周りからのサポート、介護の充実感 …… 119
（1）データ分析から得た被説明変数についての説明 …… 119
（2）被説明変数間の相関と説明 …… 120
3　家族の変化と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト …… 121
（1）女性の雇用化 …… 121
（2）介護の担い手の減少 …… 122
（3）要介護状況の進展 …… 126
4　仕事と介護ストレスおよび介護・仕事間コンフリクトとの関係 …… 127
（1）労働時間とストレス・コンフリクト …… 127
（2）両立支援制度の有無や支援制度利用とストレス・コンフリクト …… 129
（3）組織風土とストレス、コンフリクト …… 130
5　家族介護、介護保険サービスの利用、職場、地域との関係と周りからのサポート感、介護の充実感 …… 131
（1）家族による介護とサポート感、ケアの充実感 …… 131
（2）介護保険サービスの利用とサポート感、介護の充実感 …… 133
（3）地域参加、地域サポートの有無とサポート感、介護の充実感 …… 134
（4）職場ケアとサポート感、介護の充実感 …… 135
（5）要介護者の状況とサポート感、介護の充実感 …… 135

（6）代替可能性の重要さ …… 136
6　就労形態と各種介護サービスの利用 …… 136
7　むすびにかえて …… 138

終章　要約とインプリケーション …… 141
1　各章の知見の要約 …… 141
2　政策的インプリケーション …… 142
文献 …… 147

＜附＞
①　「仕事と介護に関するヒアリング調査」結果 …… 151
②　「仕事と介護に関する調査」調査票 …… 167
③　「仕事と介護に関する調査」クロス集計表 …… 185

序章　研究の目的と概要

1　研究課題

日本社会の高齢化は急速なペースで進んでおり、高齢人口は今後さらに増えると予想されている（内閣府 2005，2006）。高齢社会の進行に伴い、家族介護による労働者の退職が深刻な問題となり（労働省婦人局編 1996）、1995 年に介護休業制度は法制化された[1]。法制化当時、介護休業制度への期待は大きいものであった。しかしながら、その利用者は今日でも少ないと言われている。そもそも、家族介護との両立課題をもつ労働者がどのくらい介護休業制度を利用しているか、制度の利用実態はほとんど明らかになっていない[2]。

厚生労働省の要請研究として平成 17 年度から実施した本研究「介護休業制度の利用状況等に関する研究」の目的は、介護休業制度の利用実態を明らかにし、制度の利用拡大に向けた課題を明らかにすることである。当機構では、平成 15 年度から 18 年度のプロジェクト研究「仕事と生活の調和を可能にする社会システムの構築に関する研究」のサブテーマとして、「介護との両立における企業・家族・地域の相互関係に関する研究」を実施してきた。この研究において、全国 30～54 歳の男女 4000 サンプルを対象とした「仕事と生活調査」の分析から、① 対象者の 10.6%が高齢の家族を介護した経験をもつこと、② 介護開始時有職者のうち 10.9%が介護期間中に無職になっており、5.4%が転職していること、③ 介護経験者の約半数は介護のために仕事を休んだ経験をもつが、介護休業は取得しておらず、年休や欠勤等によって対応していること、④ 将来的には、介護担当者になると予測している者が多く、介護休業取得ニーズも高いことが明らかにされている[3]。ただし、同調査で介護経験のあるサンプルは 259 件、現在介護しているサンプルは 51 件であり、詳細な分析は難しく、概要の把握に留まったことは否めない。そこで、本研究ではさらに踏み込んで、介護休業制度の現状と課題を明らかにしたい。

介護休業制度は、高齢者介護に限定した制度ではないが、高齢人口の増加を背景に介護休業制度は法制化されたこと、障害者介護と高齢者介護では、介護を必要とする者の状態や介護期間、関連する諸制度が異なることから、本研究では、高齢者介護に焦点を当てることにする。また、仕事と介護の両立は、企業の両立支援策、家族・親族の介護分担、地域の介護保険サービス、介護ボランティア・近隣援助といった多方面の支援によって可能となること

---

[1] この法制化により、1999 年から、同一対象家族につき最長 3 ヶ月まで 1 回の介護休業取得が、勤務先の規定にかかわらず取得できるようになった。2005 年 4 月施行の改正育児・介護休業法により、同一対象家族が要介護状態に至るごとに 1 回、通算 93 日までの介護休業取得が可能となった。なお、ここでの対象家族とは、「配偶者、父母、子、配偶者の父母、及び労働者が同居しかつ扶養している祖父母、兄弟姉妹及び孫」を指す。

[2] 育児・介護休業制度の利用状況は、「女性雇用管理基本調査」（厚生労働省）で報告されており、 2002（平成 14）年の介護休業取得率は 0.05% とされている。しかし、この数字は全常用労働者を 100 とした休業取得者の比率であり、この取得率から家族介護に関わる労働者の何%が介護休業を取得しているかはわからない。

[3] 「仕事と生活調査」の分析結果については、労働政策研究・研修機構（2006）を参照。

に留意したい。介護休業制度が利用されていないとしたら、なぜなのか、これを明らかにするためには、職場環境・家族環境・地域環境の相互関係において、介護休業制度が果たす役割と課題を明らかにすることが重要である。

なかでも、家族の介護分担については、介護を必要とする者（以下、「要介護者」と略す）と介護を担当する者（以下、「介護者」と略す）の関係が、家族・親族の関係によって様々であることに留意する必要がある。同じ家族的責任でも、育児は、父母が養育責任を負っており、親子という続柄から両立課題をもつ労働者を特定することができる。介護についても、かつての家制度のもとでは、親と同居する長男の妻が老親介護の担い手となることが半ば自明とされ、今日でも、介護者の多くは女性である（袖井 1989、袖井 1995、安藤 2004）。しかし、家族形態や家族・親族関係の変化と共に、介護の担い手は多様化しつつあることにも目を向ける必要がある。老親介護の担い手となる子世代の兄弟姉妹数の減少や未婚の増加により、介護の担い手となる女性が家族におらず、男性が老親介護を担うケースも増えつつある。また、仕事との関係において、介護による離職だけでなく、非就業者が介護者になるという逆の因果もある（岩本 2000）。個々の家族の事情に応じて介護役割の決定がされており、要介護者との続柄から介護者を一律に特定することが難しくなっているのである。介護休業制度の利用状況が明らかになっていないのも、こうした多様性から「家族介護との両立課題をもつ労働者」を一律には特定できないことが大きな理由である。仕事と介護の両立実態を明らかにするためには、介護者決定のメカニズムをまず明らかにする必要がある。

もう一つ介護の特徴として、介護者の負担の量や内容とその期間が要介護者の状態によって様々であることにも留意する必要がある。育児は、必要な保育の量や内容とその期間を、子の発達過程に照らして予測することができる。これに対して、介護は、必要とする介護の量や内容、期間は要介護者の状態によって様々である。介護が必要となる高齢者の典型的症例とされる脳血管疾患をモデルとすると、発病から要介護者の状態が安定するまでに約 3 ヶ月を要するとされている。介護休業制度の 3 ヶ月という期間は、この緊急度の高い時期に、介護を担う労働者が介護の態勢を整えるためとされている（労働省婦人局 1994a、労働省婦人局 1994b、袖井 1995）。しかし、介護の状態が安定した後については、どのくらいの介護負担がいつまで続くのか、事前に予想することはほぼ不可能である。

こうした介護の特徴から、本研究の課題を次のように設定する。

① 家族においていかなる態勢で介護に対応し、誰が介護を担っているか。
② 介護開始時の態勢作りが介護者の仕事にどのような影響を及ぼしているか。
③ 介護の状態が安定した時期に介護者はどのように仕事との両立を図っているか。
④ 上記①・②・③から、労働者にとって有効な介護休業制度とはどのようなものか。

これらの課題に対して、職場における年休取得や欠勤等による介護への対応、介護保険サ

ービスや介護ボランティア・近隣援助といった地域の在宅介護支援の利用など、仕事と介護の両立を総合的に把握する観点からアプローチし、介護休業制度の利用状況と課題を明らかにしたい。

2　研究の枠組み

（1）研究方法

介護休業制度の利用実態を明らかにするとともに、仕事と介護の両立に関連する制度や諸施策について、相互の関係性を体系的に検討するため、研究会と実態調査を行う。

① 課題の明確化、仮説の設定、調査実施のための「介護休業研究会」を設置する。研究会構成員は次のとおりである。

＜研究参加者＞

今田幸子（JILPT 統括研究員）

池田心豪（JILPT 研究員）

浜島幸司（JILPT アシスタントフェロー）

堀田千秋（前 JILPT 主任研究員・現浜松学院大学助教授）

西川真規子（法政大学助教授）

② 介護休業制度の利用状況及び仕事と介護の両立実態を明らかにするアンケート調査を実施する。また、アンケート調査に先立って、仮説導出のためのヒアリング調査を実施する。

（2）研究スケジュール

平成 17 年　4 月	第 1 回研究会開催　研究課題・調査枠組みの検討
平成 17 年　5 月	第 2 回研究会開催　ヒアリング調査の検討
平成 17 年　5～7 月	ヒアリング調査実施
平成 17 年 10 月	第 3 回研究会開催　ヒアリング調査結果報告、アンケート検討
平成 18 年　2 月	第 4 回研究会開催　アンケート調査票の検討
平成 18 年　2～3 月	アンケート調査実施
平成 18 年　5 月	第 5 回研究会開催　アンケート調査の集計結果報告

3　「仕事と介護に関するヒアリング調査」概要

（1）趣旨

仕事と介護の両立実態と課題を明らかにするため、介護休業制度、家族・親族の介護分担、介護保険制度、ボランティアの支援・近隣援助など、利用した両立支援策や両立支援ニーズを調査する。

（2）主な調査事項

① 介護状況（要介護者の状態、介護期間、本人の介護関与度等）

② 就業状況（介護休業の取得、労働時間の調整、介護中の離転職等）

③ 家族環境（家族・親族の介護分担等）

④ 地域環境（介護保険制度の利用状況、介護ボランティア・近隣援助の活用状況等）

⑤ 仕事と介護の両立支援ニーズ

(3) 調査対象

高齢の家族を介護した経験があり、介護当時に雇用労働者であった30～59歳の男女9名。追加調査として、高齢の家族を介護するために介護休業取得経験のある雇用労働者1名及び介護休業取得者の勤務先企業1社。

(4) 調査方法

対象者は、JILPTホームページで募集すると共に、関係諸団体から紹介を受けた。

インタビュー方式は、個別面接の半構造化インタビュー。

(5) 調査時期

平成17年5月18日～29日。平成17年7月7日（追加調査）。

4 「仕事と介護に関するヒアリング調査」結果の概要

ヒアリング調査対象者の概要は次のとおりである（表序.4.1.）。

＊ 対象者のEさんは、これまで4名を別々に介護した経験があるため、各要介護者の介護をそれぞれ1件として数えている。したがって、ヒアリング対象者は10名だが、対象となる介護経験は13件である。以下、対象者の年齢・性別は10名を合計とするが、その他介護経験については、13件を合計としている。

○ 性別　男性1名、女性9名

○ 年齢　30代1名、40代1名、50代6名、60代2名

＊ 調査計画では30～59歳としたが、有益な情報が得られると判断した60代にもヒアリングを行った。

○ 要介護者　自分の父母6件、配偶者の父母5件、配偶者2件

○ 介護期間　現在介護中8件、既に介護終了5件

○ 要介護者との同別居　同居8件（介護を機に同居を始めた場合を含む）、別居5件

○ 介護開始当時の雇用形態　正規雇用3件、非正規雇用9件、企業役員1件

○ 介護開始時の仕事の継続　継続8件、転職2件、介護を機に退職3件

○ 介護休業取得経験　1件

対象者によって介護状況は様々であるが、先に示した研究課題に関しては、次のような実態が明らかとなった。

① 家族の介護分担

老親介護への関わり方は、要介護者との関係、兄弟姉妹を始めとする他の家族・親族との関係によって様々であり、男性が介護を担うケースもあるが、性別による違いはある。男性が介護を担うのは、ほとんどの場合、自分の親の介護である。これに対して、女性は自分の親か配偶者の親かにかかわらず介護を担っており、要介護者と別居している場合でも、何ら

表序. 4.1. 「仕事と介護に関するヒアリング調査」対象者の概要

対象者	性別	年齢	介護期間	要介護者	要介護者との同別居	介護開始時の雇用形態	介護休業取得	介護開始時の仕事の継続
A	女性	50代	2002年から現在	夫の母	同居	パート	なし	介護開始直後に退職
B	女性	50代	2000年から現在	自分の母	同居	非常勤	なし	現在まで継続
C	男性	60代	1997年から現在	自分の母	同居	企業役員	なし	定年退職
D	女性	50代	2000年から2001年	夫の父	同居	嘱託 (1年半の任期)	なし	任期終了まで継続
E*	女性	60代	1979年から1982年	夫の父	同居	正社員	なし	介護終了まで継続
			1999年から2001年	自分の父	別居	パート	なし	介護終了まで継続
			2004年7月から11月	夫の母	同居	パート	なし	介護終了まで継続
			2002年から現在	自分の母	別居	パート	なし	現在まで継続
F	女性	50代	2005年1月から現在	夫の両親	別居	パート	なし	現在まで継続
G	女性	50代	1997年から現在	自分の父	同居	正社員	なし	退職
H	女性	40代	1999年から現在	夫	同居	パート	なし	介護開始直後に転職 (現在正社員)
I	女性	50代	2001年から現在	夫	同居	パート	なし	介護開始直後に転職 (現在パート)
J	女性	30代	2002年から2003年	自分の父	別居	正社員	あり	現在まで継続

＊Eさんは、これまでに4人の家族介護を経験。

かの介護を担っている。

② 介護開始時の仕事との両立

介護の必要が生じた直後は、入退院の手続きや在宅介護の準備のために仕事を休む必要が生じている。対象者のうち 1 人は、この時期に退職している。介護保険サービスの利用手続きに対応できる曜日・時間帯が就業時間と重なっていることが、仕事を休まざるを得ない一因になっている。仕事を継続する場合も、介護休業は取得せずに、年休取得や欠勤、土日や祝日・年末年始等の休日で対応している。

③ 介護の状態が安定した時期の仕事との両立

出勤前・帰宅後、及び週末等の休日で介護に対応している。出勤前・帰宅後の介護負担は大きい。特に深夜の介護による睡眠不足は重い負担になっている。要介護者の状態によって、突発的に仕事を休む必要が生じることもある。休む場合は、年休や欠勤で対応している。要介護者の状態が悪化した場合は、退職も視野に入れており、対象者のうち 2 人は実際に退職している。対象者の多くは介護保険サービス（ホームヘルパー、デイサービス、ショートステイ）を利用しているが、サービスの利用時間が必ずしも就業時間に対応していないことに不便を感じている。友人・隣人からの援助、ボランティアの支援は、介護が必要になる以前に要介護者や介護者が有していた近隣関係を通じて受けている場合や、介護を始めてから「家

族の会」に入会するなど、利用にいたる経緯は様々である。また、友人・隣人、ボランティアによる支援の内容も、要介護者の付添いや話し相手、相談、情報提供など、様々である。

④　介護休業制度の利用実態（介護休業取得者１名の事例から）

対象者の勤務先には、介護に対応できる休暇・休業制度として、最長２年の介護休業制度のほかに、1 日単位で取得可能な介護休業制度、失効した年休を最大 60 日まで積み立てて本人私疾病のほか家族介護やヘルスケアなどに利用できる「積立有給休暇制度」がある。最長 2 年の短時間勤務制度もあるが、全従業員にフレックスタイム制が適用されている。対象者も、介護を始めた最初の 2 ヶ月は、フレックスタイムと月 2～3 日の積立有給休暇で介護に対応していた。しかし、介護と仕事の両立が難しかったため、3 ヵ月の介護休業を取得した。要介護者が余命 3 ヵ月の診断を受けており、介護期間が予想できたため、決断しやすかった。介護休業取得に当たり、他部署の上司の助言が役に立ったことから、所属部署以外に社内のメンターがいることが重要と感じている。復職後は残業免除とフレックスタイム制で介護に対応した。

５　「仕事と介護に関する調査」（アンケート調査）概要

（1）趣旨

仕事と介護の両立を可能とする支援策の課題を明らかにするため、企業の両立支援策、とりわけ介護休業制度の利用状況、地域の介護支援サービスの利用状況、家族・親族の介護分担の実態を調査する。

（2）主な調査事項

① 介護状況（要介護者の状態、介護期間、本人の介護関与度等）

② 就業状況（介護休業の取得、労働時間の調整、介護中の離転職等）

③ 家族環境（家族・親族の介護分担等）

④ 地域環境（介護保険制度の利用状況、介護ボランティア・近隣援助の活用状況等）

⑤ 今後の見込み・両立支援ニーズ

⑥ 仕事と介護の両立に係る意識

（3）調査対象

介護を必要とする同居家族がいる 30～59 歳の男女

（4）調査方法

① 調査会社の郵送調査専用モニターより該当者を全て抽出。

② 調査方法　　郵送法

（5）調査時期

平成 18 年 2 月 15 日～3 月 5 日

（6）調査実施

調査会社（株式会社インテージ）に委託

（7）回収

抽出モニター数　1468 件、回収数　1381 件（調査対象外 357 件を含む）

対象外を除く抽出モニター数　1111 件、対象外を除く回収数　1024 件

対象外を除く回収率　92.2%

6　「仕事と介護に関する調査」データの概要

はじめに述べたように、要介護者の家族において介護の担い手となる者は、家族・親族の関係によって様々である。そのため、アンケート調査実施において、「家族介護と仕事の両立課題をもつ労働者」の母集団を特定することはほぼ不可能と言っても過言ではない。要介護者は特定できても、その介護を誰が担っているかは特定できない。

先行調査では、企業の従業員や労働組合の組合員から、要介護者が家族にいる者を抽出した調査が行われてきた[4]。しかし、企業の従業員や労働組合の組合員が対象の調査では、離職した労働者がサンプルから外れてしまう。また、一般サンプルから、詳細な分析に堪え得る規模の介護者を確保することは、「仕事と生活調査」の結果が示すように、難しい。そこで、本研究では、「同居家族に介護を必要とする者がいる 30～59 歳の男女」に該当する対象者を調査会社の登録モニターから抽出することにした[5]。このモニターには、介護開始から現在までに離転職を経験した対象者も含まれる。要介護者が別居のケースは除かれるが、在宅介護の中核を占める層として、要介護者との同居者に焦点を当てることにした。

データは、あくまでもモニターを対象としたものであり、結果の一般化には慎重な対応が必要である。そこで、本論の分析に先立って、データの概要を「仕事と生活調査」の結果と比較しつつ示すことにしたい。

（1）「仕事と介護に関する調査」対象者の属性

介護休業制度は子も対象家族となっており、表序.6.1.に示すように、「仕事と介護に関する調査」にも要介護者が子どもである対象者が含まれる。しかし、障害者と高齢者では介護の枠組みが異なる。そのため、「仕事と生活調査」の家族介護に関する質問は、高齢者介護に限定した[6]。本報告書でも、要介護者が障害者と思われるサンプルは分析から除外し、高齢者介

---

[4] 「介護を行う労働者に関する措置についての実態調査」（労働省 1991）は、30 人以上規模の企業に勤務する 35 歳以上の男女を対象としている。「『要介護者を抱える家族』についての実態調査」（日本労働組合総連合会 1994）は、連合組合員を中心に 55 歳以上の要介護者を抱える家族を対象としている。「仕事と介護との両立に関する調査」（婦人少年協会 1996）は、東京・大阪・名古屋の各証券取引所一部・二部上場企業約 2,200 社と、その従業員のうち家族の介護経験者、あるいは介護経験の有無不明者で 40～60 歳くらいの年齢層の者を対象としている。

[5] できるだけ偏りの小さいデータを得るため、使用するモニターは、郵送調査専用モニターに限定し、インターネットモニターは使用しないこととした。

[6] 質問文は以下のとおりである（労働政策研究・研修機構　2006）。「介護についてお聞きします。高齢のご家族に介護をした経験はありますか。老人ホームなどの施設に入居している方への介護は含めずにお答えください。*ここでの介護とは、日常生活において部分的または全面的に助けを必要とする高齢者に対して、必要な介護を 2 週間以上にわたって行うことを言います。入浴、排泄等の身体介助と家事援助が含まれますが、負傷や疾

表序.6.1.　要介護者の属性と年齢構成

		要介護者の年齢（%）				N (100.0)	要介護者構成割合 %
		～39歳	40～64歳	65歳以上	不明		
要介護者	子ども	100.0	0.0	0.0	0.0	62	6.1
	自分の父母	0.0	4.8	95.2	0.0	442	43.2
	配偶者の父母	0.0	3.1	96.6	0.3	357	34.9
	自分の祖父母	0.0	0.0	98.6	1.4	74	7.2
	配偶者	9.1	81.8	6.1	3.0	33	3.2
	配偶者の祖父母	0.0	0.0	100.0	0.0	23	2.2
	これら以外の自分の親族	0.0	12.5	87.5	0.0	8	0.8
	自分の兄弟姉妹	50.0	50.0	0.0	0.0	4	0.4
	配偶者の兄弟姉妹	0.0	100.0	0.0	0.0	3	0.3
	これら以外の配偶者の親族	0.0	50.0	50.0	0.0	2	0.2
	無回答	6.3	6.3	31.3	56.3	16	1.6
	全体	6.6	6.5	85.6	1.2	1024	100.0
			→高齢者の介護に限定（該当サンプルは944名となる）				

護に焦点を当てることにする。その目安として、要介護者の年齢を、介護保険の第 1 号及び第 2 号被保険者に該当する 40 歳以上とする[7]。

要介護者が 40 歳以上のサンプル全体の性別の割合は、女性が 75.2%と多い。男性が 24.8%である。4 人に 3 人が、女性で占められている。

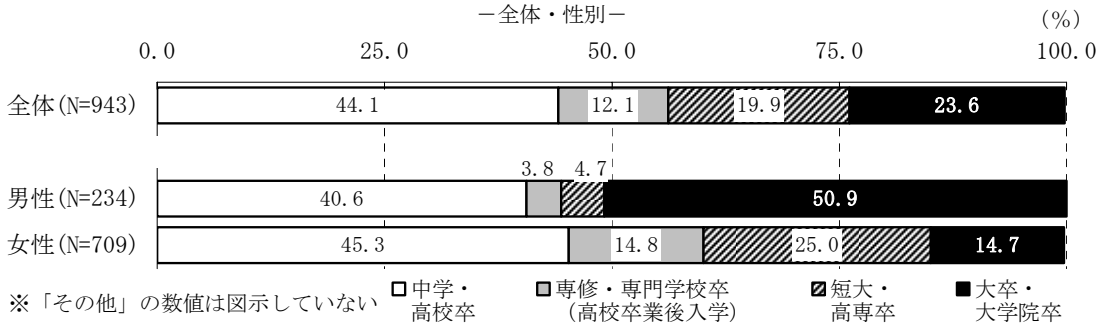
最終学歴をみたものが、図序.6.1.である。全体で、「中学・高校卒」が 44.1%である。「大卒・大学院卒」が 23.6%である。性別では、男性に「大卒・大学院卒」の占める割合が多い（50.6%）。「中学・高校卒」は 40.6%である。女性に「中学・高校卒」の回答が多い（54.3%）。大卒は少ないが、「短大・高専卒」（25.0%）、「専修・専門学校卒」（14.8%）が多い。

現在の就業状況をみたものが、図序.6.2.である。「無職」が 10.4%と、9 割が有職者であることがわかる。「自営・その他」が 17.5%で、残りが雇用労働者である。性別では、男性に「正規雇用」者が多い（62.5%）。「無職」は 7.1%である。女性に「非正規雇用」者が多い（48.6%）。女性の「正規雇用」者は 23.6%である。

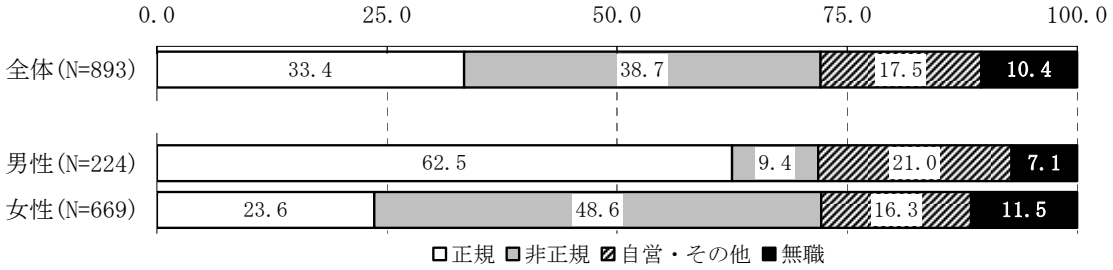
病による短期間の世話や手当ては含みません。また、老人ホームなどの施設に入居しているご家族の介護は、介護経験に含めずにお答えください。」

[7] 介護保険制度では、65 歳以上の被保険者を第 1 号被保険者、40～64 歳の被保険者を第 2 号被保険者としている。第 1 号被保険者は、介護が必要となった原因にかかわらず、要介護認定を受けることができる。第 2 号被保険者であっても、脳血管疾患、パーキンソン病、認知症など、加齢に伴う病気（特定疾病）により介護または支援が必要な状態となった場合は、要介護認定を受けることができる。ヒアリング調査の対象者である H さんと I さんの要介護者は、この第 2 号被保険者に該当する。

図序.6.1.　最終学歴構成
－全体・性別－



図序.6.2.　現在の就業状況
－全体･性別－



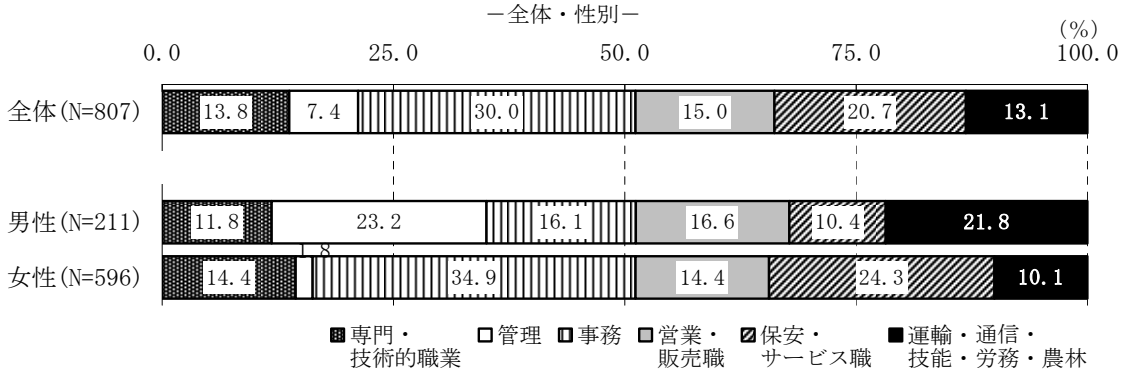
有職者の仕事内容をみたものが、図序.6.3.である。全体では、「事務」が多い（30.0%）。「保安・サービス職」（20.7%）、「営業・販売職」（15.0%）、「専門・技術的職業」（13.8%）と続く。性別では、男性に「管理」が多い（23.2%）。女性に「事務」が多い（34.9%）。女性では「保安・サービス職」も 24.3%と比較的多い。

世帯のこの 1 年間の収入をみたものが、図序.6.4.である。全体では、「600～1000 万円未満」が多い（35.9%）。「300～600 万円未満」（27.8%）と続き、「1000 万円以上」は 24.9%である。現在、経済的に豊かな層といえよう。男女とも「600～1000 万円未満」が多い（男性 40.7%、女性 34.3%）。女性は、男性と比較して、「0～300 万円未満」、「300～600 万円未満」の回答割合が多いことがわかる[8]。

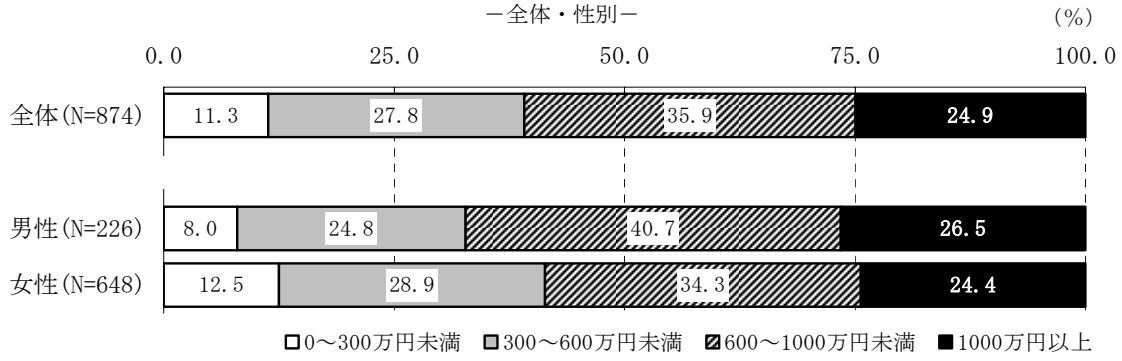
介護と仕事の両立に係る生活環境において、介護保険サービスが市区町村単位で実施されていることを踏まえれば、地域は重要なファクターである。本調査には厳密な地点抽出によるサンプリングをしたものではないが、モニターの使用に当たり、登録対象者の居住地が全国に及ぶことを条件とした。調査票では居住地域が市区町村名まで記入されているが、大まかな分布として、都道府県別の回収件数を表序.6.2.に示す。結果として、佐賀県を除いて、全ての都道府県からの回収が得られた。

[8] 「国民生活基礎調査」（厚生労働省　2006）では、2004 年の年間所得金額の平均は 580.4 万円である。年齢別では、「30～39 歳」（560.0 万円）、「40～49 歳」（729.5 万円）、「50～59 歳」（765.2 万円）と、年齢と所得が比例している（http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa05/dl/gaikyou.pdf）。

図序.6.3.　現在の仕事内容
－全体・性別－



図序.6.4.　世帯収入
－全体・性別－



表序.6.2.　都道府県別回収状況
－全体・性別－

(N)	全体	男性	女性
北海道	42	8	34
青森県	7	1	6
岩手県	7	2	5
宮城県	14	1	13
秋田県	6	1	5
山形県	10	1	9
福島県	11	1	10
茨城県	1	1	0
栃木県	13	2	11
群馬県	9	2	7
埼玉県	58	16	42
千葉県	48	16	32
東京都	139	46	93
神奈川県	61	11	50

(N)	全体	男性	女性
新潟県	21	5	16
富山県	6	0	6
石川県	8	3	5
福井県	6	2	4
山梨県	4	2	2
長野県	25	4	21
岐阜県	16	6	10
静岡県	33	7	26
愛知県	35	7	28
三重県	17	4	13
滋賀県	14	4	10
京都府	25	5	20
大阪府	118	26	92
兵庫県	44	12	32
奈良県	14	4	10
和歌山県	8	1	7

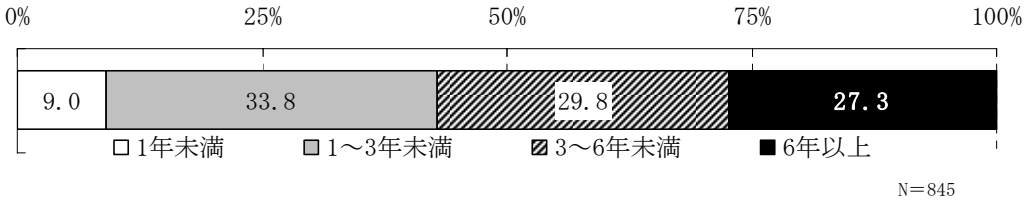
(N)	全体	男性	女性
鳥取県	6	2	4
島根県	5	0	5
岡山県	11	0	11
広島県	13	6	7
山口県	6	2	4
徳島県	8	1	7
香川県	6	1	5
愛媛県	10	3	7
高知県	3	0	3
福岡県	24	7	17
佐賀県	0	0	0
長崎県	8	2	6
熊本県	12	5	7
大分県	1	1	0
宮崎県	5	0	5
鹿児島県	3	1	2
沖縄県	3	2	1
合計	944	234	710

表序.6.3.　現在までの介護年月平均

	現在までの介護年数			
	平均（年）	標準偏差	最小（年）	最大（年）
本調査（N=845）	5.1	4.44	0.2	28.1
（参考）「仕事と生活調査」（N=175）	2.7	3.40	0.1	17.6

※「仕事と生活調査」は介護終了者のみで算出

図序.6.5.　介護年月構成割合



介護期間は、要介護者の状態によって様々であり、いつまで介護が続くのか事前に予想できないことも介護の大きな特徴である。調査対象は、まだ介護が終わっていないが、参考までに、現在までの介護年数の平均と標準偏差を表序.6.3.に示そう。平均は 5.1 年である。最小で 0.2 年の人もいるが、最大で 28 年経験している人もいる。「仕事と生活調査」において既に介護を終了したサンプルに比べて、本調査の方が、介護期間は長い。本調査の対象者は、まだ介護が終わっていないため、最終的な期間は、さらに長くなることが予想される。

介護年数の構成割合を示したものが、図序.6.5.である。「1 年未満」が約 10%で、「1～3 年未満」が多い（33.8%）。3 年以上の経験が半数を超え、「6 年以上」が 27.3%いる。介護期間が長期にわたる対象者の比率が高いため、介護期間の平均が高くなっていると言える。

(2)「仕事と生活調査」介護経験者との比較

本調査の結果を、全国 30～54 歳の男女 4000 サンプルを対象に層化２段無作為抽出でサンプリングした「仕事と生活調査」（労働政策研究・研修機構 2005 年）の介護経験者と比較しよう。表序.6.4.は、要介護者の介護に関わった本人の年齢の平均値を示したものである。「仕事と介護に関する調査」（以下、「本調査」と略す）の対象者は、同居家族に現在要介護者がいる者であるが、「仕事と生活調査」では過去の介護経験についても聞いていることに留意しながら比較しよう。

全体では、本調査の開始年齢の方が高い。本調査では、開始年齢の平均が 43.4 歳であるのに対し、「仕事と生活調査」では 38.4 歳である。これは、①本調査対象年齢に 55-59 歳のサンプルが含まれていること、②「仕事と生活調査」では過去の若い時期の介護経験も扱って

表序.6.4.　介護開始年齢の2つの調査比較

	介護開始年齢					
	本調査			一般サンプル（「仕事と生活調査」）		
	平均（歳）	標準偏差	（　N　）	平均（歳）	標準偏差	（　N　）
全体	43.4	8.96	（　846　）	38.4	8.43	（　175　）
55-59歳	51.9	5.04	（　214　）	－	－	
45-54歳	45.6	5.38	（　365　）	40.9	7.41	（　133　）
30-44歳	33.7	6.07	（　267　）	30.3	6.03	（　42　）

表序.6.5.　要介護者の続柄の2つの調査比較　全体･性別

	全体		男性		女性	
(%)	本調査	「仕事と生活調査」	本調査	「仕事と生活調査」	本調査	「仕事と生活調査」
自分の親	47.1	49.2	69.1	71.2	39.9	41.5
配偶者の親	38.0	28.3	18.5	6.1	44.4	36.2
親以外の親族	14.9	22.4	12.4	22.7	15.7	22.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
N	938	254	233	66	705	188

表序.6.6.　介護役割担当の2つの調査比較　全体･性別

	全体		男性		女性	
(%)	本調査	「仕事と生活調査」	本調査	「仕事と生活調査」	本調査	「仕事と生活調査」
主たる介護者である	52.6	47.0	24.8	29.7	65.7	52.9
主たる介護者ではない	47.4	53.0	75.2	70.3	34.3	47.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
N	922	253	210	64	659	189

いることによると考えられる。

そこで、現在の年齢別に介護開始年齢を比較した。「仕事と生活調査」の方が、過去の介護経験を扱っている分、開始年齢が早くなっている。「30-44 歳」では、本調査では 33.7 歳、「仕事と生活調査」では 30.3 歳、「45-54 歳」では、45.6 歳と 40.9 歳となっている。

要介護者の続柄をみたものが、表序.6.5.である。2 つの調査結果を、全体、男性、女性で比較した。全体・男性・女性ともに、本調査は「配偶者の親」の介護が多く、「親以外の親族」の介護が少ない。そして、「自分の親」の割合は、2 つの調査結果から差がみられない。男性に「自分の親」が多く、女性に「配偶者の親」が多い構造になっている。

介護役割担当の 2 つの調査結果をみたものが、表序.6.6.である。介護役割は、福祉や介護研究の分野で一般的に用いられている「主たる介護者」であるか否かとしている。これまで

表序.6.7.　介護開始時就業状態の２つの調査比較　全体・性別

(%)	全体		男性		女性	
	本調査	「仕事と生活調査」	本調査	「仕事と生活調査」	本調査	「仕事と生活調査」
正規雇用	33.4	33.8	62.5	61.9	23.6	23.2
非正規雇用	38.7	22.5	9.4	6.3	48.6	28.6
自営・その他	17.5	17.3	21.0	23.8	16.3	14.9
無職	10.4	26.4	7.1	7.9	11.5	33.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
N	893	231	224	63	669	168

※「仕事と生活調査」（労働政策研究・研修機構　2006）では、「自営・その他」は「非雇用」という名称で分類している

も家族内で介護を行う場合、役割が存在しているといわれてきた。ここでは調査回答者が自身を「主たる介護者」としているのか否か確認しておきたい。本調査で「主たる介護者である」がやや多い。特に、女性においてこの傾向が顕著である。総じて、2 つの調査とも、「主たる介護者である」のは女性で、「主たる介護者ではない」のは男性である傾向がみられる。先行研究と同様、主たる介護役割を女性が担う傾向は、本調査でも確認できる。

しかし、本報告書では、さらに踏み込んで、家族に女性が複数いる場合は誰が主たる介護者となるのか、男性が主たる介護者になるのはどのような場合であるのか、主たる介護者の決定メカニズムを明らかにしたい。介護役割は家族親族との関係によって多様であると考えられるからだ。また、ここでの「主たる介護者」は、調査対象者の主観によるものであるが、必要とする介護の量や内容は要介護者によって様々であることを踏まえるなら、この主観的介護役割と客観的介護負担の関係も明らかにする必要がある。そして、この介護役割に着目して、介護負担が仕事に及ぼす影響を明らかにしたい。

介護開始時の就業状況を 2 つの調査結果をみたものが、表序.6.7.である。本調査の特性として、有職者（とりわけ、「非正規雇用」者）が多い。しかし、2 つの調査とも男性に「正規雇用」者が多く、女性に「非正規雇用」者、「無職」者が多い構造となっている点は共通している。全体と女性では、本調査に「非正規雇用」者の割合が多く、「仕事と生活調査」に「無職」の割合が多い。男性では、2 つの調査で差異がみられない。

結論として、本調査はモニター調査ではあるが、「仕事と生活調査」の介護経験者との比較において、大きく偏ったサンプルではないと判断することができる。

7　アンケート調査の分析結果概要

「仕事と介護に関する調査」のデータから、家族の介護分担、介護開始時の態勢作りと仕事との両立、介護の状態が安定した時期の仕事との両立、これらの観点から労働者にとって有効な介護休業制度の課題を明らかにした。分析結果は次のように要約することができる。

① 同居家族における介護の担い手は、性別、年齢、就業状況によって様々であるが、主た

る介護者としての役割は「親世代の女性（母）→子世代の女性（娘・妻）→男性（父・息子・夫)」の順で割り当てられている。介護内容や介護を担う時間帯、また精神的な面でも、介護負担は主介護者に偏る傾向がある。

② 介護開始時の態勢作りに関与した労働者ほど、当時の勤務先をやめている。ほとんどの労働者は介護休業を取得せずに、年休、欠勤、遅刻、早退で介護に対応している。連続休暇の必要が生じても、「職場に制度がない」、「制度の内容が使いづらい」、「休業取得したら収入が減る」との理由から、介護休業を取得していない。

③ 介護の状態が安定した時期において、雇用労働者の 4 人に 1 人は、勤務時間短縮等の措置に係る労働時間の調整を行っている。しかし、そうした措置が勤務先で制度化されている労働者は少なく、多くの場合、インフォーマルに行われている。雇用労働者の約 4 割が、今後介護休業を取得したいとしているが、「同僚に迷惑がかかる」「収入が減る」との不安をもつ労働者が 8 割いる。休業取得ニーズがある層においても現実的には、年休やその他の休暇制度の利用、あるいは欠勤、遅刻、早退で介護に対応するとしている。

④ 介護休業制度が利用されるためには、休業期間・取得回数の柔軟化、休業中の経済保障の充実といった利用しやすい制度の構築と、休業しやすい職場環境づくりが重要である。

以下の各章では、アンケート調査のデータ分析を通じて、介護休業制度の利用状況、及び介護と仕事の両立実態を明らかにした。また、アンケート調査結果を補完するため、各章の分析結果の後にヒアリング調査結果を示した。各章の要旨は次のとおりである。

第 1 章　介護役割と介護負担―要介護者と同居する家族の実態―

要介護者と同居する家族において誰が主介護者となり、どのような介護を担っているかを明らかにした。分析結果は以下のように要約できる。

① 同居家族における主介護者の決定には、性別、年齢、同居家族形態、就業状況が関係している。性別はその最たる要因であり、女性は男性より主介護者になる傾向がある。ただし、同じ男性・女性でも自分が主介護者となるか否かは家族形態によって異なる。同居家族に介護を担える母親がいる場合、女性でも、自分より母が主介護者となる傾向がある。男性が主介護者となるのは、介護者となる母や妻がいない場合である。さらに、女性においては介護開始当時の有職者に比べて無職者が主介護者となり、有職のなかでも正規雇用労働者に比べて、非正規雇用労働者や自営業等が主介護者となる傾向がある。

② 主介護者は、その他の同居家族（非主介護者）より、介護内容・各介護時間帯の負担も精神的な介護責任も重い。そして、心身の疲労や仕事との両立の悩みも主介護者の方が高い。

したがって、主介護者で仕事との両立に悩みを抱えている層への支援が必要である。介護の担い手は家族との関係によって変化しやすいため、性別や雇用形態にかかわらず、介護の

実情に応じて仕事との両立を図ることのできる支援が必要である。

第 2 章　介護による離転職と介護休業取得

介護が離転職に及ぼす影響と介護休業制度の利用実態を、介護開始時の対応に着目して分析した。分析結果は次のように要約できる。

①介護開始時に就業していた者のうち約 2 割が介護開始当時の仕事をやめている。退職して現在無職は 7.0%、別の仕事に転職して現在有職は 15.2%である。介護開始時の態勢作りに関与した者ほど、介護による連続した休みが必要であった者ほど、離転職している。介護と仕事の両立に当たり、職場では年休取得、欠勤、遅刻、早退等で対応している。それらの対応でも難しくなったとき、仕事を辞めることになることがうかがえる。

② 介護休業を取得したのは、介護開始時雇用就業者の 1.5%と極わずかである。介護休業を取得しなかった労働者の多くは、連続した休みを必要としておらず、取得しなかった理由に「家族の助け・外部サービスを使って介護に対処できた」、「休日・休暇制度などを活用して介護に対処できた」ことを挙げている。しかし、休業を必要としながらも、「職場に介護休業制度がなかった」、「介護休業制度が使用しづらいものであった」等の理由で、取得できなかった労働者も少なくない。休業を取得しなかった労働者のうち、約 3 割が「休業を取得すると収入が減ると思った」という経済的理由を挙げている。

このように、介護開始時の介護状況が離転職に影響しているが、①職場、②制度の内容、③経済的要因により、介護休業制度は利用されていない。介護休業制度が実効性のある両立支援策として機能するためには、制度の周知徹底、利用しやすい制度の構築、休業取得時の経済的支援の拡大が重要であると言える。

第 3 章　現在の雇用労働者が抱える両立課題

介護の状態が安定した時期の仕事との両立実態を明らかにするため、現在の雇用労働者が仕事の側面で抱える両立課題を雇用形態と介護役割に着目して分析した。分析結果は、以下のとおりである。

① 雇用形態にかかわらず、主たる介護者は介護のために年次有給休暇を多く取得している。

② 雇用労働者の 4 人に 1 人は、短時間勤務、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイム、勤務先からの介護経費援助といった、勤務時間短縮等の措置に係る労働時間の調整を行っている。ただし、そうした措置が勤務先で制度化されている労働者は少なく、多くの場合、インフォーマルに行われている。とりわけ、「非正規雇用・主介護者」にこの傾向が見られる。

③ 何らかの労働時間の調整を行っているのは、介護役割では主介護者、介護を担う時間帯では夕方～夜間（17 時～22 時）に毎日介護を行う者、雇用形態では非正規雇用者、職種では営業・販売職、保安・サービス職、専門・技術的職業、事務職である。また、正規雇用

者は、今後の希望として、何らかの調整を望んでいる。

以上の結果から、介護と仕事生活を両立するために、①介護の状態が安定した時期の両立支援策として勤務時間短縮等の措置を導入し、非正規雇用者にも適用すること、②休業制度や勤務時間短縮等の措置を使用できるように情報の周知徹底を行うことが大事である。

第４章　雇用労働者の今後―介護休業取得希望を中心に―

現在の雇用労働者を対象に今後の仕事生活について、介護休業制度の取得希望と、休業以外の休暇の使用、欠勤・遅刻・早退の見込みを分析した。分析結果は、以下のとおりである。

① 今後の介護休業取得希望は、「正規雇用・主介護者」、介護休業制度が勤務先にある人、同僚・上司・専門部署に相談している人に多い。

② しかし、現実問題として介護休業を取得するとなると、「同僚へ迷惑がかかる」、「収入が減る」といった懸念材料が障壁となっている。現実的な対処法として、年休取得・欠勤・遅刻・早退を見込んでいる。

③ 年休取得の見込みは正規雇用者に、欠勤の見込みは非正規雇用者に、遅刻・早退の見込みは「正規雇用・非主介護者」以外の多くの人びとに見込まれている。

以上の結果から、介護休業制度の利用を高めるためには、①介護に関する相談窓口を設けるなど、労働者に対する介護休業制度の周知徹底を行うこと、②休業期間の代替要員の確保や休業取得者の経済的支援を通じて、介護休業取得の懸念材料を取り払うこと、③年休・欠勤・遅刻・早退に頼らずに済むよう、必要に応じて短期間の取得が可能で申請が容易な介護休業制度にすることが重要といえる。

第５章　地域の在宅介護支援と両立－介護保険サービスを中心に－

介護保険サービスやボランティア・近隣援助といった地域の在宅介護支援と、雇用労働者における仕事との両立の関係を分析した。分析結果は次のように要約することができる。

① 介護保険サービスの利用手続きをした経験のある労働者は、欠勤・遅刻・早退の比率が、介護保険の利用経験のない労働者より高い。欠勤・遅刻・早退を最もしていないのは、自分では利用手続きをせずに介護保険サービスを利用する労働者である。ボランティアや隣人・友人から援助を受ける労働者も欠勤・遅刻・早退をしている。

② 地域の在宅介護支援の利用により、日中に毎日介護する主介護者は減るが、早朝、夕方・夜間、深夜に毎日介護する状況は変わらない。介護支援を利用しても、主介護者は１日の労働時間短縮、週の労働日数短縮、始業・終業時刻の繰上げ・繰り下げ、フレックスタイムといった、勤務時間短縮等の措置に係る労働時間の調整を行っている。

③ 早朝、夕方・夜間、深夜に毎日介護している主介護者は、施設介護のニーズが高い。

要するに、介護保険サービスを始めとする地域の在宅介護支援を利用してもなお、介護者の仕事との両立には困難が伴う。主介護者において、出勤前・帰宅後の介護負担は軽減され

ておらず、介護のために労働時間の調整を行っている実態がうかがえる。企業において、介護休業制度や勤務時間短縮等の措置を整備することは、地域の在宅介護支援にかかわらず重要であることが示唆される。

第６章　介護生活と経済不安

介護による経済不安をもつ層を世帯の収入・介護費用の支出との関係から明らかにする。分析結果は次のように要約することができる。

① 全体の約 3 割が「介護が原因で、家計が苦しくなる」との経済不安をもっており、年齢が若いほど、経済不安がある。

② 家計にとって介護費用の財源となる収入面では、世帯収入が低いほど、要介護者が介護費用を負担していないほど、経済不安がある。

③ 介護保険サービス利用に係る経済負担との関係では、介護施設に入居しているほど、経済不安がある。

このような分析結果から、仕事と介護の両立において、労働者が経済不安をもたずに休業を取得できるためには、経済的下支えが重要であることが示唆される。

第７章　仕事と介護生活の調和：仕事と介護間のコンフリクトを軽減し、介護者へのサポートを通じた、介護ストレスの少ない、充実した介護の実現のために

仕事と介護の調和の取れた生活について、介護ストレスに着目して考察した。分析結果は次のように要約できる。

① 介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは、本人が主な介護者であり介護に量的にも質的にもかかわる程度が大きいほど高まる。女性は男性に比べて、このような状況に置かれる傾向が強い。要介護者の介護の必要度が増すと、特に要介護者に高レベルでの認知症の症状が現れると、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは高まる。

② 仕事との関係では、各種両立支援制度を実際に利用しているものや、同僚や上司、専門部署に介護について相談している者のストレスやコンフリクトの程度は高水準であり、やむを得ず制度利用や相談せざるを得ない状況に追い込まれている。一方で、多くが介護休業を取らずになんとか介護と仕事のやりくりをしているが、この実態の背後には介護休業を取得しづらい組織風土がある。

したがって、制度の拡充や利用そのものを促すよりも、職場の理解や介護者を支える組織風土を醸成することがいかに重要であるかがこれらの分析結果から示唆される。これがなければ制度導入の効果は現れてこないといえよう。

終章　要約とインプリケーション

各章の分析結果から、介護休業制度について得られる政策的インプリケーションは、次の

ように要約することができる。

① 介護休業制度が利用されるためには、介護の実情に応じて、休業取得期間や取得回数の規定を柔軟にすること、休業期間中の経済的保障を充実させることが重要である。現状において、介護によって仕事を休む必要が生じた場合、年休、欠勤、遅刻、早退で対応しており、介護休業制度は利用されていない。

② 介護の状態が安定した時期の両立支援策として、勤務時間短縮等の措置の拡大が重要である。この時期の介護においては、労働時間の短縮、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイムによって仕事との両立を図っているが、多くの場合、職場に制度はなく、インフォーマルに行われている。

③ 制度内容を利用しやすいものにすると共に、その周知徹底と休業できる職場風土の醸成により、休業を申請しやすい職場環境を形成することが重要である。家族介護への関わり方は多様であるため、企業は介護を担う労働者の特定が難しい。その一方で、介護休業取得ニーズのある労働者においても、介護休業制度の有無を把握していない者や、休業取得に伴う同僚への迷惑などの不安をもつ者は多い。

現行の介護休業制度には、家族介護を担う労働者の実態に即していない面がある。家族介護を担う労働者が退職せず、介護と仕事を両立できるよう、休業しやすい職場風土を醸成するとともに、介護の実態に応じた介護休業制度を構築する必要がある。

第１章　介護役割と介護負担
―要介護者と同居する家族の実態―

1　はじめに

本章の目的は､要介護者と同居する家族の介護役割と介護負担を明らかにすることである。

家族介護において、今日でも女性が介護を担っていることは先行研究でたびたび指摘されている。しかし、同じ家族責任でも、育児においては、父母が養育責任を負っており、親子という続柄から両立課題をもつ労働者を特定することができる。しかし、介護については、誰が介護役割を担うかは、一律には決定されない。家族に複数女性がいる場合、最も介護を担うのは誰か。また男性が介護を担うとしたらそれはいかなる状況か。介護役割がどのように決定されているか、明らかにする必要がある。

これまでの老人介護や福祉分野の研究から、介護役割には主たる役割を果たす者とそうでない役割を果たす者がいることがわかっている。主たる役割の介護者ほど、要介護者の介護をしているという。しかし、実際にどのような介護を行っているのか、とりわけ役割によって、介護内容にどのような差異が見られるのかを詳細に検討した分析はない。本調査では、自分がどのような役割を担っているかは主観による判断であるが、その一方で、客観的にどのような介護負担を負っているかを尋ねている。この２つの項目を重ね合わせることで、両者の関係に差異があるのかどうかを確認することができる。

そもそも介護者の負担は、要介護者が必要とする介護の量や内容によって様々である。そこが、必要な保育の量や内容とその期間を子の発達過程に照らして予測することができる育児と大きく異なるところである。介護が仕事に及ぼす影響を明らかにするためには、まず要介護者のいる家族がどのような介護負担を負っているのかを明らかにする必要がある。

本章では、主たる介護役割に関して、データ分析を行う。主たる介護役割とは一体、誰が担うのか、また役割の違いによって介護負担がどの程度異なるのか、主たる介護者とは介護においてどのような存在なのか、これらの問いをデータから明らかにする。この分析を通じて、序章で提起した課題「①家族においていかなる態勢で介護に対応し、誰が介護を担っているか」を明らかにしたい。次章以降の分析（介護による仕事への影響）を行うためにも、まずは家族の中での介護役割の構造・実態を理解しておく必要がある。

2　要介護者の特徴

（1）要介護者との続柄（性・年齢別）

家族の介護役割を分析する前に、サンプルの要介護者がどのような特徴をもっているか、要介護者との続柄、要介護度、認知症の有無を確認しておこう。

まずは、回答者本人と要介護者の続柄から確認する。要介護者の続柄を、全体、性別、年

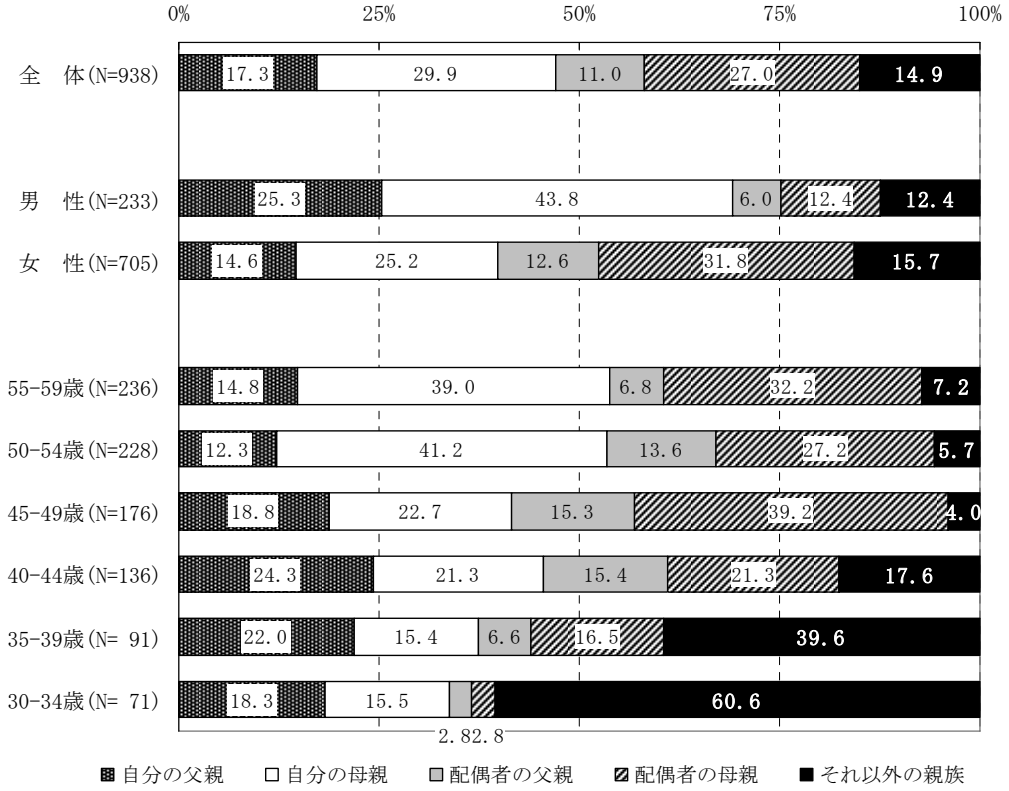
齢別に集計した結果が図 1.2.1.である。

全体では、「自分の母親」（29.9%）、「配偶者の母親」（27.0%）が多い。母親が要介護者のケースが多く、次いで、父親（「自分の父親」、「配偶者の父親」）が占める。「それ以外の親族（祖父母・配偶者・兄弟姉妹・その他の親族）」が約 1 割である。本報告書では、高齢者介護に焦点を当てているため、配偶者や兄弟姉妹が若いサンプルや子どもが要介護者のサンプルは分析対象から除外している。その結果、親が要介護者であるサンプルが大半を占めているのである。

男性では、「自分の母親」が多い。「自分の父親」を含めると、約 7 割が自分の親である。女性では、「配偶者の母親」が多い。女性において、配偶者の親と同居し、彼らを介護するケースは多いことが確認できる[1]。要介護者の続柄は同居形態によって、異なってくる。

年齢別では、45 歳以上では、親の介護がほとんどを占める。しかし、「それ以外の親族」が要介護者である割合は、「40-44 歳」で 17.6%、「35-39 歳」で 39.6%、「30-34 歳」で 60.6%となっている。若い世代では、親以外の要介護者がいる。

図 1.2.1.　要介護者との続柄
－全体・性別・年齢別－



[1] 「全国家族調査（NFR98）」のデータ分析でも同様の結果が報告されている（安藤　2004）。

（2）現在の要介護者の要介護度（性・年齢別）

家族の介護負担は、要介護者の状態によって様々であると考えられる。それでは、要介護者はどの程度の介護を必要としているだろうか。要介護者が受けている要介護認定の状況を見ることにしよう。これにより、介護の必要度を概観することができる。

ちなみに、要介護度の基準は、「要介護認定等に係る介護認定審査会による審査及び判定の基準等に関する省令」（平成 11 年 4 月厚生省）による、以下の「要介護認定等基準時間」を用いて判定されている。

要介護認定等基準時間の分類

- 直接生活介助　－　入浴、排せつ、食事等の介護
- 間接生活介助　－　洗濯、掃除等の家事援助等
- 問題行動関連介助　－　徘徊に対する探索、不潔な行為に対する後始末等
- 機能訓練関連行為　－　歩行訓練、日常生活訓練等の機能訓練
- 医療関連行為　－　輸液の管理、じょく瘡の処置等の診療の補助等

要支援は、上記 5 分野の要介護認定等基準時間が 25 分以上 32 分未満である状態またはこれに相当する状態を指す。

要介護 1 は、上記 5 分野の要介護認定等基準時間が 32 分以上 50 分未満である状態またはこれに相当する状態を指す。

要介護 2 は、上記 5 分野の要介護認定等基準時間が 50 分以上 70 分未満である状態またはこれに相当する状態を指す。

要介護 3 は、上記 5 分野の要介護認定等基準時間が 70 分以上 90 分未満である状態またはこれに相当する状態を指す。

要介護 4 は、上記 5 分野の要介護認定等基準時間が 90 分以上 110 分未満である状態またはこれに相当する状態を指す。

要介護 5 は、上記 5 分野の要介護認定等基準時間が 110 分以上である状態またはこれに相当する状態を指す。

これだけでは、要介護度がどのような介護を必要としているか理解しにくい。そこで、調査で扱った 6 つの介護内容項目について、介護を必要とする割合を要介護認定度別に示そう。その結果が図 1.2.2.である。

要介護度を問わず、「通院介助」の必要が高いサンプルであることがわかる。それ以外の項目については、介護度が上がるにつれて、要介護者が、具体的な介護（「起床介助」、「衣服の脱着衣・身なりの保清」、「食事の介助」、「トイレの介助」、「入浴介助」）を必要とする割合が増加してくる。「要介護 3」を超えると、すべての項目で、ほぼ 8 割以上が「必要がある」と回答する。要介護者の介護度に応じて、身体援助・家事援助の必要性が変わってくることがわかる。

こうした介護の必要性を踏まえて、図 1.2.3.において、要介護認定を受けたことがあるサ

ンプルを、全体、性別、年齢別に集計した結果を見よう。本報告書の考察対象は、要介護者ではなく介護者であるが、要介護者の状態は介護者にも影響を及ぼす。そこで、介護者である調査対象者の性別や年齢によって、要介護者の状態に偏りがないか、以下の分析によって確認しておきたい。分析データがモニターから得られたものであることから、回収サンプルの特性を示し、回答者である本人の傾向を押さえておく必要がある。

図 1.2.2.　要介護度別必要とする介護内容の割合
－全体－

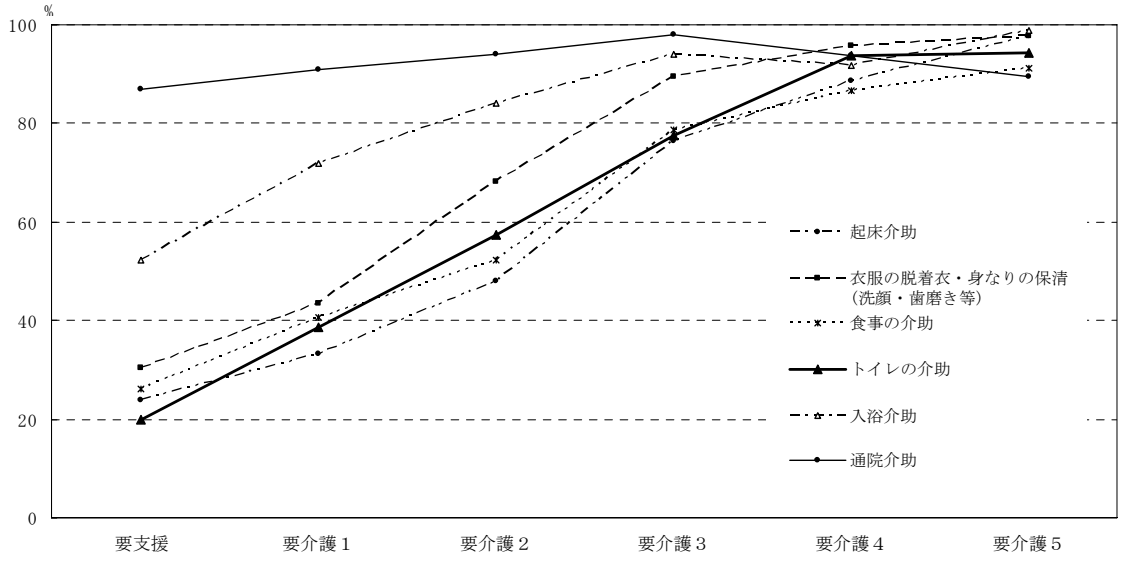
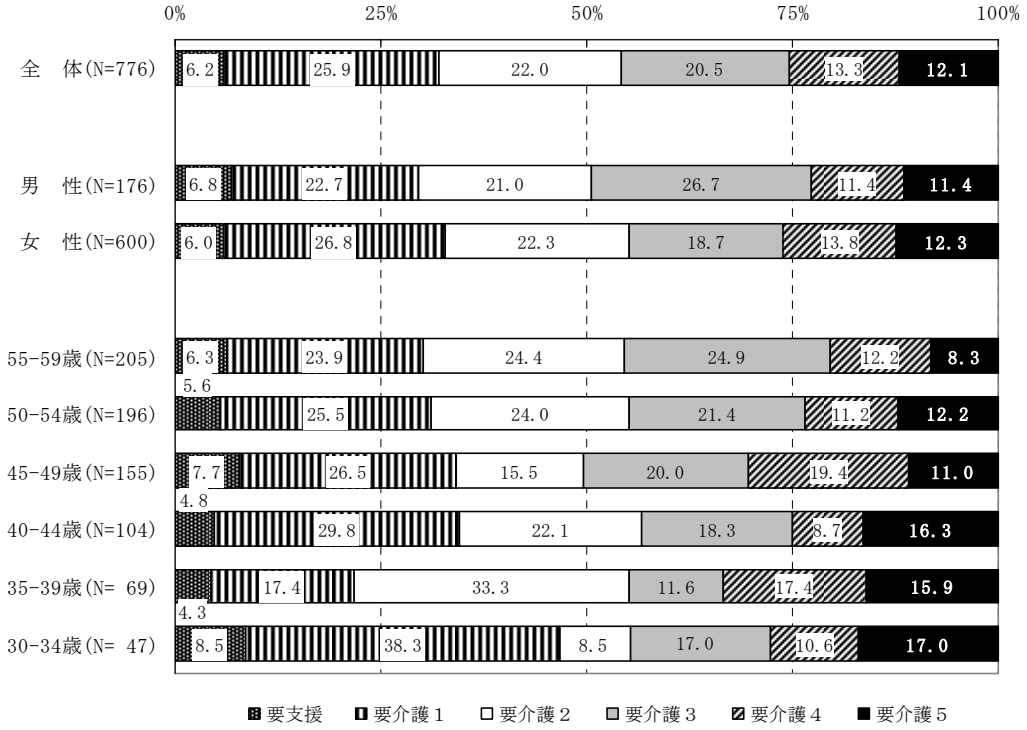


図 1.2.3.　要介護者の要介護度
－全体・性別・年齢別－



※認定を受けているサンプルのみ

全体では、「要介護 1」の割合が最も多い（25.9%）。以下、「要介護 2」（22.0%）、「要介護 3」（20.5%）が 2 割である。高レベルの「要介護 4」（13.3%）、「要介護 5」（12.1%）の人はおよそ 4 人に 1 人の割合である。「要支援」は 6.2%である。あくまでも、要介護度という指標でしかないが、全体的に重度の要介護者は少なく、軽度～中程度の要介護者が比較的多いサンプルとみなすことができる[2]。

性別では、男性に「要介護 3」がやや多く。女性に「要介護 2」と「要介護 4」「要介護 5」の割合がやや多い。しかし、介護を必要とする状態が同じであっても、認定時の要介護者の体調等の諸事情によって、要介護度が 1 段階上がったり下がったりすることは珍しくない。こうした事情を踏まえるならば、全体として、要介護度に男女で大きな偏りはない。

年齢別では、「30-34 歳」に「要介護 2」が多く（38.3%）、「35-39 歳」に「要介護 3」が多い（33.3%）。「要介護 5」の割合は、「30～44 歳」までに多い。これは要介護者が祖父母であり、高齢であることの影響と思われる。こうした違いは確認されるが、「要介護 2」以下と「要介護 3」以上で大まかに分けてみると、年齢別に関しても、要介護度に大きな偏りはみられない。つまり、特定の年齢層において要介護者が介護を必要とする程度が著しく高い、あるいは逆に低いといった傾向はないと言える。

（3）認知症の有無（性・年齢別）

要介護者に認知症の症状があるのかどうかも確認しておこう。認知症のある要介護者を抱える場合、介護生活が大変だとの報告がヒアリングでもあった。本サンプルでは、どのくらいの要介護者に認知症の症状があるのか[3]。全体、性別、年齢別に集計した結果が図 1.2.4.である。これで介護の必要度を概観することができるだろう。

全体では、認知症(痴呆)が「あり」との回答は 44.2%である。要介護者の半数近くに認知症があり、介護生活をしているということだ。

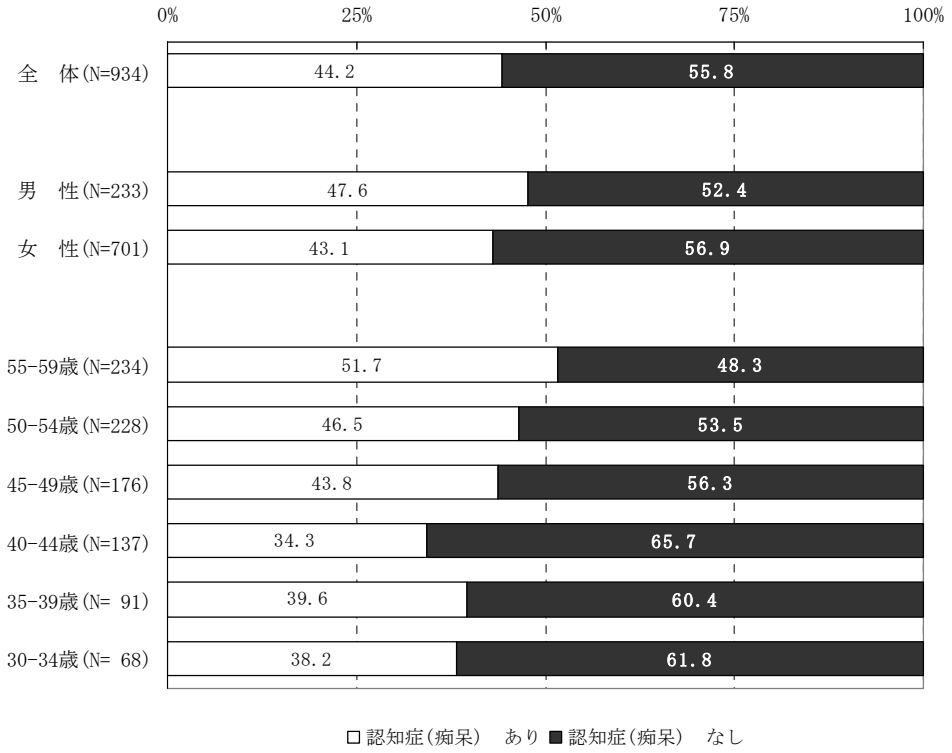
性別において差はないが、年齢別をみると、認知症「あり」が最も多いのは、「55-59 歳」（51.7%）である。最も少ないのは、「40-44 歳」（34.3%）である。45 歳以上では、認知症の要介護者が増えている。図表は割愛するが、要介護者の年齢が高いほど認知症のある比率は高くなる。そして、こうした要介護者の状況と調査対象者本人との続柄においては、本人の年齢が高い層では、認知症のある要介護者は自分や配偶者の親であるのに対し、若年層において認知症のある要介護者は祖父母である。こうした続柄の違いも考慮するならば、認知症のある割合が高く、しかも要介護者が老親である 45 歳以上の高い年齢層において、認知症に伴う介護負担は重くなっていることがうかがえる。

---

[2] 「介護サービス世帯調査」(厚生労働省　2000)では、認定された人びとを 100%とした場合、要支援者(12.3%)、要介護 1(24.2%)、要介護 2(20.6%)、要介護 3(15.7%)、要介護 4(14.3%)、要介護 5(11.8%)となっている。

[3] 厚生労働省の高齢者介護研究会の報告書『2015 年の高齢者介護』（2003）でも、認知症高齢者の増加が問題化され、予防策が講じられている（http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/kentou/15kourei/index.html）。

図 1.2.4.　要介護者の認知症の有無
－全体・性別・年齢別－



3　主たる介護者は誰なのか？

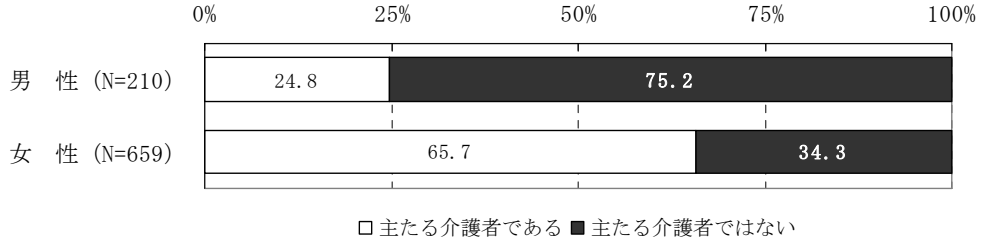
要介護者の状態について見てきたが、要介護度については、性別・年齢による大きな偏りは見られなかった。それよりも、これから分析する要介護者以外の家族との関係の方が、調査対象者の介護負担に大きく関係している。また、認知症に伴う介護負担は、とりわけ高い年齢層で重いことがうかがえる。しかし、その負担をどのように分担するかは、以下の分析で示すように、やはり家族における役割によって異なっている。

家族の中で、要介護者の介護に積極的に関わる人もいれば、そうでない人もいる。本節では、介護役割の担当に焦点を当て、介護役割を規定する構造が家族内に存在するのかどうかを明らかにする。誰かに介護の負担が集中するということは、その人が仕事に従事している場合、両立への困難があると考えることができる。仕事の側面から介護者に対する支援を提供するためにも、誰が大変なのかを知ることは重要である。

(1) 性別

家族社会学の先行研究では、性別によって介護役割が規定されているとされている。「介護サービス世帯調査」(厚生労働省　2000)でも女性の関与が多数を占めた。春日(1997)(2001)、笹谷（1999)、藤崎編（2000)、藤崎（2002)、下夷（2003)、春日井（2004）等、女性と介護の研究は多い。女性は家族役割を多く担う。そこには親の介護生活についても含まれる。こうした先行研究は、ケアを担う女性の存在、性別役割構造を解き明かしている。

図 1.3.1.　介護役割担当
－性別－



本サンプルでも、性別によって介護役割に差があるのかどうかを分析してみよう。その結果が図 1.3.1.である。介護役割の担当は、「主たる介護者である」と「主たる介護者ではない」の 2 区分とした。役割による介護内容の違いの有無については、次節で分析する。

図より、「主たる介護者である」のは、女性に多い（65.7%）。男性（24.8%）と比べて、圧倒的に女性が主たる介護者になっていることは一目瞭然である。先行研究で指摘されてきた性別役割をここでも確認することができる。

しかし、介護役割を規定する要因をもう少し丁寧に見てみよう。要介護者および他の家族との関係性によって、介護役割が変わることはこれまでにも報告がある（竹永　1998）。図 1.3.1.においても、女性の中で主たる介護者でない者が 34.3%いる一方で、男性の中にも主介護者が 24.8%いる。なぜ同じ性別でもこうした違いが表れるのか。すでにアンケート調査を作成するにあたって実施したヒアリング調査の知見からも、要介護者・同居している家族・本人の関係によって、本人の介護へ関わり方が異なっていた。性別のほかにも、介護役割担当を決める要因が存在すると考えられる。以下、介護役割と関係のある要因をみていこう。

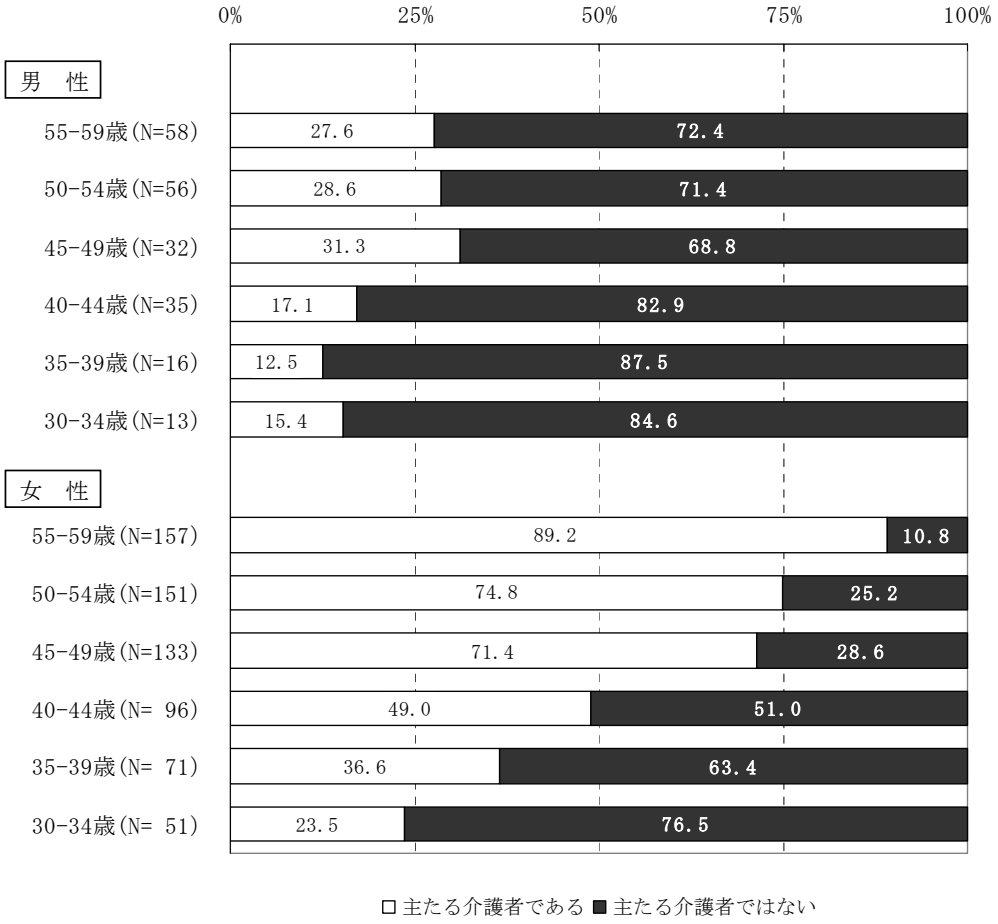
（2）年齢別

図 1.3.2.は、本人の年齢別に介護役割担当をみたものである。上段が男性の結果、下段が女性の結果である。

男性では、もともと「主たる介護者である」の割合は少ないが、45 歳を境にして「主たる介護者」の占める割合が多くなる。44 歳までは、主介護者になることは少ないものの、45 歳を過ぎれば男性であっても、主介護者になる可能性も出てくる。

女性では、年齢による傾向が明白にあらわれている。年齢が高くなるほど、「主たる介護者である」回答も多くなる。「55-59 歳」では、89.2%が主介護者である。若年層では、女性であっても主介護者になっていないことがわかる。このように年齢によって、介護役割担当が規定されていることがわかる。その背景には、要介護者の続柄と本人以外の同居家族の関係があると考えられる。

図 1.3.2.　介護役割担当
－年齢別（性別）－



（3）同居家族形態別

介護役割は、要介護者の続柄と同居家族の状況によっても変わってくる。親が要介護者であっても、無条件で主介護者が子ども（もしくは配偶者）となるとは限らない。父親が要介護者の場合、母親が健在であれば、主介護者になりうる。男女別に分けて、要介護者の続柄別に、誰が主たる介護役割を担当しているのかをみたものが、表 1.3.1.である。

まず、男女問わず、主たる介護役割の担い手は実に多様であることがわかる。本人を取り巻く要介護者と同居家族成員が各家庭でさまざまだからだ。しかし、多様でありながらも、誰が主たる介護者になるのか、いくつかのパターンが読み取れる。

男性の全体をみると、「自分（=本人)」が主たる介護者になるのは 24.9%である。それを上回っているのは、「配偶者（=妻)」（34.0%）である。「同居の母」も 24.9%である。そして、要介護者が「自分の父親」の場合、「同居の母」が主介護者になっている割合が 63.0%と最も高い。母親が介護を担える場合は、彼女が主たる介護役割を担う傾向がある。その母親が要介護者になってしまった場合、「自分」（33.3%）も主たる介護者となる割合は高くなるが、それ以上に「妻」（40.9%）が主介護者になっている。また、「妻の父親」、「妻の母親」

表 1.3.1.　主たる介護者　－要介護者の属性別（性別）－

(%)

			主たる介護者					N (100.0)
			自分（本人）	配偶者（男性→妻 女性→夫）	同居の母（自分+配偶者）	同居の父（自分+配偶者）	それ以外の親族	
男性		全　体	24.9	34.0	24.9	10.5	5.7	209
	要介護者の属性	自分の父親	27.8	7.4	63.0	0.0	1.9	54
		妻の父親	9.1	36.4	45.5	0.0	9.1	11
		自分の母親	33.3	40.9	0.0	18.3	7.5	93
		妻の母親	4.2	87.5	0.0	4.2	4.2	24
		それ以外の親族	14.8	14.8	48.1	14.8	7.4	27
女性		全　体	65.6	3.5	22.4	6.4	2.0	655
	要介護者の属性	自分の父親	39.8	0.0	57.1	0.0	3.1	98
		夫の父親	45.6	3.8	49.4	0.0	1.3	79
		自分の母親	89.3	1.2	0.0	6.5	3.0	168
		夫の母親	79.2	8.7	0.0	12.1	0.0	207
		それ以外の親族	39.8	0.0	50.5	5.8	3.9	103

が要介護者であるサンプルは少ないが、分析結果を見る限り、男性が妻の父母の主介護者となる割合は低い。このような結果から、男性は、母、妻と同居していれば、自分は主たる介護者にならないと言える。男性よりも女性が介護を担う性別役割を改めて確認できる結果である。

では、女性の中でも、主介護者となる者とそうでない者の違いはあるだろうか。同じく表1.3.1.において、全体をみると、「自分（=本人）」が主たる介護者になるのは 65.6%である。「同居の母」が 22.4%である。「配偶者（=夫）」（3.5%）は、ほとんど主介護者にならない。「自分」の次に主介護者となる割合は高いのは、「同居の母」（22.4%）であるが、要介護者が「自分の父親」の場合は、この関係が逆転し、「同居の母」が主介護者であるのは 57.1%、「自分」は 39.8%である。つまり、女性においても、母親が介護を担える場合は、彼女が主たる介護役割を担う傾向がある。その母親が要介護者になってしまった場合、「夫」が主介護者になることは稀であり、「自分」が主たる介護者となっている。このように女性は、介護を担える「同居の母」がいれば、主たる介護者にならなくて済むが、母親が不在もしくは要介護者になった時点で、自分が主介護者になっていることがわかる。

こうした分析結果から、男女双方にとって、要介護者ではない母と同居していること、また、男性においては妻と同居していることが、主たる介護役割を規定する上で重要であることがわかる。そこで、主たる介護役割分担を、母の有無と配偶者の有無を組み合わせた家族形態別にみていくことにしよう[4]。その結果が、図 1.3.3.である。

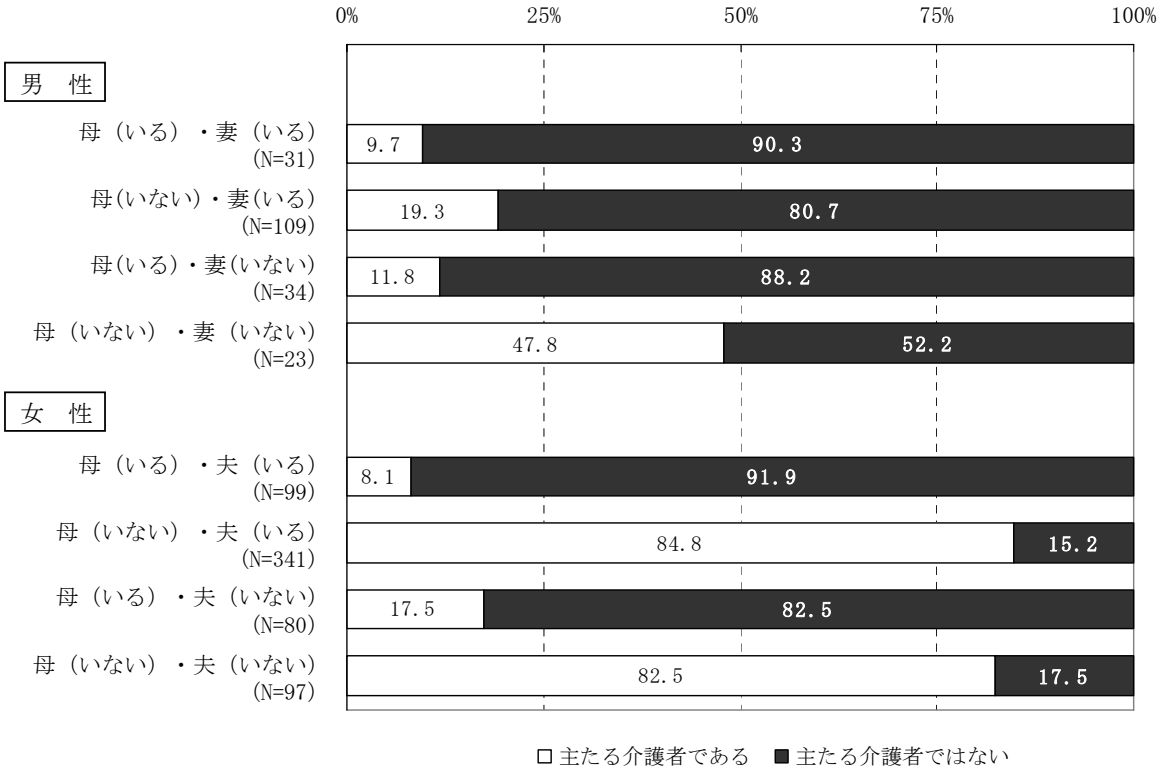
[4] 要介護者が母もしくは配偶者の場合、同居家族としては除いている。

男性では、「母（いる）・妻（いる）」場合、主介護者（9.7%）にはなっていない。「母（いない）・妻（いる）」場合でも、主介護者（19.3%）にはなっていない。男性は、母がいること、または妻がいることによって、主たる介護役割を担わずに済む。男性で唯一、主介護者になる割合が高いのは、サンプル数が 23 名と少ないものの、「母（いない）・妻（いない）」場合である（47.8%）。家族に介護を担える母や妻がいなければ、必然的に男性が主介護者として介護に関わらなくてはならない。こうした分析結果から、今後、未婚男性が増えることにより、男性においても、仕事と介護の両立問題は切実になると予想される。現時点では数が少ないので、大きく社会問題化はされていないが、やがてより多くが経験する事態となったときに、仕事の側面からも何らかの対応が求められるだろう。

女性では、「母（いる）・夫（いる）」場合、主介護者（8.1%）にはなっていない。「母（いる）・夫（いない）」場合でも、主介護者（17.5%）にはなっていない。女性は、母親が健在であることによって、主たる介護役割を担わずに済む。しかし、母親が不在もしくは要介護者になってしまったら、本人が主介護者になる。「母（いない）・夫（いない）」のうち 82.5%が、「母（いない）・夫（いる）」のうち 84.8%が、「主たる介護者である」という。女性にとって、夫は主たる介護者となってくれない。小山（2001）でも指摘されているが、女性にとっては、母親が頼りなのである。

要するに、主たる介護役割の担い手は、「親世代の女性（母）→子世代の女性（娘・妻）→

図 1.3.3.　介護役割担当
－同居家族形態別（性別）－



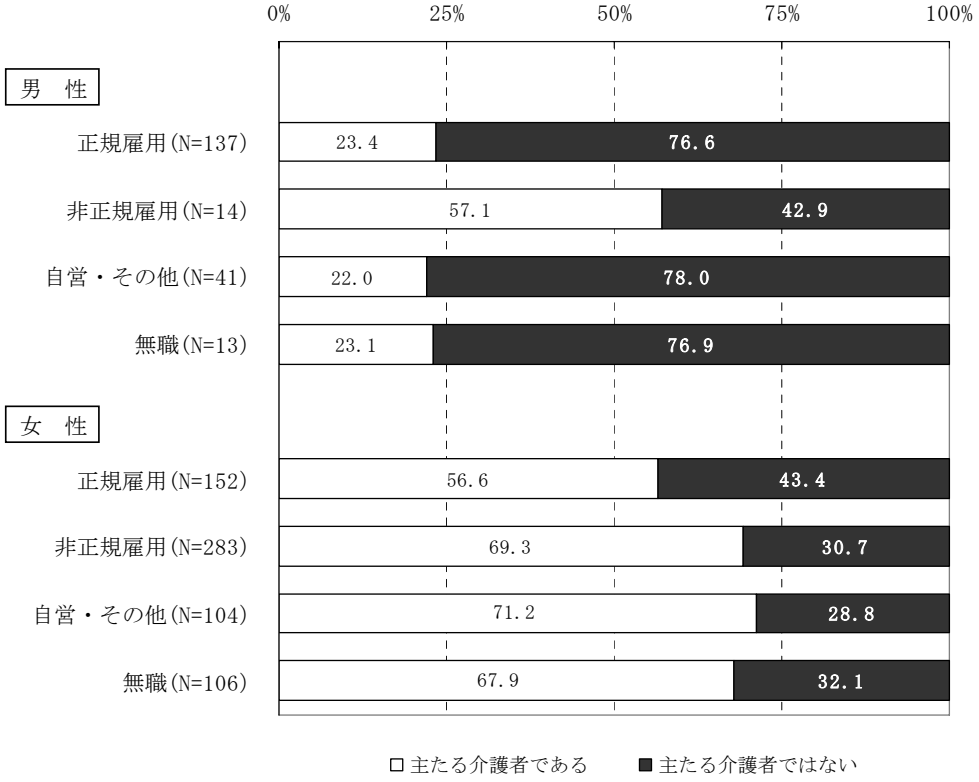
男性（父・息子・夫)」の順で割り当てられる傾向がある。女性が介護を担っていることは、ここでの分析結果からも明らかである。しかし、もう一つ、介護役割は家族形態によって変化しやすいことも重要である。この分析結果から、介護と仕事の両立を、家族形態の多様化の問題としてとらえるだけではなく、男女双方の問題としてとらえることの重要性が示唆されるのである。

（4）介護開始時の就業状況別

前田（2000）は、介護役割は女性の就業可能性を低下させることから、介護による離職の実態を指摘する。その一方で、岩本（2000）は、家族介護において、就業していない者が介護を担うという逆の因果もあることを指摘している。ここでは、介護役割の規定要因として、岩本（2000）で指摘されるように、就業状況によって、介護役割担当に差が生じるか、検討しよう。本調査（=「仕事と介護に関する調査」）では、現職とは別に、介護開始当時の就業状況を取り上げている。本人が介護を開始した当時の就業形態別(「正規雇用」、「非正規雇用」、「自営・その他」、「無職」）に集計を行うことにより、当時の就業状況が介護役割に及ぼす影響を明らかにしよう。その結果が図 1.3.4.である。

男性では、当時の有職者と無職者とで介護役割に違いはなかった。むしろ、サンプルは 14 件と少ないものの、当時の「非正規雇用」が、現在「主たる介護者である」という（57.1%)。

図 1.3.4.　介護開始時の就業状況別介護役割担当
－性別－



女性では、当時「無職」者の 67.9%が「主たる介護者である」という。ただし、有職者でも、「自営・その他」(71.2%)、「非正規雇用」(69.3%) で、主介護者である割合が多い。「正規雇用」だった人の主介護者割合が最も低い (56.6%)。

男女差はあるが、介護開始時の就業状況によって、介護役割担当が規定されていることがわかる。

(5) 主たる介護者の規定要因

以上のように、クロス分析の結果から、いくつかの要因によって、介護役割担当が規定されていることが明らかとなった。性別による規定が明白である。しかし、他にも年齢・同居家族形態・介護開始時の就業状況によって、主介護者となる／ならないが関係している。

そこで、これらの要因をすべて投入した場合、それぞれの要因の効果がどのくらいあるのか、詳細に検討してみよう。従属変数を、自分が「主たる介護者である」として、いくつかの独立変数を投入して、男女別にロジスティック回帰分析を行った結果が、表 1.3.2 である。ロジスティック回帰分析は、ある事象が起こる確率を予測する方法であり、次のような式として表される。

$$\log(P/1-P)=b_0+b_1X_1+b_2X_2+\cdots\cdots b_nX_n \qquad (1)$$

Ｐは事象が発生する確率。ここでの課題でいうと、本人が主たる介護者である確率である。ロジスティック回帰分析は、主たる介護者ではない確率（１－Ｐ）に対する、主たる介護者の確率Ｐの比率、つまり見込み（Ｐ／１－Ｐ）を、X_1, X_2……X_n 等の説明変数で予測する。(1) 式はこの見込みを対数の形で定式化したものである。

表 1.3.2.は、主たる介護者であるか否かの分岐を予測するロジットモデルにより推計した結果である。従属変数は主たる介護者である場合に 1、そうでない場合に 0 としている。従属変数の効果がプラスであるほど主介護者である確率が高くなり、マイナスであるほど非主介護者の確率が高くなる。

モデルは 2 つ用意した。1 つ目は、介護開始時の就業形態として、有職か無職かを独立変数として投入したものである。2 つ目は、有職者のみを取り出し、「正規雇用」を基準にして、「非正規雇用」、「自営・その他」の効果をみたものである。それでは、順に結果をみていくことにしよう。

まず、全体の分析結果をみる。

男性では、同居家族形態で有意な項目があった。「母（いる)・妻（いる)」に比べて、「母（いない)・妻（いない)」人は、主たる介護者になっていることがわかる。

女性では、年齢、同居家族形態、同時の就業状況で有意な項目があった。効果が強いものから順に示すと、まず、「母（いる)・夫（いる)」に比べて、「母（いない)・夫（いない)」人、「母（いない)・夫（いる)」人、「母（いる)・夫（いない)」人は、主たる介護者になっている。次いで、介護開始時に「無職」だった人、現在の年齢が高齢な人ほど、主たる介護

表 1.3.2.　主たる介護者を規定する要因　－性別－

【従属変数】主たる介護者は自分=1　　ロジスティック回帰分析

	全　体				介護開始時　有職者のみ			
	男　性		女　性		男　性		女　性	
	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）
年齢（現在）	0.039	1.040	0.096 **	1.100	0.063 +	1.065	0.089 **	1.093
現在の同居家族形態　vs.母（いる）・妻/夫（いる）								
母（いない）・妻/夫（い　る）	0.540	1.717	3.937 **	51.268	0.110	1.116	3.785 **	44.047
母（い　る）・妻/夫（いない）	0.366	1.442	1.242 *	3.463	-0.117	0.889	1.106 *	3.022
母（いない）・妻/夫（いない）	2.108 **	8.230	3.874 **	48.123	2.178 **	8.832	3.688 **	39.979
介護開始時　有職/無職（有職=1）	0.604	1.830	-0.613 +	0.542	－	－	－	－
介護開始時就業形態　vs.正規雇用								
非正規雇用	－	－	－	－	2.157 **	8.643	0.431	1.538
自営・その他	－	－	－	－	-0.527	0.590	0.438	1.550
定数	-4.560 *	0.010	-6.311 **	0.002	-4.939 **	0.007	-6.776 **	0.001
χ2乗	14.301 *		326.224 **		26.307 **		266.065 **	
-2 対数尤度	179.505		461.706		156.576		392.546	
Cox & Snell R 2 乗	0.072		0.418		0.136		0.411	
Nagelkerke R 2 乗	0.113		0.573		0.213		0.563	
N	192		603		180		502	

+ p<0.1 * p<0.05 ** p<0.01

者になっていることがわかる。女性の場合、無職者に主介護役割を担当させている。

次いで、介護開始時、有職者のみでの分析結果をみる。

男性では、「母（いない）・妻（いない）」人の他に、当時「非正規雇用」者、現在の年齢が高齢な人が、主たる介護者になっている。男性では、「正規雇用」者と比べて、「非正規雇用」者に、主介護役割の担当が規定されていることがわかる。

女性では、「母（いない）・夫（いない）」人、「母（いない）・夫（いる）」人、「母（いる）・夫（いない）」人、現在の年齢が高齢な人ほど、主たる介護者になっている。女性の場合、「正規雇用」と比べて、他の雇用形態においても、主介護役割の担当に差はみられない。

ロジスティック回帰分析を行った結果、同居家族形態、年齢、就業状況によって、主たる介護役割が規定されていることがわかった。家族内で、誰が主たる介護者になるのか、その規定構造がある。それではこの介護役割によって、関与する介護内容にはどのような差異があらわれるのであろうか。

4　介護役割別にみる介護内容・責任・心身への負担

主たる介護役割がどのように決定されるのか分析してきた。しかし、調査データの「主たる介護者」とは、あくまでも調査対象者の主観的判断によるものである。主観的役割と客観的介護負担との関係を分析によって改めて明らかにする必要がある。とりわけ、必要とする介護の量や内容は、要介護者の状態によって様々であることから、客観的にどのような介護

負担を介護者が負っているのか明らかにすることが重要である。

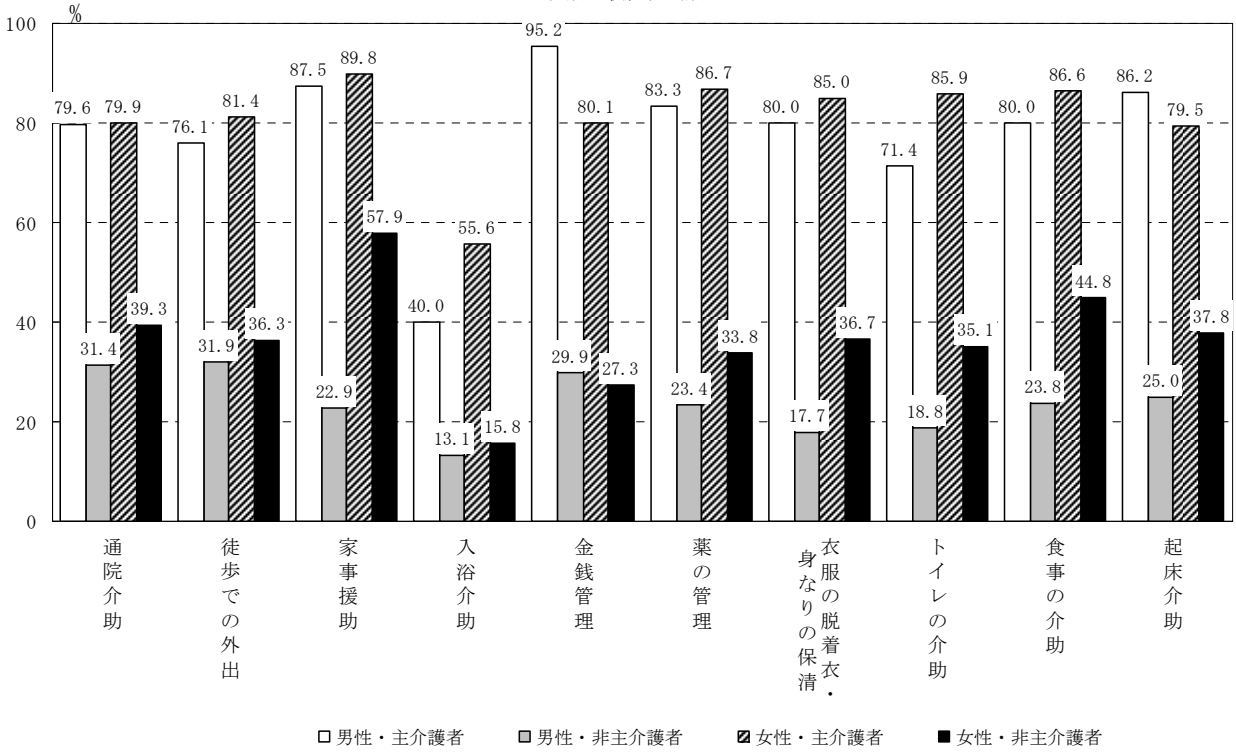
本報告書では、在宅介護における身体介助や家事援助といった行動面での介護負担と仕事との両立の関係に着目していることから、対象者が担っている身体介助や家事援助の内容をまず明らかにする。また、介護と仕事の両立に当たって労働時間の調整が一つのポイントであることから、介護を担っている時間帯を分析しよう。さらに、こうした行動面での負担とは別に、自分の代わりとなる介護者がいないという介護責任、介護に伴う心労といった精神的負担もまた仕事との両立に影響する要因と考えられる。これらの観点から、主たる介護者であるか否かによって、介護負担がどの程度異なるのか明らかにしたい。

（1）関与している介護内容と時間帯

図 1.4.1.は、要介護者が必要とする介護内容について、性別と介護役割別を組み合わせた 4 タイプ別にみたものである。図中の数値は、それぞれの介護を本人が「している」％である。

ここで取り上げている 10 項目すべてにおいて、性別にかかわらず、「主介護者」は「非主介護者」よりも、「している」ことがわかる。「主介護者」は、要介護者が必要とする介護内容を行う。唯一、「入浴介助」を行うことは少ないが、それ以外は「主介護者」であれば、70％以上が行っている。男女による差は少ない。「男性・主介護者」行っている項目として、「金銭管理」、「家事援助」、「起床介助」などがある。「女性・主介護者」が行う項目として、「家事援助」、「薬の管理」、「食事の介助」、「トイレの介助」がある。

図 1.4.1.　行っている介護内容
－性別×役割担当別－

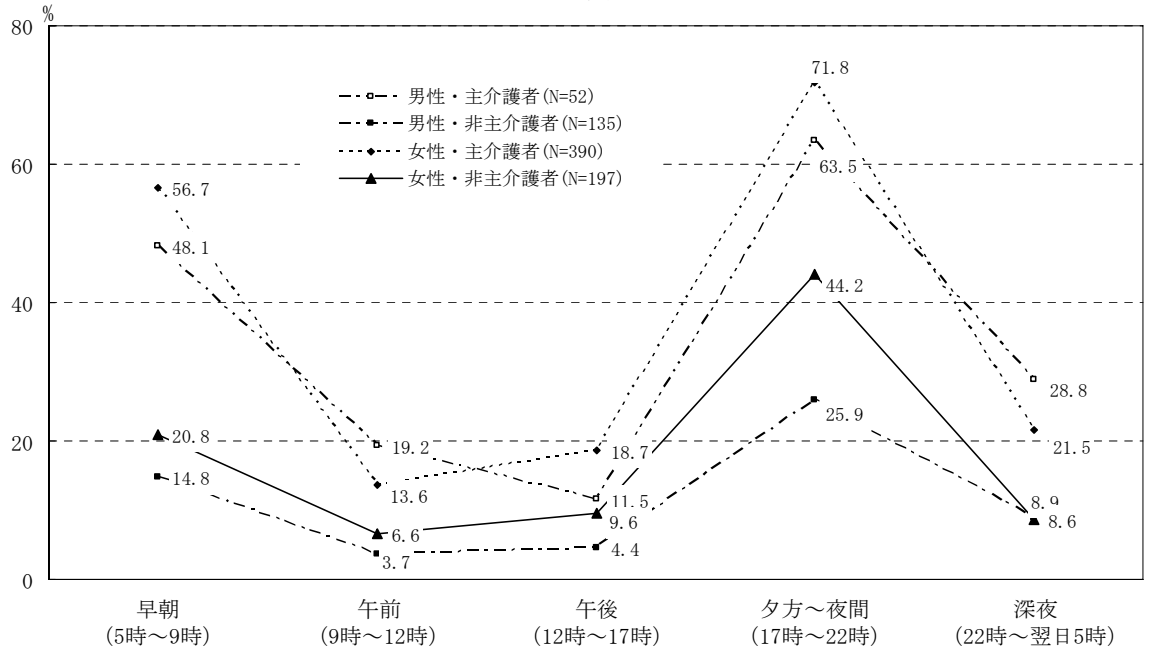


「非主介護者」は要介護者に介護の必要があっても、本人が関わる割合は低い。また、男女差もある。女性の方が、男性よりも「している」回答が多い項目がいくつかある。列挙すれば、「家事援助」、「衣服の脱着衣・身なりの保清」、「食事の介助」、「トイレの介助」、「起床介助」などである。たとえ「非主介護者」であっても、女性に家事援助・身体援助が行われている（安藤　2004）ことがわかる。

すでに介護時間については、総務省が 2001 年に行った「社会生活基本調査」によると、介護・看護時間は、2 時間 35 分となっている。男女別では、女性が 2 時間 39 分と、男性の 2 時間 19 分に比べてやや長くなっている（総務省統計局　2001）。しかし、必要とする介護の内容や量は要介護者の状態によって様々である。そのため、必要とする介護時間の長さが多様であるだけでなく、介護への対応が必要な時間帯もまた多様である。そして、仕事との両立においては、介護時間の長さ（どのくらい介護しているか）よりも、時間帯（いつ介護をしているか）の方が重要であると考えられる。介護時間は長くなくても、介護への対応が必要な時間帯が就業時間帯と重なっていたり、出勤前・帰宅後、深夜に介護を担ったりすることで、仕事との両立に影響が生じると考えられるからだ。

そこで、ここでは、調査対象者が担っている介護時間帯を見ることにしたい。図 1.4.2.は、前出のタイプ別に、各時間帯に介護を「毎日している」と回答した割合を示した。ここでの各時間帯とは 1 日を、「早朝（5 時～9 時）」、「午前（9 時～12 時）」、「午後（12 時～17 時）」、「夕方～夜間（17 時～22 時）」、「深夜（22 時～翌日 5 時）」の 5 つに分けた。質問は、「月曜日」から「日曜日」のそれぞれについて、介護を担っている時間帯を回答する形式になっている。各時間帯の「月曜日」から「日曜日」すべてについて介護を担っているとしている

図 1.4.2.　毎日行っている介護時間帯
－性別×介護役割担当別－



場合、その時間帯は「毎日している」とした。週に何日ではなく、「毎日している」の比率を示したのは、各時間帯の回答を集計したところ、「1 日もしていない」か「毎日している」の割合が高いこと、労働日であるか否かを問わず最も負担の重い時間帯を把握するためである。

図に示されているように、毎日「している」回答が多いのは、「主介護者」である。全体的に「午前」と「午後」に「している」割合は多くないが、それでも「主介護者」は「非主介護者」よりも行っている。その差は、「早朝」、「夕方～夜間」、「深夜」で顕著である。

同じ「主介護者」であっても、男女に違いがある。「女性・主介護者」は、「男性・主介護者」よりも、「早朝」、「午後」、「夕方～夜間」に多く行っている。「男性・主介護者」は、「午前」、「深夜」に多く行っている。

同じ「非主介護者」であっても、男女も違いがある。「女性・非主介護者」は、「男性・非主介護者」よりも、すべての時間帯で、多く行っている。とくに、「夕方～夜間」にかけては、「女性・非主介護者」であっても、44.2%が毎日介護を「している」という。

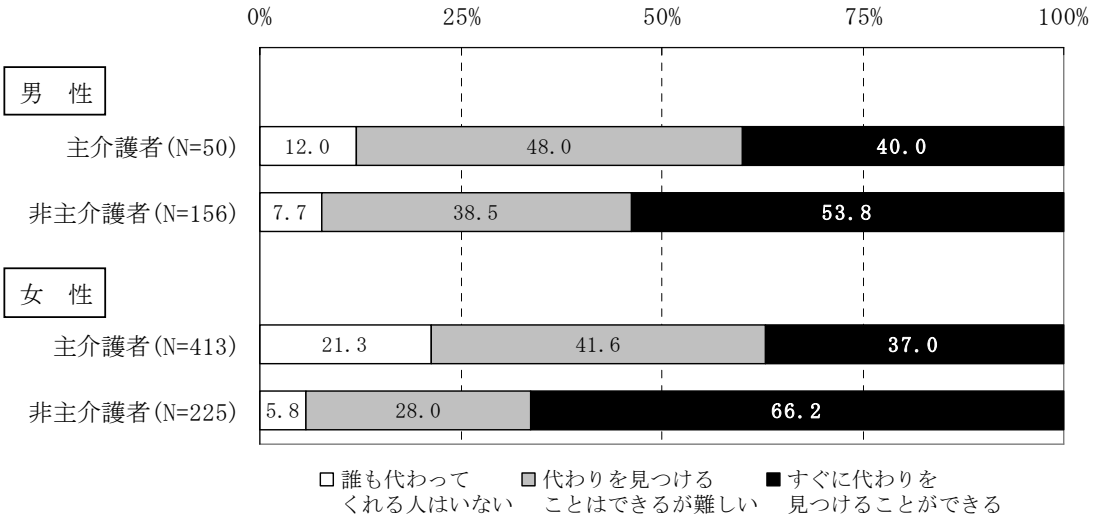
介護内容と介護時間帯を分析した結果、「主介護者」が関与する傾向がある。介護役割によって、負担に差異が生じている。「主介護者」内部における男女差は大きくない。「非主介護者」内部では、女性の方が、男性よりも関与していることが明らかとなった。

（2）介護代替者の有無

介護役割は、介護内容・毎日行う介護時間帯といった行動面の制限や身体的負担からのみではなく、意識を中心とした質的な側面からも差異はないのだろうか。図 1.4.3.は、自分が介護できないとき、介護を代わってくれる人（=代替者）がいるのかどうかを、介護役割担当別・男女別でみたものである。

男女とも、「主介護者」に、「誰も代わってくれる人はいない」と「代わりを見つけること

図 1.4.3.　介護ができないときの代替者の有無
－介護役割担当別（性別）－



はできるが難しい」の回答が多い。「非主介護者」は「すぐに代わりを見つけることができる」と回答している。この結果から、「主介護者」は、自分以外の介護代替者を見つけられない状況であることがわかる。見つけられない以上、現在「主介護者」である自分が、責任を持って要介護者の介護をしている（そうせざるを得ないともいえる）。その意味で、「主介護者」として、介護への責任感は、「非主介護者」と比べて強いものと推測できる。「非主介護者」のように、すぐに代わりを見つけて、要介護者の介護を頼む、というわけにはいかない。

（3）心身への負担・介護による拘束感

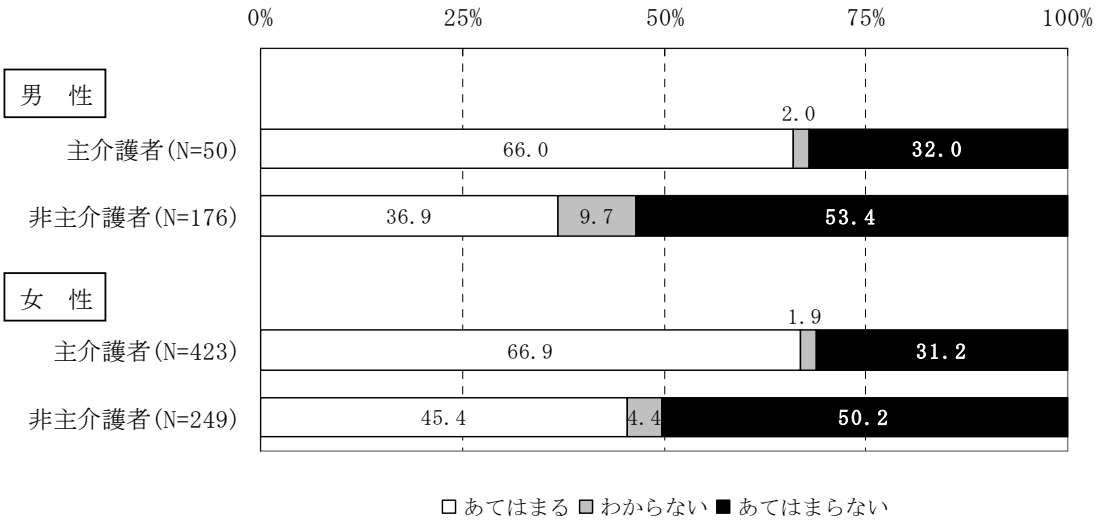
現在の状態についても尋ねてみた。「介護するのが心身ともにきついと感じる」について、介護役割担当別、性別でみたものが、図 1.4.4.である。

男女とも、「主介護者」に「あてはまる」が多く（男性 66.0%、女性 66.9%）、「非主介護者」は「あてはまらない」という。主たる介護者ほど、介護生活が精神および身体に負担を感じさせていくのである。介護生活の悩みとして、ヒアリング調査からも「いつ介護が終了するのか、先が見えない」があった。育児は子どもの成長が日に日に見られるだけでなく、養育を必要とする期間もはっきりしている。一方、介護は要介護者の状態が日に日に改善するというケースはまれで、加齢に伴い、徐々に悪くなっていくことの方が多い。状態も個人差があり、介護終了がいつになるのか誰にも予測できないことが多い。

いずれにせよ、主たる介護者ほど、介護への関与が多く、もしくは深い分、心身に問題を感じていることがわかる。

介護によって、自分の時間が取れなくなっていることもあるだろう。図 1.4.5.は、「介護のために、自分のやりたいことが全くできない」という項目を、介護役割担当別、性別でみたものである。

図 1.4.4.　介護するのが心身ともにきついと感じる
－介護役割担当別（性別）－



男女とも、「主介護者」に「あてはまる」が多く（男性 58.0%、女性 58.5%）、「非主介護者」は「あてはまらない」という。主たる介護者ほど、介護生活によって、自分のやりたいことができていないと感じているのである。

毎日行う介護時間帯の分析で明らかになったように、「主介護者」は要介護者の介護に時間を費やしている。時間は有限であり、介護に費やした分、別の時間がなくなる。この結果だけでは、時間の総量は不明だが、自分の時間を介護にあてていることがわかる。また、自分のために使える時間が欲しい願望があるようにも解釈できなくもない。

日々の生活に、要介護者の介護が含まれる人々の生活は、決して余裕のあるものとはいえない。和気（1998）、新井（2001）、直井（2001）などで指摘されているように、主たる介護者の負担を軽減させ、介護者全員による公平な介護分担が理想の家庭生活として望まれる。

図 1.4.5.　介護のために、自分のやりたいことが全くできないと感じる
－介護役割担当別（性別）－

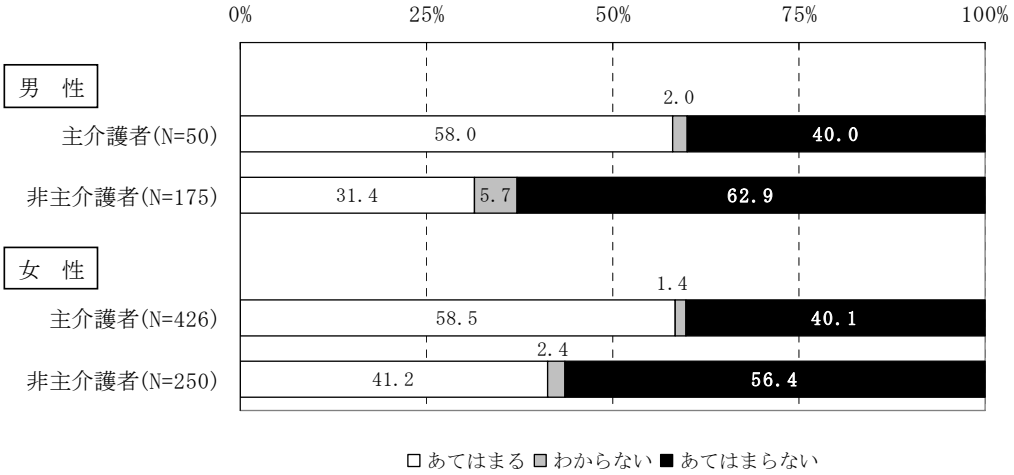
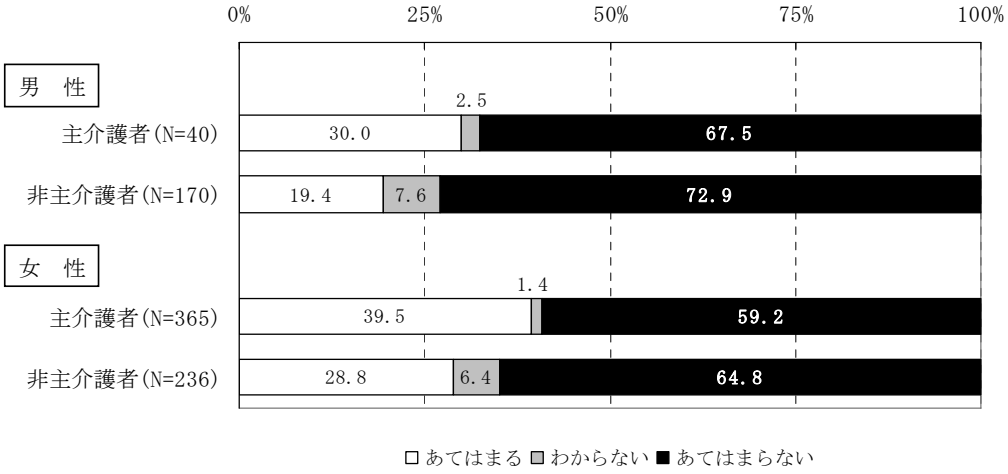


図 1.4.6.　仕事と家庭生活の両立が難しく、悩むことがある
－介護役割担当別（性別）－



（4）仕事と介護の両立への悩み

介護役割は、仕事と介護の両立への悩み・葛藤の程度も異なるのであろうか。図 1.4.6.は、「仕事と家庭生活の両立が難しく、悩むことがある」という項目を、介護役割担当別、性別でみたものである。

「主介護者」に「あてはまる」が多い。「主介護者」内での性別比較をすれば、男性（30.0%）よりも女性（39.5%）の方が、両立の悩みを感じている。「非主介護者」は「あてはまらない」という。こちらも同様の比較をすれば、女性の回答が男性よりも高い。主たる介護者ほど、仕事と介護生活をどのように両立したらよいか悩み、葛藤している様子がうかがえる。

ヒアリング調査から―家族との関係―

老親介護への関わり方は、要介護者との関係、兄弟姉妹関係を始めとする他の家族・親族との関係によって様々であるが、性別によって役割に違いがある。男性も介護を担っているが、それは専ら自分の親の介護である。要介護者と同居の場合は、男性が妻の親の介護を担うこともあるが、その内容は、車での移送など、限定的である。これに対して、女性は自分の親か配偶者の親かにかかわらず介護を担っており、要介護者と別居している場合でも、何らかの介護を担っている（表 1.補.1.）。

・B さんは、同居の自分の母親を介護している。主たる介護者は B さん本人である。他の同居家族は、B さんの夫である。協力者は、実兄・実姉である。姉は母の介護のため仕事帰りに立ち寄るなど積極的に関わっている。夫の手伝いについて以下のように語る。

質問　ご主人も一緒におやりになる？ご主人は何か介護は？

B さん　**はい、日常の介護や介助はやりませんが、通院の時や外出の時は、車での送迎はやってくれます。**

・D さんは、同居の夫の父親を介護していた。主たる介護者は D さん本人である。要介護者との良好な関係から、率先して自ら担う。他の同居家族は、D さんの夫である。夫に弟がいるが、片道 2 時間と遠いため、入院の見舞いに来る程度であったという。夫は最初渋々だったが、徐々に率先して介護を担うようになる。介護当初の夫の印象をこのように語る。

質問　旦那さんは、自宅で介護の交替とか？

D さん　**介護には関わらなかったですね。私が、自分で好きにやっていると思っていたようです。**

・F さんは、大阪に別居している夫の両親の介護をしている。主たる介護者は、F さん本

人である。自分以外に介護を担える家族・親族はおらず、大阪に行くときには、すべて自分が担当している。F さんの夫は一人っ子で海外に単身赴任中。夫の両親も兄弟姉妹はいない。F さんは、夫について、次のように語る。

質問　　ご主人の会社では、そういう介護休業とか、介護支援とかなにも期待出来ない？
F さん　**まったく、日本の企業ですのでそういった意識はないのではないかと思われます。**
質問　　制度はあるみたい？

表1.補.1. 各対象者における家族・親族の介護分担

対象者	要介護者	要介護者との同別居	要介護者の同居家族*	主介護者	家族・親族の介護分担
A	夫の母	同居	夫	自分。介護発生に伴い、要介護者の希望で要介護者と同居。	夫と分担し、夜は夫が担当。毎週定期的に夫の姉の家に要介護者を泊まらせていたが、自分が体調を崩したため、半年間夫の姉に要介護者を預ける。
B	自分の母	同居	夫	自分。父の他界とともに自分が要介護者と同居。	夫はあまり介護に関わらないが、外出時の車での移送は担当。兄・姉と協力。入院中の父の付添いは主に兄が担当。姉は母の介護のため仕事帰りに立ち寄る。
C	自分の母	同居	なし	自分。弟がいるが体が弱く、介護できない。	自分が介護できないときは、いとこが手助けをしてくれる。一時要介護者が弟宅で生活していたときは、弟の妻が介護を担当。
D	夫の父	同居	夫	自分。要介護者との良好な関係から、率先して自ら担う。	夫は最初渋々だったが、徐々に率先して介護を担うようになる。夫に弟がいるが、片道2時間と遠いため、入院の見舞いに来る程度。
E**	夫の父	同居	夫、子ども、夫の母	夫の母。	主介護者と自分の二人で分担。夫はまったく介護をしていなかった。夫の妹もあまり介護には関与しなかった。
	自分の父	別居	自分の母	自分の母。	自分と妹が主介護者をサポート。主に転居の準備や通院介助を担当。
	夫の母	同居	夫、子ども	夫の妹。夫の父の時にできなかったから、との理由で率先して担う。	自分が主介護者をサポート。入院中は1日おきに交代で病院に通った。夫も民生委員の経験を生かして、介護保険の申請手続きなどを担当。
	自分の母	別居	自分の妹	介護発生に伴い、妹が要介護者と同居。	自分が主介護者をサポート。自分は夫の母も介護していた。
F	夫の両親	別居	なし	自分。自分以外に介護を担える家族・親族はいない。	すべて自分が担当。夫は一人っ子で海外に単身赴任中。夫の両親も兄弟姉妹はいない。
G	自分の父	同居	自分の母、夫	自分の母。	自分と主介護者が介護を分担。母を休ませるため、近居している娘の家に母を泊まらせている。
H	夫	同居	子ども	自分。	一時期デイサービスの迎えを子どもに頼んでいた。
I	夫	同居	子ども	自分。	要介護者が徘徊するため、早朝に外出しないよう、家族が交代して玄関で寝る。自分の母と妹に日中の見守りを頼む。
J	自分の父	別居	自分の母	自分の母。	自分も実家に通って介護。主介護者と相談しながら、全体的に介護を担う。主介護者では難しい介護は自分が担当。弟は仕事が休めず土日にする程度。

＊要介護者との同居家族は、対象者との続柄で表している。対象者が要介護者と同居している場合は、対象者以外の同居家族
** Eさんは、これまでに4人の家族介護を経験。

F さん　**制度はあると思いますけど。介護関係の制度はあるんだけれども、使えないよっていうんですね。文化だと思うんですね。あるけれども使えない、そういう意識なんです。何で有給休暇なのって私も聞いたんですけれども、しょうがないって。プライベートなことで使えないって。**

・J さんは、別居で自分の父親を介護していた。別居先では自分の母親がいて、主たる介護を担っていたが、その後、J さんも、実家に通って介護することになった。やがて、主介護者と相談しながら、全体的に介護を担うことになる。家族は弟がいたが、仕事が休めず土日にする程度だったという。母親との介護分担について、次のように語る。

質問　お母さんとの介護分担は？

J さん　**はっきりと何を分けたということはないですね。全体を自分がやりました。実家には 2 日に 1 日帰りまして、その間は母がやっていました。東京の病院生活では、自分がやりましたね。**

5　まとめ

家族において誰が主たる介護役割を担い、どのような介護負担を負っているのか、分析した。その結果をまとめよう。

まず、主たる介護役割を規定する要因については次のことが明らかとなった。主たる介護役割の規定要因として、従来も指摘されていたように、性別の効果が本章でも確認された。つまり、男性に比べて、女性は主たる介護役割を担っている[5]。しかし、性別に加えて、年齢、同居家族形態、介護に関わったときの就業状況も重要な要因であることが明らかとなった。すなわち、男女にかかわらず、本人の年齢が高齢であるほど、主たる介護役割を担う。また、同居家族形態は主たる介護役割のとりわけ有力な規定要因であり、「親世代の女性（母）→子世代の女性（娘・嫁）→男性（父・息子・婿）」の順で割り当てられていることが明らかとなった。つまり、女性にとっては、母親がいないこと（もしくは、母親が要介護者であること）、男性にとっては、母親と妻がいないことによって、主たる介護者になる確率が高くなる。また、女性の場合は、先行研究で指摘されたように、介護開始時に無職であることも主たる介護を担う要因となっている。これに加えて、男性においても、介護開始時に非正規雇用者であるほど主介護者となる確率は高まることが明らかとなった。

このように特定の人が主たる介護者となり、その人が介護を中心に担うことになる。主たる介護者になると、そうでない（=非主介護者）人よりも、介護内容・介護時間帯といった行動面の制限や身体的負担、介護責任や介護に関わる心労といった精神的側面の両方で負担

[5] 直井・宮前（1995）が、86 人の介護者への調査から導き出した「介護者」の決まり方と大きく重なる。

が多くなる。これより、主観的指標である役割と客観的指標である介護内容とが、きわめて近い関係にあるといえよう。

従来も指摘されてきたが、女性や非正規雇用労働者が主たる介護者として仕事との重い両立負担を負っている。なかでも女性は、男性に比べて圧倒的に介護を担っている。しかし、留意すべきは、こうした介護役割の担い手が家族形態や就業形態によって変わることである。女性においても、介護の担い手となる母親との同居であるとか、本人の就業形態によって、主介護者とならないことがある。その一方で、男性においても、介護の担い手となる母や妻が同居家族にいない、もしくは自分が非正規雇用労働者であるといったことから、主介護者となることがある。現状において男性介護者の数は少ないが、未婚化や雇用形態の非正規化が進めば、男性においても、仕事と介護の両立問題は深刻になると予想される。企業としても、性別や就業形態にかかわらず、労働者が家族介護と両立できる態勢を作ることが重要といえないだろうか。

主介護者の介護負担は行動面の制限や身体的、精神的にも重い。しかし、主介護者ではない家族にとっても、要介護者がいれば、何らかの役割を担っていることは非主介護者の結果からも明らかとなっている。特定の家族成員が著しく重い介護負担を負うことなく、家族で公平に介護分担ができることが望ましい介護生活といえる。そのためにも、性別や就業形態にかかわらず、多くの労働者が利用できる両立支援制度を設けることが必要だろう。

以上のように、介護生活には介護役割といったものが存在し、それによって家族内での負担が異なっていることがデータからわかった。重要なのは、この役割によって仕事への影響が異なっていることだ。この点を以下の各章における分析で明らかにしたい。第 2 章では介護開始時の仕事を辞めたかどうかを検討する。第 3 章では、日ごろの仕事での支障について検討する。第 4 章では、今後の介護休業取得希望を検討する。第 5 章では、介護保険サービスとの関係を検討する。第 6 章では、経済不安を中心に検討する。第 7 章ではストレスを中心に検討する。

介護役割が仕事や両立に与える影響は何なのか、多方面から分析・検討していきたい。

第 2 章　介護による離転職と介護休業取得

1　はじめに

本章では、序章での課題「②介護開始時の態勢作りが介護者の仕事にどのような影響を及ぼしているか」について、明らかにする。介護開始期の態勢作りとして、たとえば、介護が必要となる高齢者の典型的症例とされる脳血管疾患をモデルとすると、発病から要介護者の状態が安定するまでに約 3 ヶ月を要するとされている。介護休業制度は、この緊急度の高い時期に、介護役割を担う労働者が介護の態勢を整えることを想定した制度とされている。介護を開始するこの時期は、家族以外の者が介護を代替することが難しいとされており、最も仕事と生活の両立が困難な時期と考えられている。このことから、介護開始期は仕事と介護を両立するにあたり重要な局面といえる。そこで、本章では、介護開始期に着目し、次の課題を中心に分析する。

1 つ目は、介護を開始するにあたって、回答者本人のキャリアへの影響の有無を検証することである。介護休業は、労働者が介護によって退職せずに済むよう制度化された。「就業構造基本調査」等を元に、介護による退職者の実数はこれまでも明らかにされてきたが、介護経験者に占める比率を、ここでは明らかにしたい。そして、仕事の継続ができなくなる介護者に原因として、何が障壁となっているのかを明らかにする[1]。

2 つ目は、介護休業制度の利用実態である。前述のとおり、介護休業制度の制定は、要介護者のための介護生活を整える、いわゆる態勢作りのために設けられている。しかし、2005 年に 30-54 歳の男女を対象にした「仕事と生活調査」（労働政策研究・研修機構）では、介護を経験した当時に雇用就業していた対象者のうち、わずか 6.6%しか介護休業制度を利用していない。結果を先に述べれば、要介護者との同居者を対象とした今回の調査においても、介護休業取得者は少ない。そこで、なぜ介護休業を取得していないのかを明らかにする。

こうした分析を通じて、キャリア継続のために介護休業制度の利用が果たす役割について考察したい。なお、要介護者が介護を必要とし始めた時期と、調査対象者が介護に関わり始めた時期は必ずしも同じではないが、本章では、回答者本人が要介護者の介護に関わり始めた時期と位置づけて分析する。

2　介護開始期の対応とキャリアとの関係

（1）回答者のキャリアパターン

介護によって、離転職しなければならなかった人がいたとすれば、それは誰だったのか。

---

[1] 山口（2004）は 1998 年の第 1 回全国家族調査から介護・看護経験者の就業への影響を分析している。しかし、これは介護休業制度が義務化される前のデータである、介護経験者を 1980 年以降からと対象者を長めに設定している、分析対象に「自営・その他」の就業形態の者が含まれている、など本章といくつかの点で異なっている。

表 2.2.1.　開始時と現在の就業継続状況

介護開始当時から現在までの就業継続状況　（%）

介護開始当時	有職 87.6（100.0）			無職 12.4		計 100.0
	↓	↓	↓	↓	↓	
現在	同じ仕事を継続 68.2（77.8）	別の仕事に転職して有職 13.3（15.2）	退職し現在無職 6.1(7.0)	就職して有職 8.3	無職一貫 4.0	計 100.0
		開始当時の仕事をやめた 19.4（22.2）				

＊介護開始当時と現在の就業状況が明らかな914名を100とした比率
＊（　）内は介護開始当時の有職者を100とした比率

まずは、本調査対象者全体の介護開始時の就業状況と、現時点での就業状況を確認しておこう。その結果が表 2.2.1.である。

介護開始当時において、全体の 87.6%が有職者であった[2]。当時、無職だった人は約 1 割である。現在では、全体の 89.3%が有職者である（介護開始時の仕事を継続している人びとが 68.2%、別の仕事に転職している人びとが 13.3%、当時無職から職に就いた人びとが 8.3%）。無職者は 10.7%である（当時も今も無職の人びとが 4.0%、退職して現在無職の人びとが 6.1%）。

このように、介護開始時も現在も有職者の割合は高い。介護開始時から現在まで職に就いていない無職一貫の割合が最も低い。開始時に無職であっても、その後で職に就くケースもある反面、開始時の仕事を退職して無職になるケースも見られる。その意味で、家庭で介護に専念する層は多くなく、開始時の職場を辞めたとしても、別の仕事についていることが多い。離職はするが、転職・再就職もしていると解釈できる。

しかしながら、介護経験によってキャリアに影響が全くないとはいえない。現在、有職者のうち、22.2%が仕事を辞めた経験（離転職）をしている。約 2 割の人びとが介護経験によって、当時の仕事を継続できていない。少なからず、介護がキャリアに影響[3]を及ぼしていると解釈することができよう。

この結果を踏まえ、誰が当時の仕事を離転職したのか、検討していくことにしよう。以下の分析では、離転職の動向を介護開始時雇用者だった層に限定する。

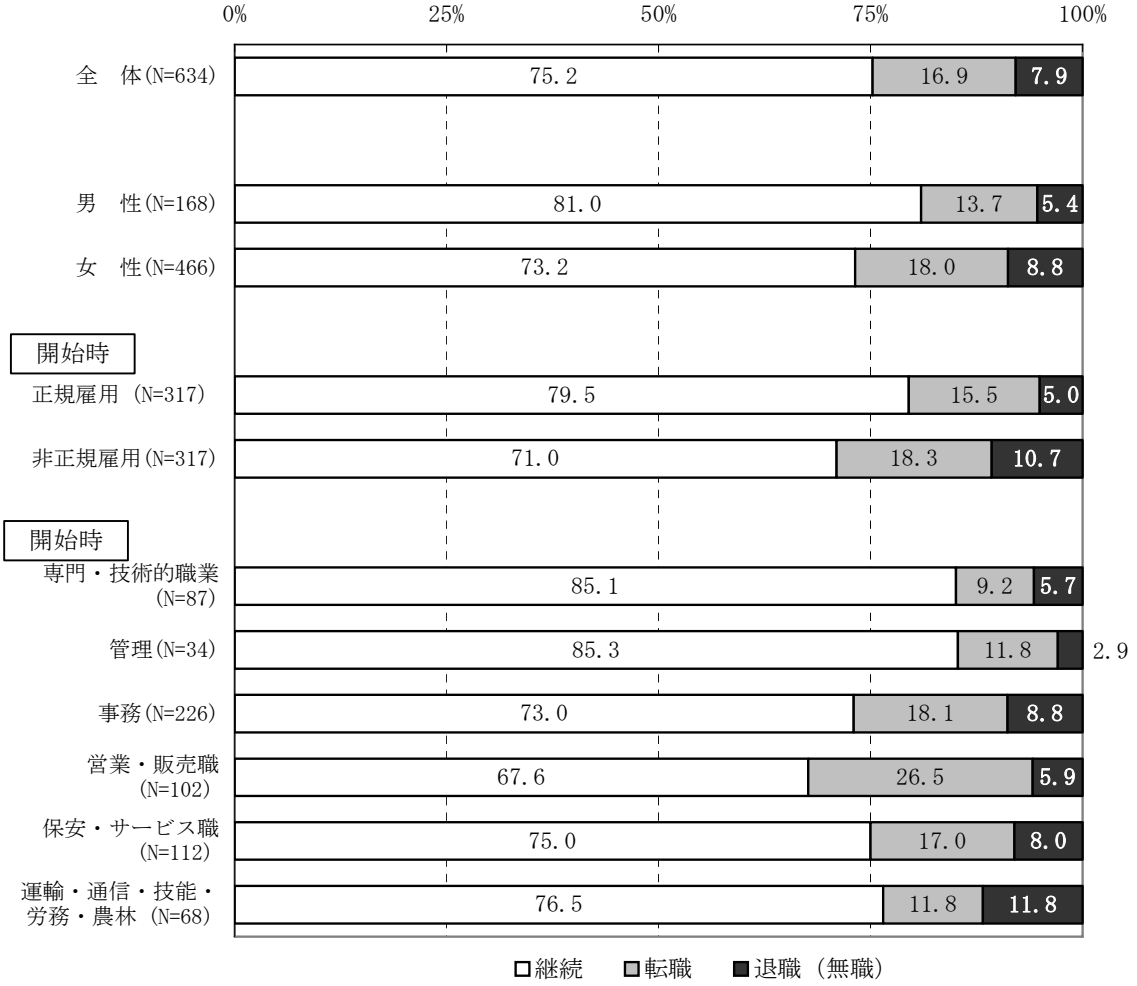
（2）開始時の仕事を辞めた要因

介護開始時に雇用者で、現在の就業状況の構成割合を見たものが、図 2.2.1.である。

全体では、75.2%が当時の仕事を継続している。残りの 24.8%が離転職を経験している（転

[2] この数字には、雇用労働者のほかに、「自営・その他」の雇用されていない労働者も含まれている。
[3] 樋口・黒澤・酒井・佐藤・武石（2006）の分析からも、介護が就業に影響があることが述べられている。

図 2.2.1.　開始時の仕事を継続しているか
－全体・性別・雇用形態別－



※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

職が 16.9%、退職が 7.9%）[4]。

性別では、男性に継続が多く、女性に離転職が多い。女性の離転職は約 3 割を占める。そのうち退職者は、約 1 割ほどである。

当時の雇用形態別では、正規雇用者に継続が多く（79.5%）、非正規雇用者に離転職が多い（29.0%）。

当時の仕事内容別では、「営業・販売職」に離転職が多い（32.4%）。「事務職」がこれに続いている（27.0%）。反対に、継続しているのは「管理」（85.3%）、「専門・技術的職業」（85.1%）に多い。仕事内容によって、離転職に違いがみられている。

このように、女性、介護開始時に非正規雇用者、「営業・販売職」、「事務職」は、介護を経験することで、当時の勤務先を離れていることがわかった。

4　「仕事と生活調査」では、「継続」（83.7%）、「転職」（5.4%）、「退職」（10.9%）であった。「退職」のケースが多く、本調査サンプルと異なっている（労働政策研究・研修機構　2006）。

第 1 章において、介護役割によって、本人の負担に差があることが明らかになっている。当時の関わり方（役割分担）と離転職との関係があるのかもしれない。その分析を行う前に、まずは介護開始時に、彼らの介護への関わり方について、触れておくことにしたい。

表 2.2.2.は、介護のために必要だった連続休暇がどのくらいだったのかを尋ねた結果である。最も多い回答が「連続した休みが必要なかった」（82.7%）である。残りの約 2 割の人々が、連続した休みを必要としていた。期間は分散しているが、「連続して 2 週間未満」の占める割合が多い。連続して 3 ヶ月以上の休みが必要だった人びともいるとはいえ、本結果からは、それが少数派であったことがわかる。

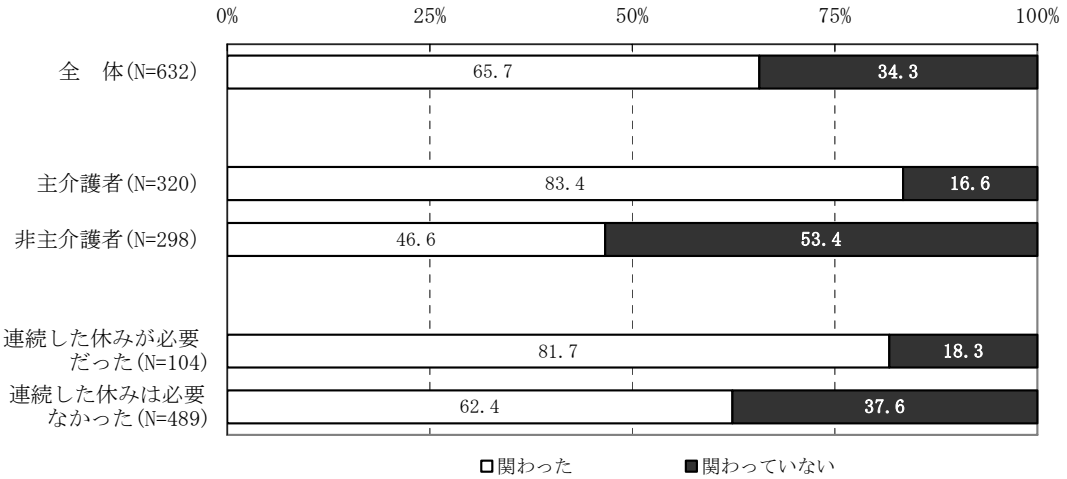
図 2.2.2.は、介護開始時の本人の関与をみたものである。

表 2.2.2.　介護のために必要だった連続休暇

	N	%	%
合　計	600	100.0	100.0
連続した休みは必要なかった	496	82.7	82.7
連続して２週間未満	48	8.0	17.3
連続して２週間～１ヶ月未満	15	2.5	
連続して１ヶ月～３ヶ月未満	15	2.5	
連続して３ヶ月～６ヶ月未満	6	1.0	
連続して６ヶ月～１年未満	2	0.3	
連続して１年以上	18	3.0	

※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

図 2.2.2.　介護開始時の対応
－全体・介護役割別・休みの必要の有無別－



※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

右の項目にひとつでも「あなたが主に行った」がある場合、「関わった」とした	病院・介護施設等の入退院の手続き 介護のための情報収集・手続き 介護のための住宅整備に関すること 介護用品の購入・レンタル等の手配

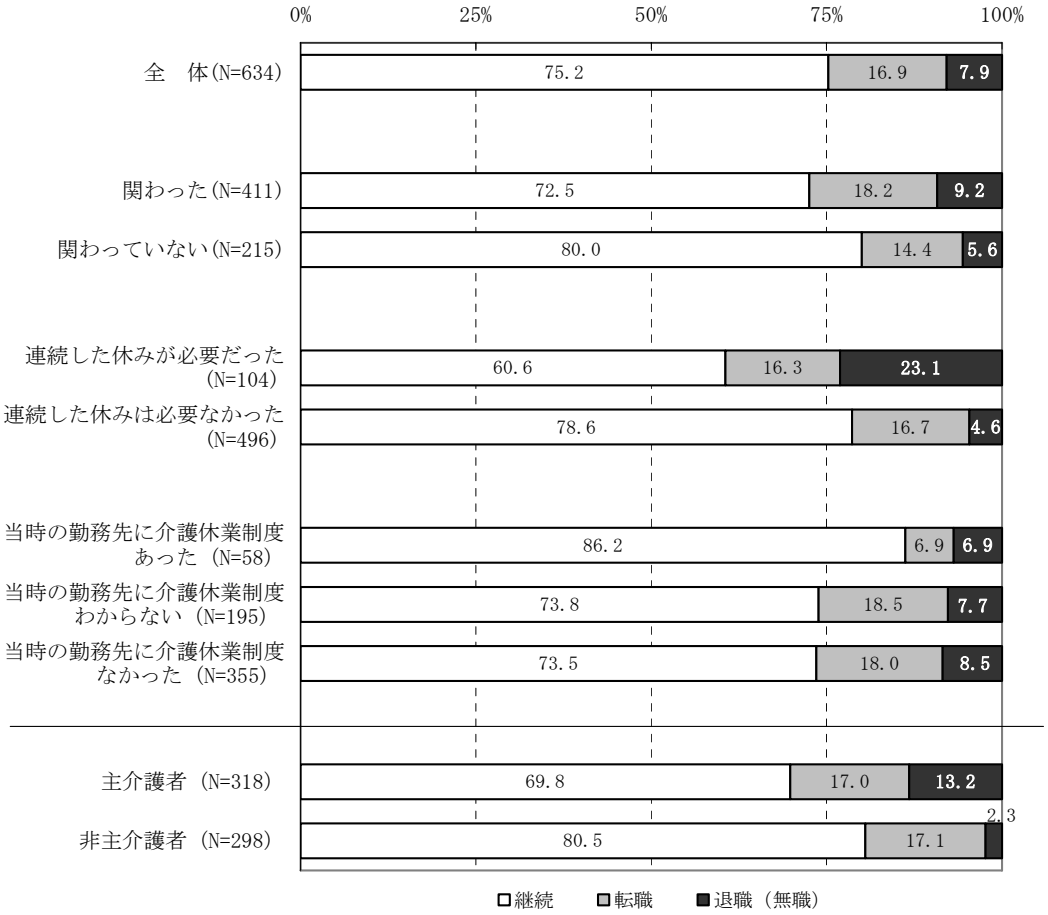
ここで関与したというのは、「病院・介護施設等の入退院の手続き」、介護のための情報収集・手続き」、「介護のための住宅整備に関すること」、「介護用品の購入・レンタル等の手配」の 4 項目のうち、1 つでも本人が「関わった」ことを示す。反対に 1 つも主として行っていない場合、「関わっていない」とした。全体では、「関わった」が 65.7%、「関わっていない」が 34.3%である。介護開始時に、何らかの形で本人が主として関わった者が多いことがわかる。

これを現在の介護役割別にみると、「主介護者」の 83.4%が、当時「関わった」という。一方、「非主介護者」では 46.6%である。当時の関与の仕方が、現在の介護役割と関係があることがわかる。

連続した休みの必要の有無別では、「必要だった」人の 81.7%が「関わった」という。「必要なかった」人では、62.4%であり、休みの必要性と関与もまた関係があることがわかる。

仕事の離転職についてみていこう。図 2.2.3.が開始時の関わりの有無、連続した休みが必要の有無、当時の職場に介護休業制度の有無別、現在の介護役割別に、仕事の継続・転職・離職の関係をみたものである。

図 2.2.3.　開始時の仕事を継続しているか
－関与別・休みの有無別・介護役割別－



※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

開始時の関わりでは、「関わっていない」人に、継続が多い。「関わった」人は、離転職をしている。連続した休みの必要の有無では、「必要がなかった」人に継続が多い。「必要だった」人は、離転職をしている。とりわけ、退職者が 23.1%という数字が目立つ。当時の職場に介護休業制度の有無では、「あった」人に継続が多く（86.2%）、「わからない」、「なかった」人は離転職をしている。休業制度がある人ほど、継続できる環境にあったということか。しかし、全体的に休業制度が「あった」という回答は少ない。現在の介護役割では、「非主介護者」に継続が多い。「主介護者」は離転職をしている。

このように、開始時に関わった人、連続した休みが必要だった人、職場に介護休業制度が「なかった」もしくは「わからない」人、現在主介護者に離転職の経験が多い。

以上の結果を踏まえ、誰が離転職を行ったのか、これまでみてきた変数を独立変数として投入して、それぞれの規定要因をみていくことにしよう。表 2.2.3.は、当時の仕事を辞めた

表 2.2.3.　開始時の仕事を辞める（離転職含む）要因

ロジスティック回帰分析

【従属変数】介護開始時の仕事を辞めた（=1）

	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）
性別（本人　男性=1）	-0.139	0.870	-0.278	0.757
本人　年齢（介護開始時）	-0.073 **	0.930	-0.071 **	0.932
雇用形態（正規雇用=1）	-0.538 *	0.584	-0.415	0.661
開始時関与（関わった=1）	0.480 +	1.617	0.474 +	1.607
連続した休み（必要だった=1）	0.826 **	2.283	0.829 **	2.290
当時の仕事内容 vs.専門・技術的職業				
管理	1.001	2.720	1.033	2.810
事務	0.906 *	2.474	0.857 *	2.357
営業・販売職	1.053 *	2.867	1.071 *	2.919
保安・サービス職	0.454	1.575	0.416	1.516
運輸・通信・技能・労務・農林	0.760	2.139	0.706	2.026
当時の勤務先に介護休業制度　vs.あった				
なかった	-	-	0.964 +	2.622
わからない	-	-	0.969 +	2.637
定数	1.059	2.883	0.090	1.094
χ2乗	61.415 **		65.031 **	
-2 対数尤度	554.328		532.563	
Cox & Snell R 2 乗	0.106		0.116	
Nagelkerke R 2 乗	0.157		0.171	
N	547		527	

+ p<0.1 * p<0.05 ** p<0.01

※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

（転職・離職のいずれかを含む）を従属変数としたモデルを 2 つ用意して、ロジスティック回帰分析を行った結果である。右表は左表に対して、介護休業制度の有無の変数を投入していることが異なる。2 つのモデルを比較することで、介護休業制度の有無が、仕事継続へどの程度効果があるのか、みることができる。

左のモデルの結果をみると、介護開始時の仕事を辞めた要因として、「連続した休みが必要だった」、「当時、非正規雇用者」、「介護開始時に本人の関与があった」、「開始時の年齢が高くない」、当時の仕事内容は「専門・管理的職業」と比べて、「営業・販売職」、「事務職」が有意な結果を示している。つまり、開始時に介護負担が多い人、非正規雇用者、年齢が若い人、当時、営業・販売・事務といった仕事内容の人は、継続を諦め、転職または退職を選んだということである。

右のモデルの結果をみると、先の結果と比べて、雇用形態の効果はなくなったものの、投入した介護休業制度の有無によって、当時の仕事を辞めていることがわかる。つまり、介護休業制度が「あった」人と比べて、「わからない」、「なかった」人は、その職場を離れている。介護休業制度を利用するかどうかはわからないが、まず職場に介護休業制度があれば、その職場を辞めなくて済むことがわかる[5]。

次に、実際に介護休業を利用したかどうか、その実態についてみていこう。

3　介護休業取得状況と取得しない理由

（1）介護休業取得状況

介護開始時期に、介護休業制度はどのくらいの人々に必要とされていたのだろうか。介護休業を取得した人数を表 2.3.1.に示した。開始期に雇用されていた 610 名のうち、わずか 9 名（1.5%）が取得している。介護休業は、ほとんど利用されていないというのが実態である[6]。冒頭で触れた「仕事と生活調査」でも取得者は、6.6%であった（労働政策研究・研修機構 2006）。また、他の調査などからも介護休業取得者は少ないことがわかっている（労働政策研究・研修機構　2005）。本結果に限らず、現在のところ、介護休業利用者は少ない。

表 2.3.1.　介護休業取得の有無

	N	%
合　計	610	100.0
取得した	9	1.5
取得しなかった	601	98.5

※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

[5] すでに育児休業制度があることで、出産女性の雇用継続に効果があることが指摘されている（労働政策研究・研修機構　2006）。職場に制度があるということは、雇用継続の効果を高めるのではないか。

[6] 利用した 9 名に対して、休業中の生活、評価、不安などの質問も用意したが、少数なので計量分析として報告することは断念した。附に質問票を掲載している。

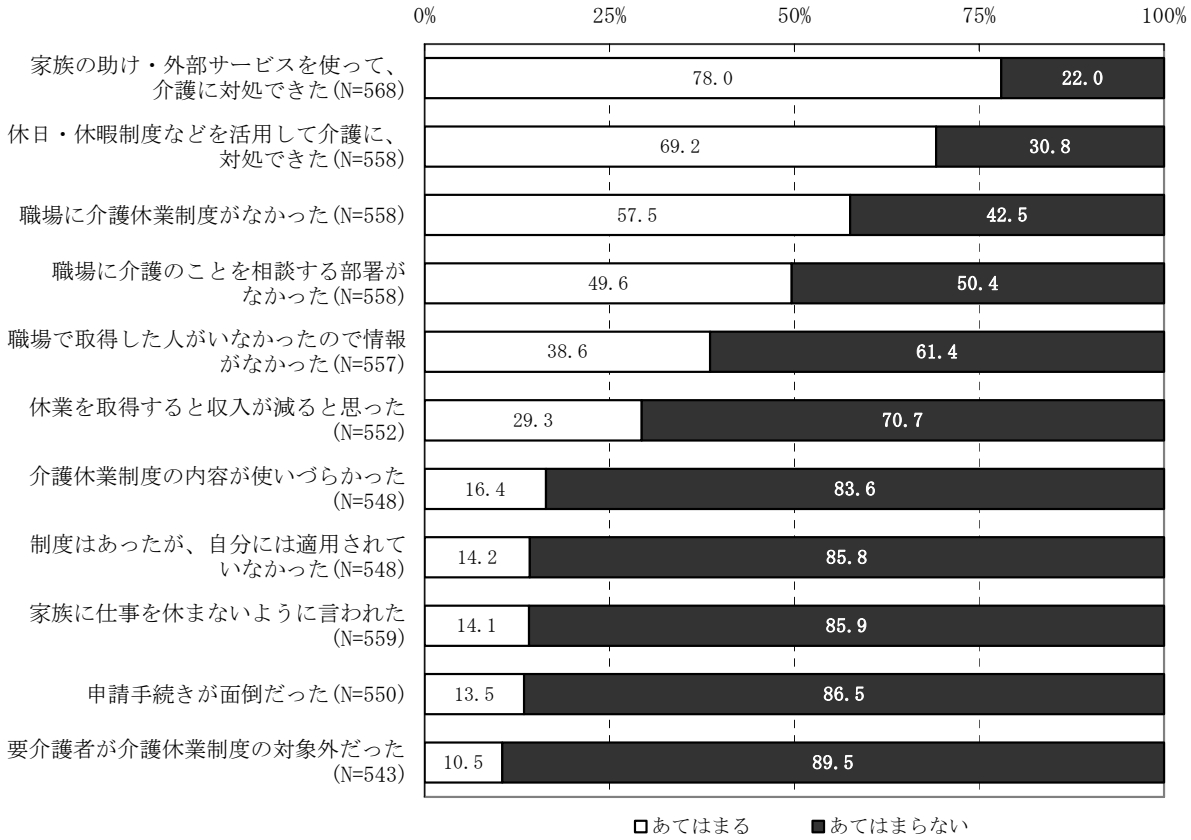
（2）介護休業を取得しなかった理由

それでは、なぜ利用されないのだろうか。介護休業を取得しなかった人に限定して、その理由について尋ねてみた。その結果が、図 2.3.1.である。

回答が多い順からみていくと、「家族の助け・外部サービスを使って、介護に対処できた」（78.0%）、「休日・休暇制度などを活用して、介護に対処できた」（69.2%）が目立つ。開始時に対処できる態勢が存在していたから、介護休業制度を利用する必要はなかったということである。しかし、次に「職場に介護休業制度がなかった」（57.5%）がある。利用せずに済む態勢があったからだけではない。制度がなく、「利用したくてもできなかった」可能性もある。

制度の不備だけでなく、職場側の問題によって、取得しなかった理由も挙がる。「職場に介護のことを相談する部署がなかった」（49.5%）、「職場で取得した人がいなかったので、情報がなかった」（38.6%）のように、職場からの適切な情報提供があれば、利用できたかもしれない。他にも「休業を取得すると収入が減ると思った」（29.3%）、「介護休業制度の内容が使いづらかった」（16.4%）、「制度はあったが、自分には適用されていなかった」（14.2%）、「申請手続きが面倒だった」（13.5%）、「要介護者が介護休業制度の対象外だった」（10.5%）といった制度利用への困難・障害といった回答も 1～3 割程度だが挙がっている。

図 2.3.1.　介護休業を取得しなかった理由
－休業取得しなかった人－



※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

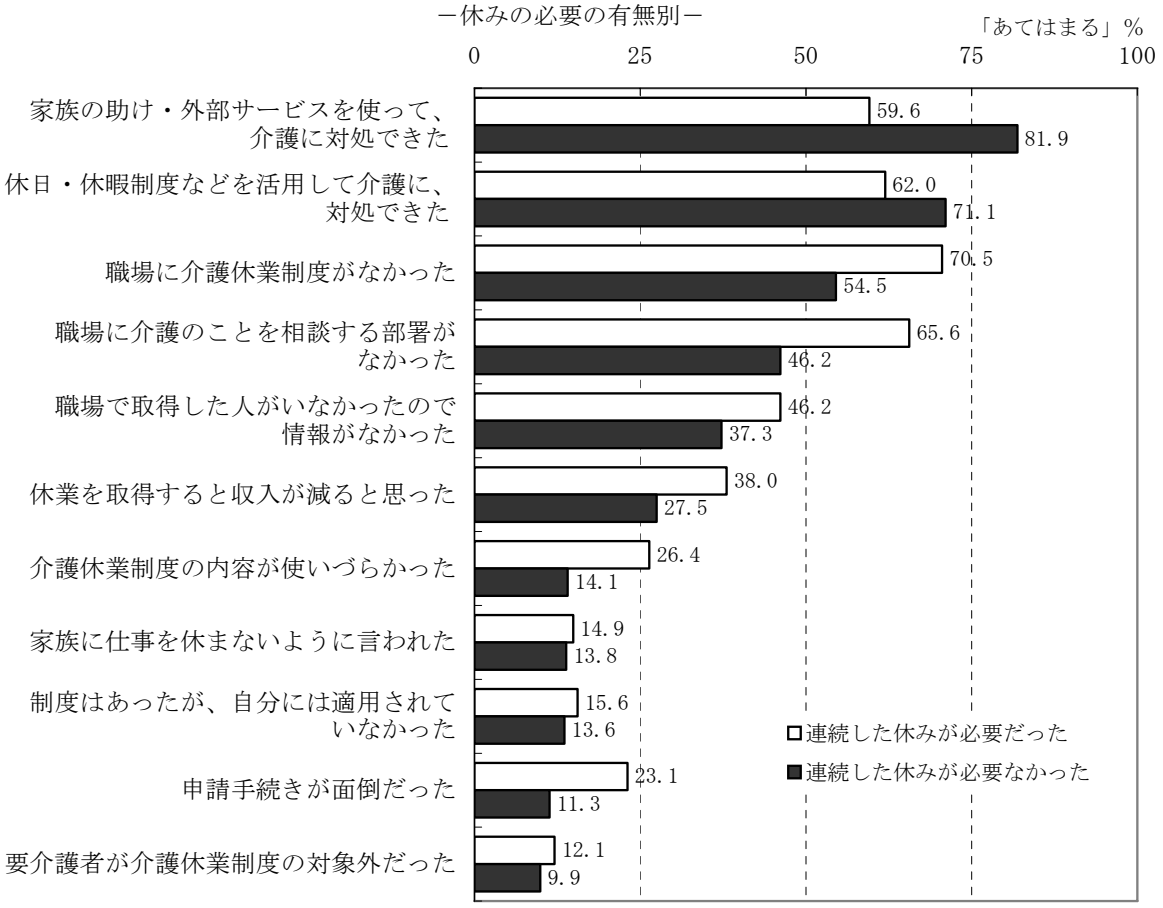
このように、介護休業を取得しなかったのは、取得しないで済んだからとは断言できない。制度が職場に用意されていなかった、職場からの状況提供がなかった、制度そのものが利用しにくい構造になっていた、等々が原因で、利用したくてもできなかったことが明らかとなった。

これをさらに検討してみよう。図 2.3.2.は、介護休業を取得しなかった理由について連続した休みが 1 日でも「必要だった」人と「必要なかった」人との回答を比較したものである。

連続した休みが「必要なかった」人の多くが、「家族の助け・外部サービスを使って、介護に対処できた」、「休日・休暇制度などを活用して、介護に対処できた」という。彼らには休業を取得せずに済む態勢が整っていた。しかし、一方、休みが「必要だった」人に介護態勢が万全でなかったことがわかる。加えて、彼らには「職場に介護休業制度がなかった」(70.5%)。彼らこそ、介護休業制度を利用・必要とする人々であったのだが、制度が職場になく、開始期に取得することができなかったのである。

連続した休みが「必要だった」人ほど、職場・制度に対する不備によって取得できなかった。たとえば、「介護のことを相談する部署がなかった」、「職場で取得した人がいなかったの

図 2.3.2.　介護休業を取得しなかった理由
－休みの必要の有無別－



※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

で、情報がなかった」、「休業を取得すると収入が減ると思った」、「介護休業制度の内容が使いづらかった」、「申請手続きが面倒だった」の項目では、休みが必要「なかった」人びとの回答を上回っている。

全体の一部とはいえ、このように休みが必要な状況に置かれつつも、職場・制度の状況によって、取得したくても取得できなかった人びとがいる。仕事と介護の両立が可能となるためには、こうした雇用労働者が支援策を利用できるようにすることが重要である。

(3) 介護休業制度の利用以外の対応

介護休業の利用以外に、何らかの対応をしていたのだろうか。何らかの対応として、ここでは、「年次有給休暇（年休）の利用」、「年休以外の休暇制度の利用」、「欠勤」、「遅刻」、「早退」、「休職」を用意した。表 2.3.2.は、全体、連続した休みが必要の有無別、開始時の関与の有無別、当時の雇用形態別、キャリア（継続／離転職）別に、各対応を行った割合を示したものである。

全体では、「年次有給休暇（年休）の利用」、「早退」、「遅刻」、「欠勤」、「年休以外の休暇制度の利用」、「休職」の順で経験されている。年休使用者が約半数、欠勤経験者が約 3 割いた。また、休まなくても遅刻や早退といった対応をしなければならない人びとが多かったこともわかる。

連続した休みの有無別では、「必要だった」人ほど、すべての項目で多く対応している。とりわけ、「早退」、「欠勤」の経験が、「必要なかった」人と比べて多い。同様に、開始時の関与の有無別でも、「関わった」人ほど、すべての項目で対応を多くしている。とりわけ、「早退」、「遅刻」、「欠勤」の経験が、「関わらなかった」人と比べて多い。

介護時の雇用形態では、「正規雇用」者は「年休」を多く使用する。「非正規雇用」者は、「早退」、「遅刻」、「欠勤」を経験している。有給休暇がない分、欠勤という形で対処せざるを得ない状況がうかがえる。仕事の「継続」者は「年休」を多く使用する。「離転職」者は「遅

表 2.3.2.　年休・欠勤・遅刻・早退経験

－関与別・休みの必要の有無別・雇用形態別・キャリア経験別－

「ある」%	全体	連続した休み		開始時		開始時の雇用形態		開始時の仕事	
		必要だった	必要なかった	関わった	関わらなかった	正規雇用	非正規雇用	継続	離・転職
年次有給休暇の利用	48.2	55.2	47.2	51.2	42.9	61.9	33.9	49.9	42.8
早退	44.9	64.6	40.7	51.6	32.0	39.9	50.0	45.1	44.2
遅刻	36.4	41.5	35.2	41.8	26.7	30.3	42.8	35.2	40.4
欠勤	28.4	51.6	23.5	33.7	19.4	14.2	43.0	26.4	34.8
年休以外の休暇制度の利用	14.4	20.0	13.6	15.2	12.9	16.0	12.7	14.5	14.0
休職	5.8	15.7	4.1	7.5	3.0	3.1	8.7	5.1	8.1

※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

刻」、「欠勤」を経験している。

このように、開始時に本人が置かれた介護状況によって、対応の仕方は異なっている。年次有給休暇や年休以外の休暇制度は、勤務先の規則で認められたものではあるが、年休を付与されていない労働者や、介護に対応できる年休以外の休暇制度が勤務先にない労働者は、これらの制度で介護に対応することはできない。また、次のような理由から、こうした方法での介護への対応は望ましくないと考えられる。

年次有給休暇は、勤務先の就業規則で規定された休暇であり、その目的についても労働者の自由とされている。介護のために年休を取得するのも労働者の自由であり、年休で対応できれば問題ないようにも思える。こうした見解に対しては、介護休業法制化当時に、「労働者がその意思により年次有給休暇を使用することは１つの選択であるが、本来年次有給休暇はその目的、時季にとらわれることなく労働者の健康や福祉のための制度であるから、短期的な介護であるとしても、これを前提とすることは適当ではない」（労働省婦人局 1994b）との指摘がされている。そして、介護休業に馴染まない休みの必要性に対しても、介護に対して年休とは別の休暇制度を設ける必要性が議論されていた。こうした議論を踏まえるならば、年休に依存した現状は、職場の介護支援制度が機能していないことの裏返しと見ることができる。その結果として、「労働者の健康や福祉」という本来の目的に応じた年休利用が制限されることは、やはり望ましいとは言えない。

欠勤・遅刻・早退に至っては、勤務先の就業規則でも認められていない、いわば「規則から逸脱した」対応である。こうした対応を容認すれば、勤務先の職場にも労働者本人にも悪

表 2.3.3.　仕事に支障（欠勤・遅刻・早退）経験の規定要因　－全体・雇用形態別－

ロジスティック回帰分析

【従属変数】これまでに欠勤・遅刻・早退のいずれかの経験がある（=1）

	全　体		正規雇用者		非正規雇用者	
	効 果	Exp（効果）	効 果	Exp（効果）	効 果	Exp（効果）
性別（本人　男性=1）	-0.501 *	0.606	-0.421	0.657	-0.907	0.404
本人　年齢（介護開始時）	-0.014	0.986	-0.015	0.986	-0.016	0.985
雇用形態（正規雇用=1）	-0.604 **	0.547	-	-	-	-
開始時関与（関わった=1）	0.823 **	2.277	0.787 **	2.197	0.850 **	2.340
連続した休み（必要だった=1）	0.714 **	2.042	0.868 *	2.382	0.582	1.789
定数	0.622	1.863	-0.015	0.985	0.698	2.010
χ2乗	61.558 **		21.400 **		14.431 **	
-2 対数尤度	665.276		349.098		315.379	
Cox & Snell R 2 乗	0.110		0.076		0.054	
Nagelkerke R 2 乗	0.147		0.102		0.075	
N	528		270		258	

+ p<0.1 * p<0.05 ** p<0.01

※　介護開始時　雇用経験サンプルのみ

影響が生じると考えられる。そして、分析結果から、こうした対応を経験した労働者は、介護開始当時の仕事をやめていることが示唆されるのである。就業規則に規定された「年次有給休暇の利用」、「年休以外の休暇制度の利用」、「休職」の経験者に比べて、「欠勤」、「遅刻」、「早退」の経験者は、離転職の比率が高い。「遅刻」、「欠勤」においては、「継続」より「離転職」が多く、労働者の就業継続にとりわけ悪影響が生じていることがうかがえる。

ともかく、雇用労働者は、介護休業制度を使用せずに必要に応じて何らかの対応を行っていた。ここでみたような対応ができれば、介護休業制度を利用しなくても、キャリアの継続は可能となるようだ。しかし、こうした対応は望ましいものとは言えない。とりわけ、「遅刻」、「早退」、「欠勤」での対応は、本人の職務だけでなく職場にも迷惑がかかっていくと考えられる[7]。その結果として、こうした対応が続くと離転職を考えざるをえなくなるのではないだろうか。

それでは、どういった人が「欠勤」、「遅刻、「早退」をしてしまうのか。この仕事に支障が生じる 3 つの回答にいずれかでもしてしまった経験を規定する要因を分析しよう。独立変数は、表 2.3.2.でみた変数を投入して、ロジスティック回帰分析を行った。全体と雇用形態に分けて結果を示したものが、表 2.3.3.である。

全体をみると、仕事に支障が生じたのは、連続した休みが必要だった人、介護開始時に関与を行った人、当時の雇用形態が非正規雇用者だった人、女性である。総じて、開始時に主たる介護役割を担っている労働者は、欠勤・遅刻・早退で対応した経験がある。雇用形態別の分析結果においても、正規雇用・非正規雇用の双方において、開始時に関与しているほど、欠勤・遅刻・早退の経験がある。また、当時、正規雇用だった人においては、開始時に連続した休みが必要だった労働者ほど、欠勤・遅刻・早退の経験があることも示されている。

つまり、介護開始時の態勢作りに関与することによって、仕事との両立に支障が生じることが、分析結果から示唆される。にもかかわらず、介護休業は利用せずに、欠勤・遅刻・早退という方法を使用して乗り切った実態がうかがえる。仕事への支障を最小限に食い止めるために、介護休業制度や支援策が、今後に向けて果たすべき役割は大きいといえるだろう。

4　介護休業取得に向けた企業の取り組み―K 社へのヒアリングから―

介護休業制度を実績として公表している企業は非常に少ない。しかし、企業としても、介護休業取得に向けて何もしていないわけではない。ヒアリング調査対象者の中で唯一、介護休業を取得した J さんの勤務する K 社は、介護支援制度の充実した企業である[8]。本節は、K 社の介護支援の取り組みを紹介する。労働者に仕事と介護生活の両立困難が生じた際、企業がどのようなサポートメニューを用意したらよいのかを考える材料としたい。

---

[7] ヒアリング調査からも、「私が休むと職場に迷惑がかかる」という指摘は、B さん、F さん、H さん、I さんからもなされている。

[8] 詳細は附の「仕事と介護に関するヒアリング調査」結果を参照してほしい。

（1）介護休業取得実績と休業の位置づけ

K 社の介護休業取得実績として、1990 年から 2004 年までに延べ 69 名が取得している。そのうち、男性の取得が 44 名と多い。管理職もいるという。

K 社の考え方として、介護に直面した際、いきなりの介護休業取得を勧めてはいない。休業の前に、利用可能な支援策をいくつか用意している。たとえば、失効した年次有給休暇を積み立てておく積立休業（積休)が会社独自にあり、それを介護目的に使用可能としている。この休みは有給であり、60 日間ほど積み立ててあれば、3 ヶ月、休職しなくても利用することができる。介護休業取得については、それでも両立が難しくなったときに行うという形が一般的である。介護開始期の対応は、この積休利用でほぼ可能となっている。また、働きながら介護をする従業員への勤務時間短縮等の措置として、短時間勤務制度が最大 2 年まで利用可能である。だが、それよりも全従業員を対象としたフレックスタイム制によって、従業員は介護に対応できているとのことである。短時間勤務制度の場合、短縮した労働時間分の賃金はカットされるが、フレックスタイム制は、全従業員対象のため、当然のことながら賃金カットはなく、利用期間の制限もない。

つまり、フレックス・有給・積休、そのような制度を利用して、それでも休むほかないというときに、労働者は介護休業を取得するのである。介護休業制度を単独に用意するのではなく、それ以外の両立支援策を用意、もしくは介護目的に用途を広げて、労働者のニーズにこたえるという方法を実践している。また、会社としては介護休業取得を強く勧めているわけではないことにも注目しておきたい。労働者が介護の実情に応じて利用できる柔軟な両立支援制度を設けることによって、結果的に、介護休業も取得されているのである。

K 社の介護休業の期間は最長 2 年で、法の定める期間よりも長い[9]。だが、長期間取得する労働者は少なく、平均 3.8 ヶ月である。長期間の休業のほかにも、1 日介護休業制度は月 5 日まで利用できる。休業期間中の経済保障も、年収の約半分が保障されている。介護休業給付金を受給する場合は、年収の約半分に相当する金額との差額が支給されることになっている。ほかにも、共済会からホームヘルパー利用料などの家事援助金を支給する制度もある。

このように、企業独自の制度が充実していることがうかがえる。

（2）介護休業取得中・休業明けの対応

休業中、職場での代替人員確保について尋ねたところ、「現場のマネジメントに任せています」という。しかし、「介護のために、新しく人員を補充ということはありません。長くても、1～2 年なので、期間が短いですし」のように、介護休業取得者によって、職場に大きく迷惑がかかるといった事態は生じていないようだ。

[9] 最長 93 日の法定介護休業期間の後、最長 9 ヶ月の介護休職期間の制度がある。会社が認めた場合は、さらに 1 年の延長が可能である。

とはいえ、労働者にとって、介護休業取得後の復帰は切実な問題である[10]。K 社の人事評価は 6 ヶ月単位で行っており、評価期間の途中で休めばハンデを負ってしまう。そこで、休んだことをマイナスにはしない査定をし、実際に仕事をした期間のみで評価をすることにしている（ただし、賃金には休職期間を計算している）。

復帰時期については、個人の選択を尊重しているが、それによって不利益を被らないように、企業として配慮していることがわかった。

（3）安定期の介護生活について

介護の有無にかかわらず、全従業員を対象としたフレックスタイムがあり、介護期間が長期にわたる労働者については、勤務時間を各自で選んでもらうことにしている。介護休業取得時期についても、労働者の判断に任せている。

介護に伴う欠勤の問題については、「介護ではありません。運用の範囲内で、各自が対応してされていると思います」と担当者はいう。支援策が用意されていることで、欠勤はみられないということであった。

（4）両立支援策の周知方法

従業員に向けた、介護のための支援策の告知方法は、「社内報と社内イントラネットの活用」である。介護支援情報に限らず、1988 年の「個人の多様性を尊重する働き方」として NEW WORK WAY 導入を機に、育児休業制度、育児退職者再雇用制度、育児・介護のための勤務時間短縮制度、ソーシャルサービス（ボランティア休暇）制度、リフレッシュ休暇など、仕事と生活の両立を支援するための制度を総合的に整備しており、従業員[11]に適宜、周知徹底させている。

情報を告知するだけでなく、労働者と人事の風通しがよくなければ、労働者のニーズを理解することができない。労働者が介護に直面した場合、専門の相談窓口を設けてはいないが、上司または人事に相談してくるという。介護にかかわる困難・情報を共有しあうことで、ネットワークも拡大していく[12]。職場内に仕事と生活の両立を尊重するという雰囲気があることは、雇用環境として有益である。

どの労働者が家族介護の問題を抱えているか把握しにくいため、企業にとって介護は対応の難しい両立課題である。しかし、高齢人口の増加とともに、今後は多くの職場において、介護と仕事の両立支援策の充実が課題になるであろう。労働者が職場で最大限の能力を発揮できるためにも、仕事と介護の両立支援制度を総合的に整備することは不可欠である。

---

[10] 平成 17 年 4 月に改正された育児・介護休業法では、取得後の不利益取り扱い禁止を明記している。

[11] K 社は、従業員総数が約 1 万 4000 名で、正規雇用者の割合が高い（非正規雇用は数百名である）。

[12] ヒアリング対象者の J さんが介護休業取得を決めたのは、直属の上司でなく、かつてお世話になった他部署の上司と相談をして、そこで介護休業取得を勧められたからだという。

ヒアリング調査から―介護開始期の仕事との両立―

入退院の手続きや在宅介護の準備のために仕事を休む必要が生じている。また、介護保険サービスの利用手続きが就業時間と重なっていることが、仕事を休まざるを得ない一因ともなっている。介護休業は取得せずに、年休取得、土日や祝日・年末年始等の休日、欠勤によって対応している。ヒアリング対象者それぞれ開始期には仕事との両立に苦労していることがわかる（表 2.補.1.）。

・A さんは、当時パート（1 日おきの勤務）で CM 製作会社の経理を行っていた。そのときに、大阪にいた「要介護者（A さんの夫の母親）を引き取るための転居準備をすることになり、仕事を両立することはできなかった。慰留はされたが、断っている。その

表2.補.1. 各対象者における介護開始時の仕事との両立

対象者	勤務形態	勤務先	仕事内容	介護開始時の退職	介護と仕事の状況
A	パート（1日おきの勤務）	CM製作会社	経理	退職	大阪の要介護者を引き取るための転居準備と仕事を両立することはできなかった。慰留されたが、経理の仕事は神経を使うため、自分には向いていなかったと思う。
B	非常勤職員（月18日勤務）	市役所	福祉相談員	継続	要介護者と同居していた父が他界する際の入院中に有給休暇を利用して3日程度休んだ。
C	会社社長（フルタイム）	設備会社	管理職	継続	介護のために週3日は、要介護者が住む山梨に川崎から通う。時間の融通は利いた。要介護者が東京で入院中は、病院近くで寝泊りしながら出勤。
D	嘱託職員（週3日勤務）	市役所	提言書策定	継続	要介護者の入退院には年末年始の休暇で対応。入院中も病院に通いながら出勤。退院時、在宅介護準備のために欠勤や遅刻をすることがあった。
E*	公務員（フルタイム）	東京都	福祉施設の検査	継続	係長クラスには介護のことを伝えたが、個人の問題という風潮の強い時代だった。夫の母（要介護者の妻）と二人で分担すれば、仕事を継続できる見通しはあった。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	将来の夫の母の介護を見越して、定年前の1999年3月で公務員を退職。その後、介護保険関係の団体に勤務。出張もあったが全体的に融通が利いた。週末と出勤日以外の平日で介護に対応。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	週末と出勤日以外の平日で介護に対応。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	週末と出勤日以外の平日で介護に対応。
F	非常勤講師（週3日勤務）	財団と文化会館	英会話講師	継続	要介護者の入院時に仕事を休んで1週間、要介護者の住む大阪に通う。要介護者は近隣関係が密接で、母の入院時は、隣の友人が病院へ移送。入院中の身の回りの世話も隣の友人に助けてもらった。
G	公務員（フルタイム）	市役所	管理職	継続	外郭団体の設立時期で忙しかった。必要なときに自分でできる範囲で仕事を調整。平日は5時を過ぎたら帰るようにしていた。介護休業も検討したが、休業して解決する問題ではないと思い、取得しなかった。
H	パート（1日4時間週5日）	和菓子屋	販売員	転職	夫の介護発生に伴い、自分が家族を扶養するために正社員として転職。転職先は、夫の勤務先の関連会社。要介護認定手続きのために、転職先で半日休みを取った。
I	パート（1日5時間週5日）	病院	事務	転職	夫の介護発生に伴い、自分が家族を扶養するために、夫の勤務先に転職。介護保険の手続きのために、転職先で2週に1日休んだことがある。
J	正社員（フルタイム）	情報通信機器製造業	マーケティング	継続	要介護者の住む群馬に2日に1日帰り、そこから都内に通勤。朝8時半から終電まで働いていた。要介護者の転院のために、勤務先独自の有給休暇制度を月2－3日利用。

＊Eさんは、これまでに4人の家族介護を経験。

ときの様子を次のように語る。

質問　お義母さんを引き取られることになったときですが？

A さん　**息子と夫婦でマンションに暮らしていたのですが、そこにはエレベーターがないというのもありまして、大阪は一戸建てで暮らしていましたし、環境に合わせることも考えて、中古の一戸建てを探しました。2 月初めに見つかりまして、大阪の家を処分しました。2 月、3 月、4 月はかなり大阪に行きました。その状況で、勤めながらというのは無理ですね。**

・C さんは、当時設備会社の会社社長であった。病院に入院していた C さんの母親を介護するため、病院近くで寝泊りしながら出勤していた。管理職ということもあり、時間の融通は利いた。入院中の仕事と介護の状況について、次のように語る。

質問　介護と社長業との両立ですが？

C さん　**夕方に会社が終わりまして、病院に 8 時か、9 時に行きました。朝早いので、川崎（注：C さんの自宅）には寄れず、会社に着替えを置いておきました。病院の近くにサウナがあるんですよ。そこで風呂に入ったり、身支度したりして。たまに着替えを取りに川崎に帰りました。**

・D さんは、当時嘱託職員（週 3 日勤務）として市役所で勤務していた。提言書策定を要求され、忙しい毎日を送っているところ、介護に関わることになった。要介護者の入退院には年末年始の休暇で対応し、入院中も病院に通いながら出勤していた。退院時、在宅介護準備のために欠勤や遅刻をすることがあった。介護開始時について、次のように語る。

質問　お仕事を休まれたりとかは？

D さん　**年末・年始なので大丈夫でした。職場には、連絡しただけです。夫も、民間の会社勤めだったので、その時期は余裕がありましたし。**

質問　病院へは？

D さん　**毎日、消灯までいました。仕事が終わってすぐ駆けつけていました。夫もそうです。家には、少し寄るという感じで。病院から通勤していました。気持ち的には疲れていましたが。**

・F さんは、当時非常勤講師（週 3 日勤務）として財団と文化会館に勤務していた。夫の父親の入院時に仕事を休んで 1 週間、要介護者の住む大阪に通う。要介護者は近隣関

係が密接で、母の入院時は、隣の友人が病院へ移送。入院中の身の回りの世話も隣の友人に助けてもらった。要介護者の退院後も大阪に行っている。その模様を次のように語る。

質問　週に大体週一くらいのペースで大阪のほうに？

F さん　**はい。日帰りしたこともあります。**

質問　お仕事の方を、少し出勤日を減らしてもらったりとか？

F さん　**正直に言いますと財団の方の上司に、母がこういう状況で今後ひどくなった場合に仕事が出来なくなるかもしれないという風に正直に相談しました。・・・・・・そうしましたら、私毎日出勤の仕事じゃございませんので、週に一回か二回それも時間にすれば 3 時間から 4 時間くらいの仕事ですので、逆に辞めないほうが良いというふうに言われたんですね。上司は理解があったんだと思いますけれども、どうにもならないときは休んでもかまわないと言って。・・・・・・パートタイムなので何とか都合をつけて出来ないだろうか、と言ってくださったんですよね。**

・J さんは、当時情報通信機器製造業の正社員で、マーケティング業務を担当していた。異動したての頃であり、業務を覚えている最中に、実家の父親の介護を担うことになった。2 日に 1 日は実家に帰り、そこから都内に通勤しており、朝 8 時半から終電まで働いていた。また、要介護者の転院のために、勤務先独自の有給休暇制度を月 2～3 日利用している。後に介護休業を取得することになるが、介護開始期について、次のように語る。

質問　介護開始の 2 ヶ月間は？

J さん　**様子を見ながらでした。**

質問　お休みのときは、有給休暇とかを？

J さん　**積立有給制度（注：会社独自の制度）を使用しました。父を東京の病院に通院するときに。はじめのころですね。**

質問　2 ヶ月間で、何日ぐらい？

J さん　**1 ヶ月に 2-3 日ぐらいです。平日に。（父親の）病院を東京に移しました。**

質問　事前にお休みを取れるものでしょうか？

J さん　**日程は、はっきりしていましたので、事前に休みを取れましたね。**

質問　ケアは足りていました？

J さん　**それがあったので、休業へ踏み切りました。精神的ケアが大きいですね。父と一緒にいる時間、話をする時間、仕事を気にしながらというのは、逆に負担になります。3 時間の片道往復も大変ですし。**

質問	2ヶ月主に、どういったことを？
Jさん	**病院探しですね。方々に話を聞いたり。通院したり、抗がん剤を打ったりするとケアが必要ですから。母だと見ていられないと思いました。**

5　まとめ

介護開始時の介護経験が、就業継続に影響を与えるといえる。就業継続のために介護休業制度が果たす意義は十分理解されつつも、現時点では活かされていない。今後のためにも、いくつかの点で改善が求められる。

まず、多くの人びとが連続した休みを必要としていないということである。これは一日の休みも必要ではなかったということではない。有給休暇の使用、もしくは欠勤・遅刻・早退などは、これまでに多くが経験している。連続した数日の休みが必要とされなくても、休暇は必要だったのである[13]。短期間でも、必要なときに休みを使用できる制度こそ、望まれているといえよう。有休に依存することのない、また欠勤することのないように、介護のための休暇を介護休業制度の一部として用意することが、彼らのニーズに適っていると、分析結果からうかがえる。

介護休業制度の利用実態を明らかにすることが、もう一つの本章での課題であったが、利用者はごくわずかであった。ほとんどの雇用労働者は利用していない[14]。

なぜ利用されないのか。多くは連続した休みを必要としなかったからだという。本人および要介護者を取り巻く家族・親族のサポートがある、介護保険サービスを利用する、介護休業以外の休暇を利用する、等々の対応で対処できたからである。しかし、看過できないのは、そういった支援でも対応できない人びと、支援そのものを受けることができなかった人びとでも介護休業を取得していないことである。彼らこそ、介護休業制度を利用することで、介護に対処できたはずだった。しかし、実際には、「職場に介護休業制度がなかった」、あるいは「介護休業制度が使用しづらいものであった」といった理由で、取得していないのである。今日、介護休業は勤務先の規定に関わらず、その取得が法律で保障されているが、実際には勤務先に制度がなければ取得しにくいこと、また現行制度は労働者の介護の実態に即していないことが、こうした理由からうかがえる。そして、長期休暇は取得できないので、現実的な対応として、年休の使用、もしくは欠勤・遅刻・早退で介護に対応していた。それでも対応が難しくなったとき、当時の仕事を辞めることになる実態が分析結果からうかがえる[15]。介護休業制度が職場にあり、利用することができたならば、当時の仕事を現在も継続できて

---

[13] 今後の要介護者の体調に合わせて、いつ休みが必要となるか、先のことが読みづらい状況の中、介護者は生活している。

[14] 今回のサンプルは現在も介護を継続中の人びとなので、開始時には利用しなかったが、今後利用する可能性は十分ある。介護休業の取得希望については、第4章で分析を行っている。

[15] 「就業構造基本調査」では、家族の介護・看護による離職を調べている。平成14年（2002年）の調査では、男性21,800人、女性105,700人が2001年10月以降に辞めている。

いた可能性が高い。

したがって、連続した休みを必要とする雇用労働者が、介護休業制度を利用できるような環境を整備しなくてはならない。それがそもそもの介護休業制度の想定した対象であったからだ[16]。データ分析結果から、介護休業制度を利用しなかった理由として次の 3 点を挙げることができる。

①職場の問題

雇用労働者は、職場に介護休業制度がない、職場に相談することができない、応対してくれる部署がない、取得のための情報・手続きを支援してくれることがない、等々の理由[17]により、介護休業を取得したくてもできなかった。こうした理由から、介護休業制度が利用されるために、職場における制度の周知徹底が重要といえる。

②制度内容の問題

雇用労働者は、介護休業制度の対象ではなかった、介護休業制度が利用しづらい、申請手続きが面倒といったことで、介護休業を取得したくてもできなかったのである。家族介護を担う労働者の実態に対応した内容の制度を構築することの重要性が示唆される。

③金銭の問題

休業取得期間中は、介護に専念するため当然ながら給料は減額される。生計を維持するうえで、長期間の収入減は、介護費用の出費がかさむことも考えれば、忌避したいところである。介護休業を取得せずに年休で対応している労働者の中には、収入の減少を回避する目的でそのような対応を取っている者もいることがうかがえる[18]。現行制度においても介護休業給付金により、原則として休業開始時点の賃金月額の 40%が保障される。それ以上の経済保障に伴う費用を誰が負担すべきかについては今後の課題としたいが、経済的理由で休業を取得できない労働者への支援の重要性が、分析結果から示唆される。

今回のサンプルは開始時の仕事を継続している層が 8 割を占めていた。しかし、一部とはいえ、介護休業を必要としながらも取得することなく、仕事をやめざるを得なかった人びとがいることも分析結果からうかがえる。介護休業制度はこうした退職を防ぐ目的で法制化されたが、介護休業が必要な人に、利用されていないのである。介護休業を必要とする労働者が利用できる介護休業制度を構築する必要がある。介護休業制度が実効性のある両立支援策として機能するためには、制度の周知徹底、利用しやすい制度の構築、休業取得時の経済的支援の拡大が重要であることが分析結果から示唆される。

本報告書では、介護休業取得者について、分析に堪え得る規模のサンプルを得られなかったため、詳しく分析していない。介護休業制度利用者の実態についての分析は、もう少し取得者が増え、ある程度のサンプル数を確保した折に行いたい。

---

[16] 衆議院厚生労働委員会 2004 年 11 月 12 日（第 161 回　第 7 号）の衛藤晟一厚生労働副大臣の答弁より。会議録（http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index_kaigiroku.htm）を参照した。

[17] 職場の支援制度・支援策の導入状況、職場への相談については、第 3 章で分析をしている。

[18] 金銭の障害については、経済的な問題として、第 4 章、第 6 章で分析・検討している。

第３章　現在の雇用労働者が抱える両立課題

1　はじめに

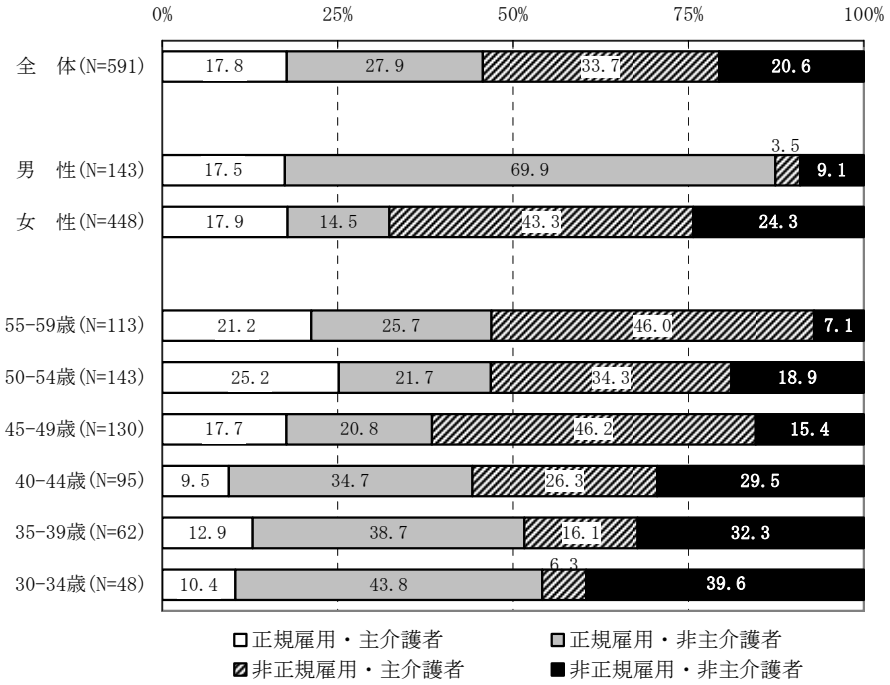
本章は、序章で提起した課題「③介護の状態が安定した時期に介護者はどのように仕事との両立を図っているか」を明らかにする。要介護者の状態が安定した後の介護については、どのくらいの介護負担がいつまで続くのか、事前に予想することはほぼ不可能である。本章では、現在を「安定期」と位置づけ、この時期の介護生活との両立のために必要とされることをデータから探っていく。

現在の雇用労働者は、（長期化した）介護継続によって、どのような困難（両立課題）を、仕事生活で抱えているのだろうか。必要な支援策を考える材料としたい。

2　雇用形態と介護役割による類型化

第１章の分析から、介護役割によって負担に差異が生じている。また、同じ役割であっても、雇用形態によって、仕事にあらわれる影響は異なるだろう。そこで、この介護役割（主介護者／非主介護者）と雇用形態（正規雇用者／非正規雇用者）を組み合わせたタイプを作成して、この４タイプの動向を比較することにしたい。介護と仕事の両立にあたり、支障が生じていて、支援を必要とするのは、一体どのタイプなのだろうか。図 3.2.1.が、全体、性別、年齢別の構成割合である。

図 3.2.1.　雇用形態と介護役割タイプ
－性別・年齢別－



※現在、雇用サンプル

全体では、「非正規雇用・主介護者」が 33.7%と最も多い。以下、「正規雇用・非主介護者」（27.9%）、「非正規雇用・非主介護者」（20.6%）、「正規雇用・主介護者」（17.8%）と続く。

性別では、男性に「正規雇用・非主介護者」が圧倒的に多く、「非正規雇用・主介護者」が少ない。女性に「非正規雇用・主介護者」が多く、「正規雇用・非主介護者」が少ない。男女とも、「正規雇用・主介護者」の割合に差はみられない。

年齢別では、45 歳以上に「非正規雇用・主介護者」が多い。44 歳以下に「正規雇用・非主介護者」と「非正規雇用・非主介護者」が多い構成になっていることがわかる。

各タイプには、性・年齢による偏りが存在することを考慮しつつ、仕事にあらわれてくる障壁について、分析を進めていくことにしよう。

3　週労働時間と介護のための年休取得日数

現在の 1 週間の総労働時間数（そのうちの残業時間）と、この 1 年間で介護のために実際に使用した年次有給休暇の日数の平均を、それぞれのタイプごとに比較したものが、表 3.3.1. である。

まず、週労働時間は雇用形態によって違いがある。正規雇用者の方が、非正規雇用者よりも労働時間が長い。これを介護役割別にみると、正規雇用者・非正規雇用者ともに、主介護者の方が、非主介護者よりも、労働時間の平均は短くなっている。残業時間については、差がない。

年次有給休暇についても、雇用形態によって、取得可能な日数に違いがある。しかしながら、実際に取得した日数は、「正規雇用・主介護者」だけでなく、「非正規雇用・主介護者」にも、平均 4.4 日、使用されている。「正規雇用・非主介護者」（2.3 日）、「非正規雇用・非主介護者」（1.4 日）では、使用日数が少なくなるものの、全く不要というわけでもない。主たる介護役割ではなくとも、要介護者のために、休まなくてはならないときがある。

表 3.3.1.　現在の1週間の総労働時間平均・残業時間平均・介護のための年休使用日数平均
－雇用形態と介護役割タイプ別－

	正規雇用・主介護者	正規雇用・非主介護者	非正規雇用・主介護者	非正規雇用・非主介護者
	平均値（ N ）	平均値（ N ）	平均値（ N ）	平均値（ N ）
現在の週総労働時間	42.5（ 104 ）	44.9（ 162 ）	23.3（ 194 ）	28.8（ 118 ）
そのうち週残業時間	4.1（ 83 ）	5.4（ 133 ）	1.3（ 135 ）	1.1（ 90 ）
介護のために使用した有給休暇日数	4.7（ 88 ）	2.3（ 126 ）	4.4（ 78 ）	1.4（ 58 ）

※現在、雇用サンプル

※有給休暇の使用は、1日でも付与されている人のみを取り出して算出している

4　現在の職場で雇用労働者が行っていること

（1）現在、勤務先にある介護のための支援策

育児・介護休業法において、介護休業制度のほかにも、いくつかの支援措置を講ずることが義務づけられている（労働政策研究・研修機構　2005）。現在の勤務先に、どのような介護のための支援策が用意されているのだろうか。その結果が、図 3.4.1.である。

すべての項目で、「職場にある」との回答が少なく、「職場にない」もしくは「わからない」が多いことがわかる。「職場にある」が 1 割以上の項目をあげておくと、「介護休業制度」（15.8%）、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」（13.9%）、「短時間勤務制度」（12.2%）、「フレックスタイム」（10.4%）である。

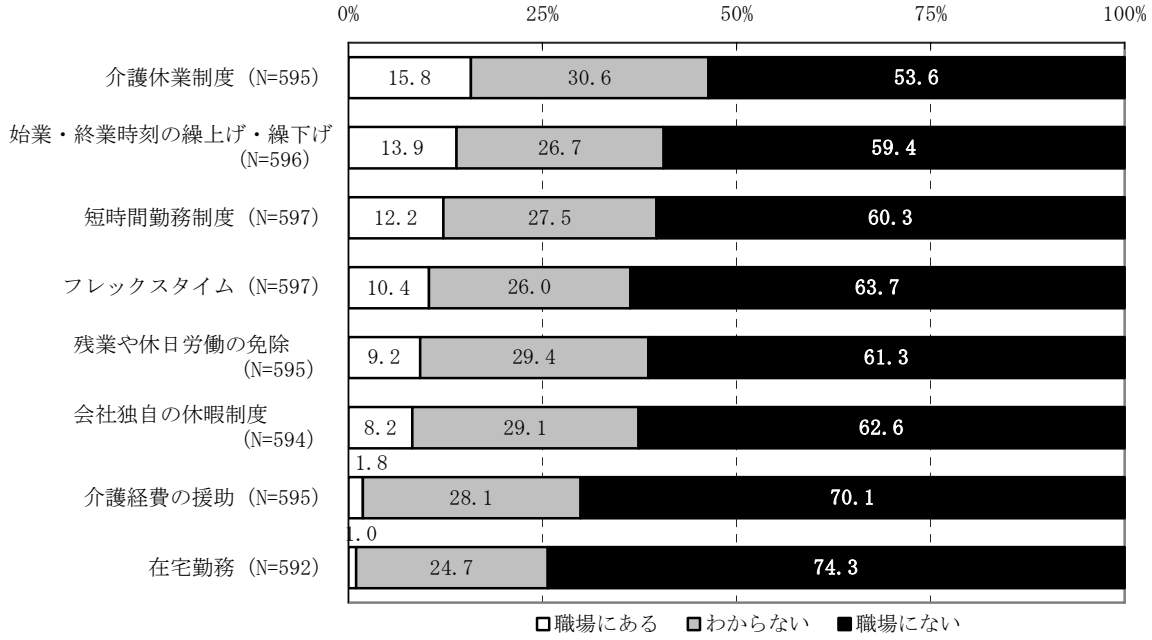
要介護者を抱える雇用者限定の調査であっても、「わからない」の回答が多いということは、制度・支援策が周知・徹底されていない証拠ともいえる。「職場にない」が、多数を占めていることについては、職場では早急に対応しなければならない。

（2）現在、雇用労働者がしていること

支援策がないとはいえ、雇用労働者自身の判断で、ふだんの仕事に折り合い（=調整）をつけていることも考えられる。図 3.4.2.は、実際に、ふだんの仕事の調整として、どのようなことを行っているのかを示したものである。

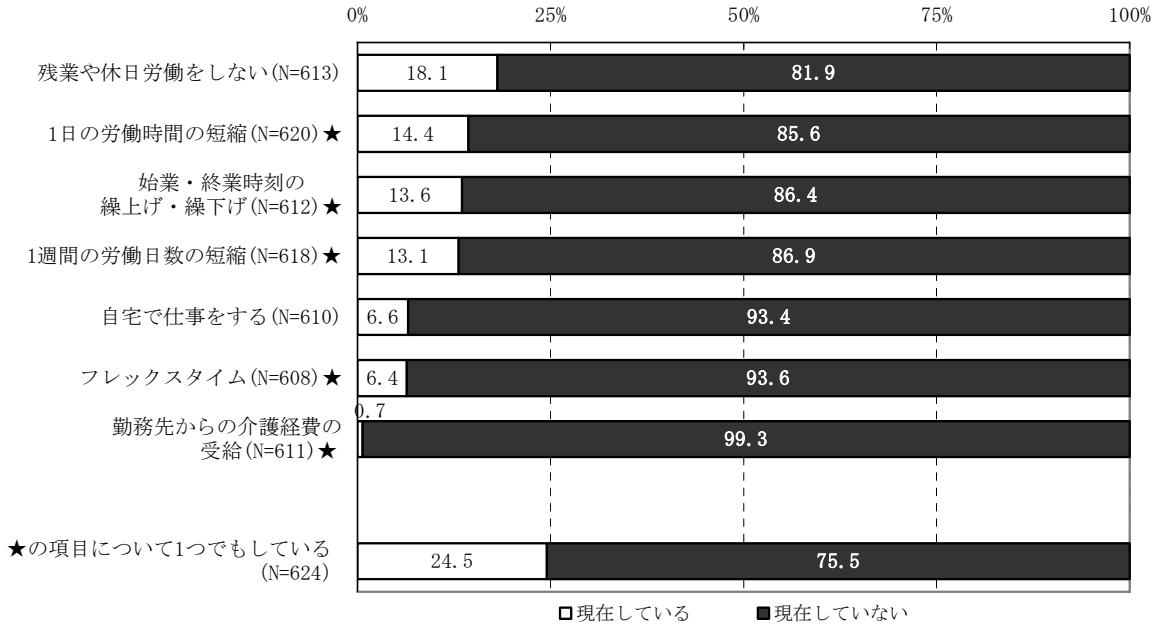
まず、どの項目をみても、「現在している」回答は少ない。むしろ、「現在していない」と

図 3.4.1.　現在の勤務先にある介護支援制度・支援策



※現在、雇用経験サンプル

図 3.4.2.　現在、仕事で行っている内容



※現在、雇用経験サンプル

★の項目	
1日の労働時間の短縮	勤務時間短縮等の措置に関わる労働時間の調整 以下、「労働時間の調整」と略す
始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ	
1週間の労働日数の短縮	
フレックスタイム	
勤務先からの介護経費の受給	

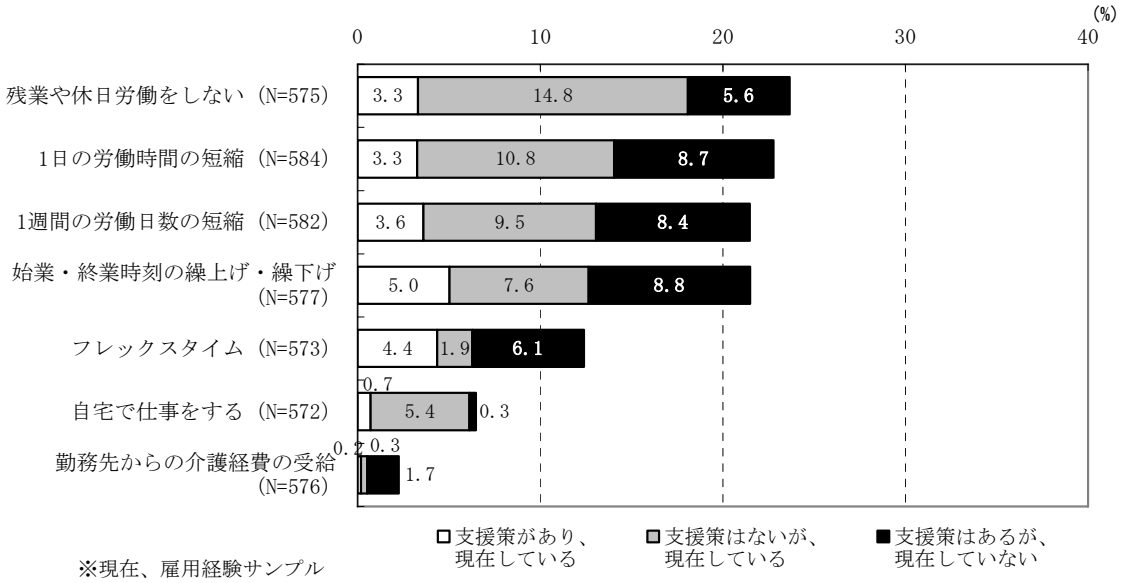
いえる。少数とはいえ、「現在している」回答が 1 割を超える項目としては、「残業や休日労働をしない」（18.1%）、「1 日の労働時間の短縮」（14.4%）、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」（13.6%）、「1 週間の労働日数の短縮」（13.1%）である。

図中に★をつけた項目は、育児・介護休業制度で定められている短時間勤務等の措置に関わる労働時間の調整に該当するものである。法制度で重視されている措置について、1 つでも行っているかどうかを図の一番下に示している。労働時間の調整を「現在している」のは 24.5%である。およそ 4 人に 1 人が、労働時間の調整を勤務先に支援策があるかどうかにかかわらず行っている。

（3）支援策を利用して、調整を行っているのか

先の分析より、①勤務先に支援策がない、②雇用労働者本人も調整は行っていない、といったことがわかった。しかし、これでは支援策のある人のみが利用をしているのか、支援策のない人が利用しているのか、まだ明らかにされていない。支援策の導入の有無と調整の有無について確認しておく必要があるだろう。その結果が図 3.4.3.である。図の凡例は、「支援

図 3.4.3.　勤務先の支援策の有無と行っている内容



策があり、現在している」、「支援策はないが、現在している」、「支援策はあるが、現在していない」のみであるが、もう一つ「支援策がなく、現在していない」がある。図からは省略したが、この「支援策がなく、現在していない」の占める割合が、すべての項目において最も多い。つまり、勤務先に支援策もなく、自分からも調整を行うことはしていない人びとが多くを占めている。

それでは、支援策がどのくらい有効利用されているかをみていくと、「支援策があり、現在している」の回答割合が最も少ない。むしろ、「支援策はあるが、現在していない」回答が上回っている。たとえば、「残業や休日労働をしない」について、勤務先にある割合が 8.9%であるが、そのうち「支援策があり、現在している」が 3.3%で、「支援策はあるが、現在していない」が 5.6%である。支援策があっても、使用されていないことがわかる。

そして、それ以上に多い回答が、「支援策はないが、現在している」である。「残業や休日労働をしない」（14.8%）、「1 日の労働時間の短縮」（10.8%）、「1 週間の労働日数の短縮」（9.5%）、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」（7.6%）、「自宅で仕事をする」（5.4%）と、「支援策があり、現在している」回答を上回っている。

支援策が勤務先になくとも、自分でその必要を感じ、調整を行っている人びとが存在することが明らかとなった。

（4）調整希望について

表 3.4.1.は、今後の希望を尋ねた結果（全体・雇用形態と介護役割タイプ別）である。現在は行っていないとはいえ、希望は軒並み多くなっている。全体では、「残業や休日労働をしない」（49.0%）、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」（47.7%）、「勤務先からの介護経費の

表 3.4.1.　今後の仕事で行いたいこと　－雇用形態と介護役割別－

「したい」（%）	全体	正規雇用・主介護者	正規雇用・非主介護者	非正規雇用・主介護者	非正規雇用・非主介護者
残業や休日労働をしない	49.0	60.2	48.5	43.6	47.8
始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ	47.7	59.5	48.1	43.9	41.9
勤務先からの介護経費の受給	45.8	60.5	50.7	32.7	46.2
フレックスタイム	44.1	57.6	49.3	34.7	38.6
1週間の労働日数の短縮	42.9	58.1	37.8	45.4	31.5
1日の労働時間の短縮	41.8	56.3	41.9	40.0	30.8
自宅で仕事をする	28.1	29.4	33.8	25.3	22.7
上記のうち1つでも回答	73.4	87.0	72.5	73.4	61.3

※現在、雇用サンプル

受給」（45.8%）、「フレックスタイム」（44.1%）、「1 週間の労働日数の短縮」（42.9%）、「1 日の労働時間の短縮」（41.8%）において、4 割以上の希望がある。「自宅で仕事をする」でも、28.1%の希望がある。これらの項目のうち、1 つでも回答した割合は 73.4%と、多くが何らかの希望を持っていることがわかる。現状では行っているのが最も低い「勤務先からの介護経費の受給」だが、金銭支援を望んでいることが興味深い。

雇用形態と介護役割のタイプ別では、最も希望が高いのは、「正規雇用・主介護者」である。目立つ項目として、「残業や休日労働をしない」、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」、「勤務先からの介護経費の受給」、「フレックスタイム」、「1 週間の労働日数の短縮」、「1 日の労働時間の短縮」がある。しかし、同じ主介護者である「非正規雇用・主介護者」の希望は、それほど高くない。むしろ、「正規雇用・非主介護者」からの希望が多い。介護役割にかかわらず、正規雇用者は介護のための支援策を使用できるのならば、使用したいという願望があるのかもしれない。ということは、勤務先が支援策の導入に動くだけでなく、利用促進のためにも積極的な役割を担うことが大事になる[1]。

（5）介護役割・雇用形態別に調整している内容

支援策の利用について、詳細に検討していくことにしよう。ここでは、介護役割と雇用形態のタイプ別に、誰が支援策を有効利用しているかを、個別項目でみていく。

図 3.4.4.は、「1 日の労働時間の短縮」について、である。選択肢は、先に提示した「支援策があり、現在している」、「支援策はないが、現在している」、「支援策はあるが、現在していない」である[2]。「職場に支援策があり、現在している」のは、「非正規雇用・主介護者」である。「職場に支援策はあるが、現在していない」のは、「正規雇用・非主介護者」である。

[1] 非正規雇用者の希望が低い理由については、別の機会に考えることにしたい。
[2] 「支援策がなく、現在していない」回答は図からは省略している。

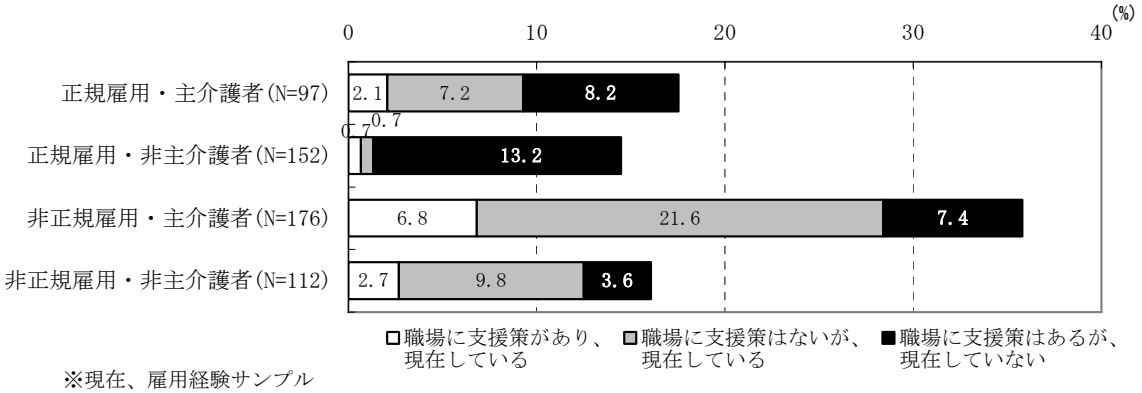
「職場に支援策はないが、現在している」のは、「非正規雇用・主介護者」である。

図より、「非正規雇用・主介護者」は、「1 日の労働時間の短縮」を行っている。

図 3.4.5.は、「1 週間の労働日数の短縮」について、である。この項目は、「1 日の労働時間の短縮」同様、短時間勤務に関わる。「職場に支援策があり、現在している」のは、「非正規雇用・主介護者」である。「職場に支援策はあるが、現在していない」のは、「正規雇用・非主介護者」、「正規雇用・主介護者」である。「職場に支援策はないが、現在している」のは、「非正規雇用・主介護者」である。

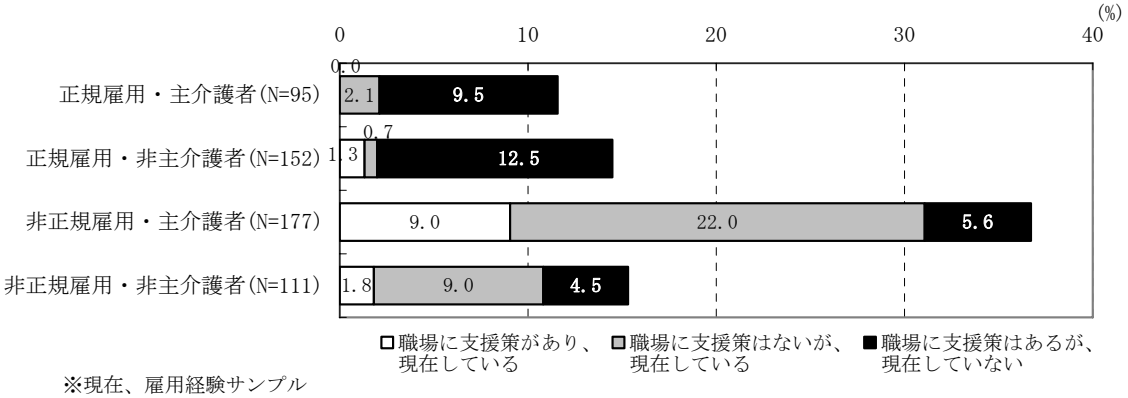
図より、「非正規雇用・主介護者」は、「1 週間の労働日数の短縮」を行っている。

図 3.4.4.　1 日の労働時間の短縮の使用
－雇用形態と介護役割タイプ別－



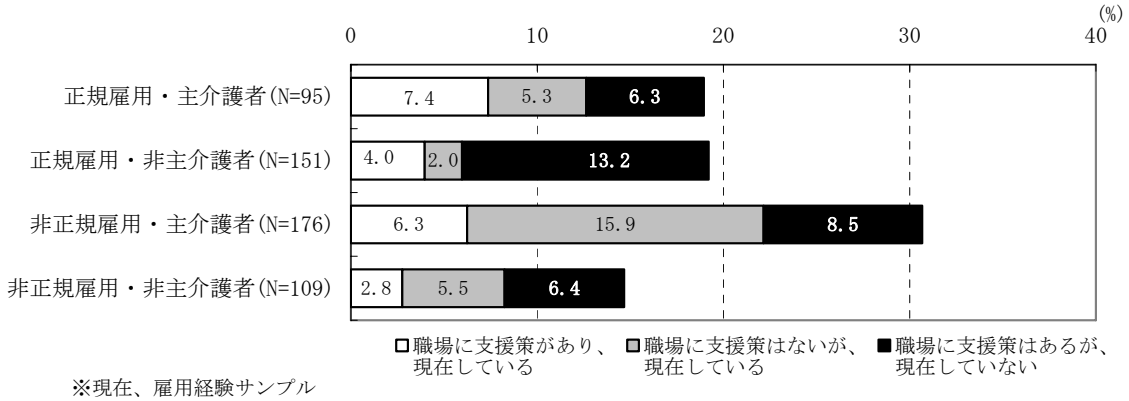
※現在、雇用経験サンプル

図 3.4.5.　1 週間の労働日数の短縮
－雇用形態と介護役割タイプ別－



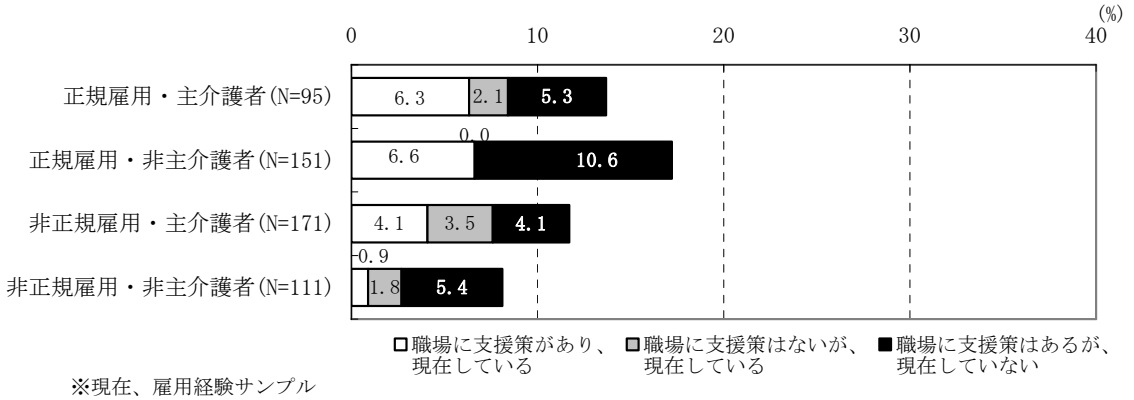
※現在、雇用経験サンプル

図 3.4.6.　始業・終業時刻の繰上げ･繰下げ
－雇用形態と介護役割タイプ別－



※現在、雇用経験サンプル

図 3.4.7.　フレックスタイム
－雇用形態と介護役割タイプ別－



※現在、雇用経験サンプル

図 3.4.6.は、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」について、である。「職場に支援策があり、現在している」のは、「正規雇用・主介護者」、「非正規雇用・主介護者」である。「職場に支援策はあるが、現在していない」のは、「正規雇用・非主介護者」である。「職場に支援策はないが、現在している」のは、「非正規雇用・主介護者」である。

図より、「非正規雇用・主介護者」は、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」を行っている。

図 3.4.7.は、「フレックスタイム」について、である。「職場に支援策があり、現在している」のは、「正規雇用・非主介護者」、「正規雇用・主介護者」である。「職場に支援策はあるが、現在していない」のは、「正規雇用・非主介護者」である。「職場に支援策はないが、現在している」のは、「非正規雇用・主介護者」である。

図より、「正規雇用・主介護者」と「非正規雇用・主介護者」は、「フレックスタイム」を行っている。しかし、タイプ別による利用の差異はみられない。

以上、「非正規雇用・主介護者」は「職場に支援策はないが、現在している」ことが多い。一方、「正規雇用・非主介護者」は「職場に支援策はあるが、現在していない」ことが多い。

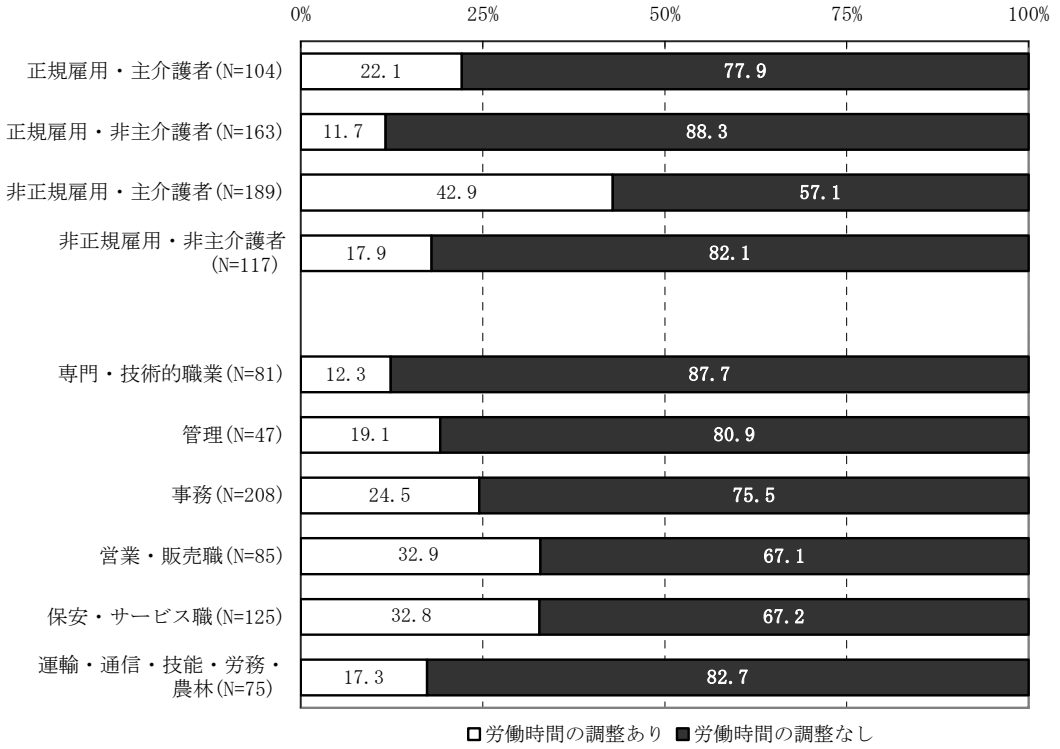
主介護者に、支援策が必要でありながら、勤務先にはないので自分が行っている。第 1 章で明らかになったように、主介護者には非正規雇用者が多いが、すでに 2005 年 4 月より改正育児・介護休業法が施行され、一定の条件を満たす有期契約労働者が介護休業制度の対象となっている。非正規雇用者の多くは有期契約であり、介護休業制度の適用と共に、勤務時間短縮等の措置を非正規雇用者に拡大することは、ここで示された非正規雇用者の実態に即していると言える。その一方で、勤務時間短縮等の措置が制度として勤務先にあるにもかかわらず、利用していない正規雇用者が、制度を利用できるようにすることも重要である。第 1 章の分析結果から、主介護者は多くの介護負担を負っていることが明らかになった。正規雇用者が勤務時間短縮等の措置を利用できれば、そうした主介護者の負担軽減につながるのではないだろうか。仕事と介護の両立負担軽減のために、雇用形態にかかわらず、勤務時間短縮等の措置を利用できることの重要性が示唆される。

5　誰が労働時間の調整を必要としているのか

労働時間の調整を行っているのは誰であろうか。図 3.5.1.は、介護役割と雇用形態のタイプ別、現在の仕事内容別にみたものである。

全体では、およそ 4 人に 1 人が調整を行っていたが、タイプ別については、「非正規雇用・主介護者」では 4 割が行っていることがわかる。次いで、「正規雇用・主介護者」である。

図 3.5.1.　労働時間の調整の有無
－雇用形態と介護役割タイプ別・現在の仕事内容別－



※現在、雇用経験サンプル

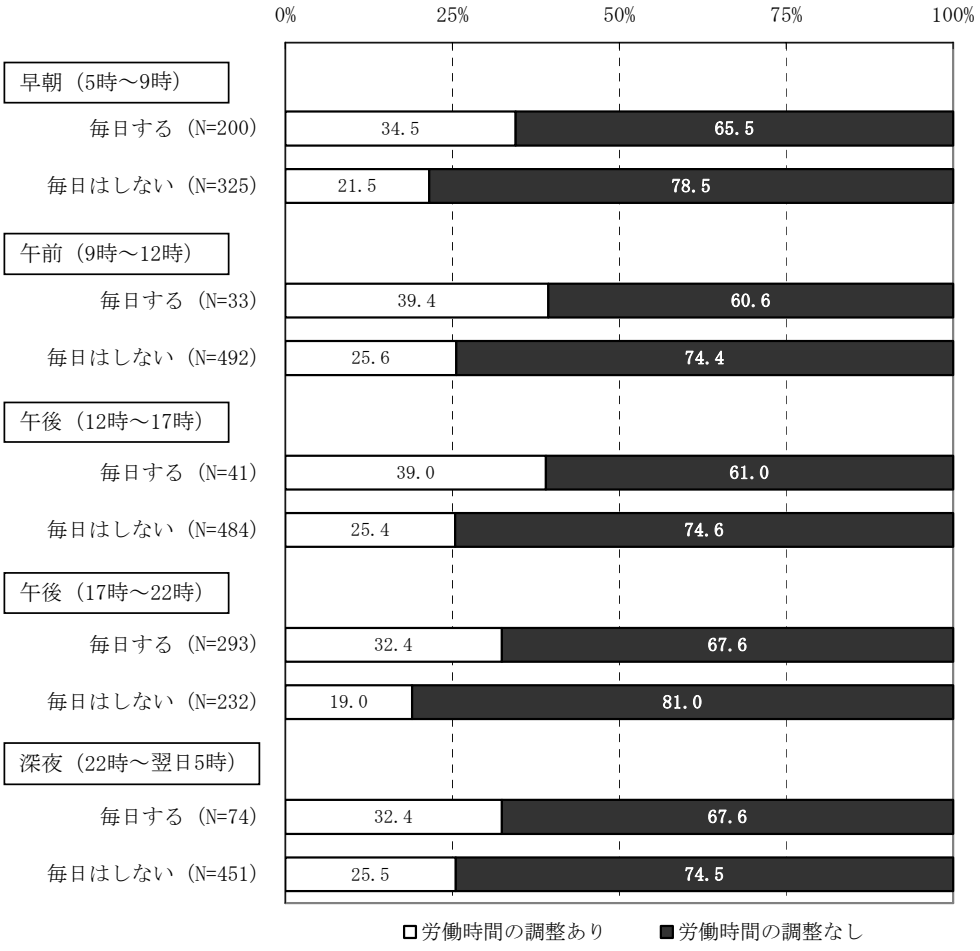
ふだんの仕事生活において、介護との両立のために、労働時間を調整することは、何らかの形であれ、必要とされていることがわかる。一方、非主介護者は、調整を行っていない。

現在の仕事内容別では、「営業・販売職」（32.9%）、「保安・サービス職」（32.8%）が行っている。一方、「専門・技術的職業」（12.3%）、「運輸・通信・技能・労務・農林」（17.3%）、「管理」（19.1%）は行っていない。

図 3.5.2.は同じく労働時間の調整の有無を介護時間帯別にみたものである。各時間帯とも、「毎日する」人の方が、「毎日はしない」人と比べて調整を行っている。もっとも、「午前（9時～12 時」と「午後（12 時～17 時）」に毎日介護に関わる雇用労働者は少ない。

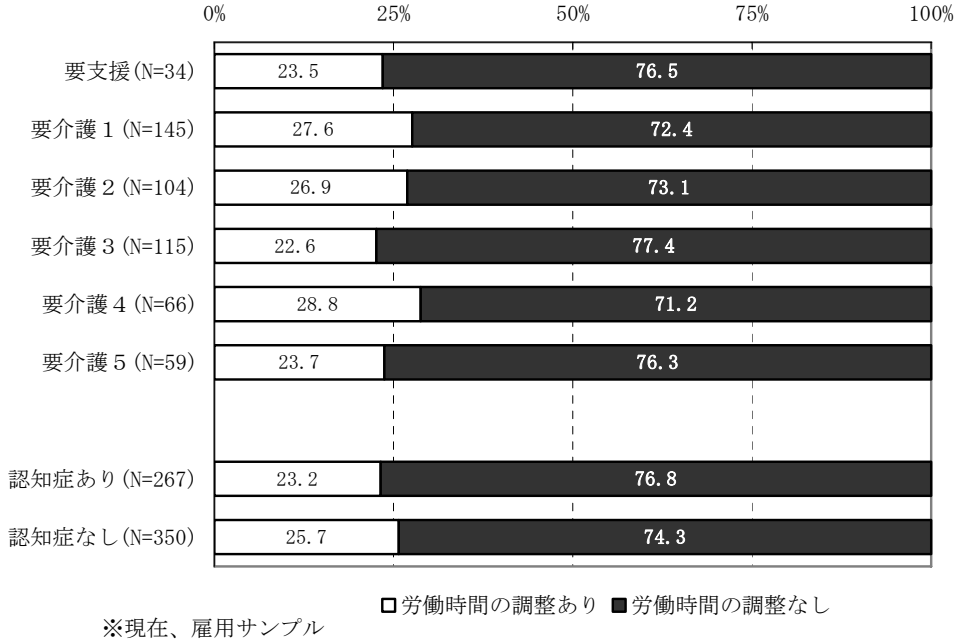
図 3.5.3.は、要介護者の介護認定（=要介護度）別と認知症の有無別に、労働時間の調整の有無をみたものである。要介護度別、認知症の有無別とも、労働時間の調整に差異はない。つまり、要介護者の病状と、仕事の調整との関係はみられない。これまでみてきた雇用形態や介護役割によって、労働時間の調整とは関係があるといえる。

図 3.5.2.　労働時間調整の有無
－介護時間帯別－



※現在、雇用サンプル

図 3.5.3.　労働時間調整の有無
－要介護度別・認知症の有無別－



※現在、雇用サンプル

表 3.5.1.　労働時間の調整を規定する要因　－全体・雇用形態別－

ロジスティック回帰分析

【従属変数】現在、労働時間の調整をしている（=1）

	全体		正規雇用		非正規雇用	
	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）
性別　（本人　男性=1）	-0.625	0.535	-0.711	0.491	-1.266	0.282
本人　年齢（現在）	0.014	1.014	0.011	1.012	0.009	1.009
雇用形態（正規雇用=1）	-0.596 *	0.551	－	－	－	－
介護役割（主介護者=1）	0.820 **	2.271	0.527	1.693	1.121 **	3.067
現在の仕事内容　vs. 専門・技術的職業						
管理	1.181 +	3.259	1.515 +	4.548	－	－
事務	0.758 +	2.133	1.001	2.722	0.506	1.659
営業・販売職	1.175 *	3.237	1.904 *	6.710	0.639	1.895
保安・サービス職	0.781 +	2.184	2.292 **	9.890	0.224	1.251
運輸・通信・技能・労務・農林	0.230	1.259	0.707	2.028	-0.093	0.911
早朝（5時～9時）　（毎日している=1）	0.051	1.052	0.478	1.613	-0.240	0.787
午前（9時～12時）　（毎日している=1）	-0.009	0.991	-1.167	0.311	-0.047	0.954
午後（12時～17時）　（毎日している=1）	0.195	1.216	0.065	1.067	0.301	1.352
夕方～夜間（17時～22時）　（毎日している=1）	0.328	1.388	-0.409	0.664	0.766 *	2.151
深夜（22時～翌日5時）　（毎日している=1）	0.011	1.011	-0.329	0.720	0.370	1.448
定数	-2.714 **	0.066	-3.089 *	0.046	-2.545 **	0.079
χ2 乗	57.458 **		21.524 +		32.233 **	
-2 対数尤度	483.963		179.036		289.482	
Cox & Snell R 2 乗	0.117		0.095		0.122	
Nagelkerke R 2 乗	0.169		0.157		0.168	
N	462		215		247	

+ p<0.1 * p<0.05 ** p<0.01
※現在、雇用サンプル

本節の最後に、労働時間の調整を必要としている要因を分析する。「現在、何らかの労働時間の調整をしている」を従属変数として、いくつかの独立変数を投入したモデルを用意し、ロジスティック回帰分析を行った。全体および、雇用形態別にそれぞれ推計した結果が表3.5.1である。

投入した独立変数は、本人の性別、本人の現在の年齢、雇用形態、介護役割、現在の仕事内容、早朝から深夜までの介護時間帯である[3]。

全体の結果では、有意な効果があらわれたのは、雇用形態と介護役割と仕事内容である。つまり、労働時間の調整を行っているのは、主たる介護者であること、非正規雇用者であること、仕事内容は「専門・技術的職業」と比べて、「営業・販売職」、「管理」、「保安・サービス職」、「事務」である。

正規雇用者のみで同じ分析をしたところ、有意な効果があらわれたのは、仕事内容のみであった[4]。つまり、正規雇用者で労働時間の調整を行っているのは、「専門・技術的職業」と比べて、「保安・サービス職」、「営業・販売職」、「管理」の人びとである。

非正規雇用者のみで同じ分析をしたところ、有意な効果があらわれたのは、介護役割、夕方～夜間の介護時間帯であった。つまり、非正規雇用者で労働時間の調整を行っているのは、主たる介護者であること、夕方～夜間の時間帯に毎日介護に関わっていること、である。毎日定刻に帰宅し、要介護者の介護をしなければならない事情があることで、彼らは、労働時間をやり繰りしていかなければならないことがわかる。

以上から、ふだんの仕事で何らかの調整を行っているのは、主たる介護者、非正規雇用者、営業・販売職、保安・サービス、管理、事務、夕刻に毎日介護する人びとである。

ヒアリング調査から―「安定期」の課題―

対象者は主に、出勤前・帰宅後、及び週末等の休日で介護に対応している。出勤前・帰宅後の介護負担は大きい。特に深夜の介護による睡眠不足は深刻である。要介護者の状態によって、突発的に仕事を休む必要が生じることもあり、休む必要が生じたときは、年休の使用や欠勤で対応している。要介護者の状態が悪化した場合は、退職も視野に入れており、C さんと G さんは実際に退職している（表 3.補.1. 参照）。

・B さんは、非常勤職員（月 18 日勤務）として、市役所の福祉相談員をしている。介護で休む必要が生じたときは年 8 日の年休を利用。要介護者の母親は、要介護度 1 の認定を受けているが、自身の意向で、介護保険サービスは利用していない。母の状態が悪くなれば、退職して介護に専念するかもしれない。仕事を休むことに関して、次のように語る。

[3] 要介護者の要介護度と認知症については差異がみられなかったので、モデルから外すことにした。
[4] 分析モデルのχ二乗検定では、10%水準で有意となっている。

質問　休む時の契約はしてあるんですか？

B さん　**はい、ある程度あります、前の月に翌月のスケジュールを組むわけですよね。3人態勢ですからどうしても二人休む事もあります。そういうときには一人で対応することになりますのでその代わりに、他の方も一人でも大丈夫ですねっていうことで。**

質問　休みの取りやすさについては、一日単位で大丈夫ですか？

B さん　**でも、半日単位で取れたらすごく楽になるなということはありますね。**

質問　それは介護ということで、一日ではもったいないということですね。具合が悪くなられた時に、時間単位で休めればということですね？

B さん　**正職員はそうですね、1時間。非常勤は本当に厳しいですね。**

・C さんは、会社社長を 1 期 2 年で退任後、同社の顧問に就任した。週 3～4 日勤務しており、毎週月曜は会議に出席しなければならなかった。当時は、食事の準備のため、毎晩 8 時には帰宅するという生活を送っていた。約 3 年勤めて退職した。退職前の介護生活について、次のように語る。

質問　職場に介護のお話は？

C さん　**ぜんぜんしていませんね。意識しているわけではないのですが。関係ないです。仕事には。**

質問　調整されるときなどは？

C さん　**事情は話しますが、「母の介護で」ということは言いませんね。**

質問　意識的に？

C さん　**そうではありませんが。結果として。仕事に関係ありませんから。**

質問　相談者は？

C さん　**いません。誰も知りませんから。そうすると、飲み会の誘いとかがたまにあったりしまして、困りました。**

・D さんは、嘱託職員（週 3 日勤務）として、市役所で勤務していた。介護しながら自宅でも仕事を行っていた。介護を理由に締切りを遅らせることなどはない状況であった。休みについて、次のように語る。

質問　お休みは？

D さん　**穴はあけませんでした。慢性睡眠不足で。**

・F さんは、非常勤講師（週 3 日勤務）をしている。介護のために大阪に行くときは週末

などの休みで対応。緊急時は近隣の友人から連絡が来るよう、連絡先を交換してある。職場の理解があって仕事を続けられている。要介護者の状態が悪くなれば、退職も考えている。そのことを次のように語る。

質問　これからですね、ずっとお仕事は続けられる？
F さん　**そうですね、今回このことで本当にどうしようかなって思ったんですけれども、仕事の依頼がある間は続けて行こうと思っています。**
質問　そうしましたら、これからもお仕事を続けながら？
F さん　**そうですね、周りには状況を話していますので何時行けなくなるかもしれないというのはありますね。実際二人とも倒れてしまったら、どうしても家族がいなければやっていけないというのであれば、私が辞めていくしかないのかなあと、むこうに。最悪、最終の場合は。**

・I さんは、パート（1 日 5 時間週 5 日）として、ハンダメーカーの事務をしている。要介護者である夫の会社である。ある日、「大変」と言ったら、時給がアップし、要介護者の退職とともに正社員になることが決まった。仕事と介護生活について、次のように語る。

質問　休めますか？
I さん　**最初は多く取っていたのですが、後から取れない雰囲気だったのを感じまして。**
質問　勤務時間ですが？
I さん　**9:00-17:00 ですね。残業はなしです。**
質問　遅刻されるとかは？
I さん　**ないですね。一度、ヘルパーと夫をひきわたしができないことがありましたが、今はできています。**

・J さんは、介護休業を取得した。休業中は、要介護者のターミナルケアを全体的に行っていた。復職後は残業を免除してもらい、全社員適用のフレックスタイムで介護に対応した。要介護者の余命が 3 ヶ月ということで休業を取得したが、その後、持ち直し、休業明けも介護生活を行う。介護休業明けから、その後について、次のように語る。

J さん　**父が亡くなったのは、介護休業取得後の 1 年後でして。**
質問　休業が終わり、会社に戻られる？
J さん　**はい。休暇の延長も考えました。3 ヶ月のうちはまだ動けたんですね。ですが、これ以上、休んでも先がわかりませんでしたので、復帰しようと決めました。その後が大変でしたね。仕事は増えましたし、パートは任されましたし。休業**

を勧めた上司は、父親が動けるうちに使う方がよいと言っていました。父は、最期はホスピスへ行きました。そのときには自分ができることはなかったですね。動けるときにとってよかったですね。そうやって休暇を使っていました。

表3.補.1. 各対象者における介護の状態が安定した時期の仕事との両立

対象者	勤務形態	勤務先	仕事内容	介護中の退職	介護と仕事の状況
A	パート（週2日勤務）	美容院	美容師	退職	知り合いの美容院を手伝う。要介護者の状態悪化に伴って退職。その後、現在まで無職。美容師の再開を希望している。介護保険サービスは、デイサービス（毎日）とショートステイ（月に2週間）を利用していた。デイサービスが午前10時から午後4時では、勤めに出るのは難しい。
B	非常勤職員（月18日勤務）	市役所	福祉相談員	継続	休む必要が生じたときは年8日の年休を利用。勤務先の規定で1日単位となっているが、半日単位の方が介護に対応しやすい。要介護度1の認定を受けているが、要介護者の意向で、介護保険サービスは利用していない。要介護者の状態が悪くなれば、退職して介護に専念するかもしれない。
C	会社社長（フルタイム）	設備会社	管理職	退職	1期2年で社長を退任後、1998年10月同社の顧問に就任。週3～4日勤務。毎週月曜は会議に出席。食事の準備のため、毎晩8時には帰宅。2001年9月退職。もう1年早く退職するつもりだったが、会社の要請で1年延長。デイサービスを利用。あるとき、要介護者が突然拒否。その後、ホームヘルパーと町の配食サービスを利用。急な仕事のときに対応できるサービスがあればよかった。
D	嘱託職員（週3日勤務）	市役所	提言書策定	継続	介護しながら自宅でも仕事。締切り近くは土日も出勤。介護を理由に締切りを遅らせることなどはなかった。深夜のトイレ介助もあり睡眠不足。出勤日週3日はデイサービスを利用。デイサービスの送迎と出勤・帰宅時刻が合わないため、ホームヘルパーも朝・夕1時間利用。
E*	公務員（フルタイム）	東京都	福祉施設の検査	継続	福祉施設への出張が多かった。深夜の介護を担当していたため、出張先が遠いと遅刻することもあった。男性ばかりの職場で、遅刻すると露骨に批判された。家のローンもあり、退職は考えていなかった。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	週末と出勤日以外の平日で介護に対応。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	週末と出勤日以外の平日で介護に対応。
	パート（月に2日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	週末と出勤日以外の平日で介護に対応。デイサービスを週2日利用。しかし、嫌になってサボりがち。年の離れた夫がしばらくすると認知症になるのではないかと予想している。それに備えて退職する間もなく退職する予定。
F	非常勤講師（週3日勤務）	財団と市の文化会館	英会話講師	継続	大阪に行くときは週末などの休みで対応。緊急時は近隣の友人から連絡が来るよう、連絡先を交換してある。介護保険サービスは現在申請中。家事援助サービスの利用を要介護者に勧めている。職場の理解があって仕事を続けられている。要介護者の状態が悪くなれば、退職も考えている。
G	公務員（フルタイム）	市役所	管理職	退職	要介護者の介護負担から、主介護者の母が倒れたことがある。自分も睡眠不足。認知症の症状が進行し、このままでは共倒れになると思い、定年前の55歳で退職。退職前は介護保険サービスを利用していなかった。
H	パート（1日4時間 週5日）	公益法人	事務	継続	要介護者がトラブルを起こしたときに休んだり、一度帰宅して再度出勤したりしたことがあった。残業はない。デイサービスを利用。介護施設は「若い」というだけで対応できないと断られる。
I	パート（1日5時間 週5日）	ハンダメーカー	事務	継続	会社に「大変」と言ったら、時給がアップし、要介護者の退職とともに正社員になることに。ホームヘルパーを週3日利用。デイサービスに2週間通っていたが、要介護者がなじめずにやめた。ほとんどの施設は高齢者ばかりで、女性が多い。デイサービスからの帰宅も早い。7時頃までなら助かる。要介護者が早朝に外出しないよう、家族が交代して玄関で寝るため、睡眠不足。
J	正社員（フルタイム）	情報通信機器製造業	マーケティング	継続	介護休業を取得。休業中は、要介護者のターミナルケアを全体的に行っていた。ルーティン化できない介護であり、仕事をしながらでは無理。復職後は残業を免除してもらい、全社員適用のフレックスタイムで介護に対応。

＊Eさんは、これまでに4人の家族介護を経験。

質問　そのあとは長生きされていたと？

J さん　**1 年後は、大変でしたね。そのときは気が張っているので、亡くなった後に疲れました。群馬と会社の往復もありましたが、東京に病院を見つけましたので、自分が行けました。ホスピスも泊まれるところでした。**

質問　複数回、介護休業は取得できますが、そのあと休みは？

J さん　**仕事の中に入ってしまうと、休みづらいですね。残業をしない、短時間で勤務することで対応することにしました。何度も取ると、会社もその人に任せられないと思います。人員補充もしなくてはなりませんし。心の支えとして、もう一度休業は取れるとはありましたが、取れません。**

質問　残業しないのみで？

J さん　**はい。フレックスタイム就業ですので。早く帰りたければ、早く出社すればよかったので。そういう時は、8 時ごろから来るようにしていました。フレックスタイムが大きかったですね。**

質問　調整可能？

J さん　**そうです。**

6　まとめ

介護の状態が安定した時期の仕事との両立実態とその課題を明らかにするため、現在の介護生活について分析した。現在の介護生活における仕事との両立実態をみてきた。

まず、同じ正規雇用者でも介護役割によって、1 週間あたりの労働時間が短い。雇用形態にかかわらず、主介護者は介護のために有給休暇を取得している。育児・介護休業法では、働きながら家族介護を担う労働者を支援するために、勤務時間短縮等の措置として、短時間勤務制度、フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、労働者が利用する介護サービスの費用の助成その他これに準ずる制度の何れかを講ずることが企業の義務とされている。この勤務時間短縮等の措置との関係において、現在の勤務先における仕事と介護の両立支援策の整備状況はよいとはいえない。実際に、支援策を使っているという雇用労働者も少なく、むしろ勤務先にあるものの、利用していない層がいる。その一方で、支援策はないが、自分自身で折り合いをつけながら、ふだんの仕事生活をやりくりしている人びともいる。とりわけ、「非正規雇用・主介護者」にこの傾向が見られる。何らかの労働時間の調整を行う人とは、主介護者、非正規雇用者、営業・販売職・保安・サービス・管理・事務従事者、毎日夕方～夜間にかけて介護を行う人、である。また、正規雇用者であっても、今後は何らかの調整を「したい」と思っている。これらの希望を現実に変えるためにも、政策的に働きかけていかなければならない。

以上の知見から、労働者の実態に適った支援策として、次の 2 点が考えられる。

①職場に両立支援策を導入（非正規雇用者への拡充）する必要がある。

現行の育児・介護休業法において、勤務時間短縮等の措置の利用期間は、休業と合わせて93日とされている。しかし、分析結果から、介護の状態が安定した時期の介護生活においても、この措置に係る労働時間の調整を行っている実態がうかがえる。

現在何らかの調整を行っているのは、「非正規雇用・主介護者」に多い。そして、非正規雇用者において調整を行う者の多くは、勤務時間短縮等の措置が勤務先になく、インフォーマルなかたちで、労働時間の短縮や始業・終業時刻の変更を行っている。こうした非正規雇用者の多くは有期契約であるが、平成17年4月施行の改正育児・介護休業法で、一定の条件を満たす有期契約労働者が介護休業制度の対象となった。これに伴って、非正規雇用者にも勤務時間短縮等の措置を適用することは、これまで制度の適用を受けずに調整を行ってきた非正規雇用者の両立を制度的にバックアップすることになると言える[5]。

②介護休業制度・支援策を使用できるように、情報の周知徹底を行う。

現在、要介護者と同居しているサンプルでありながら、支援制度が勤務先にあるかどうか「わからない」との回答が多い。もしかしたら、職場に支援策はあるのかもしれない[6]。支援策があることを知っていれば、現実に介護をしている層として利用を考えるはずだが、回答者の多くが「わからない」を表明している。職場からの情報提示が求められるのではないか。また、従業員の介護生活で生じる仕事への問題を相談する窓口を用意する、同僚・上司との関係・風通しをよくするなどの対応[7]も必要だと思われる。

要するに、介護の状態が安定した時期の仕事との両立においても、勤務時間短縮等の措置を講ずることは、家族介護を担う労働者の実態に適ったものであると言える。第2章で示したヒアリング対象企業（K社）においては、全従業員を対象にフレックスタイム制が導入されていた。そのことによって、長期間介護においても、このフレックスタイムで勤務時間の調整が可能となっている。

個々の企業の労働時間管理の実情に即して、勤務間短縮等の措置拡大の可能性を検討することが重要である。これについては、別の機会に改めて検討したい。

---

[5] 改正育児・介護休業法に伴う有期契約労働者への対象拡大の影響は、今後の重要な検証課題である。別の機会に検討したい。

[6] 雇用労働者の回答よりも、職場を対象にした調査、たとえば「女性雇用管理基本調査」（厚生労働省）などの数字が信頼できる。労働政策研究・研修機構（2005）は、1996年（平成8年）、1999年（平成11年）、2002年（平成14年）のこの調査の結果を分析している。

[7] ヒアリング調査より、介護のことはなかなか職場には相談しづらいことがわかった（Cさん、Gさん、Hさん、Iさん）。同様に、アンケート調査の単純集計からも、同僚・上司・専門部署に相談する回答は多くない。

第 4 章　雇用労働者の今後
―介護休業取得希望を中心に―

1　はじめに

本章では、現在の雇用労働者が、今後の仕事の継続、介護休業取得希望、休業以外の対応の見込み等の分析を行う。両立のために、今後、必要とされる支援が何なのかデータから探っていきたい。現在、要介護者と同居している人びとにとっては、今後も介護は続いていく。

雇用労働者は、「安定期」の状態から、今後の見通し[1]をどのように捉えているのか。

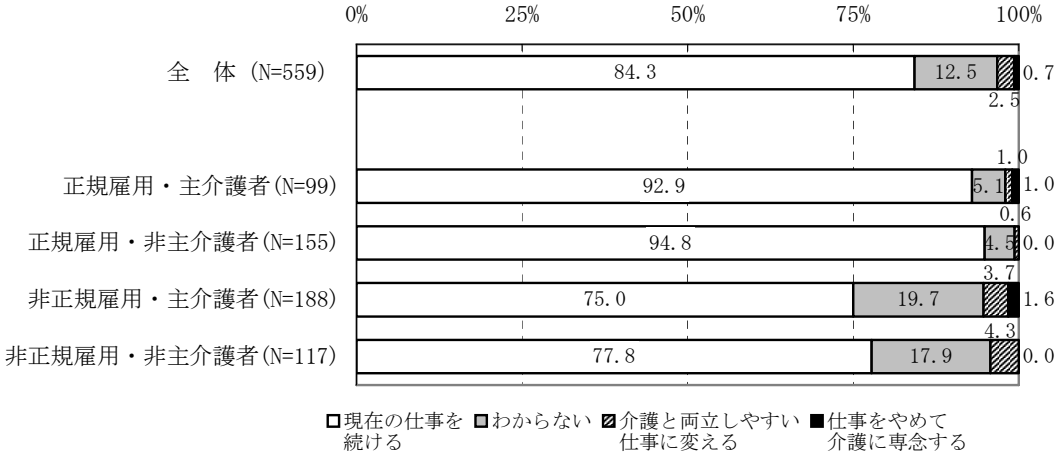
2　今後の仕事の継続

まずは、現在の仕事を今後も継続するつもりなのかどうかを尋ねた結果が図 4.2.1.である。図は、全体と第 3 章で用いた雇用形態と介護役割のタイプ別である。

全体では、「現在の仕事を続ける」が 84.3%と圧倒的に多い。大半が、今まで通りの仕事を続けていく希望がある。「わからない」が約 1 割で、「介護と両立しやすい仕事に変える」、「仕事をやめて介護に専念する」は 3%ほどでしかない。この結果から、離転職はしたくないものと解釈できる。

雇用形態と介護役割タイプ別では、介護役割にかかわらず、雇用形態で見込みが異なっている。正規雇用者は、「現在の仕事を続ける」が多い。非正規雇用者も「現在の仕事を続ける」が多いが、「わからない」が 2 割程度いる。しかし、非正規雇用者でも、離転職を考えている人びとは少ない。

図 4.2.1.　今後の仕事意思
－雇用形態と介護役割タイプ別－



※現在、雇用経験サンプル

[1] 今後については、「安定期」の継続のほかに、やがてくるであろう「看取り」の時期も含まれる。

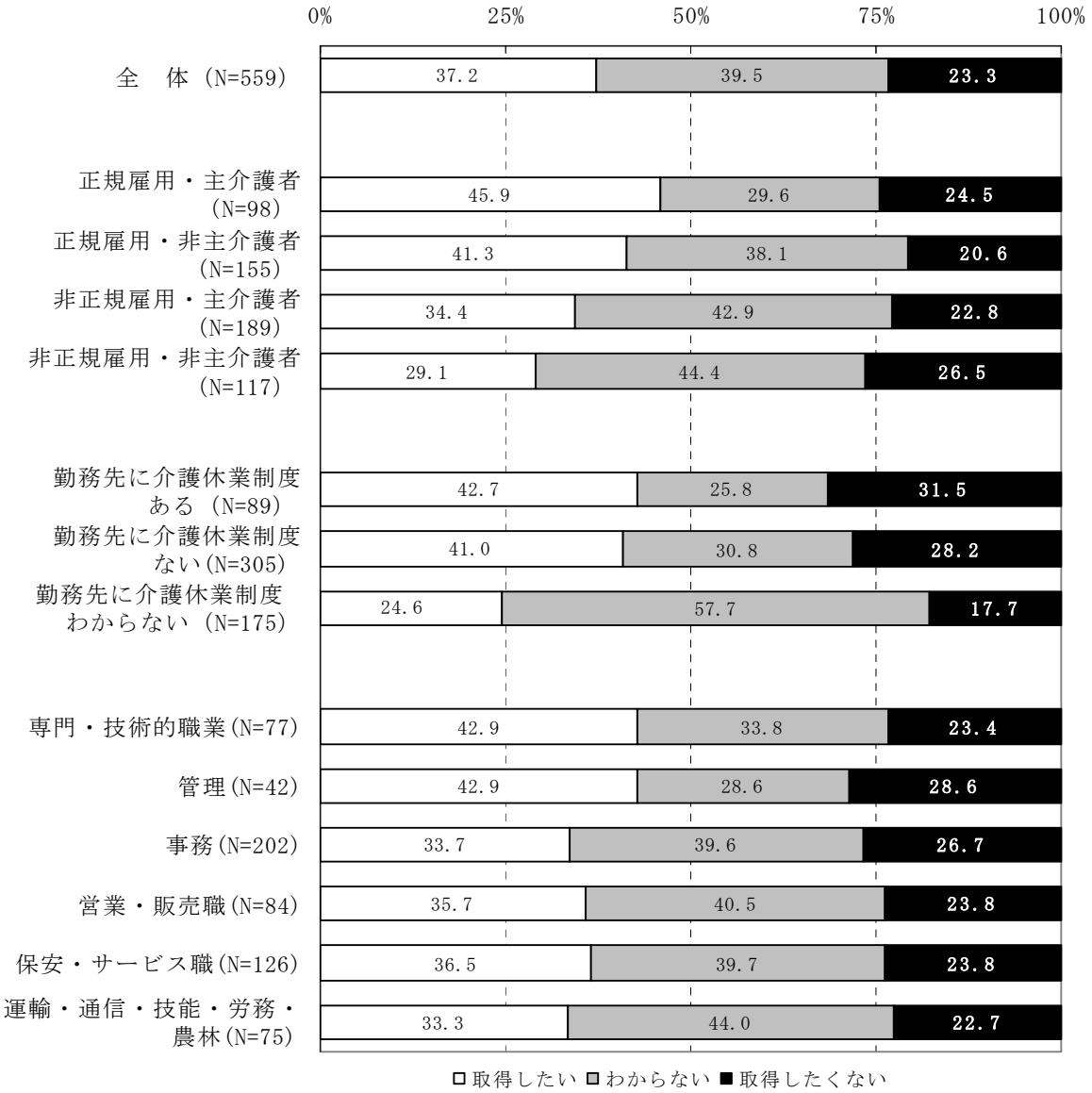
現時点の雇用労働者は、従事している仕事を継続しながら、介護生活との両立を目指している。キャリアを変更することは、一部「わからない」層がいるとはいえ、ほとんどが考えていない。

3　介護休業取得希望

現時点では利用の少ない介護休業制度の利用希望についてみていこう。全体と雇用形態と介護役割タイプ別、現在の勤務先に介護休業制度の有無別、現在の仕事内容別に、休業取得の有無を示したものが、図 4.3.1.である。

全体では、「取得したい」が 37.2%、「わからない」が 39.5%、「取得したくない」が 23.3%

図 4.3.1.　今後の介護休業取得希望
－全体・雇用形態と介護役割タイプ別・勤務先の介護休業制度の有無別－



※現在、雇用経験サンプル

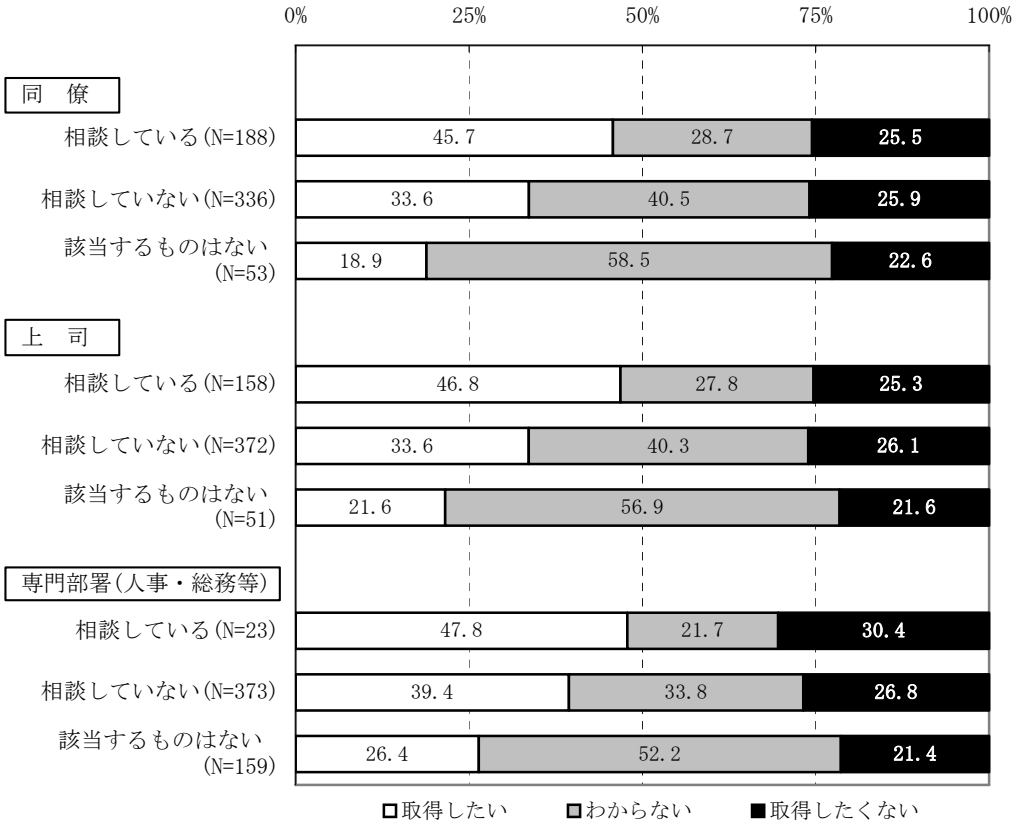
である。「わからない」が多いものの、取得希望は、非取得希望を上回っている。現実の取得者は少ないものの、ニーズはあるといえる[2]。

雇用形態と介護役割タイプ別では、「取得したい」が多いのは、「正規雇用・主介護者」（45.9%）、「正規雇用・非主介護者」（41.3%）、「非正規雇用・主介護者」（34.4%）、「非正規雇用・非主介護者」（29.1%）の順となっている。非正規雇用者よりも、正規雇用者にニーズがある。「非正規雇用・主介護者」に、「わからない」が多い。

現在の勤務先に介護休業制度の有無別では、「ある」人と、「ない」人に「取得したい」が多い。「わからない」人に「取得したい」が少なく、「わからない」が多い。休業制度が「ある」人と「ない」人は、「わからない」人に比べて、「(取得希望か) わからない」が少なくなり、「取得したい」もしくは「取得したくない」の選択をしている。

現在の仕事内容別では、「専門・技術的職業」と「管理」に「取得したい」が多い。すべての職種において、3 割以上の取得希望がある。

図 4.3.2.　今後の介護休業取得希望
－介護に関しての相談状況別－



※現在、雇用経験サンプル

[2] 一般サンプル調査（労働政策・研修機構　2006）では、全体で「取得したい」が 54.4%、「わからない」が 33.8%、「取得したくない」が 11.9%だった。介護経験サンプルのニーズが低くあらわれている。

職場で、介護のことを相談する機会の有無が、休業ニーズと関係するのだろうか。図 4.3.2.は、職場の同僚、上司、専門部署（人事・総務等）の相談状況別にみたものである。

同僚・上司・専門部署(人事・総務等)のいずれにおいても、「相談している」人ほど、「相談していない」、「該当するものはない」人と比べて、「取得したい」回答が多い[3]。

「該当するものはない」人は、「わからない」が最も多い。「相談していない」人びとであっても、3 割以上が「取得したい」と考えている。このように、「該当するものはない」よりは、相談する人や部署が存在している方が、取得ニーズが高くなる。相談する人や部署が存在している中で、実際に相談する方が、相談しないよりも、休業ニーズが高くなる。

誰かに介護のことを相談することで、インフォーマルなネットワークであれ、公的な支援措置の紹介であれ、仕事と介護を両立する上で有益な情報を入手する機会に恵まれるといえる。「相談していない」と回答した人数から、家庭のことをあまり職場に持ち込みたくない人が多いこともわかる。しかし、日々の仕事に支障が生じる介護生活であれば、話せる範囲で相談（職場は機会を提供する）した方が有益な結果を得るのかもしれない[4]。

4　介護休業取得の懸念材料

介護休業取得希望は、全体で 4 割弱であった。取得希望に至らない理由として、いろいろと懸念材料があるからではないだろうか。図 4.4.1.は、介護休業取得時に考えられることを尋ねた結果である。

「思う」の回答が多いのは、「同僚に迷惑がかかると思う」（83.6%）、「収入が減ると思う」（80.5%）である。同僚への気遣いと金銭が、多くの雇用労働者にとって、問題と考えられている。「復職するとき、仕事や職場に適応できるか不安である」（52.8%）、「上司の理解を得るのが難しいと思う」（52.4%）は、半数に感じられている。「昇進や昇給に悪影響があると思う」は低いものの、それでも 37.7%である。

介護休業を取得するにあたって、単純集計の結果とはいえ、職場・金銭の障壁が高いことを意味している。それでは、休業取得希望の有無別で、これらの懸念材料の捉えられ方が異なっているのだろうか。図 4.4.2.が、休業取得希望の有無別に、懸念材料の項目をみたものである。図中の数字は、「思う」%である。

いずれの項目においても、「(介護休業取得）わからない」が、懸念の低い結果となっている。しかし、これは懸念材料についても「わかならい」が最も多く、懸念材料への態度も保留している傾向にある（図 4.4.2.では、その数値を省略している)。したがって、ここでは「取

[3] もっとも、専門部署(人事・総務等)に「相談している」人は、少数である。専門部署に相談機会そのものが少ないことは問題であるともいえる。

[4] 相談状況と介護年数とは関係がない。期間や要介護者の状態のほかにも多くの要因が相談の有無を規定している可能性が高い。ヒアリング調査からは、相談することによって、介護休業取得のアドバイス、仕事の斡旋、待遇の改善などの支援が得られた（F さん、H さん、I さん、J さん）とのこともあり、相談によるメリットがあることが示唆される。どういった人が職場で相談するのか、これはストレスとの関係（7 章）から分析を行っているが、そのメカニズムについては今後の課題としたい。

図 4.4.1.　介護休業取得時の懸念材料

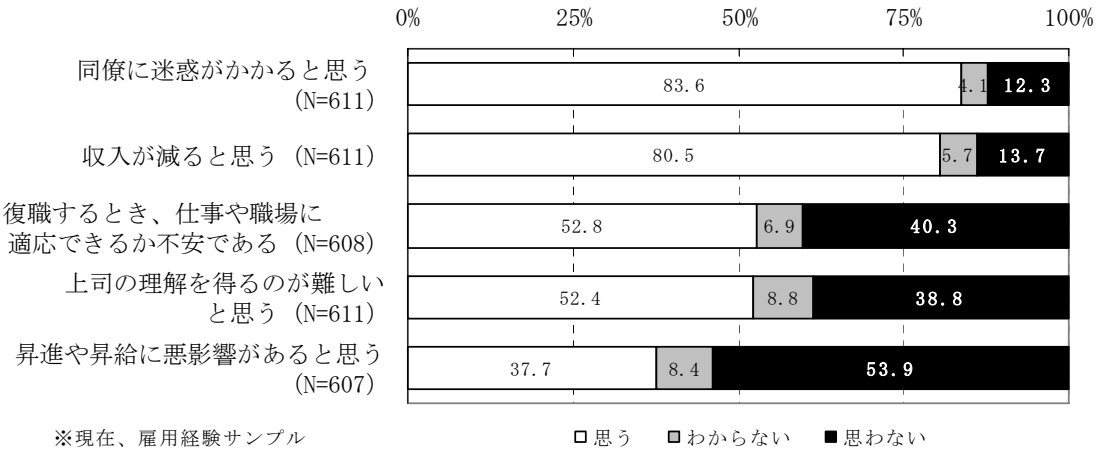
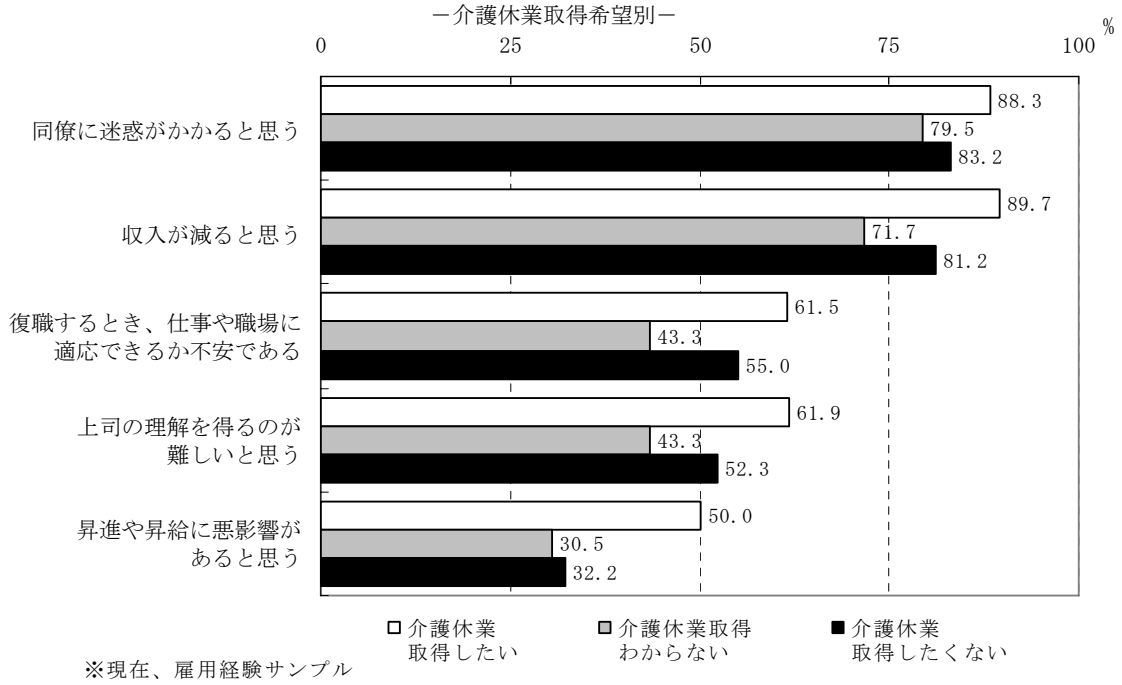


図 4.4.2.　介護休業取得時の懸念材料
－介護休業取得希望別－



得したい」と「取得したくない」の回答を比較することが適切である。

介護休業取得時の懸念材料について、「取得したい」人びとの方が、「取得したくない」人びとよりも、すべての項目で「思う」と回答している割合が高い。たとえば、「収入が減ると思う」、「上司の理解を得るのが難しいと思う」、「昇進や昇給に悪影響があると思う」の項目で差が目立つ。

つまり、休業ニーズがある人ほど、取得すると不都合なことが多いと感じている。これでは取得したいと思っていても、なかなか取得できない。取得希望の人びとに、懸念を感じさせることなく、制度を利用できるようにしないと、利用者は増えないということだろう。

同じく、雇用形態と介護役割タイプ別に懸念の程度をみたものが、表 4.4.1.である。

表 4.4.1.　介護休業取得時の懸念材料
－雇用形態と介護役割タイプ別－

「思う」%	全　体	正規雇用・主介護者	正規雇用・非主介護者	非正規雇用・主介護者	非正規雇用・非主介護者
同僚に迷惑がかかると思う	83.6	91.8	87.2	79.9	79.7
収入が減ると思う	80.5	79.8	78.7	80.4	89.0
復職するとき、仕事や職場に適応できるか不安である	52.8	59.8	56.1	46.3	53.4
上司の理解を得るのが難しいと思う	52.4	57.6	52.9	43.4	61.0
昇進や昇給に悪影響があると思う	37.7	47.4	52.3	25.7	29.7

※現在、雇用経験サンプル

「同僚に迷惑がかかると思う」のは、正規雇用者に多い。「収入が減ると思う」のは、「非正規雇用・非主介護者」に多い。「復職するとき、仕事や職場に適応できるか不安である」のは、正規雇用者に多い。「上司の理解を得るのが難しいと思う」のは、「非正規雇用・非主介護者」に多い。「昇進や昇給に悪影響があると思う」のは、「正規雇用・非主介護者」に多い。

5　休業制度以外の休暇・遅刻・早退の見込み

休業ニーズはあるものの懸念材料があり、現実問題として、休業取得は難しいと考えられている。それでは雇用労働者は、どのような方法で仕事と介護の両立の難局に対処しようと見込んでいるのか。

ふだんの仕事の調整に関する分析は、3 章ですでに行ったので、別の項目でみることにしよう。今後、「年次有給休暇の利用」、「年休以外の休暇制度の利用」、「欠勤」、「遅刻」、「早退」、「休職」をする見込みがあるかどうかの質問を使用する。表 4.5.1.は、全体・雇用形態と介護役割タイプ別に見込み（「する」）の割合を示したものである。

全体では、「年次有給休暇の利用」が 59.8%と最も多い。6 割が年休での対応を考えている。次いで、「早退」（49.0%）、「遅刻」（38.8%）と続く。「欠勤」は 33.1%と、3 割が現時点で、欠勤せざるを得ないと見込んでいる。

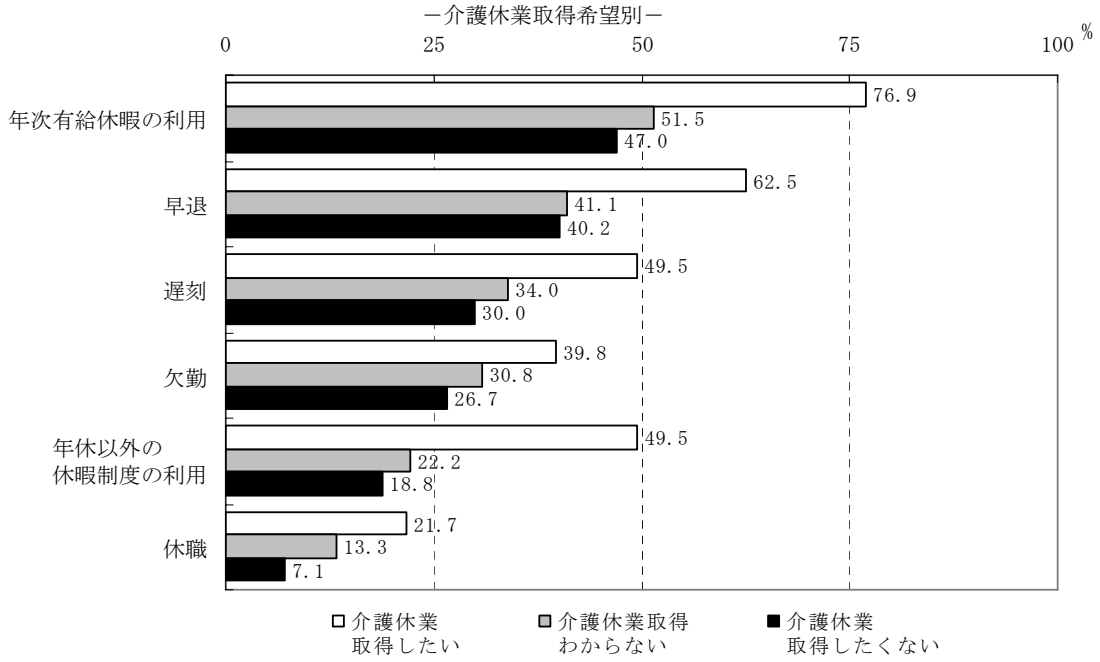
雇用形態と介護役割別では、正規雇用者が「年次有給休暇の利用」をするつもりでいる。「非正規雇用・主介護者」は、年休見込みは低いものの、「欠勤」で対応するつもりでいる。彼らには年休が適用されていない可能性が高く、休みが必要な場合、「欠勤」しか手段がないことを意味しているのではないか。「早退」、「遅刻」予定は、「正規雇用・主介護者」、「非正規雇用・主介護者」、「非正規雇用・非主介護者」が考えている。つまり、「正規雇用・非主介護者」以外は、「遅刻」、「早退」の可能性があると考えている。現在の介護役割によって、今後の関わり方の見込みが異なっていることがわかった。

表 4.5.1.　今後の年休･欠勤・遅刻・早退等の見込み
－雇用形態と介護役割タイプ別－

「する」（%）	全　体	正規雇用・主介護者	正規雇用・非主介護者	非正規雇用・主介護者	非正規雇用・非主介護者
年次有給休暇の利用	59.8	80.9	73.9	46.7	45.0
早退	49.0	52.9	45.1	52.5	50.5
遅刻	38.8	47.7	32.6	41.6	41.0
欠勤	33.1	25.3	21.2	52.8	32.0
年休以外の休暇制度の利用	31.2	35.2	40.2	26.2	22.8
休職	15.0	14.0	10.5	20.3	15.5

※現在、雇用経験サンプル

図 4.5.1.　今後の年休・欠勤・遅刻・早退等の見込み
－介護休業取得希望別－



※現在、雇用経験サンプル

介護休業取得よりも、これらの方法（年休および、欠勤・遅刻・早退）を利用する方法が現実的だと受け止められているのだろうか。介護休業取得希望の有無別に、これらの見込みを示したものが、図 4.5.1.である。

すべての項目において、介護休業を「取得したい」人びとの回答が、「取得したくない」人びとと比べて、今後「する」という。たとえば、「年次有給休暇の利用」、「早退」、「年休以外の休暇制度の利用」の項目で、見込みの差が大きい。

介護休業を「取得したい」人は、休みを取らなければ対処できない両立状況にあるのだろう。しかし、介護休業利用となると、職場・金銭の側面に懸念材料があるため、現実的な問題から、そうすることはできない。ゆえに、代替措置の休みとして、年休を使う。年休の使

用については、労働者の自由であるが、労働者の健康や福祉という年休本来の目的に照らして、年休による介護への対応は望ましくないとの指摘が、介護休業法制定化当時になされていた（労働省婦人局 1994b）。有休やその他の休みを使うことができなければ、欠勤することとなる。また、急場の処置としては、遅刻・早退を行う。

第 2 章で、介護開始時に行った対応を分析した。そのときにも介護休業制度を利用することはなく、年休の使用、欠勤・遅刻・早退を多くが行いながら、対応していた。開始時にこれらの方法を使用したという経験があるからなのだろうか。介護休業へのニーズがありつつも、年休の使用、欠勤・遅刻・早退を見込んでいる。

ヒアリング調査から―今後の対応について―

介護休業取得者は J さんのみであった。しかし、休業取得しなかった対象者たちも両立には困難を抱えていた。介護当時の雇用形態によって、取得できなかったという問題もあるが、条件が整っていたら、短期間でも利用したかったという意見が多い。また、職場の関係、経済状況の関係により取得をあきらめている回答もみられる。介護休業取得ニーズがないわけではない。また、介護休業に限らず、さまざまな要望がある。

・D さんは、その後、契約も終了し、現在は別の仕事を行っている。介護生活を振り返ってみて、次のように語る。

質問　最後に、仕事と介護の両立について、苦労されたこと、楽になったこと、印象などから、必要な政策といいますか、何かご意見はありませんか？

D さん　**仕事をする人たちが、介護に迷ったときに受け皿になったり、つぶやいてよい場所というんでしょうか。そういうのは必要だなあと思います。私自身、電話相談したりしまして、つながりというものが必要だと思います。選択ができるような。キャリアコンサルタントっていうんでしょうか、決断は本人がしなければいけないのでしょうけど、外から意見を言ってくれる、添ってくれるような、そういう人が必要です。**

・F さんは、大阪と東京の往復をしている最中である。これからについて、夫の会社の状況を交えながら、次のように語る。

質問　お仕事していく中で、不安ですとか、こういう風なことがあればということがありましたら？

F さん　**働く状況、立場で、本採用の人達と私のようなパートタイムとは基本的に違うようなんですね。本採用ですと仕事される方というのは逆に私が聞きたいぐらいな**

んですけれども、介護休暇を使うときに気持ちよく使えるのか聞きたいですね。夫は一応本採用の仕事をしていますけれども、今回母が倒れたときには 10 日間会社の有給休暇をお願いして帰ってきたんですけれども、かなり迷惑をかけたといっていました。

・H さんは、若年性認知症の夫の状態が悪くなり、H さん自身が家計を支えていかなければならず、今後の生活を心配している。仕事について、次のように語る。

質問　病状が進行していっても仕事は続けると？

H さん　やめるわけにはいきません。自分の老後のこともありますので。頼れる人がいなくなっているので、そのことも考えていかなくてはいけないし。いろいろ考えてもしようがないから取り敢えず今かな。

質問　有給休暇が一番頼れるというか利用できるという事だったのですけれど？

H さん　有給は取るのが当たり前になっていますからいいのですけれど。

質問　仕事と介護をうまく調整しながらやっていく時、職場にこういうのがあったらやりやすいとかこういう支援があったらいいなとか？

H さん　職場にはないかな。

質問　最後に一言ありますか？

H さん　職場に対してはないですね。仕事なので、やるしかありません。介護のことは言いたくありません。普通に仕事をしていたいですね。偏見で見られるのは嫌ですね。かわいそうとかは嫌です。隠さないで、公表した方がよいかもしれませんが。誰もがなる病気と声を大にしたい。利用できるところはしていきたいですね。

・I さんも若年性認知症の夫の状態が悪くなり、I さん自身が家計を支えなければならない状況で、今後のことを心配している。介護休業制度の利用と会社への要望を次のように語る。

質問　介護休業制度の利用は？

I さん　したいとは思います。

質問　期間は？

I さん　3～4 日欲しいですね。年金、保険の関係で、あちこち行ったりしていますし。役所が開いている間に行けるようにしたいですね。銀行にも行けませんから。

質問　楽になるには？

I さん　5 時前に帰れればよいですね。2 週に 1 日、平日に休みたいです。家の諸々のことがありますから。

質問	今後の見通しなどは？
Ｉさん	**見当つきません。家のローンをどうしたらよいか。退職金で一気に払えばよいか。細々と払いつづければよいのか。**
質問	会社にバックアップして欲しいこと、望むことはありませんか？
Ｉさん	**介護をアピールしたほうがよいのでしょうか。1時間早く帰りたいですね。ですけれど、言いにくいですね。会社が同じですから。夫のことがあったから、私が採用されたという特別扱いがあると思われたら嫌ですし。**

6　まとめ

今後の見込みについては、現在の仕事をそのまま継続したいと思う人がほとんどである。介護休業取得希望は、「正規雇用・主介護者」、介護休業制度が勤務先にある人、同僚・上司・専門部署に相談している人に多い。しかし、現実問題として、取得となると、「同僚へ迷惑がかかる」、「収入が減る」といった懸念材料が障壁となっていることがわかった。休業希望がある人ほど、懸念材料もあり、制度の整備だけではなく、それにあわせて懸念材料を取り払わなければならない。現実的な対処法として、休業取得ニーズがある労働者においても、年休の使用、欠勤・遅刻・早退を見込んでいる。年休は正規雇用者に見込まれている。欠勤は非正規雇用者に、遅刻・早退は「正規雇用・非主介護者」を除いた多くの人びとに見込まれていることがデータから明らかとなった。

以上の知見から、介護休業制度の利用に向けて、次のような対策が労働者の実態に適っていると考えられる。

①介護休業ニーズを実現可能にするためにも、懸念材料を取り払う。

実際の取得者は少ないものの、今後の取得ニーズが少ないわけではない。介護生活に大きな局面が訪れた際に、休業が必要となる人もいるだろう[5]。しかし、休業取得ニーズがあっても、取得に当たり、同僚への迷惑や金銭に関わる問題が懸念されている。そして、取得ニーズのある人ほど、これらの懸念は切実な問題となっている。職場の問題への対応を考えるならば、代替要員の確保、復帰後の不利益取り扱い禁止の徹底が求められてくる。金銭の問題については、長期休業中の収入保障（もしくは援助）が必要となってくる。

ここで何らかの事情により（たとえば、要介護者の容態が急変したとき、家族・親族・介護保険サービスからの支援では介護ができなくなったとき、など）、主たる介護役割を担い、介護中心の生活を送らなければならなくなった雇用労働者がいたとしよう。そのときに、介護休業制度を利用できる「職場の態勢」が備わっていなければ、休業制度が使用されることはないとデータからはいえる。

金銭の問題への対応については、雇用労働者の収入が減るだけではなく、介護関係の出費

[5] 本当に必要なときのことを考えて、現時点では、介護休業利用を控えているともいえなくもない。

が大きいこととも関わってくるのではないか。毎月の出費額が固定的でありながら、一定期間、収入だけが減るのは率直に考えても、忌避されることだろう[6]。生計を維持するためにも、働くことが可能ならば、働きたいというのが雇用労働者の本音ではなかろうか。労働者自身は心身に支障がなく、十分働ける状態にあるのだから、なおさらである。生活への不安は大きい。

②年休・欠勤・遅刻・早退に依存させないためにも、介護休業制度をより取得しやすいものにする。

介護休業制度のように長期の休みを取得しないまでも、年休等の勤務先で付与された休暇を可能な限り使用することで、難局に対応しようとしている。

欠勤・遅刻・早退は、本来ならば行うべきではない。そもそも現時点で、見込みがあること自体、極めて特殊な事態といえる。しかし、介護のためにそうせざるをえないと多くの雇用労働者が思っている。第 2 章で明らかとなったように、欠勤経験者は仕事を辞めている。とりわけ、非正規雇用者において欠勤経験者は多かった。年休で介護に対応する者が多い正規雇用者に対して、年休を付与されていない非正規雇用者では、仕事を休む必要が生じた場合に欠勤というかたちをとらざるを得ない実態がうかがえる。その結果として、仕事を続けることが難しくなっていることが示唆される。

したがって、介護休業制度の中に、年休に依存しない、そして欠勤・遅刻・早退を行わなくても済む短期の休暇制度を設けるなど、制度をより利用しやすくするような制度改正が望まれる。また、短期の休暇（半日単位でも取得を認める）を柔軟に取得できるように、申請手続きが簡単にできるようになることが望まれる。介護生活の多様さを考慮すれば、雇用労働者自身による長期もしくは短期休業の選択の自由度が、制度として重要であり、それによって雇用労働者の利用に結びつくものと思われる。第 2 章で紹介したヒアリング対象企業（K 社）においては、長期の介護休業制度のほかに、失効した年次有給休暇を積み立てておく有給休暇制度によって、介護による短期休暇が可能となっていた。労働者が柔軟に介護に対応できる休暇・休業制度として、どのようなあり方が企業にとっても有効であるのか、今後の研究において、さらに明らかにすることが課題である。

[6] 金銭については、報告書第 6 章で「経済不安」という側面からも詳細に分析している。

第５章　地域の在宅介護支援と両立
－介護保険サービスを中心に－

１　はじめに

本章の目的は、地域の在宅介護支援（以下、「介護支援」という場合は、地域の介護支援を指すことにする）と、雇用労働者における仕事と介護の両立負担との関係を明らかにすることである。地域の在宅介護支援は、要介護者への社会的支援として拡大が図られてきたが、家族の介護負担軽減にとっても大きな役割を果たすものとして期待されている。

地域の介護支援拡大の一つの契機は、2000 年にスタートした介護保険制度である。介護保険制度開始以後、介護サービスを提供する民間事業所が増えることにより、利用者の選択肢は拡大した。もう一つ、住民の相互支援として、介護ボランティアの拡大も大きな変化である。伝統的コミュニティにおいては、地縁関係に基づく隣人・友人の援助が大きな役割を果たしてきたが、そうした相互扶助の低下を補完する新たな支援の担い手として介護ボランティアが広がりつつある。1998 年の NPO 法施行により、小規模のボランティア団体も法人格取得可能となった。NPO の中には、介護保険事業に参入し、介護保険によるサービスとボランティアの支援によって総合的に高齢者介護を担う団体も少なくない。

しかし、家族介護をする労働者から見ると、地域の在宅介護支援によって、仕事との両立負担がどの面では軽減され、どの面では依然として負担があるのか、明らかになっていない[1]。この点を明らかにすることが本章の目的である。

分析において、介護保険制度の居宅介護サービスとして、要介護者の身体介護（入浴、着替え、食事の介助、トイレの介助、散歩・外出の付き添い等）や生活援助（料理・掃除・洗濯等の家事援助、薬の受け取り等）を行う訪問介護サービス、デイサービス（通所介護）、ショートステイ（短期入所生活介護）の 3 つを取り上げる（以下において、「介護保険サービス」という場合は、訪問介護サービス、デイサービス、ショートステイの 3 つを指している）。また、住民の相互支援として、ボランティアの介護支援と隣人・友人の援助（近隣援助）を取り上げる。なお、「仕事と介護に関する調査」の対象者には、現在は要介護者が在宅でないケースも含まれている。要介護者が同居でも、介護の局面によって、一時的に入院や介護施設に入居することは珍しくない。介護開始から現在までの経験を分析する際には、現在在宅であるか否かは問わないことにする。ただし、現在の状況については、在宅介護支援の利用と両立の関係を正確に把握するため、要介護者が在宅の対象者に分析対象を限定する。

---

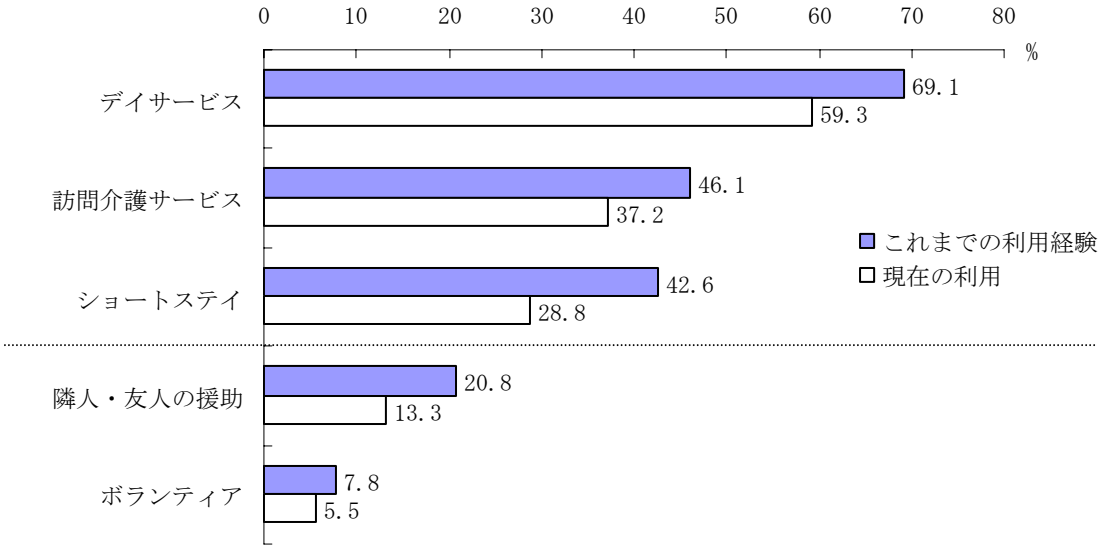
[1] 介護保険サービスの利用と家族介護の関係について、清水谷・野口（2005）は、介護保険後も家族の長時間介護は解消していないこと、その理由として、家族介護は介護サービスと代替できない可能性を指摘している。

2　要介護者と在宅介護支援の利用

地域の介護支援は、その目的において、介護する家族の必要ではなく、介護を受ける要介護者の必要に応じて提供されるものである。そこで、はじめに、要介護者との関係で、介護支援の利用状況を把握しよう。

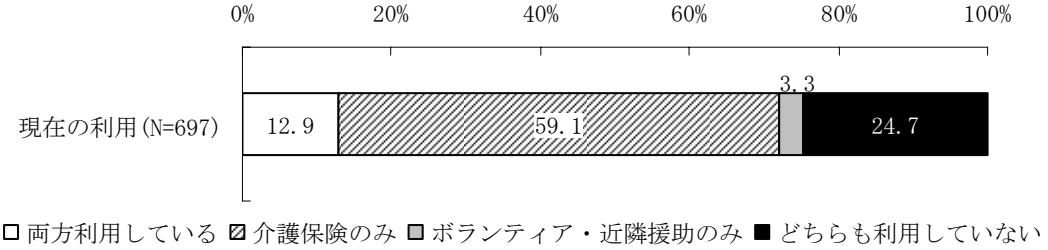
図 5.2.1.は、介護支援の利用状況について、介護開始から現在までの介護支援利用経験と、現在の利用状況を示している。これまでの利用経験において、最も利用されているのは「デイサービス」であり、「訪問介護サービス」、「ショートステイ」の順に利用されている。これら 3 つの介護保険サービスに比べて、「隣人・友人の援助」と「ボランティア」の利用経験率は低い。「仕事と介護に関する調査」のモニターは、伝統的地縁関係が希薄化している都市部の在住者が多いこと、介護保険サービスを提供する事業所に比べて、高齢者の介護・援助

図5.2.1.　介護サービス利用状況



現在の利用は、要介護者が在宅の対象者を100%とした値。

図5.2.2.　介護保険サービスとボランティア・近隣援助の関係



分析対象：要介護者が在宅の対象者
介護保険サービス：デイサービス、訪問介護サービス、ショートステイの何れかを利用

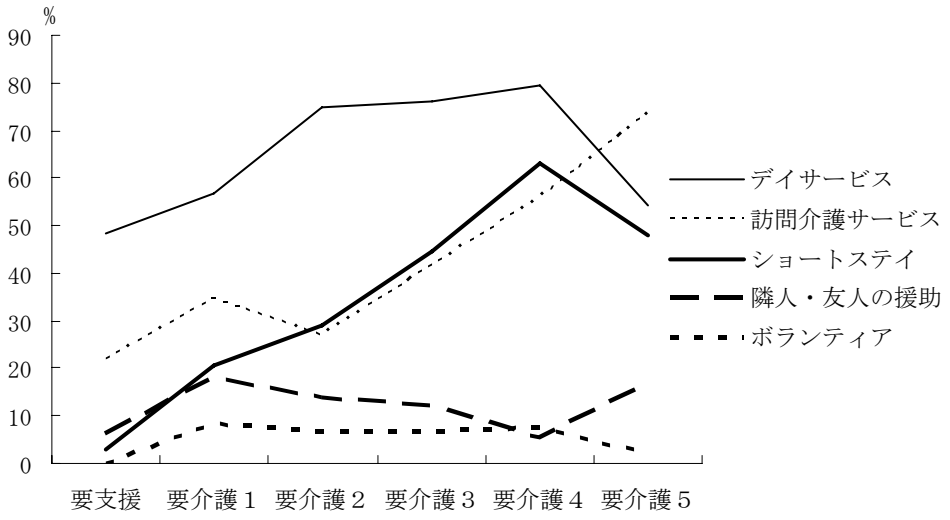
を担うボランティア団体は少ないことが、この結果に表れているといえる。「隣人・友人の援助」と「ボランティア」では、相対的に「隣人・友人の援助」の方が利用されている。この構造は現在の利用についても同様である。

今後の介護支援のあり方として、介護保険サービスが対応していないニーズに、ボランティアや隣人･友人による援助が対応し､両者が相互補完的に機能することが期待されている。そこで、介護保険サービスとボランティア・近隣援助との関係をみておこう。図 5.2.2.にその結果を示す。介護保険サービスとボランティア・近隣援助の利用時期が、過去の経験に関する分析結果では異なる可能性がある。ここでは同時に利用しているか否か見るため、現在の利用状況を見ることにしたい。介護保険サービスの利用は、デイサービス、訪問介護サービス、ショートステイの何れかを利用している場合を指している。

要介護者が在宅の対象者の 59.1%が「介護保険サービスのみ」であるが、12.4%は介護保険サービスとボランティア･近隣援助の両方を利用している｡「ボランティア･近隣援助のみ」は 3.3%であり、介護保険サービスを柱に、これを補完する支援としてボランティア・近隣援助も利用している実態がうかがえる。ここで取り上げている介護支援をまったく利用していないのは、要介護者が在宅の対象者の 24.7%である。4 人に 1 人は介護支援を利用していないことになるが、主介護者のほかに同居家族がいるケースにおいて、介護支援を利用せずに家族で対応していることから、このような結果が示されていると考えられる。

次に、要介護度と介護支援利用の関係を見よう。介護保険サービスは、その量や内容が要介護認定による要介護度に規定されている。図 5.2.3.に、要介護度別に現在の介護支援利用状況を示す。ここでの要介護度は、介護保険制度によって要介護者が現在認定されているものである。分析対象は、要介護者が現在在宅の対象者に限定している。

図5.2.3. 現在利用している介護サービス（現在の要介護度別）



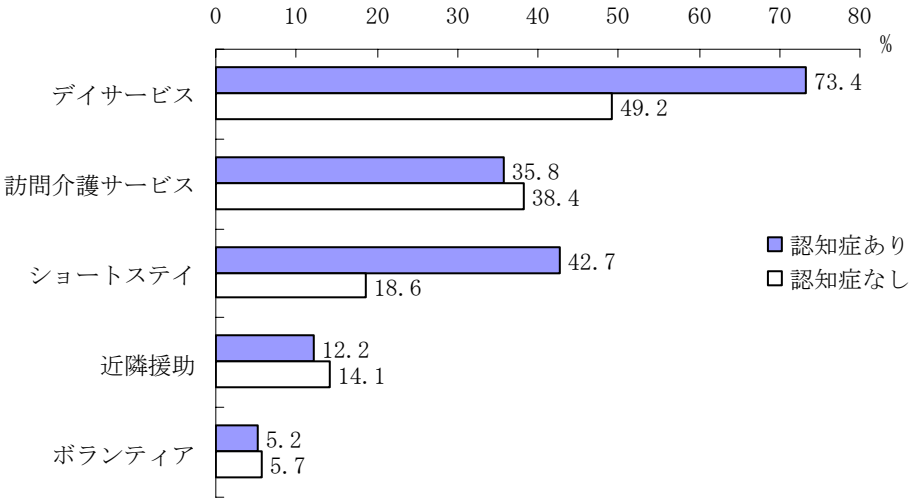
分析対象：要介護者が在宅の対象者

まず指摘できるのは、要介護度が高いほど、「デイサービス」「訪問介護サービス」「ショートステイ」の利用率が高いことである[2]。なかでも、「要支援」から「要介護度 4」においては「デイサービス」の利用が最も高い。しかし、その比率は「要介護度 5」において大きく低下し、代わって「訪問介護サービス」の利用率が最も高くなっている。「ショートステイ」の利用率も、「要介護度 5」において低下している。要介護度が高くなるとともに外出は難しくなる。そうした要介護者の状態が、サービスの利用率に表れていると考えられる。「隣人・友人の援助」と「ボランティア」については、要介護度による顕著な差は見られない。後に詳述するが、介護保険サービスとボランティア・近隣援助では、介護において果たしている役割が異なる。そのことが、ここでの結果に表れているといえる。

もう一つ、要介護者における認知症の有無も、介護支援の利用状況と関係している。図 5.2.4. に介護支援利用状況を認知症の有無別に示す。認知症がある層において、デイサービスとショートステイの利用率が高いことに留意したい。一口に認知症と言っても、軽度の場合と重度の場合で必要とする介護は異なるが、重度の場合、日常生活のあらゆる場面で、見守りや介助が必要となる。その結果として、在宅の場合であっても、デイサービスやショートステイによって一時的に施設を利用する必要性が高くなっている実態がうかがえる。

要介護者が受けている介護の状況をより詳しく把握するために、介護保険サービス及びボ

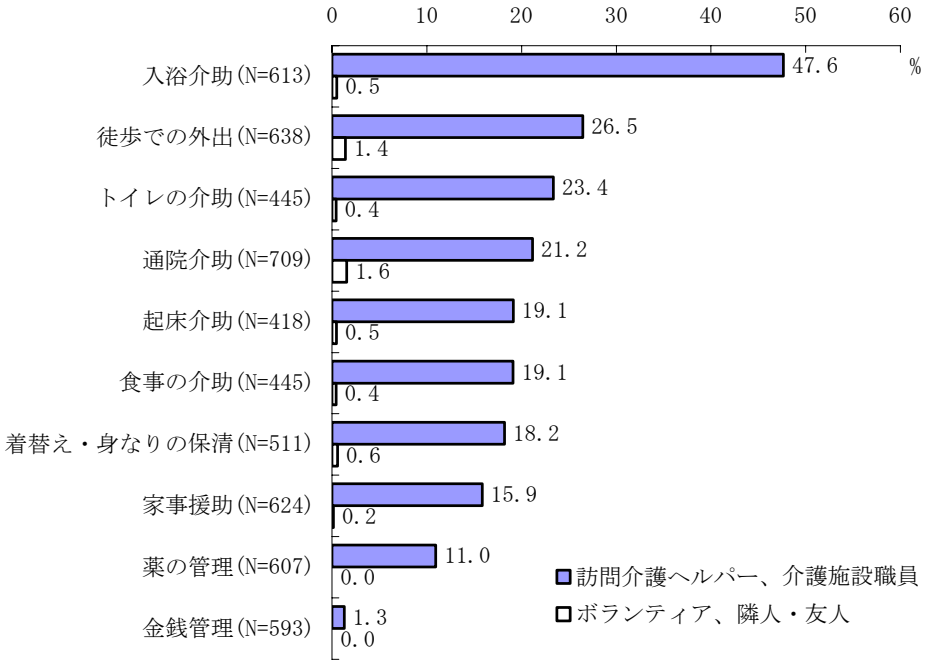
図5.2.4. 現在利用している介護支援（認知症の有無別）



分析対象：現在自宅で介護を受けている要介護者

[2] 「介護給付費実態調査」（厚生労働省）における居宅介護サービス受給者のサービス種類別利用割合（平成 17 年 4 月審査分）と比較すると、「仕事と介護に関する調査」は、要介護度が低い層の訪問介護サービス利用率が低い。また、「仕事と介護に関する調査」は、ショートステイの利用率が全体的に高い。遠藤・吉田（2001）でも指摘されているように、デイサービスとショートステイは、その目的において同居家族の介護負担軽減に主眼が置かれ、訪問介護サービスは高齢者のみの世帯の自立生活をサポートすることに主眼が置かれている。「介護給付費実態調査」では独居の要介護者も対象者に含まれているが、「仕事と介護に関する調査」の要介護者は同居家族がいる。こうしたサンプルの違いが結果に反映されていると考えられる。

図5.2.5. 介護支援で現在受けている介護内容



各介護内容について、要介護者が介護を必要とする場合を100%とした値。
分析対象：要介護者が在宅の対象者

ランティア・近隣援助から受けている介護内容を見ることにしよう。図 5.2.5.に、それぞれの介護項目について、要介護者が介護を必要とする場合に、「訪問介護ヘルパー・介護施設職員」「隣人・友人・ボランティア・NPO 職員」から介護を受けている比率を示している。「訪問介護ヘルパー・介護施設職員」は、介護保険サービスで受けている介護内容、「隣人・友人・ボランティア・NPO 職員」はボランティア・近隣援助で受けている介護内容である。

「訪問介護ヘルパー・介護施設職員」の結果から見よう。介護保険が適用される訪問介護サービスのサービス内容は、「身体介護」（入浴、着替え、食事の介助、トイレの介助、散歩・外出の付き添い等）と「生活援助」（料理・掃除・洗濯等の家事援助、薬の受け取り等）に大別される。分析結果をみると、身体介護に相当する「入浴介助」「徒歩での外出」「トイレの介助」「通院介助」「起床介助」「食事の介助」「着替え・身なりの保清（洗顔・歯磨き等）」の利用率が相対的に高い。なかでも、「入浴介助」の利用率は顕著に高い[3]。これらの身体介護に比べて、生活援助に相当する「家事援助（料理・掃除・洗濯等）」「薬の管理（服薬・保管等）」「金銭管理（支払い・預貯金の通帳管理等）」の利用率は低い。ここでの要介護者は家族と同居している。生活援助項目は、世帯としての家事や家計管理の一環として同居家族が担っているために介護支援の利用率は低いと考えられる。

[3] 訪問介護サービスによる入浴介助のほかに、訪問入浴サービス（入浴車が家庭を訪問して入浴を介助するサービス）も、介護保険で提供されるサービスの一つである。

「隣人・友人・ボランティア・NPO 職員」からは、ここに挙げられた介護項目について、ほとんど介護を受けていない。「徒歩での外出」「通院介助」が僅かに 1%を上回る程度である。介護保険サービスの適用を受けている介護内容を、ボランティアや近隣援助に頼るケースは極めて稀であることがうかがえる。近年、NPO による高齢者支援は活発であるが、同一の NPO においても、介護保険事業として提供するサービスとボランティアとして行う援助は区別されている[4]。介護保険サービスとボランティア・近隣援助では、介護において担う役割が異なっていると言える。分析対象の要介護者においても、介護保険サービスでカバーされている、ここに挙げた介護項目以外の内容について、ボランティアや隣人・友人の援助を受けていると考えることができる。

3　介護保険サービス利用開始時の利用手続きの仕事への影響

では、こうした介護支援は、家族介護に関わる労働者の仕事にどのような影響を及ぼしているだろうか。以下では、雇用労働者に対象を限定して分析しよう。まず着目したいのは、介護保険サービス利用開始時の事務手続きが仕事に及ぼす影響である。

介護保険サービスを利用するためには、要介護認定、ケアマネージャーによるケアプランの作成、サービス事業所の選定という手続きが必要である。この手続きのために、介護を担う家族は少なからぬ時間を費やすことになる。こうした介護の準備に必要な時間の確保を目的に、介護休業制度は制度化された。しかし、第 2 章で明らかになったように、仕事を休む必要が生じても、実際は、介護休業制度を利用せずに、年次有給休暇やその他の休暇制度、休職、あるいは、欠勤・遅刻・早退といったかたちで対応している。本章においても、以下の分析で介護保険サービス利用開始時の手続きが、欠勤・遅刻・早退といったかたちで仕事に影響を及ぼしていることを確認することができる。

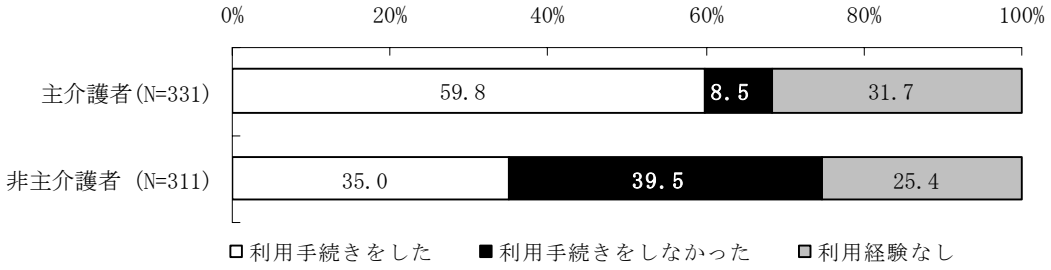
第 1 章で明らかになったように、主介護者とその他の同居家族（非主介護者）では、介護を担う度合いが異なる。そこで、はじめに、家族における介護役割と、介護保険サービス利用開始時の手続きへの関与との関係を見ることにしよう。

図 5.3.1.は、介護保険サービス利用開始時に対象者自身が利用手続きをした層、介護保険サービスの利用経験はあるが自分は利用手続きをしなかった層、介護保険サービスの利用経験がない層の構成割合を、介護役割別に示している。ここで、「利用手続きをした」に該当するのは、訪問介護サービス、デイサービス、ショートステイの何れかを介護保険サービスとして最初に利用した時に、「役所や介護施設への申請・事務手続き」「ケアマネージャーの選定」の何れかをした場合である。介護開始当時と現在では、雇用就業の有無が異なるため、ここでは介護開始当時に雇用労働者であった対象者を分析対象とする。

---

[4] 例えば、家族が外出時の話し相手や声かけによる安否の確認、通院にタクシーが必要な要介護者の車での送迎は、介護保険の適用外であるが重要性の高い支援として、NPO やボランティアによって行われている。介護保険サービスと NPO の活動については渋川（2001）で丁寧に紹介されている。

図5.3.1. 介護保険サービスを最初に利用したときの対象者本人の利用手続き関与
（介護開始当時雇用労働者）



「役所や介護施設への申請・事務手続き」「ケアマネージャーの選定」の何れかした場合に「利用手続きをした」としている。

図に示されているように、主介護者の 59.8%は「自分が利用手続きをした」としている。「利用経験なし」を除けば、大半の主介護者は介護保険サービスの利用開始時の手続きもしていることがわかる。しかし、主介護者のみならず、非主介護者も 35.0%は利用手続きをしている。介護保険サービスの利用経験がある層に限定すれば、約半数は手続きをしていた。第 2 章の分析結果においても、介護開始時の態勢作りには非主介護者も約半数が関与していることが示されていた。こうした介護の準備作業においては、主介護者でない家族にも両立負担がかかっていると考えられる。

そこで、介護保険サービス開始時の利用手続きによって、介護開始当時の勤務先を退職しているか分析しよう。図 5.3.2.は、介護開始当時の雇用労働者を対象に、当時の仕事を現在も継続しているか、転職して現在は別の仕事に就いているか、退職して現在無職かの構成割合を介護保険サービスの利用手続きの有無別に示している。利用手続きの有無によって、現在まで継続している比率の差はない。介護保険サービスの利用手続きによって、仕事をやめるほどの両立負担が生じていることは、ここでは確認されない。

では、年次有給休暇やその他の休暇制度の利用、休職、欠勤、遅刻、早退といったかたちでは、仕事に影響しているのか。図 5.3.3.は、介護保険サービスを最初に利用する際に、対象者本人が利用手続きをした労働者、対象者本人は利用手続きをしなかった労働者、介護保険サービスの利用経験がない労働者それぞれにおいて、介護開始から現在までに年次有給休暇やその他の休暇制度の利用、休職、欠勤、遅刻、早退をした経験のある比率を示している。

「利用手続きをした」層は、「利用手続きしなかった」「利用経験なし」に比べて、年休取得・早退・遅刻・欠勤の比率が高い。ヒアリング調査において、要介護認定等、介護保険サービスの利用手続きのために、半日ないしは 1 日単位で仕事を休んだことが報告されている。そして、介護保険サービスの利用手続きに対応できる曜日・時間帯が就業時間と重なっていることが、仕事を休まざるを得ない一因になっていた。ここでの分析結果からも、介護保険サービスの利用手続きのために、仕事を休む必要性が生じていることがうかがえる。

図5.3.2. 介護保険サービス利用開始時の手続きの有無と
介護開始当時の仕事の継続

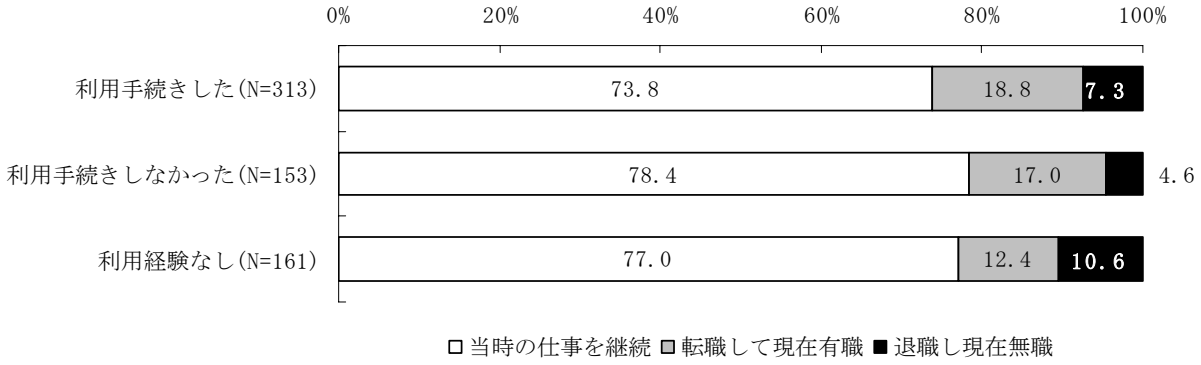
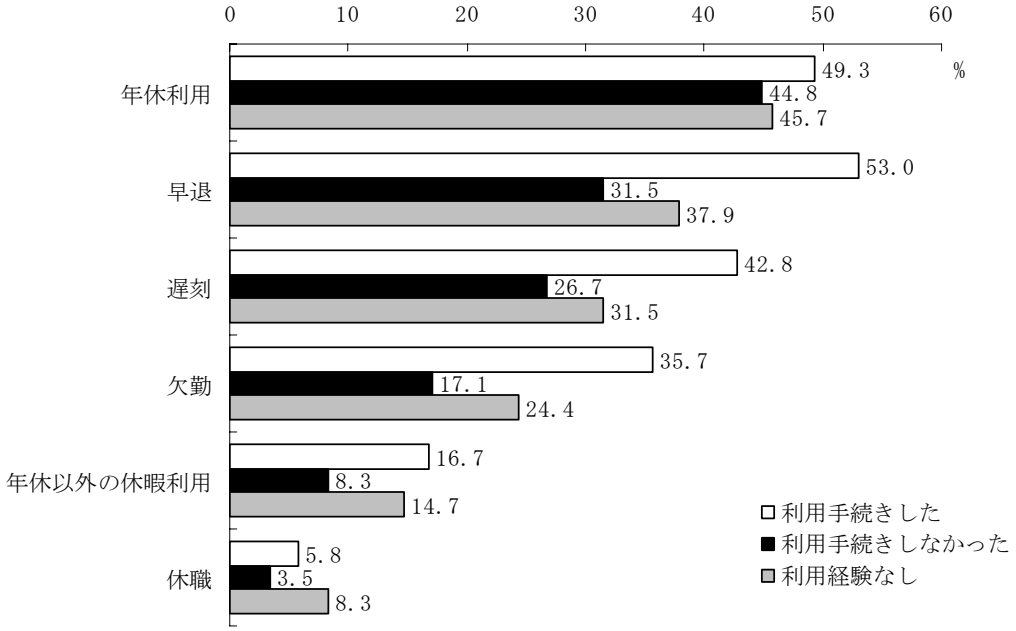


図5.3.3. 介護保険サービス利用開始時の手続きと休暇・遅刻・早退等
(介護開始当時雇用労働者)



注目すべきは、早退、遅刻、欠勤の比率が「利用手続きした」層で高いことである。これらの対応は、年休やその他の休暇制度、休職のような、勤務先の規則として定められた制度の利用ではない。欠勤・遅刻・早退が重なれば、勤務先にも労働者本人にも悪影響が出る。職場において避けるべき早退、遅刻、欠勤の経験率は、何れについても「利用手続きした」層の経験率が「利用手続きしなかった」「利用経験なし」より高い。介護保険サービスの利用手続きのために費やす時間が、早退、遅刻、欠勤といったかたちで望ましくない影響を仕事に及ぼしている実態がうかがえる。これに対して、「利用手続きしなかった」は、「利用経験なし」と比べても、早退、遅刻、欠勤の経験率が低い。介護が仕事に及ぼす影響を、介護保険サービスの利用によって小さくしているのは、利用手続きを他の家族に任せて、介護保険サービスを利用する労働者であることがうかがえる。

表5.3.1. 欠勤・遅刻・早退の規定要因

	欠勤・遅刻・早退の経験（何れかあり＝1、何れもなし=0）					
	全体		正規雇用		非正規雇用	
	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）
性別（男性=1）	-.496 +	.609	-.224	.799	-1.778 *	.169
介護開始当時の年齢	-.015	.985	-.030	.971	-.006	.994
介護開始当時の雇用形態（正規雇用=1）	-.548 *	.578	-		-	
介護役割（主介護者=1）	.538 *	1.712	1.191 **	3.292	.100	1.105
ボランティア・近隣援助の利用経験	.581 *	1.788	.675 +	1.964	.414	1.512
介護保険利用開始時の手続き（vs. 利用経験なし）						
手続きした	.753 **	2.123	.886 *	2.424	.325	1.384
手続きしなかった	.022	1.022	.198	1.220	-.455	.634
定数	.618	1.855	.209	1.232	.850	2.340
χ2乗	59.327 **		32.410 **		9.149	
－2対数尤度	526.515		231.738		194.197	
Cox & Snell R2乗	.130		.156		.055	
Nagelkerke R2乗	.174		.208		.077	
N	427		191		162	

+ p<0.1 * p<0.05 ** p<0.01

被説明変数は、これまで介護のために欠勤・遅刻・早退の何れかをした経験がある場合に1、何れもしたことがない場合に0。

分析対象：介護開始当時の雇用労働者

第２章の分析結果が示していたように、欠勤・遅刻・早退の経験率は、正規雇用労働者に比べて非正規雇用労働者の方が高い。また、サンプルの非正規雇用労働者は大半が女性であることを踏まえると、非正規雇用労働者の中でもとりわけ女性が、これらの対応をしている可能性がある。その実態を明らかにするため、性別、年齢、雇用形態等をコントロールした多変量解析によって、欠勤・遅刻・早退の規定要因を推計しよう。

分析方法は、ロジスティック回帰分析を用いる。被説明変数は、欠勤・遅刻・早退の何れかをしたことがある場合に１、何れもしたことがない場合に 0 とする。説明変数は、性別、介護開始当時の年齢、介護開始当時の雇用形態、介護役割、介護保険サービス以外の介護支援であるボランティア・近隣援助を利用した経験、そして介護保険利用開始時の手続きの有無とする。性別は男性を 1、女性を 0 とする。介護開始当時の年齢は連続変数とする。介護開始当時の雇用形態は正規雇用を 1、非正規雇用を 0 とする。介護役割は主介護者を 1、非主介護者を 0 とする。ボランティア・近隣援助の利用経験は、ボランティアもしくは隣人・友人の援助を受けた経験がある場合に 1、援助を受けた経験がない場合は 0 とする。利用手続きは、「利用手続きした」「利用手続きしなかった」「利用経験なし」の３カテゴリーとし、「利用経験なし」を基準カテゴリーとする。

サンプル全体を対象とした分析に加えて、雇用形態を正規雇用と非正規雇用に分けた分析も行う。介護のために職場での対応が必要になっても、非正規雇用労働者には年次有給休暇などの休暇・休業制度が適用されていない者が含まれる。その違いが、早退、遅刻、欠勤と

いう対応に影響していることが予想されるからだ。表 5.3.1.に推計結果を示す。非正規雇用労働者の分析結果は、モデルχ2 乗が有意ではないが、参考までに示しておく。

分析結果において、まず指摘すべきは、介護保険サービスの「利用経験なし」に比べて「利用手続き」をした方が、欠勤・遅刻・早退をしていることである。その効果は、正規雇用労働者に限定した分析結果でも有意である。全体の分析結果においては、非正規雇用労働者ほど、欠勤・遅刻・早退をしていることが示されているが、正規雇用労働者においても、介護保険サービスの利用手続きを担う場合は、欠勤・遅刻・早退をしている。

また、女性ほど、非正規雇用労働者ほど、主介護者ほど、欠勤・遅刻・早退している。サンプルの非正規雇用労働者はほとんどが女性である。また、サンプルの主介護者は、非正規雇用労働者の比率が高い。非正規雇用労働者の女性に、主介護者としての介護負担が生じることによって、欠勤・遅刻・早退する確率が高まることが示唆される。しかし、看過できないのは、正規雇用労働者においても、主介護者は遅刻・欠勤・早退していることである。介護において緊急の事態が生じた場合には、正規雇用労働者であっても主介護者として介護に対応するため、欠勤・遅刻・早退を余儀なくされる実態がうかがえる。

介護保険サービス以外の介護支援であるボランティア・近隣援助の効果については、利用経験があるほど、欠勤・遅刻・早退しているとの結果が示されている。この支援を受けていれば、それだけ、欠勤・遅刻・早退をしなくて済むと予想されたが、結果は逆である。ボランティアや近隣援助の利用実態には明らかになっていないことが多いが、介護保険サービスと同様に、利用に当たっての諸手続き（例えば、支援提供者との打ち合わせなど）の影響があるのではないだろうか。この点は、今後の課題としたい。

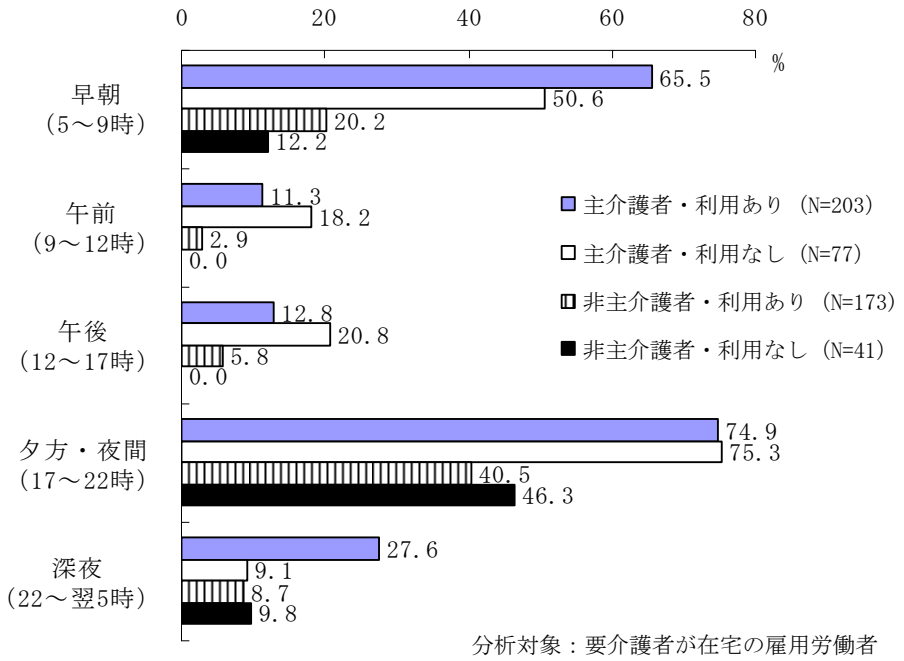
4　現在の介護サービスの利用と仕事との両立

育児・介護休業法では、休業制度のほかに、勤務時間短縮等の措置として、短時間勤務制度、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイム、介護費用の援助の何れかを講ずることが事業主の義務とされている。そして、労働者は、要介護者が要介護状態になるごとに 1 回、休業を取得するか、これらの措置を最大 93 日まで利用することができる。

第 3 章の分析結果が示すように、現在の介護生活において、4 人に 1 人の労働者が勤務時間短縮等の措置として規定された労働時間の調整を行っている。ここでは、地域の在宅介護支援が利用できれば、勤務先で労働時間を調整する必要はないのか、介護支援の利用と労働時間調整の関係を明らかにしよう。第 3 章で明らかになったように、現状では、勤務先で制度化された勤務時間短縮等の措置を利用するよりも、インフォーマルに行っている場合が多い。ここでは労働者の実際の行動との関係が重要であるため、制度の有無に関わらず、実際に行っている調整について分析する。

はじめに、現在、介護保険サービスを利用することによって、労働者の介護負担がどの程度軽減されているか見ることにしよう。労働時間との関係でポイントとなるのは、労働者本

図5.4.1a. 現在の介護保険サービスの利用と本人が毎日している時間帯



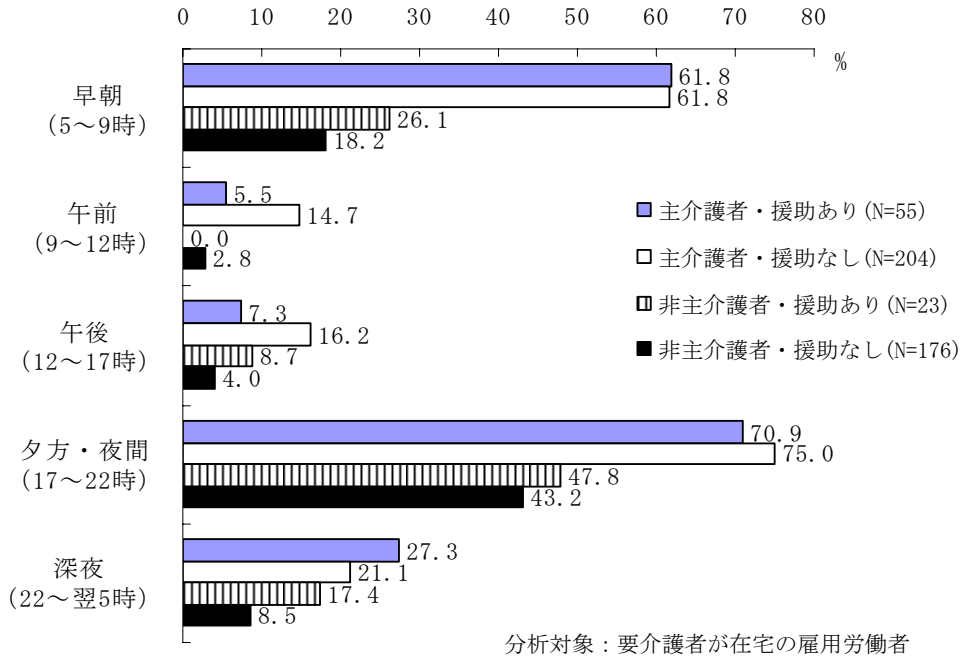
人が介護を担っている時間帯である。介護支援によって軽減されない時間帯の介護は、労働時間の短縮や弾力化によって対応する必要が生じるからである。

図 5.4.1a.は、現在の介護保険サービスの利用と、本人が毎日している時間帯の関係を示している。介護保険サービスの「利用あり」は、訪問介護サービス、デイサービス、ショートステイの何れかを現在利用している場合を指している。また、第 1 章でみたように、各時間帯で介護を担う比率は介護役割で異なるため､サービス利用の有無と介護役割を組み合わせ、「主介護者・利用あり」「主介護者・利用なし」「非主介護者・利用あり」「非主介護者・利用なし」の 4 つの層を比較する。なかでも重要なのは、主介護者における「利用あり」と「利用なし」の違いである。

まず注目したいのは、「午前（9～12 時)」「午後（12～17 時)」において、「主介護者・利用あり」が「主介護者・利用なし」より低くなっていることである。日中の主介護者の介護負担は、介護保険サービスによって軽減されている。しかし、それ以上に見逃せないのは、主介護者において「早朝（5～9 時)」「夕方・夜間（17～22 時)」「深夜（22～翌 5 時)」に介護している比率が､「利用あり」で低くなっていないことである。出勤前の早朝や帰宅後の夕方・夜間及び深夜の時間帯は、介護保険サービスを利用していても、主介護者の負担は軽減されていない。

同じ傾向は、ボランティア・近隣援助を利用している場合でも確認することができる。図 5.4.1b.に、ボランティア・近隣援助の利用と本人が毎日している時間帯の関係を示す。やはり、主介護者において「午前（9～12 時)」「午後（12～17 時)」に毎日している比率は、援助を受けている方が低い。しかし､「早朝（5～9 時)」「夕方・夜間（17～22 時)」「深夜（22

図5.4.1b. 現在のボランティア・近隣援助の利用と本人が毎日している時間帯



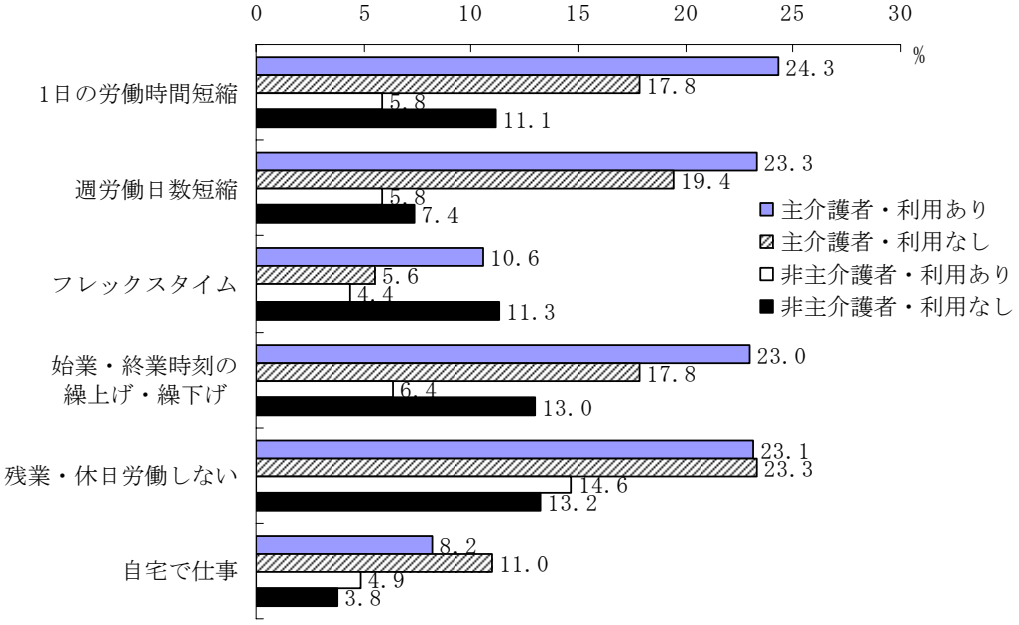
～翌 5 時)」は、援助を受けていても毎日している比率は低下していない。

ここで問題となるのは、地域の在宅介護支援を利用していても、出勤前・帰宅後の介護のために、職場で労働時間の調整を行う必要性は低下していない可能性である。地域の在宅介護支援を利用できても、企業による勤務時間短縮等の措置は必要な支援なのではないか。地域の在宅介護支援の利用と勤務時間短縮等の措置に関わる労働時間の調整との関係を見よう。

図 5.4.2a.は、介護保険サービスの利用と労働時間の調整との関係を示している。育児・介護休業法で規定されている勤務時間短縮等の措置に関わる労働時間の調整として、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」「フレックスタイム」と、短時間勤務制度に相当する「1 日の労働時間短縮」「週の労働日数短縮」の結果を示す。また、第 3 章と同様に、「残業や休日労働をしない」、在宅勤務や持ち帰り残業を指す「自宅で仕事をする」の結果も示している。介護保険サービスは、訪問介護サービス、デイサービス、ショートステイの何れかを現在利用している場合に「利用あり」としている。

まず指摘すべきは、主介護者においては、「利用あり」が「利用なし」に比べて、勤務時間短縮等の措置に関わる「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」「フレックスタイム」「1 日の労働時間短縮」「週の労働日数短縮」をしている比率が高いことである。これに対して、非主介護者においては、「利用あり」が「利用なし」より低い。介護保険サービスによって、非主介護者は、労働時間の調整を行う必要が低下しているが、主介護者において、その必要性は低下していない。「残業・休日労働しない」は、主介護者でも非主介護者でも、介護保険サービス利用の有無による差はない。「自宅で仕事をする」は、主介護者において「利用あり」の方が「利用なし」より低い。ヒアリング調査において、介護保険サービスの利用時間帯が、

図5.4.2a. 現在の介護保険サービス利用と勤務時間短縮等の調整
（要介護者が在宅の雇用労働者）



介護者の出勤・帰宅時刻に必ずしも対応していないことが報告されていた。そうした状況において、労働時間を調整する必要性が生じている実態が、分析結果からうかがえる。

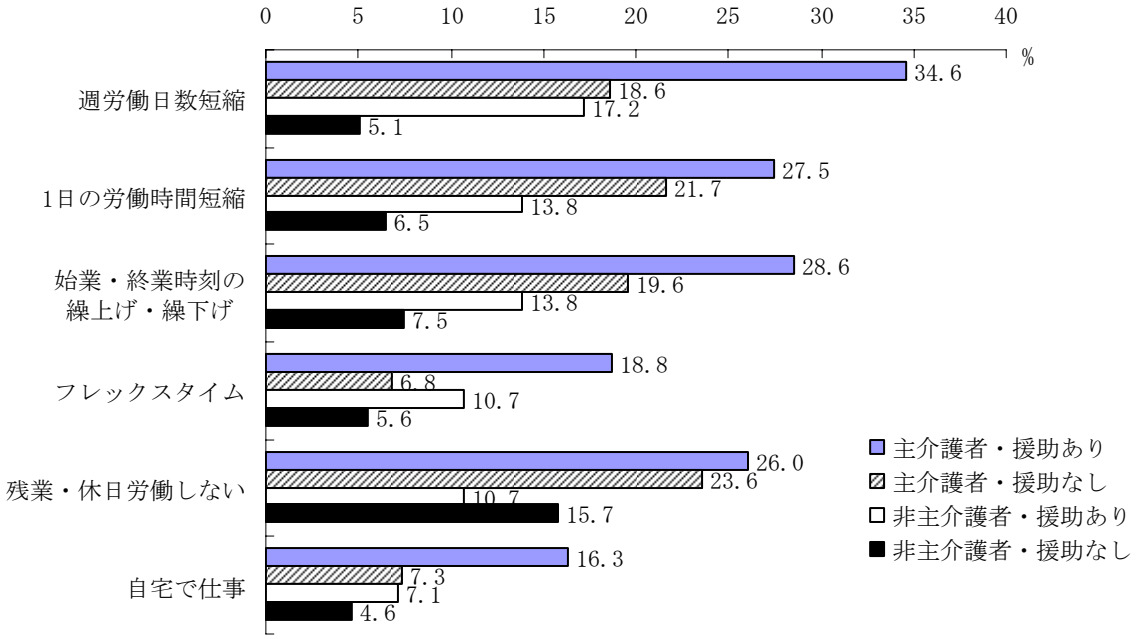
先の表 5.3.1.において、介護保険サービス利用開始時の事務手続きの有無に関わらず、主介護者は欠勤・遅刻・早退をした経験をもっていた。介護の態勢が整った後においても、主介護者には、介護保険サービスの利用時間と自身の介護時間の境界で時間のやり繰りをする必要がある一方で、非主介護者は、そうした負担を負うことなく、介護保険サービスによって仕事をしやすい状況が作られている実態がうかがえる。

同じように、ボランティア・近隣援助との関係を図 5.4.2b.で見てみよう。ボランティアもしくは隣人・友人の援助を現在受けている場合に、「援助あり」としている。

勤務時間短縮等の措置に関わる「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」「フレックスタイム」「1 日の労働時間短縮」「週の労働日数短縮」は、やはり、主介護者において、「援助あり」の方が「援助なし」より高い。しかし、介護保険サービスと異なるのは、非主介護者においても、「援助あり」の方が高いことである。「自宅で仕事をする」も主介護者・非主介護者ともに「援助あり」の方が高い。「残業・休日労働しない」は非主介護者において、「援助あり」の方が低い。図 5.2.5.の介護内容において、介護保険サービスとボランティア・近隣援助は役割が異なることが示されていたが、ここでの分析結果から、ボランティア・近隣援助によって労働時間を調整する必要が低下する傾向は確認されない。

要するに、地域の在宅介護支援によって、労働時間調整の必要が低下するのは、介護保険サービスを利用する非主介護者のみであり、この層を除けば、企業における勤務時間短縮等の措置は、地域の在宅介護支援に関わらず、重要な両立支援策なのである。

図5.4.2b. 現在のボランティア・近隣援助と勤務時間短縮等の調整
（要介護者が在宅の雇用労働者）



勤務先での雇用形態や介護役割との関係でみれば、こうした労働時間の調整をしているのは、第 3 章の分析結果が示していたように、非正規雇用労働者や主介護者である。また、非正規雇用労働者においては、夕方・夜間の介護を毎日しているほど、労働時間の調整を行っていることが第 3 章で明らかにされている。ここまで示したクロス集計結果に、こうした雇用形態や介護役割、介護時間帯の影響が含まれている可能性がある。そこで、第 3 章の分析モデルの説明変数に、本章で取り上げた介護保険サービスとボランティア・近隣援助を加えて、勤務時間短縮等の措置に関わる労働時間の調整に地域の在宅介護支援が及ぼす影響を推計しよう。なお、第 3 章では、介護経費の援助も被説明変数に含まれていたが、本章では労働時間及び介護時間帯に焦点を当てているため、介護経費の援助は除く。したがって、被説明変数は、勤務時間短縮等の措置に関わる「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」「フレックスタイム」「1 日の労働時間短縮」「週の労働日数短縮」の何れかをしている場合に 1 となる。説明変数となる「介護保険サービスの利用」「ボランティア・近隣援助の利用」は、図 5.4.2a. と図 5.4.2b.にしたがい、「利用あり」「援助あり」を 1 としている。表 5.4.1.に結果を示す。

分析結果からまず確認できるのは、雇用形態と介護役割をコントロールすると、介護保険サービスに有意な効果はなく、「ボランティア・近隣援助」は援助を受けているほど、勤務時間短縮等の措置に関わる労働時間の調整をしていることである。クロス集計結果に示されていた「ボランティア・近隣援助」の効果は、雇用形態や介護役割をコントロールしても同様である。介護保険サービスが労働時間の調整に及ぼす影響は、介護役割によって異なることがクロス集計結果で示されていた。そのため、有意な結果が表れなかったと考えられる。そ

表5.4.1. 勤務時間短縮等の措置に係る労働時間調整の規定要因

	労働時間調整の有無（現在している=1、していない=0）					
	全体		正規雇用		非正規雇用	
	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）	効果	Exp（効果）
性別（男性=1）	.107	1.113	-.136	.873	.375	1.456
年齢	.025	1.026	.031	1.031	.024	1.025
現在の雇用形態（正規雇用=1）	-.967 **	.380	-		-	
介護役割（主介護者=1）	.689 *	1.992	.418	1.519	.962 *	2.618
早朝（毎日している=1）	-.157	.854	.742	2.100	-.598	.550
午前（毎日している=1）	-.192	.825	-.845	.430	-.304	.738
午後（毎日している=1）	.598	1.819	.253	1.288	.807	2.241
夕方・夜間（毎日している=1）	.348	1.416	-.462	.630	.817 *	2.265
深夜（毎日している=1）	.202	1.224	-.475	.622	.612	1.845
介護保険サービスの利用（利用あり=1）	-.198	.820	-.726 +	.484	.151	1.164
ボランティア・近隣援助（援助あり=1）	.658 *	1.931	1.072 *	2.922	.436	1.547
定数	-2.377 **	.093	-2.796 *	.061	-2.901 *	.055
χ2乗	48.182 **		14.156		23.615 **	
－2対数尤度	435.585		160.900		262.194	
Cox & Snell R2乗	.113		.072		.104	
Nagelkerke R2乗	.161		.119		.142	
N	403		189		214	

+ p<0.1 * p<0.05 ** p<0.01

被説明変数は、「1日の労働時間短縮」「週の労働時間短縮」「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」「フレックスタイム」の何れかをしている場合に1、これらの何れもしていない場合は0。

説明変数の「介護保険サービスの利用」、「ボランティア・近隣援助の利用」は現在の利用の有無

して、これら地域の在宅介護支援の効果をコントロールしても、第 3 章の結果と同様に、雇用形態と介護役割に有意な効果がある。

そこで、第 3 章と同様に、雇用形態別の分析結果を見てみよう。ここでも、正規雇用の分析結果はモデルχ2 乗が有意ではないが、参考として示す。分析結果は、介護保険サービスとボランティア・近隣援助に有意な効果が示されている。介護保険サービスの利用は、10%水準で有意傾向を示している。クロス集計結果において、非主介護者は、介護保険サービスを利用している方が労働時間調整を行っていなかった。その結果に示されていた非主介護者は、主に正規雇用労働者であったことが、ここでの分析結果から示唆される。反対に、「ボランティア・近隣援助」については、正規雇用労働者において、援助があるほど労働時間調整をしているとの結果が示されている。

非正規雇用労働者においては、「介護保険サービス」にも「ボランティア・近隣援助」にも有意な効果はない。そして、第 3 章の分析結果にも示されていたように、主介護者であるほど、「夕方・夜間」に毎日介護をしているほど、労働時間を調整していることがここでも示されている。介護時間帯のクロス集計結果において、地域の在宅介護支援を利用していても「夕方・夜間」に毎日する比率は低下していなかった。地域の在宅介護支援に関わらず、「夕方・夜間」に介護をしている非正規雇用労働者は、労働時間の調整を行っているのである。

5　仕事と介護の両立負担と施設介護利用希望

主介護者においては、日中は介護支援を利用しても、出勤前や帰宅後の介護負担は軽減されていない。こうした状況が続くことは、仕事にとっても介護にとっても望ましいこととはいえない。両立負担に耐えかねた場合は、施設介護に頼らざるを得なくなるのではないだろうか。そこで、最後に、介護支援ニーズとして、施設介護の利用希望を主介護者の介護時間帯に着目して分析しよう。ここでは、短期の施設介護としてショートステイの利用希望と、長期の施設介護として老人ホームなどの介護施設への入居意向を取り上げる。

ショートステイの利用希望から見よう。図 5.5.1.は、要介護者が在宅の現在雇用労働者における、今後のショートステイ利用希望を示している。全体の分析結果と、主介護者・非主介護者それぞれの結果を示している。この図を見る限り、主介護者と非主介護者に、ショートステイ利用希望の差はない。

しかし、地域の在宅介護支援を利用しても負担が軽減されない、「早朝」「夕方・夜間」「深夜」に注目して主介護者の利用希望を見ると、仕事をしながら介護を続ける負担の大きさをうかがい知ることができる。図 5.5.2.は主介護者のショートステイ利用希望を「早朝（5～9時)」「夕方・夜間（17～22 時)」「深夜（22～翌 5 時)」に毎日している層と、週のうち 1 日もしていない層で比較したものである。「早朝（5～9 時)」「夕方・夜間（17～22 時)」「深夜（22～翌 5 時)」の何れについても、「毎日している」は「週 1 日もしていない」より、ショートステイの利用希望が高いことが一目でわかる。現在、主介護者が仕事をしながら出勤前・帰宅後に毎日介護を担っている状況においても、ショートステイを利用して、心身を立て直している実態がうかがえる。

次に、長期の施設介護について見よう。図 5.5.3.は施設入居意向について、全体の分析結果と主介護者・非主介護者の結果を示している。「要介護者の状態が悪化した場合、施設への入居も考えている」が最も高く、「要介護者の状態に関わらず、すぐにでも施設への入居を考えている」「現在入居（入院）している・入居待ちである」（ここでの分析対象は要介護者が

図5.5.1.　ショートステイ利用希望（要介護者が在宅の現在雇用労働者）

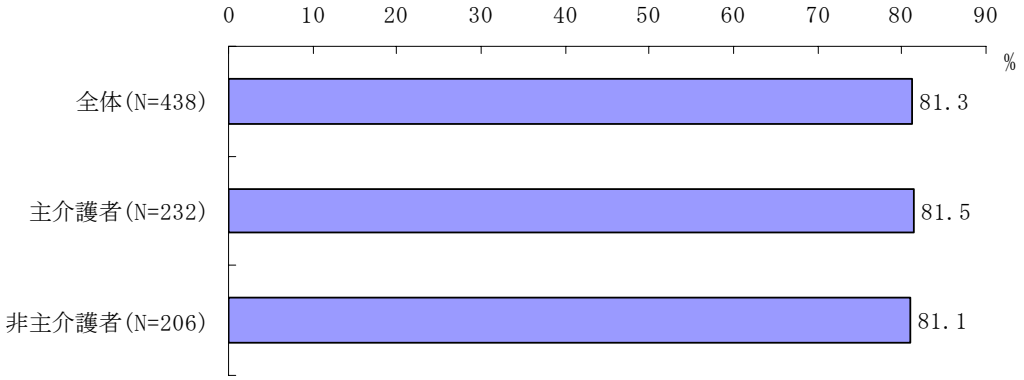


図5.5.2. 主介護者のショートステイ利用希望（要介護者が在宅の現在雇用労働者）

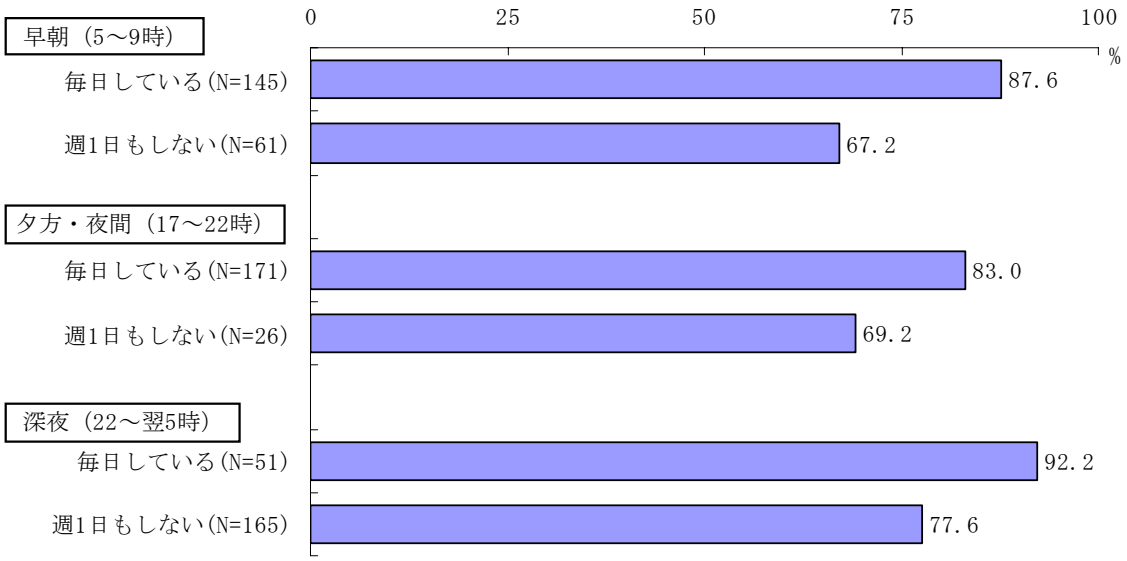
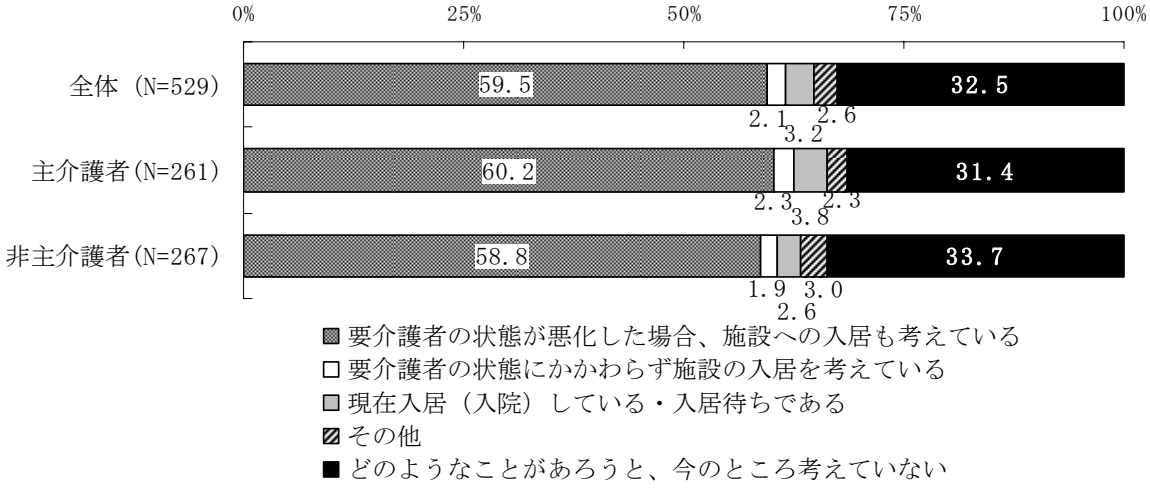


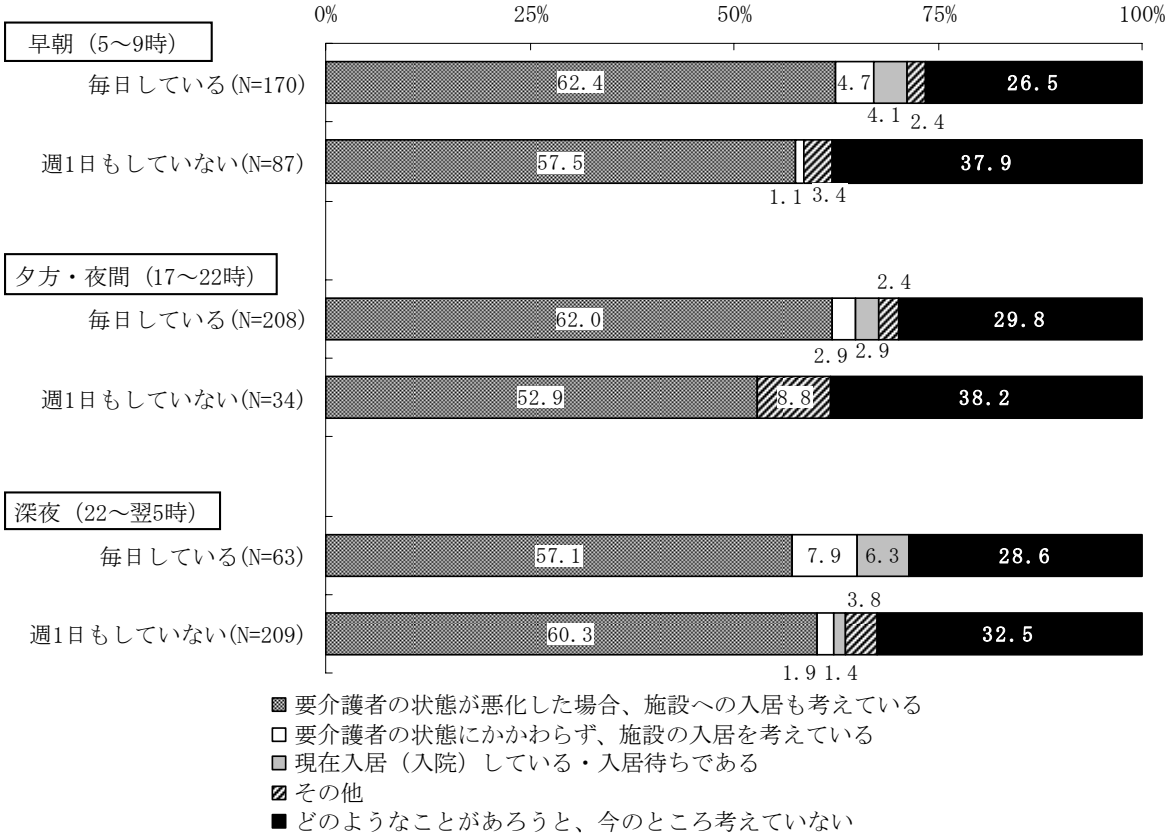
図5.5.3. 施設入居意向（要介護者が在宅の現在雇用労働者）



在宅であるから、実態は入居待ちの対象者）は僅かであるが、これらを合わせると、約 65%が施設入居の意向を示している。この傾向に、介護役割による差はほとんどない。

しかし、ショートステイの利用希望と同様に、ここでも、主介護者においては、介護時間帯による差が確認できる。図 5.5.4.において、主介護者の介護時間帯と施設入居意向を、「早朝（5～9 時）」「夕方・夜間（17～22 時）」「深夜（22～翌 5 時）」に毎日している層と、週のうち 1 日もしていない層で比較しよう。顕著な差が表れているのは、「夕方・夜間」である。毎日している層は、「要介護者の状態が悪化した場合、施設への入居も考えている」に「要介護者の状態に関わらず、すぐにでも施設への入居を考えている」「現在入居（入院）している・

図5.5.4. 主介護者の介護時間帯と施設入居意向（要介護者が在宅の雇用労働者）



入居待ちである」を加えると 67.8%が施設入居意向をもっている。これに対して、週 1 日もしていない層は、「要介護者の状態に関わらず、すぐにでも施設への入居を考えている」「現在入居（入院）している・入居待ちである」は 0%であり、「要介護者の状態が悪化した場合、施設への入居も考えている」が 52.9%である。

このように、出勤前や帰宅後に毎日介護を担う主介護者において、その両立負担が施設介護へのニーズとなって表れている。こうした主介護者の心身を立て直すために、施設介護を利用することは有効であるが、他方で、在宅において主介護者の負担を軽減する支援策の充実も重要な課題である。これまで分析してきたように、企業においては、労働時間の短縮や弾力化を通じた介護者の支援が重要であるといえる。

ヒアリング調査から―地域介護支援利用の課題―

それぞれの介護状況に応じて、介護保険サービスを始めとする地域の在宅介護支援を利用していることが明らかになった（表 5.補.1.）。

介護保険サービスについては、介護保険制度開始後に家族介護を始めた対象者においては、B さん、F さんと必要とする介護がターミナルケアであった J さんを除いて、サービスの利用

経験がある。ただし、B さん、F さんも要介護認定は受けており、F さんはヒアリング調査後にサービス利用を開始している。介護保険制度が浸透している様子がうかがえる。

仕事との両立においては、C さん、D さん、H さん、I さんに見られるように、デイサービスやホームヘルパーの利用によって、出勤時間帯の介護に対応していることが明らかとなっ

表5.補.1. 各対象者における地域の介護支援利用状況

対象者	介護開始時の仕事				介護の状態が安定した時期の仕事				介護サービスの利用状況
	勤務形態	勤務先	仕事内容	介護開始時の退職	勤務形態	勤務先	仕事内容	介護中の退職	
A	パート（1日おきの勤務）	CM製作会社	経理	退職	パート（週2日勤務）	美容院	美容師	退職	介護開始時に散歩ヘルパーを約3ヶ月利用していたが、ヘルパーへの不信感から利用をやめる。そのご、デイサービス（毎日）とショートステイ（月に2週間）を利用していた。デイサービスが午前10時から午後4時では、勤めに出るのは難しい。
B	非常勤職員（月18日勤務）	市役所	福祉相談員	継続	非常勤職員（月18日勤務）	市役所	福祉相談員	継続	要介護度1の認定を受けているが、要介護者の意向で、介護保険サービスは利用していない。
C	会社社長（フルタイム）	設備会社	管理職	継続	会社社長（フルタイム）	設備会社	管理職	退職	最初は利用していなかったが、ケアマネージャー（従兄妹の娘）の誘いで、デイサービスを利用。しかし、あるとき、要介護者が突然拒否。その後、ホームヘルパーと町の配食サービスを利用。急な仕事のときに対応できるサービスがあればよかった。
D	嘱託職員（週3日勤務）	市役所	提言書策定	継続	嘱託職員（週3日勤務）	市役所	提言書策定	継続	要介護者の入院中は、友人や有償ボランティアに付添・話し相手を頼んだ。在宅介護になってからは、出勤日の週3日デイサービスを利用。デイサービスの送迎と出勤・帰宅時刻が合わないため、デイサービス利用日にホームヘルパーも朝・夕1時間利用。
E*	公務員（フルタイム）	東京都	福祉施設の検査	継続	公務員（フルタイム）	東京都	福祉施設の検査	継続	特にどこにも相談していない。当時（1970年代末から80年代初頭）は、介護は家族の問題という時代だった。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	介護保険制度がスタートし、要介護認定を受けたが、サービスを受ける前に要介護者が他界。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	介護保険の要介護認定手続きはしたが、サービスを利用する前に要介護者が再入院し、そのまま他界。
	パート（週3日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	パート（月に2日勤務）	介護保険関係の団体	事務	継続	デイサービスを週2日利用。しかし、嫌になってサボりがち。
F	非常勤講師（週3日勤務）	財団と文化会館	英会話講師	継続	非常勤講師（週3日勤務）	財団と市の文化会館	英会話講師	継続	要介護者は50年間同じ場所で生活しており、近隣関係が密接。遠距離介護だが、緊急時は近隣の友人から連絡が来るよう、連絡先を交換してある。介護保険サービスは現在申請中。家事援助サービスの利用を要介護者に勧めている。
G	公務員（フルタイム）	市役所	管理職	継続	公務員（フルタイム）	市役所	管理職	退職	要介護者の介護負担から、主介護者の母が倒れたことがある。自分も睡眠不足。認知症の症状が進行し、このままでは共倒れになると思い、定年前の55歳で退職。退職前は介護保険サービスを利用していなかった。
H	パート（1日4時間週5日）	和菓子屋	販売員	転職	パート（1日4時間週5日）	公益法人	事務	継続	デイサービスを利用。要介護者は若年性認知症だが、介護施設は「若い」というだけで対応できないと断られる。
I	パート（1日5時間週5日）	病院	事務	転職	パート（1日5時間週5日）	ハンダメーカー	事務	継続	ホームヘルパーを週3日利用。デイサービスに2週間通っていたが、要介護者がなじめずにやめた。ほとんどの施設は高齢者ばかりで、女性が多い。デイサービスからの帰宅も早い。7時頃までなら助かる。
J	正社員（フルタイム）	情報通信機器製造業	マーケティング	継続	正社員（フルタイム）	情報通信機器製造業	マーケティング	継続	要介護者が末期ガンのため、病院で治療。最後はホスピスに入居。

＊Eさんは、これまでに4人の家族介護を経験。

た。しかし、仕事との円滑な両立のために、介護保険サービスについて、対象者から次のような指摘もされている。

最も指摘されていたのは、介護保険サービスの利用手続きに対応する時間帯及びサービスの利用時間と勤務時間とのバッティングである。H さんや I さんは、介護保険の手続きのために半日ないしは 1 日単位で休みを取ったことを報告している。介護保険サービスの利用手続きに対応できる曜日・時間帯が就業時間と重なっていることが、仕事を休まざるを得ない一因になっていた。サービスを利用し始めてからも、サービスの利用時間が勤務時間帯に対応していないことの不便が指摘されている。特に、デイサービスについては、複数の対象者が、サービスの時間が勤務時間に対応していないとの指摘をしている。例えば、A さんは、デイサービスを毎日利用しているが、「午前 10 時から午後 4 時では勤めに出るのは難しい」と言う。また、D さんは、デイサービスの送迎時刻と、出勤・帰宅時刻の間を埋めるために、朝夕 1 時間ずつホームヘルパーも利用して対応していた。I さんも「デイサービスから帰ってくるのが早い」と同様の指摘をしている。また、ホームヘルパーを利用していた C さんにおいても、急な仕事のときに対応できる制度があればよかったとの指摘がされている。

このように、介護保険による在宅介護支援サービスを利用してもなお、複数の対象者が仕事との両立が難しい状況に直面している。しかし、介護者である家族本位でサービスを拡大することは、介護保険制度の趣旨から外れている。ヒアリング対象者においても、介護保険サービスについて、介護者としての要望はあるが、要介護者の意向を無視してサービスを利用することはない。介護保険サービスの利用者は、あくまでも要介護者であり、要介護者の意思を尊重する姿勢は、多くの対象者に共通している。例えば、B さんは、要介護者の意思を尊重して、サービスを利用していなかった。介護保険サービスを利用してもなお、仕事との両立が難しい状況に対して、介護保険サービスとは別の介護者への支援が重要であるといえる。

介護保険が対応していないサービスを提供するものとして、ボランティアや近隣援助は重要な役割を期待されている。ヒアリングにおいても、これらの支援を様々に受けていることが報告されている。しかし、その内容は様々である。

D さんは、要介護者の入院中、自身が出勤している間の付添いや話し相手として、有償ボランティアや友人の支援を受けていた。また、F さんは、遠距離介護のため東京から大阪に通っているが、要介護者の近隣に住む知人の助けを得ている。D さんと F さんに共通しているのは、介護の必要が生じる前からの近隣・友人関係を通じて援助を受けていることだ。要介護者と同居していた D さんは、市民活動を通じて地域とつながりをもっていた。F さんの要介護者は、50 年間同じ場所で生活しており、近隣と密接な関係を築いていた。その一方で、介護を開始してから、介護支援活動に参加し、自身も支援を受けている対象者もいる。A さんの要介護者には認知症があるが、自身で「家族の会」を立ち上げ、情報収集や情報交換の場としている。H さん、I さんのように居住地を超えて「家族の会」に参加することもある。A さん、H さん、I さんに共通しているのは、同じ境遇にある者でないと理解しにくい課題に対して、

「家族の会」が重要な役割を果たしていることである。

このように、ボランティアや近隣援助による介護支援の内容は、ケースによって様々である。ボランティアや近隣援助は、定型的な役割を決められているものではなく、その内容は極めて多様であることが、ヒアリング結果からもうかがえる。なかには、Dさんのように、仕事との両立に有効に機能しているケースもある。地域社会による介護者の支援として、ボランティアや近隣援助によるどのような支援が、仕事との両立に役立っているか、今後さらに明らかにすることが課題である。

6　まとめ

地域の在宅介護支援が、仕事と介護の両立に及ぼす影響を、介護保険サービスを中心に分析した。その結果は次のように要約することができる。

① 介護保険利用手続きをした経験のある労働者は、介護保険の利用経験のない労働者より、欠勤・遅刻・早退の比率が高い。欠勤・遅刻・早退を最もしていないのは、自分では利用手続きをせずに介護保険サービスを利用する労働者である。ボランティアや隣人・友人から援助を受ける労働者も欠勤・遅刻・早退をしている。

② 介護支援の利用により、日中に毎日介護する主介護者は減るが、早朝、夕方・夜間、深夜に毎日介護する状況は変わらない。介護支援を利用しても、主介護者は１日の労働時間短縮、週の労働日数短縮、始業・終業時刻の繰上げ・繰り下げ、フレックスタイムといった、勤務時間短縮等の措置に係る労働時間の調整を行っている。

③ 早朝、夕方・夜間、深夜に毎日介護している主介護者は施設介護のニーズが高い。

まず指摘すべきは、介護保険サービス利用開始時の手続きが仕事に影響していることである。なかでも憂慮すべきは、欠勤・遅刻・早退によって、この手続きに対応していることである。介護休業制度は、介護に必要な準備への対応を想定して制度化された。育児・介護休業法では、勤務時間短縮等の措置として短時間勤務制度、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイム、介護経費援助の何れかを講ずることが企業の義務とされている。労働者は介護休業取得の代わりに、これらの措置を利用することもできる。しかし、実際は、欠勤、遅刻、早退によって対応しているのである。休暇・休業制度の適用を受けていない非正規雇用労働者のみならず、正規雇用労働者においても利用手続きに当たって欠勤・遅刻・早退で対応しているのだ。これらの対応は、勤務先の制度として認められているものではなく、企業にとっても労働者個人にとっても、望ましくない影響をもたらす。介護の実態に即した休暇・休業制度の構築は急務であると言える。

また、介護保険サービスを利用しても、出勤前や帰宅後における主介護者の介護負担は軽減されていない。そして、夕方・夜間に介護を行う労働者は労働時間の調整を行って、仕事と介護を両立している。デイサービスが利用できるのは、大半が日中である。訪問介護サービスは、早朝や深夜も対応しているが、家族が介護できる時間帯には利用されていない実態

がうかがえる。こうした時間帯の隙間を埋めるために、終業時刻を早めるなどの対応をしていることが分析結果からうかがえる。育児・介護休業法において、勤務時間短縮等の措置の利用期間は、介護休業取得と合わせて 93 日までとされている。しかし、本章で示された介護生活の実態に対応するならば、勤務時間短縮等の措置については、介護開始当初の準備期だけでなく、その後の介護生活も対象とし、より長い期間利用できることが重要と言える。

毎日介護を担いながら仕事をしている主介護者においては、その負担が施設介護へのニーズとなって表れている。分析結果から、現在も、主介護者は、ショートステイを利用して、心身を立て直している実態がうかがえる。ただし、介護保険サービスは、あくまでも要介護者の必要に応じて提供されるものである。介護者の負担軽減のためには、介護保険制度の外での支援も拡充する必要がある。

介護保険制度でカバーされない介護支援を担うものとして、ボランティア・近隣援助に、近年大きな期待が寄せられている。しかし、分析結果から、その役割は介護保険サービスで提供される身体介護や生活援助と異なる実態がうかがえる。仕事との関係においては、ボランティア・近隣援助を利用している方が労働時間の調整をし、欠勤・遅刻・早退もしている。本章の分析結果においては、ボランティア・近隣援助によって両立負担が軽減しているとは言えない。ただし、ボランティア・近隣援助の内容は、介護保険サービスのような定型的枠組みをもつものではない。ヒアリング調査では、介護者が出勤している間、要介護者の付添いや話し相手を友人やボランティアに頼む例も報告されており、多様な支援のなかには介護と仕事の両立にプラスの影響を及ぼすものもあると考えられる。これについては、今後の課題としたい。

要するに、介護保険サービスを始めとする地域の介護支援だけでは、両立負担はなくならない。そして、企業においては、地域の介護支援にかかわらず、介護休業制度や勤務時間短縮等の措置を介護生活の実態に即して拡充することが重要である。

第６章　介護生活と経済不安

１　はじめに

介護生活は、医療費や介護費による経済負担を伴う。そうした状況で、仕事を休んだり辞めたりすれば、収入の減少が家計を圧迫することになる。第４章においても、介護休業取得時の収入減少が､休業取得を躊躇させていることが示されていた｡介護による経済不安から、仕事を休むことができないのであれば､経済的下支えを伴う両立支援が必要である｡そこで、本章では、介護による経済的負担感をもつ層を明らかにする。

前章までの分析では、介護する労働者個人に焦点を当ててきたが、経済負担の問題は、世帯全体に関わる。介護による支出が、他の生活費や子の養育費等も含む家計全体に影響することによって経済不安は生じるからだ。そこで、介護による経済不安を表す指標として、「介護が原因で、家計が苦しくなる」という意識を取り上げる。「苦しくなる」という文言が示しているように、この意識は、現在の状況もさることながら将来の見込みを表している。この意識の分析を通じて、どの層がこうした経済不安を持っているか明らかにしたい。

分析に当たり、世帯の収入と介護に伴う支出の両方に着目する。支出については、介護保険サービスの利用における費用負担の問題に焦点を当てたい。介護保険制度により、サービスを提供する事業者を利用者自らが選択できるようになったが、他方で、その費用の１割は自分で負担する必要がある。そうした状況が、要介護者を経済的にも支える同居家族の負担感に及ぼす影響を明らかにすることで、介護する側の家族が経済不安をもつことなく、介護と仕事の調和を図ることができるための課題を明らかにしたい。

２　経済不安の基本傾向

はじめに、調査対象者における経済不安の基本傾向を見よう。図 6.2.1.は、介護による経済不安（「介護が原因で、家計が苦しくなる」）のサンプル全体における結果と、年齢別の結果を示している。

全体の 11.8%が「あてはまる」、21.2%が「ややあてはまる」としており、合わせて 33.0%が経済不安を持っていることになる。年齢別に見ると、「30－39 歳」において「あてはまる」「ややあてはまる」ともに最も高く、若い年齢層ほど不安をもっている。一般的に、30 代から 40 代の時期は、子の養育にも費用のかかる時期である。そうした状況で家族の介護が必要になると、より経済的な切迫感が増すことがうかがえる。

では、家族内の介護役割と、この意識は関係あるだろうか。第１章で見たように、介護役割は性別と密接に関連していた。主介護者でない家族（非主介護者）においても、女性は男性より介護に関わっていた。そこで、図 6.2.2.に、性・介護役割別に経済不安を示そう。

男性の主介護者において「あてはまる」「ややあてはまる」とも高く経済不安は高い。そ

の他の「男性・非主介護者」「女性・主介護者」「女性・非主介護者」においては、「あてはまる」「ややあてはまる」ともほとんど差はない。第 1 章で見たように、独身で母親を介護する場合が典型であるが、介護役割を担う母や妻がいない状況で主介護者になっている。男性・非主介護者や女性に比べて、男性・主介護者の経済不安が高いのは、全ての介護責任を男性が負わざるを得ない世帯状況が関係していると考えられる。

第 4 章において、約 85%が介護休業を取得したら「収入が減ると思う」としていた。本章で取り上げている経済不安は、この介護休業取得時の予想と関係している。図 6.2.3.に、「介

図6.2.1. 介護による経済不安：「介護が原因で、家計が苦しくなる」

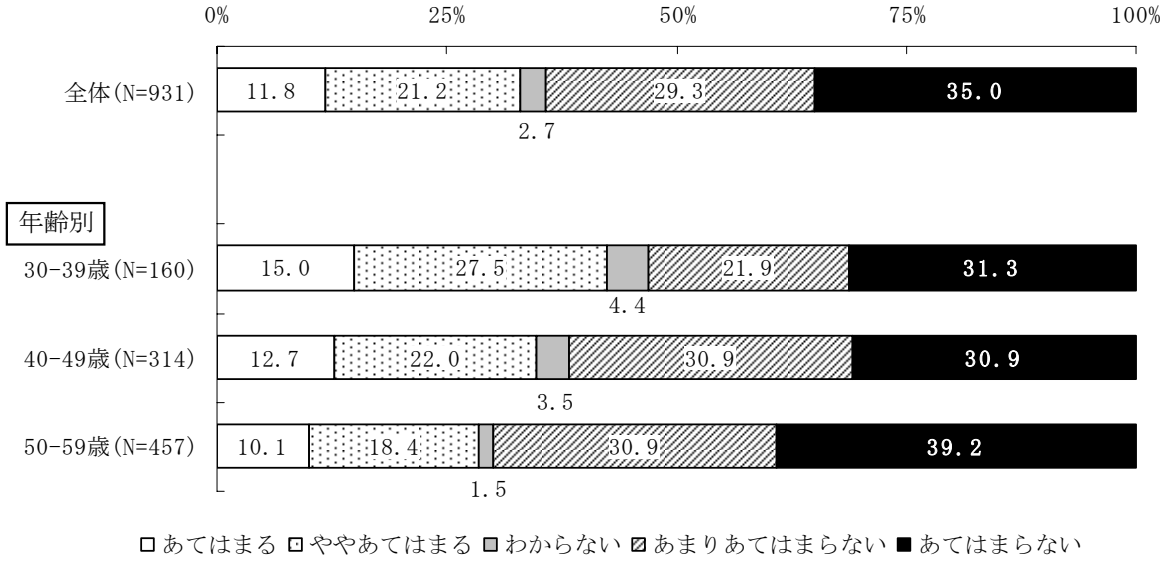


図6.2.2. 介護による経済不安（性・介護役割別）

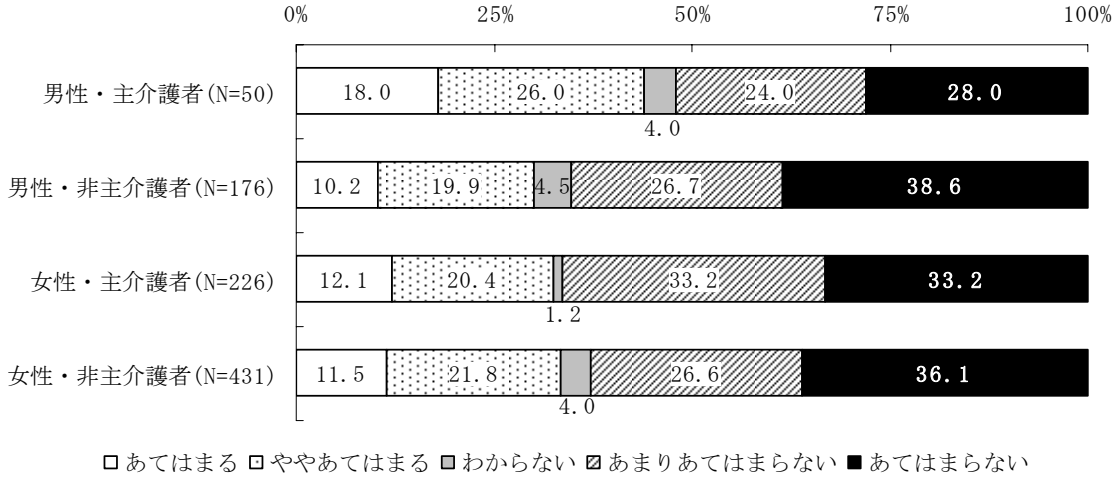
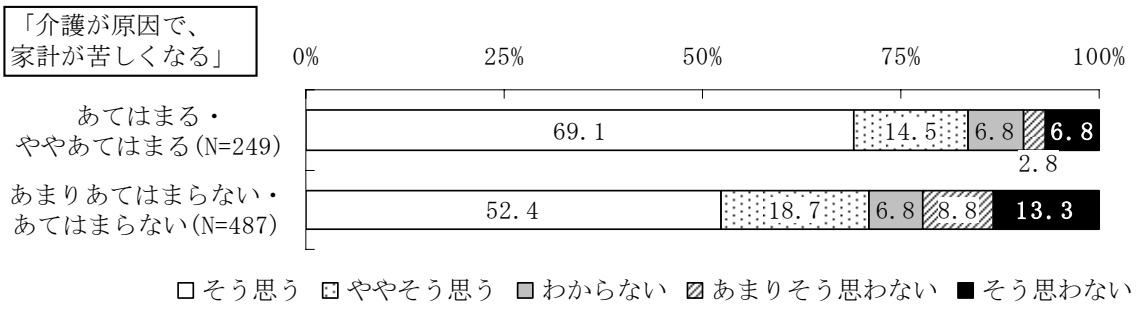


図6.2.3. 「介護が原因で家計が苦しくなる」と
「介護休業を取得したら収入が減ると思う」
（現在雇用労働者）



護が原因で、家計が苦しくなる」の肯定・否定別に、介護休業取得を取得したら「収入が減ると思う」とする意識の傾向を示す。「介護が原因で、家計が苦しくなる」について「あてはまる」「ややあてはまる」としている方が、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」とするよりも、「収入が減ると思う」について「そう思う」が高い。介護による家計の圧迫を回避するために、介護休業取得を躊躇する層は少なくない。

3　世帯収入と経済不安

家計にとって介護費用の財源となる収入と経済不安の関係を見よう。収入に関しては、世帯収入が低いほど不安をもつと予想されるが、これと共に、もう一つ重要な点として、要介護者自身の経済力に着目したい。介護に必要な費用を賄える経済力が要介護者自身にあれば、介護する家族の経済不安は軽減されると考えられる。

世帯収入との関係から見よう。図 6.3.1.は世帯年収別に介護による経済不安（「介護が原因で、家計が苦しくなる」）を示している。「300 万円未満」の世帯で「あてはまる」が顕著に高い。また、「ややあてはまる」まで含めると、600 万円未満の世帯に不安があることがわかる。これに対して、「600 万円以上 1000 万円未満」「1000 万円以上」と世帯年収が上昇すると共に、介護による経済不安は低くなる。

これを家計の支え手となる同居家族成員の就業状況の観点から見てみよう。調査において、本人以外の同居家族については、配偶者の就業状況が分かる。データの要介護者の多くが、親であることを踏まえるならば、本人と配偶者の収入が家計の柱となっている世帯が多いと考えられる。図 6.3.2.は、有配偶者における夫婦の就業の有無別の経済不安と無配偶者の経済不安を示している。「夫婦とも無職」は特殊な状況であるため、「共働き」と「片働き」、そして「配偶者なし」を比べることにしよう。「共働き」と「片働き」では、「あてはまる」「ややあてはまる」とも差はない。これら有配偶世帯に比べて、「配偶者なし」は「あてはまる」「ややあてはまる」は高い。「配偶者なし」は 30 代に多い。先に、若年層や年収 600 万円未満の世帯の経済不安が高いことが示されていた。「配偶者なし」で不安が大きいのは、年齢が

若く、世帯年収も低いことが関係していると考えられる。

次に、要介護者自身による介護費用支出との関係を見よう。「仕事と介護に関する調査」では、要介護者の介護費用を支払っている家族・親族の続柄を聞いている。配偶者・父母・祖父母については、要介護者に該当する続柄を回答している場合、要介護者自身が介護費用を負担していることになる。介護費用全体のうち要介護者が負担している比率は不明であるが、まったく負担していない場合と、多少とも負担している場合を比較することはできる。

図6.3.1. 介護による経済不安（世帯年収別）

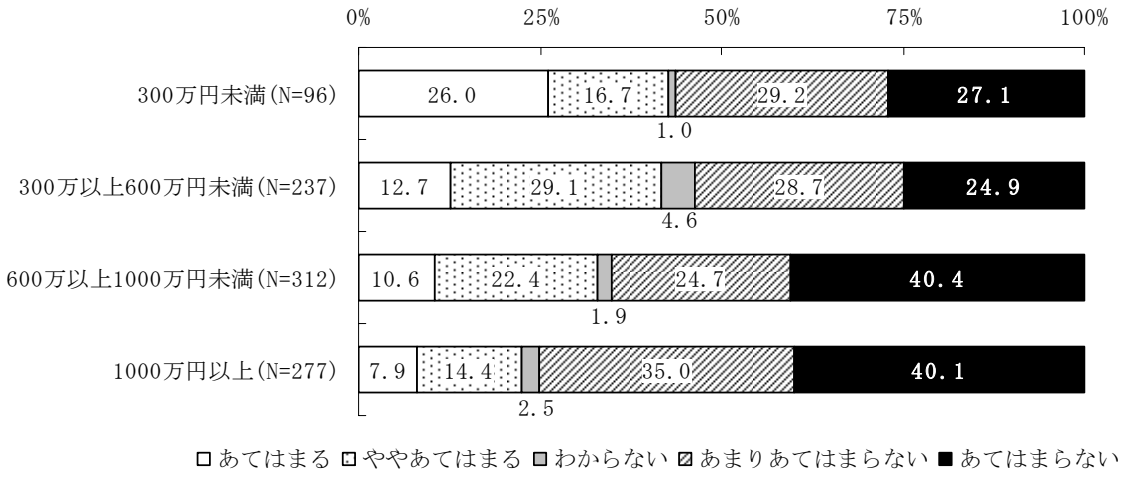


図6.3.2. 介護による経済不安（夫婦の就業有無別）

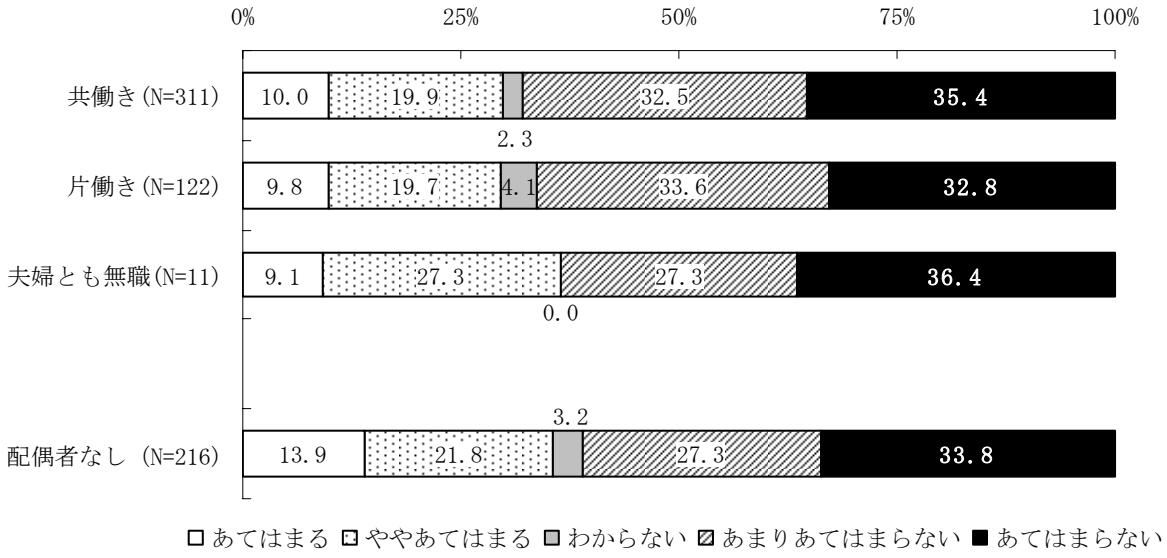


図6.3.3. 介護による経済不安（要介護者自身の介護費用負担有無別）

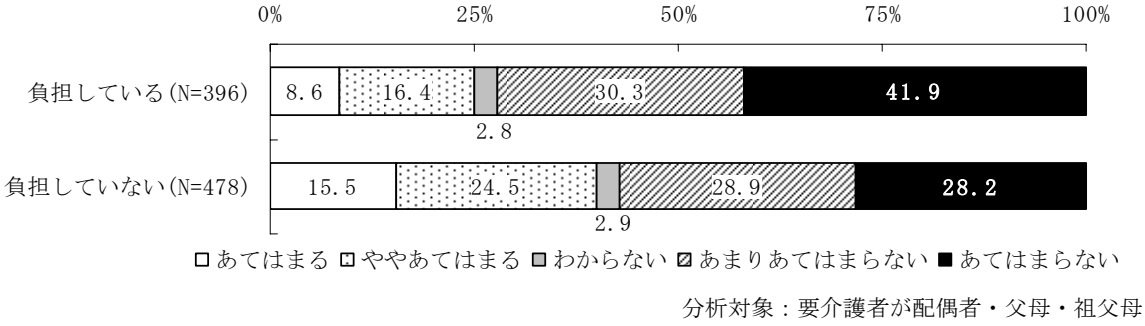


図 6.3.3.に要介護者自身の介護費用負担有無別の経済不安を示す。「負担している」には、要介護者自身のほかに支払っている場合も含まれる。他の家族･親族の負担状況に関わらず、要介護者が自己の介護費用を多少なりとも負担しているか否かがポイントである。図に示されているように、「負担していない」方が経済不安は高い。介護する家族の世帯収入もさることながら、要介護者自身の経済力が介護による経済不安を軽減する上で重要であることが示唆される。

4　介護費用負担と経済不安

続いて、介護による支出と経済不安の関係を検討しよう。介護保険制度により、要介護者は介護サービス費用の 1 割を自己負担するようになった。この 1 割の自己負担で利用できるサービスは、費用の上限が介護保険制度の要介護認定によって規定されている。要介護度が重いほど費用の上限は高いが、裏を返せば、要介護度が高いほど必要とする介護が増えるため、介護費用が高くなるともいえる。また、同じ要介護度であっても、居宅介護サービスと施設介護サービスでは費用が異なる。そこで、まず要介護者の要介護度との関係を分析し、次に介護保険サービスの利用状況別に分析することにする。

図 6.4.1.は、介護による経済不安を要介護度別に示している。「要支援」に比べて「要介護 1」の方が、「要介護 1 」に比べて「要介護 2」の方が経済不安は高い。しかし、「要介護 2」から「要介護 5」にかけては差がない。「要介護 1」とは「部分的な介護を必要とする状態」であり、要介護者が自ら出来ることも少なくない。「要介護 2」以上の介護が必要になった場合には、介護が必要な程度に関わらず、その経済負担が主観的な不安として表れている。他方で、「要介護認定を受けていない」場合も、「要支援」「要介護 1」に比べると経済不安は大きい。介護保険サービスを利用していない層でも経済不安は小さくなっていない。

要介護度は、介護保険で利用できるサービスの量の上限を示すものであり、すべての利用者が上限まで利用しているわけではない。サービスを多く利用するほど、介護費用の支出は増すが、その差が端的に表れるのが、介護施設への入居である。 図 6.4.2.に、現在の状態と

して、「介護施設に入居している」「居宅介護サービスを利用している」「介護保険サービスを利用していない」のそれぞれにおける経済不安を示そう。

「介護施設に入居」において「あてはまる」が高い。「居宅介護サービスを利用」と「利用していない」の差はほとんどない。介護保険サービスの費用負担においては、介護施設に入居する場合に、経済不安が高まるといえる。施設入居の必要性の有無が、図 6.4.1.における要介護度の違いにも表れていたと見ることができる。

図6.4.1. 介護による経済不安（要介護者の要介護度別）

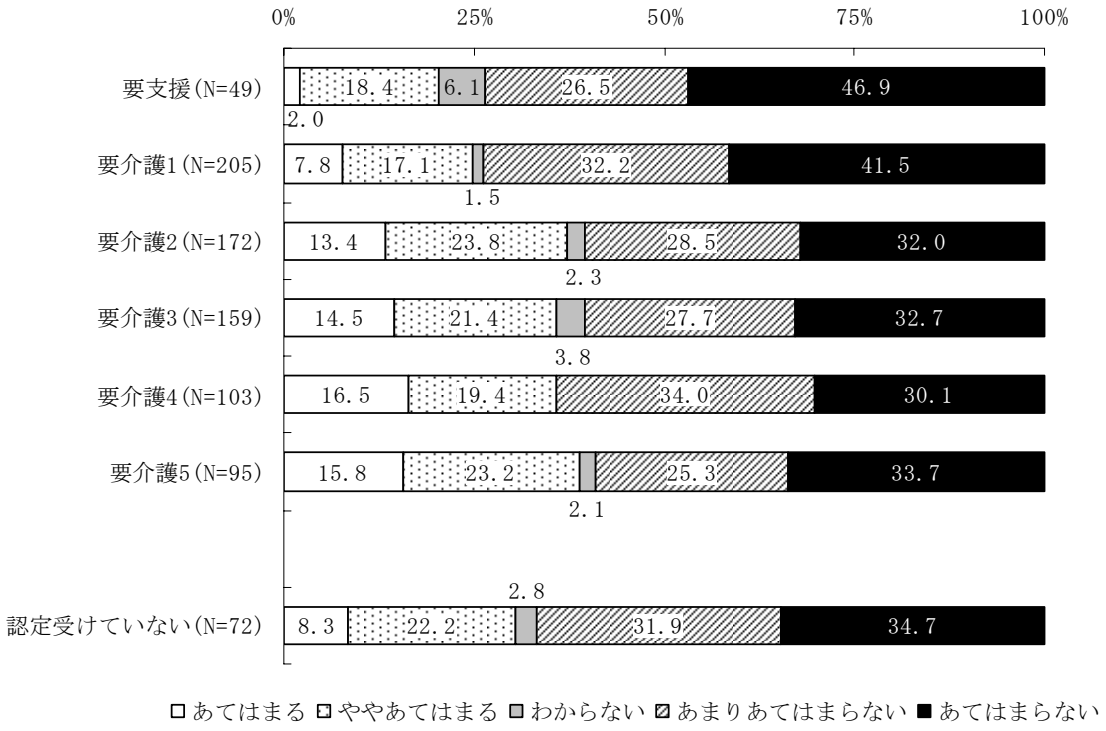
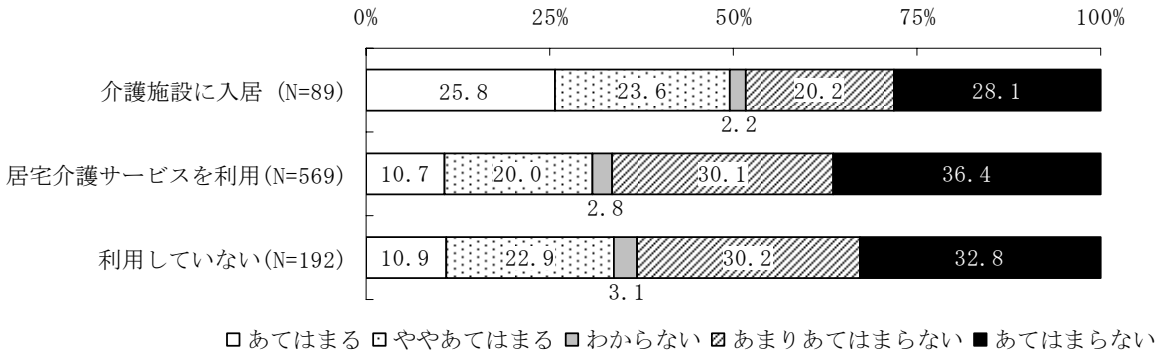


図6.4.2. 介護による経済不安（介護保険サービス利用の有無別）



5　介護による経済不安の規定要因

クロス集計により、「介護が原因で、家計が苦しくなる」と属性及び世帯の収入状況、介護保険サービス利用との関係を分析してきた。分析結果から明らかになったことは、次のように要約できる。

① 若い年齢層ほど経済不安は高い。

② 男性主介護者は、女性や非主介護者より経済不安が高い。

③ 世帯年収が低いほど経済不安は高い。

④ 共働き世帯や片働き世帯に比べて、配偶者のいない世帯の方が経済不安は高い。

⑤ 要介護者自身が介護費用を負担していない方が経済不安は高い。

⑥ 要介護度が 2 以上の場合に経済不安は高い。

⑦ 要介護者が介護施設に入居していると、居宅介護サービスを利用している場合や、介護保険サービスを利用していない場合より、経済不安は高い。

ここでは、これらの要因を相互にコントロールした多変量解析により、介護による経済不安の規定要因を明らかにしたい。分析方法は、ロジスティック回帰分析とする。表 6.5.1.に、その推計結果を示す。被説明変数は、「介護が原因で、家計が苦しくなる」であるが、「あてはまる」「ややあてはまる」を 1、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」を 0 とする。説明変数は、性別、年齢、世帯年収、夫婦の就業の有無、要介護者自身の介護費用負担、介護保険サービスの利用とする。介護役割は、配偶者がいない場合に男性が主介護者になっており、夫婦の就業や年齢との多重共線性を避けるため説明変数から除外した。要介護度も介護施設への入居と相関が高いため説明変数から除外した。説明変数の性別は男性が 1、女性が 0 である。年齢は連続変数である。世帯年数は、「1000 万円以上」を基準カテゴリーとするカテゴリー変数である。夫婦の就業の有無は「共働き」を基準カテゴリーとし、「配偶者なし」もカテゴリーに加えている。要介護者自身の介護費用負担は「負担している」が 1、「負担していない」が 0 である。介護保険サービスの利用は、「利用していない」を基準カテゴリーとした。

分析結果は、世帯年収と要介護者自身の介護費用負担に、有意確率 5%未満で有意な効果があることを示している。世帯年収が低いほど、要介護者自身が介護費用を負担していないほど、経済不安を持っていることを分析結果は示している。これらは家計にとって、介護費用の財源となるものである。これが乏しいとやはり経済不安も高くなる。介護費用の支出面では、有意確率 10%未満の有意傾向であるが、介護保険サービス利用の効果が見られる。分析結果は、介護保険サービスを「利用していない」場合に比べて、「介護施設に入居している」方が経済不安をもっていることを示している。また、有意確率 10%未満の有意傾向であるが、年齢が若いほど、経済不安を持っていることも示されている。若年層であるほど、家族に介護の必要性が生じたときの経済的負担感は切実であることがうかがえる。

表6.5.1. 介護による経済不安の規定要因

被説明変数	「介護が原因で、家計が苦しくなる」（あてはまる・ややあてはまる=１、あまりあてはまらない・あてはまらない=0）	
	効果	Exp（効果）
性別	.021	1.021
年齢	-.023 +	.978
世帯年収（vs.1000万円以上）		
300万円未満	1.074 **	2.927
300万以上600万円未満	.826 **	2.285
600万以上1000万円未満	.474 *	1.607
夫婦の就業（vs. 共働き）		
片働き	.082	1.086
夫婦とも無職	.419	1.521
配偶者なし	.029	1.030
要介護者自身の介護費用負担（あり＝1、なし=0）	-.490 **	.613
介護保険サービスの利用（vs.利用していない）		
介護施設に入居している	.606 +	1.834
在宅サービスを利用している	.084	1.087
定数	-.077	.926
χ2乗	34.424 **	
－2対数尤度	710.298	
Cox & Snell　R2乗	.057	
Nagelkerke R2乗	.079	
N	585	

+ p<0.1 * p<0.05 ** p<0.01

被説明変数：「介護が原因で、家計が苦しくなる」について「あてはまる」と「ややあてはまる」を1、「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を0

6　まとめ

「介護が原因で、家計が苦しくなる」との意識に着目して、介護による経済不安をもつ層を明らかにしてきた。分析結果は次のように要約することができる。

① 家計にとって介護費用の財源となる収入面では、世帯収入が低いほど、要介護者が介護費用を負担していないほど、経済不安がある。

② 介護保険サービス利用に係る経済負担との関係では、介護施設に入居しているほど、経済不安がある。

③ 属性との関係では、年齢が若いほど、経済不安がある。

まず指摘すべきは、家計にとって介護費用の財源となる収入が少ないほど、経済不安は大きいことである。ただし、預貯金などの資産や年金による経済力が要介護者にあり、そこから介護費用を拠出できる場合には､介護者となる同居家族の経済不安は軽減される｡しかし、高齢人口の増加と共に、要介護者の収入の柱となる年金が、今後、全体として今より増える見込みは小さい。経済力がない要介護者を扶養しながら介護する層の方が増えていく可能性が高い。そうした中で、世帯収入が低い層の経済不安は増していくことが予想される。

介護費用の支出面では、居宅介護サービスを利用する限りにおいては、介護保険サービスの利用は経済不安を高めてはいない。しかし、介護施設に入居している層では経済不安が高い。前章の分析で明らかになったように、働きながら出勤前・帰宅後に毎日介護を行う主介護者にとっては、施設介護のニーズが高い。経済不安から施設介護ができなくなれば、介護と仕事の両立負担は、ますます重くなる。

そして、こうした不安は、30 代・40 代の若い年齢層において、とりわけ切実であることが分析結果からうかがえる。一般的な傾向として、年齢の高い方が家族介護に直面する可能性は高くなる。しかし、若年期にこの課題に直面すると、独身で介護責任を全て負うことになったり、子どもがいる場合はその養育費負担があったりするなどの要因から、経済不安が高まることが示唆される。

こうした分析結果を踏まえるならば、仕事と介護の両立において、労働者が経済不安をもたずに休暇・休業を取得できるためには、経済的下支えが重要であるといえる。

第７章　仕事と介護生活の調和
―仕事と介護間のコンフリクトを軽減し、介護者へのサポートを通じた、介護ストレスの少ない、充実した介護の実現のために―

１　はじめに

本章では、仕事と介護の調和の取れた生活について考察したい。本報告書の分析対象である介護休業制度そのものについては、本章では直接取り扱わない。しかし、介護休業制度導入の本来の趣旨とは仕事と介護生活の調和にあるはずである。

それでは、仕事と介護の調和の取れた生活とはどのような状況をいうのだろうか。本章では副題にあるように、それは、介護と仕事の間のコンフリクトが軽減され、介護者のサポートを通じた、介護ストレスの少ない、充実感のある介護が提供できている状況であると考える。

本章の流れは以下の通りである。第１に、仕事と介護の調和実現のためのキーワードである、介護・仕事間のコンフリクト、周りからのサポート感、介護ストレス、介護の充実感という４つの変数について説明する。第２に、この４つの変数のうちの介護ストレスと介護・仕事間のコンフリクトに注目し、これらと家族構成との関係を検討する。第３に同じく介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトに注目し、これと労働時間や各種介護支援制度など就労条件との関係を検討する。第４に、周りからのサポート感、介護の充実感に注目し、これらと家族介護、介護保険サービス、地域、職場のかかわり方との関係を検討する。第５に、就労状況と各種サービス利用状況について考察し、最後に以上の分析結果から示唆される事柄についてまとめたい。

２　介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト、周りからのサポート、介護の充実感

（1）データ分析から得た被説明変数についての説明[1]

本章の冒頭でも述べたように、本論では仕事と介護の調和実現のためには、介護・仕事間のコンフリクト、周りからのサポート感、介護の充実感を検討することが重要であると考える。それではこの４つの変数はそれぞれ何を意味するのであろうか。

本調査では、調査対象者の介護生活に対する感想を複数の項目を挙げ問う設問（問 14）がある。これへの回答を主成分分析の手法を用いてまとめたのが、介護ストレス、介護・仕事のコンフリクト、周りからのサポート、介護の充実感の４つの変数である。

介護ストレス変数は、「介護をしていて精神的に参っている」「介護をするのが心身ともにきついと感じる」「介護が原因で自分の体調が悪くなる」「介護が原因でやりたいことが全く

[1] 本報告の下となるデータを分析するに当たって、要介護者の年齢が 40 歳以上のものにサンプルを限定した。

できないと感じる」の 4 つの変数から抽出された主成分である[2]。これは介護によって心身や体調に不調をきたしている、ストレス状態を表していると考えられる。

介護・仕事間のコンフリクト変数は、「家事、育児、介護のために、仕事での責任を果たせていないと感じる」「仕事での責任を果たすために、家事、育児、介護がおろそかになっていると感じる」「仕事と家庭生活の両立が難しく、悩むことがある」の 3 つの変数から抽出された主成分である。つまり、介護上での責任や、仕事上での責任もどちらも十分に果たせておらず両者間での役割にコンフリクトが生じている状態を表す変数である[3]。

以上 2 つは、対象者が仕事と介護を実践する上で置かれたネガティブな状況を捉えているとすれば、次の 2 つはポジティブな状況を捉えている。

周りからのサポート変数は、「全体的に見て（介護をする自分は）周りから十分支えられていると感じる」「家族によって（介護をする自分は）十分支えられていると感じる」「医療・介護サービスによって（介護をする自分は）十分支えられていると感じる」の 3 つから抽出された主成分である[4]。家族やその他介護サービスの利用を通じて支えられている実感を表す変数である。

最後に、介護の充実感を表す変数であるが、これは「介護していることを感謝されていると感じる」「要介護者との関係が良好である」「介護は、やりがいのあるものだと感じる」の 3 つの変数から抽出された主成分である[5]。介護を「やらなければならないもの」と捉えるのではなく、介護そのものにやりがいを感じ充実した介護を実践していることを表す変数である。

（2）被説明変数間の相関と説明

4 つの変数の間の相関を見ると、介護ストレスと介護・仕事間のコンフリクトの間に強い

---

[2] これら 4 つの変数に対する答えについて、「あてはまらない」0 点、「あまりあてはまらない」1 点、「ややあてはまる」2 点、「あてはまる」3 点とし、主成分分析にかけ主成分得点を計算した。因子負荷量は、「介護をしていて精神的に参っている」「介護をするのが心身ともにきついと感じる」「介護が原因で自分の体調が悪くなる」「介護が原因でやりたいことが全くできないと感じる」の順に 0.88、0.88、0.88、 0.82。寄与率 74.8%。これら 4 変数に対する信頼性係数、α値は 0.89。

[3] 計算方法は介護ストレスと同様。因子負荷量は、「家事、育児、介護のために、仕事での責任を果たせていないと感じる」「仕事での責任を果たすために、家事、育児、介護がおろそかになっていると感じる」「仕事と家庭生活の両立が難しく、悩むことがある」の順に 0.88、0.87、0.86。寄与率 75.5%。これら 3 変数のα値は 0.84 である。

[4] 当初の分析では「隣人や友人によって（介護をする自分は）十分に支えられていると感じる」が含まれていたが、データ分析の結果、これを除くことが指標としてより信頼性が高まることが判明したためこの項目を分析から除外した。計算方法は介護ストレスと同じ。因子負荷量は、「全体的に見て（介護をする自分は）周りから十分支えられていると感じる」「家族によって（介護をする自分は）十分支えられていると感じる」「医療・介護サービスによって（介護をする自分は）十分支えられていると感じる」の順に、0.87、0.81、0.75。寄与率 65.6%。これら 3 変数のα値は、0.73 である。

[5] 「自分は介護者として良くやっていると感じる」を当初含めていたが、これも指標の信頼性を高めるため最終的には除外した。因子負荷量は、「介護していることを感謝されていると感じる」「要介護者との関係が良好である」「介護は、やりがいのあるものだと感じる」の順に、0.85、0.84、0.76。寄与率 67.0%。これら 3 変数のα値は 0.75 である。

表7.2.1.　被説明変数間の相関係数

	介護ストレス	介護・仕事コンフリクト	周りからのサポート	介護の充実感
介護ストレス	1	0.535**	-0.155**	-0.103**
N	852	738	730	774
介護・仕事コンフリクト	0.535**	1	-0.023	-0.020
N	738	778	659	702
周りからのサポート	-0.155**	-0.023	1	0.518**
N	730	659	748	712
介護の充実感	-0.103**	-0.020	0.518**	1
N	774	702	712	805

** 相関係数は１％水準で有意

正の相関(相関係数 0.54)が見られる（表 7.2.1.)。これは介護・仕事の間にコンフリクトを感じているひとは、すなわち介護ストレス度も高いひとであることを表している。

さらに、周りからのサポートと介護の充実感の間にも強い正の相関が見られる（相関係数 0.52)。これは介護をするにあたって周りから十分なサポートを得ていると感じている人は即ち介護をするにあたって高い充実感を得ている人だということを表している。

上の 2 つのように強い関係性は持っていないが、介護ストレスと周りからのサポートの間（相関係数△0.16)、および介護ストレスと介護の充実感の間（相関係数△0.10）にも統計的に有意な、負の相関が見られる。これは、周りからのサポートを得ていると感じているほど介護ストレスが軽減され、また介護ストレスの低いひとが介護に充実感を感じているとの解釈につながる。

3　家族の変化と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

(1) 女性の雇用化

家庭とは切り離された時間・空間において雇用者として働く女性が増えた。夫が収入を得るために家の外で働き妻が子どもや高齢者の世話を家の中で行う役割分担モデルも変容しつつある。

本調査データは男性、女性の就労者を多く含むが、その就労形態によって介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトはどのように変わるのか（あるいは変わらないのか）検討する。

男性と女性では女性のほうが男性よりも介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト共に

表7.3.1.　就労形態と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

性・就労形態	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
男正社員	-0.299	0.957	118	-0.251	0.829	122
男自営・家内	-0.418	0.997	42	-0.358	0.921	39
女正社員	-0.009	1.021	151	0.211	1.068	152
女パート・アルバイト	0.068	0.94	243	-0.048	0.951	248
女臨時・契約・派遣	-0.039	1.085	57	0.139	1.006	57
女自営・家内	0.198	1.006	102	0.329	1.119	103
女非就労	0.387	0.883	69	n.a.	n.a.	n.a.
合計	0.008	0.995	782	0.24	1.005	721
F値	自由度６	5.841 ***		自由度５	6.571 ***	

***P<.001

高い傾向が見られる（表 7.3.1.）。サンプル数の関係で、男性については、雇用者は正社員のみ、および雇用者以外の就労者グループ（経営者・役員・自営業、家族従業員を含む）に分類し両者を比較した。両者の間で、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトについて統計的に有意な差は見られなかった。

男女の比較は正規従業員間で行った。介護ストレスに関しては男女に有意な差は見られないが、介護・仕事間のコンフリクトは女性正規従業員が男性正規従業員よりも有意に高いという結果が得られた[6]。

女性内の比較では、女性正規従業員と女性パート・アルバイトの間に、介護・仕事間のコンフリクトにおいてのみ、有意な差[7]が見られ、正規従業員のほうがパート・アルバイトよりも高いコンフリクトを経験している傾向が見られる。一方、女性正規従業員と女性臨時・契約･派遣社員の間､および女性正規従業員と女性の雇用者以外の就労者グループとの間には、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト共に、有意な差は見られなかった。したがって、女性就労者の中では、パート・アルバイトの介護・仕事間のコンフリクトがもっとも低い傾向にある。

女性正規従業員と女性非就労者間の比較を行ったところ、介護ストレスにおいて有意な差が見られ、非就労者の介護ストレスが有意に高い傾向が見られた[8]。男女就労形態別グループの中で、女性非就労者の介護ストレスがもっとも高い傾向が見られた。

以上をまとめると、女性は男性よりも介護ストレス、介護・仕事のコンフリクト共に、高い傾向が見られた。

雇用者の場合、就労形態は介護ストレスよりも、介護・仕事のコンフリクトにより関連しており、同じ正規従業員でも女性のほうが男性よりも大きなコンフリクトを抱えている傾向がある。さらに女性については正規従業員がパート・アルバイトよりもより介護・仕事間のコンフリクトを感じている傾向がみられた。

介護ストレスをもっとも強く抱えているのは女性非就労者であることが判明した。これは彼女たちが家に居る時間が長いこと（即ち要介護者と接する時間が長いこと）と関連していると考えられる。

（2）介護の担い手の減少

核家族化、少子化の進展によって家族構成は変容しつつある。更に女性の雇用化は家

---

6 平均値の差は１％水準で有意。このほかにも雇用者以外の就労者を男女で比較した結果、有意な差が介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト共において見られたが、男性の雇用者以外グループは経営者・役員・自営・自由業がほとんどで家族従業員をごく少数しか含まないのに対して、女性の場合は前者、後者がともに半数程度であるため、この影響が男女差に現れているとも考えられる。（後述するように後者については主な介護者である傾向が強い。）

7 平均値の差は５％水準で有意。

8 平均値の差は１％水準で有意。介護・仕事のコンフリクトについては、非就労者のデータが存在しないため、比較は不可能。

表7.3.2. 本人が主たる介護者か否かと介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

主たる介護者か否か	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
主たる介護者である	0.288	0.923	454	0.186	1.016	392
主たる介護者でない	-0.348	0.974	377	-0.182	0.953	365
合計	0.000	0.998	831	0.008	1.002	757
F値(自由度１)	93.028 ***			26.352 ***		

***P<.001

庭における介護の担い手の減少に拍車をかけている。

本調査データでは、本人やその家族に関するさまざまな情報が含まれている。まずは、本人の介護状況と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトの関係を検討する。本人の介護への関与度はどのように介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトに影響をおよぼすのだろうか。

まず本人が主たる介護者である場合とそうでない場合であるが、その介護ストレス、介護・仕事のコンフリクト間に顕著な違いが見られる（表 7.3.2.)。即ち、本人が主たる介護者である場合は、そうでない場合よりも、本人の介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは共に高い傾向が見られる。

次に本人の量的な介護へのかかわり方との関係を検討する。本調査では 1 週間の各曜日を 5 つの時間帯（早朝、午前、午後、夕方から夜間、深夜）に分け、それぞれの時間帯において調査対象者が要介護者を介護しているかどうか尋ねている。1 週間が 7 日×5 時間帯で 35 時間帯に分けられているが、このうちいくつの時間帯において介護をしているかを量的な介護の指標とした。これと介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトとの関係を検討する。

まず介護ストレスであるが、介護にかかわる時間帯が多くなればなるほど、つまり介護量が増えれば増えるほど、介護ストレスが高まる傾向が見られる（表 7.3.3.)。一方、介護・仕事間のコンフリクトについても同様の傾向が見られ、介護量が増えるとコンフリクトを感じる度合いも増す傾向が見られる。

介護が深夜に及ぶとそれを担うものに多大の影響を及ぼすと考えられる。深夜（午後 10 時から早朝 5 時まで）に介護をしているものは、その頻度に関わらず、深夜に介護を行って

表7.3.3. 介護時間帯数と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

介護時間帯数	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
なし	-0.446	1.071	146	-0.296	0.982	139
1-5	-0.375	0.882	158	-0.140	0.941	156
6-10	-0.182	0.892	141	-0.137	0.942	132
11-15	0.141	0.951	139	0.189	1.012	134
16-20	0.379	0.872	89	0.264	1.019	82
21-25	0.497	0.860	115	0.312	0.995	92
26以上	0.617	0.894	64	0.130	0.988	43
合計	0.000	1.000	852	0.000	1.000	778
F値　（自由度６）	24.119 ***			6.634 ***		

***P<.001

表7.3.4.　深夜介護の有無と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

深夜介護頻度	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
なし	-0.101	0.989	702	-0.065	0.994	655
毎日ではないがある	0.467	0.959	24	0.370	0.950	22
毎日ある	0.479	0.901	126	0.342	0.967	101
合計	0.000	1.000	852	0.000	1.000	778
F値（自由度２）	21.746 ***			8.996 ***		

***P<.001

いないものに比べて、多大な介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトを経験していることが分かる（表 7.3.4.）。

次に本人の介護への質的なかかわり方を検討する。本調査では、介護項目（家事援助や食事の介助、トイレ介助等、詳しくは調査票問 1（4）を参照のこと）を 10 項目挙げ、それぞれについて調査対象者が介護を担っているかどうかをたずねている。より多くの項目に関わっているほど多様な介護を提供していると考える。ひとつの項目も担っていない者を介護の多様性なしとし、ひとつからふたつの項目にかかわっているものを多様性低、3 つから 5 つの項目にかかわっているものを多様性中、6 つから 10（すべて）の項目にかかわっているものを多様性大とする変数を作成し、この変数と介護ストレス、および介護・仕事間のコンフリクトの関係を検討した。結果は、多様な介護を担っているものほど介護ストレス、介護・仕事のコンフリクトをより強く経験している傾向を示している（表 7.3.5.）。

表7.3.5. 介護項目の多様性と介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

多様性（項目数）	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
なし	-0.432	1.014	229	-0.310	0.949	222
多様性小（1-2）	-0.390	0.916	95	-0.099	0.872	91
多様性中（3-5）	-0.071	0.894	173	-0.060	0.961	159
多様性大（6-10）	0.415	0.891	355	0.286	0.286	306
合計	0.000	1.000	852	0.000	1.000	778
F値（自由度３）	45.910 ***			16.978 ***		

***P<.001

次に同居家族の介護へのかかわり方と対象者の介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトの関係を検討する。

同居家族数（本人含）による介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトの違いについて

表7.3.6.　同居家族数と介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

同居家族数（含本人）	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
2人	0.266	0.999	54	0.142	1.067	38
３人	0.026	0.995	221	0.078	0.971	198
４人	0.150	0.991	201	-0.009	1.024	195
５人	-0.127	0.988	194	-0.006	0.970	177
6人以上	-0.223	0.996	139	-0.115	1.029	136
合計	-0.006	1.002	809	0.000	1.000	744
F値　（自由度４）	4.718 **			0.954		

**P<.01

表7.3.7.　同居家族の多様性と介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

同居家族種類	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
1種	0.153	1.009	199	0.129	1.003	171
2種	0.120	0.944	330	0.040	0.993	309
3種	-0.232	1.036	190	-0.116	0.995	181
４種以上	-0.544	0.827	61	-0.308	0.920	54
合計	-0.009	0.999	780	-0.005	0.996	720
F値（自由度３）	13.221 ***			3.749 *		

***P<.001, *P<.05

見ると、介護ストレスについては、同居家族数が少ない場合、特に本人と要介護者の 2 人のみの場合には、高いストレスを抱えている傾向が見られる（表 7.3.6.）。逆に、同居家族が多いほど、介護ストレスは低まる傾向が見られる。一方、介護・仕事間のコンフリクトについては、同居家族数による統計的に有意な差は見られない。

同居家族と本人との関係はどうであろうか。本調査においては、同居家族と本人との続柄をたずねている（調査票問 1（8）参照のこと）。この種類が多くなるということは、家族の構成員の多様性を示しているとも考えられる。種類が 1 種、あるいは 2 種と同質性が高い家族は、種類が 3 種あるいは 4 種以上、つまり多様性の高い家族に比べて、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト共に高い傾向が見られる（表 7.3.7.）。逆に構成員に多様性の高い家族では介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは低まる傾向が見られる。

それでは、同居家族のうち介護に関わっているものが多いと、本人の介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは低減するのであろうか。結果は、同居家族の中の介護にかかわっているものの数[9]は、本人の介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトに有意な影響をおよぼさないことを示している（表 7.3.8.）。

表7. 3. 8.　同居家族の介護参加と介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

同居家族参加（種類数）	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
1	-0.071	0.994	390	-0.054	0.977	365
2	-0.103	1.023	151	-0.017	1.037	143
3以上	-0.049	0.902	30	-0.065	0.889	29
合計	-0.078	0.996	571	-0.045	0.987	537
F値（自由度２）	0.069			0.079		

最後に、本人が介護をできないときに代わりをどの程度容易に見つけることができるか、つまり代替の容易さと、介護ストレス、介護・仕事のコンフリクトの関係を検討する。誰も代わってくれる人がいないもの、代わりを見るけることが難しいものは、すぐに代わりが見つかるとしたものよりも、高い介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトを経験していることが分かる（表 7.3.9.）。

[9] 問１（8）の続き柄の種類によって把握。

表7.3.9.　介護代替の容易さと介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

代替の容易さ	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
容易	-0.029	0.906	369	-0.191	0.951	343
困難	0.264	0.956	303	0.201	0.965	271
不可能	0.449	0.956	109	0.190	1.146	93
合計	0.024	0.982	781	0.009	1.002	707
F値（自由度２）	43.228 ***			13.914 ***		

***P<.001

以上をまとめると、本人が量的にも質的にも介護にかかわる傾向が強いほど、本人の介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは増す傾向が見られる。特に深夜の介護は介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトに多大な影響を及ぼしている。

同居家族の数は介護ストレスに、その多様性は介護ストレスと介護・仕事間のコンフリクトに影響を及ぼすことが分かった。これは、同質性の高い家族よりも多様性の高い家族でよりストレスの少ない、仕事とのコンフリクトの少ない介護が提供できていることを示唆している。一方、同居家族の介護参加度が対象者のストレスやコンフリクトと関わっていないことから、同居家族の効果は、調査対象者の介護が直接軽減される効果よりは、むしろ介護の愚痴を聞いてもらったり介護に行き詰ったとき相談したりといった、多様な見解の導入や、介護の閉塞感からの開放に役立っているのかもしれない。

また、いざというときに介護を代わってくれるものの存在は、本人の介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトを軽減することにおおいに役立つ。

（3）要介護状況の進展

要介護者の状況は必要な介護の内容や量に影響を及ぼす。本調査では、介護の項目を 10 項目挙げ（項目について詳しくは調査票問 1（4）を参照)、それぞれについて、介護の必要度を「全面的に手助けが必要」「一部手助けが必要」「見守りが必要」「必要としていない」の 4 段階でたずねている。これをもとに、要介護度に関する変数を作成した[10]。

表7.3.10.　要介護者の状況と介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

要介護の程度	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
見守り程度まで	-0.437	0.952	198	-0.159	0.975	187
一部介助要	0.010	0.961	334	0.034	1.009	309
全面介助要	0.259	0.977	320	0.068	0.997	282
合計	0.000	1.000	852	0.000	1.000	778
F値（自由度２）	31.928 ***			3.249 *		

***P<.001,*P<.05

[10] 変数の作成方法は、まず全面的に手助けが必要な項目数、一部手助けが必要な項目数、見守りが必要な項目数をそれぞれ計算し、次に全面的介助必要項目数に３のウェイトをかけ、一部介助必要項目数にウェイト２をかけ、見守り必要項目数はそのままとし、この３つを足し合わせた（この値は最小値０最大値 30 となる)。最後にこの値によって要介護度を見守り程度まで（0 から 10 の値)、一部介助要（11 から 20 の値)、全面介助要（21 から 30 の値）と 3 段階に分けた。

表7.3.11.　認知症の程度と介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

認知症の程度	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
認知症なし	-0.199	0.971	462	-0.06	0.993	430
認知症低	0.039	0.972	166	-0.061	0.972	148
認知症中	0.173	0.933	122	0.079	0.984	113
認知症高	0.771	0.843	92	0.426	1.024	77
合計	0.007	0.998	842	0.008	1.000	768
F値（自由度3）	28.291 ***			5.687 **		

***P<.001, **P<.01

見守り程度までの介護を要介護者が必要としている場合は、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト共に、あまり多くの負荷がかかっていないことが分かる（表 7.3.10.）。一方、要介護度がこれ以上進むにつれて、次第に負荷のかかり方が大きくなる。特に要介護度の進展は介護ストレスにかかわっている。

最近認知症の高齢者が増えているといわれる。本調査では、認知症にかかわる項目を４つ（徘徊、意思疎通の困難、不潔行為や異食行動、暴言・暴力）挙げ、その程度についてたずねている。これをもとに認知症の程度の変数を作成した[11]。

認知症は介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトに有意にかかわっており、この症状が見られない場合は、ストレス、コンフリクト共に分析対象者の平均より低い値を示している（表 7.3.11.）。認知症の症状がひどくなるにつれて介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは顕著に高まり、認知症が高程度の要介護者が同居している場合、多大な介護ストレス、介護・仕事間とのコンフリクトを抱える傾向が見られる。

４　仕事と介護ストレスおよび介護・仕事間のコンフリクトとの関係

（1）労働時間とストレス・コンフリクト

産業構造が製造業中心からサービス業中心へ移行し、職業構造においてもいわゆる知識労働者の比重が増しており、労働時間の長時間化が懸念されている。

労働時間が長くなると、介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトは高まるのであろうか。結果は、労働時間の長さとストレス、コンフリクト間に有意な関係は見られないことを示している（表 7.4.1a.）。但し、調査対象者本人が要介護者の主な介護者である場合には、労働時間の長時間化によって介護・仕事間のコンフリクトが増加する傾向が見られる（表 7.4.1b.）。

[11] 最初にこれらの症状が要介護者に見られる（「いつもある」「ときどきある」）場合を１点とし、見られない場合（「あまりない」「まったくない」）を 0 点とした。その後、これらの頻度を参考に、徘徊に３のウェイト、暴言・暴力、および不潔行為・異食行動に２のウェイト、意思疎通の困難はそのままとし、合計数を計算し、その値（最小０最大 8）を、認知症無し（０の値）、認知症低（1 の値）、認知症中（2 から４の値）、認知症高（5 以上）とした。

表7.4.1a. 労働時間と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

週労働時間	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
up to 19hrs	0.103	1.013	125	-0.179	0.94	130
20-29hrs	0.043	0.8926	121	0.054	0.984	123
30-39hrs	-0.011	0.986	122	-0.048	0.901	123
40-49hrs	-0.022	1.051	228	0.1	1.071	231
50-59hrs	-0.029	0.951	70	-0.039	0.985	69
60-69hrs	-0.174	1.042	51	0.198	1.047	48
合計	0.008	1.001	717	0.009	0.999	724
F値（自由度５）	1.913			1.832		

表7.4.1b. 労働時間と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト(主な介護者のみ)

週労働時間	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
up to 19hrs	0.389	0.889	77	0.032	0.922	81
20-29hrs	0.210	0.814	82	0.143	1.027	83
30-39hrs	0.058	0.979	58	0.108	0.881	58
40-49hrs	0.346	0.983	98	0.475	1.055	97
50-59hrs	0.096	1.013	23	0.302	1.281	23
60-69hrs	0.275	1.033	16	0.530	1.053	17
合計	0.257	0.931	354	0.231	1.019	359
F値（自由度５）	1.205			2.379 ＊		

*p<.05

労働時間の変更可能性とストレス、コンフリクトの関係はどうであろうか。勤務時間が硬直的であろうと、変更可能であろうと、介護をする者の介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトに顕著な差が見られない（表 7.4.2a.)。介護者本人が要介護者の主な介護者であっても労働時間の変更可能性はストレスやコンフリクトに影響を及ぼすとはいえない（表 7.4.2b.)。

表7.4.2a. 労働時間の変更可能性と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

時間変更可能性	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
不可能	-0.062	1.026	360	-0.017	0.998	367
一定の範囲で可能	-0.011	0.966	193	0.121	0.982	193
自分で決定	-0.009	1.005	162	-0.036	1.035	164
合計	-0.036	1.004	715	0.015	1.003	724
F値（自由度2)	0.238			1.486		

表7.4.2b. 労働時間の変更可能性と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト
(主な介護者のみ)

時間変更可能性	介護ストレス			介護・仕事間のコンフリクト		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
不可能	0.268	0.953	148	0.203	1.026	153
一定の範囲で可能	0.169	0.908	119	0.225	0.971	118
自分で決定	0.383	0.916	87	0.274	1.082	87
合計	0.263	0.93	354	0.228	1.02	358
F値（自由度2)	1.331			0.135		

表7.4.3. 各種制度の有無と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

制度		介護ストレス 平均	標準偏差	N	F値	介護・仕事間のコンフリクト 平均	標準偏差	N	F値
短時間勤務制度	あり	0.053	0.934	67	0.256	0.094	0.940	68	0.148
	なし	-0.013	0.991	330		0.430	0.937	335	
フレックスタイム	あり	-0.219	1.002	56	2.262	-0.116	0.934	58	1.525
	なし	-0.005	0.987	349		0.057	1.001	351	
始業・終業時刻の繰上げ・繰り下げ	あり	0.001	0.915	78		0.124	0.930	80	0.622
	なし	-0.021	0.997	325		0.026	0.100	327	
残業や休日免除	あり	-0.232	0.989	52	3.043	-0.128	0.842	53	1.711
	なし	0.022	0.981	334		0.064	1.020	339	
介護経費の援助	あり	-0.028	1.133	11	0.001	0.135	1.050	11	0.109
	なし	-0.020	0.977	380		0.034	0.992	387	
在宅勤務	あり	0.370	0.961	6	1.048	1.167	1.589	4	5.459
	なし	-0.043	0.982	404		0.012	0.978	412	*
会社独自の休暇	あり	-0.185	0.970	45	1.450	0.048	0.909	47	0.210
	なし	0.001	0.983	343		0.260	0.999	346	
介護休業	あり	-0.104	1.037	83	2.009	0.240	1.004	85	2.516
	なし	0.069	0.973	296		0.044	1.004	299	

*p<.05

（2）両立支援制度の有無や支援制度利用とストレス・コンフリクト

さまざまな両立支援制度が用意されている場合、介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトを軽減することは可能であろうか。本調査では、「短時間勤務制度」、「フレックスタイム」、「始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ」、「残業や休日労働の免除」、「介護経費の援助」、「在宅勤務」、「会社独自の休暇制度」、「介護休業制度」の有無をたずねている。これら各々の制度がある場合とない場合について、介護ストレスと介護・仕事間のコンフリクトに差が見られるかどうか検討した。結果は、いずれの制度においてもその有無はストレス、コンフリクトに顕著にかかわっていないことが判明した[12]（表 7.4.3.）。

それでは制度利用についてはどうか。本調査では、「1 日の労働時間の短縮」、「1 週間の労働日数の短縮」、「フレックスタイム」、「始業終業時刻の繰上げ繰下げ」、「残業や休日労働をしない」、「勤務先からの介護経費の受給」、「自宅で仕事をする」、について現在利用しているかどうかをたずねている。この中で、「1 日の労働時間の短縮」、「1 週間の労働時間の短縮」、「残業や休日労働をしない」、「勤務先からの介護経費の受給」、については、これらを利用しているものは、そうでないものと比較して、有意にストレス、コンフリクトが高いことが分かった（表 7.4.4.）。また、「始業終業時刻の繰上げ繰下げ」、「自宅で仕事をする」ものについては、介護・仕事間のコンフリクトがそうでないものよりも高い傾向が見られる。この結果は制度利用によってストレス・コンフリクトが高まるというよりは、これら制度を利用しているものは、ストレス、コンフリクトが既に高い水準にあり制度を利用せざるを得ない状況に置かれていることがここで示唆されている。

[12] 唯一、在宅勤務制度がある場合のみ、これがない場合に比べて、介護・仕事間のコンフリクトの差が有意であったが、在宅勤務制度ありのサンプルは 4 サンプルのみである。

表7.4.4. 各種制度の利用と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

		介護ストレス				介護・仕事間のコンフリクト			
制度	利用	平均	標準偏差	N	F値	平均	標準偏差	N	F値
労働時間短縮	あり	0.349	0.864	85	15.890	0.210	1.037	86	4.832
1日単位	なし	-0.108	0.994	481	***	-0.040	0.967	490	*
労働時間短縮	あり	0.406	0.816	77	19.159	0.291	1.005	79	9.013
1週間単位	なし	-0.115	0.995	487	***	-0.059	0.958	495	**
フレックスタイム	あり	0.153	0.970	37	0.184	0.166	1.051	39	1.516
	なし	-0.056	0.991	519		-0.032	0.967	527	
始業・終業時間の	あり	0.145	0.907	81	3.289	0.260	1.080	80	7.120
繰上げ・繰下げ	なし	-0.070	1.001	477		-0.054	0.959	488	**
残業・休日労働を	あり	0.183	0.854	106	7.264	0.248	0.953	110	9.855
しない	なし	-0.102	1.011	454	**	-0.074	0.971	460	**
介護費の受給	あり	1.129	0.740	3	0.039	1.167	1.656	4	5.995
	なし	-0.054	0.987	555	*	-0.024	0.965	564	*
自宅で仕事をする	あり	0.217	0.880	40	3.190	0.514	1.240	39	12.799
	なし	-0.072	0.993	517		-0.057	0.940	528	***

***p<.001,**p<.01,*p<.05

（3）組織風土とストレス、コンフリクト

各種両立支援制度の有無自体はストレス、コンフリクトに顕著な影響を及ぼしていないこと、および制度利用者のストレス、コンフリクトはそうでないものよりも高いことが分かったが、これはたとえ制度が存在しても、それがなかなか利用できないような状況が存在していること、またたとえ利用しても、既に高い水準にあるストレス、コンフリクトの軽減に必ずしも結びついていないことを示唆している。この結果は、制度を利用しづらい組織風土に起因しているのではないだろうか。

本調査では勤務先での介護にかかわる相談状況についてたずねている。具体的には、同僚、上司、専門部署に介護を相談しているか否かをたずねているが[13]、これは介護ストレス、介護・仕事のコンフリクトにどのようにかかわっているのだろうか。

まず、同僚に介護について相談しているものは、していないものに比べて、ストレス、コンフリクト共に高い（表 7.4.5.）。これはストレス、コンフリクトが高いため、同僚に相談せざるを得ないことを示唆していると考えられる。

上司に相談しているものについても、そうでないものに比べて、ストレス、コンフリクトが高い傾向が見られる。

表7.4.5. 介護の相談状況と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

		介護ストレス				介護・仕事間のコンフリクト			
相談相手	相談	平均	標準偏差	N	F値	平均	標準偏差	N	F値
同僚	あり	0.238	0.923	189	26.553	0.284	0.950	189	24.502
	なし	-0.216	0.979	313	***	-0.146	0.944	318	***
上司	あり	0.163	0.898	159	11.315	0.353	0.957	160	28.115
	なし	-0.150	1.011	349	**	-0.126	0.946	355	***
専門部署	あり	0.321	0.972	23	4.097	0.510	1.010	23	8.025
	なし	-0.112	0.998	358	*	-0.061	0.934	365	**

***p<.001,**p<.01,*p<.05

[13] 労働組合についても同様の設問があるが、相談しているとしたサンプル数が極端に少ないので分析から除外した。

表7.4.6. 介護休業を取った場合に予測されることと介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクト

		介護ストレス				介護・仕事間のコンフリクト			
風土		平均	標準偏差	N	F値	平均	標準偏差	N	F値
同僚に迷惑	そう思う	-0.027	0.987	536	2.470	0.040	0.989	545	6.463
	思わない	-0.186	1.015	117		-0.217	0.996	115	*
昇進昇級に悪影響	そう思う	0.063	1.006	223	5.382	0.208	1.029	226	17.468
	思わない	-0.129	0.987	395	*	-0.130	0.943	399	***
復職後適応不安	そう思う	0.078	1.024	328	11.546	0.162	1.033	334	20.519
	思わない	-0.189	0.946	300	**	-0.186	0.896	305	***
上司の理解が得難い	そう思う	0.050	1.011	317	6.005	0.150	1.021	323	13.496
	思わない	-0.145	0.980	303	*	-0.137	0.942	309	***
収入が減る	そう思う	-0.011	1.007	517	2.258	0.075	1.009	525	8.499
	思わない	-0.157	0.962	131		-0.208	0.932	131	**

***p<.001,**p<.01,*p<.05

専門部署に相談しているものも同様の傾向がある。同僚や上司に相談しているものよりも専門部署に相談するもののストレス、コンフリクトが高いことから、専門部署に対しては、よほどストレス、コンフリクトが高まらないと相談しづらいことがうかがえる。

本調査では、介護休業を取得したことがないものについて、もしも取得した場合、どのようなことが予想されるか５つの項目をあげてたずねている。これらは、「同僚に迷惑がかかる」、「昇進や昇給に悪影響がある」、「復職するときに適応できるか不安である」、「上司の理解を得るのが難しい」、「収入が減る」である。これらを組織風土の代替変数として用いたい。つまり、これらについてより肯定的な意見をもっているものの組織風土は両立支援に消極的で、否定的な意見をもっているものの組織風土は両立支援に肯定的であると考えられる。

同僚に迷惑がかかると答えたものや収入が減るとしたもの（「そう思う」「ややそう思う」）はそうでないもの（「そう思わない」「あまりそう思わない」）に比べて、介護・仕事間のコンフリクトが強い傾向が見られる。一方、両者について介護ストレスの顕著な違いはみられない（表 7.4.6.）。

昇進や昇給に悪影響があるとこたえたもの、復職に不安を感じているもの、上司の理解が得られないと思うものは、そうでないものに比べて、ストレス、コンフリクト両方が高い傾向が見られる。

これら項目が前述の通り組織風土をあらわしているとすれば、両立支援に肯定的な風土を持つ組織で働いているものは、そうでないものよりも、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトが低いということになる。制度の有無や利用よりも、むしろこれらを利用しやすい組織風土が、介護者の介護ストレス、介護・仕事のコンフリクトを軽減させるためには有効であることが示唆されている。

５　家族介護、介護保険サービスの利用、職場、地域との関係と周りからのサポート感、介護の充実感

(1) 家族による介護とサポート感、ケアの充実感

これまで介護生活のネガティブな側面について、介護ストレス、介護と仕事間のコンフリクトに注目して分析を行った。ここでは、介護生活のポジティブな側面について、周りから

表7.5.1. 同居家族数とサポート感、介護の充実感

	サポート感			充実感		
同居家族数	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
2人	0.263	0.988	36	-0.244	1.074	39
3人	0.258	0.907	120	0.037	0.849	125
4人	-0.021	1.003	109	-0.098	0.954	118
5人	-0.107	1.036	83	0.166	1.025	89
6人以上	0.236	0.940	31	0.337	0.900	35
合計	0.096	0.983	379	0.025	0.955	406
F値（自由度4）	2.567 *			2.741 *		

*p<.05

のサポート感と介護の充実感の 2 つの変数に注目して、それがどのような要素と関連しているのか検討する。どのような条件があれば周りからのサポート感が増し、充実した介護をおこなうことができるのだろうか。以下、本人が主な介護者である場合に限定して検討を行う。

まずは、家族介護に関する変数に注目する。同居家族数（本人を含む）と、周りからのサポート感には統計的に有意な関係が見られる（表 7.5.1.）。同居家族が少ない場合（本人以外に 1 人か 2 人の場合）と多い場合（6 人以上）で周りからのサポート感が強くなる[14]。介護の充実感については、同居家族数が多いと充実感が高まる傾向が見られる。

同居家族の多様性[15]については、介護の充実感に顕著な影響を及ぼすが、周りからのサポート感には有意な影響を及ぼさない（表 7.5.2.）。つまり、家族構成が多様であると、介護の充実感も高まる傾向が見られる。

表7.5.2. 同居家族との多様性とサポート感、介護の充実感

	サポート感			充実感		
多様性（続柄種類）	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
1	0.180	0.948	118	-0.175	0.870	121
2	0.006	0.994	205	0.119	0.926	224
3	0.174	0.964	33	0.202	1.014	35
4以上	0.405	1.084	5	0.113	1.290	7
合計	0.084	0.978	361	0.033	0.932	387
F値（自由度３）	1.086			3.130 *		

*p<.05

表7.5.3. 同居家族の介護とサポート感、介護の充実感

	サポート感			充実感		
介護参加の程度	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
なし	0.201	0.940	182	-0.084	0.927	195
低	-0.231	0.944	73	-0.118	0.966	79
中	0.217	1.001	73	0.291	0.909	80
高	0.094	1.007	76	0.070	0.968	79
合計	0.105	0.975	404	0.006	0.947	433
F値（自由度３）	3.900 **			3.660 *		

**p<.01,*p<.05

[14] これは少ない場合は外部ケアサービスの利用によって、多い場合は家族の介護参加によってサポート感が高まると考えられる。

[15] 多様性の定義については、前節 7（2）参照のこと。

同居家族の介護参加度[16]は、対象者の周りからのサポート感、介護の充実感双方に影響を及ぼしている（表 7.5.3.）。周りからのサポート感については、同居家族数と同様に、同居家族の介護参加がない場合と、ある場合（但し中程度）で、高いサポート感を感じている[17]。介護の充実感については、同居家族の介護参加が高まると（但し中程度まで）、対象者本人の充実感も高まる[18]。

（2）介護保険サービスの利用とサポート感、介護の充実感

2000 年の介護保険制度の施行以降、訪問介護サービスを中心に家庭内でのケアサービスの利用が増加した。ケアサービスの利用は、介護をするものの周りからのサポート感を高め、介護の充実感を高めるのに役立っているのだろうか。

本調査では介護の項目を 10 種挙げ（問 1（4）参照）それぞれについて介護保険サービスを利用しているかどうかたずねている。これをもとにサービス利用度の変数を作成した。10 の項目のうちひとつの項目においてもケアサービスを利用していない場合はサービス利用なしとし、ひとつからふたつの項目について利用している場合は利用度低、3 つから 5 つの場合利用度中、それ以上を利用度大とした。

ケアサービスの利用度は周りからのサポート感に統計的に有意な影響は及ぼしていないが、介護の充実感については有意な関係が見られる。つまり、サービス利用度が高まるほど介護の充実感も高まる傾向が見られる（表 7.5.4.）。

次に、介護保険サービス各種について、それを利用しているかどうかがサポート感、充実感に与える影響を検討する。まずは、訪問介護サービスであるが、これを利用している場合、周りからのサポート感、介護の充実感共に、利用していない場合と比べて、高まる傾向が見られる（表 7.5.5.）。一方、デイサービスやショートステイについては、このような関係が見出せなかった。デイサービスやショートステイが家庭とは離れた場所で提供されているのに

表7.5.4. ケアサービスの利用とサポート感、介護の充実感

サービス利用の程度	サポート感			充実感		
	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
なし	0.122	0.957	201	-0.188	0.959	211
低	0.096	1.023	90	0.127	0.853	96
中	-0.063	0.970	53	0.144	1.036	58
高	0.214	0.972	60	0.325	0.835	68
合計	0.105	0.975	404	0.006	0.947	433
F値（自由度３）	0.797			6.734 ***		

***p<.001

[16] 問 1（4）の 10 種の介護項目において、ひとつの項目も同居家族が担っていない場合は参加なしとし、ひとつからふたつの項目にかかわっている場合は参加度低、3 つから 5 つの場合参加度中、それ以上を参加度大とした。

[17] 同居家族の介護参加がない場合は介護保険ケアサービスの利用によって、ある場合は実質的に家族のサポートによって、高いサポート感を得ていると考えられる。

[18] 周りからのサポート感、介護の充実感双方において同居家族の介護参加度が高レベルであると、かえってその値が低まるが、これは、むしろ要介護者の状況悪化によるものだと考えられる。

対して訪問介護が家庭内で提供されることが、サポート間の違いに現れているのかもしれない。

表7.5.5. 各種サービス利用の有無とサポート感、介護の充実感

		サポート感				充実感			
サービスの種類	利用	平均	標準偏差	N	F値	平均	標準偏差	N	F値
訪問介護	なし	-0.018	0.994	241	9.095	-0.132	0.929	258	21.832
	あり	0.312	0.959	121	**	0.336	0.928	128	***
デイサービス	なし	0.122	1.042	186	0.191	-0.067	1.004	201	2.287
	あり	0.079	0.915	203		0.073	0.895	215	
ショートステイ	なし	0.090	1.016	269	0.172	-0.035	0.996	283	2.785
	あり	0.041	0.904	95		0.144	0.819	107	

***p<.001, **p<.01

（3）地域参加、地域サポートの有無とサポート感、介護の充実感

地域に根ざした生活を送っている場合、周りからのサポート感、介護の充実感が高まるのではないだろうか。本調査では、地域活動、趣味の活動、ボランティア活動、市民活動についてその参加の有無をたずねている。これと周りからのサポート感、ケアの充実感との関係を検討する。

まず現在地域活動に参加しているものはそうでないものに比べてケアの充実感が有意に高い（表 7.5.6.）。周りからのサポート感についても同様の傾向が見られるが、統計的に有意ではない。

趣味活動や市民活動とボランティア活動については[19]、周りからのサポート感、ケアの充実感に有意な関係は見られない。

地域活動を行っている者のサポート感や充実感が、そうでない者に比べて高いのはこれらから実際にサポートを得ることができることによるのであろうか。本調査では、ボランティアや隣人・友人の援助を受けているかどうかたずねている。これとサポート感、介護の充実感との関係を見ると、いずれにおいても、受けているもの、いないものの間に、有意な差は見られない（表 7.5.7.）。

表7.5.6. 現在の地域活動の有無とサポート感、介護の充実感

		サポート感				充実感			
サービスの種類	活動	平均	標準偏差	N	F値	平均	標準偏差	N	F値
地域活動	あり	0.212	0.939	158	3.098	0.171	0.889	170	8.185
	なし	0.037	0.998	244		-0.093	0.972	260	**
趣味活動	あり	0.041	0.979	150	0.319	0.040	0.879	156	0.216
	なし	0.142	0.981	250		-0.004	0.988	273	
ボランティア活動	あり	0.158	1.033	43	0.145	0.282	0.916	42	3.743
	なし	0.098	0.975	357		-0.015	0.949	386	
市民活動	あり	0.107	1.005	60	0.000	0.013	0.944	60	0.000
	なし	0.104	0.977	340		0.014	0.951	368	

**p<.01

[19] 5%水準では有意ではないが、10%水準に落とすとボランティア活動を行っているものの介護の充実感はそうでないものよりも高い傾向が見られる。

表7.5.7.　地域介護利用の有無とサポート感、介護の充実感

		サポート感				充実感			
サービスの種類	利用	平均	標準偏差	N	F値	平均	標準偏差	N	F値
ボランティアの援助	なし	0.072	1.000	331	0.291	0.020	0.958	353	0.123
	あり	-0.050	0.844	20		0.095	0.801	21	
隣人・友人の援助	なし	0.050	0.991	304	0.901	0.016	0.954	322	0.155
	あり	0.197	1.016	48		0.072	0.921	53	

（4）職場ケアとサポート感、介護の充実感

勤務先での介護に関する相談状況とサポート感、介護の充実感の関係を検討する。

同僚や専門部署に相談しているか否かとサポート感、介護の充実感には統計的に有意な関係は見られない（表 7.5.8.）。一方、上司に相談している人は、そうでない人と比較して、高いサポート感と、高い充実感を感じている傾向が見られる。

表7.5.8. 介護の相談状況とサポート感、介護の充実感

		サポート感				充実感			
相談相手	相談	平均	標準偏差	N	F値	平均	標準偏差	N	F値
同僚	あり	0.020	1.018	106	0.146	0.150	0.973	107	2.605
	なし	0.070	0.919	120		-0.051	0.942	129	
上司	あり	0.232	0.991	87	4.064	0.418	0.893	91	18.959
	なし	-0.028	0.917	140	*	-0.119	0.949	149	***
専門部署	あり	-0.081	0.780	12	0.289	0.053	0.636	12	0.074
	なし	0.069	0.944	146		-0.024	0.971	151	

***p<.001, *p<.05

（5）要介護者の状況とサポート感、介護の充実感

要介護者の状況は介護をするもののサポート感、充実感にどのような影響をおよぼすのだろうか。前述のように問 1（4）をもとに計算した要介護度グループ別にサポート感、充実感の差を見てみたが、統計的に有意な差は見られなかった（表 7.5.9.）。

表7.5.9. 要介護者の状況とサポート感、介護の充実感

	サポート感			充実感		
要介護の程度	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
見守り程度まで	-0.036	0.998	97	-0.048	0.974	102
一部介助要	0.136	0.951	162	-0.068	0.971	173
全面介助要	0.167	0.984	145	0.124	0.897	158
合計	0.105	0.975	404	0.006	0.947	433
F値（自由度２）	1.393			1.951		

一方、現在要介護度認定を受けている場合について、同様の分析を行ったところ、要介護度が 4 を超えるとサポート感が高まる傾向が見られた（表 7.5.10.）。これは実際に要介護度 4 を超えるものを在宅で介護するには、周りからのサポートが欠かせないことを示唆していると考えられる。一方、要介護度認定レベルと介護の充実感に有意な関係は見出せなった。

認知症の程度とサポート感には統計的に有意な関係が見られる（表 7.5.11.）。つまり、認知症の症状が見られない場合やその程度が低い場合については、プラスのサポート感を得ているのに対して、これ以上の症状が出ると、サポート感が悪化する。特に高レベルでの認知症の場合は、調査対象者のサポートレベルは顕著に低まる。認知症の程度と介護の充実感に

は有意な関係が見られない。

表7.5.10. 要介護度レベルとサポート感、介護の充実感

	サポート感			充実感		
要介護度	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
要支援	-0.248	0.993	17	-0.272	1.073	21
要介護１	-0.001	0.950	103	0.016	0.884	100
要介護２	0.120	0.931	72	0.013	0.923	77
要介護３	-0.107	1.011	53	0.043	0.932	57
要介護４	0.455	0.878	44	0.280	0.957	51
要介護５	0.313	1.042	34	0.220	0.807	37
合計	0.091	0.952	323	0.066	0.920	343
F値（自由度5）	2.840 *			1.523		

*p<.05

表7.5.11. 認知症の程度と介護ストレス、介護・仕事間コンフリクト

	サポート感			充実感		
認知症の程度	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
認知症なし	0.227	0.935	234	0.036	0.928	253
認知症低	0.148	1.028	84	-0.029	0.966	87
認知症中	-0.066	0.950	48	0.144	0.908	50
認知症高	-0.517	0.905	37	-0.258	1.055	42
合計	0.107	0.976	403	0.006	0.948	432
F値（自由度3）	7.086 ***			1.577		

***p<.001

（6）代替可能性の重要さ

いざというときに自分の代わりに介護をしてくれる人がいるかいないかは介護をするもののサポート感、介護の充実感双方に顕著な影響を及ぼす。特に介護の充実感は、すぐに代わりを見つけることができる場合高い値を示すが、誰も代わってくれる人がいない場合は、顕著に低くなる傾向が見られる（表 7.5.12.）。家族ケア、介護保険サービスに比べて地域サービスの利用は進んでいないが、前述の通り地域活動に参加しているひとの介護の充実感が高いのは、いざという時の安心感があるからではないだろうか。

表7.5.12. 介護代替の容易さとサポート感、介護の充実感

	サポート感			充実感		
代替の容易さ	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差	N
容易	0.259	0.942	148	0.389	0.907	153
困難	0.085	0.963	164	-0.075	0.897	178
不可能	-0.075	1.005	74	-0.514	0.861	82
合計	0.121	0.969	386	0.009	0.952	413
F値（自由度２）	3.168 *			28.673 ***		

***p<.001, *p<.05

６　就労形態と各種介護サービスの利用

働いているのか否か、働いている場合どのような働き方をしているのかによって利用する介護サービスは異なるのであろうか、最後に検討したい。

まず就労形態別に各種介護主体による介護提供状況を検討する。各種介護提供の変数の計

表7.6.1. 就労形態と各種介護サービス利用

		本人介護		同居家族介護		介護保険サービス		地域介護	
	N	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男正社員	162	2.895	3.425	5.611	3.351	1.790	3.751	0.012	0.110
男自営・家内	50	2.920	3.186	4.600	3.562	1.720	2.547	0.060	0.239
女正社員	168	4.636	3.600	3.946	3.469	1.994	2.728	0.029	0.230
女パート・アルバイト	287	4.588	3.591	3.644	3.378	1.958	2.747	0.052	0.290
女臨時・契約・派遣	65	4.553	3.678	4.476	3.783	2.400	3.035	0.015	0.124
女自営・家内	116	4.819	3.639	3.224	3.154	2.189	2.794	0.112	0.571
女非就労	81	5.518	3.633	3.074	3.459	1.321	2.240	0.037	0.247
合計	929	4.319	3.640	4.049	3.497	1.926	2.724	0.045	0.297
F値（自由度６）		8.065 ***		8.986 ***		1.317		1.554	

***p<.001

算にあたって、問１（4）の 10 の介護項目それぞれついて、それぞれの提供主体がかかわっているか否か、かかわっている場合にその項目数を合計した。

本人と同居家族の介護提供度合いは、就労形態によって異なるという結果が得られた（表7.6.1.）。介護保険サービス[20]、その他地域サービス[21]については、就労形態による顕著な違いが見られない。

本人の介護提供項目は、非就労の女性でもっとも多く、平均 5.5 項目である。これに女性の自営・家内就労者が続き 4.8 項目、女性の正社員やパート・アルバイト、臨時・契約・派遣社員は同程度の 4.6 項目である。これに比べて、男性の正社員や自営・家内就労者は 2.9 項目と顕著に少ない[22]。

同居家族の介護提供は逆に男性で多く、もっとも多いのが男性正社員の 5.6 項目、次いで男性自営・家内就労者の 4.6 項目である。女性でもっとも多いのが臨時・契約・派遣の 4.5 項目である。次に女性では、正社員の 4.0 項目が続き、パート・アルバイト、自営・家内就労者と続き、女性非就労者の同居家族の介護提供がもっともすくなく 3.1 項目である[23]。

介護保険サービスの利用は項目数で見ると、前述のとおり就労形態による顕著な違いが見られなかったが、その利用サービスの種類についてはどうか。本調査では、在宅型介護保険

表7.6.2. 就労形態と介護保険サービス利用度

	N	利用無し	1種	2種	3種
男正社員	162	13.0%	24.7%	28.4%	34.0%
男自営・家内	50	20.0%	20.0%	32.0%	28.0%
女正社員	168	11.3%	26.2%	31.0%	31.5%
女パート・アルバイト	287	15.3%	22.3%	28.9%	33.4%
女臨時・契約・派遣	65	24.6%	15.4%	30.8%	29.2%
女自営・家内	116	18.1%	25.9%	28.4%	27.6%
女非就労	81	25.9%	17.3%	19.8%	37.0%
合計	929	16.4%	22.8%	28.6%	32.2%

[20] 訪問介護ヘルパー、介護施設職員による介護。

[21] 隣人・友人・ボランティア・NPO 職員による介護。

[22] これには本人が主たる介護者かどうかが影響を与えていると考えられる。（但し就労形態が主たる介護者となるか否かに影響を与えるとも取れる。）主たる介護者であるものの割合は、男性正社員 18%、男性自営・家内就労者 24%、女性正社員 53%、女性臨時・契約・派遣社員 45%、女性パート・アルバイト 65%、女性自営・家内就労者 68%、女性非就労者 81%である。

[23] 上記注 9 と同様の影響が考えられる。

サービスの 3 形態、即ち訪問介護、デイサービス、ショートステイの調査時点での利用の有無をたずねている。この利用項目数と就労形態の関係を検討した（表 7.6.2.）。

男性正社員の場合、3 種とも利用しているものがもっとも多く全体の 3 分の 1 程度、次に 2 種、1 種利用者が各々4 分の 1 程度で、利用無しは 1 割程度で少数である。女性正社員の場合も同様に 3 種、2 種が多く 3 割ほど、1 種のみ利用が 4 人にひとり程度で、利用無しは 1 割程度で少数である。女性パート・アルバイト、および女性の自営・家内就労者では利用無しが若干増えるが、2 種以上利用しているものが男女正社員同様多い。一方、女性の臨時・契約・派遣と非就労者については、いずれも利用無しが四人にひとりと比較的多いのが特徴であるが、全種利用者も 3 割以上存在する。

最後に、本人以外の介護の提供を主に同居家族から得ているのか、それとも介護保険サービスから得ているのか、就労形態による違いを検討する。上記の介護提供項目数について同居家族による提供項目数が介護保険サービスよりも多い場合を家族介護中心とし、そうでない場合を介護保険サービス中心とした（表 7.6.3.）。

表7.6.3.　家族介護か介護保険サービスか

	N	家族	介護保険サービス
男正社員	140	69.3%	30.7%
男自営・家内	47	59.6%	40.4%
女正社員	161	52.8%	47.2%
女パート・アルバイ	268	53.4%	46.6%
女臨時・契約・派遣	61	50.8%	49.2%
女自営・家内	111	46.8%	53.2%
女非就労	77	45.5%	54.5%
合計	865	54.5%	45.5%

男性正社員の 7 割、男性自営・家内就労者の 6 割が家族介護中心である。一方、女性の場合は、家族介護と介護保険サービスがどの就労形態でも拮抗しており、正社員、パート・アルバイトの場合は、やや家族介護が優勢であるが、自営・家内就労者および非就労者は介護保険サービスの利用がやや多い[24]。

7　むすびにかえて

この章では、仕事と介護の調和の取れた状況を、介護・仕事間のコンフリクトが軽減され、周りから十分なサポートを得て、介護ストレスの少ない、介護の充実感を味わえる状況であると定義した。それにはどのような条件が必要か、以下にまとめたい。

まずは、家庭内の状況と介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトについての分析結果から、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトは、本人が主な介護者であり介護に量的にも質的にもかかわる程度が大きいほど高まることが判明した。また女性は男性に比較して、

[24] これについては本人が主な介護者である傾向が強いことによる影響と、自宅で要介護者と時間・空間を共有するような状況に置かれるほうが介護保険サービスの利用が増えることを示唆しているとも取れる。

このような状況に置かれる傾向が強い。要介護者の介護の必要度が増すと、特に要介護者に高レベルでの認知症の症状が現れると、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトが高まる。一方、家族数が多く、家族構成の多様性が増えると、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトが低まるが、これは介護の担い手が増えることによる効果よりも、相談や愚痴を聞いてもらったり異なる意見を取り入れたりと介護の閉塞感を低める効果によるところが大きいと考えられる。また、いざという時に介護を代わってくれる人の存在は、介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトを軽減することに大いに役立つ。

仕事との関係では、予想に反して労働時間の長さそのものや労働時間の変更可能性については、介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトに直接影響していないことが判明した。また、各種両立支援制度の存在そのものについても、介護ストレスや介護・仕事間のコンフリクトを軽減させる傾向が見られない。むしろ、これらを実際に利用しているものや、同僚や上司、専門部署に介護について相談しているものについては、ストレスやコンフリクトの程度は高水準であり、積極的に制度を利用したり相談することでストレスやコンフリクトを軽減させているというよりは、やむを得ず制度利用や相談せざるを得ない状況に追い込まれていることが示唆されている。一方で、多くが介護休業を取らずになんとか介護と仕事のやりくりをしているが、この実態の背後には介護休業を取得しづらい組織風土があると考えられる。介護休業を取得した場合、昇進・昇給に悪影響があったり、復職時の不安を訴えたり、上司が無理解であるとしたものについては、介護ストレス、介護・仕事間のコンフリクトが、そうでないものに比較して、有意に高い。この結果は、介護と仕事の調和に否定的な組織風土がいかに介護者の介護ストレスや、介護・仕事間のコンフリクトを高めているかを示唆している。まずは制度の拡充や利用そのものを促すよりも、職場の理解や介護者を支える組織風土を醸成することがいかに重要であるかがこれらの分析結果から示唆されている。これがなければ制度導入の効果は現れてこないといえるであろう。

よりよい介護生活の実現には周りからのサポートや、充実した介護の提供が欠かせないが、これには本人だけではなく同居家族による介護の提供や、介護保険サービスの利用が役立っている。特に、同居家族の多様性や介護保険サービスの利用が介護の充実感を高めるという事実から、介護を提供するにあたって、実質的なサービスの提供のみならず、多様な見解を得たり介護の閉塞感を低めることがいかに重要であるかが示唆されている。また、興味深いことに地域活動に従事しているものや介護について上司に相談しているものは介護の充実感が高いという結果が得られたが、これについても多様な見解を得たり介護の閉塞感を低めることに起因しているのではないかと考えられる。更に、介護の代替可能性が容易であればあるほど、サポート感、充実感は高い傾向が見られた。いざというときに誰かが代わってくれるという安心感がよりよい介護生活実現にとっていかに重要であるかが示唆されている。一方、要介護者の認知症が高レベルの場合、介護者のサポートレベルは顕著に下がる。認知症の高齢者を抱えるものへのサポートがいかに重要であるかが示唆されている。

最後に就労状況と各種介護サービスの利用との関係の分析において、男性が同居家族中心の介護を行っているのに対して、女性は同居家族介護と介護保険サービスの利用が拮抗している状況にあることが判明した。これは、女性は主な介護者である傾向が強いことによる影響ともいえるが、女性の中でも就労者については自営業や自由業、内職、家族従業員において、さらに女性非就労者において、同居家族介護よりも介護保険サービスを多用しているものが他の就労女性より比較的多く見られる。つまり自宅に居ること、あるいは自宅近くで仕事をしていることが即ち本人や家族の介護提供を容易にするわけではない。非就労者の介護ストレスがもっとも高いことも含めると、仕事（家事を含む）と介護生活の調和には、家庭内で介護を提供する者の閉塞感を軽減することがいかに効果的であるかがここでも示唆されているといえるだろう。

終章　要約とインプリケーション

本報告書は、介護休業制度の利用状況と利用拡大に向けた課題を明らかにするため、「仕事と介護に関する調査」を分析し、仕事と介護との両立の実態及び課題を明らかにした。分析から得た知見を要約し、介護休業制度の利用拡大に向けた政策的なインプリケーションを纏めておくことにしたい。

１　各章の知見の要約

第１章の結論

家族の介護役割において、主介護者は、他の家族より物理的にも精神的にも重い介護負担を負う。その主介護者には、女性や非正規雇用労働者がなる傾向にある。ただし、介護の担い手は家族との関係によって変化しやすく、男性や正規雇用労働者が主介護者となることもある。性別や雇用形態にかかわらず、介護の実情に応じて仕事との両立を図ることのできる支援が必要である。

第２章の結論

介護により約２割の労働者が離転職に影響しているが、介護休業制度は活用されていない。連続した休みが必要でも短期間の場合が多く、年休取得、欠勤、遅刻、早退等で対応しているのが実態である。介護休業制度が実効性のある両立支援策として機能するためには、利用しやすい制度の構築、制度の周知徹底、休業取得時の経済的支援といった改善がなされなければならない。

第３章の結論

雇用労働者の４人に１人は、短時間勤務制度、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイム、勤務先からの介護経費援助といった、勤務時間短縮等の措置に係る労働時間の調整を行っている。ただし、そうした措置が勤務先で制度化されている労働者は少なく、労働時間の短縮や始業・終業時刻の繰上げ・繰下げの多くは、非正規雇用の主介護者を中心に、インフォーマルなかたちで行われている。介護の状態が安定した時期の両立支援策として勤務時間短縮等の措置を導入し、非正規雇用者にも適用すること、休業制度や勤務時間短縮等の措置を使用できるように情報の周知徹底を行うことが大事である。

第４章の結論

介護休業取得ニーズをもっていても、「同僚へ迷惑がかかる」、「収入が減る」ことへの懸念から、現実的な対処方法としては、今後も年休取得・欠勤・遅刻・早退することを見込んで

いる。介護休業制度の利用を高めるためには、① 介護に関する相談窓口を設けるなど、労働者に対する介護休業制度の周知徹底を行うこと、② 休業期間の代替要員の確保や休業取得者の経済的支援を通じて、介護休業取得の懸念材料を取り払うこと、③ 年休・欠勤・遅刻・早退に頼らずに済むよう、必要に応じて短期間の取得が可能で申請が容易な介護休業制度にすることが重要といえる。介護休業制度が利用されるためには、柔軟性のある制度である必要がある。

第 5 章の結論

介護保険サービスを始めとする地域の介護支援が両立に果たす役割は、限定的なものである。主介護者において出勤前・帰宅後の介護負担は軽減されておらず、介護を担うために労働時間の調整を行っている。企業においては、地域の在宅介護支援にかかわらず、介護休業制度や勤務時間短縮等の措置を整備する必要がある。

第 6 章の結論

対象者の約 3 割が「介護が原因で、家計が苦しくなる」との経済不安をもっており、若年層、世帯年収が低い層、要介護者に経済力がない層、介護施設に入居している層において、介護の経済負担は切実である。仕事と介護の両立において、労働者が経済不安をもたずに休業を取得できるためには、経済的下支えが重要である。

第 7 章の結論

各種両立支援制度を実際に利用している者や、同僚や上司、専門部署に介護について相談している者のストレスやコンフリクトの程度は高水準であり、やむを得ず制度利用や相談せざるを得ない状況に追い込まれている。

多くが介護休業を取らずになんとか介護と仕事のやりくりをしているが、この実態の背後には介護休業を取得しづらい組織風土がある。制度の拡充や利用そのものを促すよりも、職場の理解や介護者を支える組織風土を醸成することが重要である。

2　政策的インプリケーション

仕事と介護の両立に関して、各章から様々に有意味なインプリケーションを得ることができる。とりわけ、介護休業制度について核となる政策的インプリケーションは、次のように要約することができる。

① 現行の介護休業制度は介護の実態に対応できておらず、利用されていない。介護開始時の対応として、介護のために必要とされる連続休暇の期間は多くの場合短い。また、介護の経済負担は要介護者をもつ家族にとって切実である。介護休業制度が利用されるためには、

介護の実情に応じて、休業取得期間や取得回数の規定を柔軟にすること、休業期間中の経済的保障を充実させることが重要である。

② 介護の状態が安定した時期の介護においては、労働時間の短縮、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイムによって仕事との両立を図っているが、労働時間の短縮、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げについては、多くの場合、職場に制度はなく、インフォーマルに行われている。介護の状態が安定した時期の両立支援策として、勤務時間短縮等の措置を拡大することが重要である。

③ 介護への関わり方は多様であるため、企業は介護を担う労働者の特定が難しい。その一方で、要介護者と同居し、介護休業取得ニーズのある労働者においても、介護休業制度が「ない」と認識しているか、そもそも制度の有無を把握していない者が多い。さらに、同僚への迷惑などの職場環境要因が、休業取得の阻害要因になっている。制度が利用されるためには、その周知徹底と休業しやすい職場環境づくりが不可欠である。

介護休業取得の柔軟化と経済保障

介護のために仕事を休む必要が生じても、ほとんどの労働者は、介護休業を取得せず、まずは年次有給休暇や欠勤、遅刻、早退等によって対応している。その要因として、休業取得期間や取得回数の規定が介護の実態に対応していないことが調査結果から示唆される。

まず指摘すべきは、介護休業制度が想定している、介護発生直後の時期において、3 ヶ月という長期の休業を必要とするケースは稀であることだ。アンケート調査では、介護休業を取得していない労働者の約 7 割が、その理由として休日・休暇制度などで介護に対処できたことを挙げている。ヒアリング対象者において、介護の必要が生じた直後は、在宅介護の準備のために、仕事を休まざるを得ない状況になっている。しかし、連続で最も長く休んだ対象者で 1 週間、それ以外は、必要に応じて 1 日単位ないしは半日単位で休みを何回か取っている。そして、休む必要が生じたときは、年次有給休暇や特別休暇、欠勤によって対応している。休業取得経験者においても、まずは家族介護を目的に利用できる勤務先独自の有給休暇を月に 2～3 日利用するという対応が取られていた。そして、短期間の休暇で両立を図った後に、両立が難しくなってから 3 ヶ月の介護休業を取得している。まずは、必要に応じて短期間の休暇を複数回取得できる方が、介護との両立実態に即していると言える。それでも両立が難しいときに、長期の介護休業が必要とされるのである。

もう一つ、介護休業制度を利用しない理由として軽視できないのが、経済的要因である。休業が必要ないのではなく、経済的理由で働き続けざるを得ない事情もある。現行の介護休業制度においては、休業期間中の所得保障として、賃金の 40%が雇用保険から支給される。にもかかわらず、収入減少を回避するために休業取得しない労働者は少なくない。アンケート調査では、介護休業を取得していない労働者の約 3 割が、収入の減少を取得しない理由に挙げている。サンプル全体の約 3 割が、介護によって家計が苦しくなると感じている。とり

わけ、若年層、世帯収入が低い層、要介護者自身が介護費用を負担していない層において、介護による家計の圧迫は切実であることが分析結果からうかがえる。ヒアリング調査においては、介護費用の問題もさることながら、比較的年齢が若く、住宅ローンや教育費負担等もある状況で介護が発生すると、介護に専念するより、収入を確保するために仕事を優先することが明らかになった。家計の主たる担い手が要介護者となって世帯収入が減少したヒアリング対象者においては、なおさらそうである。介護における経済的問題の重要さがうかがえる。

このように、介護休業制度が利用されるためには、休業取得期間及び回数の規定を柔軟にし、短期・長期の休業を必要に応じて複数回取得できるようにすること、そして休業取得中の経済保障を拡大することが重要であることが実施した調査結果から示唆される。

勤務時間短縮等の措置の拡大

育児・介護休業法において、「勤務時間短縮等の措置」として、短時間勤務制度、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイム制、介護サービス費用の助成その他これに準ずる制度を講ずることが企業の義務とされている。労働者は、介護休業を取得する代わりにこれらの措置を利用することもできる。その期間は、介護休業取得と合わせて 93 日までである。この規定が示すように、勤務時間短縮等の措置においても、介護の必要が生じた直後の対応が想定されている。

しかし、実態としては、介護の状態が安定した時期に、勤務時間短縮等の措置にかかわる労働時間の調整を行って、介護との両立を図る労働者は少なくない。アンケート調査では、要介護者と同居する労働者の 24.5%が、勤務時間短縮等の措置にかかわる労働時間の調整をしている。ヒアリング調査でも、フレックスタイム制を活用する、出勤日を減らす、残業をしないといった方法で介護との両立を図っている実態が明らかになっている。

重要なのは、こうした労働時間の調整は、介護保険サービスの利用者も行っていることだ。アンケート調査によれば、介護保険の居宅介護サービスを利用することにより、日中の介護負担は軽減されているが、出勤前・帰宅後の介護負担は軽減されていない。そして、夕方の介護に対応するために、労働時間の短縮や終業時刻の繰上げを行っている実態が分析結果からうかがえるのである。ヒアリング調査においては、デイサービスの時間帯が出勤・帰宅時刻に対応していないことや、急な仕事に対応できるサービスがないことも指摘されている。介護保険サービス利用の有無にかかわらず、勤務時間短縮等の措置の必要性は高いと言える。

ところが、現在、勤務先に勤務時間短縮等の措置がある労働者は少なく、多くの場合、労働時間の調整は、インフォーマルに行われていることがアンケート調査から明らかになった。非正規雇用労働者ではとりわけ顕著であるが、正規雇用労働者でも主介護者には同様の傾向がある。欠勤、遅刻、早退と同様、制度化されていない形態での労働時間変更を容認すれば、職場の労働時間管理がルーズになり、介護者のみならず、職場全体の業務に支障が生じる可

能性がある。介護の状態が安定した時期の両立支援策として、勤務時間短縮等の措置の利用期間を拡大することは、家族介護を担う労働者の実態に即したものと言える。

介護休業制度の周知と休業しやすい職場環境づくり

家族における介護の担い手は様々であるため、企業の側から見れば、従業員の誰が家族介護に関わっているか特定しにくい。労働者が家族を介護している事実を明らかにしなければ、企業にとって、介護と仕事の両立課題をもつ労働者は「いない」ことになってしまう。ヒアリングにおいて、介護している事実を勤務先で明らかにする者もいれば、プライベートなこととして明らかにしない者もおり、労働者の対応は様々である。

留意すべきは、アンケート調査によれば、要介護者と同居し、休業取得ニーズのある労働者においても、介護休業制度が「ない」と認識しているか、制度の有無を把握していない（「わからない」）者が少なくないことである。企業は介護休業制度の規定を設けていても、制度を必要とする労働者に介護休業制度の存在が伝わっていない可能性があるのだ。ヒアリング調査において、介護休業を取得した対象者も、初めは介護休業制度の存在を知らなかったという。介護を始めた後に、他部署の上司から制度の存在を知った。そして現在は、家族介護に関わる他部署の後輩から介護との両立に関する相談を受けることがある。これらから、介護休業取得において、他部署にメンターがいることの重要性を感じていると言う。インフォーマルなネットワークを通じて、介護休業制度は認知され、利用されている実態がうかがえる。

こうしたネットワークの機能は重要なものである。しかし、ネットワークから外れた労働者も介護休業制度が利用できるためにも、企業の制度的な対応として、介護との両立について労働者の相談を受け、介護休業制度が周知される態勢を作ることが重要である。

さらに、同僚への迷惑がかかるなどへの不安によって、休業取得は難しくなることもアンケート調査の結果から示唆される。ヒアリング調査においても、介護休業取得希望はあるが、職場の人員態勢から、同僚への迷惑を考えると実際には休めないと指摘する対象者が複数いた。ヒアリング調査の休業取得者（J さん）においては、直属の上司には事前に相談せず、休業取得申請時に初めて取得の旨を伝えたという。労働者の介護休業取得ニーズが顕在化し、休業取得できるためには、こうした上司や同僚に迷惑が掛かるという不安を感じることなく休業取得できる態勢を職場に作ることが重要である。

結論―介護休業制度の利用拡大に向けて―

介護と仕事の両立において、現行の介護休業制度はあまり利用されていない。介護の実態に即していない面があるために、利用しにくくなっていることが問題なのである。

介護休業制度が有効に機能するためには、介護の実態に応じた制度を構築することが重要である。介護休業取得実績のある企業においては、労働者が介護の必要に応じて利用できる、

多様な支援制度が設けられている。ヒアリング調査対象企業（K 社）には、長期の介護休業制度のみならず、失効した年次有給休暇を積み立てて家族介護に対応できる制度（「積立有給休暇制度」）や、1 日単位の介護休業制度といった柔軟な休暇・休業制度が整備されている。長期介護休業中の経済保障も、介護休業給付金に上乗せして、年収の約半分に相当する金額が支給されている。介護の実情に応じて、短期・長期の休暇・休業取得が可能であり、長期休業中の経済保障も介護休業給付金より多い。勤務時間短縮等の措置については、短時間勤務制度が導入されているが、それよりも全従業員対象のフレックスタイム制の果たす役割が大きい。このフレックスタイム制により、期間を問わず、働きながら介護に対応できる。同企業では、1990 年から 2004 年までに延べ 69 名が介護休業を取得しており、男性や管理職の取得者もいる。しかし、介護の必要が生じたときに、最初から介護休業を取得する者は少ない。まずはフレックスタイム制や積立有給休暇制度によって介護に対応するケースが多い。そして、どうしても長期休業が必要になった場合に、介護休業を取得している。家族を介護する労働者の実態に応じた制度を設けることで、介護休業制度が有効に機能している好事例である。

アンケート調査では介護開始時就業者の約 2 割が当時の仕事をやめていた。さらに、ヒアリング対象者には、要介護者の状態が悪化すれば退職することを視野に入れながら仕事を続ける者が少なくない。こうした労働者が退職することなく、介護と仕事を両立できるよう、利用しやすい介護休業制度を構築する必要がある。

終わりに、今後の課題として、次のことを記しておきたい。本報告書は、介護休業制度の現状と課題を、家族介護に関わる労働者の実態から検討した。その一方で、企業の対応や今後家族介護に直面する見込みのある介護未経験者のニーズは、十分に検討できていない。本報告書の分析結果を踏まえて、例えば、個々の企業における介護休業制度の運用実態、両立支援に伴う企業のコスト負担の問題、介護経験者と介護未経験者のニーズの違い、といった問題をさらに検討する必要がある。こうした様々な観点から、介護休業制度の課題を総合的に検討し、有効な介護休業制度のあり方を明らかにすることが今後の課題である。

文献

安藤由美（2004）「親の介護経験　I　老親介護の構造――介護者としての子の視点から」渡辺秀樹・稲葉昭英・嶋﨑尚子編『現在家族の構造と変容――全国家族調査［NFR98］による計量分析』東京大学出版会

新井茂光（2001）「男女共同参画社会を担う高齢者介護」『高齢社会に向けての男女共同参画学習――豊かな高齢期を迎えるために（高齢社会に向けての男女共同参画学習に関する調査研究報告書）』国立女性教育会館

遠藤秀紀・吉田あつし（2001）「家族の同居・別居選択と訪問介護サービス需要」『季刊　社会保障研究』3(37)

婦人少年協会（1996）『仕事と介護との両立に関する調査結果報告書』

藤崎宏子編（2000）『親と子――交錯するライフコース』ミネルヴァ書房

藤崎宏子（2002）「介護保険制度の導入と家族介護」金子勇編著『高齢化と少子社会』ミネルヴァ書房

樋口美雄・黒澤昌子・酒井正・佐藤一磨・武石恵美子（2006）「介護が高齢者の就業・退職決定に及ぼす影響」RIETI（独立行政法人経済産業研究所）ディスカッション・ペーパー　06-J-036

岩本康志（2000）「要介護者の発生にともなう家族の就業形態の変化」『季刊社会保障研究』（36）

春日キスヨ（1997）『介護とジェンダー――男が看とる女が看とる』家族社

春日キスヨ（2001）『介護問題の社会学』岩波書店

春日井典子（2004）『介護ライフスタイルの社会学』世界思想社

菊池真弓（2005）「現代家族における高齢者介護 ── 親の介護・看護者の状況を中心に」熊谷苑子・大久保孝治編『コーホート比較による戦後日本の家族変動の研究』全国調査「戦後日本の家族の歩み」第二次報告書，日本家族社会学会全国家族調査委員会

菊澤佐江子（2005）「女性の介護と就業」熊谷苑子・大久保孝治編『コーホート比較による戦後日本の家族変動の研究』全国調査「戦後日本の家族の歩み」第二次報告書，日本家族社会学会全国家族調査委員会

厚生労働省（2000）『平成 12 年　介護サービス世帯調査』

厚生労働省（2003）『平成 14 年度　女性雇用管理基本調査 ── 育児・介護休業制度等実施状況調査　結果報告書』

厚生労働省（2005）『平成 16 年度 介護給付費実態調査結果の概況（平成 16 年 5 月審査分～平成 17 年 4 月審査分）』(http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kaigo/kyufu/04/dl/data.pdf)

厚生労働省（2006）『平成 17 年　国民生活基礎調査の概況』

小山泰代（2001）「世帯内外の老親介護における妻の役割と介護負担」『人口問題研究』57 (2)

前田信彦（2000）『仕事と家庭生活の調和 ── 日本・オランダ・アメリカの国際比較』日本労働研究機構
内閣府（2005）『平成 16 年版　高齢社会白書』
内閣府（2006）『平成 17 年版　高齢社会白書』
直井道子・宮前静香（1995）「女性の就労と老親介護」『東京学芸大学紀要　3 部門』（46）
直井道子（2001）『幸福に老いるために――家族と福祉のサポート』勁草書房
日本労働組合総連合会（1994）『「要介護者を抱える家族」についての実態調査報告書』
大本圭野（1993）「女性と高齢者の在宅介護」社会保障研究所編『女性と社会保障』東京大学出版会
労働政策研究・研修機構（2005）『介護休業制度の導入・実施の実態と課題――厚生労働省「女性雇用管理基本調査」結果の再分析』労働政策研究報告書(21)
労働政策研究・研修機構（2006）『仕事と生活の両立――育児・介護を中心に』労働政策研究報告書(64)
労働省婦人局編（1994a）『介護休業制度等に関するガイドライン』労働基準調査会
労働省婦人局編（1994b）『介護休業制度専門家会合報告書　介護休業制度について』大蔵省印刷局
労働省婦人局編（1996）『介護休業制度と両立支援事業の解説』財団法人 21 世紀職業財団
笹谷春美（1999）「家族ケアリングの構造分析 ── 夫婦間ケアリングを中心として」鎌田とし子・矢澤澄子・木本喜美子編『講座社会学 14　ジェンダー』東京大学出版会
渋川智明（2001）『福祉 NPO――地域を支える市民起業』岩波新書
清水谷諭・野口晴子（2005）「長時間介護はなぜ解消しないのか？ ── 要介護者世帯への介護サービス利用調査による検証」『経済分析』(175)
下夷美幸（2003）「高齢者介護とジェンダー――家族支援によるジェンダー変革の可能性」『国立女性教育会館研究紀要』（7）
篠原幸子（2004）「介護と仕事の両立支援策として企業は何を用意するべきか」法政大学大学院経営学研究科修士論文
袖井孝子（1989）「女性と老人介護」マーサ・N・オザワ、木村尚三郎、伊部英男編『女性のライフサイクル ── 所得保障の日米比較』東京大学出版会
袖井孝子（1995）「介護休業制度の現状と課題」『日本労働研究雑誌』（427）
総務省統計局（2001）『平成 13 年　社会生活基本調査』
総務省統計局（2002）『平成 14 年　就業構造基本調査』
竹永睦男（1998）『男の介護――48 歳サラリーマンの選択』法研
山口麻衣（2004）「高齢者ケアが就業継続に与える影響――第 1 回全国家族調査（NFR98）2 次分析」『老年社会科学』1（26）日本老年社会科学会
和気純子（1998）『高齢者を介護する家族――エンパワーメント・アプローチの展開にむけて』川島書店

附

①　「仕事と介護に関するヒアリング調査」結果

※ 各調査対象者のヒアリング結果は、介護と仕事の時間的推移を横軸とし、「介護発生時」「介護の状態が安定した時期」（介護を終わっているケースについては「看取りの時期」）それぞれの時期において介護と仕事の両立に係る「要介護者の状態」「仕事環境」「家族環境」「地域の介護支援」を縦軸とした表にまとめている。なお、介護休業取得者であるＪさんは、休業取得に焦点を絞ってヒアリングを行ったため、時期区分は「休業取得前」「休業取得」「復職後」とし、各時期における「要介護者の状態」「介護状況」「仕事の状況」を示している。K 社はＪさんの勤務先である。

②　「仕事と介護に関する調査」調査票

③　「仕事と介護に関する調査」クロス集計表

※ 報告書本文中の分析結果は、要介護者 40 歳以上に限定しているため、全有効回収票 1024 件を集計した以下のクロス集計表とは数値が異なっている。

「仕事と介護に関するヒアリング調査」結果

対象者の概要

ヒアリング調査対象者の概要は次のとおりである（表.附.1.）。

＊ 対象者のＥさんは、これまで４名を別々に介護した経験があるため、各要介護者の介護をそれぞれ１件として数えている。したがって、ヒアリング対象者は 10 名だが、対象となる介護経験は 13 件である。以下、対象者の年齢・性別は 10 名を合計とするが、その他介護経験については、13 件を合計としている。

○ 性別　男性１名、女性９名

○ 年齢　30 代１名、40 代１名、50 代６名、60 代２名

＊ 調査計画では 30～59 歳としたが、有益な情報が得られると判断した 60 代にもヒアリングを行った。

○ 要介護者　自分の父母６件、配偶者の父母５件、配偶者２件

○ 介護期間　現在介護中８件　既に介護終了５件

○ 要介護者との同別居　同居８件（介護を機に同居を始めた場合を含む）別居５件

○ 介護開始当時の雇用形態　正規雇用３件、非正規雇用９件、企業役員１件

○ 介護開始時の仕事の継続　継続８件、転職２件、介護を機に退職３件

○ 介護休業取得経験　１件

表.附.1.「仕事と介護に関するヒアリング調査」対象者の概要

対象者	性別	年齢	介護期間	要介護者	要介護者との同別居	介護開始時の雇用形態	介護休業取得	介護開始時の仕事の継続
A	女性	50代	2002年から現在	夫の母	同居	パート	なし	介護開始直後に退職
B	女性	50代	2000年から現在	自分の母	同居	非常勤	なし	現在まで継続
C	男性	60代	1997年から現在	自分の母	同居	企業役員	なし	定年退職
D	女性	50代	2000年から2001年	夫の父	同居	嘱託 (1年半の任期)	なし	任期終了まで継続
E*	女性	60代	1979年から1982年	夫の父	同居	正社員	なし	介護終了まで継続
			1999年から2001年	自分の父	別居	パート	なし	介護終了まで継続
			2004年7月から11月	夫の母	同居	パート	なし	介護終了まで継続
			2002年から現在	自分の母	別居	パート	なし	現在まで継続
F	女性	50代	2005年1月から現在	夫の両親	別居	パート	なし	現在まで継続
G	女性	50代	1997年から現在	自分の父	同居	正社員	なし	退職
H	女性	40代	1999年から現在	夫	同居	パート	なし	介護開始直後に転職 (現在正社員)
I	女性	50代	2001年から現在	夫	同居	パート	なし	介護開始直後に転職 (現在パート)
J	女性	30代	2002年から2003年	自分の父	別居	正社員	あり	現在まで継続

＊Eさんは、これまでに4人の家族介護を経験。

ヒアリング対象者：A さん

調査日時　　：2005 年 5 月 20 日　11:00－

インタビュアー　：池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

性別　女性	年齢　50 代	要介護者　夫の母	介護期間　2002 年から現在

	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護状態の安定した時期～現在
要介護者の状態	介護前は大阪で独居。1998 年頃に腰椎圧迫骨折して約 3 ヶ月入院。2001 年 9 月頃から不自然な言動が目立ち、認知症が判明。2002 年 4 月から東京で自分と同居。	認知症が進行し、付きっきりの介護が必要。同居から約 2 年で人の判別ができなくなる。2004 年 6 月の骨折を機に寝たきりになる。
仕事環境	CM 製作会社で経理のパート。1 日おきの勤務。勤続は約 3 年。従業員 10 人程度の会社。社長は元々知り合い。要介護者との同居が決まり退職。慰留されたが、同居準備と両立できなかった。経理の仕事は神経を使う。自分には向いていなかった。	美容師として知り合いの美容院を手伝う。仕事に出ていた方が気分転換できる。午前 10 時半から午後 3 時までの完全予約制。金曜・土曜の週 2 日勤務。要介護者の状態悪化に伴って退職。その後、現在まで無職。美容師の再開を希望。
家族環境	同居家族は夫と息子。夫は 3 人兄弟姉妹。兄は 1997 年他界。東京に姉がいる。要介護者と親子関係はあまり良くない。要介護者の独居中は、家族が大阪に月 1 回通う。大阪に頼れる親族はない。2002 年 1 月から同居準備開始。要介護者の希望で、自分が主介護者に。大阪の家の処分もあり、2～4 月は月 3、4 回大阪に通う。同居に伴い夫と自分はマンションから一戸建に転居。	介護分担し、夜は夫の担当。夫は集金の仕事で夕方から午後 9 時半の勤務。同居の 1 年後、夫の姉宅に毎週 2 泊要介護者を預ける。介護疲れから自分が体調を崩したため、現在は約半年の予定で、夫の姉宅に要介護者を預けている。骨折後は歩行ができなくなり、見守りの負担が減った。
地域の介護支援	要介護者は大阪で独居中にホームヘルパーを利用。金銭管理ができなくなっていることをケアマネージャーから報告される。 同居開始直後に保健センターの介護教室に 1、2 回通った。情報不足から、基本的には図書館等で独自に情報を収集。同居開始時、要介護度 1 の認定を受け、最初は散歩ヘルパーを約 3 ヶ月利用。ヘルパーへの不信感から利用をやめる。	2002 年 6 月から 2004 年 6 月までデイサービスを利用（最初週 1 日、後に毎日）。デイサービスが午前 10 時から午後 4 時では、勤めに出るのは難しい。骨折後はショートステイを月 2 週間利用。要介護認定が基準に満たないため、特養に入居できない。骨折を機に、介護保険を使って住居改築。 同居から 1 年後に「認知症家族の会」を結成。「家族の会」で情報交換。

ヒアリング対象者：B さん

調査日時　　：2005 年 5 月 28 日　16:00－

インタビュアー　：西川、今田、池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

性別　女性	年齢　50 代	要介護者　自分の母	介護期間　2001 年から現在

	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護状態の安定した時期～現在
要介護者の状態	約 20 年前から脳梗塞の後遺症で足の状態が悪い。2000 年にくも膜下出血で手術。父が健在な間は静岡で父と生活。2001 年 4 月に父他界に伴い東京で自分と同居することになった。上京当時は慣れない環境にやや混乱。	付き添いを伴って徒歩 5 分のところの八百屋やスーパーに買い物に出る。短い時間であれば、台所に立って料理もできる。トイレは介助の必要なし。入浴は見守りが必要。
仕事環境	区の福祉相談員の非常勤職。月 18 日勤務。勤続は約 18 年。カウンセリング認定資格有。父が他界する際の入院中に 3 日程度休んだ。	現在まで継続。休む必要が生じたときは年 8 日の年休を利用。勤務先の規定で 1 日単位となっているが、半日単位の方が介護に対応しやすい。介護のことは、聞かれなければ、自分から話さない。 要介護者の状態が悪くなれば、退職して介護に専念するかもしれない。ホームヘルパー2 級の資格をもっている。
家族環境	同居家族は夫。自分は 3 人兄弟姉妹で兄と姉がいる。父が他界する際の入院 3 週間は、兄と自分が交代で都内の病院に泊まる。父の主介護者は兄。自分も兄も都内に住んでいた。 要介護者との同居に伴って、自分の家族は父が生前に購入した八王子のマンションに転居。	夫はあまり介護に関わらないが、外出時の車での移送は担当。兄姉との協力体制が取れている。千葉に住む姉も母の介護のために仕事帰りに寄る。
地域の介護支援	介護保険サービスの利用は拒否していたが、説得して 2003 年に要介護認定を受ける。	要介護度 1 の認定を受けているが、日中は一人で過ごしている。ヘルパーなどの人的サービスを要介護者が好まない。

ヒアリング対象者：C さん

調査日時　　：2005 年 5 月 28 日 13:00－

インタビュアー　：池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

性別　男性	年齢　60 代	要介護者　自分の母	介護期間　1997 年から現在

	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護状態の安定した時期～現在
要介護者の状態	山梨で独居。1997 年 4 月末に肺炎で山梨の町立病院に入院。治療が合わず東京の病院に移るがそこも環境が合わず、1997 年 6 月埼玉の病院に再度転院。1997 年 8 月に退院後、保谷の弟宅で生活。	2000 年 3 月山梨に戻る。入浴は見守りが必要だったが、伝い歩きはできた。火の扱いに注意が必要なため料理はしていなかった。体力は徐々に低下。2001 年 2 月の骨折を機に、寝たきりに。
仕事環境	1997 年当時は設備会社の社長。親会社からの転籍で就任。リストラなど、会社の立て直しで厳しい状況だったが、時間の融通は利いた。伊豆への出張中に要介護者が最初に入院。要介護者が東京で入院中は、病院近くで寝泊りしながら出勤。	1 期 2 年で社長を退任後、1998 年 10 月同社の顧問に就任。週 3～4 日勤務。毎週月曜は会議に出席。山梨に帰郷後は、都内まで片道 2 時間半の通勤。食事の準備のため、毎晩 8 時には帰宅。2001 年 9 月退職。もう 1 年早く退職するつもりだったが、会社の要請で 1 年延長。介護のことは職場では一切言わなかった。
家族環境	最初は川崎で独居。配偶者はいない。要介護者のために週 3 日は山梨に通う。要介護者の退院とともに保谷にある弟宅の近所に転居。弟は心臓が弱いため介護できない。最初の入院時は、山梨の従兄弟が病院に連れていった。弟宅で要介護者が生活していたときは、弟の妻が主に介護していた。	山梨に戻ってからは自分と要介護者の二人暮らし。出勤前に食事の準備をするなど、自分がほぼ一人で介護していた。忙しいときは従兄妹の手助けを受けた。
地域の介護支援	退院後に要介護認定を受けるが、保谷ではサービスを受けていなかった。	山梨に戻ってから約 2 ヶ月は介護保険サービスを利用していない。ケアマネージャー（従兄妹の娘）の誘いでデイサービスを利用。あるとき、要介護者が突然拒否。その後、ホームヘルパーと町の配食サービスを利用。急な仕事のときに対応できるサービスがあればよかった。近隣と交流はあったが、介護の手助けを頼むことはなかった。

ヒアリング対象者：D さん

調査日時　　：2005 年 5 月 27 日

インタビュアー　：池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

性別　女性	年齢　50 代	要介護者　夫の父	介護期間　2000 年 12 月～2001 年 7 月

	介護と仕事の時間的推移→		
	介護発生時	**介護状態の安定した時期**	**看取りの時期**
要介護者の状態	低血糖で意識が低下し 2000 年末入院。2001 年 6 月に退院。	約 1 ヶ月自宅で療養。自分では起き上がれず、ほぼ寝たきり。	2001 年 7 月デイサービス中に容態悪化し、病院へ直行。約 1 週間入院し他界。
仕事環境	ワークショップの市民代表として 2000 年 9 月から市の嘱託職員。1 年半の任期。週 3 日勤務。提言書策定の仕事。要介護者の入院には年末年始の休暇で対応。在宅介護準備のために欠勤や遅刻をすることがあった。	介護しながら自宅でも仕事。締切り近くは土日も出勤。介護を理由に締切りを遅らせることなどはなかった。深夜のトイレの介助もあり睡眠不足。介護に詳しい同僚に、相談して、アドバイスなどをもらった。	デイサービスから連絡があり、その場で休みを取った。忙しくない時期だった。 任期終了まで継続。
家族環境	同居家族は夫。元々、夫、夫の父と 3 人暮らし。入院中は夫も病院に通って介護。夫に弟がいるが、片道 2 時間と遠いため見舞いに来る程度。入院中は自分の母に付添いを頼んだこともある。	最初は渋々だった夫も徐々に率先して介護に関与。夫は主に土日の休日。親子関係はあまり良くなかったが、介護を通じて良くなった。要介護者の応援が両立の励みになった。要介護者の方針もあって、夫の弟家族に介護の相談をすることはなかった。	最期と思い、夫の弟家族も駆けつけた。弟の家族から「退院が早すぎたのではないか」と言われたのは、とてもこたえた。医者から延命措置の判断を迫られたが、夫と弟は判断できず、自分に委ねられた。
地域の介護支援	入院中は、友人や有償ボランティアに付添い・話し相手を頼んだ。介護保険申請に当たり、ケアマネージャーとのやり取りが円滑に進まず苦労した。介護する家族の立場に立ってほしいと強く感じた。	出勤日週 3 日はデイサービスを利用。デイサービスの送迎と出勤・帰宅時刻が合わないため、ホームヘルパーも朝・夕 1 時間利用。夜の研修に出るため、ホームヘルパーを利用したこともある。	

ヒアリング対象者：E さん

調査日時　　：2005 年 5 月 21 日　11:00－

インタビュアー　：池田　【記録：池田】

ヒアリング結果

性別　女性	年齢　60 代	要介護者　夫の父、自分の父、夫の母、自分の母
介護期間（夫の父）1979 年～1982 年、（自分の父）1999 年～2001 年、 （夫の母）2004 年 7 月～2004 年 11 月、（自分の母）2004 年～現在		

1 人目（夫の父）の介護経験			
	介護と仕事の時間的推移→		
	介護発生時	**介護の状態が安定した時期**	**看取りの時期**
要介護者の状態	1979 年 2 月風邪で寝込んだのを機に寝たり起きたりの生活。つかまり歩きで、トイレには行けた。風呂は背中洗いなどの介助はしたが、つかまって入ることができた。要介護者と家族の意向で、入院はせずに自宅療養。	寝込んでから 2 年くらいでどんどん体力が落ちていった。夫の妹がポータブルトイレを購入した後、徐々に立てなくなる。1980 年頃から寝たきりになる。トイレは便器・尿びんを使用。夜はオムツをしていた。入浴はせず、体を拭くだけ。	体力が低下し、寝たきりのまま 1982 年 6 月他界。
仕事環境	東京都の公務員。福祉局で検査の仕事。介護のことは係長クラスには伝えた。個人の問題という風潮の強い時代。夫の母と二人で分担すれば、仕事を継続できる見通しがあった。	福祉施設への出張が多かった。深夜に介護していたため、出張先が遠いと遅刻することもあった。男性ばかりの職場で、遅刻すると露骨に批判された。家のローンもあり、退職は考えていなかった。	介護終了まで継続。
家族環境	同居家族は夫の母、夫、娘。夫の父母とは元々同居。主介護者は夫の母。夫は 5 人兄弟姉妹で夫が長男。妹が 2 人。3 人は近居。要介護者を入院させるか否か、兄弟の話し合いで決めた。	主に夫の母と二人で分担。夜中のトイレの介助を夫の母と自分が交代で担当。夫は昭和一桁世代で、介護を担う意識はまったくない。夫の兄弟は、たまに来て手伝う程度。	
地域の介護支援	特にどこにも相談していない。相談するところもなかった。介護は家族の問題という時代。		

ヒアリング対象者：E さん

2 人目（自分の父）の介護経験			
	介護と仕事の時間的推移→		
	介護発生時	介護の状態が安定した時期	看取りの時期
要介護者の状態	認知症（アルツハイマー）。日常生活は問題なかったが、薬を何度も飲んだり、昼夜逆転した生活をしたり問題が見られた。	認知症の症状が急速に進行。最終的には人の識別ができなくなる。日常生活が困難になる。柔らかい物しか食べられなくなる。同時に体力も急速に低下。	入院のために連れて行った病院で点滴を受けたら、急に立てなくなった。病院側の手違いで入院はできず、自宅に帰る。翌朝他界。
仕事環境	将来の夫の母の介護を見越して、定年前の 1999 年 3 月で公務員を退職。1 年単位で仕事の計画が決まっており、途中で迷惑かけることになりたくなかった。結果的に、自分の父を介護することに。退職後、1999 年 7 月から介護保険関連の仕事に就く。パートで週 3 日勤務。出張もあったが全体的に融通が利いた。並行して、労働組合の仕事も。組合立ち上げの時期で、忙しかった。	介護保険関連の勤務先では、土日ともう 1 日、仕事がない日で介護に対応。介護に理解のある職場で、出勤日の調整など相談しやすかった。労働組合の仕事は徐々に減らしてやめる。その後はボランティアとして協力。	突然、要介護者が他界したので、急遽休むことになった。ホームヘルパーの研修の日だった。
家族環境	実家とは近居。両親は夫婦二人暮らし。父の様子がおかしいとの連絡を母から受け、週に 1 度訪ねるようにした。兄弟姉妹は妹と弟の 3 人。妹は近居。弟は茨城に住んでいた。主介護者は母。認知症の発症を機に、妹と二人で近所のマンションを高齢者向けに改築して転居させることにする。弟にも相談はした。	日常生活の介護は母が担当。自分と妹が母をサポート。自分と妹の二人で、転居先のマンションを探す。	転居の準備を進め、引越しの日程を決める。入院のために、妹が要介護者を病院に連れて行く。自分も実家に行っていた。転居する 3 日前に他界。
地域の介護支援			介護保険制度がスタートし、要介護認定を受ける。母による介護は難しくなっていた。しかし、サービスを受ける前に他界。

ヒアリング対象者：E さん

3 人目（夫の母）の介護経験			
	介護と仕事の時間的推移→		
	介護発生時	介護の状態が安定した時期	看取りの時期
要介護者の状態	2004 年夏の猛暑で体調を崩し、食欲が減退した。元々体は丈夫ではなく、80 歳のとき心臓にペースメーカーを入れていた。90 歳でペースメーカーを取り替えたばかり。その心配もあり、入院することにした。約 3 週間で回復し退院。	寝たきりにはならなかったが、日常生活に一部介助が必要になる。2004 年 9 月残暑の厳しさから、再び食事ができなくなり、食べた物を吐いてしまう。再入院することにする。	高齢と食事を取れないことからむくみが出て、衰弱。2004 年 11 月他界。
仕事環境	介護保険関連の仕事を継続。労働組合もボランティアとして協力。	介護保険関連の仕事を継続。労働組合の手伝いはできなかった。	介護保険関連の仕事を継続。
家族環境	夫の妹が中心になって介護。自分はサポート役だったので、気が楽だった。1 日おきに夫の妹と交代で病院に通って身の回りの世話をした。夫が退職後民生委員になり、母の介護には関わっていた。夫の兄弟も、子育てが終わっていたこともあり、いろいろ協力してくれた。	入院中は 1 日おきに夫の妹と自分が病院に通って身の回りの世話をした。	
地域の介護支援	入院のとき、民生委員の夫が支援センターに行って、情報収集。介護保険の認定手続きもほとんど夫がした。	介護保険サービスを利用する前に再入院。	

ヒアリング対象者：E さん

4 人目（自分の母）の介護経験		
	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護の状態が安定した時期～現在
要介護者の状態	認知症。父の介護時に購入したマンションに一人で住んでいた。コミュニケーション不足によるうつ状態が認知症に進行。その日に食べた食事の内容が思い出せない。	認知症が進行。30 分前に食事をしても、何を食べたか思い出せない。
仕事環境	介護保険関連の仕事を継続。	仕事は月に 2 回くらい。2006 年 3 月で退職予定。年の離れた夫が 71 歳になる。しばらくすると認知症が始まるのではないかと予想している。それに備えて退職する。男性は 75 歳、女性は 80 歳頃から介護が必要になる可能性が高くなる。高齢の家族が今元気でも、3 年後、5 年後はわからない。そういうことを想定して自分のキャリアを考えておく必要がある。
家族環境	認知症発症を機に妹が母と同居。夫の母の介護中に、自分の母が認知症になったため、自分の母の介護は主に妹が担当。妹は教職を退職し、アルバイトしかしていなかったので、時間の余裕があった。	夫の母の介護が終わったので、これからは妹が介護できないときに母を預かることがあるかもしれない。
地域の介護支援	要介護認定を受け、要介護度 2 の認定。	デイサービスを週 2 日利用。最初は 1 回だったが、妹の説得で 2 回に増やした。しかし、嫌になってサボりがち。

ヒアリング対象者：F さん

調査日時　　：2005 年 5 月 18 日　11:00－

インタビュアー　：池田　今田　【記録：藤本（JILPT アシスタントフェロー）】

ヒアリング結果概要

性別　女性	年齢　50 代	要介護者　夫の両親	介護期間　2005 年 1 月から現在

	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護状態の安定した時期～現在
要介護者の状態	大阪で夫婦二人暮らし。父は軽度の認知症。2005 年 1 月に母が頚椎を骨折し要介護状態に。母の入院中に父が怪我をしたため、父も母と同じ病院に入院。怪我が治った後は、母の退院までグループホームで過ごす。	2005 年 4 月に母退院。在宅で夫婦二人暮らし。母がいれば父も落ち着いている。母は重い物は持てないが歩行はできる。二人で喫茶店に行って朝食を食べるのが日課。母は下を向くと首が痛い。スーパーやレストランに行って、中食・外食をすることが多い。
仕事環境	非常勤の英会話講師。財団と市の文化会館で合わせて週 3 日程度勤務。忙しいときは仕事の回数が増えることもある。母の入院時に一週間大阪に行ったときは、代わりの講師を頼んで文化会館の仕事は休んだ。介護で仕事ができなくなるかもしれない旨を財団の上司に伝えたら引き止められた。	大阪に行くときは週末などの休みで対応。職場の理解があって仕事を続けられている。要介護者の状態が悪くなれば、退職して大阪に行くことも考えている。
家族環境	夫は一人っ子で、海外に単身赴任中。母の入院時に一時帰国。母の入院中、自分は週 1 回大阪に通っていた。	一人で大阪に通って介護している。月に 1～2 回大阪に行っている。日帰りすることもある。夫も帰国の際は大阪に行っている。東京と大阪を往復する交通費は負担になっている。
地域の介護支援	要介護者は 50 年同じ場所に住んでいるため、近隣関係が密接。隣の友人とは親子のような間柄。母の入院時は、隣の友人が東京に連絡し、病院へ移送。入院中の身の回りの世話も隣の友人に助けてもらった。メールやファックスで様子を知らせてくれたので安心できた。	緊急時は近隣の友人から連絡が来るよう、連絡先を交換してある。 介護保険サービスは現在申請中。家事援助サービスの利用を要介護者に勧めている。

ヒアリング対象者：G さん

調査日時　　：2005 年 5 月 29 日　10:00－

インタビュアー　：池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

性別　女性	年齢　50 代	要介護者　自分の父	介護期間　1997 年から現在

	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護状態の安定した時期～現在
要介護者の状態	認知症（アルツハイマー）。1997 年頃から不可解な言動が現れる。少しずつ家族が気づくようになる。	認知症の症状が徐々に進行し 2002 年頃から生活が昼夜逆転になる日もでてきた。2003 年に診断を受ける。
仕事環境	東京都にある市役所の公務員。1969 年、大学卒業後に入所。介護発生時の役職は次長。介護発生は、外郭団体の社会福祉法人設立の時期。介護休業も検討したが、休業して解決する問題ではないと思い、取得しなかった。土日に出勤することもあった。必要なときに自分でできる範囲で仕事を調整。平日は 5 時を過ぎたら帰るようにしていた。家事・介護は通常の休みで対応。職場には介護のことを相談しなかった。	社会福祉法人を 2 年で軌道に乗せて 2002 年 3 月に 55 歳で退職。辞めるタイミングを探していた。退職の 1 年前に辞める決心をする。決断までは長かった。後任を探してから退職。慰留されたが、決心は揺らがなかった。退職の 2～3 年前から父のアパート経営を引き継ぐ。
家族環境	同居家族は、夫、息子、自分の母。母が主介護者。娘がいるが、結婚して家は出ている。自分の妹が近居し、父の経営する会社に勤めている。妹は協力してくれるが、距離をとっている。	要介護者が深夜母を起こす。夜中に物音がすると自分も起きるため睡眠不足。母は体が弱く、介護負担で倒れて意識不明になったこともある。このままでは共倒れになるかも知れないと思い、退職を決意。時々母を娘のところに泊まらせている。
地域の介護支援	利用していなかった。	2003 年春に介護申請し、デイサービスを利用。現在は通所リハビリとショートステイを利用している。母の介護負担の重さからグループホームの必要性を感じ、自ら立ち上げを企画。父の入居を希望。

ヒアリング対象者：H さん

調査日時　　：2005 年 5 月 29 日 13:00－

インタビュアー　：池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

性別　女性	年齢　40 代	要介護者　夫	介護期間　1999 年から現在

	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護状態の安定した時期～現在
要介護者の状態	若年性認知症（ピック病）。1999 年頃から少しずつ症状が進行。当時要介護者は 50 代で公務員。2001 年に職場でトラブルを起こし、病院に行ったら認知症と診断。1 年間の病気休職の後、2002 年秋に退職。	退院後は自宅で生活。徘徊するが、自分で帰って来るため、見守りは必要なし。デイサービスの送迎は自分で対応。深夜も徘徊。症状の進行により、現在入院中。
仕事環境	最初は和菓子屋の売り場で午前 9 時から午後 1 時のパートを週 5 日。介護発生に伴い、2002 年 4 月から夫の勤務先の紹介で事務の正社員として転職。勤務時間は午前 8 時半から午後 5 時まで。残業はない。要介護認定の手続きのために半日休みを取った。土日に利用できれば助かった。	要介護者がトラブルを起こしたときに休んだり、一度帰宅して再度出勤したりしたことがあった。介護休業を取りたい。経済的には半月くらいなら可能だが、職場に迷惑がかかるから難しい。3 人体制なので簡単には休めない。介護のことは就職時に職場に伝えてあるが、特別扱いはしてほしくない。
家族環境	子どもが 3 人。現在は長男 25 歳、長女 22 歳、次男 20 歳。介護発生当時、長男は就職していたが、長女と次男は高校生と中学生だった。デイサービスの迎えを一時期子どもに頼んでいた。	夫の退職により収入が半分程度になった。子どももアルバイトしているが、学費だけは親が出している。それなりにやっていけるものだと思う。
地域の介護支援	要介護度 2 の認定を受ける。しかし、デイサービスは高齢者ばかりのため、本人が拒否し、最初の半年は利用できないでいた。ホームヘルパーは、要介護者が徘徊で家にいないから利用しても意味がない。要介護者が家の鍵を紛失したことがあったため、近所の人に鍵を預かってもらっていた。	デイサービスに通う。最初は週 3 日、その後、回数を増やして毎日にする。介護施設は「若い」というだけで対応できないと断られる。デイサービスを利用していた頃に都内にある「若年性痴呆の家族の会」に入る。子どものことを考えると、近所にはなるべく知られたくなかった。

ヒアリング対象者：I さん

調査日時　　：2005 年 5 月 29 日　15:30－

インタビュアー　：池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

性別　女性	年齢　50 代	要介護者　夫	介護期間　2001 年から現在

	介護と仕事の時間的推移→	
	介護発生時	介護状態の安定した時期～現在
要介護者の状態	若年性認知症（アルツハイマー）。当時要介護者は 50 代で、ハンダメーカーに勤務。在職中に記憶力の低下が進行。2001 年 4 月に病院で診断を受ける。2002 年春から休職。	2005 年 9 月の休職終了に伴って退職予定。症状が進行し、入浴、トイレ、着替え等、日常生活の介護が必要になる。徘徊するため、見守りが必要。自宅で生活していたが、2004 年 8 月から老人保健施設に入居しているが、間もなく出なければならない。
仕事環境	最初は病院で事務のパート。週 5 日、1 日 5 時間。要介護者の発病に伴って、2004 年 4 月から要介護者の勤務先企業（ハンダメーカー）に事務のパートとして転職。午前 9 時から午後 5 時で残業はなし。夫の休職手続きのときに斡旋された。介護保険の手続きのために 2 週に 1 日休んだことがある。	会社に「大変」と言ったら、時給がアップし、要介護者の退職とともに正社員になることに。現在の部署の同僚は夫の病気のことを知らない。休む必要が生じたときは、理由を曖昧にして休んでいる。年 10 日間の有給休暇がある。子どもの父母会などで早退することもあった。1 時間早く終業できれば助かる。年金、保険の関係で役所に行くなど、家の用事があるので、2 週に 1 日、平日に休みたい。
家族環境	子どもは 2 人。現在 15 歳（中学 3 年）と 18 歳（浪人中）。夫には姉が 2 人。長姉は来ない。自分の親族は、母、兄、妹。母が介護援助に来てくれた。	要介護者が早朝に外出しないよう、家族が交代して玄関で寝る。家族はみんな睡眠不足。ホームヘルパーが来ない週 2 日は、妹か母に介護を頼んでいる。在宅介護はもうきつい。家計は苦しい。
地域の介護支援	要介護度 1 の認定でホームヘルパーを週 1 日利用。子どもが学校に行けなくなると困るので、近所には要介護者のことは話さない。「認知症の家族の会」に入会し、そこで相談に乗ってもらっている。	ホームヘルパーを週 3 日利用。デイサービスに 2 週間通っていたが、要介護者の意向でやめた。ほとんどの施設は高齢者ばかり。女性が多い。若い男性は馴染めない。デイサービスから帰ってくるのも早い。7 時頃までなら助かる。

ヒアリング対象者：J さん（介護休業取得経験者）

調査日時　　：2005 年 7 月 7 日　9:00－

インタビュアー　：今田　池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果　＊勤務先の K 社については次ページ参照。

性別　女性	年齢　30 代	要介護者　自分の父	介護期間　2002 年 5 月～2003 年 9 月

	介護と仕事の時間的推移→		
	休業取得前	**休業取得**	**復職後**
要介護者の状態	2002 年 5 月に末期ガンで余命 3 ヶ月の診断。治療のため、東京の病院に転院。	月に 10 日入院して、退院して、在宅で過ごし、また入院というサイクルを月に 2 回繰り返す。	体力が低下し、風呂やトイレの介助が必要になる。最後はホスピスに入居。
介護状況	要介護者は群馬で母と二人暮らし。自分は埼玉に住んでいた。介護のため、2 日に 1 日群馬に帰る。明確な介護分担は決めていなかったが、母と相談しながら全体的に自分が担った。病院探し、通院介助、抗がん剤投与後のケアは母では難しい。弟は休めないため、土日にするくらい。父の兄弟が、治療・介護の情報収集、車での送迎などで協力。	通院介助と入院中の洗濯や食事の買い物、父の気分転換のために一緒に外出したり旅行したりしていた。物理的な介助と精神的なケアの両方を全体的に行っていた。ルーティン化できない介護であり、仕事をしながらでは無理。	東京の病院に通って、食事の世話などをする。ホスピスに入居後は、ホスピスに泊まることもあった。
仕事の状況	情報通信機器製造業の正社員。2002 年 4 月に営業から企画のマーケティング担当に異動したばかり。朝 8 時半から終電まで働いていた。積み立て有給休暇制度（勤務先独自の休暇制度）を月 2～3 日利用して、要介護者の転院に対応。群馬から都内まで片道 3 時間の通勤は負担。新入社員の頃からお世話になっている他部門の上司から介護休業制度を知り、休業取得を決断。仕事をしながらの介護でどっちつかずになるのが嫌だった。余命が明確だったので、決断しやすかった。	2002 年 7 月～9 月に休業取得。業績評価が半年単位であるため、上期の終わり 3 ヶ月にした。直属の上司に取得の旨を伝えたのは申請時。異動直後で大きな職務を担う前だったので、仕事の引継ぎは問題なかった。介護は生死の話なので周囲も暖かい。休業中は会社との連絡を断った。貯金はあったので、経済的に苦しいことはなかった。休業延長も検討したが、先がわからないため復職した。	残業は免除してもらった。勤務時間の調整は、全社員適用のフレックスタイム制で行った。介護休業を複数回取得できることは心の支えになったが、仕事を始めたら休みづらい。半日単位の有給休暇で介護に対応。休業取得を理由に人事評価を下げられた。後輩から相談されることがあれば、休業取得を勧めている。他部署にメンターがいることが重要。

ヒアリング対象企業：K 社（J さん勤務先企業）

調査日時　　：2005 年 7 月 7 日　10:00－

インタビュアー　　：今田　池田　【記録：浜島】

ヒアリング結果

業種　情報通信機器製造業	従業員数　14,413 人	所在地　東京都

仕事と介護の両立支援制度	
介護休業制度	期間は最長 2 年。最長 93 日の法定介護休職期間の後、最長 9 ヶ月の制度介護休職期間がある。会社が認めた場合は、さらに 1 年の延長が可能。休業期間中は、年収の約半分に相当する援助金を支給（介護休業給付金を受給する場合はその差額）。1990 年から実施。2004 年度までに延べ 69 名が取得。男性は 44 名。平均取得期間は 3.8 ヶ月。
勤務時間短縮制度	期間は最長 2 年。短縮時間は 1 日につき、2 時間を限度として 30 分単位で選択。短縮時間分の賃金・賞与はカット。1993 年から実施。1995 年度から 2004 年度までに述べ 19 名が利用。男性は 10 名。
1 日介護休業	1 日単位で取得可能な介護休業。月 5 日まで。利用日分の賃金はカット。
深夜業制限	期間は 6 ヶ月。ただし、繰り返し申請することにより延長可能。夜勤のある仕事が少ないので、あまり利用されていない。
積立有給休暇制度	失効した年次有給休暇を最大 60 日まで積み立て可能。本人私疾病のほか家族介護やヘルスケアなど、特定の目的にのみ利用できる。ターミナルケアの場合は、半日単位の取得が可能。
フレックスタイム制	全社員対象。コアタイムは 10:00～15:36。
家事援助補助金	共済会で実施。ホームヘルパー利用料などを一定額補助。
電話相談	24 時間フリーダイヤル。健保組合が実施。介護・高齢者情報・医療機関情報などを提供。

制度導入の経緯

1988 年、「個人の多様性を尊重する働き方」として NEW WORK WAY を導入。これを機に、育児休業制度、育児退職者再雇用制度、介護休業制度、育児・介護のための勤務時間短縮制度、1 日介護休業制度、ソーシャルサービス（ボランティア休暇）制度、リフレッシュ休暇など、仕事と生活の両立を支援するための制度を総合的に整備。介護支援制度もその一環として整備してきた。法律への対応はもちろんのこと、労使の話し合いを通じて従業員のニーズを汲み取りながら、都度最適化を図っている。

介護休業制度の運用状況

家族介護が必要になって、いきなり介護休業を取得する例は少ない。最初は、全社員適用のフレックスタイム制と積み立て有給休暇制度で対応するケースが多い。介護休業取得者に占める男性の比率が高く（64%）、管理職の取得者もいる。社内報やイントラネットを活用して制度への理解を促し、職場のマネジメントへの反映を図っている。

ご住所等に
変更がある方に
○をおつけ下さい

1. 宛名上段の方

2. 宛名下段の方

お名前	（ご協力いただいた方） 様
ご住所	（ご住所等変更がある方のみご記入ください） 〒　　－ Tel（　　）　　－

仕事と介護に関する調査

＜K2441¥¥¥＞　　2006 年 2 月

―　ごあいさつと調査ご協力のお願い　―

拝啓

時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

いつも私どものアンケートにご協力いただき誠にありがとうございます。皆様からお寄せいただいたご意見は貴重な資料として活用させていただいております。

さて、このたび、弊社では、独立行政法人労働政策研究・研修機構より委託を受け、「仕事と介護に関する調査」を実施することになりました。皆様に仕事と介護についての考え方や実態等をお伺いすることで、労働政策に関する基礎資料とさせていただくものです。ご回答いただきました結果は、独立行政法人労働政策研究・研修機構の研究以外の目的では使用いたしません。また、回答はすべてコンピュータで「○番とお答えの方が△%」という形式で集計いたしますので、個人のお名前が外に出るなど、ご迷惑をおかけすることはございません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、些少ではございますが、お礼といたしまして図書券を同封させていただきます。ご笑納いただければ、幸いです。

末筆ながら、ご家族と皆様のご健康をお祈り申し上げます。

敬具

【ご記入にあたって】

ご記入は、宛名の方ご本人様 にお願いいたします。

ご記入が済みましたら、記入モレがないかご確認のうえ、返送用封筒（切手不要）にて
2 月 26 日(日)までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

☆　お答えは、鉛筆か、黒または青のボールペンでご記入ください。

☆　ご回答は、あてはまる番号に○印をつけていただくものと、具体的に文字、数字をご記入していただくものとがあります。
また、質問によっては回答が１つだけのもの（○は１つだけ）と、いくつでもお答えいただくもの（○はいくつでも）がありますので、ご注意ください。

☆　お答えの内容によって、いくつかの質問をとばしていただく場合があります。その場合は、指示に従ってお進みください。

☆　ご回答が「その他」の場合は、（　）内に具体的な内容をご記入ください。

☆　ご不明な点・お問い合わせ等ございましたら、下記の担当者までご連絡ください。

本調査は、インテージ 100%出資の連結子会社である㈱インテージリサーチが実施しております。

■ **調査実施主体**

独立行政法人　労働政策研究・研修機構
担当　仕事生活部門　研究員　池田心豪
〒177-8502　東京都練馬区上石神井 4-8-23
TEL 03-5903-6196　FAX　03-5903-6117
Email

■ **調査実施**

株式会社インテージリサーチ
http://www.intage-research.co.jp
C820007(03)

■ **調査受託**

株式会社インテージ
http://www.intage.co.jp
C820001(04)

問１　現在、介護を必要としている同居のご家族はいらっしゃいますか。

１　いる	→　以下の質問にお答えください。
２　いない	→　以下の質問に答えず、調査票をそのまま返送してください。

※ 介護を必要としている同居のご家族（以下、「要介護者」と呼びます）が「いる」方に、お聞きします。要介護者が２人以上いる場合は、現在１日の中で介護を必要とする時間が長い方１人についてお答えください。

問 1(1)　現在、介護を必要としている同居のご家族は、**あなたとの続柄**でどなたですか。

（○は１つ）

あなたの関係者	配偶者の関係者
1　子ども	6　配偶者当人
2　自分の父母	7　配偶者の父母
3　自分の祖父母	8　配偶者の祖父母
4　自分の兄弟姉妹	9　配偶者の兄弟姉妹
5　これら以外の自分の親族 （具体的に：　　）	10　これら以外の配偶者の親族 （具体的に：　　）

問 1(2)　その要介護者の性別をお教えください。　（○は１つ）

１　男性	２　女性

問 1(3)　その要介護者の年齢はいくつですか。

現在　満（　　）歳

問 1(4)　**要介護者**は、次の各項目の介護を必要としていますか。また、各項目それぞれについて介護が必要な場合、**介護を担っている方**はどなたですか。

項　目	必要な介護状態（○は１つ）	介護を担っている方（○はいくつでも）
起床介助	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
衣服の脱着衣・身なりの保清（洗顔・歯磨き等）	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
食事の介助	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）

（つづき）

項　目	必要な介護状態（○は１つ）	介護を担っている方（○はいくつでも）
トイレの介助	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
入浴介助	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
徒歩での外出（散歩・買い物等）	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
通院介助	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
家事援助（料理・掃除・洗濯等）	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
金銭管理（支払い・預貯金の通帳管理等）	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）
薬の管理（服薬・保管等）	1　全面的に手助けが必要 2　一部手助けが必要 3　見守りが必要 4　必要としていない → SQ 必要な方	1　あなた 2　あなた以外の同居家族・親族 3　別居している家族・親族 4　訪問介護ヘルパー・介護施設職員 5　隣人･友人･ボランティア･NPO 職員 6　その他（　　）

問 1(5)　現在、要介護者の介護は自宅で行っていますか。　（○は１つ）

1　はい	2　いいえ

↓（「いいえ」の方へ）

SQ1-5-1　どちらで介護されていますか。　（○は１つ）

1　病院
2　介護施設（老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型施設・グループホーム・ケアハウスなど）
3　その他（具体的に：　　）

問 1(6)　要介護者には認知症（痴呆）の症状がありますか。（○は１つ）

1　ある	2　ない

→　問 1(7)へお進みください。

↓（「ある」方へ）

SQ1-6　次のことは、どの程度ありますか。（それぞれ○は１つずつ）

	いつもある	ときどきある	あまりない	まったくない
徘徊	1	2	3	4
意思疎通の困難	1	2	3	4
不潔行為や異食行動	1	2	3	4
暴言・暴力	1	2	3	4

問 1(7)　現在、同居している家族は何名ですか。あなた自身を含めてお答えください。

全員で　（　　）名

問 1(8)　同居の家族の方はどなたですか。また、その中で介護を担っている方はどなたですか。あなたと要介護者以外で、あてはまる方（**あなたとの続柄で**）すべてに○をしてください。

（○はいくつでも）

あなたの関係者	同居している	介護を担っている	配偶者の関係者	同居している	介護を担っている
子ども	1	1	配偶者	9	9
子どもの配偶者	2	2	配偶者の父親	10	10
自分の父親	3	3	配偶者の母親	11	11
自分の母親	4	4	配偶者の祖父	12	12
自分の祖父	5	5	配偶者の祖母	13	13
自分の祖母	6	6	配偶者の兄弟姉妹	14	14
自分の兄弟姉妹	7	7	これら以外の配偶者の親族	15	15
これら以外の自分の親族	8	8			

問 1(9)　同居家族の中で、主たる介護者はあなたですか。　（○は１つ）

1　はい	2　いいえ

↓（「いいえ」の方へ）

SQ1-9-1　同居家族の中で、主たる介護者はどなたですか。

問１（8）続柄の番号（1～15）１つを下の欄に記入してください。

主たる介護者は　［　　］

問 1(10)　あなたが 1 週間の中で要介護者を介護する時間帯として、あてはまる箇所にすべて○をつけてください。　（○はいくつでも）

時間（時間帯）	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
早朝（5 時～9 時）	1	6	11	16	21	26	31
午前（9 時～12 時）	2	7	12	17	22	27	32
午後（12 時～17 時）	3	8	13	18	23	28	33
夕方～夜間（17 時～22 時）	4	9	14	19	24	29	34
深夜（22 時～翌日 5 時）	5	10	15	20	25	30	35

問 1(11)　あなたが介護できないときに、介護を代わりにやってくれる人はいますか。家族・親族以外の方も含めて、お答えください。　（○は１つ）

1　すぐに代わりを見つけることができる
2　代わりを見つけることはできるが難しい
3　誰も代わってくれる人はいない

介護に関わり始めた当時と同居を始めた時期についてお聞きします。

問 2(1)　**あなた**がその要介護者の介護に関わり始めたのは、いつですか。

西暦（　　）年　（　　）月　頃から

問 2(2)　介護に関わり始めた当時、次のようなことは、どなたが主に行いましたか。

（○はそれぞれ１つずつ）

	あなたが主に行った	あなた以外の家族・親族・その他の人が主に行った	当時その必要はなかった
病院・介護施設等の入退院の手続き	1	2	3
介護のための情報収集・手続き（例：介護保険の利用手続き・介護事業所選定）	1	2	3
介護のための住宅整備に関すること（例：自宅改修・転居先の選定）	1	2	3
介護用品の購入・レンタル等の手配	1	2	3

問 2(3)　あなたが要介護者と同居を始めたのは、いつですか。
介護の有無にかかわらず、同居を始めた年月をお答えください。

西暦（　　）年　（　　）月　頃から

あなたのお仕事についてお聞きします。

問 3　介護に関わり始めた当時、あなたは仕事をしていましたか。内職、パート、アルバイト等も職業に含めてお答えください。ただし、学生のアルバイトは職業に含めないでください。（○は１つ）

1　していた	2　していなかった

→　問 5(1)（p.7）へお進みください。

↓（「していた」方へ）

介護に関わり始めた当時のお仕事についてお聞きします。
2 つ以上のお仕事をされていた方は、主なお仕事 1 つについてお答えください。

問 4(1)　その仕事を始めた（勤務先に入られた）のはいつですか。

西暦（　　）年　（　　）月　から始めた

問 4(2)　介護に関わり始めた当時の仕事の内容は、大きく分けるとどれにあたるものでしたか。
（○は１つ）

1　**農林漁業作業者** （農耕、畜産、養殖、造園など）	6　**サービス職** （美容師、ホームヘルパー、ベビーシッター、調理師、ビル管理人、接客・給仕、ビラ配りなど）
2　**専門・技術的職業** （看護師、教師、保育士、設計士など）	7　**保安的職業** （自衛官、警察官、消防員、警備員など）
3　**管理的職業** （会社役員、部長、課長、工場長など）	8　**運輸的職業** （バス・タクシー・トラック運転手、船員など）
4　**事務職** （会社事務、フロント、集金、レジなど）	9　**通信的職業** （無線通信技士、電話交換手、郵便集配員など）
5　**営業・販売職** （小売店主・店員、卸売、セールス、勧誘など）	10　**技能工・労務職** （組立工、建設機器作業員、大工、電気機械作業員、食品製造作業員、新聞配達、商品の陳列、清掃員など）

問 4(3)　介護に関わり始めた当時の勤務先、またはあなたのやっておられた事業や商売の内容は、大きく分けるとどれにあたるものでしたか。（○は１つ）

1　**農林漁業** （農業、林業、漁業、養殖、造園など）	8　**小売業** （デパート、スーパー、小売販売など）
2　**鉱業** （鉱物、石炭、石油の採掘・採石など）	9　**飲食店** （食堂、喫茶店、飲み屋など）
3　**建設業** （建築事業、土木事業、配管事業、配電事業など）	10　**金融・保険業** （銀行、信用組合・金庫、証券、先物取引、生命・損害保険など）
4　**製造業** （食品、衣類、木材、化学、鉄鋼の製造・加工など）	11　**不動産業** （建売業、賃貸、マンション管理業など）
5　**電気・ガス・熱供給・水道業** （電力会社、ガス供給会社、水道局など）	12　**宿泊業** （旅館、ホテル、民宿など）
6　**運輸・通信業** （鉄道会社、運送業、倉庫業、旅行業、郵便局、電話会社など）	13　**宿泊業以外のサービス業** （医療業、学校、社会保険・社会福祉、会計、労働者派遣業、ごみ収集など）
7　**卸売業** （問屋、商社、資源回収など）	14　**公務** （国家公務員・地方公務員）

問 4(4)　介護に関わり始めた当時の勤務先で雇われていた従業員は、会社全体で何人くらいでしたか。
家族従業員は除いてお答えください。　（○は１つ）

1	なし（家族従業員のみ）	6	100～299 人
2	1～ 4 人	7	300～999 人
3	5～ 9 人	8	1000 人以上
4	10～29 人	9	官公庁
5	30～99 人	10	官公庁以外の公営事業所

問 4(5)　介護に関わり始めた当時、あなたの始業・終業時刻は、どのように決められていましたか。
（○は１つ）

1　勤務先で決められており、変えることはできなかった
2　一定の範囲において変えることができた
3　自分自身で始業・終業時刻を決めることができた
4　わからない

問 4(6)　介護に関わり始めた当時、あなたの１週間の労働日数と１週間の総労働時間（残業時間を含みます）は何時間でしたか。

週（　　）日、週合計（　　）時間

問 4(7)　介護に関わり始めた当時のあなたの従業上の地位はどれでしたか。（○は１つ）

1　正規従業員 → SQ4-7-1　（「正規従業員」の方へ）
2　パート・アルバイト
3　臨時
4　契約社員
5　派遣社員
6　経営者･役員･自営業･自由業
7　内職
8　家族従業員

次ページ問５(1)へ

何か役職についていましたか。
（○は１つ）

1	役職なし	4	課長
2	監督、主任	5	部長
3	係長	6	その他（　　）

勤めていた方（1～5 の方へ）は以下の問 4（8）から問 4（9）にお答えください。

→　勤め以外の方（6～8 の方へ）は次ページ問 5(1)へお進みください。

問 4(8)　介護に関わり始めた当時の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談しましたか。
（○はそれぞれ１つずつ）

	相談した	相談しなかった	該当するものはなかった
同僚	1	2	3
上司	1	2	3
専門部署（人事・総務等）	1	2	3
労働組合	1	2	3

問 4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。

（○はそれぞれ１つずつ）

	あった	なかった	わからない
短時間勤務制度	1	2	3
フレックスタイム	1	2	3
始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ	1	2	3
残業や休日労働の免除	1	2	3
介護経費の援助	1	2	3
在宅勤務	1	2	3
会社独自の休暇制度	1	2	3
介護休業制度	1	2	3

↓

介護休業制度が「**なかった**」「**わからない**」方は問 5(1)へ

（介護休業制度が「**あった**」という方へ）

SQ4-9-1　介護休業期間の最長限度はどのように定められていましたか。（○は１つ）

1　3 ヶ月まで	5　1 年
2　3 ヶ月を超え 6 ヶ月未満	6　1 年を超える期間
3　6 ヶ月	7　期間の制限はなく、必要日数取得できる
4　6 ヶ月を超え 1 年未満	8　わからない

SQ4-9-2　介護休業の取得回数制限はどのように定められていましたか。あてはまるものを１つ選択し、取得できた回数をお答えください。「4　**制限なし**」の場合は、回数はお答えくださらなくてけっこうです。（○は１つ）

1　同一要介護者について
2　同一要介護者の同一疾病について
3　その他（具体的に：　　）
4　制限なし
5　わからない

→ 1　1 回
2　2 回以上　→（　　）回

全員にお聞きします。

問 5(1)　介護に関わり始めた当時の仕事を現在もしていますか（勤務先は同じですか）。（○は１つ）

1　当時の仕事をしている　　2　当時の仕事は辞めた　　3　当時は仕事をしていなかった

↓

1 の方は、次ページ問 5(2)へお進みください。

↓

2 の方は、下の SQ5-1-1 と SQ5-1-2 にお答えください。

↓

3 の方は、次ページ SQ5-1-3 へお進みください。

↓

SQ5-1-1　その当時の仕事（勤務先）を辞めたのはいつですか。

西暦　（　　）年　（　　）月　に辞めた

SQ5-1-2　その当時の仕事（勤務先）を辞めたのはどのような理由からですか。（○は１つ）

1　仕事先から介護するなら辞めるように働きかけられたから
2　自分の意思で介護に専念したかったから
3　家族・親族から仕事を辞めて介護に専念してほしいと言われたから
4　介護と直接の関係がない理由で
5　その他（　　）

→次ページ SQ5-1-3 へお進みください。

SQ5-1-3　現在、あなたは仕事をしていますか。　（○は１つ）

1　している	2　していない
↓（「している」方へ）	↓（「していない」方へ）

SQ5-1-4　現在の仕事を始めた（勤務先に入られた）のはいつですか。2つ以上の仕事をしている方は、主な仕事1つについてお答えください。

西暦　（　　）年　（　　）月　から

→下の問5（2）へお進みください。

SQ5-1-5　仕事をしていないのは、どのような理由からですか。　（○は１つ）

1　介護に専念するため
2　介護と両立できる仕事がみつからないから
3　仕事をする必要がないから
4　その他（　　）

→　問7(1)（p.10）へお進みください。

現在のお仕事についてお聞きします。
2つ以上のお仕事をされている方は、主なお仕事1つについてお答えください。

問5(2)　現在の仕事の内容は、大きく分けるとどれにあたるものですか。　（○は１つ）

1　**農林漁業作業者**
（農耕、畜産、養殖、造園など）
2　**専門・技術的職業**
（看護師、教師、保育士、設計士など）
3　**管理的職業**
（会社役員、部長、課長、工場長など）
4　**事務職**
（会社事務、フロント、集金、レジなど）
5　**営業・販売職**
（小売店主・店員、卸売、セールス、勧誘など）
6　**サービス職**
（美容師、ホームヘルパー、ベビーシッター、調理師、ビル管理人、接客・給仕、ビラ配りなど）
7　**保安的職業**
（自衛官、警察官、消防員、警備員など）
8　**運輸的職業**
（バス・タクシー・トラック運転手、船員など）
9　**通信的職業**
（無線通信技士、電話交換手、郵便集配員など）
10　**技能工・労務職**
（組立工、建設機器作業員、大工、電気機械作業員、食品製造作業員、新聞配達、商品の陳列、清掃員など）

問5(3)　現在の勤務先、またはあなたのやっておられる事業や商売の内容は、大きく分けるとどれにあたるものですか。　（○は１つ）

1　**農林漁業**
（農業、林業、漁業、養殖、造園など）
2　**鉱業**
（鉱物、石炭、石油の採掘・採石など）
3　**建設業**
（建築事業、土木事業、配管事業、配電事業など）
4　**製造業**
（食品、衣類、木材、化学、鉄鋼の製造・加工など）
5　**電気・ガス・熱供給・水道業**
（電力会社、ガス供給会社、水道局など）
6　**運輸・通信業**
（鉄道会社、運送業、倉庫業、旅行業、郵便局、電話会社など）
7　**卸売業**
（問屋、商社、資源回収など）
8　**小売業**
（デパート、スーパー、小売販売など）
9　**飲食店**
（食堂、喫茶店、飲み屋など）
10　**金融・保険業**
（銀行、信用組合・金庫、証券、先物取引、生命・損害保険など）
11　**不動産業**
（建売業、賃貸、マンション管理業など）
12　**宿泊業**
（旅館、ホテル、民宿など）
13　**宿泊業以外のサービス業**
（医療業、学校、社会保険・社会福祉、会計、労働者派遣業、ごみ収集など）
14　**公務**
（国家公務員・地方公務員）

問 5(4)　現在の勤務先で雇われている従業員は、会社全体で何人くらいですか。家族従業員は除いてお答えください。　（○は１つ）

1	なし（家族従業員のみ）	6	100～299 人
2	1～ 4 人	7	300～999 人
3	5～ 9 人	8	1000 人以上
4	10～29 人	9	官公庁
5	30～99 人	10	官公庁以外の公営事業所

問 5(5)　現在、あなたの始業・終業時刻は、どのように決められていますか。（○は１つ）

1　勤務先で決められており、変えることはできない
2　一定の範囲において変えることができる
3　自分自身で始業・終業時刻を決めることができる
4　わからない

問 5(6)　先週のあなたの１週間の労働日数と１週間の総労働時間は何時間でしたか。残業時間を含めてお答えください。

週（　　）日、週合計（　　）時間　そのうち残業は（　　）時間

問 5(7)　現在のあなたの従業上の地位はどれですか。（○は１つ）

1　正規従業員 → SQ5-7-1　（「正規従業員」の方へ）
2　パート・アルバイト
3　臨時
4　契約社員
5　派遣社員
6　経営者･役員･自営業･自由業
7　内職
8　家族従業員

次ページ問 7(1)へ

何か役職についていますか。（○は１つ）

1	役職なし	4	課長
2	監督、主任	5	部長
3	係長	6	その他（　　）

勤めている方（1～5 の方へ）は以下の問 5（8）から問 6 にお答えください。

→　勤め以外の方（6～8 の方へ）は次ページ問 7(1)へお進みください。

問 5(8)　2005 年 4 月から 2006 年 3 月までのあなたの有給休暇は何日付与されていましたか（前年度からの繰り越しも含めてお答えください。また付与期間が 4 月～翌 3 月と異なる場合は、直近の期間でお答えください)。そのうち介護のために何日使いましたか。有給休暇のない方は「0」日と記入してください。

年（　　）日ある有給休暇のうち、介護のために（　　）日使用した

問 5(9)　現在の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談していますか。

（○はそれぞれ１つずつ）

	相談している	相談していない	該当するものはない
同僚	1	2	3
上司	1	2	3
専門部署（人事・総務等）	1	2	3
労働組合	1	2	3

問 5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。（○はそれぞれ１つずつ）

	ある	ない	わからない
短時間勤務制度	1	2	3
フレックスタイム	1	2	3
始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ	1	2	3
残業や休日労働の免除	1	2	3
介護経費の援助	1	2	3
在宅勤務	1	2	3
会社独自の休暇制度	1	2	3
介護休業制度	1	2	3

（介護休業制度が「**ある**」という方へ）　　介護休業制度が「**ない**」「**わからない**」方は問 6 へ

SQ5-10-1　介護休業期間の最長限度はどのように定められていますか。　（○は１つ）

1　3 ヶ月まで	5　1 年
2　3 ヶ月を超え 6 ヶ月未満	6　1 年を超える期間
3　6 ヶ月	7　期間の制限はなく、必要日数取得できる
4　6 ヶ月を超え 1 年未満	8　わからない

SQ5-10-2　介護休業の取得回数制限はどのように定められていますか。あてはまるものを１つ選択し、取得できる回数をお答えください。「4 **制限なし**」の場合は、回数はお答えくださらなくてけっこうです。　（○は１つ）

1　同一要介護者について
2　同一要介護者の同一疾病について
3　その他（具体的に：　　）
4　制限なし
5　わからない

→ 1　1 回
2　2 回以上　→（　　）回

問 6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。また、今後について、どのようにお考えですか。**勤務先の制度の有無にかかわらず**、お答えください。

（○はそれぞれ１つずつ）

	現在		今後	
	している	していない	したい	したくない
1 日の労働時間の短縮	1	2	1	2
1 週間の労働日数の短縮	1	2	1	2
フレックスタイム	1	2	1	2
始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ	1	2	1	2
残業や休日労働をしない	1	2	1	2
勤務先からの介護経費の受給	1	2	1	2
自宅で仕事をする	1	2	1	2

全員にお聞きします。

問 7(1)　もう一度、仕事についてお聞きします。あなたは、次のどれにあてはまりますか。　（○は１つ）

1　介護に関わり始めた当時は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない
2　当時は仕事をしていなかったが、現在は仕事をしている
3　当時も現在も仕事をしている
4　当時も現在も仕事をしていない　→　問 11(1)（p.13）へお進みください。

次ページ問 7(2)へお進みください。

問 7(2)　あなたは介護のために、どのくらい連続した休みが必要でしたか。　（○は１つ）

1　連続した休みは必要なかった	5　連続して 3 ヶ月～6 ヶ月未満
2　連続して 2 週間未満	6　連続して 6 ヶ月～1 年未満
3　連続して 2 週間～1 ヶ月未満	7　連続して 1 年以上
4　連続して 1 ヶ月～3 ヶ月未満	

介護休業の取得についてお聞きします。

問 8(1)　あなたは介護休業を取得したことがありますか。　（○は１つ）

1　ある　　2　ない

↓

（介護休業を取得したことが「**ある**」方へ）
下の SQ8-1-1 から次ページ SQ8-1-10 にお答えください。

SQ8-1-1　あなたが介護休業を初めて取得したのはいつですか。

西暦　（　　）年　（　　）月

SQ8-1-2　それは要介護者がどのような状態の時期でしたか。あてはまる時期すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1　介護の必要が生じた時期
2　状態が安定した時期
3　看取り状態の時期

SQ8-1-3　現在まで何回取得しましたか。（○は１つ）

1　1 回　　2　2 回以上
↓
（2 回以上の方に）
SQ8-1-3-1 何回でしたか。
（　　）回

SQ8-1-4　取得した期間はどのくらいでしたか（ですか）。2 回以上取られた方は合計の期間をお答えください。（○は１つ）

1　2 週間未満
2　2 週間～1 ヶ月未満
3　1 ヶ月～3 ヶ月未満
4　3 ヶ月～6 ヶ月未満
5　6 ヶ月～1 年未満
6　1 年以上

→次ページ SQ8-1-5 へお進みください。

↓

（介護休業を取得したことが「**ない**」方へ）
下の SQ8-2 にお答えください。

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由として、次のようなことは、あなたにあてはまりますか。（○はそれぞれ１つずつ）

	あてはまる	あてはまらない
職場に介護休業制度がなかった	1	2
職場に介護のことを相談する部署がなかった	1	2
制度はあったが、自分には適用されていなかった	1	2
介護休業制度の内容が使いづらかった	1	2
申請手続きが面倒だった	1	2
要介護者が介護休業制度の対象外だった	1	2
ふだんの休日・休暇制度などを活用して、介護に対処できた	1	2
職場で取得した人がいなかったので、情報がなかった	1	2
休業を取得すると収入が減ると思った	1	2
家族の助け・外部サービスを使って、介護に対処できた	1	2
家族に仕事を休まないように言われた	1	2

→　問 8（2）（p.13）へお進みください。

介護休業を取得したことが「ある」方は、SQ8-1-5 から SQ8-1-10 にお答えください。

SQ8-1-5　その取得回数・取得日数で足りましたか（足りていますか）。（○は１つ）

1　はい	2　いいえ

SQ8-1-6　介護休業を取得した理由として、次のようなことは、あなたにあてはまりますか。

（○はそれぞれ１つずつ）

	あてはまる	あてはまらない
制度があるので活用したかった	1	2
勤め先の上司の理解が得られた	1	2
介護を相談した部署で勧められた	1	2
勤め先に取得した人がいた	1	2
ふだんの休日・休暇制度などを活用しても、介護に対処できなかった	1	2
家族の助け・外部サービスだけでは、介護に対処できなかった	1	2

SQ8-1-7　介護休業の取得は、以下のような面で役に立ちましたか（役に立っていますか）。

（○はそれぞれ１つずつ）

	はい	いいえ
要介護者の介護に十分な時間が取れた（取れている）	1	2
家族・親族と介護分担の相談をする時間が持てた（持てている）	1	2
役所や介護施設への申請・事務手続きに十分な時間が取れた（取れている）	1	2
ケアマネージャー・訪問介護ヘルパーと相談する時間が持てた（持てている）	1	2
自分自身の休養を多く取れた（取れている）	1	2

SQ8-1-8　休業中、次のような不安はありましたか（ありますか）。　（○はそれぞれ１つずつ）

	はい	いいえ
仕事関係者からの連絡がなく不安だった（である）	1	2
休業明けに、職場復帰できるか不安だった（である）	1	2
職場復帰後、仕事と介護を両立できるか不安だった（である）	1	2

SQ8-1-9　休業中、あなたの収入はどのくらい減りましたか。　（○は１つ）

1　大幅に減った	3　あまり減らなかった
2　少し減った	4　全く減らなかった

SQ8-1-10　職場に復帰した後で、次のようなことはありましたか。（○はそれぞれ１つずつ）

	あった	なかった	まだ復帰していない
自宅待機を命じられた	1	2	3
減給された	1	2	3
降格された	1	2	3
配置転換された	1	2	3
退職を促された	1	2	3
その他（　　）	1	2	3

介護休業を取得したことが「ある」方と「ない」方の両方にお聞きします。

問 8(2)　今後、介護休業を取得したいと思いますか（取得したことがある方は、今後さらに取得したいですか)。　（○は１つ）

1　取得したい	4　取得したくない
2　できれば取得したい	5　わからない
3　あまり取得したくない	6　現在仕事をしていない

問 8(3)　あなたが介護休業を取得するとしたら、次のようなことは予想されますか。

（○はそれぞれ１つずつ）

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	現在仕事をしていない
同僚に迷惑がかかると思う	1	2	3	4	5	6
昇進や昇級に悪影響があると思う	1	2	3	4	5	6
復職するとき、仕事や職場に適応できるか不安である	1	2	3	4	5	6
上司の理解を得るのが難しいと思う	1	2	3	4	5	6
収入が減ると思う	1	2	3	4	5	6

問 9　あなたはこれまで介護のために、介護休業の取得以外に、次のことを行いましたか。今後についてもお答えください。　（○はそれぞれ１つずつ）

	これまでに		今後		
	ある	ない	する	しない	現在仕事をしていない
年次有給休暇の利用	1	2	1	2	3
年休以外の休暇制度の利用	1	2	1	2	3
欠勤	1	2	1	2	3
遅刻	1	2	1	2	3
早退	1	2	1	2	3
休職	1	2	1	2	3

問 10　今後も仕事を続けますか。　（○は１つ）

1　現在の仕事を続ける	4　わからない
2　介護と両立しやすい仕事に変える	5　現在仕事をしていない
3　仕事をやめて介護に専念する	

ここからは、全員にお聞きします。

同居のご家族・配偶者についてお聞きします。

問 11(1)　同居家族の中で介護休業を取得した方はいますか。　（○は１つ）

1　いる
2　いない
3　あてはまらない（例：同居家族はいない、仕事はしていなかった、仕事をしていない）

問 11(2)　あなたには、配偶者はいらっしゃいますか。（○は１つ）

1　いる	2　いない

→　問 12(1)へお進みください。

↓（「いる」方に）

SQ11-2-1　配偶者の方は、現在、仕事をしていますか。　（○は１つ）

1　正規の従業員として勤めている
2　パート・アルバイト・契約社員・派遣社員等として勤めている
3　勤め以外（自営業・自由業・内職等）の仕事についている
4　仕事をしていない　→「仕事をしていない」方　問 12(1)へお進みください。

（配偶者がお仕事をされている方（1～3 の方）へ

SQ11-2-2　配偶者の方は現在、介護のために次のようなことをしていますか。

（○はそれぞれ１つずつ）

	はい	いいえ	わからない
1 日の労働時間を短くしている	1	2	3
週の労働日数を減らしている	1	2	3
出勤時間を遅くしている	1	2	3
帰宅時間を早くしている	1	2	3

地域・介護保険サービスについてお聞きします。

問 12(1)　**要介護者は**、家族･親族以外の介護サービスを利用したことがありますか。訪問介護サービス、デイサービス、ショートステイのいずれかを利用したことがある方は SQ にもお答えください。　（○はそれぞれ１つずつ）

	これまでに利用したことがありますか。	
	ない	ある
訪問介護サービス	1	2
デイサービス	1	2
ショートステイ	1	2
ボランティアの援助	1	2
隣人・友人の援助	1	2

（介護保険サービスを利用したことが「ある」方へ）

SQ12-1-1　最初に利用したのはいつでしたか。

西暦（　　）年　（　　）月　頃

SQ12-1-2　最初の利用にあたり、**あなたは**以下のことをしましたか。（○はそれぞれ１つずつ）

	はい	いいえ
役所や介護施設への申請・事務手続き	1	2
ケアマネージャーの選定	1	2

問 12(2)　**要介護者は**、現在、家族・親族以外の介護サービスを利用していますか。利用している方は、サービス内容に満足していますか。また、今後要介護者の介護にあたり、介護サービスを利用したいと思いますか。　（○はそれぞれ１つずつ）

	現在、利用していますか。		SQ	（「いる」の方）サービス内容に満足していますか。		今後、利用したいですか。	
	いない	いる		満足	不満	したい	したくない
訪問介護サービス	1	2	→	1	2	1	2
デイサービス	1	2	→	1	2	1	2
ショートステイ	1	2	→	1	2	1	2
ボランティアの援助	1	2	→	1	2	1	2
隣人・友人の援助	1	2	→	1	2	1	2

問 12(3)　これまでに**要介護者は**、要介護認定を受けたことがありますか。（○は１つ）

1　ある　　2　ない　3　わからない

→（2・3 の方）問 12(4)へお進みください。

↓（「ある」方へ）

SQ12-3-1　最初に受けたときの要介護者の要介護度は次のどれですか。（○は１つ）

1　要支援	4　要介護 3	7　認定されなかった
2　要介護 1	5　要介護 4	8　わからない
3　要介護 2	6　要介護 5	

SQ12-3-2　**要介護者は**、要介護度再認定を受けたことがありますか。（○は１つ）

1　ある　　2　ない　3　わからない

→（2・3 の方）問 12(4)へお進みください。

↓（「ある」方へ）

SQ12-3-3　現在の要介護者の要介護度はどれですか。　（○は１つ）

1　要支援	4　要介護 3	7　認定されなかった
2　要介護 1	5　要介護 4	8　わからない
3　要介護 2	6　要介護 5	

問 12(4)　要介護者の介護費用を支払っている方はどなたですか。以下の中から、あてはまる方（**あなたとの続柄で**）すべてに○をしてください。　（○はいくつでも）

あなたの関係者	配偶者の関係者
1　あなた	10　配偶者
2　子ども	11　配偶者の父親
3　子どもの配偶者	12　配偶者の母親
4　自分の父親	13　配偶者の祖父
5　自分の母親	14　配偶者の祖母
6　自分の祖父	15　配偶者の兄弟姉妹
7　自分の祖母	16　これら以外の配偶者の親族
8　自分の兄弟姉妹	
9　これら以外の自分の親族	

問 12(5)　あなたが支払っている介護費用は１ヶ月あたりいくらですか。
（支払っていない場合、「0」円と記入してください）

１ヶ月あたり　□□□□□□□　円

問 12(6)　あなたは、介護に関わり始める以前から、次のような地域とつながりのある活動をしていますか。団体や会に入っていても、あなたが実際に活動していないものは「**していない**」としてお考えください。　（○はそれぞれ１つずつ）

	介護前から続けている	介護を機にやめた	介護中に始めた	していない
町内会・自治会・婦人会などの地域活動	1	2	3	4
スポーツ・教養・娯楽などの趣味的活動	1	2	3	4
高齢者の介護・援助にかかわるボランティア・NPO の活動	1	2	3	4
その他のボランティア・NPO・生協などの市民活動	1	2	3	4

現在のあなたの意識についてお聞きします。

問 13　要介護者について、介護施設（老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型施設・グループホーム・グループハウス等）への入居を考えていますか。　（○は１つ）

1　どのようなことがあろうと、今のところ考えていない
2　要介護者の状態が悪化した場合、施設への入居も考えている
3　要介護者の状態にかかわらず、すぐにでも施設への入居を考えている
4　現在入居（入院）している・入居待ちである
5　その他（　　）

問 14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

（○はそれぞれ１つずつ）

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
自分は介護者としてよくやっていると感じる	1	2	3	4	5
介護するのが心身ともにきついと感じる	1	2	3	4	5
介護が原因で、友人との関係が悪くなる	1	2	3	4	5
介護が原因で、自分の体調が悪くなる	1	2	3	4	5
介護が原因で、家族との関係が悪くなる	1	2	3	4	5
介護が原因で、家計が苦しくなる	1	2	3	4	5
介護のために、自分のやりたいことが全くできないと感じる	1	2	3	4	5
隣人や友人によって（介護をする自分は）十分に支えられていると感じる	1	2	3	4	5
介護は、やりがいのあるものだと感じる	1	2	3	4	5
家族によって（介護をする自分は）十分支えられていると感じる	1	2	3	4	5
要介護者との関係が良好である	1	2	3	4	5
医療・介護サービスによって（介護をする自分は）十分に支えられていると感じる	1	2	3	4	5
介護していることを感謝されていると感じる	1	2	3	4	5
介護をしていて、精神的に参っている	1	2	3	4	5
全体的にみて（介護をする自分は）周りから十分支えられていると感じる	1	2	3	4	5
介護が原因で、上司や同僚との関係が悪くなる	1	2	3	4	5
仕事での責任を果たすために、家事、育児、介護がおろそかになっていると感じる	1	2	3	4	5
家事、育児、介護のために、仕事での責任を果たせていないと感じる	1	2	3	4	5
仕事と家庭生活の両立が難しく、悩むことがある	1	2	3	4	5

あなたについてお聞きします。

F1　あなたの性別をお教えください。

1　男性	2　女性

F2　あなたの年齢はいくつですか。生年月と年齢をお答えください。

西暦（　　）年　（　　）月生　　満（　　）歳

F3　お住まいの都道府県と市区町村をご記入ください。

（　　）都・道・府・県　（　　）市・区・町・村

F4　あなたの世帯が住んでいる住居は、次のどれにあたりますか。　（○は１つ）

1　一戸建ての持家	4　集合住宅の借家
2　一戸建ての借家	5　その他（具体的に　　）
3　集合住宅（マンション・アパート）の持家	

F5　過去１年間の**あなた個人の収入**は、税込みで次のどれに近いでしょうか。臨時収入、副収入も含めてお答えください。　（○は１つ）

1　100 万円未満	6　600～ 800 万円未満
2　100～200 万円未満	7　800～1000 万円未満
3　200～300 万円未満	8　1000～1200 万円未満
4　300～400 万円未満	9　1200～2000 万円未満
5　400～600 万円未満	10　2000 万円以上
	11　収入はない

F6　過去１年間の**あなたのお宅の全収入**は、税込みで次のどれに近いでしょうか。他のご家族の方の収入、臨時収入、副収入も含めてお答えください。　（○は１つ）

1　100 万円未満	7　800～1000 万円未満
2　100～200 万円未満	8　1000～1200 万円未満
3　200～300 万円未満	9　1200～2000 万円未満
4　300～400 万円未満	10　2000 万円以上
5　400～600 万円未満	11　収入はない
6　600～800 万円未満	12　わからない

F7　あなたの最終学歴は次のどれにあたりますか。　（○は１つ）

1　中学卒	4　短大・高専卒
2　高校卒	5　大学・大学院卒
3　専修・専門学校卒(高校卒業後入学)	6　その他（具体的に　　）

F8　現在、同居家族の中に、次の方はいらっしゃいますか。　（○はそれぞれ１つずつ）

	いる	いない
小学校入学前の子ども	1	2
小学生から高校生までの子ども	1	2
本調査での要介護者の他に介護が必要な方	1	2

～　設問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

「仕事と介護に関する調査」クロス集計表

※報告書本文中の分析結果は、要介護者 40 歳以上に限定しているため、全有効回収票 1024 件を集計した以下のクロス集計表とは数値が異なっている。

問1(1)　現在、介護を必要としている同居のご家族は、あなたとの続柄でどなたですか。

	子ども	自分の父母	自分の祖父母	自分の兄弟姉妹	これら以外の自分の親族	配偶者	配偶者の父母	配偶者の祖父母	配偶者の兄弟姉妹	これら以外の配偶者の親族	無回答	＜実数＞
＜総計＞	6.1	43.2	7.2	0.4	0.8	3.2	34.9	2.2	0.3	0.2	1.6	**1024**
＜年齢＞												
30-39歳	9.5	30.7	31.2	1.6	2.1	2.1	13.2	6.9	0.5	0.5	1.6	**189**
40-49歳	9.1	38.6	3.7	0.3	0.6	1.7	41.7	2.3	0.3	0.0	1.7	**350**
50-59歳	2.5	51.3	0.4	0.0	0.4	4.7	38.4	0.4	0.2	0.2	1.4	**485**
＜男性＞	10.7	61.5	6.9	0.4	1.5	1.1	16.4	0.8	0.0	0.4	0.4	**262**
＜男性・現職＞												
正規雇用	13.6	58.0	5.6	0.6	1.9	0.0	19.1	0.6	0.0	0.6	0.0	**162**
非正規雇用	0.0	61.9	9.5	0.0	4.8	0.0	19.0	4.8	0.0	0.0	0.0	**21**
自営・その他	6.0	72.0	8.0	0.0	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**50**
無職	11.1	66.7	5.6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**18**
無回答	9.1	54.5	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている												
妻　いない	1.6	73.8	14.8	1.6	3.3	3.3	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	**61**
妻　　いる	14.8	55.2	4.9	0.0	0.5	0.0	22.4	1.1	0.0	0.5	0.5	**183**
無回答	0.0	83.3	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞												
主たる介護者である	3.7	85.2	0.0	1.9	1.9	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	**54**
主たる介護者でない	12.7	55.1	8.8	0.0	1.5	0.0	20.0	1.0	0.0	0.5	0.5	**205**
無回答	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	4.5	36.9	7.3	0.4	0.5	3.9	41.2	2.8	0.4	0.1	2.0	**762**
＜女性・現職＞												
正規雇用	2.4	40.5	13.7	1.8	0.6	4.2	33.9	1.8	0.0	0.0	1.2	**168**
非正規雇用	5.7	31.8	5.1	0.0	0.3	4.0	47.4	2.8	0.3	0.0	2.6	**352**
自営・その他	4.3	39.7	2.6	0.0	0.9	3.4	42.2	2.6	1.7	0.9	1.7	**116**
無職	4.9	50.6	9.9	0.0	1.2	3.7	27.2	2.5	0.0	0.0	0.0	**81**
無回答	2.2	31.1	8.9	0.0	0.0	4.4	42.2	6.7	0.0	0.0	4.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている												
夫　いない	1.0	53.4	22.3	1.6	1.6	11.9	7.8	0.0	0.0	0.0	0.5	**193**
夫　　いる	5.4	28.2	2.4	0.0	0.2	0.0	57.5	3.8	0.6	0.2	1.6	**497**
無回答	6.9	52.8	1.4	0.0	0.0	9.7	18.1	2.8	0.0	0.0	8.3	**72**
＜女性・介護役割＞												
主たる介護者である	6.7	39.8	2.3	0.0	0.6	5.5	42.3	0.4	0.2	0.2	1.9	**475**
主たる介護者でない	0.4	31.3	17.0	1.1	0.4	0.4	40.4	6.8	0.8	0.0	1.5	**265**
無回答	4.5	40.9	0.0	0.0	0.0	13.6	27.3	4.5	0.0	0.0	9.1	**22**

問1(2)　その要介護者の性別をお教えください。

	男 性	女 性	無回答	＜実数＞
＜総計＞	35.2	63.9	1.0	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	37.6	61.9	0.5	**189**
40-49歳	42.3	56.9	0.9	**350**
50-59歳	29.1	69.7	1.2	**485**
＜男性＞	38.2	61.8	0.0	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	41.4	58.6	0.0	**162**
非正規雇用	42.9	57.1	0.0	**21**
自営・その他	32.0	68.0	0.0	**50**
無職	22.2	77.8	0.0	**18**
無回答	36.4	63.6	0.0	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	49.2	50.8	0.0	**61**
妻　　いる	36.6	63.4	0.0	**183**
無回答	16.7	83.3	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	35.2	64.8	0.0	**54**
主たる介護者でない	39.0	61.0	0.0	**205**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	34.1	64.6	1.3	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	31.5	67.9	0.6	**168**
非正規雇用	35.5	63.4	1.1	**352**
自営・その他	37.1	61.2	1.7	**116**
無職	30.9	69.1	0.0	**81**
無回答	31.1	62.2	6.7	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	47.7	52.3	0.0	**193**
夫　　いる	29.6	69.4	1.0	**497**
無回答	29.2	63.9	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	27.2	71.8	1.1	**475**
主たる介護者でない	46.0	52.8	1.1	**265**
無回答	40.9	50.0	9.1	**22**

問1(4)-1　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■起床介助

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	18.8	21.3	14.8	41.2	3.9	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	21.2	22.8	11.6	42.3	2.1	**189**
40-49歳	16.6	21.1	14.0	43.4	4.9	**350**
50-59歳	19.4	20.8	16.7	39.2	3.9	**485**
＜男性＞	17.9	19.1	14.1	45.4	3.4	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	17.9	19.8	16.7	42.6	3.1	**162**
非正規雇用	23.8	28.6	0.0	42.9	4.8	**21**
自営・その他	18.0	16.0	8.0	54.0	4.0	**50**
無職	11.1	16.7	27.8	44.4	0.0	**18**
無回答	18.2	9.1	9.1	54.5	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	11.5	27.9	9.8	47.5	3.3	**61**
妻　　いる	20.8	16.9	14.2	44.3	3.8	**183**
無回答	11.1	11.1	27.8	50.0	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	16.7	14.8	24.1	44.4	0.0	**54**
主たる介護者でない	17.6	20.0	11.7	46.3	4.4	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	19.0	22.0	15.1	39.8	4.1	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	18.5	22.6	13.1	42.9	3.0	**168**
非正規雇用	18.5	20.5	16.8	40.1	4.3	**352**
自営・その他	17.2	22.4	13.8	39.7	6.9	**116**
無職	28.4	22.2	12.3	37.0	0.0	**81**
無回答	13.3	31.1	17.8	31.1	6.7	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	21.8	25.4	11.9	36.8	4.1	**193**
夫　　いる	18.3	20.5	17.1	40.6	3.4	**497**
無回答	16.7	23.6	9.7	41.7	8.3	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	17.7	21.3	15.6	42.7	2.7	**475**
主たる介護者でない	20.4	23.8	14.7	35.1	6.0	**265**
無回答	31.8	18.2	9.1	31.8	9.1	**22**

問1(4)-1　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■起床介助（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	56.0	57.6	6.1	27.9	0.5	3.0	3.3	**602**
＜年齢＞								
30-39歳	44.0	68.8	5.5	30.3	0.0	2.8	2.8	**109**
40-49歳	53.0	64.6	4.0	25.3	1.0	3.0	3.5	**198**
50-59歳	62.4	48.8	7.8	28.8	0.3	3.1	3.4	**295**
＜男性＞	42.0	71.3	4.9	28.0	0.0	2.1	2.1	**143**
＜男性・現職＞								
正規雇用	37.6	75.3	1.1	26.9	0.0	3.2	2.2	**93**
非正規雇用	50.0	66.7	25.0	41.7	0.0	0.0	0.0	**12**
自営・その他	43.5	69.6	4.3	34.8	0.0	0.0	4.3	**23**
無職	80.0	40.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	**10**
無回答	20.0	80.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	**5**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	43.8	71.9	0.0	28.1	0.0	0.0	0.0	**32**
妻　　いる	37.3	76.5	5.9	28.4	0.0	2.9	2.9	**102**
無回答	88.9	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	**9**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	83.3	26.7	10.0	23.3	0.0	3.3	0.0	**30**
主たる介護者でない	30.9	85.5	3.6	28.2	0.0	1.8	2.7	**110**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	60.3	53.4	6.5	27.9	0.7	3.3	3.7	**459**
＜女性・現職＞								
正規雇用	64.6	55.2	10.4	28.1	0.0	4.2	3.1	**96**
非正規雇用	58.3	57.3	3.8	29.9	0.5	2.4	3.3	**211**
自営・その他	61.4	50.0	10.0	30.0	1.4	1.4	2.9	**70**
無職	64.7	41.2	3.9	15.7	2.0	9.8	0.0	**51**
無回答	51.6	48.4	9.7	29.0	0.0	0.0	16.1	**31**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	59.8	62.3	8.2	27.9	0.0	2.5	3.3	**122**
夫　　いる	61.0	55.6	4.7	26.8	0.7	3.1	2.0	**295**
無回答	57.1	11.9	14.3	35.7	2.4	7.1	16.7	**42**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	76.8	37.9	6.3	27.9	1.1	2.9	3.7	**272**
主たる介護者でない	37.2	81.4	7.0	24.4	0.0	3.5	2.3	**172**
無回答	26.7	13.3	6.7	66.7	0.0	6.7	20.0	**15**

問1(4)-2　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■衣服の脱着衣・身なりの保清

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	24.0	30.3	12.9	28.9	3.9	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	25.4	32.8	11.1	28.6	2.1	**189**
40-49歳	24.9	26.0	14.0	30.9	4.3	**350**
50-59歳	22.9	32.4	12.8	27.6	4.3	**485**
＜男性＞	22.9	26.7	13.7	33.6	3.1	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	21.6	25.9	14.8	34.6	3.1	**162**
非正規雇用	33.3	28.6	14.3	19.0	4.8	**21**
自営・その他	26.0	28.0	4.0	40.0	2.0	**50**
無職	22.2	27.8	27.8	22.2	0.0	**18**
無回答	9.1	27.3	18.2	36.4	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	18.0	36.1	11.5	31.1	3.3	**61**
妻　　いる	25.7	25.1	14.2	32.2	2.7	**183**
無回答	11.1	11.1	16.7	55.6	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	22.2	13.0	24.1	40.7	0.0	**54**
主たる介護者でない	22.4	30.2	11.2	32.2	3.9	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	24.4	31.5	12.6	27.3	4.2	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	22.0	34.5	11.3	29.8	2.4	**168**
非正規雇用	23.6	30.4	14.5	27.3	4.3	**352**
自営・その他	23.3	32.8	9.5	27.6	6.9	**116**
無職	34.6	30.9	9.9	23.5	1.2	**81**
無回答	24.4	26.7	15.6	24.4	8.9	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	28.5	35.8	8.8	23.8	3.1	**193**
夫　　いる	23.5	30.2	14.3	28.0	4.0	**497**
無回答	19.4	29.2	11.1	31.9	8.3	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	22.1	31.8	14.5	28.4	3.2	**475**
主たる介護者でない	26.8	32.1	9.8	25.7	5.7	**265**
無回答	45.5	18.2	4.5	22.7	9.1	**22**

問1(4)-2　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■衣服の脱着衣・身なりの保清（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	57.8	57.0	5.1	26.0	0.5	2.9	2.7	**728**
＜年齢＞								
30-39歳	48.9	71.9	5.9	28.1	0.0	3.0	2.2	**135**
40-49歳	55.8	64.5	2.9	26.4	1.2	2.9	2.1	**242**
50-59歳	62.7	46.2	6.3	24.8	0.3	2.8	3.4	**351**
＜男性＞	36.2	77.6	4.0	23.0	0.6	1.7	0.6	**174**
＜男性・現職＞								
正規雇用	34.9	81.1	0.9	21.7	0.0	2.8	0.9	**106**
非正規雇用	23.5	70.6	11.8	41.2	0.0	0.0	0.0	**17**
自営・その他	40.0	76.7	10.0	26.7	0.0	0.0	0.0	**30**
無職	64.3	57.1	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	**14**
無回答	14.3	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	**7**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	38.1	76.2	2.4	21.4	0.0	0.0	0.0	**42**
妻　　いる	33.9	81.5	4.0	23.4	0.8	2.4	0.8	**124**
無回答	62.5	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	78.1	34.4	3.1	21.9	3.1	3.1	0.0	**32**
主たる介護者でない	26.6	89.2	4.3	22.3	0.0	1.4	0.7	**139**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	64.6	50.5	5.4	26.9	0.5	3.2	3.4	**554**
＜女性・現職＞								
正規雇用	66.9	55.9	6.8	28.8	0.0	3.4	3.4	**118**
非正規雇用	60.5	53.5	3.5	28.5	0.8	3.1	2.7	**256**
自営・その他	67.9	47.6	6.0	28.6	1.2	2.4	2.4	**84**
無職	75.8	38.7	4.8	12.9	0.0	6.5	3.2	**62**
無回答	58.8	38.2	14.7	29.4	0.0	0.0	11.8	**34**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	66.0	63.3	4.1	21.8	0.7	2.7	2.7	**147**
夫　　いる	64.5	50.8	4.7	27.9	0.3	2.8	2.0	**358**
無回答	61.2	10.2	14.3	34.7	2.0	8.2	16.3	**49**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	83.2	32.4	4.4	27.4	0.3	2.9	2.9	**340**
主たる介護者でない	35.5	85.3	6.6	23.9	1.0	3.0	2.5	**197**
無回答	29.4	11.8	11.8	52.9	0.0	11.8	23.5	**17**

問1(4)-3　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■食事の介助

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	14.5	21.7	23.5	37.1	3.2	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	16.9	25.9	19.6	35.4	2.1	**189**
40-49歳	14.0	19.4	22.0	40.6	4.0	**350**
50-59歳	13.8	21.6	26.2	35.3	3.1	**485**
＜男性＞	17.6	19.8	24.0	35.9	2.7	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	17.9	20.4	24.1	34.6	3.1	**162**
非正規雇用	28.6	23.8	28.6	19.0	0.0	**21**
自営・その他	16.0	16.0	18.0	48.0	2.0	**50**
無職	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0	**18**
無回答	9.1	18.2	27.3	36.4	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	9.8	23.0	31.1	32.8	3.3	**61**
妻　　いる	20.2	19.7	22.4	35.0	2.7	**183**
無回答	16.7	11.1	16.7	55.6	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	20.4	16.7	31.5	31.5	0.0	**54**
主たる介護者でない	16.1	20.5	22.4	37.6	3.4	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	13.4	22.3	23.4	37.5	3.4	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	13.1	23.8	25.6	35.1	2.4	**168**
非正規雇用	11.6	20.2	24.1	40.3	3.7	**352**
自営・その他	15.5	20.7	21.6	37.1	5.2	**116**
無職	18.5	27.2	19.8	34.6	0.0	**81**
無回答	13.3	28.9	20.0	31.1	6.7	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	16.1	24.4	24.9	31.6	3.1	**193**
夫　　いる	12.7	21.3	24.1	38.8	3.0	**497**
無回答	11.1	23.6	13.9	44.4	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	12.4	21.9	26.1	37.3	2.3	**475**
主たる介護者でない	14.3	23.4	19.2	38.1	4.9	**265**
無回答	22.7	18.2	13.6	36.4	9.1	**22**

問1(4)-3　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■食事の介助（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	62.0	58.1	4.3	27.2	0.3	3.1	3.4	**644**
＜年齢＞								
30-39歳	54.1	72.1	4.1	25.4	0.0	2.5	4.1	**122**
40-49歳	61.5	64.9	2.9	28.8	0.5	3.8	2.4	**208**
50-59歳	65.3	48.1	5.4	26.8	0.3	2.9	3.8	**314**
＜男性＞	42.9	77.4	3.6	26.2	0.6	1.8	0.6	**168**
＜男性・現職＞								
正規雇用	43.4	80.2	0.9	25.5	0.0	2.8	0.9	**106**
非正規雇用	35.3	76.5	11.8	41.2	0.0	0.0	0.0	**17**
自営・その他	34.6	76.9	7.7	30.8	0.0	0.0	0.0	**26**
無職	83.3	50.0	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	**12**
無回答	14.3	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	**7**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	41.5	80.5	0.0	26.8	0.0	0.0	0.0	**41**
妻　　いる	42.0	80.7	4.2	26.1	0.8	2.5	0.8	**119**
無回答	62.5	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	78.4	37.8	5.4	35.1	2.7	2.7	0.0	**37**
主たる介護者でない	32.8	90.6	3.1	22.7	0.0	1.6	0.8	**128**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	68.7	51.3	4.6	27.5	0.2	3.6	4.4	**476**
＜女性・現職＞								
正規雇用	66.1	57.8	4.6	24.8	0.0	4.6	4.6	**109**
非正規雇用	67.6	54.8	3.3	30.5	0.0	3.3	3.3	**210**
自営・その他	72.6	45.2	6.8	32.9	1.4	2.7	4.1	**73**
無職	77.4	37.7	3.8	13.2	0.0	5.7	3.8	**53**
無回答	61.3	41.9	9.7	29.0	0.0	0.0	12.9	**31**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	68.2	60.6	4.5	22.7	0.0	3.0	3.8	**132**
夫　　いる	70.4	51.6	3.6	29.3	0.0	3.0	3.0	**304**
無回答	57.5	17.5	12.5	30.0	2.5	10.0	17.5	**40**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	84.2	36.6	4.0	29.9	0.3	3.0	3.4	**298**
主たる介護者でない	42.7	79.9	4.9	21.3	0.0	3.7	4.3	**164**
無回答	42.9	28.6	14.3	50.0	0.0	14.3	28.6	**14**

問1(4)-4　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■トイレの介助

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	22.8	19.7	17.6	35.9	4.0	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	25.9	24.3	12.2	34.9	2.6	**189**
40-49歳	22.9	16.9	16.9	39.1	4.3	**350**
50-59歳	21.4	20.0	20.2	34.0	4.3	**485**
＜男性＞	21.0	20.2	16.0	38.5	4.2	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	18.5	18.5	17.3	42.0	3.7	**162**
非正規雇用	33.3	28.6	9.5	23.8	4.8	**21**
自営・その他	24.0	22.0	12.0	38.0	4.0	**50**
無職	22.2	22.2	16.7	38.9	0.0	**18**
無回答	18.2	18.2	27.3	18.2	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	19.7	29.5	13.1	32.8	4.9	**61**
妻　　いる	22.4	18.0	16.9	38.8	3.8	**183**
無回答	11.1	11.1	16.7	55.6	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	16.7	20.4	18.5	44.4	0.0	**54**
主たる介護者でない	21.5	20.0	15.6	37.6	5.4	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	23.4	19.6	18.1	35.0	3.9	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	25.6	19.6	19.0	33.3	2.4	**168**
非正規雇用	21.6	20.7	19.0	34.9	3.7	**352**
自営・その他	19.0	17.2	17.2	39.7	6.9	**116**
無職	34.6	14.8	11.1	39.5	0.0	**81**
無回答	20.0	24.4	22.2	22.2	11.1	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	25.9	19.2	17.6	34.2	3.1	**193**
夫　　いる	23.3	19.1	18.9	35.4	3.2	**497**
無回答	16.7	23.6	13.9	34.7	11.1	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	21.9	18.1	20.0	37.3	2.7	**475**
主たる介護者でない	26.0	22.3	15.5	31.3	4.9	**265**
無回答	22.7	18.2	9.1	31.8	18.2	**22**

問1(4)-4　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■トイレの介助（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	56.4	57.6	4.7	30.5	0.5	2.6	4.6	**656**
＜年齢＞								
30-39歳	46.3	72.4	2.4	28.5	0.8	3.3	3.3	**123**
40-49歳	54.5	67.6	3.8	32.9	0.5	2.8	2.3	**213**
50-59歳	61.6	45.3	6.3	29.7	0.3	2.2	6.6	**320**
＜男性＞	36.0	74.5	4.3	28.6	0.6	2.5	2.5	**161**
＜男性・現職＞								
正規雇用	38.3	77.7	2.1	28.7	0.0	4.3	2.1	**94**
非正規雇用	18.8	68.8	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0	**16**
自営・その他	35.5	71.0	6.5	29.0	0.0	0.0	3.2	**31**
無職	72.7	54.5	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	**11**
無回答	0.0	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	**9**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	39.0	78.0	0.0	29.3	0.0	0.0	2.4	**41**
妻　　いる	33.9	76.8	5.4	28.6	0.9	3.6	2.7	**112**
無回答	50.0	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	70.0	40.0	3.3	40.0	3.3	3.3	0.0	**30**
主たる介護者でない	28.1	84.4	4.7	25.0	0.0	2.3	3.1	**128**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	63.0	52.1	4.8	31.1	0.4	2.6	5.3	**495**
＜女性・現職＞								
正規雇用	61.6	54.5	6.3	27.7	0.0	3.6	4.5	**112**
非正規雇用	61.6	54.1	3.5	34.5	0.4	2.6	3.5	**229**
自営・その他	67.1	47.1	8.6	37.1	1.4	1.4	5.7	**70**
無職	73.5	40.8	4.1	14.3	0.0	4.1	6.1	**49**
無回答	54.3	57.1	2.9	31.4	0.0	0.0	17.1	**35**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	62.2	63.8	3.1	26.0	0.0	2.4	3.9	**127**
夫　　いる	64.2	53.3	4.7	33.0	0.3	2.2	3.1	**321**
無回答	57.4	12.8	10.6	31.9	2.1	6.4	23.4	**47**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	82.2	34.6	5.0	34.6	0.7	2.0	5.0	**298**
主たる介護者でない	34.1	83.5	3.8	23.6	0.0	3.3	2.7	**182**
無回答	33.3	20.0	13.3	53.3	0.0	6.7	40.0	**15**

問1(4)-5　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■入浴介助

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	41.1	24.7	13.7	16.6	3.9	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	47.6	21.7	11.1	16.4	3.2	**189**
40-49歳	41.1	22.0	14.9	18.0	4.0	**350**
50-59歳	38.6	27.8	13.8	15.7	4.1	**485**
＜男性＞	40.5	21.8	14.5	19.5	3.8	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	35.2	27.8	11.7	22.2	3.1	**162**
非正規雇用	57.1	9.5	9.5	14.3	9.5	**21**
自営・その他	50.0	10.0	20.0	16.0	4.0	**50**
無職	50.0	16.7	27.8	5.6	0.0	**18**
無回答	27.3	18.2	18.2	27.3	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	45.9	18.0	14.8	16.4	4.9	**61**
妻　　いる	38.8	24.0	13.7	20.8	2.7	**183**
無回答	38.9	11.1	22.2	16.7	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	44.4	13.0	20.4	22.2	0.0	**54**
主たる介護者でない	38.5	24.4	13.2	19.0	4.9	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	41.3	25.7	13.4	15.6	3.9	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	44.0	26.8	12.5	14.3	2.4	**168**
非正規雇用	42.0	22.4	14.2	16.8	4.5	**352**
自営・その他	32.8	31.9	13.8	16.4	5.2	**116**
無職	46.9	28.4	13.6	11.1	0.0	**81**
無回答	37.8	26.7	8.9	17.8	8.9	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	46.1	26.4	8.8	15.5	3.1	**193**
夫　　いる	40.8	25.6	14.9	15.3	3.4	**497**
無回答	31.9	25.0	15.3	18.1	9.7	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	37.9	26.9	15.2	17.3	2.7	**475**
主たる介護者でない	47.5	25.3	10.2	12.1	4.9	**265**
無回答	40.9	4.5	13.6	22.7	18.2	**22**

問1(4)-5　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■入浴介助（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	37.2	36.8	2.9	48.5	0.7	2.7	3.5	**854**
＜年齢＞								
30-39歳	31.6	49.4	4.4	53.2	0.0	2.5	1.9	**158**
40-49歳	37.3	39.7	2.1	49.1	0.7	2.4	2.8	**287**
50-59歳	39.4	29.8	2.9	46.2	1.0	2.9	4.6	**409**
＜男性＞	27.0	54.0	3.3	45.0	1.4	2.8	1.4	**211**
＜男性・現職＞								
正規雇用	28.6	59.5	2.4	44.4	0.8	3.2	1.6	**126**
非正規雇用	11.1	33.3	5.6	66.7	5.6	5.6	0.0	**18**
自営・その他	23.8	50.0	4.8	42.9	0.0	2.4	2.4	**42**
無職	52.9	41.2	5.9	29.4	5.9	0.0	0.0	**17**
無回答	0.0	62.5	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	23.5	52.9	0.0	49.0	0.0	2.0	2.0	**51**
妻　　いる	26.9	58.6	4.1	43.4	1.4	3.4	1.4	**145**
無回答	40.0	13.3	6.7	46.7	6.7	0.0	0.0	**15**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	40.5	23.8	4.8	50.0	2.4	2.4	0.0	**42**
主たる介護者でない	23.5	62.7	3.0	43.4	1.2	3.0	1.8	**166**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	40.6	31.1	2.8	49.6	0.5	2.6	4.2	**643**
＜女性・現職＞								
正規雇用	43.8	32.6	3.5	52.1	0.7	2.1	2.1	**144**
非正規雇用	38.9	32.1	2.0	48.8	0.3	1.7	3.8	**293**
自営・その他	39.2	27.8	1.0	52.6	1.0	3.1	3.1	**97**
無職	44.4	23.6	5.6	48.6	0.0	5.6	6.9	**72**
無回答	37.8	40.5	5.4	40.5	0.0	5.4	13.5	**37**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	41.7	41.1	1.8	50.3	0.0	1.8	2.5	**163**
夫　　いる	39.2	29.9	2.9	51.3	0.5	2.6	2.6	**421**
無回答	47.5	11.9	5.1	35.6	1.7	5.1	20.3	**59**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	56.0	22.1	2.0	45.0	0.8	2.0	4.3	**393**
主たる介護者でない	15.9	47.2	4.3	56.2	0.0	3.9	2.6	**233**
無回答	23.5	17.6	0.0	64.7	0.0	0.0	23.5	**17**

問1(4)-6　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■徒歩での外出(散歩・買い物等)

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	47.7	22.4	12.4	12.2	5.4	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	51.9	19.0	11.6	12.7	4.8	**189**
40-49歳	45.1	23.7	12.9	13.7	4.6	**350**
50-59歳	47.8	22.7	12.4	10.9	6.2	**485**
＜男性＞	45.4	24.4	13.4	11.5	5.3	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	43.8	25.9	13.6	12.3	4.3	**162**
非正規雇用	52.4	28.6	9.5	0.0	9.5	**21**
自営・その他	44.0	24.0	10.0	16.0	6.0	**50**
無職	61.1	16.7	16.7	0.0	5.6	**18**
無回答	36.4	9.1	27.3	18.2	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	39.3	24.6	13.1	16.4	6.6	**61**
妻　　いる	47.0	24.6	13.1	10.9	4.4	**183**
無回答	50.0	22.2	16.7	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	40.7	31.5	14.8	5.6	7.4	**54**
主たる介護者でない	46.8	22.9	13.2	12.7	4.4	**205**
無回答	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	48.4	21.7	12.1	12.5	5.4	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	48.8	22.6	10.7	15.5	2.4	**168**
非正規雇用	49.4	21.6	11.9	11.9	5.1	**352**
自営・その他	44.8	19.8	13.8	14.7	6.9	**116**
無職	49.4	21.0	17.3	6.2	6.2	**81**
無回答	46.7	24.4	4.4	11.1	13.3	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	50.8	20.7	9.8	15.5	3.1	**193**
夫　　いる	49.9	21.7	11.9	11.7	4.8	**497**
無回答	31.9	23.6	19.4	9.7	15.3	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	46.7	23.4	12.4	12.6	4.8	**475**
主たる介護者でない	51.7	18.9	11.3	12.8	5.3	**265**
無回答	45.5	18.2	13.6	4.5	18.2	**22**

問1(4)-6　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■徒歩での外出（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	56.0	53.5	7.7	29.8	1.9	2.2	7.5	**899**
＜年齢＞								
30-39歳	46.1	65.5	9.1	29.7	2.4	3.6	6.7	**165**
40-49歳	56.0	57.3	5.6	34.8	2.3	2.0	7.0	**302**
50-59歳	59.7	46.3	8.6	26.4	1.4	1.9	8.1	**432**
＜男性＞	44.8	66.4	6.9	31.9	1.7	1.3	6.5	**232**
＜男性・現職＞								
正規雇用	45.1	71.1	7.0	32.4	0.0	0.7	5.6	**142**
非正規雇用	23.8	57.1	9.5	52.4	4.8	0.0	9.5	**21**
自営・その他	42.9	61.9	7.1	28.6	4.8	2.4	11.9	**42**
無職	88.9	44.4	5.6	16.7	5.6	0.0	0.0	**18**
無回答	11.1	77.8	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	**9**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	49.0	68.6	0.0	33.3	0.0	0.0	5.9	**51**
妻　　いる	39.9	72.4	8.0	32.5	0.6	1.2	6.7	**163**
無回答	77.8	5.6	16.7	22.2	16.7	5.6	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	70.6	27.5	7.8	43.1	5.9	2.0	5.9	**51**
主たる介護者でない	37.4	78.2	6.7	29.1	0.6	1.1	6.1	**179**
無回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	**2**
＜女性＞	59.8	49.0	7.9	29.1	1.9	2.5	7.8	**667**
＜女性・現職＞								
正規雇用	63.4	52.1	9.9	32.4	1.4	2.1	4.2	**142**
非正規雇用	58.7	51.6	7.1	31.0	2.3	2.3	7.1	**310**
自営・その他	61.6	39.4	8.1	34.3	3.0	3.0	8.1	**99**
無職	65.8	42.1	7.9	14.5	1.3	2.6	11.8	**76**
無回答	40.0	55.0	7.5	17.5	0.0	5.0	17.5	**40**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	61.3	57.7	6.1	27.0	0.6	0.6	4.9	**163**
夫　　いる	59.5	50.3	8.0	30.3	2.5	3.4	7.3	**439**
無回答	58.5	18.5	12.3	26.2	1.5	1.5	18.5	**65**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	75.7	38.6	6.7	27.0	2.2	2.2	8.0	**415**
主たる介護者でない	34.6	69.7	9.5	31.6	1.3	3.5	5.6	**231**
無回答	23.8	28.6	14.3	42.9	4.8	0.0	28.6	**21**

問1(4)-7　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■通院介助

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	56.9	23.2	7.6	7.3	4.9	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	57.7	19.0	7.4	12.7	3.2	**189**
40-49歳	53.1	25.1	9.7	6.9	5.1	**350**
50-59歳	59.4	23.5	6.2	5.6	5.4	**485**
＜男性＞	52.3	26.3	8.8	7.3	5.3	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	53.7	26.5	8.0	5.6	6.2	**162**
非正規雇用	47.6	33.3	9.5	9.5	0.0	**21**
自営・その他	52.0	24.0	6.0	14.0	4.0	**50**
無職	61.1	22.2	11.1	0.0	5.6	**18**
無回答	27.3	27.3	27.3	9.1	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	44.3	32.8	6.6	13.1	3.3	**61**
妻　　いる	54.6	24.6	9.3	5.5	6.0	**183**
無回答	55.6	22.2	11.1	5.6	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	46.3	33.3	13.0	3.7	3.7	**54**
主たる介護者でない	54.1	24.9	7.8	7.8	5.4	**205**
無回答	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	58.5	22.2	7.2	7.3	4.7	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	54.8	23.8	6.5	11.9	3.0	**168**
非正規雇用	61.1	20.5	7.7	5.7	5.1	**352**
自営・その他	52.6	26.7	8.6	6.0	6.0	**116**
無職	65.4	21.0	6.2	4.9	2.5	**81**
無回答	55.6	20.0	4.4	11.1	8.9	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	63.7	18.1	5.2	10.4	2.6	**193**
夫　　いる	59.0	22.9	7.4	5.8	4.8	**497**
無回答	41.7	27.8	11.1	9.7	9.7	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	58.1	23.2	6.9	8.4	3.4	**475**
主たる介護者でない	60.0	20.8	7.2	6.0	6.0	**265**
無回答	50.0	18.2	13.6	0.0	18.2	**22**

問1(4)-7　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■通院介助（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	57.2	55.4	7.6	23.3	1.2	2.5	5.2	**949**
＜年齢＞								
30-39歳	47.9	71.5	7.3	23.6	1.8	2.4	3.6	**165**
40-49歳	56.7	58.6	7.4	25.2	1.5	2.1	4.9	**326**
50-59歳	60.9	47.4	7.9	21.8	0.7	2.8	5.9	**458**
＜男性＞	44.0	64.2	7.0	25.1	0.8	2.5	4.9	**243**
＜男性・現職＞								
正規雇用	38.6	69.3	5.2	24.2	0.0	2.0	6.5	**153**
非正規雇用	47.4	73.7	5.3	47.4	0.0	0.0	0.0	**19**
自営・その他	53.5	53.5	14.0	20.9	2.3	7.0	4.7	**43**
無職	83.3	33.3	5.6	16.7	5.6	0.0	0.0	**18**
無回答	10.0	70.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	**10**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	50.9	62.3	7.5	26.4	1.9	3.8	0.0	**53**
妻　　いる	38.2	70.5	5.8	25.4	0.6	1.7	6.4	**173**
無回答	82.4	5.9	17.6	17.6	0.0	5.9	5.9	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	76.9	23.1	11.5	28.8	1.9	1.9	1.9	**52**
主たる介護者でない	34.9	76.2	5.8	24.3	0.5	2.6	5.3	**189**
無回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	**2**
＜女性＞	61.8	52.4	7.8	22.7	1.3	2.5	5.2	**706**
＜女性・現職＞								
正規雇用	60.8	60.1	10.1	23.6	1.4	3.4	2.7	**148**
非正規雇用	63.0	51.8	7.5	24.4	0.9	1.2	6.0	**332**
自営・その他	61.5	45.9	7.3	28.4	3.7	3.7	3.7	**109**
無職	68.8	49.4	6.5	11.7	0.0	1.3	5.2	**77**
無回答	42.5	52.5	5.0	10.0	0.0	10.0	12.5	**40**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	60.1	61.3	6.9	20.2	1.2	1.7	2.3	**173**
夫　　いる	62.8	53.2	7.9	22.9	1.3	3.2	4.7	**468**
無回答	58.5	23.1	9.2	27.7	1.5	0.0	16.9	**65**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	77.5	39.3	7.4	18.9	0.9	3.0	4.6	**435**
主たる介護者でない	37.3	76.7	8.4	28.1	2.0	2.0	4.0	**249**
無回答	27.3	36.4	9.1	36.4	0.0	0.0	31.8	**22**

問1(4)-8　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■家事援助(料理・掃除・洗濯等)

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	58.2	17.0	3.8	15.0	6.0	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	52.9	17.5	5.8	19.0	4.8	**189**
40-49歳	54.3	17.4	5.4	18.0	4.9	**350**
50-59歳	63.1	16.5	1.9	11.3	7.2	**485**
＜男性＞	53.1	21.8	4.6	16.0	4.6	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	51.2	23.5	4.9	15.4	4.9	**162**
非正規雇用	57.1	19.0	4.8	14.3	4.8	**21**
自営・その他	50.0	22.0	2.0	22.0	4.0	**50**
無職	72.2	16.7	5.6	5.6	0.0	**18**
無回答	54.5	9.1	9.1	18.2	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	42.6	26.2	1.6	26.2	3.3	**61**
妻　　いる	56.3	20.2	5.5	13.7	4.4	**183**
無回答	55.6	22.2	5.6	5.6	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	50.0	37.0	3.7	7.4	1.9	**54**
主たる介護者でない	54.1	18.0	4.9	18.0	4.9	**205**
無回答	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	60.0	15.4	3.5	14.7	6.4	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	56.5	16.1	4.2	19.0	4.2	**168**
非正規雇用	61.9	15.3	2.6	14.2	6.0	**352**
自営・その他	56.0	14.7	5.2	15.5	8.6	**116**
無職	66.7	14.8	4.9	8.6	4.9	**81**
無回答	55.6	15.6	2.2	11.1	15.6	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	61.1	15.0	2.6	16.6	4.7	**193**
夫　　いる	61.0	14.9	3.2	14.5	6.4	**497**
無回答	50.0	19.4	8.3	11.1	11.1	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	62.9	17.7	3.2	11.2	5.1	**475**
主たる介護者でない	56.6	10.9	4.2	20.8	7.5	**265**
無回答	36.4	18.2	4.5	18.2	22.7	**22**

問1(4)-8　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■家事援助（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	63.3	48.7	5.2	19.7	0.3	1.4	8.0	**870**
＜年齢＞								
30-39歳	55.6	67.3	7.2	19.0	0.0	2.6	7.2	**153**
40-49歳	61.0	53.3	3.8	23.7	0.0	0.3	7.3	**287**
50-59歳	67.7	39.1	5.3	17.2	0.7	1.6	8.8	**430**
＜男性＞	40.0	75.9	4.5	19.5	0.5	0.9	4.5	**220**
＜男性・現職＞								
正規雇用	35.0	81.8	3.6	18.2	0.0	0.7	5.1	**137**
非正規雇用	44.4	72.2	5.6	44.4	0.0	0.0	5.6	**18**
自営・その他	43.6	69.2	7.7	15.4	0.0	0.0	5.1	**39**
無職	82.4	41.2	5.9	11.8	5.9	5.9	0.0	**17**
無回答	11.1	88.9	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	**9**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	48.9	66.7	2.2	22.2	0.0	2.2	2.2	**45**
妻　　いる	31.6	85.4	5.1	19.0	0.6	0.6	5.1	**158**
無回答	94.1	11.8	5.9	17.6	0.0	0.0	5.9	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	84.0	36.0	6.0	30.0	2.0	2.0	2.0	**50**
主たる介護者でない	26.8	88.7	4.2	16.7	0.0	0.6	4.8	**168**
無回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	**2**
＜女性＞	71.2	39.5	5.4	19.7	0.3	1.5	9.2	**650**
＜女性・現職＞								
正規雇用	69.1	48.5	8.1	21.3	0.0	1.5	6.6	**136**
非正規雇用	72.8	40.7	4.6	19.2	0.0	1.0	8.6	**302**
自営・その他	72.4	32.7	4.1	22.4	1.0	3.1	10.2	**98**
無職	73.0	31.1	4.1	16.2	1.4	2.7	8.1	**74**
無回答	60.0	32.5	7.5	17.5	0.0	0.0	22.5	**40**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	64.6	55.9	5.6	14.3	0.0	1.2	7.5	**161**
夫　　いる	74.1	37.2	5.2	21.6	0.2	1.9	8.5	**425**
無回答	68.8	14.1	6.3	20.3	1.6	0.0	18.8	**64**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	83.4	25.4	3.8	19.9	0.2	0.7	7.6	**422**
主たる介護者でない	52.4	70.5	8.6	18.6	0.0	3.3	8.6	**210**
無回答	5.6	11.1	5.6	27.8	5.6	0.0	55.6	**18**

問1(4)-9　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■金銭管理(支払い・預貯金の通帳管理等)

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	55.5	16.0	6.2	18.3	4.1	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	56.6	12.2	4.8	23.3	3.2	**189**
40-49歳	48.3	16.6	9.1	21.4	4.6	**350**
50-59歳	60.2	17.1	4.5	14.0	4.1	**485**
＜男性＞	54.2	14.5	6.5	21.4	3.4	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	53.7	14.8	6.2	21.0	4.3	**162**
非正規雇用	47.6	23.8	4.8	23.8	0.0	**21**
自営・その他	54.0	12.0	6.0	26.0	2.0	**50**
無職	72.2	11.1	0.0	16.7	0.0	**18**
無回答	45.5	9.1	27.3	9.1	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	45.9	11.5	8.2	31.1	3.3	**61**
妻　　いる	56.3	15.8	6.6	18.0	3.3	**183**
無回答	61.1	11.1	0.0	22.2	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	55.6	18.5	5.6	20.4	0.0	**54**
主たる介護者でない	54.1	13.7	6.8	21.5	3.9	**205**
無回答	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	55.9	16.5	6.0	17.2	4.3	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	56.0	14.9	4.8	20.2	4.2	**168**
非正規雇用	53.1	17.6	7.1	17.6	4.5	**352**
自営・その他	56.9	16.4	6.9	15.5	4.3	**116**
無職	66.7	17.3	2.5	12.3	1.2	**81**
無回答	55.6	13.3	6.7	15.6	8.9	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	58.5	13.5	6.7	17.1	4.1	**193**
夫　　いる	56.5	17.7	5.8	16.3	3.6	**497**
無回答	44.4	16.7	5.6	23.6	9.7	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	55.6	17.9	6.3	17.1	3.2	**475**
主たる介護者でない	57.7	14.3	5.3	17.4	5.3	**265**
無回答	40.9	13.6	9.1	18.2	18.2	**22**

問1(4)-9　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■金銭管理（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	54.6	54.8	3.7	3.3	0.0	0.6	5.6	**837**
＜年齢＞								
30-39歳	35.2	74.5	3.4	4.1	0.0	1.4	3.4	**145**
40-49歳	52.7	60.0	2.2	2.5	0.0	0.4	6.2	**275**
50-59歳	62.6	44.6	4.8	3.6	0.0	0.5	6.0	**417**
＜男性＞	46.1	68.4	2.4	4.9	0.0	0.5	3.4	**206**
＜男性・現職＞								
正規雇用	44.5	74.2	2.3	3.1	0.0	0.8	3.9	**128**
非正規雇用	37.5	62.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	**16**
自営・その他	43.2	62.2	2.7	5.4	0.0	0.0	5.4	**37**
無職	93.3	33.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	**15**
無回答	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**10**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	50.0	66.7	0.0	2.4	0.0	0.0	2.4	**42**
妻　　いる	41.3	74.7	3.3	6.0	0.0	0.7	3.3	**150**
無回答	85.7	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	**14**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	93.0	18.6	2.3	4.7	0.0	0.0	0.0	**43**
主たる介護者でない	33.5	82.6	2.5	5.0	0.0	0.6	3.7	**161**
無回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	**2**
＜女性＞	57.4	50.4	4.1	2.9	0.0	0.6	6.3	**631**
＜女性・現職＞								
正規雇用	53.7	55.2	6.7	2.2	0.0	0.7	4.5	**134**
非正規雇用	55.2	53.4	3.1	3.1	0.0	0.7	6.2	**290**
自営・その他	59.2	46.9	4.1	3.1	0.0	1.0	6.1	**98**
無職	73.2	38.0	2.8	1.4	0.0	0.0	5.6	**71**
無回答	52.6	42.1	5.3	5.3	0.0	0.0	15.8	**38**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	56.3	55.6	3.8	2.5	0.0	0.0	4.4	**160**
夫　　いる	57.0	53.1	3.8	2.6	0.0	1.0	5.5	**416**
無回答	63.6	14.5	7.3	5.5	0.0	0.0	18.2	**55**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	76.1	33.0	3.6	2.3	0.0	0.5	6.6	**394**
主たる介護者でない	26.0	84.0	4.6	3.2	0.0	0.9	3.2	**219**
無回答	27.8	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	38.9	**18**

問1(4)-10　要介護者は、次の項目の介護を必要としていますか。

■薬の管理(服薬・保管等)

	全面的に手助けが必要	一部手助けが必要	見守りが必要	必要としていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	49.6	17.2	10.6	19.0	3.5	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	51.3	18.5	8.5	19.0	2.6	**189**
40-49歳	46.3	16.3	12.6	20.9	4.0	**350**
50-59歳	51.3	17.3	10.1	17.7	3.5	**485**
＜男性＞	50.0	17.9	9.2	19.8	3.1	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	51.9	17.9	8.0	18.5	3.7	**162**
非正規雇用	47.6	23.8	4.8	23.8	0.0	**21**
自営・その他	46.0	14.0	16.0	22.0	2.0	**50**
無職	50.0	22.2	5.6	22.2	0.0	**18**
無回答	45.5	18.2	9.1	18.2	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	41.0	23.0	11.5	21.3	3.3	**61**
妻　　いる	53.6	16.9	8.2	18.6	2.7	**183**
無回答	44.4	11.1	11.1	27.8	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	44.4	18.5	18.5	18.5	0.0	**54**
主たる介護者でない	51.7	18.0	6.8	20.0	3.4	**205**
無回答	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	49.5	16.9	11.2	18.8	3.7	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	48.2	19.6	12.5	17.9	1.8	**168**
非正規雇用	49.1	15.3	11.1	20.5	4.0	**352**
自営・その他	48.3	19.0	12.9	14.7	5.2	**116**
無職	54.3	21.0	4.9	19.8	0.0	**81**
無回答	51.1	6.7	13.3	17.8	11.1	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	50.8	18.1	10.9	17.6	2.6	**193**
夫　　いる	51.3	15.9	11.3	18.3	3.2	**497**
無回答	33.3	20.8	11.1	25.0	9.7	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	47.2	18.3	10.9	21.1	2.5	**475**
主たる介護者でない	53.2	15.8	11.3	15.1	4.5	**265**
無回答	54.5	0.0	13.6	13.6	18.2	**22**

問1(4)-10　各項目それぞれについて介護が必要な場合、介護を担っているのはどなたですか。

■薬の管理（している）

	あなた	あなた以外の同居家族・親族	別居している家族・親族	訪問介護ヘルパー・介護施設職員	隣人・友人・ボランティア・ＮＰＯ職員	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	57.3	54.0	3.0	18.3	0.2	1.7	3.9	**829**
＜年齢＞								
30-39歳	47.7	73.9	3.3	20.3	0.7	2.6	2.6	**153**
40-49歳	52.3	62.1	2.5	17.3	0.0	1.4	3.6	**277**
50-59歳	64.4	40.9	3.3	18.3	0.3	1.5	4.5	**399**
＜男性＞	40.5	75.7	1.9	17.1	0.5	1.4	1.0	**210**
＜男性・現職＞								
正規雇用	38.6	80.3	0.8	15.2	0.8	2.3	1.5	**132**
非正規雇用	12.5	68.8	6.3	43.8	0.0	0.0	0.0	**16**
自営・その他	51.3	74.4	2.6	15.4	0.0	0.0	0.0	**39**
無職	78.6	42.9	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	**14**
無回答	11.1	77.8	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	**9**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	39.6	75.0	0.0	20.8	0.0	0.0	0.0	**48**
妻　　いる	37.6	81.9	2.0	16.1	0.7	2.0	0.7	**149**
無回答	76.9	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	7.7	**13**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	81.8	25.0	2.3	27.3	0.0	2.3	0.0	**44**
主たる介護者でない	29.3	90.2	1.8	14.6	0.6	1.2	0.6	**164**
無回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	**2**
＜女性＞	63.0	46.7	3.4	18.7	0.2	1.8	4.8	**619**
＜女性・現職＞								
正規雇用	63.8	50.7	5.1	20.3	0.0	2.9	2.2	**138**
非正規雇用	59.6	48.6	2.9	18.6	0.4	1.1	4.6	**280**
自営・その他	64.6	39.4	4.0	18.2	0.0	1.0	6.1	**99**
無職	75.4	41.5	1.5	13.8	0.0	4.6	3.1	**65**
無回答	59.5	45.9	2.7	24.3	0.0	0.0	16.2	**37**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	62.9	62.3	2.5	16.4	0.6	1.9	1.9	**159**
夫　　いる	63.3	45.3	3.0	19.2	0.0	1.5	3.7	**406**
無回答	61.1	11.1	9.3	22.2	0.0	3.7	22.2	**54**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	83.5	26.7	3.2	18.7	0.0	1.3	4.5	**375**
主たる介護者でない	32.9	82.2	3.6	17.8	0.4	2.7	2.2	**225**
無回答	15.8	21.1	5.3	31.6	0.0	0.0	42.1	**19**

問1(5)　現在、要介護者の介護は自宅で行っていますか。

	はい	いいえ	無回答	＜実数＞
＜総計＞	83.0	15.8	1.2	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	84.1	14.3	1.6	**189**
40-49歳	86.0	13.4	0.6	**350**
50-59歳	80.4	18.1	1.4	**485**
＜男性＞	83.2	16.8	0.0	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	83.3	16.7	0.0	**162**
非正規雇用	66.7	33.3	0.0	**21**
自営・その他	86.0	14.0	0.0	**50**
無職	88.9	11.1	0.0	**18**
無回答	90.9	9.1	0.0	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	83.6	16.4	0.0	**61**
妻　　いる	82.5	17.5	0.0	**183**
無回答	88.9	11.1	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	85.2	14.8	0.0	**54**
主たる介護者でない	83.4	16.6	0.0	**205**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	82.9	15.5	1.6	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	83.9	14.9	1.2	**168**
非正規雇用	83.0	15.6	1.4	**352**
自営・その他	84.5	12.9	2.6	**116**
無職	81.5	18.5	0.0	**81**
無回答	77.8	17.8	4.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	89.6	9.8	0.5	**193**
夫　　いる	81.9	17.3	0.8	**497**
無回答	72.2	18.1	9.7	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	85.1	14.3	0.6	**475**
主たる介護者でない	83.0	16.2	0.8	**265**
無回答	36.4	31.8	31.8	**22**

SQ1-5-1　「いいえ」の方は、どちらで介護されていますか。

	病院	介護施設（老人ホーム・介護老人保健施設など）	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	33.3	61.1	3.7	1.9	**162**
＜年齢＞					
30-39歳	40.7	59.3	0.0	0.0	**27**
40-49歳	27.7	63.8	8.5	0.0	**47**
50-59歳	34.1	60.2	2.3	3.4	**88**
＜男性＞	36.4	56.8	6.8	0.0	**44**
＜男性・現職＞					
正規雇用	37.0	59.3	3.7	0.0	**27**
非正規雇用	42.9	57.1	0.0	0.0	**7**
自営・その他	42.9	42.9	14.3	0.0	**7**
無職	0.0	50.0	50.0	0.0	**2**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	40.0	60.0	0.0	0.0	**10**
妻　　いる	37.5	53.1	9.4	0.0	**32**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	25.0	75.0	0.0	0.0	**8**
主たる介護者でない	41.2	50.0	8.8	0.0	**34**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	32.2	62.7	2.5	2.5	**118**
＜女性・現職＞					
正規雇用	40.0	52.0	4.0	4.0	**25**
非正規雇用	30.9	63.6	1.8	3.6	**55**
自営・その他	13.3	80.0	6.7	0.0	**15**
無職	46.7	53.3	0.0	0.0	**15**
無回答	25.0	75.0	0.0	0.0	**8**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	42.1	57.9	0.0	0.0	**19**
夫　　いる	31.4	65.1	2.3	1.2	**86**
無回答	23.1	53.8	7.7	15.4	**13**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	33.8	58.8	4.4	2.9	**68**
主たる介護者でない	32.6	67.4	0.0	0.0	**43**
無回答	14.3	71.4	0.0	14.3	**7**

問1(6)　要介護者には認知症（痴呆）の症状はありますか。

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	41.4	57.4	1.2	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	33.9	64.0	2.1	**189**
40-49歳	36.9	62.3	0.9	**350**
50-59歳	47.6	51.3	1.0	**485**
＜男性＞	43.5	56.1	0.4	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	42.0	57.4	0.6	**162**
非正規雇用	38.1	61.9	0.0	**21**
自営・その他	50.0	50.0	0.0	**50**
無職	50.0	50.0	0.0	**18**
無回答	36.4	63.6	0.0	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	37.7	60.7	1.6	**61**
妻　　いる	45.4	54.6	0.0	**183**
無回答	44.4	55.6	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	38.9	61.1	0.0	**54**
主たる介護者でない	44.4	55.1	0.5	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	40.7	57.9	1.4	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	41.1	57.7	1.2	**168**
非正規雇用	38.9	59.7	1.4	**352**
自営・その他	42.2	56.0	1.7	**116**
無職	46.9	53.1	0.0	**81**
無回答	37.8	57.8	4.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	37.3	62.2	0.5	**193**
夫　　いる	44.5	55.3	0.2	**497**
無回答	23.6	63.9	12.5	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	38.3	61.5	0.2	**475**
主たる介護者でない	46.0	53.6	0.4	**265**
無回答	27.3	31.8	40.9	**22**

SQ1-6　認知症（痴呆）の症状の「ある」方は、どの程度ありますか。

■徘徊

	いつもある	ときどきある	あまりない	まったくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	2.8	17.5	21.2	54.0	4.5	**424**
＜年齢＞						
30-39歳	1.6	21.9	17.2	57.8	1.6	**64**
40-49歳	3.9	21.7	19.4	51.2	3.9	**129**
50-59歳	2.6	13.9	23.4	54.5	5.6	**231**
＜男性＞	3.5	14.9	24.6	50.9	6.1	**114**
＜男性・現職＞						
正規雇用	1.5	20.6	23.5	47.1	7.4	**68**
非正規雇用	0.0	0.0	37.5	62.5	0.0	**8**
自営・その他	8.0	4.0	32.0	52.0	4.0	**25**
無職	0.0	22.2	11.1	66.7	0.0	**9**
無回答	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	4.3	26.1	26.1	39.1	4.3	**23**
妻　　いる	3.6	13.3	22.9	55.4	4.8	**83**
無回答	0.0	0.0	37.5	37.5	25.0	**8**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	0.0	14.3	23.8	52.4	9.5	**21**
主たる介護者でない	4.4	15.4	23.1	51.6	5.5	**91**
無回答	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	2.6	18.4	20.0	55.2	3.9	**310**
＜女性・現職＞						
正規雇用	2.9	21.7	18.8	53.6	2.9	**69**
非正規雇用	2.9	13.9	24.8	54.7	3.6	**137**
自営・その他	0.0	26.5	10.2	59.2	4.1	**49**
無職	5.3	15.8	15.8	57.9	5.3	**38**
無回答	0.0	23.5	23.5	47.1	5.9	**17**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	0.0	18.1	19.4	59.7	2.8	**72**
夫　　いる	3.2	18.6	20.8	53.8	3.6	**221**
無回答	5.9	17.6	11.8	52.9	11.8	**17**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	1.6	15.4	22.0	57.1	3.8	**182**
主たる介護者でない	4.1	23.0	18.0	51.6	3.3	**122**
無回答	0.0	16.7	0.0	66.7	16.7	**6**

SQ1-6　認知症（痴呆）の症状の「ある」方は、どの程度ありますか。

■意思疎通の困難

	いつもある	ときどきある	あまりない	まったくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	29.7	58.5	9.0	2.4	0.5	**424**
＜年齢＞						
30-39歳	25.0	65.6	7.8	1.6	0.0	**64**
40-49歳	32.6	55.0	8.5	3.1	0.8	**129**
50-59歳	29.4	58.4	9.5	2.2	0.4	**231**
＜男性＞	29.8	56.1	13.2	0.9	0.0	**114**
＜男性・現職＞						
正規雇用	29.4	58.8	10.3	1.5	0.0	**68**
非正規雇用	37.5	62.5	0.0	0.0	0.0	**8**
自営・その他	24.0	44.0	32.0	0.0	0.0	**25**
無職	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	**9**
無回答	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	30.4	52.2	13.0	4.3	0.0	**23**
妻　　いる	32.5	54.2	13.3	0.0	0.0	**83**
無回答	0.0	87.5	12.5	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	23.8	61.9	14.3	0.0	0.0	**21**
主たる介護者でない	31.9	54.9	12.1	1.1	0.0	**91**
無回答	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	29.7	59.4	7.4	2.9	0.6	**310**
＜女性・現職＞						
正規雇用	33.3	53.6	8.7	2.9	1.4	**69**
非正規雇用	27.7	62.8	6.6	2.9	0.0	**137**
自営・その他	34.7	51.0	12.2	2.0	0.0	**49**
無職	21.1	71.1	2.6	2.6	2.6	**38**
無回答	35.3	52.9	5.9	5.9	0.0	**17**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	31.9	55.6	9.7	2.8	0.0	**72**
夫　　いる	29.9	59.7	6.8	3.2	0.5	**221**
無回答	17.6	70.6	5.9	0.0	5.9	**17**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	28.6	59.3	8.2	3.8	0.0	**182**
主たる介護者でない	31.1	59.0	6.6	1.6	1.6	**122**
無回答	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	**6**

SQ1-6　認知症（痴呆）の症状の「ある」方は、どの程度ありますか。

■不潔行為や異食行動

	いつもある	ときどきある	あまりない	まったくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	7.5	29.2	26.2	33.5	3.5	**424**
＜年齢＞						
30-39歳	9.4	31.3	20.3	37.5	1.6	**64**
40-49歳	9.3	31.0	25.6	29.5	4.7	**129**
50-59歳	6.1	27.7	28.1	34.6	3.5	**231**
＜男性＞	6.1	30.7	25.4	33.3	4.4	**114**
＜男性・現職＞						
正規雇用	7.4	25.0	22.1	39.7	5.9	**68**
非正規雇用	0.0	50.0	12.5	37.5	0.0	**8**
自営・その他	4.0	36.0	40.0	16.0	4.0	**25**
無職	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	**9**
無回答	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	4.3	21.7	21.7	47.8	4.3	**23**
妻　　いる	7.2	32.5	26.5	31.3	2.4	**83**
無回答	0.0	37.5	25.0	12.5	25.0	**8**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	0.0	33.3	23.8	33.3	9.5	**21**
主たる介護者でない	7.7	30.8	24.2	34.1	3.3	**91**
無回答	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	8.1	28.7	26.5	33.5	3.2	**310**
＜女性・現職＞						
正規雇用	8.7	33.3	17.4	37.7	2.9	**69**
非正規雇用	6.6	28.5	27.7	34.3	2.9	**137**
自営・その他	8.2	26.5	24.5	36.7	4.1	**49**
無職	2.6	23.7	42.1	26.3	5.3	**38**
無回答	29.4	29.4	23.5	17.6	0.0	**17**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	8.3	26.4	26.4	34.7	4.2	**72**
夫　　いる	8.1	30.3	26.2	32.6	2.7	**221**
無回答	5.9	17.6	29.4	41.2	5.9	**17**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	4.9	28.6	30.2	32.4	3.8	**182**
主たる介護者でない	12.3	30.3	20.5	34.4	2.5	**122**
無回答	16.7	0.0	33.3	50.0	0.0	**6**

SQ1-6　認知症（痴呆）の症状の「ある」方は、どの程度ありますか。

■暴言･暴力

	いつもある	ときどきある	あまりない	まったくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	5.4	22.6	26.7	41.7	3.5	**424**
＜年齢＞						
30-39歳	3.1	23.4	26.6	46.9	0.0	**64**
40-49歳	10.1	22.5	27.1	36.4	3.9	**129**
50-59歳	3.5	22.5	26.4	43.3	4.3	**231**
＜男性＞	4.4	14.9	25.4	49.1	6.1	**114**
＜男性・現職＞						
正規雇用	7.4	11.8	25.0	48.5	7.4	**68**
非正規雇用	0.0	0.0	12.5	87.5	0.0	**8**
自営・その他	0.0	24.0	28.0	44.0	4.0	**25**
無職	0.0	11.1	33.3	44.4	11.1	**9**
無回答	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	4.3	17.4	26.1	47.8	4.3	**23**
妻　　いる	4.8	15.7	25.3	49.4	4.8	**83**
無回答	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	**8**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	4.8	9.5	33.3	42.9	9.5	**21**
主たる介護者でない	4.4	16.5	23.1	50.5	5.5	**91**
無回答	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	**2**
＜女性＞	5.8	25.5	27.1	39.0	2.6	**310**
＜女性・現職＞						
正規雇用	5.8	20.3	29.0	43.5	1.4	**69**
非正規雇用	5.8	29.9	27.0	35.8	1.5	**137**
自営・その他	10.2	14.3	24.5	44.9	6.1	**49**
無職	0.0	31.6	31.6	31.6	5.3	**38**
無回答	5.9	29.4	17.6	47.1	0.0	**17**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	4.2	22.2	25.0	47.2	1.4	**72**
夫　　いる	5.9	26.2	27.6	37.6	2.7	**221**
無回答	11.8	29.4	29.4	23.5	5.9	**17**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	4.4	24.2	30.8	37.4	3.3	**182**
主たる介護者でない	7.4	27.9	21.3	41.8	1.6	**122**
無回答	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	**6**

問1(10)　あなたが１週間の中で要介護者を介護する時間帯として、あてはまる個所すべて○をつけてください。

■早朝（5時～9時）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答	〈実数〉
＜総計＞	40.4	39.6	39.8	39.7	39.5	40.8	40.1	16.1	**1024**
＜年齢＞									
30-39歳	29.6	29.6	29.6	30.2	29.6	32.8	33.3	16.9	**189**
40-49歳	38.0	36.9	37.1	36.9	37.4	37.1	35.7	17.4	**350**
50-59歳	46.4	45.6	45.8	45.6	44.7	46.6	46.0	14.8	**485**
＜男性＞	25.2	24.8	25.6	24.8	25.2	31.3	30.9	17.9	**262**
＜男性・現職＞									
正規雇用	22.2	21.6	22.2	21.6	22.2	29.0	30.9	19.1	**162**
非正規雇用	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	28.6	23.8	9.5	**21**
自営・その他	34.0	34.0	36.0	34.0	34.0	36.0	34.0	20.0	**50**
無職	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	61.1	50.0	0.0	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞									
妻　いない	24.6	24.6	24.6	24.6	23.0	29.5	24.6	13.1	**61**
妻　　いる	24.0	23.5	24.6	23.5	24.6	31.1	31.7	20.8	**183**
無回答	38.9	38.9	38.9	38.9	38.9	38.9	44.4	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞									
主たる介護者である	51.9	50.0	51.9	50.0	51.9	50.0	50.0	0.0	**54**
主たる介護者でない	18.0	18.0	18.5	18.0	18.0	26.3	25.9	22.0	**205**
無回答	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	45.7	44.8	44.8	44.9	44.4	44.1	43.3	15.5	**762**
＜女性・現職＞									
正規雇用	44.0	42.9	42.9	44.0	43.5	45.2	45.2	14.3	**168**
非正規雇用	44.0	43.8	42.6	43.8	42.3	42.6	41.5	15.1	**352**
自営・その他	51.7	50.0	50.9	49.1	49.1	46.6	44.8	14.7	**116**
無職	45.7	43.2	46.9	43.2	45.7	42.0	43.2	16.0	**81**
無回答	48.9	48.9	48.9	48.9	48.9	48.9	46.7	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞									
夫　いない	34.2	34.7	34.2	34.7	34.2	34.2	34.7	15.0	**193**
夫　　いる	49.7	48.3	48.1	48.7	48.1	48.1	46.5	14.7	**497**
無回答	48.6	47.2	50.0	45.8	45.8	43.1	44.4	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞									
主たる介護者である	60.2	59.4	58.9	59.6	58.7	57.7	56.4	9.3	**475**
主たる介護者でない	21.1	20.0	20.8	20.0	20.0	21.1	21.1	23.4	**265**
無回答	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3	54.5	**22**

問1(10)　あなたが１週間の中で要介護者を介護する時間帯として、あてはまる個所すべて○をつけてください。

■午前（9時～12時）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答	〈実数〉
＜総計＞	15.8	16.5	16.0	16.8	14.6	28.4	35.0	16.1	**1024**
＜年齢＞						27.5			
30-39歳	11.1	11.6	12.2	11.6	11.1	27.1	33.3	16.9	**189**
40-49歳	12.9	12.9	15.4	14.3	12.3	29.7	30.9	17.4	**350**
50-59歳	19.8	21.0	17.9	20.6	17.5		38.6	14.8	**485**
＜男性＞	9.2	10.3	9.2	10.3	9.5	31.3	39.7	17.9	**262**
＜男性・現職＞									
正規雇用	2.5	1.9	3.1	2.5	3.1	32.7	45.1	19.1	**162**
非正規雇用	9.5	14.3	4.8	14.3	9.5	23.8	14.3	9.5	**21**
自営・その他	20.0	20.0	18.0	20.0	20.0	26.0	32.0	20.0	**50**
無職	38.9	55.6	38.9	50.0	38.9	50.0	55.6	0.0	**18**
無回答	9.1	9.1	18.2	9.1	9.1	18.2	18.2	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞									
妻　いない	13.1	14.8	16.4	14.8	13.1	29.5	36.1	13.1	**61**
妻　　いる	6.0	6.6	4.9	6.6	6.6	31.1	40.4	20.8	**183**
無回答	27.8	33.3	27.8	33.3	27.8	38.9	44.4	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞									
主たる介護者である	27.8	24.1	25.9	27.8	22.2	46.3	53.7	0.0	**54**
主たる介護者でない	3.9	6.3	4.4	5.4	5.9	27.3	36.1	22.0	**205**
無回答	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	18.1	18.6	18.4	19.0	16.3	27.4	33.3	15.5	**762**
＜女性・現職＞									
正規雇用	9.5	7.7	8.3	9.5	6.0	28.6	36.9	14.3	**168**
非正規雇用	16.5	17.3	16.8	17.3	15.1	26.1	29.5	15.1	**352**
自営・その他	25.0	26.7	25.9	25.9	23.3	25.9	33.6	14.7	**116**
無職	30.9	34.6	34.6	37.0	30.9	35.8	44.4	16.0	**81**
無回答	22.2	20.0	20.0	17.8	20.0	22.2	28.9	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞									
夫　いない	21.8	22.3	19.7	22.3	19.7	31.1	36.3	15.0	**193**
夫　　いる	15.9	17.1	17.5	17.3	14.7	27.2	33.2	14.7	**497**
無回答	23.6	19.4	20.8	22.2	18.1	19.4	26.4	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞									
主たる介護者である	22.9	23.2	23.6	24.6	20.8	33.5	41.9	9.3	**475**
主たる介護者でない	10.6	11.7	10.6	10.6	9.1	18.5	19.6	23.4	**265**
無回答	4.5	4.5	0.0	0.0	4.5	4.5	13.6	54.5	**22**

問1(10)　あなたが１週間の中で要介護者を介護する時間帯として、あてはまる個所すべて○をつけてください。

■午後（12時～17時）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答	〈実数〉
＜総計＞	20.2	19.6	19.9	20.6	19.4	31.4	37.8	16.1	**1024**
＜年齢＞									
30-39歳	20.6	19.6	20.6	22.2	20.1	33.3	40.7	16.9	**189**
40-49歳	18.6	16.9	18.6	18.3	18.0	30.9	35.1	17.4	**350**
50-59歳	21.2	21.6	20.6	21.6	20.2	31.1	38.6	14.8	**485**
＜男性＞	12.6	10.3	9.9	11.8	10.3	29.4	39.3	17.9	**262**
＜男性・現職＞									
正規雇用	2.5	0.6	1.9	2.5	1.9	31.5	41.4	19.1	**162**
非正規雇用	23.8	19.0	14.3	23.8	19.0	19.0	42.9	9.5	**21**
自営・その他	30.0	24.0	22.0	24.0	24.0	26.0	30.0	20.0	**50**
無職	50.0	55.6	50.0	55.6	44.4	44.4	55.6	0.0	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞									
妻　いない	24.6	16.4	21.3	19.7	19.7	37.7	44.3	13.1	**61**
妻　　いる	6.0	5.5	3.8	6.6	4.9	26.8	38.3	20.8	**183**
無回答	38.9	38.9	33.3	38.9	33.3	27.8	33.3	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞									
主たる介護者である	31.5	18.5	24.1	20.4	22.2	38.9	50.0	0.0	**54**
主たる介護者でない	7.3	7.8	5.9	9.3	6.8	26.8	36.6	22.0	**205**
無回答	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	22.8	22.8	23.4	23.6	22.6	32.2	37.3	15.5	**762**
＜女性・現職＞									
正規雇用	10.1	9.5	9.5	11.9	8.3	30.4	39.3	14.3	**168**
非正規雇用	21.0	19.6	21.3	21.9	20.5	29.5	33.0	15.1	**352**
自営・その他	33.6	34.5	31.0	33.6	31.9	34.5	38.8	14.7	**116**
無職	44.4	51.9	53.1	45.7	49.4	49.4	55.6	16.0	**81**
無回答	17.8	15.6	17.8	15.6	20.0	22.2	26.7	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞									
夫　いない	28.0	26.4	26.9	29.5	28.0	37.3	43.5	15.0	**193**
夫　　いる	20.5	21.3	21.7	21.3	20.7	31.0	36.0	14.7	**497**
無回答	25.0	23.6	25.0	23.6	20.8	26.4	29.2	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞									
主たる介護者である	29.1	28.4	30.5	30.3	28.2	36.8	44.6	9.3	**475**
主たる介護者でない	13.2	14.7	12.1	13.6	14.0	24.9	25.7	23.4	**265**
無回答	4.5	0.0	4.5	0.0	4.5	18.2	18.2	54.5	**22**

問1(10)　あなたが１週間の中で要介護者を介護する時間帯として、あてはまる個所すべて○をつけてください。

■夕方～夜間（17時～22時）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答	〈実数〉
＜総計＞	53.5	54.2	53.3	53.5	54.7	58.0	57.9	16.1	**1024**
＜年齢＞									
30-39歳	48.1	48.1	48.1	48.1	49.2	54.5	54.5	16.9	**189**
40-49歳	50.9	50.6	49.7	51.1	52.6	55.4	54.6	17.4	**350**
50-59歳	57.5	59.2	57.9	57.3	58.4	61.2	61.6	14.8	**485**
＜男性＞	37.0	36.6	36.6	35.9	37.0	46.2	48.1	17.9	**262**
＜男性・現職＞									
正規雇用	32.7	33.3	32.7	32.7	32.7	46.9	47.5	19.1	**162**
非正規雇用	28.6	28.6	28.6	28.6	28.6	33.3	38.1	9.5	**21**
自営・その他	42.0	38.0	40.0	36.0	40.0	42.0	46.0	20.0	**50**
無職	83.3	83.3	83.3	83.3	88.9	83.3	77.8	0.0	**18**
無回答	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	36.4	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞									
妻　いない	42.6	39.3	41.0	39.3	41.0	50.8	49.2	13.1	**61**
妻　　いる	31.7	32.2	31.7	31.1	32.2	41.5	44.3	20.8	**183**
無回答	72.2	72.2	72.2	72.2	72.2	77.8	83.3	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞									
主たる介護者である	66.7	63.0	64.8	63.0	64.8	66.7	72.2	0.0	**54**
主たる介護者でない	29.8	30.2	29.8	29.3	30.2	41.5	42.4	22.0	**205**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	**3**
＜女性＞	59.2	60.2	59.1	59.6	60.8	62.1	61.3	15.5	**762**
＜女性・現職＞									
正規雇用	62.5	62.5	63.1	61.3	63.7	69.0	70.2	14.3	**168**
非正規雇用	58.2	60.5	58.8	60.2	60.8	61.1	59.1	15.1	**352**
自営・その他	58.6	57.8	57.8	56.0	60.3	56.9	56.0	14.7	**116**
無職	61.7	61.7	58.0	60.5	59.3	61.7	63.0	16.0	**81**
無回答	51.1	53.3	51.1	55.6	53.3	57.8	55.6	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞									
夫　いない	60.1	60.6	59.1	61.7	62.2	64.2	63.2	15.0	**193**
夫　　いる	59.4	61.2	60.0	60.2	61.2	62.4	61.6	14.7	**497**
無回答	55.6	52.8	52.8	50.0	54.2	54.2	54.2	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞									
主たる介護者である	72.0	73.5	71.6	72.4	73.7	73.1	72.6	9.3	**475**
主たる介護者でない	39.2	39.6	39.6	39.6	40.8	44.9	43.4	23.4	**265**
無回答	22.7	22.7	22.7	22.7	22.7	31.8	31.8	54.5	**22**

問1(10)　あなたが１週間の中で要介護者を介護する時間帯として、あてはまる個所すべて○をつけてください。

■深夜（22 時～翌日 5時）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答	〈実数〉
＜総計＞	16.7	16.4	16.5	16.3	16.5	17.7	17.4	16.1	**1024**
＜年齢＞									
30-39歳	18.0	18.5	18.0	18.0	18.5	18.5	19.0	16.9	**189**
40-49歳	15.4	15.1	15.1	15.1	15.4	16.3	14.9	17.4	**350**
50-59歳	17.1	16.5	16.9	16.5	16.5	18.4	18.6	14.8	**485**
＜男性＞	14.1	13.7	13.7	13.7	14.5	17.2	16.4	17.9	**262**
＜男性・現職＞									
正規雇用	11.7	11.7	11.7	11.7	13.0	15.4	14.8	19.1	**162**
非正規雇用	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	**21**
自営・その他	20.0	18.0	18.0	18.0	18.0	24.0	22.0	20.0	**50**
無職	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	0.0	**18**
無回答	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞									
妻　いない	16.4	16.4	16.4	16.4	16.4	18.0	18.0	13.1	**61**
妻　　いる	11.5	10.9	10.9	10.9	12.0	15.3	14.2	20.8	**183**
無回答	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞									
主たる介護者である	31.5	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	0.0	**54**
主たる介護者でない	9.8	9.8	9.8	9.8	10.7	14.1	13.2	22.0	**205**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	**3**
＜女性＞	17.6	17.3	17.5	17.2	17.2	17.8	17.7	15.5	**762**
＜女性・現職＞									
正規雇用	25.0	24.4	25.0	24.4	24.4	25.0	25.6	14.3	**168**
非正規雇用	10.8	10.8	10.5	10.5	10.8	10.5	10.2	15.1	**352**
自営・その他	19.0	18.1	19.0	18.1	17.2	19.8	20.7	14.7	**116**
無職	28.4	28.4	28.4	28.4	27.2	29.6	29.6	16.0	**81**
無回答	20.0	20.0	20.0	20.0	22.2	22.2	17.8	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞									
夫　いない	24.4	23.8	23.8	23.3	23.3	24.4	24.4	15.0	**193**
夫　　いる	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	15.1	14.9	14.7	**497**
無回答	20.8	19.4	20.8	19.4	19.4	19.4	19.4	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞									
主たる介護者である	23.4	23.2	23.4	23.2	22.9	24.0	24.0	9.3	**475**
主たる介護者でない	7.5	7.2	7.2	6.8	7.2	6.8	6.4	23.4	**265**
無回答	13.6	13.6	13.6	13.6	13.6	18.2	18.2	54.5	**22**

問2(2)　介護に関わり始めた当時、次のようなことは、どなたが主に行いましたか。

■病院・介護施設等の入退院の手続き

	あなたが主に行った	あなた以外の家族・親族・その他の人が主に行った	当時その必要はなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	42.7	34.1	19.1	4.1	**1024**
＜年齢＞					
30-39歳	23.3	51.9	20.6	4.2	**189**
40-49歳	43.7	34.9	18.3	3.1	**350**
50-59歳	49.5	26.6	19.2	4.7	**485**
＜男性＞	31.3	47.3	18.7	2.7	**262**
＜男性・現職＞					
正規雇用	27.8	48.8	21.6	1.9	**162**
非正規雇用	28.6	61.9	9.5	0.0	**21**
自営・その他	36.0	44.0	18.0	2.0	**50**
無職	55.6	33.3	11.1	0.0	**18**
無回答	27.3	36.4	9.1	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	34.4	47.5	16.4	1.6	**61**
妻　　いる	27.9	50.8	18.0	3.3	**183**
無回答	55.6	11.1	33.3	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	63.0	16.7	20.4	0.0	**54**
主たる介護者でない	22.4	56.1	18.0	3.4	**205**
無回答	66.7	0.0	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	46.6	29.5	19.3	4.6	**762**
＜女性・現職＞					
正規雇用	42.3	33.3	21.4	3.0	**168**
非正規雇用	49.4	27.6	19.0	4.0	**352**
自営・その他	48.3	29.3	19.0	3.4	**116**
無職	49.4	30.9	14.8	4.9	**81**
無回答	31.1	28.9	22.2	17.8	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	43.5	37.8	15.5	3.1	**193**
夫　　いる	46.5	29.0	21.1	3.4	**497**
無回答	55.6	11.1	16.7	16.7	**72**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	61.7	13.3	21.9	3.2	**475**
主たる介護者でない	20.4	59.2	15.8	4.5	**265**
無回答	36.4	22.7	4.5	36.4	**22**

問2(2)　介護に関わり始めた当時、次のようなことは、どなたが主に行いましたか。

■介護のための情報収集・手続き

	あなたが主に行った	あなた以外の家族・親族・その他の人が主に行った	当時その必要はなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	50.1	35.2	11.1	3.6	**1024**
＜年齢＞					
30-39歳	29.1	51.3	14.8	4.8	**189**
40-49歳	48.6	36.9	10.9	3.7	**350**
50-59歳	59.4	27.6	9.9	3.1	**485**
＜男性＞	33.6	53.8	9.9	2.7	**262**
＜男性・現職＞					
正規雇用	29.6	59.3	9.9	1.2	**162**
非正規雇用	42.9	52.4	4.8	0.0	**21**
自営・その他	38.0	50.0	8.0	4.0	**50**
無職	50.0	27.8	22.2	0.0	**18**
無回答	27.3	36.4	9.1	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	37.7	42.6	16.4	3.3	**61**
妻　　いる	28.4	60.7	8.2	2.7	**183**
無回答	72.2	22.2	5.6	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	66.7	16.7	16.7	0.0	**54**
主たる介護者でない	24.4	64.4	7.8	3.4	**205**
無回答	66.7	0.0	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	55.8	28.7	11.5	3.9	**762**
＜女性・現職＞					
正規雇用	49.4	34.5	12.5	3.6	**168**
非正規雇用	58.0	27.8	10.2	4.0	**352**
自営・その他	60.3	25.9	12.1	1.7	**116**
無職	56.8	27.2	14.8	1.2	**81**
無回答	48.9	24.4	11.1	15.6	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	44.6	41.5	11.4	2.6	**193**
夫　　いる	58.8	27.0	11.5	2.8	**497**
無回答	65.3	6.9	12.5	15.3	**72**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	70.7	12.8	13.7	2.7	**475**
主たる介護者でない	30.6	57.7	8.3	3.4	**265**
無回答	36.4	22.7	4.5	36.4	**22**

問2(2)　介護に関わり始めた当時、次のようなことは、どなたが主に行いましたか。

■介護のための住宅整備に関すること

	あなたが主に行った	あなた以外の家族・親族・その他の人が主に行った	当時その必要はなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	32.3	28.4	33.9	5.4	**1024**
＜年齢＞					
30-39歳	15.3	45.5	33.3	5.8	**189**
40-49歳	27.7	31.4	36.0	4.9	**350**
50-59歳	42.3	19.6	32.6	5.6	**485**
＜男性＞	29.4	32.4	34.7	3.4	**262**
＜男性・現職＞					
正規雇用	28.4	33.3	36.4	1.9	**162**
非正規雇用	33.3	47.6	14.3	4.8	**21**
自営・その他	34.0	28.0	34.0	4.0	**50**
無職	27.8	16.7	55.6	0.0	**18**
無回答	18.2	36.4	18.2	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	23.0	39.3	34.4	3.3	**61**
妻　　いる	29.5	32.2	34.4	3.8	**183**
無回答	50.0	11.1	38.9	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	42.6	5.6	50.0	1.9	**54**
主たる介護者でない	24.9	40.0	31.2	3.9	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	33.3	27.0	33.6	6.0	**762**
＜女性・現職＞					
正規雇用	31.5	33.3	31.0	4.2	**168**
非正規雇用	30.7	28.4	34.4	6.5	**352**
自営・その他	40.5	22.4	32.8	4.3	**116**
無職	43.2	17.3	35.8	3.7	**81**
無回答	24.4	22.2	35.6	17.8	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	33.7	35.8	27.5	3.1	**193**
夫　　いる	31.8	26.6	36.4	5.2	**497**
無回答	43.1	6.9	30.6	19.4	**72**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	44.6	14.1	35.8	5.5	**475**
主たる介護者でない	14.3	50.9	30.6	4.2	**265**
無回答	18.2	18.2	22.7	40.9	**22**

問2(2)　介護に関わり始めた当時、次のようなことは、どなたが主に行いましたか。

■介護用品の購入・レンタル等の手配

	あなたが主に行った	あなた以外の家族・親族・その他の人が主に行った	当時その必要はなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	38.2	31.1	26.0	4.8	**1024**
＜年齢＞					
30-39歳	22.2	43.4	29.1	5.3	**189**
40-49歳	36.0	34.0	25.1	4.9	**350**
50-59歳	46.0	24.1	25.4	4.5	**485**
＜男性＞	21.4	47.3	28.2	3.1	**262**
＜男性・現職＞					
正規雇用	19.1	48.1	32.1	0.6	**162**
非正規雇用	19.0	52.4	23.8	4.8	**21**
自営・その他	34.0	46.0	14.0	6.0	**50**
無職	16.7	33.3	50.0	0.0	**18**
無回答	9.1	54.5	9.1	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	26.2	49.2	23.0	1.6	**61**
妻　　いる	18.0	49.2	29.0	3.8	**183**
無回答	38.9	22.2	38.9	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	44.4	16.7	37.0	1.9	**54**
主たる介護者でない	15.1	56.1	25.9	2.9	**205**
無回答	33.3	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	44.0	25.5	25.2	5.4	**762**
＜女性・現職＞					
正規雇用	41.1	31.0	23.8	4.2	**168**
非正規雇用	44.3	25.6	24.4	5.7	**352**
自営・その他	44.0	23.3	28.4	4.3	**116**
無職	51.9	19.8	27.2	1.2	**81**
無回答	37.8	20.0	24.4	17.8	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	42.0	35.2	20.7	2.1	**193**
夫　　いる	44.1	23.9	27.2	4.8	**497**
無回答	48.6	9.7	23.6	18.1	**72**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	56.2	9.5	29.7	4.6	**475**
主たる介護者でない	23.4	54.0	18.9	3.8	**265**
無回答	27.3	27.3	4.5	40.9	**22**

問3　介護に関わり始めた当時、あなたは仕事をしていましたか。内職、パート、アルバイト等も職業に含めてお答えください。ただし、学生のアルバイトは職業に含めないでください。

	していた	していなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	84.0	14.5	1.6	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	73.5	24.3	2.1	**189**
40-49歳	82.9	16.3	0.9	**350**
50-59歳	88.9	9.3	1.9	**485**
＜男性＞	92.4	5.3	2.3	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	98.8	0.0	1.2	**162**
非正規雇用	85.7	14.3	0.0	**21**
自営・その他	94.0	6.0	0.0	**50**
無職	66.7	33.3	0.0	**18**
無回答	45.5	18.2	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	86.9	11.5	1.6	**61**
妻　　いる	94.5	2.7	2.7	**183**
無回答	88.9	11.1	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	94.4	5.6	0.0	**54**
主たる介護者でない	91.7	5.4	2.9	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	81.1	17.6	1.3	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	90.5	8.9	0.6	**168**
非正規雇用	81.3	18.2	0.6	**352**
自営・その他	92.2	7.8	0.0	**116**
無職	58.0	42.0	0.0	**81**
無回答	57.8	26.7	15.6	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	81.3	17.1	1.6	**193**
夫　　いる	80.7	18.3	1.0	**497**
無回答	83.3	13.9	2.8	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	80.2	19.4	0.4	**475**
主たる介護者でない	82.6	15.1	2.3	**265**
無回答	81.8	9.1	9.1	**22**

問4(8)　介護に関わり始めた当時の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談しましたか。
■同僚

	相談した	相談しなかった	該当するものはなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	35.1	49.3	10.2	5.4	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	26.8	57.7	8.9	6.5	**123**
40-49歳	43.0	41.8	11.1	4.1	**244**
50-59歳	32.2	51.7	10.1	6.0	**317**
＜男性＞	22.4	63.5	9.4	4.7	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	24.5	62.9	7.5	5.0	**159**
非正規雇用	6.3	75.0	18.8	0.0	**16**
自営・その他	20.0	40.0	40.0	0.0	**5**
無職	20.0	70.0	10.0	0.0	**10**
無回答	0.0	50.0	0.0	50.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	10.3	71.8	12.8	5.1	**39**
妻　　いる	26.1	60.6	8.5	4.9	**142**
無回答	18.2	72.7	9.1	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	17.1	65.9	14.6	2.4	**41**
主たる介護者でない	23.5	63.1	8.1	5.4	**149**
無回答	50.0	50.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	40.0	43.7	10.6	5.7	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	36.1	49.7	7.5	6.8	**147**
非正規雇用	44.8	39.4	11.5	4.3	**279**
自営・その他	50.0	30.0	10.0	10.0	**10**
無職	31.7	53.7	9.8	4.9	**41**
無回答	6.7	46.7	26.7	20.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	37.0	50.4	6.3	6.3	**127**
夫　　いる	43.9	39.9	11.5	4.7	**321**
無回答	20.5	52.3	15.9	11.4	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	41.9	42.3	10.1	5.7	**298**
主たる介護者でない	36.2	46.9	12.4	4.5	**177**
無回答	47.1	35.3	0.0	17.6	**17**

問4(8)　介護に関わり始めた当時の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談しましたか。
■上司

	相談した	相談しなかった	該当するものはなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	29.5	55.0	10.8	4.7	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	29.3	58.5	7.3	4.9	**123**
40-49歳	35.2	48.8	12.7	3.3	**244**
50-59歳	25.2	58.4	10.7	5.7	**317**
＜男性＞	25.0	61.5	9.9	3.6	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	25.8	61.0	8.8	4.4	**159**
非正規雇用	12.5	75.0	12.5	0.0	**16**
自営・その他	20.0	40.0	40.0	0.0	**5**
無職	30.0	60.0	10.0	0.0	**10**
無回答	50.0	50.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	20.5	64.1	12.8	2.6	**39**
妻　　いる	26.1	60.6	9.2	4.2	**142**
無回答	27.3	63.6	9.1	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	29.3	56.1	12.2	2.4	**41**
主たる介護者でない	23.5	63.1	9.4	4.0	**149**
無回答	50.0	50.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	31.3	52.4	11.2	5.1	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	32.7	57.1	7.5	2.7	**147**
非正規雇用	32.3	50.9	12.9	3.9	**279**
自営・その他	50.0	30.0	10.0	10.0	**10**
無職	19.5	53.7	12.2	14.6	**41**
無回答	20.0	46.7	13.3	20.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	27.6	59.1	6.3	7.1	**127**
夫　　いる	31.8	50.8	13.4	4.0	**321**
無回答	38.6	45.5	9.1	6.8	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	33.9	49.7	11.4	5.0	**298**
主たる介護者でない	24.9	58.2	11.9	5.1	**177**
無回答	52.9	41.2	0.0	5.9	**17**

問4(8)　介護に関わり始めた当時の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談しましたか

■専門部署（人事・総務等）

	相談した	相談しなかった	該当するものはなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	5.4	57.2	26.9	10.5	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	6.5	65.0	17.1	11.4	**123**
40-49歳	4.9	55.7	31.1	8.2	**244**
50-59歳	5.4	55.2	27.4	12.0	**317**
＜男性＞	5.7	65.1	23.4	5.7	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	5.7	66.7	21.4	6.3	**159**
非正規雇用	0.0	68.8	31.3	0.0	**16**
自営・その他	0.0	40.0	60.0	0.0	**5**
無職	20.0	50.0	30.0	0.0	**10**
無回答	0.0	50.0	0.0	50.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	7.7	61.5	25.6	5.1	**39**
妻　　いる	4.9	66.9	22.5	5.6	**142**
無回答	9.1	54.5	27.3	9.1	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	14.6	53.7	29.3	2.4	**41**
主たる介護者でない	3.4	68.5	22.1	6.0	**149**
無回答	0.0	50.0	0.0	50.0	**2**
＜女性＞	5.3	54.1	28.3	12.4	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	4.8	66.7	15.6	12.9	**147**
非正規雇用	4.7	50.5	35.1	9.7	**279**
自営・その他	10.0	30.0	40.0	20.0	**10**
無職	12.2	46.3	24.4	17.1	**41**
無回答	0.0	33.3	26.7	40.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	4.7	59.8	18.1	17.3	**127**
夫　　いる	5.0	52.6	32.7	9.7	**321**
無回答	9.1	47.7	25.0	18.2	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	6.4	49.0	31.5	13.1	**298**
主たる介護者でない	2.8	63.3	23.7	10.2	**177**
無回答	11.8	47.1	17.6	23.5	**17**

問4(8)　介護に関わり始めた当時の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談しましたか。

■労働組合

	相談した	相談しなかった	該当するものはなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	0.9	49.3	38.7	11.1	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	0.8	53.7	33.3	12.2	**123**
40-49歳	1.6	47.5	42.2	8.6	**244**
50-59歳	0.3	48.9	38.2	12.6	**317**
＜男性＞	1.6	56.3	35.9	6.3	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	1.3	58.5	34.0	6.3	**159**
非正規雇用	0.0	50.0	43.8	6.3	**16**
自営・その他	0.0	40.0	60.0	0.0	**5**
無職	10.0	40.0	50.0	0.0	**10**
無回答	0.0	50.0	0.0	50.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	0.0	61.5	30.8	7.7	**39**
妻　　いる	2.1	57.0	35.2	5.6	**142**
無回答	0.0	27.3	63.6	9.1	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	2.4	51.2	43.9	2.4	**41**
主たる介護者でない	1.3	58.4	33.6	6.7	**149**
無回答	0.0	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	0.6	46.5	39.8	13.0	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	1.4	55.1	29.9	13.6	**147**
非正規雇用	0.4	43.7	45.9	10.0	**279**
自営・その他	0.0	20.0	50.0	30.0	**10**
無職	0.0	46.3	36.6	17.1	**41**
無回答	0.0	33.3	26.7	40.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	0.8	53.5	26.8	18.9	**127**
夫　　いる	0.6	44.5	44.9	10.0	**321**
無回答	0.0	40.9	40.9	18.2	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.3	43.3	42.3	14.1	**298**
主たる介護者でない	1.1	52.0	36.7	10.2	**177**
無回答	0.0	47.1	29.4	23.5	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■短時間勤務制度

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	10.5	59.4	27.3	2.8	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	13.8	56.1	29.3	0.8	**123**
40-49歳	8.2	60.7	28.3	2.9	**244**
50-59歳	11.0	59.6	25.9	3.5	**317**
＜男性＞	4.7	78.1	16.7	0.5	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	4.4	78.6	16.4	0.6	**159**
非正規雇用	0.0	81.3	18.8	0.0	**16**
自営・その他	20.0	80.0	0.0	0.0	**5**
無職	10.0	60.0	30.0	0.0	**10**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	7.7	79.5	12.8	0.0	**39**
妻　　いる	4.2	76.8	18.3	0.7	**142**
無回答	0.0	90.9	9.1	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	4.9	85.4	9.8	0.0	**41**
主たる介護者でない	4.7	75.8	18.8	0.7	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	12.8	52.0	31.5	3.7	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	10.2	62.6	23.1	4.1	**147**
非正規雇用	15.1	45.2	36.9	2.9	**279**
自営・その他	10.0	70.0	10.0	10.0	**10**
無職	7.3	63.4	29.3	0.0	**41**
無回答	13.3	33.3	33.3	20.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	6.3	59.1	31.5	3.1	**127**
夫　　いる	15.9	48.6	31.8	3.7	**321**
無回答	9.1	56.8	29.5	4.5	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	13.4	55.0	27.2	4.4	**298**
主たる介護者でない	10.7	48.0	39.0	2.3	**177**
無回答	23.5	41.2	29.4	5.9	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■フレックスタイム

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	10.8	59.1	26.6	3.5	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	8.9	63.4	26.8	0.8	**123**
40-49歳	11.1	58.2	27.5	3.3	**244**
50-59歳	11.4	58.0	25.9	4.7	**317**
＜男性＞	14.1	70.3	15.1	0.5	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	13.8	70.4	15.1	0.6	**159**
非正規雇用	12.5	75.0	12.5	0.0	**16**
自営・その他	20.0	80.0	0.0	0.0	**5**
無職	20.0	60.0	20.0	0.0	**10**
無回答	0.0	50.0	50.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	7.7	79.5	12.8	0.0	**39**
妻　　いる	16.2	67.6	15.5	0.7	**142**
無回答	9.1	72.7	18.2	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	17.1	68.3	14.6	0.0	**41**
主たる介護者でない	13.4	70.5	15.4	0.7	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	9.6	54.7	31.1	4.7	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	10.2	62.6	22.4	4.8	**147**
非正規雇用	10.0	49.5	36.9	3.6	**279**
自営・その他	10.0	70.0	10.0	10.0	**10**
無職	4.9	65.9	26.8	2.4	**41**
無回答	6.7	33.3	33.3	26.7	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	7.1	59.8	29.1	3.9	**127**
夫　　いる	11.8	51.4	32.7	4.0	**321**
無回答	0.0	63.6	25.0	11.4	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	8.4	59.1	27.9	4.7	**298**
主たる介護者でない	11.3	48.0	36.7	4.0	**177**
無回答	11.8	47.1	29.4	11.8	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■始業･終業時刻の繰上げ・繰下げ

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.1	56.9	27.8	3.2	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	13.8	57.7	27.6	0.8	**123**
40-49歳	8.6	59.0	29.5	2.9	**244**
50-59歳	14.2	54.9	26.5	4.4	**317**
＜男性＞	9.4	74.0	16.1	0.5	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	8.2	74.8	16.4	0.6	**159**
非正規雇用	6.3	75.0	18.8	0.0	**16**
自営・その他	20.0	80.0	0.0	0.0	**5**
無職	20.0	60.0	20.0	0.0	**10**
無回答	50.0	50.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	12.8	74.4	12.8	0.0	**39**
妻　　いる	9.2	72.5	17.6	0.7	**142**
無回答	0.0	90.9	9.1	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	12.2	75.6	12.2	0.0	**41**
主たる介護者でない	8.7	73.2	17.4	0.7	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	13.2	50.2	32.3	4.3	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	12.2	60.5	23.1	4.1	**147**
非正規雇用	15.1	44.1	37.3	3.6	**279**
自営・その他	10.0	50.0	30.0	10.0	**10**
無職	4.9	61.0	31.7	2.4	**41**
無回答	13.3	33.3	33.3	20.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	7.9	59.8	29.1	3.1	**127**
夫　　いる	16.2	45.5	34.3	4.0	**321**
無回答	6.8	56.8	27.3	9.1	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	13.1	53.7	28.9	4.4	**298**
主たる介護者でない	12.4	45.2	39.0	3.4	**177**
無回答	23.5	41.2	23.5	11.8	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■残業や休日労働の免除

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	8.8	58.5	29.1	3.7	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	10.6	58.5	30.1	0.8	**123**
40-49歳	6.1	59.8	30.7	3.3	**244**
50-59歳	10.1	57.4	27.4	5.0	**317**
＜男性＞	9.4	72.9	16.7	1.0	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	8.2	73.6	17.0	1.3	**159**
非正規雇用	12.5	68.8	18.8	0.0	**16**
自営・その他	20.0	80.0	0.0	0.0	**5**
無職	10.0	70.0	20.0	0.0	**10**
無回答	50.0	50.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	10.3	74.4	15.4	0.0	**39**
妻　　いる	9.9	71.1	17.6	1.4	**142**
無回答	0.0	90.9	9.1	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	12.2	75.6	12.2	0.0	**41**
主たる介護者でない	8.7	71.8	18.1	1.3	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	8.5	52.8	33.9	4.7	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	8.8	64.6	23.8	2.7	**147**
非正規雇用	9.3	46.6	39.8	4.3	**279**
自営・その他	10.0	60.0	20.0	10.0	**10**
無職	4.9	58.5	34.1	2.4	**41**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	6.3	60.6	29.9	3.1	**127**
夫　　いる	9.7	49.5	35.8	5.0	**321**
無回答	6.8	54.5	31.8	6.8	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	8.4	55.0	31.2	5.4	**298**
主たる介護者でない	7.9	50.3	38.4	3.4	**177**
無回答	17.6	41.2	35.3	5.9	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■介護経費の援助

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	0.6	67.0	28.8	3.7	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	0.0	66.7	32.5	0.8	**123**
40-49歳	1.2	65.2	29.9	3.7	**244**
50-59歳	0.3	68.5	26.5	4.7	**317**
＜男性＞	1.0	80.7	17.7	0.5	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	1.3	81.8	16.4	0.6	**159**
非正規雇用	0.0	75.0	25.0	0.0	**16**
自営・その他	0.0	80.0	20.0	0.0	**5**
無職	0.0	70.0	30.0	0.0	**10**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	2.6	82.1	15.4	0.0	**39**
妻　　いる	0.7	80.3	18.3	0.7	**142**
無回答	0.0	81.8	18.2	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.0	87.8	12.2	0.0	**41**
主たる介護者でない	1.3	78.5	19.5	0.7	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	0.4	61.6	33.1	4.9	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	0.7	70.1	25.2	4.1	**147**
非正規雇用	0.4	57.7	38.0	3.9	**279**
自営・その他	0.0	70.0	20.0	10.0	**10**
無職	0.0	65.9	31.7	2.4	**41**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	0.0	66.9	29.9	3.1	**127**
夫　　いる	0.6	58.9	35.2	5.3	**321**
無回答	0.0	65.9	27.3	6.8	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.7	63.8	29.9	5.7	**298**
主たる介護者でない	0.0	57.6	39.0	3.4	**177**
無回答	0.0	64.7	29.4	5.9	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■在宅勤務

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	0.6	71.8	24.0	3.7	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	0.8	74.8	23.6	0.8	**123**
40-49歳	0.4	70.1	25.8	3.7	**244**
50-59歳	0.6	71.9	22.7	4.7	**317**
＜男性＞	0.0	84.9	14.6	0.5	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	0.0	84.3	15.1	0.6	**159**
非正規雇用	0.0	87.5	12.5	0.0	**16**
自営・その他	0.0	100.0	0.0	0.0	**5**
無職	0.0	80.0	20.0	0.0	**10**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	0.0	87.2	12.8	0.0	**39**
妻　　いる	0.0	83.8	15.5	0.7	**142**
無回答	0.0	90.9	9.1	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.0	90.2	9.8	0.0	**41**
主たる介護者でない	0.0	83.2	16.1	0.7	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	0.8	66.7	27.6	4.9	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	0.0	76.2	19.0	4.8	**147**
非正規雇用	1.1	62.7	32.6	3.6	**279**
自営・その他	10.0	60.0	20.0	10.0	**10**
無職	0.0	73.2	24.4	2.4	**41**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	1.6	72.4	22.0	3.9	**127**
夫　　いる	0.3	64.2	30.5	5.0	**321**
無回答	2.3	68.2	22.7	6.8	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	1.3	67.8	25.5	5.4	**298**
主たる介護者でない	0.0	64.4	31.6	4.0	**177**
無回答	0.0	70.6	23.5	5.9	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■会社独自の休暇制度

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	6.9	61.0	28.7	3.5	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	4.9	64.2	30.1	0.8	**123**
40-49歳	6.6	59.4	30.3	3.7	**244**
50-59歳	7.9	60.9	26.8	4.4	**317**
＜男性＞	10.9	70.3	18.2	0.5	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	11.3	70.4	17.6	0.6	**159**
非正規雇用	12.5	56.3	31.3	0.0	**16**
自営・その他	20.0	80.0	0.0	0.0	**5**
無職	0.0	80.0	20.0	0.0	**10**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	12.8	74.4	12.8	0.0	**39**
妻　　いる	11.3	67.6	20.4	0.7	**142**
無回答	0.0	90.9	9.1	0.0	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	4.9	82.9	12.2	0.0	**41**
主たる介護者でない	12.8	66.4	20.1	0.7	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	5.3	57.3	32.7	4.7	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	9.5	61.9	25.2	3.4	**147**
非正規雇用	3.2	54.8	38.0	3.9	**279**
自営・その他	0.0	70.0	20.0	10.0	**10**
無職	4.9	65.9	26.8	2.4	**41**
無回答	6.7	26.7	33.3	33.3	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	7.1	63.0	26.8	3.1	**127**
夫　　いる	4.7	54.8	35.5	5.0	**321**
無回答	4.5	59.1	29.5	6.8	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	6.0	57.4	31.2	5.4	**298**
主たる介護者でない	4.0	57.1	35.6	3.4	**177**
無回答	5.9	58.8	29.4	5.9	**17**

問4(9)　介護に関わり始めたときの勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありましたか。
■介護休業制度

	あった	なかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	9.1	56.4	30.6	3.9	**684**
＜年齢＞					
30-39歳	9.8	58.5	30.9	0.8	**123**
40-49歳	10.2	50.8	35.2	3.7	**244**
50-59歳	7.9	59.9	26.8	5.4	**317**
＜男性＞	10.4	65.1	23.4	1.0	**192**
＜男性・現職＞					
正規雇用	10.7	64.8	23.3	1.3	**159**
非正規雇用	0.0	75.0	25.0	0.0	**16**
自営・その他	20.0	60.0	20.0	0.0	**5**
無職	20.0	50.0	30.0	0.0	**10**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	15.4	66.7	17.9	0.0	**39**
妻　　いる	9.9	63.4	26.1	0.7	**142**
無回答	0.0	81.8	9.1	9.1	**11**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	4.9	80.5	12.2	2.4	**41**
主たる介護者でない	12.1	60.4	26.8	0.7	**149**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	8.5	53.0	33.3	5.1	**492**
＜女性・現職＞					
正規雇用	19.0	50.3	25.9	4.8	**147**
非正規雇用	3.6	54.5	37.6	4.3	**279**
自営・その他	0.0	60.0	30.0	10.0	**10**
無職	4.9	61.0	31.7	2.4	**41**
無回答	13.3	26.7	33.3	26.7	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	7.1	57.5	31.5	3.9	**127**
夫　　いる	8.7	51.4	35.2	4.7	**321**
無回答	11.4	52.3	25.0	11.4	**44**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	7.7	56.4	29.9	6.0	**298**
主たる介護者でない	10.2	46.3	40.1	3.4	**177**
無回答	5.9	64.7	23.5	5.9	**17**

（介護休業制度が「あった」という方へ）

SQ4-9-1　介護休業期間の最長限度はどのように定められていましたか。

	3ヶ月まで	3ヶ月を超え6ヶ月未満	6ヶ月	6ヶ月を超え1年未満	1年	1年を超える期間	期間の制限はなく、必要日数取得できる	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	25.8	3.2	11.3	3.2	17.7	1.6	4.8	32.3	0.0	**62**
＜年齢＞										
30-39歳	25.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	8.3	33.3	0.0	**12**
40-49歳	24.0	4.0	4.0	4.0	16.0	0.0	4.0	44.0	0.0	**25**
50-59歳	28.0	4.0	16.0	4.0	20.0	4.0	4.0	20.0	0.0	**25**
＜男性＞	15.0	5.0	20.0	5.0	15.0	5.0	0.0	35.0	0.0	**20**
＜男性・現職＞										
正規雇用	17.6	5.9	17.6	5.9	5.9	5.9	0.0	41.2	0.0	**17**
非正規雇用	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**1**
自営・その他	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**2**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞										
妻　いない	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	**6**
妻　　いる	14.3	7.1	14.3	7.1	21.4	0.0	0.0	35.7	0.0	**14**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・介護役割＞										
主たる介護者である	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**2**
主たる介護者でない	16.7	5.6	16.7	5.6	11.1	5.6	0.0	38.9	0.0	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	31.0	2.4	7.1	2.4	19.0	0.0	7.1	31.0	0.0	**42**
＜女性・現職＞										
正規雇用	28.6	0.0	7.1	0.0	17.9	0.0	10.7	35.7	0.0	**28**
非正規雇用	30.0	10.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	**10**
自営・その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
無職	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	**2**
無回答	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**2**
＜女性・同居配偶者の有無＞										
夫　いない	44.4	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	33.3	0.0	**9**
夫　　いる	25.0	3.6	7.1	3.6	21.4	0.0	10.7	28.6	0.0	**28**
無回答	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	**5**
＜女性・介護役割＞										
主たる介護者である	43.5	4.3	4.3	4.3	13.0	0.0	4.3	26.1	0.0	**23**
主たる介護者でない	16.7	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	11.1	38.9	0.0	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**1**

（介護休業制度が「あった」という方へ）
SQ4-9-2-1　介護休業の取得回数制限はどのように定められていましたか。

	同一要介護者について	制限なし	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	19.4	16.1	50.0	14.5	**62**
＜年齢＞					
30-39歳	16.7	16.7	58.3	8.3	**12**
40-49歳	16.0	24.0	56.0	4.0	**25**
50-59歳	24.0	8.0	40.0	28.0	**25**
＜男性＞	15.0	20.0	50.0	15.0	**20**
＜男性・現職＞					
正規雇用	11.8	23.5	52.9	11.8	**17**
非正規雇用	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
自営・その他	100.0	0.0	0.0	0.0	**1**
無職	0.0	0.0	50.0	50.0	**2**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	16.7	33.3	16.7	33.3	**6**
妻　　いる	14.3	14.3	64.3	7.1	**14**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.0	0.0	50.0	50.0	**2**
主たる介護者でない	16.7	22.2	50.0	11.1	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	21.4	14.3	50.0	14.3	**42**
＜女性・現職＞					
正規雇用	17.9	10.7	57.1	14.3	**28**
非正規雇用	20.0	20.0	40.0	20.0	**10**
自営・その他	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
無職	0.0	50.0	50.0	0.0	**2**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	**2**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	0.0	11.1	77.8	11.1	**9**
夫　　いる	32.1	10.7	42.9	14.3	**28**
無回答	0.0	40.0	40.0	20.0	**5**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	21.7	8.7	47.8	21.7	**23**
主たる介護者でない	22.2	16.7	55.6	5.6	**18**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**

（介護休業制度が「あった」という方へ）
SQ4-9-2-2　介護休業の取得回数

	１回	２回以上	無回答	＜実数＞
＜総計＞	100.0	0.0	0.0	**12**
＜年齢＞				
30-39歳	100.0	0.0	0.0	**2**
40-49歳	100.0	0.0	0.0	**4**
50-59歳	100.0	0.0	0.0	**6**
＜男性＞	100.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・現職＞				
正規雇用	100.0	0.0	0.0	**2**
非正規雇用	0.0	0.0	0.0	**0**
自営・その他	100.0	0.0	0.0	**1**
無職	0.0	0.0	0.0	**0**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	100.0	0.0	0.0	**1**
妻　　いる	100.0	0.0	0.0	**2**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	0.0	0.0	0.0	**0**
主たる介護者でない	100.0	0.0	0.0	**3**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	100.0	0.0	0.0	**9**
＜女性・現職＞				
正規雇用	100.0	0.0	0.0	**5**
非正規雇用	100.0	0.0	0.0	**2**
自営・その他	0.0	0.0	0.0	**0**
無職	0.0	0.0	0.0	**0**
無回答	100.0	0.0	0.0	**2**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	0.0	0.0	0.0	**0**
夫　　いる	100.0	0.0	0.0	**9**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	100.0	0.0	0.0	**5**
主たる介護者でない	100.0	0.0	0.0	**4**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**

問5(1)　介護に関わり始めた当時の仕事を現在もしていますか（勤務先は同じですか）。

	当時の仕事をしている	当時の仕事は辞めた	当時は仕事をしていなかった	無回答	＜実数＞
＜総計＞	63.9	19.4	14.6	2.1	**1024**
＜年齢＞					
30-39歳	48.1	24.3	24.9	2.6	**189**
40-49歳	64.0	17.7	16.3	2.0	**350**
50-59歳	69.9	18.8	9.3	2.1	**485**
＜男性＞	75.2	17.9	5.3	1.5	**262**
＜男性・現職＞					
正規雇用	87.7	12.3	0.0	0.0	**162**
非正規雇用	42.9	42.9	14.3	0.0	**21**
自営・その他	82.0	12.0	6.0	0.0	**50**
無職	0.0	66.7	33.3	0.0	**18**
無回答	45.5	0.0	18.2	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	67.2	19.7	11.5	1.6	**61**
妻　　いる	80.3	15.3	2.7	1.6	**183**
無回答	50.0	38.9	11.1	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	66.7	27.8	5.6	0.0	**54**
主たる介護者でない	77.6	15.1	5.4	2.0	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	60.0	19.9	17.7	2.4	**762**
＜女性・現職＞					
正規雇用	81.5	9.5	8.9	0.0	**168**
非正規雇用	60.2	21.3	18.5	0.0	**352**
自営・その他	82.8	9.5	7.8	0.0	**116**
無職	0.0	58.0	42.0	0.0	**81**
無回答	26.7	6.7	26.7	40.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	58.0	21.8	17.6	2.6	**193**
夫　　いる	62.0	17.5	18.3	2.2	**497**
無回答	51.4	31.9	13.9	2.8	**72**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	57.5	21.5	19.4	1.7	**475**
主たる介護者でない	63.8	17.7	15.5	3.0	**265**
無回答	68.2	13.6	9.1	9.1	**22**

SQ5-1-2　その当時の仕事（勤務先）を辞めたのはどのような理由からですか。

	仕事先から介護するなら辞めるように働きかけられた	自分の意思で介護に専念したかった	家族・親族から介護の為仕事を辞めてほしいと言われた	介護と直接の関係がない理由で	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	3.0	20.1	5.0	51.8	19.1	1.0	**199**
＜年齢＞							
30-39歳	0.0	10.9	4.3	73.9	8.7	2.2	**46**
40-49歳	4.8	14.5	6.5	54.8	19.4	0.0	**62**
50-59歳	3.3	28.6	4.4	38.5	24.2	1.1	**91**
＜男性＞	0.0	21.3	2.1	59.6	14.9	2.1	**47**
＜男性・現職＞							
正規雇用	0.0	5.0	5.0	65.0	25.0	0.0	**20**
非正規雇用	0.0	0.0	0.0	88.9	11.1	0.0	**9**
自営・その他	0.0	50.0	0.0	33.3	16.7	0.0	**6**
無職	0.0	50.0	0.0	41.7	0.0	8.3	**12**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	**12**
妻　　いる	0.0	14.3	3.6	57.1	21.4	3.6	**28**
無回答	0.0	42.9	0.0	42.9	14.3	0.0	**7**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	0.0	46.7	0.0	46.7	6.7	0.0	**15**
主たる介護者でない	0.0	6.5	3.2	67.7	19.4	3.2	**31**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	3.9	19.7	5.9	49.3	20.4	0.7	**152**
＜女性・現職＞							
正規雇用	0.0	6.3	0.0	68.8	18.8	6.3	**16**
非正規雇用	2.7	14.7	6.7	56.0	20.0	0.0	**75**
自営・その他	9.1	27.3	0.0	45.5	18.2	0.0	**11**
無職	6.4	31.9	8.5	34.0	19.1	0.0	**47**
無回答	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	7.1	16.7	4.8	52.4	19.0	0.0	**42**
夫　　いる	2.3	19.5	6.9	49.4	20.7	1.1	**87**
無回答	4.3	26.1	4.3	43.5	21.7	0.0	**23**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	5.9	26.5	6.9	37.3	23.5	0.0	**102**
主たる介護者でない	0.0	4.3	4.3	76.6	12.8	2.1	**47**
無回答	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	**3**

SQ5-1-3　現在、あなたは仕事をしていますか。
（当時の仕事はやめた／当時は仕事をしていなかった）

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	67.5	28.4	4.0	**348**
＜年齢＞				
30-39歳	75.3	22.6	2.2	**93**
40-49歳	77.3	18.5	4.2	**119**
50-59歳	53.7	41.2	5.1	**136**
＜男性＞	67.2	29.5	3.3	**61**
＜男性・現職＞				
正規雇用	100.0	0.0	0.0	**20**
非正規雇用	100.0	0.0	0.0	**12**
自営・その他	100.0	0.0	0.0	**9**
無職	0.0	100.0	0.0	**18**
無回答	0.0	0.0	100.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	63.2	36.8	0.0	**19**
妻　　いる	75.8	18.2	6.1	**33**
無回答	44.4	55.6	0.0	**9**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	38.9	55.6	5.6	**18**
主たる介護者でない	81.0	16.7	2.4	**42**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	67.6	28.2	4.2	**287**
＜女性・現職＞				
正規雇用	100.0	0.0	0.0	**31**
非正規雇用	100.0	0.0	0.0	**140**
自営・その他	100.0	0.0	0.0	**20**
無職	0.0	100.0	0.0	**81**
無回答	20.0	0.0	80.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	57.9	39.5	2.6	**76**
夫　　いる	73.6	21.3	5.1	**178**
無回答	57.6	39.4	3.0	**33**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	61.9	34.0	4.1	**194**
主たる介護者でない	78.4	17.0	4.5	**88**
無回答	100.0	0.0	0.0	**5**

SQ5-1-5　仕事をしていないのは、どのような理由からですか。

	介護に専念するため	介護と両立できる仕事がみつからない	仕事をする必要がない	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.1	47.5	16.2	19.2	5.1	**99**
＜年齢＞						
30-39歳	4.8	23.8	28.6	42.9	0.0	**21**
40-49歳	22.7	45.5	9.1	13.6	9.1	**22**
50-59歳	10.7	57.1	14.3	12.5	5.4	**56**
＜男性＞	5.6	55.6	11.1	22.2	5.6	**18**
＜男性・現職＞						
正規雇用	-	-	-	-	-	**-**
非正規雇用	-	-	-	-	-	**-**
自営・その他	-	-	-	-	-	**-**
無職	5.6	55.6	11.1	22.2	5.6	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	0.0	57.1	14.3	28.6	0.0	**7**
妻　　いる	0.0	33.3	16.7	33.3	16.7	**6**
無回答	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	**5**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	10.0	80.0	10.0	0.0	0.0	**10**
主たる介護者でない	0.0	14.3	14.3	57.1	14.3	**7**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	13.6	45.7	17.3	18.5	4.9	**81**
＜女性・現職＞						
正規雇用	-	-	-	-	-	**-**
非正規雇用	-	-	-	-	-	**-**
自営・その他	-	-	-	-	-	**-**
無職	13.6	45.7	17.3	18.5	4.9	**81**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	23.3	40.0	10.0	26.7	0.0	**30**
夫　　いる	10.5	50.0	21.1	13.2	5.3	**38**
無回答	0.0	46.2	23.1	15.4	15.4	**13**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	16.7	47.0	13.6	18.2	4.5	**66**
主たる介護者でない	0.0	40.0	33.3	20.0	6.7	**15**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**

問5(2)　現在の仕事内容は、大きく分けるとどれにあたるものですか。

	農林漁業作業者	専門・技術的職業	管理的職業	事務職	営業・販売職	サービス職	保安的職業	運輸的職業	通信的職業	技能工・労務職	無回答	＜実数＞
＜総計＞	1.6	14.4	7.3	28.3	15.0	19.9	0.7	1.0	1.2	9.4	1.1	**889**
＜年齢＞												
30-39歳	1.2	12.4	1.9	40.4	14.3	16.1	0.6	0.6	0.6	11.2	0.6	**161**
40-49歳	0.9	18.4	5.7	28.2	15.2	19.6	0.6	0.9	1.3	7.9	1.3	**316**
50-59歳	2.2	12.1	10.7	23.8	15.0	21.6	0.7	1.2	1.5	10.0	1.2	**412**
＜男性＞	2.5	12.6	22.7	14.7	16.8	9.2	2.1	3.8	0.4	14.7	0.4	**238**
＜男性・現職＞												
正規雇用	0.0	13.6	29.0	18.5	14.2	3.1	2.5	3.1	0.6	14.8	0.6	**162**
非正規雇用	0.0	9.5	0.0	19.0	14.3	19.0	0.0	9.5	0.0	28.6	0.0	**21**
自営・その他	12.0	12.0	10.0	2.0	26.0	26.0	0.0	4.0	0.0	8.0	0.0	**50**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	**5**
＜男性・同居配偶者の有無＞												
妻　いない	3.8	9.4	15.1	15.1	13.2	17.0	0.0	5.7	0.0	18.9	1.9	**53**
妻　　いる	2.3	14.0	26.7	15.1	17.4	5.2	2.9	3.5	0.6	12.2	0.0	**172**
無回答	0.0	7.7	0.0	7.7	23.1	30.8	0.0	0.0	0.0	30.8	0.0	**13**
＜男性・介護役割＞												
主たる介護者である	2.3	4.7	18.6	23.3	9.3	20.9	0.0	2.3	0.0	16.3	2.3	**43**
主たる介護者でない	2.6	14.5	23.8	13.0	18.1	6.7	2.6	4.1	0.5	14.0	0.0	**193**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	**2**
＜女性＞	1.2	15.1	1.7	33.3	14.3	23.8	0.2	0.0	1.5	7.5	1.4	**651**
＜女性・現職＞												
正規雇用	0.0	25.0	3.0	44.6	12.5	7.7	0.0	0.0	1.2	5.4	0.6	**168**
非正規雇用	0.3	9.4	0.0	31.8	13.6	32.4	0.3	0.0	2.0	9.4	0.9	**352**
自営・その他	5.2	19.0	5.2	21.6	19.8	21.6	0.0	0.0	0.9	4.3	2.6	**116**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無回答	6.7	6.7	0.0	33.3	6.7	20.0	0.0	0.0	0.0	13.3	13.3	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞												
夫　いない	0.0	15.4	1.3	39.1	15.4	19.9	0.6	0.0	1.9	4.5	1.9	**156**
夫　　いる	1.8	14.1	1.6	31.2	14.1	25.3	0.0	0.0	1.6	8.9	1.4	**439**
無回答	0.0	21.4	3.6	33.9	12.5	23.2	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	**56**
＜女性・介護役割＞												
主たる介護者である	0.8	14.8	1.5	30.0	16.5	27.2	0.0	0.0	1.5	6.1	1.5	**393**
主たる介護者でない	2.1	14.7	1.7	39.5	9.7	19.3	0.4	0.0	1.7	9.7	1.3	**238**
無回答	0.0	25.0	5.0	25.0	25.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	**20**

問5(3)　現在の勤務先、またはあなたのやっておられる事業や商売の内容は、大きく分けるとどれにあたるものですか。

	農林漁業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売業	小売業	飲食店	金融・保険業	不動産業	宿泊業	宿泊業以外のサービス業	公務	無回答	＜実数＞
＜総計＞	1.8	4.3	14.2	0.8	4.9	4.4	14.8	4.2	6.4	1.9	0.9	28.2	10.2	2.9	**889**
＜年齢＞															
30-39歳	1.2	3.1	12.4	0.6	6.8	8.7	12.4	5.6	8.1	1.9	0.0	27.3	10.6	1.2	**161**
40-49歳	1.3	5.1	13.9	1.3	2.8	2.8	13.0	3.5	7.0	2.5	0.0	32.6	10.8	3.5	**316**
50-59歳	2.4	4.1	15.0	0.5	5.8	3.9	17.2	4.1	5.3	1.5	1.9	25.2	9.7	3.2	**412**
＜男性＞	2.5	6.3	26.9	1.3	6.3	3.8	11.3	2.1	5.9	2.5	0.8	15.1	13.0	2.1	**238**
＜男性・現職＞															
正規雇用	0.0	4.9	33.3	1.9	6.8	4.3	6.2	0.0	6.8	3.1	0.0	13.0	17.9	1.9	**162**
非正規雇用	0.0	4.8	33.3	0.0	9.5	4.8	19.0	0.0	0.0	0.0	4.8	19.0	4.8	0.0	**21**
自営・その他	12.0	10.0	6.0	0.0	4.0	2.0	24.0	10.0	6.0	0.0	0.0	22.0	0.0	4.0	**50**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	**5**
＜男性・同居配偶者の有無＞															
妻　いない	3.8	7.5	22.6	0.0	9.4	1.9	9.4	3.8	9.4	3.8	1.9	13.2	13.2	0.0	**53**
妻　　いる	2.3	5.8	29.7	1.7	5.8	4.1	9.9	1.7	5.2	2.3	0.6	14.5	13.4	2.9	**172**
無回答	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	7.7	0.0	**13**
＜男性・介護役割＞															
主たる介護者である	2.3	4.7	27.9	0.0	4.7	0.0	14.0	4.7	9.3	2.3	2.3	18.6	7.0	2.3	**43**
主たる介護者でない	2.6	6.2	26.9	1.6	6.7	4.7	10.9	1.0	5.2	2.6	0.5	14.5	14.5	2.1	**193**
無回答	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	1.5	3.5	9.5	0.6	4.5	4.6	16.1	4.9	6.6	1.7	0.9	33.0	9.2	3.2	**651**
＜女性・現職＞															
正規雇用	0.0	3.6	11.9	0.6	4.2	9.5	6.0	0.0	10.1	0.6	0.6	33.3	18.5	1.2	**168**
非正規雇用	0.6	3.4	6.3	0.9	5.1	2.0	19.9	6.0	6.3	1.4	0.9	37.2	7.7	2.6	**352**
自営・その他	5.2	4.3	16.4	0.0	2.6	5.2	19.0	9.5	3.4	4.3	1.7	24.1	0.0	4.3	**116**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無回答	13.3	0.0	6.7	0.0	6.7	6.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	33.3	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞															
夫　いない	0.0	3.2	5.8	1.3	5.1	8.3	16.7	3.8	6.4	1.3	1.9	32.7	8.3	5.1	**156**
夫　　いる	2.3	4.1	10.9	0.2	3.9	3.4	16.6	4.6	6.6	1.6	0.2	33.3	9.6	2.7	**439**
無回答	0.0	0.0	8.9	1.8	7.1	3.6	10.7	10.7	7.1	3.6	3.6	32.1	8.9	1.8	**56**
＜女性・介護役割＞															
主たる介護者である	1.0	3.1	8.4	1.0	4.8	3.6	18.3	5.6	6.9	2.3	1.0	31.6	8.4	4.1	**393**
主たる介護者でない	2.5	4.2	10.5	0.0	3.8	6.3	12.2	3.8	6.3	0.8	0.4	36.6	10.5	2.1	**238**
無回答	0.0	5.0	20.0	0.0	5.0	5.0	20.0	5.0	5.0	0.0	5.0	20.0	10.0	0.0	**20**

問5(4)　現在の勤務先で雇われている従業員は、会社全体で何人くらいですか。
家族従業員は除いてお答えください。

	なし（家族従業員のみ）	1～4人	5～9人	10～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	官公庁	官公庁以外の公営事業所	無回答	＜実数＞
＜総計＞	13.2	9.3	8.5	12.3	17.4	11.8	8.0	10.2	4.9	2.1	2.1	**889**
＜年齢＞												
30-39歳	9.3	6.2	6.2	15.5	18.0	11.2	12.4	14.9	3.7	1.2	1.2	**161**
40-49歳	12.0	10.1	8.5	10.1	15.5	15.5	4.7	13.6	6.0	2.2	1.6	**316**
50-59歳	15.5	10.0	9.5	12.6	18.7	9.2	8.7	5.8	4.6	2.4	2.9	**412**
＜男性＞	14.3	5.0	6.7	10.5	14.7	12.6	9.7	14.7	8.4	2.9	0.4	**238**
＜男性・現職＞												
正規雇用	0.6	1.9	6.2	11.1	16.7	15.4	12.3	20.4	11.7	3.7	0.0	**162**
非正規雇用	0.0	4.8	4.8	23.8	14.3	23.8	14.3	9.5	4.8	0.0	0.0	**21**
自営・その他	62.0	16.0	10.0	4.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**50**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	**5**
＜男性・同居配偶者の有無＞												
妻　いない	26.4	7.5	0.0	18.9	7.5	7.5	9.4	11.3	11.3	0.0	0.0	**53**
妻　　いる	9.3	3.5	9.3	8.1	17.4	13.4	9.9	16.9	7.6	4.1	0.6	**172**
無回答	30.8	15.4	0.0	7.7	7.7	23.1	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	**13**
＜男性・介護役割＞												
主たる介護者である	18.6	7.0	7.0	14.0	7.0	9.3	11.6	18.6	4.7	2.3	0.0	**43**
主たる介護者でない	13.0	4.1	6.7	9.8	16.6	13.5	9.3	14.0	9.3	3.1	0.5	**193**
無回答	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	12.7	10.9	9.2	12.9	18.4	11.5	7.4	8.6	3.7	1.8	2.8	**651**
＜女性・現職＞												
正規雇用	1.8	6.5	7.7	13.1	23.8	14.3	10.1	11.9	7.7	2.4	0.6	**168**
非正規雇用	1.4	9.9	11.1	15.9	21.9	13.9	8.8	9.9	3.1	2.3	1.7	**352**
自営・その他	63.8	19.8	6.9	5.2	1.7	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	1.7	**116**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	6.7	13.3	0.0	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞												
夫　いない	13.5	5.8	6.4	10.9	15.4	16.7	10.3	11.5	3.8	3.2	2.6	**156**
夫　　いる	11.8	11.6	9.6	14.1	20.0	10.0	7.1	7.5	3.9	1.6	2.7	**439**
無回答	17.9	19.6	14.3	8.9	14.3	8.9	1.8	8.9	1.8	0.0	3.6	**56**
＜女性・介護役割＞												
主たる介護者である	14.0	11.5	8.4	13.2	19.6	9.9	5.9	8.7	2.8	2.5	3.6	**393**
主たる介護者でない	10.5	10.5	9.7	12.2	17.2	13.4	10.5	8.4	5.5	0.8	1.3	**238**
無回答	15.0	5.0	20.0	15.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	5.0	**20**

問5(5)　現在、あなたの始業・終業時刻は、どのように決められていますか。

	勤務先で決められており、変えることはできない	一定の範囲において変えることができる	自分自身で始業・終業時刻を決めることができる	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	47.9	26.5	21.4	2.4	1.8	**889**
＜年齢＞						
30-39歳	57.1	24.8	15.5	1.9	0.6	**161**
40-49歳	48.4	28.5	20.6	1.6	0.9	**316**
50-59歳	43.9	25.7	24.3	3.2	2.9	**412**
＜男性＞	59.2	16.4	19.7	3.8	0.8	**238**
＜男性・現職＞						
正規雇用	75.9	16.0	4.3	3.1	0.6	**162**
非正規雇用	66.7	19.0	9.5	4.8	0.0	**21**
自営・その他	6.0	16.0	74.0	4.0	0.0	**50**
無職	-	-	-	-	-	**-**
無回答	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	**5**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	52.8	18.9	24.5	3.8	0.0	**53**
妻　　いる	61.6	15.7	17.4	4.1	1.2	**172**
無回答	53.8	15.4	30.8	0.0	0.0	**13**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	53.5	14.0	23.3	7.0	2.3	**43**
主たる介護者でない	60.6	17.1	18.7	3.1	0.5	**193**
無回答	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	**2**
＜女性＞	43.8	30.3	22.0	1.8	2.2	**651**
＜女性・現職＞						
正規雇用	65.5	25.6	7.1	1.8	0.0	**168**
非正規雇用	46.3	35.8	15.6	1.1	1.1	**352**
自営・その他	6.9	24.1	63.8	3.4	1.7	**116**
無職	-	-	-	-	-	**-**
無回答	26.7	0.0	13.3	6.7	53.3	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	52.6	28.8	14.7	3.2	0.6	**156**
夫　　いる	42.4	29.6	24.4	1.1	2.5	**439**
無回答	30.4	39.3	23.2	3.6	3.6	**56**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	37.7	33.3	23.9	2.0	3.1	**393**
主たる介護者でない	55.0	25.2	17.6	1.3	0.8	**238**
無回答	30.0	30.0	35.0	5.0	0.0	**20**

問5(9)　現在の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談していますか。

■同僚

	相談している	相談していない	該当するものはない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	31.3	53.8	8.7	6.3	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	22.7	61.7	7.8	7.8	**141**
40-49歳	37.1	47.7	10.6	4.5	**264**
50-59歳	30.2	55.4	7.4	7.0	**298**
＜男性＞	23.0	68.9	4.4	3.8	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	24.7	66.0	4.9	4.3	**162**
非正規雇用	9.5	90.5	0.0	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	8.3	80.6	8.3	2.8	**36**
妻　　いる	25.9	66.2	3.6	4.3	**139**
無回答	37.5	62.5	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	22.6	74.2	0.0	3.2	**31**
主たる介護者でない	22.5	68.2	5.3	4.0	**151**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	34.2	48.5	10.2	7.1	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	31.5	57.7	6.5	4.2	**168**
非正規雇用	35.5	44.0	11.9	8.5	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	25.4	62.7	5.6	6.3	**126**
夫　　いる	37.7	43.4	12.1	6.8	**355**
無回答	30.8	48.7	7.7	12.8	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	38.8	43.8	10.5	6.9	**304**
主たる介護者でない	26.0	57.0	10.5	6.5	**200**
無回答	50.0	31.3	0.0	18.8	**16**

問5(9)　現在の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談していますか。

■上司

	相談している	相談していない	該当するものはない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	26.6	59.7	8.1	5.5	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	24.1	65.2	5.0	5.7	**141**
40-49歳	31.1	54.2	10.6	4.2	**264**
50-59歳	23.8	62.1	7.4	6.7	**298**
＜男性＞	21.9	70.5	3.8	3.8	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	22.8	68.5	4.3	4.3	**162**
非正規雇用	14.3	85.7	0.0	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	19.4	72.2	5.6	2.8	**36**
妻　　いる	21.6	70.5	3.6	4.3	**139**
無回答	37.5	62.5	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	32.3	64.5	0.0	3.2	**31**
主たる介護者でない	19.2	72.2	4.6	4.0	**151**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	28.3	56.0	9.6	6.2	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	28.6	59.5	7.7	4.2	**168**
非正規雇用	28.1	54.3	10.5	7.1	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	19.0	67.5	5.6	7.9	**126**
夫　　いる	30.4	52.4	11.5	5.6	**355**
無回答	38.5	51.3	5.1	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	32.9	51.3	10.2	5.6	**304**
主たる介護者でない	20.5	64.0	9.5	6.0	**200**
無回答	37.5	43.8	0.0	18.8	**16**

問5(9)　現在の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談していますか。

■専門部署（人事･総務等）

	相談している	相談していない	該当するものはない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	4.6	60.5	25.5	9.5	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	7.8	61.7	19.1	11.3	**141**
40-49歳	5.3	56.8	29.5	8.3	**264**
50-59歳	2.3	63.1	24.8	9.7	**298**
＜男性＞	6.6	70.5	18.6	4.4	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	6.8	69.8	18.5	4.9	**162**
非正規雇用	4.8	76.2	19.0	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	2.8	66.7	27.8	2.8	**36**
妻　　いる	7.2	71.9	16.5	4.3	**139**
無回答	12.5	62.5	12.5	12.5	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	9.7	64.5	22.6	3.2	**31**
主たる介護者でない	6.0	72.2	17.9	4.0	**151**
無回答	0.0	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	3.8	56.9	27.9	11.3	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	3.6	67.9	19.0	9.5	**168**
非正規雇用	4.0	51.7	32.1	12.2	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	1.6	68.3	16.7	13.5	**126**
夫　　いる	3.9	53.0	32.7	10.4	**355**
無回答	10.3	56.4	20.5	12.8	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	3.9	53.0	31.6	11.5	**304**
主たる介護者でない	2.0	63.5	24.0	10.5	**200**
無回答	25.0	50.0	6.3	18.8	**16**

問5(9)　現在の勤務先で、次の方や部署等に介護のことを相談していますか。

■労働組合

	相談している	相談していない	該当するものはない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	0.3	52.8	37.1	9.8	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	0.7	51.1	36.2	12.1	**141**
40-49歳	0.4	50.0	40.9	8.7	**264**
50-59歳	0.0	56.0	34.2	9.7	**298**
＜男性＞	0.5	63.9	30.6	4.9	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	0.6	63.0	30.9	5.6	**162**
非正規雇用	0.0	71.4	28.6	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	0.0	69.4	27.8	2.8	**36**
妻　　いる	0.7	63.3	30.9	5.0	**139**
無回答	0.0	50.0	37.5	12.5	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.0	61.3	35.5	3.2	**31**
主たる介護者でない	0.7	64.9	29.8	4.6	**151**
無回答	0.0	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	0.2	48.8	39.4	11.5	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	0.6	57.7	31.5	10.1	**168**
非正規雇用	0.0	44.6	43.2	12.2	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	0.0	59.5	26.2	14.3	**126**
夫　　いる	0.3	44.8	44.5	10.4	**355**
無回答	0.0	51.3	35.9	12.8	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.0	47.0	41.4	11.5	**304**
主たる介護者でない	0.5	51.0	37.5	11.0	**200**
無回答	0.0	56.3	25.0	18.8	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■短時間勤務制度

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	11.4	55.5	25.9	7.3	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	14.2	51.1	27.0	7.8	**141**
40-49歳	9.1	55.3	30.7	4.9	**264**
50-59歳	12.1	57.7	21.1	9.1	**298**
＜男性＞	10.9	66.1	18.0	4.9	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	11.7	66.7	16.0	5.6	**162**
非正規雇用	4.8	61.9	33.3	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	11.1	61.1	22.2	5.6	**36**
妻　　いる	11.5	65.5	18.0	5.0	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	12.9	74.2	9.7	3.2	**31**
主たる介護者でない	10.6	64.2	19.9	5.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	11.5	51.7	28.7	8.1	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	13.1	61.9	17.9	7.1	**168**
非正規雇用	10.8	46.9	33.8	8.5	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	10.3	52.4	31.0	6.3	**126**
夫　　いる	12.1	51.3	27.9	8.7	**355**
無回答	10.3	53.8	28.2	7.7	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	12.2	52.6	27.0	8.2	**304**
主たる介護者でない	10.5	50.5	32.0	7.0	**200**
無回答	12.5	50.0	18.8	18.8	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■フレックスタイム

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	9.2	59.3	24.2	7.3	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	8.5	58.2	25.5	7.8	**141**
40-49歳	7.6	59.8	27.7	4.9	**264**
50-59歳	11.1	59.4	20.5	9.1	**298**
＜男性＞	15.3	67.2	11.5	6.0	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	15.4	68.5	9.3	6.8	**162**
非正規雇用	14.3	57.1	28.6	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	2.8	66.7	22.2	8.3	**36**
妻　　いる	19.4	65.5	9.4	5.8	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	19.4	64.5	9.7	6.5	**31**
主たる介護者でない	14.6	67.5	11.9	6.0	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	7.1	56.5	28.7	7.7	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	10.1	66.1	17.3	6.5	**168**
非正規雇用	5.7	52.0	34.1	8.2	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	6.3	57.9	29.4	6.3	**126**
夫　　いる	8.2	54.9	28.7	8.2	**355**
無回答	0.0	66.7	25.6	7.7	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	6.9	57.6	28.0	7.6	**304**
主たる介護者でない	8.0	54.5	30.5	7.0	**200**
無回答	0.0	62.5	18.8	18.8	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■始業･終業時刻の繰上げ･繰下げ

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.9	54.5	25.0	7.5	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	15.6	50.4	25.5	8.5	**141**
40-49歳	12.5	51.9	30.3	5.3	**264**
50-59歳	12.1	58.7	20.1	9.1	**298**
＜男性＞	15.8	63.9	15.3	4.9	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	17.3	64.2	13.0	5.6	**162**
非正規雇用	4.8	61.9	33.3	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	13.9	58.3	22.2	5.6	**36**
妻　　いる	17.3	63.3	14.4	5.0	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	16.1	71.0	9.7	3.2	**31**
主たる介護者でない	15.9	62.3	16.6	5.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	11.9	51.2	28.5	8.5	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	12.5	63.7	16.7	7.1	**168**
非正規雇用	11.6	45.2	34.1	9.1	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	6.3	57.9	29.4	6.3	**126**
夫　　いる	13.8	48.2	29.0	9.0	**355**
無回答	12.8	56.4	20.5	10.3	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	12.8	51.6	27.3	8.2	**304**
主たる介護者でない	10.0	51.0	31.5	7.5	**200**
無回答	18.8	43.8	12.5	25.0	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■残業や休日労働の免除

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	9.0	56.0	27.5	7.5	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	12.8	50.4	29.1	7.8	**141**
40-49歳	7.2	54.5	33.0	5.3	**264**
50-59歳	8.7	60.1	21.8	9.4	**298**
＜男性＞	12.0	63.9	18.6	5.5	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	12.3	65.4	16.0	6.2	**162**
非正規雇用	9.5	52.4	38.1	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	16.7	52.8	25.0	5.6	**36**
妻　　いる	11.5	64.7	18.0	5.8	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	9.7	67.7	16.1	6.5	**31**
主たる介護者でない	12.6	62.9	19.2	5.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	7.9	53.3	30.6	8.3	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	10.1	63.7	19.0	7.1	**168**
非正規雇用	6.8	48.3	36.1	8.8	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	7.9	54.8	31.0	6.3	**126**
夫　　いる	7.9	52.4	30.7	9.0	**355**
無回答	7.7	56.4	28.2	7.7	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	7.9	53.9	29.6	8.6	**304**
主たる介護者でない	7.5	53.0	32.5	7.0	**200**
無回答	12.5	43.8	25.0	18.8	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■介護経費の援助

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	1.8	64.3	26.2	7.7	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	2.8	59.6	29.8	7.8	**141**
40-49歳	1.1	63.6	29.2	6.1	**264**
50-59歳	2.0	67.1	21.8	9.1	**298**
＜男性＞	2.2	75.4	16.9	5.5	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	2.5	77.8	13.6	6.2	**162**
非正規雇用	0.0	57.1	42.9	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	5.6	66.7	22.2	5.6	**36**
妻　　いる	1.4	76.3	16.5	5.8	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.0	77.4	16.1	6.5	**31**
主たる介護者でない	2.6	74.8	17.2	5.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	1.7	60.4	29.4	8.5	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	4.2	67.9	20.8	7.1	**168**
非正規雇用	0.6	56.8	33.5	9.1	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	2.4	61.9	29.4	6.3	**126**
夫　　いる	1.7	58.9	30.1	9.3	**355**
無回答	0.0	69.2	23.1	7.7	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	1.6	61.5	28.3	8.6	**304**
主たる介護者でない	2.0	58.5	32.0	7.5	**200**
無回答	0.0	62.5	18.8	18.8	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■在宅勤務

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	1.0	68.1	22.8	8.1	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	1.4	63.8	27.0	7.8	**141**
40-49歳	1.1	66.7	25.8	6.4	**264**
50-59歳	0.7	71.5	18.1	9.7	**298**
＜男性＞	0.0	79.8	13.7	6.6	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	0.0	81.5	11.1	7.4	**162**
非正規雇用	0.0	66.7	33.3	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	0.0	69.4	19.4	11.1	**36**
妻　　いる	0.0	81.3	12.9	5.8	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	0.0	77.4	12.9	9.7	**31**
主たる介護者でない	0.0	80.1	13.9	6.0	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	1.3	64.0	26.0	8.7	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	1.2	74.4	16.7	7.7	**168**
非正規雇用	1.4	59.1	30.4	9.1	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	3.2	65.9	24.6	6.3	**126**
夫　　いる	0.8	62.3	27.3	9.6	**355**
無回答	0.0	74.4	17.9	7.7	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	2.0	64.1	25.0	8.9	**304**
主たる介護者でない	0.5	63.5	28.5	7.5	**200**
無回答	0.0	68.8	12.5	18.8	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■会社独自の休暇制度

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	7.4	57.5	27.2	8.0	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	7.1	51.8	33.3	7.8	**141**
40-49歳	5.7	58.3	29.5	6.4	**264**
50-59歳	9.1	59.4	22.1	9.4	**298**
＜男性＞	12.0	63.9	18.6	5.5	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	13.6	64.8	15.4	6.2	**162**
非正規雇用	0.0	57.1	42.9	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	8.3	61.1	25.0	5.6	**36**
妻　　いる	13.7	62.6	18.0	5.8	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	6.5	67.7	19.4	6.5	**31**
主たる介護者でない	13.2	62.9	18.5	5.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	5.8	55.2	30.2	8.8	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	11.3	59.5	20.8	8.3	**168**
非正規雇用	3.1	53.1	34.7	9.1	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	9.5	54.8	29.4	6.3	**126**
夫　　いる	4.8	54.4	31.0	9.9	**355**
無回答	2.6	64.1	25.6	7.7	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	6.3	55.3	29.3	9.2	**304**
主たる介護者でない	5.0	55.0	32.5	7.5	**200**
無回答	6.3	56.3	18.8	18.8	**16**

問5(10)　現在、勤務先には、仕事と介護の両立支援制度はありますか。

■介護休業制度

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	14.1	49.4	28.6	8.0	**703**
＜年齢＞					
30-39歳	15.6	45.4	30.5	8.5	**141**
40-49歳	14.8	47.3	31.8	6.1	**264**
50-59歳	12.8	53.0	24.8	9.4	**298**
＜男性＞	19.7	47.5	25.1	7.7	**183**
＜男性・現職＞					
正規雇用	22.2	46.9	22.8	8.0	**162**
非正規雇用	0.0	52.4	42.9	4.8	**21**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	25.0	41.7	27.8	5.6	**36**
妻　　いる	18.7	47.5	25.9	7.9	**139**
無回答	12.5	75.0	0.0	12.5	**8**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	16.1	54.8	22.6	6.5	**31**
主たる介護者でない	20.5	45.7	25.8	7.9	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	12.1	50.0	29.8	8.1	**520**
＜女性・現職＞					
正規雇用	29.2	45.2	19.6	6.0	**168**
非正規雇用	4.0	52.3	34.7	9.1	**352**
自営・その他	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	17.5	46.8	29.4	6.3	**126**
夫　　いる	10.7	50.4	29.9	9.0	**355**
無回答	7.7	56.4	30.8	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	10.9	52.6	28.6	7.9	**304**
主たる介護者でない	14.0	46.0	32.5	7.5	**200**
無回答	12.5	50.0	18.8	18.8	**16**

SQ5-10-1　介護休業期間の最長限度は、どのように定められていますか。

	3ヶ月まで	3ヶ月を超え6ヶ月未満	6ヶ月	6ヶ月を超え1年未満	1年	1年を超える期間	期間の制限はなく、必要日数取得できる	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	23.2	3.0	10.1	2.0	15.2	1.0	6.1	37.4	2.0	**99**
＜年齢＞										
30-39歳	22.7	0.0	13.6	0.0	4.5	0.0	9.1	45.5	4.5	**22**
40-49歳	17.9	2.6	7.7	2.6	12.8	0.0	5.1	48.7	2.6	**39**
50-59歳	28.9	5.3	10.5	2.6	23.7	2.6	5.3	21.1	0.0	**38**
＜男性＞	25.0	5.6	8.3	2.8	16.7	2.8	2.8	36.1	0.0	**36**
＜男性・現職＞										
正規雇用	25.0	5.6	8.3	2.8	16.7	2.8	2.8	36.1	0.0	**36**
非正規雇用	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
自営・その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞										
妻　いない	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	44.4	0.0	**9**
妻　　いる	23.1	7.7	7.7	3.8	23.1	0.0	3.8	30.8	0.0	**26**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**1**
＜男性・介護役割＞										
主たる介護者である	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	**5**
主たる介護者でない	16.1	6.5	9.7	3.2	19.4	3.2	3.2	38.7	0.0	**31**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	22.2	1.6	11.1	1.6	14.3	0.0	7.9	38.1	3.2	**63**
＜女性・現職＞										
正規雇用	20.4	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	10.2	36.7	4.1	**49**
非正規雇用	28.6	7.1	0.0	7.1	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	**14**
自営・その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞										
夫　いない	31.8	0.0	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0	45.5	9.1	**22**
夫　　いる	18.4	2.6	15.8	2.6	15.8	0.0	13.2	31.6	0.0	**38**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	**3**
＜女性・介護役割＞										
主たる介護者である	27.3	3.0	12.1	3.0	15.2	0.0	9.1	27.3	3.0	**33**
主たる介護者でない	17.9	0.0	10.7	0.0	10.7	0.0	7.1	53.6	0.0	**28**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	**2**

SQ5-10-2　介護休業の取得回数制限はどのように定められていますか。

	同一要介護者について	同一要介護者の同一疾病について	制限なし	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	22.2	4.0	12.1	49.5	12.1	**99**
＜年齢＞						
30-39歳	22.7	0.0	9.1	54.5	13.6	**22**
40-49歳	17.9	2.6	15.4	56.4	7.7	**39**
50-59歳	26.3	7.9	10.5	39.5	15.8	**38**
＜男性＞	22.2	5.6	19.4	44.4	8.3	**36**
＜男性・現職＞						
正規雇用	22.2	5.6	19.4	44.4	8.3	**36**
非正規雇用	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
自営・その他	-	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	**9**
妻　　いる	19.2	7.7	15.4	46.2	11.5	**26**
無回答	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**1**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0	**5**
主たる介護者でない	22.6	6.5	19.4	48.4	3.2	**31**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	22.2	3.2	7.9	52.4	14.3	**63**
＜女性・現職＞						
正規雇用	20.4	4.1	8.2	53.1	14.3	**49**
非正規雇用	28.6	0.0	7.1	50.0	14.3	**14**
自営・その他	-	-	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	22.7	0.0	4.5	59.1	13.6	**22**
夫　　いる	23.7	5.3	7.9	47.4	15.8	**38**
無回答	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	24.2	6.1	3.0	48.5	18.2	**33**
主たる介護者でない	21.4	0.0	10.7	60.7	7.1	**28**
無回答	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	**2**

SQ5-10-3　介護休業の取得できる回数をお答えください。

	１回	２回以上	無回答	＜実数＞
＜総計＞	88.5	3.8	7.7	**26**
＜年齢＞				
30-39歳	100.0	0.0	0.0	**5**
40-49歳	87.5	0.0	12.5	**8**
50-59歳	84.6	7.7	7.7	**13**
＜男性＞	90.0	0.0	10.0	**10**
＜男性・現職＞				
正規雇用	90.0	0.0	10.0	**10**
非正規雇用	0.0	0.0	0.0	**0**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	100.0	0.0	0.0	**3**
妻　　いる	85.7	0.0	14.3	**7**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	100.0	0.0	0.0	**1**
主たる介護者でない	88.9	0.0	11.1	**9**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	87.5	6.3	6.3	**16**
＜女性・現職＞				
正規雇用	83.3	8.3	8.3	**12**
非正規雇用	100.0	0.0	0.0	**4**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	80.0	20.0	0.0	**5**
夫　　いる	90.9	0.0	9.1	**11**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	90.0	0.0	10.0	**10**
主たる介護者でない	83.3	16.7	0.0	**6**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**

問6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。

■1日の労働時間の短縮

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	14.2	81.9	3.8	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	9.2	87.2	3.5	**141**
40-49歳	14.4	82.2	3.4	**264**
50-59歳	16.4	79.2	4.4	**298**
＜男性＞	3.8	95.1	1.1	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	2.5	96.3	1.2	**162**
非正規雇用	14.3	85.7	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	5.6	91.7	2.8	**36**
妻　　いる	2.9	96.4	0.7	**139**
無回答	12.5	87.5	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	9.7	87.1	3.2	**31**
主たる介護者でない	2.6	96.7	0.7	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	17.9	77.3	4.8	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	8.3	90.5	1.2	**168**
非正規雇用	22.4	71.0	6.5	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	8.7	88.9	2.4	**126**
夫　　いる	20.6	73.8	5.6	**355**
無回答	23.1	71.8	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	23.4	71.1	5.6	**304**
主たる介護者でない	9.0	87.5	3.5	**200**
無回答	25.0	68.8	6.3	**16**

問6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。

■1週間の労働日数の短縮

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.8	82.9	4.3	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	7.1	89.4	3.5	**141**
40-49歳	14.0	82.2	3.8	**264**
50-59歳	14.4	80.5	5.0	**298**
＜男性＞	2.7	95.6	1.6	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	1.2	96.9	1.9	**162**
非正規雇用	14.3	85.7	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	5.6	91.7	2.8	**36**
妻　　いる	1.4	97.1	1.4	**139**
無回答	12.5	87.5	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	6.5	90.3	3.2	**31**
主たる介護者でない	2.0	96.7	1.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	16.3	78.5	5.2	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	4.2	93.5	2.4	**168**
非正規雇用	22.2	71.3	6.5	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	7.9	89.7	2.4	**126**
夫　　いる	20.0	74.1	5.9	**355**
無回答	10.3	82.1	7.7	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	21.7	72.4	5.9	**304**
主たる介護者でない	8.0	88.0	4.0	**200**
無回答	18.8	75.0	6.3	**16**

問6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。

■フレックスタイム

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	6.3	88.2	5.5	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	5.0	91.5	3.5	**141**
40-49歳	5.3	90.2	4.5	**264**
50-59歳	7.7	84.9	7.4	**298**
＜男性＞	7.7	91.3	1.1	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	8.0	90.7	1.2	**162**
非正規雇用	4.8	95.2	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	5.6	91.7	2.8	**36**
妻　　いる	7.9	91.4	0.7	**139**
無回答	12.5	87.5	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	19.4	77.4	3.2	**31**
主たる介護者でない	5.3	94.0	0.7	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	5.8	87.1	7.1	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	5.4	90.5	4.2	**168**
非正規雇用	6.0	85.5	8.5	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	3.2	93.7	3.2	**126**
夫　　いる	7.0	84.2	8.7	**355**
無回答	2.6	92.3	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	6.3	85.2	8.6	**304**
主たる介護者でない	5.0	90.0	5.0	**200**
無回答	6.3	87.5	6.3	**16**

問6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。

■始業･終業時刻の繰上げ・繰下げ

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	13.5	81.5	5.0	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	10.6	85.8	3.5	**141**
40-49歳	14.4	80.7	4.9	**264**
50-59歳	14.1	80.2	5.7	**298**
＜男性＞	4.4	92.9	2.7	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	4.3	93.2	2.5	**162**
非正規雇用	4.8	90.5	4.8	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	2.8	91.7	5.6	**36**
妻　　いる	5.0	92.8	2.2	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	9.7	83.9	6.5	**31**
主たる介護者でない	3.3	94.7	2.0	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	16.7	77.5	5.8	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	13.7	83.9	2.4	**168**
非正規雇用	18.2	74.4	7.4	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	8.7	88.9	2.4	**126**
夫　　いる	18.6	74.4	7.0	**355**
無回答	25.6	69.2	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	20.4	73.0	6.6	**304**
主たる介護者でない	10.0	85.5	4.5	**200**
無回答	31.3	62.5	6.3	**16**

問6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。

■残業や休日労働をしない

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	17.6	77.4	5.0	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	22.7	73.8	3.5	**141**
40-49歳	16.3	78.8	4.9	**264**
50-59歳	16.4	77.9	5.7	**298**
＜男性＞	10.9	86.9	2.2	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	10.5	87.0	2.5	**162**
非正規雇用	14.3	85.7	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	13.9	83.3	2.8	**36**
妻　　いる	10.1	87.8	2.2	**139**
無回答	12.5	87.5	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	19.4	77.4	3.2	**31**
主たる介護者でない	9.3	88.7	2.0	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	20.0	74.0	6.0	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	20.2	77.4	2.4	**168**
非正規雇用	19.9	72.4	7.7	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	20.6	77.0	2.4	**126**
夫　　いる	19.7	73.0	7.3	**355**
無回答	20.5	74.4	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	20.4	72.7	6.9	**304**
主たる介護者でない	18.5	77.0	4.5	**200**
無回答	31.3	62.5	6.3	**16**

問6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。

■勤務先からの介護経費の受給

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	0.6	94.2	5.3	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	0.7	95.7	3.5	**141**
40-49歳	0.0	94.7	5.3	**264**
50-59歳	1.0	93.0	6.0	**298**
＜男性＞	0.0	98.4	1.6	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	0.0	98.1	1.9	**162**
非正規雇用	0.0	100.0	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	0.0	97.2	2.8	**36**
妻　　いる	0.0	98.6	1.4	**139**
無回答	0.0	100.0	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	0.0	96.8	3.2	**31**
主たる介護者でない	0.0	98.7	1.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	0.8	92.7	6.5	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	1.8	95.2	3.0	**168**
非正規雇用	0.3	91.5	8.2	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	0.8	96.0	3.2	**126**
夫　　いる	0.8	91.3	7.9	**355**
無回答	0.0	94.9	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	0.7	91.8	7.6	**304**
主たる介護者でない	0.5	94.5	5.0	**200**
無回答	6.3	87.5	6.3	**16**

問6　現在、あなたが仕事をするうえで、介護のために次のようなことをしていますか。

■自宅で仕事をする

	している	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	6.1	88.5	5.4	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	3.5	92.9	3.5	**141**
40-49歳	6.1	88.3	5.7	**264**
50-59歳	7.4	86.6	6.0	**298**
＜男性＞	4.4	94.0	1.6	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	3.7	94.4	1.9	**162**
非正規雇用	9.5	90.5	0.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	5.6	91.7	2.8	**36**
妻　　いる	3.6	95.0	1.4	**139**
無回答	12.5	87.5	0.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	3.2	93.5	3.2	**31**
主たる介護者でない	4.6	94.0	1.3	**151**
無回答	0.0	100.0	0.0	**1**
＜女性＞	6.7	86.5	6.7	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	10.1	86.9	3.0	**168**
非正規雇用	5.1	86.4	8.5	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	9.5	87.3	3.2	**126**
夫　　いる	6.2	85.6	8.2	**355**
無回答	2.6	92.3	5.1	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	7.9	84.2	7.9	**304**
主たる介護者でない	5.0	90.0	5.0	**200**
無回答	6.3	87.5	6.3	**16**

問6　今後について、どのようにお考えですか。勤務先の制度の有無にかかわらず、お答えください

■1日の労働時間の短縮

	したい	したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	33.6	45.0	21.5	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	31.9	51.8	16.3	**141**
40-49歳	30.7	45.8	23.5	**264**
50-59歳	36.9	40.9	22.1	**298**
＜男性＞	34.4	47.0	18.6	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	34.0	47.5	18.5	**162**
非正規雇用	38.1	42.9	19.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	38.9	50.0	11.1	**36**
妻　　いる	32.4	48.2	19.4	**139**
無回答	50.0	12.5	37.5	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	32.3	45.2	22.6	**31**
主たる介護者でない	35.1	47.7	17.2	**151**
無回答	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	33.3	44.2	22.5	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	45.8	37.5	16.7	**168**
非正規雇用	27.3	47.4	25.3	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	34.9	42.9	22.2	**126**
夫　　いる	32.1	45.1	22.8	**355**
無回答	38.5	41.0	20.5	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	35.5	43.1	21.4	**304**
主たる介護者でない	29.5	46.5	24.0	**200**
無回答	37.5	37.5	25.0	**16**

問6　今後について、どのようにお考えですか。勤務先の制度の有無にかかわらず、お答えください

■1週間の労働日数の短縮

	したい	したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	34.3	44.1	21.6	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	28.4	55.3	16.3	**141**
40-49歳	33.7	43.2	23.1	**264**
50-59歳	37.6	39.6	22.8	**298**
＜男性＞	37.7	44.3	18.0	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	37.0	45.1	17.9	**162**
非正規雇用	42.9	38.1	19.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	41.7	47.2	11.1	**36**
妻　　いる	36.0	45.3	18.7	**139**
無回答	50.0	12.5	37.5	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	38.7	38.7	22.6	**31**
主たる介護者でない	37.7	45.7	16.6	**151**
無回答	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	33.1	44.0	22.9	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	41.1	41.1	17.9	**168**
非正規雇用	29.3	45.5	25.3	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	28.6	48.4	23.0	**126**
夫　　いる	34.4	42.5	23.1	**355**
無回答	35.9	43.6	20.5	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	38.2	40.8	21.1	**304**
主たる介護者でない	25.5	49.0	25.5	**200**
無回答	31.3	43.8	25.0	**16**

問6　今後について、どのようにお考えですか。勤務先の制度の有無にかかわらず、お答えください

■フレックスタイム

	したい	したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	32.4	44.4	23.2	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	34.8	48.2	17.0	**141**
40-49歳	31.8	43.6	24.6	**264**
50-59歳	31.9	43.3	24.8	**298**
＜男性＞	42.1	39.3	18.6	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	42.6	38.9	18.5	**162**
非正規雇用	38.1	42.9	19.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	50.0	38.9	11.1	**36**
妻　　いる	40.3	40.3	19.4	**139**
無回答	37.5	25.0	37.5	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	48.4	29.0	22.6	**31**
主たる介護者でない	41.1	41.7	17.2	**151**
無回答	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	29.0	46.2	24.8	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	38.1	42.3	19.6	**168**
非正規雇用	24.7	48.0	27.3	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	34.9	42.1	23.0	**126**
夫　　いる	26.5	47.9	25.6	**355**
無回答	33.3	43.6	23.1	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	29.9	47.0	23.0	**304**
主たる介護者でない	29.0	44.0	27.0	**200**
無回答	12.5	56.3	31.3	**16**

問6　今後について、どのようにお考えですか。勤務先の制度の有無にかかわらず、お答えください

■始業･終業時刻の繰上げ・繰下げ

	したい	したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	37.4	39.4	23.2	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	39.0	44.0	17.0	**141**
40-49歳	38.3	35.2	26.5	**264**
50-59歳	35.9	40.9	23.2	**298**
＜男性＞	41.0	41.0	18.0	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	42.0	39.5	18.5	**162**
非正規雇用	33.3	52.4	14.3	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	44.4	44.4	11.1	**36**
妻　　いる	41.0	40.3	18.7	**139**
無回答	25.0	37.5	37.5	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	29.0	48.4	22.6	**31**
主たる介護者でない	43.7	39.7	16.6	**151**
無回答	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	36.2	38.8	25.0	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	45.8	33.3	20.8	**168**
非正規雇用	31.5	41.5	27.0	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	33.3	42.9	23.8	**126**
夫　　いる	36.3	38.3	25.4	**355**
無回答	43.6	30.8	25.6	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	38.5	38.5	23.0	**304**
主たる介護者でない	32.0	40.0	28.0	**200**
無回答	43.8	31.3	25.0	**16**

問6　今後について、どのようにお考えですか。勤務先の制度の有無にかかわらず、お答えください

■残業や休日労働をしない

	したい	したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	38.3	39.4	22.3	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	45.4	38.3	16.3	**141**
40-49歳	38.3	37.9	23.9	**264**
50-59歳	34.9	41.3	23.8	**298**
＜男性＞	41.5	40.4	18.0	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	41.4	40.1	18.5	**162**
非正規雇用	42.9	42.9	14.3	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	47.2	41.7	11.1	**36**
妻　　いる	39.6	41.0	19.4	**139**
無回答	50.0	25.0	25.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	45.2	38.7	16.1	**31**
主たる介護者でない	41.1	41.1	17.9	**151**
無回答	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	37.1	39.0	23.8	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	45.2	35.7	19.0	**168**
非正規雇用	33.2	40.6	26.1	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	38.9	38.9	22.2	**126**
夫　　いる	36.9	38.3	24.8	**355**
無回答	33.3	46.2	20.5	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	38.5	39.1	22.4	**304**
主たる介護者でない	36.5	38.0	25.5	**200**
無回答	18.8	50.0	31.3	**16**

問6　今後について、どのようにお考えですか。勤務先の制度の有無にかかわらず、お答えください

■勤務先からの介護経費の受給

	したい	したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	36.0	41.8	22.2	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	39.7	42.6	17.7	**141**
40-49歳	39.4	36.4	24.2	**264**
50-59歳	31.2	46.3	22.5	**298**
＜男性＞	49.7	32.8	17.5	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	49.4	32.7	17.9	**162**
非正規雇用	52.4	33.3	14.3	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	55.6	33.3	11.1	**36**
妻　　いる	47.5	33.8	18.7	**139**
無回答	62.5	12.5	25.0	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	58.1	22.6	19.4	**31**
主たる介護者でない	48.3	35.1	16.6	**151**
無回答	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	31.2	45.0	23.8	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	40.5	39.3	20.2	**168**
非正規雇用	26.7	47.7	25.6	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	38.9	37.3	23.8	**126**
夫　　いる	28.5	47.3	24.2	**355**
無回答	30.8	48.7	20.5	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	29.9	47.7	22.4	**304**
主たる介護者でない	33.5	41.0	25.5	**200**
無回答	25.0	43.8	31.3	**16**

問6　今後について、どのようにお考えですか。勤務先の制度の有無にかかわらず、お答えください

■自宅で仕事をする

	したい	したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	21.1	56.3	22.6	**703**
＜年齢＞				
30-39歳	26.2	56.0	17.7	**141**
40-49歳	20.5	54.5	25.0	**264**
50-59歳	19.1	58.1	22.8	**298**
＜男性＞	26.2	54.6	19.1	**183**
＜男性・現職＞				
正規雇用	25.9	54.9	19.1	**162**
非正規雇用	28.6	52.4	19.0	**21**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	33.3	50.0	16.7	**36**
妻　　いる	23.7	57.6	18.7	**139**
無回答	37.5	25.0	37.5	**8**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	19.4	61.3	19.4	**31**
主たる介護者でない	27.8	53.6	18.5	**151**
無回答	0.0	0.0	100.0	**1**
＜女性＞	19.2	56.9	23.8	**520**
＜女性・現職＞				
正規雇用	21.4	59.5	19.0	**168**
非正規雇用	18.2	55.7	26.1	**352**
自営・その他	-	-	-	**-**
無職	-	-	-	**-**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	21.4	55.6	23.0	**126**
夫　　いる	17.7	57.7	24.5	**355**
無回答	25.6	53.8	20.5	**39**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	20.7	56.9	22.4	**304**
主たる介護者でない	18.0	56.0	26.0	**200**
無回答	6.3	68.8	25.0	**16**

問7(1)　もう一度、仕事についてお聞きします。あなたは、次のどれにあてはまりますか。

	介護開始当時は仕事をしていたが、現在はしていない	当時は仕事をしていなかったが、現在は仕事をしている	当時も現在も仕事をしている	当時も現在も仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	5.8	9.4	76.9	3.9	4.1	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	5.3	18.0	66.7	5.8	4.2	**189**
40-49歳	4.0	12.6	77.4	2.3	3.7	**350**
50-59歳	7.2	3.7	80.4	4.3	4.3	**485**
＜男性＞	4.6	2.3	87.4	2.3	3.4	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	0.0	0.0	98.8	0.0	1.2	**162**
非正規雇用	0.0	14.3	85.7	0.0	0.0	**21**
自営・その他	0.0	6.0	94.0	0.0	0.0	**50**
無職	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	**18**
無回答	0.0	0.0	36.4	0.0	63.6	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	6.6	6.6	78.7	4.9	3.3	**61**
妻　　いる	2.2	0.5	92.3	1.1	3.8	**183**
無回答	22.2	5.6	66.7	5.6	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	14.8	0.0	79.6	3.7	1.9	**54**
主たる介護者でない	1.5	2.9	89.8	2.0	3.9	**205**
無回答	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	6.2	11.8	73.2	4.5	4.3	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	0.0	8.9	90.5	0.0	0.6	**168**
非正規雇用	0.0	18.2	81.3	0.0	0.6	**352**
自営・その他	0.0	7.8	92.2	0.0	0.0	**116**
無職	58.0	0.0	0.0	42.0	0.0	**81**
無回答	0.0	4.4	28.9	0.0	66.7	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	8.8	9.8	70.5	6.7	4.1	**193**
夫　　いる	4.0	13.1	74.8	3.6	4.4	**497**
無回答	13.9	8.3	69.4	4.2	4.2	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	8.0	12.0	70.5	5.9	3.6	**475**
主たる介護者でない	3.4	11.7	77.4	2.3	5.3	**265**
無回答	0.0	9.1	81.8	0.0	9.1	**22**

問7(2)　あなたは介護のために、どのくらい連続した休みが必要でしたか。

	連続した休みは必要なかった	連続して2週間未満	連続して2週間～1ヶ月未満	連続して1ヶ月～3ヶ月未満	連続して3ヶ月～6ヶ月未満	連続して6ヶ月～1年未満	連続して1年以上	無回答	＜実数＞
＜総計＞	78.5	7.4	2.1	2.7	1.2	0.2	2.9	5.1	**942**
＜年齢＞									
30-39歳	80.6	4.7	4.7	2.4	1.2	0.0	2.9	3.5	**170**
40-49歳	80.2	8.5	1.8	1.8	1.2	0.0	2.4	4.0	**329**
50-59歳	76.3	7.7	1.4	3.4	1.1	0.5	3.2	6.5	**443**
＜男性＞	85.0	6.5	0.8	0.8	0.4	0.0	2.4	4.0	**247**
＜男性・現職＞									
正規雇用	84.4	7.5	1.3	0.6	0.6	0.0	0.6	5.0	**160**
非正規雇用	85.7	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	**21**
自営・その他	92.0	4.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	**50**
無職	66.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	**12**
無回答	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞									
妻　いない	91.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	3.6	**56**
妻　　いる	83.9	8.0	1.1	0.6	0.6	0.0	1.1	4.6	**174**
無回答	76.5	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	11.8	0.0	**17**
＜男性・介護役割＞									
主たる介護者である	78.4	9.8	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	7.8	**51**
主たる介護者でない	87.0	5.7	1.0	0.5	0.5	0.0	2.1	3.1	**193**
無回答	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	76.1	7.8	2.6	3.3	1.4	0.3	3.0	5.5	**695**
＜女性・現職＞									
正規雇用	80.2	7.2	3.0	1.8	1.2	0.6	0.6	5.4	**167**
非正規雇用	77.7	9.1	3.1	3.1	1.4	0.0	1.4	4.0	**350**
自営・その他	83.6	4.3	0.0	4.3	0.0	0.0	1.7	6.0	**116**
無職	36.2	6.4	4.3	8.5	6.4	2.1	27.7	8.5	**47**
無回答	60.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.7	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞									
夫　いない	73.8	6.4	4.7	4.7	0.6	1.2	4.7	4.1	**172**
夫　　いる	77.2	8.3	2.2	3.3	1.5	0.0	2.4	5.0	**457**
無回答	74.2	7.6	0.0	0.0	3.0	0.0	3.0	12.1	**66**
＜女性・介護役割＞									
主たる介護者である	69.5	9.8	3.3	4.7	2.1	0.2	4.2	6.3	**430**
主たる介護者でない	86.9	4.9	1.6	1.2	0.4	0.0	1.2	3.7	**245**
無回答	85.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	10.0	**20**

問8(1)　あなたは介護休業を取得したことがありますか。

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	1.5	94.7	3.8	**942**
＜年齢＞				
30-39歳	1.2	96.5	2.4	**170**
40-49歳	0.9	96.0	3.0	**329**
50-59歳	2.0	93.0	5.0	**443**
＜男性＞	2.0	95.1	2.8	**247**
＜男性・現職＞				
正規雇用	1.9	95.0	3.1	**160**
非正規雇用	0.0	100.0	0.0	**21**
自営・その他	2.0	96.0	2.0	**50**
無職	8.3	91.7	0.0	**12**
無回答	0.0	75.0	25.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	0.0	100.0	0.0	**56**
妻　　いる	2.3	93.7	4.0	**174**
無回答	5.9	94.1	0.0	**17**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	2.0	92.2	5.9	**51**
主たる介護者でない	1.6	96.4	2.1	**193**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	1.3	94.5	4.2	**695**
＜女性・現職＞				
正規雇用	0.6	95.8	3.6	**167**
非正規雇用	0.9	96.0	3.1	**350**
自営・その他	2.6	93.1	4.3	**116**
無職	2.1	91.5	6.4	**47**
無回答	6.7	66.7	26.7	**15**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	1.7	94.8	3.5	**172**
夫　　いる	1.1	95.6	3.3	**457**
無回答	1.5	86.4	12.1	**66**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	1.6	93.3	5.1	**430**
主たる介護者でない	0.4	97.1	2.4	**245**
無回答	5.0	90.0	5.0	**20**

問8(2)　今後、介護休業を取得したいと思いますか。（取得したことがある方は、今後さらに取得したいですか）。

	取得したい	できれば取得したい	あまり取得したくない	取得したくない	わからない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	10.4	21.1	9.8	11.7	38.5	6.2	2.3	**906**
＜年齢＞								
30-39歳	7.8	17.5	11.4	13.9	43.4	5.4	0.6	**166**
40-49歳	11.9	24.1	7.2	9.4	41.1	4.1	2.2	**319**
50-59歳	10.2	20.2	11.2	12.6	34.7	8.1	3.1	**421**
＜男性＞	12.9	22.9	9.2	8.8	38.8	5.0	2.5	**240**
＜男性・現職＞								
正規雇用	14.2	31.0	12.9	5.8	33.5	0.0	2.6	**155**
非正規雇用	19.0	19.0	0.0	9.5	52.4	0.0	0.0	**21**
自営・その他	10.2	6.1	2.0	20.4	57.1	0.0	4.1	**49**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	12.5	25.0	5.4	5.4	42.9	7.1	1.8	**56**
妻　　いる	12.6	24.0	11.4	8.4	38.3	2.4	3.0	**167**
無回答	17.6	5.9	0.0	23.5	29.4	23.5	0.0	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	16.7	14.6	8.3	12.5	31.3	16.7	0.0	**48**
主たる介護者でない	12.2	25.4	9.5	7.4	41.3	1.6	2.6	**189**
無回答	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	9.5	20.4	10.1	12.8	38.4	6.6	2.3	**666**
＜女性・現職＞								
正規雇用	9.9	30.4	16.8	8.7	32.3	0.0	1.9	**161**
非正規雇用	10.6	20.4	10.9	15.3	41.3	0.0	1.5	**339**
自営・その他	9.0	16.2	1.8	17.1	51.4	0.0	4.5	**111**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	9.1	0.0	9.1	0.0	63.6	0.0	18.2	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	9.0	21.7	10.8	11.4	35.5	9.6	1.8	**166**
夫　　いる	10.0	20.4	9.7	13.1	40.3	4.5	2.0	**442**
無回答	6.9	17.2	10.3	13.8	32.8	13.8	5.2	**58**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	10.8	20.6	9.6	10.0	37.7	8.6	2.7	**408**
主たる介護者でない	7.1	21.8	10.5	16.3	38.9	3.8	1.7	**239**
無回答	10.5	0.0	15.8	26.3	47.4	0.0	0.0	**19**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■職場に介護休業がなかった

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	50.7	40.1	9.2	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	50.6	38.4	11.0	**164**
40-49歳	53.2	38.9	7.9	**316**
50-59歳	48.8	41.7	9.5	**412**
＜男性＞	52.3	40.0	7.7	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	55.9	39.5	4.6	**152**
非正規雇用	66.7	28.6	4.8	**21**
自営・その他	33.3	45.8	20.8	**48**
無職	63.6	36.4	0.0	**11**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	42.9	46.4	10.7	**56**
妻　　いる	54.0	39.3	6.7	**163**
無回答	68.8	25.0	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	61.7	34.0	4.3	**47**
主たる介護者でない	50.5	41.4	8.1	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	50.1	40.2	9.7	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	47.5	45.6	6.9	**160**
非正規雇用	58.3	33.0	8.6	**336**
自営・その他	28.7	52.8	18.5	**108**
無職	53.5	39.5	7.0	**43**
無回答	30.0	60.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	52.8	40.5	6.7	**163**
夫　　いる	49.2	40.0	10.8	**437**
無回答	49.1	40.4	10.5	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	54.6	35.4	10.0	**401**
主たる介護者でない	41.6	48.7	9.7	**238**
無回答	61.1	33.3	5.6	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■職場に介護のことを相談する部署がなかった

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	42.6	47.8	9.6	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	44.5	44.5	11.0	**164**
40-49歳	43.0	47.8	9.2	**316**
50-59歳	41.5	49.0	9.5	**412**
＜男性＞	48.1	44.7	7.2	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	51.3	44.7	3.9	**152**
非正規雇用	57.1	38.1	4.8	**21**
自営・その他	37.5	41.7	20.8	**48**
無職	45.5	54.5	0.0	**11**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	42.9	46.4	10.7	**56**
妻　　いる	49.7	44.2	6.1	**163**
無回答	50.0	43.8	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	51.1	44.7	4.3	**47**
主たる介護者でない	47.8	44.6	7.5	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	40.6	48.9	10.5	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	40.6	51.9	7.5	**160**
非正規雇用	45.8	45.2	8.9	**336**
自営・その他	23.1	57.4	19.4	**108**
無職	44.2	44.2	11.6	**43**
無回答	40.0	50.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	47.2	46.0	6.7	**163**
夫　　いる	38.2	50.1	11.7	**437**
無回答	40.4	47.4	12.3	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	43.6	44.6	11.7	**401**
主たる介護者でない	34.9	56.7	8.4	**238**
無回答	50.0	38.9	11.1	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■制度はあったが、自分には適用されていなかった

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	11.9	77.2	10.9	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	14.0	75.0	11.0	**164**
40-49歳	14.9	75.6	9.5	**316**
50-59歳	8.7	79.4	11.9	**412**
＜男性＞	8.1	84.3	7.7	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	8.6	86.8	4.6	**152**
非正規雇用	14.3	81.0	4.8	**21**
自営・その他	2.1	77.1	20.8	**48**
無職	9.1	90.9	0.0	**11**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	5.4	83.9	10.7	**56**
妻　　いる	8.6	84.7	6.7	**163**
無回答	12.5	81.3	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	6.4	89.4	4.3	**47**
主たる介護者でない	8.6	83.3	8.1	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	13.2	74.7	12.0	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	13.1	76.3	10.6	**160**
非正規雇用	15.8	73.8	10.4	**336**
自営・その他	6.5	74.1	19.4	**108**
無職	9.3	79.1	11.6	**43**
無回答	20.0	70.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	19.0	73.6	7.4	**163**
夫　　いる	11.2	75.3	13.5	**437**
無回答	12.3	73.7	14.0	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	11.7	74.6	13.7	**401**
主たる介護者でない	16.0	75.6	8.4	**238**
無回答	11.1	66.7	22.2	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■介護休業制度の内容が使いづらかった

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.9	76.1	11.0	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	12.8	75.6	11.6	**164**
40-49歳	16.5	73.7	9.8	**316**
50-59歳	10.2	78.2	11.7	**412**
＜男性＞	15.7	77.0	7.2	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	17.1	78.9	3.9	**152**
非正規雇用	14.3	81.0	4.8	**21**
自営・その他	8.3	70.8	20.8	**48**
無職	36.4	63.6	0.0	**11**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	17.9	71.4	10.7	**56**
妻　　いる	13.5	80.4	6.1	**163**
無回答	31.3	62.5	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	17.0	78.7	4.3	**47**
主たる介護者でない	15.6	76.9	7.5	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	11.9	75.8	12.3	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	21.3	68.1	10.6	**160**
非正規雇用	9.8	79.2	11.0	**336**
自営・その他	6.5	74.1	19.4	**108**
無職	7.0	81.4	11.6	**43**
無回答	10.0	80.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	16.6	74.8	8.6	**163**
夫　　いる	9.8	76.4	13.7	**437**
無回答	14.0	73.7	12.3	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	11.2	75.3	13.5	**401**
主たる介護者でない	12.6	78.2	9.2	**238**
無回答	16.7	55.6	27.8	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■申請手続きが面倒だった

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	10.3	78.7	11.0	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	10.4	78.7	11.0	**164**
40-49歳	14.9	75.6	9.5	**316**
50-59歳	6.8	81.1	12.1	**412**
＜男性＞	11.1	81.3	7.7	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	12.5	82.9	4.6	**152**
非正規雇用	14.3	81.0	4.8	**21**
自営・その他	4.2	75.0	20.8	**48**
無職	18.2	81.8	0.0	**11**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	10.7	78.6	10.7	**56**
妻　　いる	9.8	83.4	6.7	**163**
無回答	25.0	68.8	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	12.8	83.0	4.3	**47**
主たる介護者でない	10.8	81.2	8.1	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	10.0	77.8	12.2	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	17.5	72.5	10.0	**160**
非正規雇用	8.6	81.0	10.4	**336**
自営・その他	5.6	73.1	21.3	**108**
無職	7.0	81.4	11.6	**43**
無回答	0.0	90.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	12.9	79.1	8.0	**163**
夫　　いる	9.2	77.1	13.7	**437**
無回答	8.8	78.9	12.3	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	10.0	76.3	13.7	**401**
主たる介護者でない	10.5	80.7	8.8	**238**
無回答	5.6	72.2	22.2	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■要介護者が介護休業制度の対象外だった

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	8.6	79.5	11.9	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	11.0	77.4	11.6	**164**
40-49歳	7.6	81.3	11.1	**316**
50-59歳	8.5	78.9	12.6	**412**
＜男性＞	12.3	79.1	8.5	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	14.5	79.6	5.9	**152**
非正規雇用	9.5	85.7	4.8	**21**
自営・その他	4.2	75.0	20.8	**48**
無職	18.2	81.8	0.0	**11**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	8.9	80.4	10.7	**56**
妻　　いる	12.9	79.1	8.0	**163**
無回答	18.8	75.0	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	10.6	85.1	4.3	**47**
主たる介護者でない	12.9	78.0	9.1	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	7.3	79.6	13.1	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	9.4	78.8	11.9	**160**
非正規雇用	7.1	81.3	11.6	**336**
自営・その他	5.6	74.1	20.4	**108**
無職	7.0	81.4	11.6	**43**
無回答	0.0	90.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	10.4	80.4	9.2	**163**
夫　　いる	6.4	79.4	14.2	**437**
無回答	5.3	78.9	15.8	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	8.2	77.1	14.7	**401**
主たる介護者でない	6.3	84.5	9.2	**238**
無回答	0.0	72.2	27.8	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■ふだんの休日・休暇制度などを活用して、介護に対処できた

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	57.7	32.7	9.5	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	57.9	31.1	11.0	**164**
40-49歳	56.0	36.1	7.9	**316**
50-59歳	59.0	30.8	10.2	**412**
＜男性＞	61.7	31.9	6.4	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	68.4	28.3	3.3	**152**
非正規雇用	71.4	23.8	4.8	**21**
自営・その他	39.6	41.7	18.8	**48**
無職	54.5	45.5	0.0	**11**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	55.4	33.9	10.7	**56**
妻　　いる	65.0	30.1	4.9	**163**
無回答	50.0	43.8	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	59.6	36.2	4.3	**47**
主たる介護者でない	62.9	30.6	6.5	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	56.3	33.0	10.7	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	73.8	17.5	8.8	**160**
非正規雇用	60.1	31.3	8.6	**336**
自営・その他	32.4	48.1	19.4	**108**
無職	25.6	62.8	11.6	**43**
無回答	40.0	50.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	56.4	38.0	5.5	**163**
夫　　いる	56.1	31.8	12.1	**437**
無回答	57.9	28.1	14.0	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	53.6	33.4	13.0	**401**
主たる介護者でない	60.5	33.6	5.9	**238**
無回答	61.1	16.7	22.2	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■職場で取得した人がいなかったので、情報がなかった

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	30.6	59.3	10.1	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	36.6	51.2	12.2	**164**
40-49歳	32.0	59.8	8.2	**316**
50-59歳	27.2	62.1	10.7	**412**
＜男性＞	32.3	60.4	7.2	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	38.2	57.9	3.9	**152**
非正規雇用	38.1	57.1	4.8	**21**
自営・その他	12.5	66.7	20.8	**48**
無職	36.4	63.6	0.0	**11**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	21.4	67.9	10.7	**56**
妻　　いる	33.1	60.7	6.1	**163**
無回答	62.5	31.3	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	36.2	59.6	4.3	**47**
主たる介護者でない	31.7	60.8	7.5	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	30.0	58.9	11.1	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	42.5	50.0	7.5	**160**
非正規雇用	31.8	58.3	9.8	**336**
自営・その他	10.2	69.4	20.4	**108**
無職	20.9	67.4	11.6	**43**
無回答	20.0	70.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	41.1	52.1	6.7	**163**
夫　　いる	24.9	62.5	12.6	**437**
無回答	36.8	50.9	12.3	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	28.7	58.4	13.0	**401**
主たる介護者でない	31.5	60.9	7.6	**238**
無回答	38.9	44.4	16.7	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■休業を取得すると収入が減ると思った

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	26.1	63.7	10.2	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	36.0	52.4	11.6	**164**
40-49歳	26.6	64.9	8.5	**316**
50-59歳	21.8	67.2	10.9	**412**
＜男性＞	26.4	66.4	7.2	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	27.6	69.1	3.3	**152**
非正規雇用	38.1	52.4	9.5	**21**
自営・その他	12.5	66.7	20.8	**48**
無職	45.5	54.5	0.0	**11**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	23.2	66.1	10.7	**56**
妻　　いる	25.8	68.1	6.1	**163**
無回答	43.8	50.0	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	25.5	70.2	4.3	**47**
主たる介護者でない	26.9	65.6	7.5	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	26.0	62.7	11.3	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	32.5	57.5	10.0	**160**
非正規雇用	29.8	60.7	9.5	**336**
自営・その他	13.0	68.5	18.5	**108**
無職	9.3	79.1	11.6	**43**
無回答	10.0	80.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	32.5	59.5	8.0	**163**
夫　　いる	23.3	64.3	12.4	**437**
無回答	28.1	59.6	12.3	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	23.9	63.3	12.7	**401**
主たる介護者でない	29.0	63.4	7.6	**238**
無回答	33.3	38.9	27.8	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■家族の助け・外部サービスを使って、介護に対処できた

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	70.6	22.0	7.4	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	74.4	17.7	7.9	**164**
40-49歳	69.9	22.8	7.3	**316**
50-59歳	69.7	23.1	7.3	**412**
＜男性＞	79.1	14.9	6.0	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	83.6	13.2	3.3	**152**
非正規雇用	81.0	14.3	4.8	**21**
自営・その他	64.6	18.8	16.7	**48**
無職	81.8	18.2	0.0	**11**
無回答	66.7	33.3	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	73.2	17.9	8.9	**56**
妻　　いる	82.8	11.7	5.5	**163**
無回答	62.5	37.5	0.0	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	68.1	31.9	0.0	**47**
主たる介護者でない	82.8	10.2	7.0	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	67.6	24.5	7.9	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	84.4	9.4	6.3	**160**
非正規雇用	65.5	27.1	7.4	**336**
自営・その他	64.8	24.1	11.1	**108**
無職	27.9	62.8	9.3	**43**
無回答	70.0	20.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	66.9	28.8	4.3	**163**
夫　　いる	68.6	22.4	8.9	**437**
無回答	61.4	28.1	10.5	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	60.6	29.9	9.5	**401**
主たる介護者でない	78.2	16.4	5.5	**238**
無回答	83.3	11.1	5.6	**18**

SQ8-2　これまで介護休業を取得しなかった理由

■家族に仕事を休まないように言われた

	あてはまる	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.9	78.0	9.1	**892**
＜年齢＞				
30-39歳	20.1	70.7	9.1	**164**
40-49歳	13.3	79.1	7.6	**316**
50-59歳	9.7	80.1	10.2	**412**
＜男性＞	17.9	76.2	6.0	**235**
＜男性・現職＞				
正規雇用	18.4	78.9	2.6	**152**
非正規雇用	28.6	66.7	4.8	**21**
自営・その他	12.5	68.8	18.8	**48**
無職	9.1	90.9	0.0	**11**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	19.6	73.2	7.1	**56**
妻　　いる	17.2	77.3	5.5	**163**
無回答	18.8	75.0	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	12.8	85.1	2.1	**47**
主たる介護者でない	19.4	74.2	6.5	**186**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜女性＞	11.1	78.7	10.2	**657**
＜女性・現職＞				
正規雇用	18.8	72.5	8.8	**160**
非正規雇用	9.8	81.8	8.3	**336**
自営・その他	7.4	75.0	17.6	**108**
無職	4.7	83.7	11.6	**43**
無回答	0.0	90.0	10.0	**10**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	19.6	74.2	6.1	**163**
夫　　いる	8.0	80.5	11.4	**437**
無回答	10.5	77.2	12.3	**57**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	7.7	80.5	11.7	**401**
主たる介護者でない	17.2	76.1	6.7	**238**
無回答	5.6	72.2	22.2	**18**

問8(3)　あなたが介護休業を取得するとしたら、次のことが予想されますか。

■同僚に迷惑がかかると思う

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	48.2	22.1	7.0	7.8	5.3	6.2	3.4	**906**
＜年齢＞								
30-39歳	48.2	27.1	7.8	8.4	3.0	5.4	0.0	**166**
40-49歳	49.8	24.5	6.3	7.5	5.3	4.1	2.5	**319**
50-59歳	47.0	18.3	7.1	7.8	6.2	8.1	5.5	**421**
＜男性＞	46.3	24.6	9.2	9.2	2.9	5.0	2.9	**240**
＜男性・現職＞								
正規雇用	57.4	29.0	9.0	1.9	1.3	0.0	1.3	**155**
非正規雇用	33.3	28.6	23.8	9.5	4.8	0.0	0.0	**21**
自営・その他	28.6	12.2	6.1	34.7	8.2	0.0	10.2	**49**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	33.9	28.6	8.9	12.5	5.4	7.1	3.6	**56**
妻　　いる	52.1	24.0	9.6	7.2	2.4	2.4	2.4	**167**
無回答	29.4	17.6	5.9	17.6	0.0	23.5	5.9	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	39.6	18.8	8.3	12.5	2.1	16.7	2.1	**48**
主たる介護者でない	48.7	25.9	9.5	8.5	3.2	1.6	2.6	**189**
無回答	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	48.9	21.2	6.2	7.4	6.2	6.6	3.6	**666**
＜女性・現職＞								
正規雇用	63.4	26.1	4.3	3.7	1.2	0.0	1.2	**161**
非正規雇用	54.9	24.2	7.4	5.9	6.2	0.0	1.5	**339**
自営・その他	29.7	13.5	8.1	20.7	14.4	0.0	13.5	**111**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	45.5	18.2	0.0	0.0	18.2	0.0	18.2	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	48.2	22.3	4.8	5.4	6.6	9.6	3.0	**166**
夫　　いる	50.5	20.8	6.8	8.1	5.7	4.5	3.6	**442**
無回答	39.7	20.7	5.2	6.9	8.6	13.8	5.2	**58**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	48.5	19.4	5.6	7.4	5.6	8.6	4.9	**408**
主たる介護者でない	50.6	24.3	6.7	7.1	6.3	3.8	1.3	**239**
無回答	36.8	21.1	10.5	10.5	15.8	0.0	5.3	**19**

問8(3)　あなたが介護休業を取得するとしたら、次のことが予想されますか。

■昇進や昇給に悪影響があると思う

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	16.7	13.9	20.0	30.2	8.8	6.2	4.2	**906**
＜年齢＞								
30-39歳	24.7	15.1	24.7	25.3	4.2	5.4	0.6	**166**
40-49歳	19.4	15.4	19.7	30.1	8.2	4.1	3.1	**319**
50-59歳	11.4	12.4	18.3	32.3	11.2	8.1	6.4	**421**
＜男性＞	20.8	20.4	22.1	22.9	5.0	5.0	3.8	**240**
＜男性・現職＞								
正規雇用	27.1	25.8	29.0	13.5	2.6	0.0	1.9	**155**
非正規雇用	23.8	23.8	14.3	23.8	14.3	0.0	0.0	**21**
自営・その他	4.1	6.1	8.2	59.2	10.2	0.0	12.2	**49**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	17.9	16.1	25.0	17.9	8.9	7.1	7.1	**56**
妻　　いる	22.2	22.8	21.6	24.6	4.2	2.4	2.4	**167**
無回答	17.6	11.8	17.6	23.5	0.0	23.5	5.9	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	16.7	16.7	25.0	14.6	8.3	16.7	2.1	**48**
主たる介護者でない	22.2	21.7	21.2	25.4	4.2	1.6	3.7	**189**
無回答	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	15.2	11.6	19.2	32.9	10.2	6.6	4.4	**666**
＜女性・現職＞								
正規雇用	26.1	17.4	27.3	21.7	5.6	0.0	1.9	**161**
非正規雇用	14.5	12.7	20.4	39.8	10.6	0.0	2.1	**339**
自営・その他	9.0	4.5	12.6	39.6	18.9	0.0	15.3	**111**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	0.0	9.1	9.1	45.5	18.2	0.0	18.2	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	21.1	13.3	21.1	20.5	10.8	9.6	3.6	**166**
夫　　いる	13.6	11.3	19.0	37.1	10.0	4.5	4.5	**442**
無回答	10.3	8.6	15.5	36.2	10.3	13.8	5.2	**58**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	13.5	11.8	16.4	34.1	9.6	8.6	6.1	**408**
主たる介護者でない	18.4	11.7	23.8	30.5	10.5	3.8	1.3	**239**
無回答	10.5	5.3	21.1	36.8	21.1	0.0	5.3	**19**

問8(3)　あなたが介護休業を取得するとしたら、次のことが予想されますか。

■復職するとき、仕事や職場に適応できるか不安である

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	19.9	23.3	15.1	24.0	7.6	6.2	4.0	**906**
＜年齢＞								
30-39歳	28.3	30.1	15.1	17.5	3.0	5.4	0.6	**166**
40-49歳	22.9	26.3	13.2	23.2	7.2	4.1	3.1	**319**
50-59歳	14.3	18.3	16.6	27.1	9.7	8.1	5.9	**421**
＜男性＞	18.8	21.7	18.3	26.7	5.8	5.0	3.8	**240**
＜男性・現職＞								
正規雇用	24.5	27.7	22.6	20.0	3.2	0.0	1.9	**155**
非正規雇用	19.0	19.0	19.0	28.6	14.3	0.0	0.0	**21**
自営・その他	6.1	8.2	8.2	53.1	12.2	0.0	12.2	**49**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	19.6	19.6	19.6	19.6	7.1	7.1	7.1	**56**
妻　　いる	18.6	23.4	18.6	28.7	6.0	2.4	2.4	**167**
無回答	17.6	11.8	11.8	29.4	0.0	23.5	5.9	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	16.7	22.9	14.6	20.8	6.3	16.7	2.1	**48**
主たる介護者でない	19.6	21.2	19.6	28.6	5.8	1.6	3.7	**189**
無回答	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	20.3	23.9	14.0	23.0	8.3	6.6	4.1	**666**
＜女性・現職＞								
正規雇用	27.3	31.1	17.4	17.4	5.0	0.0	1.9	**161**
非正規雇用	22.4	27.4	15.6	25.1	7.7	0.0	1.8	**339**
自営・その他	12.6	10.8	10.8	34.2	17.1	0.0	14.4	**111**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	9.1	36.4	0.0	18.2	18.2	0.0	18.2	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	27.1	22.3	13.3	15.7	8.4	9.6	3.6	**166**
夫　　いる	17.0	25.3	14.5	26.9	7.7	4.5	4.1	**442**
無回答	25.9	17.2	12.1	13.8	12.1	13.8	5.2	**58**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	18.6	22.3	14.5	22.3	8.1	8.6	5.6	**408**
主たる介護者でない	23.4	25.9	13.8	23.8	7.9	3.8	1.3	**239**
無回答	15.8	31.6	5.3	26.3	15.8	0.0	5.3	**19**

問8(3)　あなたが介護休業を取得するとしたら、次のことが予想されますか。

■上司の理解を得るのが難しいと思う

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	20.6	21.5	15.0	23.8	9.2	6.2	3.6	**906**
＜年齢＞								
30-39歳	25.9	29.5	17.5	17.5	3.6	5.4	0.6	**166**
40-49歳	20.1	23.8	16.6	25.1	7.8	4.1	2.5	**319**
50-59歳	19.0	16.6	12.8	25.4	12.4	8.1	5.7	**421**
＜男性＞	20.4	23.3	17.9	23.8	5.8	5.0	3.8	**240**
＜男性・現職＞								
正規雇用	25.8	28.4	25.8	16.1	1.9	0.0	1.9	**155**
非正規雇用	28.6	28.6	0.0	23.8	19.0	0.0	0.0	**21**
自営・その他	6.1	10.2	6.1	53.1	12.2	0.0	12.2	**49**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	21.4	19.6	16.1	17.9	10.7	7.1	7.1	**56**
妻　　いる	20.4	24.0	20.4	25.7	4.8	2.4	2.4	**167**
無回答	17.6	29.4	0.0	23.5	0.0	23.5	5.9	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	20.8	22.9	12.5	18.8	6.3	16.7	2.1	**48**
主たる介護者でない	20.6	23.3	19.6	25.4	5.8	1.6	3.7	**189**
無回答	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	20.7	20.9	14.0	23.9	10.4	6.6	3.6	**666**
＜女性・現職＞								
正規雇用	28.6	24.8	21.7	18.6	5.6	0.0	0.6	**161**
非正規雇用	23.3	27.1	12.7	24.2	11.2	0.0	1.5	**339**
自営・その他	10.8	6.3	11.7	38.7	18.0	0.0	14.4	**111**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	9.1	0.0	18.2	36.4	18.2	0.0	18.2	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	23.5	21.1	17.5	13.3	11.4	9.6	3.6	**166**
夫　　いる	19.5	21.3	13.1	28.1	10.2	4.5	3.4	**442**
無回答	22.4	17.2	10.3	22.4	8.6	13.8	5.2	**58**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	18.4	17.9	14.0	25.7	10.5	8.6	4.9	**408**
主たる介護者でない	24.7	26.4	13.8	20.1	10.0	3.8	1.3	**239**
無回答	21.1	15.8	15.8	31.6	10.5	0.0	5.3	**19**

問8(3)　あなたが介護休業を取得するとしたら、次のことが予想されますか。

■収入が減ると思う

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	53.3	15.8	6.0	9.7	6.2	6.2	2.9	**906**
＜年齢＞								
30-39歳	59.0	17.5	5.4	9.0	3.6	5.4	0.0	**166**
40-49歳	56.7	18.5	5.6	6.9	5.3	4.1	2.8	**319**
50-59歳	48.5	13.1	6.4	12.1	7.8	8.1	4.0	**421**
＜男性＞	48.3	19.2	9.6	10.8	4.2	5.0	2.9	**240**
＜男性・現職＞								
正規雇用	53.5	23.9	10.3	9.0	1.3	0.0	1.9	**155**
非正規雇用	61.9	14.3	9.5	0.0	14.3	0.0	0.0	**21**
自営・その他	36.7	10.2	10.2	24.5	10.2	0.0	8.2	**49**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞								
妻　いない	41.1	28.6	7.1	5.4	5.4	7.1	5.4	**56**
妻　　いる	51.5	18.0	9.6	12.0	4.2	2.4	2.4	**167**
無回答	41.2	0.0	17.6	17.6	0.0	23.5	0.0	**17**
＜男性・介護役割＞								
主たる介護者である	35.4	20.8	6.3	14.6	6.3	16.7	0.0	**48**
主たる介護者でない	51.9	19.0	10.6	10.1	3.7	1.6	3.2	**189**
無回答	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	55.1	14.6	4.7	9.3	6.9	6.6	2.9	**666**
＜女性・現職＞								
正規雇用	56.5	20.5	7.5	9.9	5.0	0.0	0.6	**161**
非正規雇用	67.8	14.7	3.2	5.9	6.5	0.0	1.8	**339**
自営・その他	35.1	12.6	7.2	23.4	12.6	0.0	9.0	**111**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	63.6	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	18.2	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞								
夫　いない	53.6	15.7	5.4	6.0	7.2	9.6	2.4	**166**
夫　　いる	57.7	13.8	4.3	10.9	6.1	4.5	2.7	**442**
無回答	39.7	17.2	5.2	6.9	12.1	13.8	5.2	**58**
＜女性・介護役割＞								
主たる介護者である	55.1	12.3	4.4	9.1	6.6	8.6	3.9	**408**
主たる介護者でない	55.6	18.0	5.0	9.6	7.1	3.8	0.8	**239**
無回答	47.4	21.1	5.3	10.5	10.5	0.0	5.3	**19**

問9　あなたはこれまで介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いましたか。

■年次有給休暇の利用

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	38.6	55.5	5.8	**906**
＜年齢＞				
30-39歳	40.4	56.6	3.0	**166**
40-49歳	38.9	57.4	3.8	**319**
50-59歳	37.8	53.7	8.6	**421**
＜男性＞	47.5	49.6	2.9	**240**
＜男性・現職＞				
正規雇用	61.3	38.1	0.6	**155**
非正規雇用	23.8	76.2	0.0	**21**
自営・その他	14.3	75.5	10.2	**49**
無職	58.3	33.3	8.3	**12**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	39.3	55.4	5.4	**56**
妻　　いる	51.5	47.3	1.2	**167**
無回答	35.3	52.9	11.8	**17**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	52.1	43.8	4.2	**48**
主たる介護者でない	46.6	51.3	2.1	**189**
無回答	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	35.4	57.7	6.9	**666**
＜女性・現職＞				
正規雇用	63.4	34.2	2.5	**161**
非正規雇用	31.3	65.8	2.9	**339**
自営・その他	9.9	73.9	16.2	**111**
無職	34.1	43.2	22.7	**44**
無回答	18.2	45.5	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	43.4	50.6	6.0	**166**
夫　　いる	33.5	60.2	6.3	**442**
無回答	27.6	58.6	13.8	**58**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	34.8	56.6	8.6	**408**
主たる介護者でない	37.7	58.6	3.8	**239**
無回答	21.1	68.4	10.5	**19**

問9　あなたはこれまで介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いましたか。

■年休以外の休暇制度の利用

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	11.9	81.6	6.5	**906**
＜年齢＞				
30-39歳	12.7	83.7	3.6	**166**
40-49歳	10.7	84.0	5.3	**319**
50-59歳	12.6	78.9	8.6	**421**
＜男性＞	13.8	83.3	2.9	**240**
＜男性・現職＞				
正規雇用	15.5	83.9	0.6	**155**
非正規雇用	9.5	90.5	0.0	**21**
自営・その他	6.1	83.7	10.2	**49**
無職	33.3	58.3	8.3	**12**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	16.1	78.6	5.4	**56**
妻　　いる	12.6	86.2	1.2	**167**
無回答	17.6	70.6	11.8	**17**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	16.7	79.2	4.2	**48**
主たる介護者でない	12.7	85.2	2.1	**189**
無回答	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	11.3	80.9	7.8	**666**
＜女性・現職＞				
正規雇用	15.5	81.4	3.1	**161**
非正規雇用	10.0	85.8	4.1	**339**
自営・その他	8.1	75.7	16.2	**111**
無職	15.9	59.1	25.0	**44**
無回答	0.0	63.6	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	8.4	84.3	7.2	**166**
夫　　いる	12.9	79.6	7.5	**442**
無回答	6.9	81.0	12.1	**58**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	11.5	78.7	9.8	**408**
主たる介護者でない	10.9	84.5	4.6	**239**
無回答	10.5	84.2	5.3	**19**

問9　あなたはこれまで介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いましたか。

■欠勤

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	26.8	66.6	6.6	**906**
＜年齢＞				
30-39歳	20.5	75.9	3.6	**166**
40-49歳	27.6	67.1	5.3	**319**
50-59歳	28.7	62.5	8.8	**421**
＜男性＞	14.6	81.7	3.8	**240**
＜男性・現職＞				
正規雇用	10.3	89.0	0.6	**155**
非正規雇用	19.0	81.0	0.0	**21**
自営・その他	24.5	63.3	12.2	**49**
無職	25.0	58.3	16.7	**12**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	14.3	80.4	5.4	**56**
妻　　いる	13.2	85.0	1.8	**167**
無回答	29.4	52.9	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	20.8	72.9	6.3	**48**
主たる介護者でない	13.2	84.7	2.1	**189**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	31.2	61.1	7.7	**666**
＜女性・現職＞				
正規雇用	18.6	77.0	4.3	**161**
非正規雇用	39.8	56.9	3.2	**339**
自営・その他	23.4	60.4	16.2	**111**
無職	34.1	40.9	25.0	**44**
無回答	18.2	45.5	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	24.7	68.1	7.2	**166**
夫　　いる	33.7	59.0	7.2	**442**
無回答	31.0	56.9	12.1	**58**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	37.0	52.9	10.0	**408**
主たる介護者でない	20.9	74.9	4.2	**239**
無回答	36.8	63.2	0.0	**19**

問9　あなたはこれまで介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いましたか。

■遅刻

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	34.5	59.2	6.3	**906**
＜年齢＞				
30-39歳	31.9	64.5	3.6	**166**
40-49歳	35.1	60.5	4.4	**319**
50-59歳	35.2	56.1	8.8	**421**
＜男性＞	27.1	68.8	4.2	**240**
＜男性・現職＞				
正規雇用	25.2	74.2	0.6	**155**
非正規雇用	23.8	71.4	4.8	**21**
自営・その他	34.7	53.1	12.2	**49**
無職	25.0	58.3	16.7	**12**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	23.2	71.4	5.4	**56**
妻　　いる	28.7	68.9	2.4	**167**
無回答	23.5	58.8	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	31.3	62.5	6.3	**48**
主たる介護者でない	26.5	70.9	2.6	**189**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	37.2	55.7	7.1	**666**
＜女性・現職＞				
正規雇用	37.9	58.4	3.7	**161**
非正規雇用	40.4	56.9	2.7	**339**
自営・その他	28.8	55.9	15.3	**111**
無職	34.1	38.6	27.3	**44**
無回答	27.3	45.5	27.3	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	31.9	60.8	7.2	**166**
夫　　いる	39.4	54.3	6.3	**442**
無回答	36.2	51.7	12.1	**58**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	40.0	50.7	9.3	**408**
主たる介護者でない	32.6	63.6	3.8	**239**
無回答	36.8	63.2	0.0	**19**

問9　あなたはこれまで介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いましたか。

■早退

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	41.1	52.9	6.1	**906**
＜年齢＞				
30-39歳	39.8	57.2	3.0	**166**
40-49歳	42.6	52.4	5.0	**319**
50-59歳	40.4	51.5	8.1	**421**
＜男性＞	35.0	61.3	3.8	**240**
＜男性・現職＞				
正規雇用	33.5	65.8	0.6	**155**
非正規雇用	33.3	66.7	0.0	**21**
自営・その他	38.8	49.0	12.2	**49**
無職	41.7	41.7	16.7	**12**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	30.4	64.3	5.4	**56**
妻　　いる	36.5	61.7	1.8	**167**
無回答	35.3	47.1	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	41.7	52.1	6.3	**48**
主たる介護者でない	33.9	64.0	2.1	**189**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	43.2	49.8	6.9	**666**
＜女性・現職＞				
正規雇用	50.9	46.6	2.5	**161**
非正規雇用	45.7	51.3	2.9	**339**
自営・その他	27.9	55.9	16.2	**111**
無職	36.4	38.6	25.0	**44**
無回答	36.4	36.4	27.3	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	36.7	56.6	6.6	**166**
夫　　いる	45.5	48.2	6.3	**442**
無回答	44.8	43.1	12.1	**58**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	46.8	43.6	9.6	**408**
主たる介護者でない	36.0	61.1	2.9	**239**
無回答	57.9	42.1	0.0	**19**

問9　あなたはこれまで介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いましたか。

■休職

	ある	ない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	6.6	84.9	8.5	**906**
＜年齢＞				
30-39歳	6.0	89.2	4.8	**166**
40-49歳	6.0	87.5	6.6	**319**
50-59歳	7.4	81.2	11.4	**421**
＜男性＞	4.2	90.8	5.0	**240**
＜男性・現職＞				
正規雇用	1.9	96.8	1.3	**155**
非正規雇用	9.5	85.7	4.8	**21**
自営・その他	10.2	75.5	14.3	**49**
無職	0.0	83.3	16.7	**12**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	3.6	91.1	5.4	**56**
妻　　いる	4.2	92.2	3.6	**167**
無回答	5.9	76.5	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	6.3	87.5	6.3	**48**
主たる介護者でない	3.7	92.6	3.7	**189**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	7.5	82.7	9.8	**666**
＜女性・現職＞				
正規雇用	6.2	87.6	6.2	**161**
非正規雇用	6.5	87.6	5.9	**339**
自営・その他	11.7	72.1	16.2	**111**
無職	11.4	59.1	29.5	**44**
無回答	0.0	63.6	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	9.0	83.1	7.8	**166**
夫　　いる	6.6	83.7	9.7	**442**
無回答	10.3	74.1	15.5	**58**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	9.6	77.9	12.5	**408**
主たる介護者でない	3.8	91.2	5.0	**239**
無回答	10.5	78.9	10.5	**19**

問9　今後、あなたは介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いたいですか。

■年次有給休暇の利用

	する	しない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	41.6	35.8	6.2	16.4	**906**
＜年齢＞					
30-39歳	48.2	33.7	5.4	12.7	**166**
40-49歳	41.4	38.9	4.1	15.7	**319**
50-59歳	39.2	34.2	8.1	18.5	**421**
＜男性＞	52.5	30.0	5.0	12.5	**240**
＜男性・現職＞					
正規雇用	70.3	20.6	0.0	9.0	**155**
非正規雇用	38.1	57.1	0.0	4.8	**21**
自営・その他	16.3	57.1	0.0	26.5	**49**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	42.9	32.1	7.1	17.9	**56**
妻　　いる	59.3	28.1	2.4	10.2	**167**
無回答	17.6	41.2	23.5	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	50.0	22.9	16.7	10.4	**48**
主たる介護者でない	54.0	31.7	1.6	12.7	**189**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	37.7	37.8	6.6	17.9	**666**
＜女性・現職＞					
正規雇用	64.0	19.3	0.0	16.8	**161**
非正規雇用	38.6	45.7	0.0	15.6	**339**
自営・その他	12.6	55.9	0.0	31.5	**111**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	27.3	36.4	0.0	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	45.2	24.7	9.6	20.5	**166**
夫　　いる	35.7	42.8	4.5	17.0	**442**
無回答	31.0	37.9	13.8	17.2	**58**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	37.3	37.5	8.6	16.7	**408**
主たる介護者でない	39.3	37.7	3.8	19.2	**239**
無回答	26.3	47.4	0.0	26.3	**19**

問9　今後、あなたは介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いたいですか。

■年休以外の休暇制度の利用

	する	しない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	22.2	54.5	6.2	17.1	**906**
＜年齢＞					
30-39歳	27.1	54.2	5.4	13.3	**166**
40-49歳	21.6	58.6	4.1	15.7	**319**
50-59歳	20.7	51.5	8.1	19.7	**421**
＜男性＞	25.4	55.8	5.0	13.8	**240**
＜男性・現職＞					
正規雇用	33.5	55.5	0.0	11.0	**155**
非正規雇用	19.0	76.2	0.0	4.8	**21**
自営・その他	10.2	63.3	0.0	26.5	**49**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	0.0	33.3	0.0	66.7	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	25.0	48.2	7.1	19.6	**56**
妻　　いる	28.1	58.7	2.4	10.8	**167**
無回答	0.0	52.9	23.5	23.5	**17**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	20.8	50.0	16.7	12.5	**48**
主たる介護者でない	27.0	57.7	1.6	13.8	**189**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	21.0	54.1	6.6	18.3	**666**
＜女性・現職＞					
正規雇用	32.3	49.7	0.0	18.0	**161**
非正規雇用	21.5	62.5	0.0	15.9	**339**
自営・その他	12.6	55.9	0.0	31.5	**111**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	9.1	54.5	0.0	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	24.1	45.2	9.6	21.1	**166**
夫　　いる	20.6	57.7	4.5	17.2	**442**
無回答	15.5	51.7	13.8	19.0	**58**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	20.3	53.7	8.6	17.4	**408**
主たる介護者でない	22.6	54.4	3.8	19.2	**239**
無回答	15.8	57.9	0.0	26.3	**19**

問9　今後、あなたは介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いたいですか。

■欠勤

	する	しない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	26.2	50.1	6.2	17.5	**906**
＜年齢＞					
30-39歳	21.7	57.8	5.4	15.1	**166**
40-49歳	26.0	53.3	4.1	16.6	**319**
50-59歳	28.0	44.7	8.1	19.2	**421**
＜男性＞	19.6	60.0	5.0	15.4	**240**
＜男性・現職＞					
正規雇用	20.6	67.1	0.0	12.3	**155**
非正規雇用	9.5	81.0	0.0	9.5	**21**
自営・その他	26.5	44.9	0.0	28.6	**49**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	0.0	33.3	0.0	66.7	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	16.1	53.6	7.1	23.2	**56**
妻　　いる	21.0	64.1	2.4	12.6	**167**
無回答	17.6	41.2	23.5	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	12.5	58.3	16.7	12.5	**48**
主たる介護者でない	21.7	60.8	1.6	15.9	**189**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	28.5	46.5	6.6	18.3	**666**
＜女性・現職＞					
正規雇用	18.6	63.4	0.0	18.0	**161**
非正規雇用	37.2	46.3	0.0	16.5	**339**
自営・その他	27.9	42.3	0.0	29.7	**111**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	27.3	36.4	0.0	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	21.1	48.2	9.6	21.1	**166**
夫　　いる	31.7	46.4	4.5	17.4	**442**
無回答	25.9	43.1	13.8	17.2	**58**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	34.1	40.0	8.6	17.4	**408**
主たる介護者でない	19.7	57.3	3.8	19.2	**239**
無回答	21.1	52.6	0.0	26.3	**19**

問9　今後、あなたは介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いたいですか。

■遅刻

	する	しない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	31.0	45.3	6.2	17.5	**906**
＜年齢＞					
30-39歳	34.3	45.8	5.4	14.5	**166**
40-49歳	31.7	47.3	4.1	16.9	**319**
50-59歳	29.2	43.5	8.1	19.2	**421**
＜男性＞	32.5	47.5	5.0	15.0	**240**
＜男性・現職＞					
正規雇用	36.1	51.6	0.0	12.3	**155**
非正規雇用	28.6	61.9	0.0	9.5	**21**
自営・その他	32.7	40.8	0.0	26.5	**49**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	0.0	33.3	0.0	66.7	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	30.4	37.5	7.1	25.0	**56**
妻　　いる	35.3	50.9	2.4	11.4	**167**
無回答	11.8	47.1	23.5	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	25.0	43.8	16.7	14.6	**48**
主たる介護者でない	34.9	48.7	1.6	14.8	**189**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	30.5	44.4	6.6	18.5	**666**
＜女性・現職＞					
正規雇用	32.3	49.7	0.0	18.0	**161**
非正規雇用	33.6	49.3	0.0	17.1	**339**
自営・その他	30.6	40.5	0.0	28.8	**111**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	27.3	36.4	0.0	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	27.1	42.2	9.6	21.1	**166**
夫　　いる	31.7	46.2	4.5	17.6	**442**
無回答	31.0	37.9	13.8	17.2	**58**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	33.3	40.2	8.6	17.9	**408**
主たる介護者でない	25.5	51.9	3.8	18.8	**239**
無回答	31.6	42.1	0.0	26.3	**19**

問9　今後、あなたは介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いたいですか。

■早退

	する	しない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	38.3	38.5	6.2	17.0	**906**
＜年齢＞					
30-39歳	43.4	38.0	5.4	13.3	**166**
40-49歳	38.6	40.4	4.1	16.9	**319**
50-59歳	36.1	37.3	8.1	18.5	**421**
＜男性＞	40.8	40.0	5.0	14.2	**240**
＜男性・現職＞					
正規雇用	46.5	41.9	0.0	11.6	**155**
非正規雇用	33.3	61.9	0.0	4.8	**21**
自営・その他	36.7	36.7	0.0	26.5	**49**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	37.5	32.1	7.1	23.2	**56**
妻　　いる	44.3	42.5	2.4	10.8	**167**
無回答	17.6	41.2	23.5	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	27.1	41.7	16.7	14.6	**48**
主たる介護者でない	45.0	39.7	1.6	13.8	**189**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	37.4	38.0	6.6	18.0	**666**
＜女性・現職＞					
正規雇用	41.6	41.6	0.0	16.8	**161**
非正規雇用	42.2	41.3	0.0	16.5	**339**
自営・その他	31.5	38.7	0.0	29.7	**111**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	36.4	27.3	0.0	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	31.9	38.0	9.6	20.5	**166**
夫　　いる	39.6	38.7	4.5	17.2	**442**
無回答	36.2	32.8	13.8	17.2	**58**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	39.5	34.8	8.6	17.2	**408**
主たる介護者でない	33.5	43.9	3.8	18.8	**239**
無回答	42.1	31.6	0.0	26.3	**19**

問9　今後、あなたは介護のために、介護休業の取得以外に次のことを行いたいですか。

■休職

	する	しない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	11.5	64.1	6.2	18.2	**906**
＜年齢＞					
30-39歳	9.0	71.1	5.4	14.5	**166**
40-49歳	12.5	65.5	4.1	17.9	**319**
50-59歳	11.6	60.3	8.1	20.0	**421**
＜男性＞	8.8	72.1	5.0	14.2	**240**
＜男性・現職＞					
正規雇用	9.7	79.4	0.0	11.0	**155**
非正規雇用	4.8	85.7	0.0	9.5	**21**
自営・その他	10.2	63.3	0.0	26.5	**49**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	0.0	33.3	0.0	66.7	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	12.5	58.9	7.1	21.4	**56**
妻　　いる	7.8	78.4	2.4	11.4	**167**
無回答	5.9	52.9	23.5	17.6	**17**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	8.3	62.5	16.7	12.5	**48**
主たる介護者でない	9.0	75.1	1.6	14.3	**189**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	12.5	61.3	6.6	19.7	**666**
＜女性・現職＞					
正規雇用	9.3	71.4	0.0	19.3	**161**
非正規雇用	15.3	65.8	0.0	18.9	**339**
自営・その他	13.5	57.7	0.0	28.8	**111**
無職	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	9.1	54.5	0.0	36.4	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	11.4	57.2	9.6	21.7	**166**
夫　　いる	12.9	63.6	4.5	19.0	**442**
無回答	12.1	55.2	13.8	19.0	**58**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	14.7	57.6	8.6	19.1	**408**
主たる介護者でない	9.2	66.9	3.8	20.1	**239**
無回答	5.3	68.4	0.0	26.3	**19**

問10(1)　今後も仕事を続けますか。

	現在の仕事を続ける	介護と両立しやすい仕事に変える	仕事をやめて介護に専念する	わからない	現在仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	78.5	1.9	0.6	11.0	6.2	1.9	**906**
＜年齢＞							
30-39歳	77.7	2.4	0.0	14.5	5.4	0.0	**166**
40-49歳	81.2	1.6	0.0	10.3	4.1	2.8	**319**
50-59歳	76.7	1.9	1.2	10.2	8.1	1.9	**421**
＜男性＞	84.6	1.3	0.0	6.7	5.0	2.5	**240**
＜男性・現職＞							
正規雇用	93.5	0.6	0.0	3.2	0.0	2.6	**155**
非正規雇用	71.4	9.5	0.0	19.0	0.0	0.0	**21**
自営・その他	81.6	0.0	0.0	14.3	0.0	4.1	**49**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**12**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	76.8	3.6	0.0	8.9	7.1	3.6	**56**
妻　　いる	89.2	0.6	0.0	5.4	2.4	2.4	**167**
無回答	64.7	0.0	0.0	11.8	23.5	0.0	**17**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	68.8	0.0	0.0	12.5	16.7	2.1	**48**
主たる介護者でない	89.4	1.6	0.0	5.3	1.6	2.1	**189**
無回答	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	76.3	2.1	0.8	12.6	6.6	1.7	**666**
＜女性・現職＞							
正規雇用	91.9	0.6	1.2	6.2	0.0	0.0	**161**
非正規雇用	75.5	3.2	0.9	18.6	0.0	1.8	**339**
自営・その他	86.5	0.9	0.0	9.0	0.0	3.6	**111**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**44**
無回答	72.7	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	**11**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	68.7	4.2	0.6	16.3	9.6	0.6	**166**
夫　　いる	80.1	1.6	0.7	11.1	4.5	2.0	**442**
無回答	69.0	0.0	1.7	13.8	13.8	1.7	**58**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	73.8	2.5	1.0	12.3	8.6	2.0	**408**
主たる介護者でない	80.3	1.7	0.4	12.6	3.8	1.3	**239**
無回答	78.9	0.0	0.0	21.1	0.0	0.0	**19**

問11(1)　同居家族の中で介護休業を取得した方はいますか。

	いる	いない	あてはまらない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	2.0	85.6	10.9	1.5	**1024**
＜年齢＞					
30-39歳	0.5	82.5	15.9	1.1	**189**
40-49歳	1.1	88.6	9.4	0.9	**350**
50-59歳	3.1	84.7	10.1	2.1	**485**
＜男性＞	1.9	82.4	13.7	1.9	**262**
＜男性・現職＞					
正規雇用	0.6	84.6	13.6	1.2	**162**
非正規雇用	0.0	81.0	19.0	0.0	**21**
自営・その他	8.0	80.0	12.0	0.0	**50**
無職	0.0	77.8	22.2	0.0	**18**
無回答	0.0	72.7	0.0	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	1.6	80.3	14.8	3.3	**61**
妻　　いる	2.2	87.4	8.7	1.6	**183**
無回答	0.0	38.9	61.1	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	3.7	72.2	22.2	1.9	**54**
主たる介護者でない	1.5	85.9	10.7	2.0	**205**
無回答	0.0	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	2.0	86.7	10.0	1.3	**762**
＜女性・現職＞					
正規雇用	2.4	87.5	10.1	0.0	**168**
非正規雇用	1.4	91.2	6.5	0.9	**352**
自営・その他	1.7	86.2	10.3	1.7	**116**
無職	1.2	75.3	22.2	1.2	**81**
無回答	6.7	71.1	13.3	8.9	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	2.1	87.6	9.3	1.0	**193**
夫　　いる	2.0	94.4	2.4	1.2	**497**
無回答	1.4	31.9	63.9	2.8	**72**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	2.5	88.0	8.2	1.3	**475**
主たる介護者でない	1.1	90.2	7.2	1.5	**265**
無回答	0.0	18.2	81.8	0.0	**22**

問11(2)　あなたには、配偶者はいらっしゃいますか。

	いる	いない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	70.8	27.3	1.9	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	46.6	51.9	1.6	**189**
40-49歳	76.9	22.3	0.9	**350**
50-59歳	75.9	21.4	2.7	**485**
＜男性＞	70.2	27.5	2.3	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	79.6	18.5	1.9	**162**
非正規雇用	47.6	52.4	0.0	**21**
自営・その他	60.0	40.0	0.0	**50**
無職	50.0	50.0	0.0	**18**
無回答	54.5	18.2	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている				
妻　いない	3.3	91.8	4.9	**61**
妻　　いる	98.4	0.0	1.6	**183**
無回答	11.1	88.9	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	50.0	46.3	3.7	**54**
主たる介護者でない	75.6	22.4	2.0	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	71.0	27.3	1.7	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	59.5	40.5	0.0	**168**
非正規雇用	82.1	16.5	1.4	**352**
自営・その他	71.6	28.4	0.0	**116**
無職	51.9	48.1	0.0	**81**
無回答	60.0	22.2	17.8	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている				
夫　いない	11.9	87.6	0.5	**193**
夫　　いる	98.4	0.0	1.6	**497**
無回答	40.3	54.2	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	76.4	22.3	1.3	**475**
主たる介護者でない	63.0	35.5	1.5	**265**
無回答	50.0	36.4	13.6	**22**

SQ11-2-1　配偶者の方は、現在、仕事をしていますか。

	正規の従業員として勤めている	パート・アルバイト・契約社員・派遣社員等として勤務	勤め以外（自営業・自由業等）の仕事についている	仕事をしていない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	49.1	12.8	18.3	18.9	0.8	**725**
＜年齢＞						
30-39歳	58.0	3.4	19.3	19.3	0.0	**88**
40-49歳	58.4	14.1	15.2	11.9	0.4	**269**
50-59歳	40.2	14.1	20.4	23.9	1.4	**368**
＜男性＞	14.1	32.1	8.2	45.1	0.5	**184**
＜男性・現職＞						
正規雇用	14.7	35.7	3.9	45.7	0.0	**129**
非正規雇用	30.0	30.0	10.0	30.0	0.0	**10**
自営・その他	10.0	26.7	30.0	33.3	0.0	**30**
無職	11.1	11.1	0.0	66.7	11.1	**9**
無回答	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0	**6**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている						
妻　いない	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**2**
妻　　いる	14.4	32.8	7.8	45.0	0.0	**180**
無回答	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	**2**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	14.8	44.4	7.4	33.3	0.0	**27**
主たる介護者でない	14.2	30.3	7.7	47.7	0.0	**155**
無回答	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	**2**
＜女性＞	61.0	6.3	21.8	10.0	0.9	**541**
＜女性・現職＞						
正規雇用	60.0	7.0	22.0	10.0	1.0	**100**
非正規雇用	69.9	8.0	11.1	10.4	0.7	**289**
自営・その他	33.7	1.2	57.8	6.0	1.2	**83**
無職	57.1	4.8	23.8	14.3	0.0	**42**
無回答	59.3	3.7	22.2	11.1	3.7	**27**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている						
夫　いない	0.0	0.0	4.3	95.7	0.0	**23**
夫　　いる	65.4	6.1	22.3	5.3	0.8	**489**
無回答	34.5	13.8	27.6	20.7	3.4	**29**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	59.5	7.2	20.9	11.8	0.6	**363**
主たる介護者でない	66.5	4.2	24.0	4.2	1.2	**167**
無回答	27.3	9.1	18.2	36.4	9.1	**11**

SQ11-2-2　配偶者の方は現在、介護のために次のようなことをしていますか。
■1日の労働時間を短くしている

	はい	いいえ	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	8.6	87.5	0.9	3.1	**582**
＜年齢＞					
30-39歳	5.6	93.0	1.4	0.0	**71**
40-49歳	9.3	86.9	1.3	2.5	**236**
50-59歳	8.7	86.5	0.4	4.4	**275**
＜男性＞	32.0	66.0	1.0	1.0	**100**
＜男性・現職＞					
正規雇用	27.1	71.4	1.4	0.0	**70**
非正規雇用	0.0	100.0	0.0	0.0	**7**
自営・その他	65.0	30.0	0.0	5.0	**20**
無職	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
妻　いない	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
妻　　いる	32.3	65.7	1.0	1.0	**99**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	16.7	77.8	0.0	5.6	**18**
主たる介護者でない	35.8	63.0	1.2	0.0	**81**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	3.7	91.9	0.8	3.5	**482**
＜女性・現職＞					
正規雇用	9.0	89.9	0.0	1.1	**89**
非正規雇用	1.6	93.8	1.2	3.5	**257**
自営・その他	5.2	88.3	1.3	5.2	**77**
無職	2.8	94.4	0.0	2.8	**36**
無回答	4.3	87.0	0.0	8.7	**23**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
夫　いない	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
夫　　いる	3.7	92.6	0.7	3.1	**459**
無回答	4.5	77.3	4.5	13.6	**22**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	3.5	91.8	0.9	3.8	**318**
主たる介護者でない	4.4	91.8	0.6	3.2	**158**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**6**

SQ11-2-2　配偶者の方は現在、介護のために次のようなことをしていますか。
■週の労働日数を減らしている

	はい	いいえ	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	6.9	89.0	1.0	3.1	**582**
＜年齢＞					
30-39歳	4.2	94.4	1.4	0.0	**71**
40-49歳	5.9	90.3	1.3	2.5	**236**
50-59歳	8.4	86.5	0.7	4.4	**275**
＜男性＞	27.0	71.0	1.0	1.0	**100**
＜男性・現職＞					
正規雇用	24.3	74.3	1.4	0.0	**70**
非正規雇用	14.3	85.7	0.0	0.0	**7**
自営・その他	45.0	50.0	0.0	5.0	**20**
無職	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
妻　いない	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
妻　　いる	27.3	70.7	1.0	1.0	**99**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	5.6	88.9	0.0	5.6	**18**
主たる介護者でない	32.1	66.7	1.2	0.0	**81**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	2.7	92.7	1.0	3.5	**482**
＜女性・現職＞					
正規雇用	9.0	89.9	0.0	1.1	**89**
非正規雇用	0.8	94.6	1.2	3.5	**257**
自営・その他	1.3	90.9	2.6	5.2	**77**
無職	2.8	94.4	0.0	2.8	**36**
無回答	4.3	87.0	0.0	8.7	**23**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
夫　いない	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
夫　　いる	2.4	93.7	0.9	3.1	**459**
無回答	9.1	72.7	4.5	13.6	**22**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	3.1	92.1	0.9	3.8	**318**
主たる介護者でない	1.9	93.7	1.3	3.2	**158**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**6**

SQ11-2-2　配偶者の方は現在、介護のために次のようなことをしていますか。
■出勤時間を遅くしている

	はい	いいえ	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	7.9	88.1	1.0	2.9	**582**
＜年齢＞					
30-39歳	9.9	88.7	1.4	0.0	**71**
40-49歳	6.4	89.8	1.3	2.5	**236**
50-59歳	8.7	86.5	0.7	4.0	**275**
＜男性＞	19.0	75.0	4.0	2.0	**100**
＜男性・現職＞					
正規雇用	17.1	80.0	2.9	0.0	**70**
非正規雇用	14.3	85.7	0.0	0.0	**7**
自営・その他	30.0	50.0	10.0	10.0	**20**
無職	0.0	100.0	0.0	0.0	**2**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
妻　いない	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
妻　　いる	18.2	75.8	4.0	2.0	**99**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	11.1	83.3	0.0	5.6	**18**
主たる介護者でない	21.0	72.8	4.9	1.2	**81**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	5.6	90.9	0.4	3.1	**482**
＜女性・現職＞					
正規雇用	10.1	88.8	0.0	1.1	**89**
非正規雇用	2.3	93.4	0.8	3.5	**257**
自営・その他	11.7	85.7	0.0	2.6	**77**
無職	2.8	94.4	0.0	2.8	**36**
無回答	8.7	82.6	0.0	8.7	**23**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
夫　いない	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
夫　　いる	5.7	91.5	0.2	2.6	**459**
無回答	4.5	77.3	4.5	13.6	**22**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	6.0	90.3	0.6	3.1	**318**
主たる介護者でない	5.1	91.8	0.0	3.2	**158**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**6**

SQ11-2-2　配偶者の方は現在、介護のために次のようなことをしていますか。
■帰宅時間を早くしている

	はい	いいえ	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	9.8	86.1	1.2	2.9	**582**
＜年齢＞					
30-39歳	7.0	91.5	1.4	0.0	**71**
40-49歳	10.6	85.6	1.3	2.5	**236**
50-59歳	9.8	85.1	1.1	4.0	**275**
＜男性＞	22.0	72.0	4.0	2.0	**100**
＜男性・現職＞					
正規雇用	22.9	74.3	2.9	0.0	**70**
非正規雇用	0.0	100.0	0.0	0.0	**7**
自営・その他	25.0	55.0	10.0	10.0	**20**
無職	50.0	50.0	0.0	0.0	**2**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
妻　いない	0.0	0.0	0.0	0.0	**0**
妻　　いる	22.2	71.7	4.0	2.0	**99**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	22.2	72.2	0.0	5.6	**18**
主たる介護者でない	22.2	71.6	4.9	1.2	**81**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	7.3	89.0	0.6	3.1	**482**
＜女性・現職＞					
正規雇用	12.4	86.5	0.0	1.1	**89**
非正規雇用	5.1	90.7	0.8	3.5	**257**
自営・その他	9.1	87.0	1.3	2.6	**77**
無職	5.6	91.7	0.0	2.8	**36**
無回答	8.7	82.6	0.0	8.7	**23**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている					
夫　いない	0.0	100.0	0.0	0.0	**1**
夫　　いる	7.4	89.5	0.4	2.6	**459**
無回答	4.5	77.3	4.5	13.6	**22**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	8.5	87.7	0.6	3.1	**318**
主たる介護者でない	5.1	91.1	0.6	3.2	**158**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	**6**

問12(1)　要介護者は、家族･親族以外の介護サービスを利用したことがありますか。

■訪問介護サービス

	ない	ある	無回答	＜実数＞
＜総計＞	46.6	37.5	15.9	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	52.4	36.5	11.1	**189**
40-49歳	47.4	41.4	11.1	**350**
50-59歳	43.7	35.1	21.2	**485**
＜男性＞	48.5	38.5	13.0	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	51.2	39.5	9.3	**162**
非正規雇用	47.6	47.6	4.8	**21**
自営・その他	42.0	38.0	20.0	**50**
無職	55.6	22.2	22.2	**18**
無回答	27.3	36.4	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	49.2	36.1	14.8	**61**
妻　　いる	49.7	37.2	13.1	**183**
無回答	33.3	61.1	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	40.7	46.3	13.0	**54**
主たる介護者でない	51.2	36.1	12.7	**205**
無回答	0.0	66.7	33.3	**3**
＜女性＞	45.9	37.1	16.9	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	49.4	38.7	11.9	**168**
非正規雇用	46.9	38.9	14.2	**352**
自営・その他	47.4	35.3	17.2	**116**
無職	42.0	34.6	23.5	**81**
無回答	28.9	26.7	44.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	44.6	39.4	16.1	**193**
夫　　いる	47.1	36.6	16.3	**497**
無回答	41.7	34.7	23.6	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	46.1	36.4	17.5	**475**
主たる介護者でない	47.2	38.5	14.3	**265**
無回答	27.3	36.4	36.4	**22**

問12(1)　要介護者は、家族･親族以外の介護サービスを利用したことがありますか。

■デイサービス

	ない	ある	無回答	＜実数＞
＜総計＞	31.3	62.8	5.9	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	41.8	52.4	5.8	**189**
40-49歳	34.9	60.6	4.6	**350**
50-59歳	24.7	68.5	6.8	**485**
＜男性＞	33.2	60.3	6.5	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	38.3	57.4	4.3	**162**
非正規雇用	28.6	66.7	4.8	**21**
自営・その他	24.0	70.0	6.0	**50**
無職	22.2	72.2	5.6	**18**
無回答	27.3	27.3	45.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	32.8	59.0	8.2	**61**
妻　　いる	35.0	59.0	6.0	**183**
無回答	16.7	77.8	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	31.5	61.1	7.4	**54**
主たる介護者でない	34.1	59.5	6.3	**205**
無回答	0.0	100.0	0.0	**3**
＜女性＞	30.7	63.6	5.6	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	31.5	64.9	3.6	**168**
非正規雇用	32.1	63.4	4.5	**352**
自営・その他	23.3	73.3	3.4	**116**
無職	35.8	58.0	6.2	**81**
無回答	26.7	46.7	26.7	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	32.1	60.1	7.8	**193**
夫　　いる	29.0	68.0	3.0	**497**
無回答	38.9	43.1	18.1	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	33.3	61.3	5.5	**475**
主たる介護者でない	26.8	69.1	4.2	**265**
無回答	22.7	50.0	27.3	**22**

問12(1)　要介護者は、家族･親族以外の介護サービスを利用したことがありますか。

■ショートステイ

	ない	ある	無回答	＜実数＞
＜総計＞	48.6	35.7	15.6	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	55.6	34.4	10.1	**189**
40-49歳	53.7	33.7	12.6	**350**
50-59歳	42.3	37.7	20.0	**485**
＜男性＞	53.8	32.8	13.4	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	58.6	34.0	7.4	**162**
非正規雇用	47.6	38.1	14.3	**21**
自営・その他	42.0	36.0	22.0	**50**
無職	61.1	16.7	22.2	**18**
無回答	36.4	18.2	45.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	59.0	24.6	16.4	**61**
妻　　いる	51.9	37.2	10.9	**183**
無回答	55.6	16.7	27.8	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	55.6	24.1	20.4	**54**
主たる介護者でない	53.2	35.6	11.2	**205**
無回答	66.7	0.0	33.3	**3**
＜女性＞	46.9	36.7	16.4	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	53.6	32.1	14.3	**168**
非正規雇用	49.7	36.1	14.2	**352**
自営・その他	40.5	43.1	16.4	**116**
無職	39.5	43.2	17.3	**81**
無回答	28.9	31.1	40.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	48.7	33.7	17.6	**193**
夫　　いる	46.9	39.4	13.7	**497**
無回答	41.7	26.4	31.9	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	45.9	36.6	17.5	**475**
主たる介護者でない	49.8	37.4	12.8	**265**
無回答	31.8	31.8	36.4	**22**

問12(1)　要介護者は、家族･親族以外の介護サービスを利用したことがありますか。

■ボランティアの援助

	ない	ある	無回答	＜実数＞
＜総計＞	67.1	8.2	24.7	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	74.1	7.9	18.0	**189**
40-49歳	70.9	10.6	18.6	**350**
50-59歳	61.6	6.6	31.8	**485**
＜男性＞	69.8	11.1	19.1	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	77.8	11.7	10.5	**162**
非正規雇用	66.7	9.5	23.8	**21**
自営・その他	60.0	6.0	34.0	**50**
無職	50.0	22.2	27.8	**18**
無回答	36.4	9.1	54.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	70.5	8.2	21.3	**61**
妻　　いる	71.6	11.5	16.9	**183**
無回答	50.0	16.7	33.3	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	68.5	9.3	22.2	**54**
主たる介護者でない	70.7	11.2	18.0	**205**
無回答	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	66.1	7.2	26.6	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	72.0	6.5	21.4	**168**
非正規雇用	69.3	8.2	22.4	**352**
自営・その他	64.7	8.6	26.7	**116**
無職	54.3	4.9	40.7	**81**
無回答	44.4	2.2	53.3	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	67.4	5.2	27.5	**193**
夫　　いる	67.0	8.0	24.9	**497**
無回答	56.9	6.9	36.1	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	62.7	8.2	29.1	**475**
主たる介護者でない	74.3	4.9	20.8	**265**
無回答	40.9	13.6	45.5	**22**

問12(1)　要介護者は、家族･親族以外の介護サービスを利用したことがありますか。

■隣人・友人の援助

	ない	ある	無回答	＜実数＞
＜総計＞	59.0	18.0	23.0	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	66.1	17.5	16.4	**189**
40-49歳	63.1	20.0	16.9	**350**
50-59歳	53.2	16.7	30.1	**485**
＜男性＞	61.8	19.5	18.7	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	67.9	21.6	10.5	**162**
非正規雇用	57.1	19.0	23.8	**21**
自営・その他	54.0	14.0	32.0	**50**
無職	50.0	22.2	27.8	**18**
無回答	36.4	9.1	54.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	63.9	16.4	19.7	**61**
妻　　いる	62.8	20.2	16.9	**183**
無回答	44.4	22.2	33.3	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	59.3	16.7	24.1	**54**
主たる介護者でない	62.9	20.0	17.1	**205**
無回答	33.3	33.3	33.3	**3**
＜女性＞	58.0	17.5	24.5	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	58.3	21.4	20.2	**168**
非正規雇用	60.8	18.8	20.5	**352**
自営・その他	62.9	12.9	24.1	**116**
無職	49.4	14.8	35.8	**81**
無回答	37.8	8.9	53.3	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	62.2	12.4	25.4	**193**
夫　　いる	57.7	19.1	23.1	**497**
無回答	48.6	19.4	31.9	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	54.1	19.6	26.3	**475**
主たる介護者でない	66.8	13.6	19.6	**265**
無回答	36.4	18.2	45.5	**22**

問12(1)　訪問介護サービス、デイサービス、ショートステイのいずれかを利用したことが ある方はSQにもお答えください。
最初の利用にあたりあなたは以下のことをしましたか。
■役所や介護施設への申請・事務手続き

	はい	いいえ	無回答	＜実数＞
＜総計＞	62.5	33.4	4.0	**769**
＜年齢＞				
30-39歳	40.0	56.2	3.8	**130**
40-49歳	60.2	37.8	1.9	**259**
50-59歳	71.8	22.6	5.5	**380**
＜男性＞	53.1	42.8	4.1	**194**
＜男性・現職＞				
正規雇用	52.1	44.4	3.4	**117**
非正規雇用	44.4	50.0	5.6	**18**
自営・その他	56.1	43.9	0.0	**41**
無職	69.2	23.1	7.7	**13**
無回答	40.0	20.0	40.0	**5**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	46.5	46.5	7.0	**43**
妻　　いる	52.6	44.4	3.0	**135**
無回答	75.0	18.8	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	75.0	20.0	5.0	**40**
主たる介護者でない	47.7	48.3	4.0	**151**
無回答	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	65.7	30.3	4.0	**575**
＜女性・現職＞				
正規雇用	61.9	34.1	4.0	**126**
非正規雇用	65.2	31.8	3.0	**267**
自営・その他	76.3	19.6	4.1	**97**
無職	62.1	31.0	6.9	**58**
無回答	59.3	33.3	7.4	**27**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	54.0	40.9	5.1	**137**
夫　　いる	68.3	27.9	3.8	**394**
無回答	79.5	18.2	2.3	**44**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	79.9	14.7	5.4	**353**
主たる介護者でない	41.6	56.5	1.9	**209**
無回答	69.2	30.8	0.0	**13**

問12(1)　訪問介護サービス、デイサービス、ショートステイのいずれかを利用したことが ある方はSQにもお答えください。
最初の利用にあたりあなたは以下のことをしましたか。
■ケアマネージャーの選定

	はい	いいえ	無回答	＜実数＞
＜総計＞	48.1	47.5	4.4	**769**
＜年齢＞				
30-39歳	20.0	76.2	3.8	**130**
40-49歳	45.6	51.7	2.7	**259**
50-59歳	59.5	34.7	5.8	**380**
＜男性＞	35.6	60.3	4.1	**194**
＜男性・現職＞				
正規雇用	34.2	62.4	3.4	**117**
非正規雇用	27.8	66.7	5.6	**18**
自営・その他	43.9	56.1	0.0	**41**
無職	38.5	53.8	7.7	**13**
無回答	20.0	40.0	40.0	**5**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	20.9	72.1	7.0	**43**
妻　　いる	37.0	60.0	3.0	**135**
無回答	62.5	31.3	6.3	**16**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	62.5	32.5	5.0	**40**
主たる介護者でない	27.8	68.2	4.0	**151**
無回答	66.7	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	52.3	43.1	4.5	**575**
＜女性・現職＞				
正規雇用	46.0	49.2	4.8	**126**
非正規雇用	52.1	43.8	4.1	**267**
自営・その他	62.9	33.0	4.1	**97**
無職	51.7	41.4	6.9	**58**
無回答	48.1	48.1	3.7	**27**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	42.3	52.6	5.1	**137**
夫　　いる	56.1	39.6	4.3	**394**
無回答	50.0	45.5	4.5	**44**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	63.2	30.6	6.2	**353**
主たる介護者でない	34.0	64.1	1.9	**209**
無回答	53.8	46.2	0.0	**13**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。

■訪問介護サービス

	利用していない	利用している	無回答	＜実数＞
＜総計＞	61.6	28.6	9.8	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	65.6	28.6	5.8	**189**
40-49歳	62.0	32.6	5.4	**350**
50-59歳	59.8	25.8	14.4	**485**
＜男性＞	64.1	29.0	6.9	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	66.0	29.0	4.9	**162**
非正規雇用	52.4	47.6	0.0	**21**
自営・その他	66.0	28.0	6.0	**50**
無職	77.8	5.6	16.7	**18**
無回答	27.3	36.4	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	57.4	31.1	11.5	**61**
妻　　いる	66.1	27.9	6.0	**183**
無回答	66.7	33.3	0.0	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	61.1	35.2	3.7	**54**
主たる介護者でない	64.4	27.8	7.8	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	60.8	28.5	10.8	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	65.5	30.4	4.2	**168**
非正規雇用	61.6	29.8	8.5	**352**
自営・その他	59.5	26.7	13.8	**116**
無職	61.7	22.2	16.0	**81**
無回答	37.8	26.7	35.6	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	62.2	30.1	7.8	**193**
夫　　いる	61.0	28.0	11.1	**497**
無回答	55.6	27.8	16.7	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	60.2	27.8	12.0	**475**
主たる介護者でない	61.9	30.2	7.9	**265**
無回答	59.1	22.7	18.2	**22**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。

■デイサービス

	利用していない	利用している	無回答	＜実数＞
＜総計＞	45.4	50.2	4.4	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	53.4	42.9	3.7	**189**
40-49歳	50.3	46.9	2.9	**350**
50-59歳	38.8	55.5	5.8	**485**
＜男性＞	45.0	50.8	4.2	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	48.8	49.4	1.9	**162**
非正規雇用	47.6	47.6	4.8	**21**
自営・その他	38.0	60.0	2.0	**50**
無職	38.9	55.6	5.6	**18**
無回答	27.3	27.3	45.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	44.3	49.2	6.6	**61**
妻　　いる	45.4	51.4	3.3	**183**
無回答	44.4	50.0	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	53.7	42.6	3.7	**54**
主たる介護者でない	42.4	53.2	4.4	**205**
無回答	66.7	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	45.5	50.0	4.5	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	44.6	54.8	0.6	**168**
非正規雇用	48.0	48.3	3.7	**352**
自営・その他	42.2	55.2	2.6	**116**
無職	48.1	43.2	8.6	**81**
無回答	33.3	44.4	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	47.7	47.7	4.7	**193**
夫　　いる	43.1	53.3	3.6	**497**
無回答	56.9	33.3	9.7	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	47.2	48.2	4.6	**475**
主たる介護者でない	41.1	55.5	3.4	**265**
無回答	63.6	22.7	13.6	**22**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。

■ショートステイ

	利用していない	利用している	無回答	＜実数＞
＜総計＞	65.5	25.0	9.5	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	72.0	22.8	5.3	**189**
40-49歳	72.0	22.0	6.0	**350**
50-59歳	58.4	28.0	13.6	**485**
＜男性＞	65.6	25.2	9.2	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	68.5	25.9	5.6	**162**
非正規雇用	61.9	28.6	9.5	**21**
自営・その他	64.0	26.0	10.0	**50**
無職	66.7	16.7	16.7	**18**
無回答	36.4	18.2	45.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	68.9	19.7	11.5	**61**
妻　　いる	63.4	28.4	8.2	**183**
無回答	77.8	11.1	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	74.1	18.5	7.4	**54**
主たる介護者でない	62.9	27.3	9.8	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	65.5	24.9	9.6	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	72.6	23.2	4.2	**168**
非正規雇用	67.9	24.7	7.4	**352**
自営・その他	63.8	25.9	10.3	**116**
無職	58.0	25.9	16.0	**81**
無回答	37.8	28.9	33.3	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	71.0	19.2	9.8	**193**
夫　　いる	62.2	29.0	8.9	**497**
無回答	73.6	12.5	13.9	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	64.8	24.6	10.5	**475**
主たる介護者でない	67.2	25.7	7.2	**265**
無回答	59.1	22.7	18.2	**22**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。

■ボランティアの援助

	利用していない	利用している	無回答	＜実数＞
＜総計＞	80.9	6.2	13.0	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	86.2	6.3	7.4	**189**
40-49歳	83.1	8.9	8.0	**350**
50-59歳	77.1	4.1	18.8	**485**
＜男性＞	80.5	8.0	11.5	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	85.8	8.6	5.6	**162**
非正規雇用	76.2	9.5	14.3	**21**
自営・その他	78.0	6.0	16.0	**50**
無職	72.2	5.6	22.2	**18**
無回答	36.4	9.1	54.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	80.3	4.9	14.8	**61**
妻　　いる	80.9	8.7	10.4	**183**
無回答	77.8	11.1	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	81.5	9.3	9.3	**54**
主たる介護者でない	80.0	7.8	12.2	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	81.0	5.5	13.5	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	88.7	5.4	6.0	**168**
非正規雇用	83.2	6.0	10.8	**352**
自営・その他	77.6	7.8	14.7	**116**
無職	74.1	2.5	23.5	**81**
無回答	55.6	2.2	42.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	82.9	4.1	13.0	**193**
夫　　いる	80.5	6.6	12.9	**497**
無回答	79.2	1.4	19.4	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	78.9	6.3	14.7	**475**
主たる介護者でない	85.3	4.2	10.6	**265**
無回答	72.7	4.5	22.7	**22**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。

■隣人・友人の援助

	利用していない	利用している	無回答	＜実数＞
＜総計＞	75.6	12.0	12.4	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	78.8	13.8	7.4	**189**
40-49歳	78.3	14.9	6.9	**350**
50-59歳	72.4	9.3	18.4	**485**
＜男性＞	77.5	11.1	11.5	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	82.7	11.7	5.6	**162**
非正規雇用	66.7	19.0	14.3	**21**
自営・その他	76.0	8.0	16.0	**50**
無職	72.2	5.6	22.2	**18**
無回答	36.4	9.1	54.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	78.7	6.6	14.8	**61**
妻　　いる	77.0	12.6	10.4	**183**
無回答	77.8	11.1	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	77.8	13.0	9.3	**54**
主たる介護者でない	77.1	10.7	12.2	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	74.9	12.3	12.7	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	78.6	15.5	6.0	**168**
非正規雇用	77.0	13.4	9.7	**352**
自営・その他	75.9	9.5	14.7	**116**
無職	70.4	7.4	22.2	**81**
無回答	51.1	8.9	40.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	77.2	10.9	11.9	**193**
夫　　いる	74.6	12.9	12.5	**497**
無回答	70.8	12.5	16.7	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	72.2	13.9	13.9	**475**
主たる介護者でない	80.4	9.4	10.2	**265**
無回答	68.2	13.6	18.2	**22**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。
利用している方は、サービス内容に満足していますか。
■訪問介護サービス

	満足	不満	無回答	＜実数＞
＜総計＞	86.7	9.9	3.4	**293**
＜年齢＞				
30-39歳	88.9	11.1	0.0	**54**
40-49歳	89.5	9.6	0.9	**114**
50-59歳	83.2	9.6	7.2	**125**
＜男性＞	82.9	14.5	2.6	**76**
＜男性・現職＞				
正規雇用	87.2	10.6	2.1	**47**
非正規雇用	60.0	30.0	10.0	**10**
自営・その他	92.9	7.1	0.0	**14**
無職	0.0	100.0	0.0	**1**
無回答	75.0	25.0	0.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	73.7	26.3	0.0	**19**
妻　　いる	86.3	9.8	3.9	**51**
無回答	83.3	16.7	0.0	**6**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	78.9	15.8	5.3	**19**
主たる介護者でない	84.2	14.0	1.8	**57**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	88.0	8.3	3.7	**217**
＜女性・現職＞				
正規雇用	86.3	7.8	5.9	**51**
非正規雇用	93.3	3.8	2.9	**105**
自営・その他	77.4	22.6	0.0	**31**
無職	83.3	11.1	5.6	**18**
無回答	83.3	8.3	8.3	**12**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	82.8	15.5	1.7	**58**
夫　　いる	90.6	4.3	5.0	**139**
無回答	85.0	15.0	0.0	**20**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	89.4	5.3	5.3	**132**
主たる介護者でない	87.5	11.3	1.3	**80**
無回答	60.0	40.0	0.0	**5**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。
利用している方は、サービス内容に満足していますか。
■デイサービス

	満足	不満	無回答	＜実数＞
＜総計＞	87.7	8.6	3.7	**514**
＜年齢＞				
30-39歳	85.2	11.1	3.7	**81**
40-49歳	89.0	8.5	2.4	**164**
50-59歳	87.7	7.8	4.5	**269**
＜男性＞	87.2	9.0	3.8	**133**
＜男性・現職＞				
正規雇用	87.5	10.0	2.5	**80**
非正規雇用	70.0	20.0	10.0	**10**
自営・その他	96.7	0.0	3.3	**30**
無職	70.0	20.0	10.0	**10**
無回答	100.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	83.3	13.3	3.3	**30**
妻　　いる	89.4	6.4	4.3	**94**
無回答	77.8	22.2	0.0	**9**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	82.6	13.0	4.3	**23**
主たる介護者でない	88.1	8.3	3.7	**109**
無回答	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性＞	87.9	8.4	3.7	**381**
＜女性・現職＞				
正規雇用	82.6	13.0	4.3	**92**
非正規雇用	90.0	5.9	4.1	**170**
自営・その他	89.1	7.8	3.1	**64**
無職	94.3	5.7	0.0	**35**
無回答	80.0	15.0	5.0	**20**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	82.6	14.1	3.3	**92**
夫　　いる	89.4	6.8	3.8	**265**
無回答	91.7	4.2	4.2	**24**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	90.0	6.6	3.5	**229**
主たる介護者でない	85.0	11.6	3.4	**147**
無回答	80.0	0.0	20.0	**5**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。
利用している方は、サービス内容に満足していますか。
■ショートステイ

	満足	不満	無回答	＜実数＞
＜総計＞	80.1	16.0	3.9	**256**
＜年齢＞				
30-39歳	79.1	16.3	4.7	**43**
40-49歳	81.8	15.6	2.6	**77**
50-59歳	79.4	16.2	4.4	**136**
＜男性＞	75.8	19.7	4.5	**66**
＜男性・現職＞				
正規雇用	71.4	23.8	4.8	**42**
非正規雇用	83.3	16.7	0.0	**6**
自営・その他	76.9	15.4	7.7	**13**
無職	100.0	0.0	0.0	**3**
無回答	100.0	0.0	0.0	**2**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	83.3	8.3	8.3	**12**
妻　　いる	75.0	21.2	3.8	**52**
無回答	50.0	50.0	0.0	**2**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	80.0	20.0	0.0	**10**
主たる介護者でない	75.0	19.6	5.4	**56**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	81.6	14.7	3.7	**190**
＜女性・現職＞				
正規雇用	76.9	17.9	5.1	**39**
非正規雇用	82.8	12.6	4.6	**87**
自営・その他	86.7	10.0	3.3	**30**
無職	85.7	14.3	0.0	**21**
無回答	69.2	30.8	0.0	**13**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	62.2	32.4	5.4	**37**
夫　　いる	86.1	10.4	3.5	**144**
無回答	88.9	11.1	0.0	**9**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	83.8	12.0	4.3	**117**
主たる介護者でない	77.9	19.1	2.9	**68**
無回答	80.0	20.0	0.0	**5**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。
利用している方は、サービス内容に満足していますか。
■ボランティアの援助

	満足	不満	無回答	＜実数＞
＜総計＞	68.3	11.1	20.6	**63**
＜年齢＞				
30-39歳	66.7	8.3	25.0	**12**
40-49歳	80.6	9.7	9.7	**31**
50-59歳	50.0	15.0	35.0	**20**
＜男性＞	66.7	14.3	19.0	**21**
＜男性・現職＞				
正規雇用	71.4	7.1	21.4	**14**
非正規雇用	0.0	50.0	50.0	**2**
自営・その他	66.7	33.3	0.0	**3**
無職	100.0	0.0	0.0	**1**
無回答	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	66.7	0.0	33.3	**3**
妻　　いる	68.8	12.5	18.8	**16**
無回答	50.0	50.0	0.0	**2**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	60.0	20.0	20.0	**5**
主たる介護者でない	68.8	12.5	18.8	**16**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	69.0	9.5	21.4	**42**
＜女性・現職＞				
正規雇用	44.4	22.2	33.3	**9**
非正規雇用	66.7	4.8	28.6	**21**
自営・その他	88.9	11.1	0.0	**9**
無職	100.0	0.0	0.0	**2**
無回答	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	50.0	25.0	25.0	**8**
夫　　いる	72.7	6.1	21.2	**33**
無回答	100.0	0.0	0.0	**1**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	66.7	6.7	26.7	**30**
主たる介護者でない	72.7	18.2	9.1	**11**
無回答	100.0	0.0	0.0	**1**

問12(2)　要介護者は、現在、家族･親族以外の介護サービスを利用していますか。
利用している方は、サービス内容に満足していますか。
■隣人・友人の援助

	満足	不満	無回答	＜実数＞
＜総計＞	78.0	5.7	16.3	**123**
＜年齢＞				
30-39歳	80.8	3.8	15.4	**26**
40-49歳	88.5	3.8	7.7	**52**
50-59歳	64.4	8.9	26.7	**45**
＜男性＞	62.1	10.3	27.6	**29**
＜男性・現職＞				
正規雇用	68.4	5.3	26.3	**19**
非正規雇用	25.0	25.0	50.0	**4**
自営・その他	75.0	25.0	0.0	**4**
無職	0.0	0.0	100.0	**1**
無回答	100.0	0.0	0.0	**1**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	75.0	0.0	25.0	**4**
妻　　いる	65.2	8.7	26.1	**23**
無回答	0.0	50.0	50.0	**2**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	42.9	14.3	42.9	**7**
主たる介護者でない	68.2	9.1	22.7	**22**
無回答	0.0	0.0	0.0	**0**
＜女性＞	83.0	4.3	12.8	**94**
＜女性・現職＞				
正規雇用	84.6	3.8	11.5	**26**
非正規雇用	78.7	2.1	19.1	**47**
自営・その他	81.8	18.2	0.0	**11**
無職	100.0	0.0	0.0	**6**
無回答	100.0	0.0	0.0	**4**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	85.7	9.5	4.8	**21**
夫　　いる	79.7	3.1	17.2	**64**
無回答	100.0	0.0	0.0	**9**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	81.8	1.5	16.7	**66**
主たる介護者でない	84.0	12.0	4.0	**25**
無回答	100.0	0.0	0.0	**3**

問12(2)　今後、要介護者の介護にあたり、介護サービスを利用したいと思いますか。

■訪問介護サービス

	利用したい	利用したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	53.0	20.3	26.7	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	50.8	25.9	23.3	**189**
40-49歳	59.1	19.7	21.1	**350**
50-59歳	49.5	18.6	32.0	**485**
＜男性＞	50.0	22.9	27.1	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	51.9	24.1	24.1	**162**
非正規雇用	57.1	28.6	14.3	**21**
自営・その他	42.0	26.0	32.0	**50**
無職	44.4	11.1	44.4	**18**
無回答	54.5	0.0	45.5	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	55.7	16.4	27.9	**61**
妻　　いる	49.2	23.5	27.3	**183**
無回答	38.9	38.9	22.2	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	46.3	25.9	27.8	**54**
主たる介護者でない	51.7	22.0	26.3	**205**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	54.1	19.4	26.5	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	56.5	19.0	24.4	**168**
非正規雇用	58.8	19.9	21.3	**352**
自営・その他	49.1	19.8	31.0	**116**
無職	45.7	21.0	33.3	**81**
無回答	35.6	13.3	51.1	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	55.4	19.7	24.9	**193**
夫　　いる	54.1	19.3	26.6	**497**
無回答	50.0	19.4	30.6	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	53.7	19.6	26.7	**475**
主たる介護者でない	55.1	19.6	25.3	**265**
無回答	50.0	13.6	36.4	**22**

問12(2)　今後、要介護者の介護にあたり、介護サービスを利用したいと思いますか。

■デイサービス

	利用したい	利用したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	67.3	12.6	20.1	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	64.6	17.5	18.0	**189**
40-49歳	66.9	13.4	19.7	**350**
50-59歳	68.7	10.1	21.2	**485**
＜男性＞	64.1	15.3	20.6	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	67.3	14.8	17.9	**162**
非正規雇用	52.4	33.3	14.3	**21**
自営・その他	66.0	12.0	22.0	**50**
無職	61.1	16.7	22.2	**18**
無回答	36.4	0.0	63.6	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	65.6	14.8	19.7	**61**
妻　　いる	65.6	13.1	21.3	**183**
無回答	44.4	38.9	16.7	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	51.9	18.5	29.6	**54**
主たる介護者でない	68.3	14.1	17.6	**205**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	68.4	11.7	19.9	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	73.2	10.1	16.7	**168**
非正規雇用	68.2	14.2	17.6	**352**
自営・その他	71.6	11.2	17.2	**116**
無職	60.5	9.9	29.6	**81**
無回答	57.8	2.2	40.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	67.4	11.9	20.7	**193**
夫　　いる	71.2	10.1	18.7	**497**
無回答	51.4	22.2	26.4	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	68.0	11.6	20.4	**475**
主たる介護者でない	70.2	11.7	18.1	**265**
無回答	54.5	13.6	31.8	**22**

問12(2)　今後、要介護者の介護にあたり、介護サービスを利用したいと思いますか。

■ショートステイ

	利用したい	利用したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	56.5	14.8	28.6	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	54.0	18.5	27.5	**189**
40-49歳	56.9	16.3	26.9	**350**
50-59歳	57.3	12.4	30.3	**485**
＜男性＞	51.1	18.3	30.5	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	56.2	17.9	25.9	**162**
非正規雇用	47.6	33.3	19.0	**21**
自営・その他	46.0	16.0	38.0	**50**
無職	38.9	16.7	44.4	**18**
無回答	27.3	9.1	63.6	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	47.5	19.7	32.8	**61**
妻　　いる	54.6	16.4	29.0	**183**
無回答	27.8	33.3	38.9	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	40.7	24.1	35.2	**54**
主たる介護者でない	54.6	16.6	28.8	**205**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	58.4	13.6	28.0	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	57.7	13.7	28.6	**168**
非正規雇用	61.1	15.9	23.0	**352**
自営・その他	56.9	13.8	29.3	**116**
無職	56.8	9.9	33.3	**81**
無回答	46.7	2.2	51.1	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	51.3	16.6	32.1	**193**
夫　　いる	64.0	10.7	25.4	**497**
無回答	38.9	26.4	34.7	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	59.2	14.5	26.3	**475**
主たる介護者でない	57.7	12.1	30.2	**265**
無回答	50.0	13.6	36.4	**22**

問12(2)　今後、要介護者の介護にあたり、介護サービスを利用したいと思いますか。

■ボランティアの援助

	利用したい	利用したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	22.4	39.7	37.9	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	22.8	45.5	31.7	**189**
40-49歳	26.9	40.0	33.1	**350**
50-59歳	19.0	37.3	43.7	**485**
＜男性＞	22.1	40.8	37.0	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	26.5	42.6	30.9	**162**
非正規雇用	19.0	47.6	33.3	**21**
自営・その他	10.0	44.0	46.0	**50**
無職	22.2	27.8	50.0	**18**
無回答	18.2	9.1	72.7	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	18.0	41.0	41.0	**61**
妻　　いる	24.0	39.9	36.1	**183**
無回答	16.7	50.0	33.3	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	16.7	44.4	38.9	**54**
主たる介護者でない	23.9	40.0	36.1	**205**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	22.4	39.4	38.2	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	20.8	42.3	36.9	**168**
非正規雇用	24.7	41.8	33.5	**352**
自営・その他	24.1	36.2	39.7	**116**
無職	19.8	35.8	44.4	**81**
無回答	11.1	24.4	64.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	20.2	40.9	38.9	**193**
夫　　いる	22.9	39.0	38.0	**497**
無回答	25.0	37.5	37.5	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	24.0	38.1	37.9	**475**
主たる介護者でない	20.0	41.9	38.1	**265**
無回答	18.2	36.4	45.5	**22**

問12(2)　今後、要介護者の介護にあたり、介護サービスを利用したいと思いますか。

■隣人・友人の援助

	利用したい	利用したくない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	20.0	43.5	36.5	**1024**
＜年齢＞				
30-39歳	18.0	53.4	28.6	**189**
40-49歳	25.7	42.3	32.0	**350**
50-59歳	16.7	40.4	42.9	**485**
＜男性＞	16.4	45.8	37.8	**262**
＜男性・現職＞				
正規雇用	19.8	48.8	31.5	**162**
非正規雇用	4.8	61.9	33.3	**21**
自営・その他	14.0	38.0	48.0	**50**
無職	5.6	44.4	50.0	**18**
無回答	18.2	9.1	72.7	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞				
妻　いない	9.8	49.2	41.0	**61**
妻　　いる	19.7	43.7	36.6	**183**
無回答	5.6	55.6	38.9	**18**
＜男性・介護役割＞				
主たる介護者である	13.0	50.0	37.0	**54**
主たる介護者でない	17.6	44.9	37.6	**205**
無回答	0.0	33.3	66.7	**3**
＜女性＞	21.3	42.7	36.1	**762**
＜女性・現職＞				
正規雇用	24.4	42.3	33.3	**168**
非正規雇用	22.2	45.7	32.1	**352**
自営・その他	20.7	40.5	38.8	**116**
無職	17.3	42.0	40.7	**81**
無回答	11.1	26.7	62.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞				
夫　いない	19.7	43.5	36.8	**193**
夫　　いる	22.1	42.1	35.8	**497**
無回答	19.4	44.4	36.1	**72**
＜女性・介護役割＞				
主たる介護者である	24.2	40.8	34.9	**475**
主たる介護者でない	16.6	45.7	37.7	**265**
無回答	13.6	45.5	40.9	**22**

問12(3)　これまでに要介護者は介護認定を受けたことがありますか。

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	83.2	10.3	4.5	2.1	**1024**
＜年齢＞					
30-39歳	74.1	13.8	11.1	1.1	**189**
40-49歳	80.6	12.9	4.9	1.7	**350**
50-59歳	88.7	7.0	1.6	2.7	**485**
＜男性＞	76.0	14.5	6.1	3.4	**262**
＜男性・現職＞					
正規雇用	77.2	16.0	4.9	1.9	**162**
非正規雇用	76.2	9.5	14.3	0.0	**21**
自営・その他	82.0	10.0	6.0	2.0	**50**
無職	72.2	22.2	0.0	5.6	**18**
無回答	36.4	9.1	18.2	36.4	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	68.9	19.7	8.2	3.3	**61**
妻　　いる	78.1	13.7	4.9	3.3	**183**
無回答	77.8	5.6	11.1	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	75.9	16.7	3.7	3.7	**54**
主たる介護者でない	75.6	14.1	6.8	3.4	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	85.7	8.8	3.9	1.6	**762**
＜女性・現職＞					
正規雇用	88.7	6.0	5.4	0.0	**168**
非正規雇用	85.8	9.1	4.3	0.9	**352**
自営・その他	87.1	11.2	0.9	0.9	**116**
無職	84.0	9.9	4.9	1.2	**81**
無回答	73.3	8.9	2.2	15.6	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	83.4	11.9	3.6	1.0	**193**
夫　　いる	87.5	7.0	4.2	1.2	**497**
無回答	79.2	12.5	2.8	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	85.9	10.3	2.5	1.3	**475**
主たる介護者でない	86.4	5.7	6.4	1.5	**265**
無回答	72.7	13.6	4.5	9.1	**22**

問12(3)　これまでに要介護者は介護認定を受けたことがありますか。（ある人）

SQ12-3-1　最初に受けたときの要介護者の要介護度は次のどれですか。

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定されなかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	15.6	26.3	20.0	16.2	7.4	8.7	0.1	3.6	2.1	**852**
＜年齢＞										
30-39歳	11.4	20.0	12.9	15.0	11.4	13.6	0.0	12.1	3.6	**140**
40-49歳	15.2	25.9	22.0	13.1	7.4	10.6	0.0	3.5	2.1	**282**
50-59歳	17.2	28.6	20.9	18.6	6.0	5.8	0.2	0.9	1.6	**430**
＜男性＞	12.6	27.1	16.6	19.1	10.6	7.0	0.0	4.5	2.5	**199**
＜男性・現職＞										
正規雇用	14.4	22.4	17.6	20.8	12.0	6.4	0.0	4.0	2.4	**125**
非正規雇用	0.0	37.5	12.5	12.5	6.3	18.8	0.0	12.5	0.0	**16**
自営・その他	14.6	31.7	17.1	19.5	9.8	4.9	0.0	2.4	0.0	**41**
無職	7.7	38.5	15.4	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7	7.7	**13**
無回答	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞										
妻　いない	11.9	16.7	19.0	21.4	9.5	7.1	0.0	14.3	0.0	**42**
妻　　いる	12.6	28.0	16.1	19.6	11.9	7.0	0.0	2.1	2.8	**143**
無回答	14.3	50.0	14.3	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	**14**
＜男性・介護役割＞										
主たる介護者である	7.3	36.6	14.6	24.4	7.3	7.3	0.0	0.0	2.4	**41**
主たる介護者でない	13.5	25.2	17.4	18.1	11.0	6.5	0.0	5.8	2.6	**155**
無回答	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	16.5	26.0	21.0	15.3	6.4	9.2	0.2	3.4	2.0	**653**
＜女性・現職＞										
正規雇用	14.1	23.5	22.8	17.4	7.4	8.7	0.7	3.4	2.0	**149**
非正規雇用	17.2	28.5	18.9	15.6	5.6	7.9	0.0	4.6	1.7	**302**
自営・その他	15.8	26.7	25.7	14.9	5.0	6.9	0.0	3.0	2.0	**101**
無職	16.2	20.6	19.1	13.2	8.8	19.1	0.0	0.0	2.9	**68**
無回答	24.2	24.2	21.2	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	3.0	**33**
＜女性・同居配偶者の有無＞										
夫　いない	8.7	21.7	21.7	13.7	10.6	15.5	0.6	5.0	2.5	**161**
夫　　いる	18.9	28.0	19.5	16.6	5.1	7.1	0.0	3.2	1.6	**435**
無回答	21.1	22.8	29.8	10.5	5.3	7.0	0.0	0.0	3.5	**57**
＜女性・介護役割＞										
主たる介護者である	19.6	27.5	21.1	14.5	5.4	7.8	0.2	1.5	2.5	**408**
主たる介護者でない	10.5	24.5	19.7	17.0	8.3	11.8	0.0	7.0	1.3	**229**
無回答	25.0	12.5	37.5	12.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	**16**

問12(3-2)　これまでに要介護者は介護認定を受けたことがありますか。

SQ　要介護者は、要介護度再認定を受けたことがありますか。

	ある	ない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	81.0	10.3	7.6	1.1	**852**
＜年齢＞					
30-39歳	64.3	15.7	18.6	1.4	**140**
40-49歳	79.4	9.9	10.6	0.0	**282**
50-59歳	87.4	8.8	2.1	1.6	**430**
＜男性＞	76.9	11.6	10.6	1.0	**199**
＜男性・現職＞					
正規雇用	75.2	10.4	12.8	1.6	**125**
非正規雇用	62.5	25.0	12.5	0.0	**16**
自営・その他	85.4	9.8	4.9	0.0	**41**
無職	84.6	15.4	0.0	0.0	**13**
無回答	75.0	0.0	25.0	0.0	**4**
＜男性・同居配偶者の有無＞					
妻　いない	71.4	16.7	11.9	0.0	**42**
妻　　いる	77.6	9.8	11.2	1.4	**143**
無回答	85.7	14.3	0.0	0.0	**14**
＜男性・介護役割＞					
主たる介護者である	90.2	9.8	0.0	0.0	**41**
主たる介護者でない	72.9	12.3	13.5	1.3	**155**
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	82.2	10.0	6.7	1.1	**653**
＜女性・現職＞					
正規雇用	78.5	12.8	8.1	0.7	**149**
非正規雇用	83.1	7.9	7.9	1.0	**302**
自営・その他	82.2	7.9	6.9	3.0	**101**
無職	80.9	17.6	1.5	0.0	**68**
無回答	93.9	6.1	0.0	0.0	**33**
＜女性・同居配偶者の有無＞					
夫　いない	71.4	17.4	10.6	0.6	**161**
夫　　いる	86.0	7.1	5.5	1.4	**435**
無回答	84.2	10.5	5.3	0.0	**57**
＜女性・介護役割＞					
主たる介護者である	87.0	9.6	2.0	1.5	**408**
主たる介護者でない	73.8	10.9	14.8	0.4	**229**
無回答	81.3	6.3	12.5	0.0	**16**

問12(3)　これまでに要介護者は介護認定を受けたことがありますか。

SQ12-3-3　現在の要介護者の要介護度はどれですか。（再認定を受けたことが「ある」人）

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定されなかった	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	5.4	25.4	21.0	20.7	13.3	11.4	0.0	1.7	1.0	**690**
＜年齢＞										
30-39歳	4.4	25.6	23.3	14.4	14.4	12.2	0.0	4.4	1.1	**90**
40-49歳	5.4	26.8	17.4	19.6	14.7	12.9	0.0	1.8	1.3	**224**
50-59歳	5.6	24.5	22.6	22.9	12.2	10.4	0.0	1.1	0.8	**376**
＜男性＞	5.9	22.9	19.6	27.5	9.2	11.1	0.0	2.0	2.0	**153**
＜男性・現職＞										
正規雇用	7.4	25.5	17.0	29.8	4.3	10.6	0.0	3.2	2.1	**94**
非正規雇用	0.0	20.0	10.0	10.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	**10**
自営・その他	5.7	14.3	20.0	31.4	20.0	5.7	0.0	0.0	2.9	**35**
無職	0.0	27.3	36.4	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	**11**
無回答	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜男性・同居配偶者の有無＞										
妻　いない	0.0	30.0	16.7	23.3	13.3	13.3	0.0	3.3	0.0	**30**
妻　　いる	7.2	18.9	20.7	29.7	8.1	10.8	0.0	1.8	2.7	**111**
無回答	8.3	41.7	16.7	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	**12**
＜男性・介護役割＞										
主たる介護者である	2.7	35.1	16.2	21.6	5.4	16.2	0.0	0.0	2.7	**37**
主たる介護者でない	7.1	19.5	21.2	29.2	9.7	8.8	0.0	2.7	1.8	**113**
無回答	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	5.2	26.1	21.4	18.8	14.5	11.5	0.0	1.7	0.7	**537**
＜女性・現職＞										
正規雇用	1.7	27.4	23.9	23.9	8.5	9.4	0.0	4.3	0.9	**117**
非正規雇用	6.0	27.5	20.3	17.5	16.7	10.0	0.0	1.6	0.4	**251**
自営・その他	4.8	26.5	21.7	19.3	9.6	18.1	0.0	0.0	0.0	**83**
無職	9.1	21.8	20.0	12.7	20.0	14.5	0.0	0.0	1.8	**55**
無回答	6.5	16.1	22.6	19.4	22.6	9.7	0.0	0.0	3.2	**31**
＜女性・同居配偶者の有無＞										
夫　いない	0.9	21.7	20.9	21.7	11.3	19.1	0.0	3.5	0.9	**115**
夫　　いる	6.4	27.0	20.3	19.3	15.8	9.1	0.0	1.3	0.8	**374**
無回答	6.3	29.2	31.3	8.3	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	**48**
＜女性・介護役割＞										
主たる介護者である	6.8	28.7	22.3	15.5	14.9	9.9	0.0	1.1	0.8	**355**
主たる介護者でない	2.4	21.9	18.3	26.6	14.2	13.0	0.0	3.0	0.6	**169**
無回答	0.0	7.7	38.5	7.7	7.7	38.5	0.0	0.0	0.0	**13**

問12(4)　要介護者の介護費用を払っている方はどなたですか。

	あなた	子ども	子どもの配偶者	自分の父親	自分の母親	自分の祖父	自分の祖母	自分の兄弟姉妹	これら以外の自分の親族	配偶者	配偶者の父親	配偶者の母親	配偶者の祖父	配偶者の祖母	配偶者の兄弟姉妹	これら以外の配偶者の親族	無回答	＜実数＞
＜総計＞	49.7	0.3	0.2	18.2	21.4	0.4	2.2	2.6	0.6	20.8	11.1	15.9	0.2	0.7	0.8	0.1	4.3	**1024**
＜年齢＞																		
30-39歳	41.3	0.0	0.5	37.0	23.3	2.1	9.5	4.2	2.6	15.3	10.1	9.0	0.0	1.1	0.5	0.0	4.2	**189**
40-49歳	44.0	0.0	0.0	14.9	18.9	0.0	1.1	2.0	0.0	22.6	14.3	19.4	0.3	1.1	0.3	0.3	4.0	**350**
50-59歳	57.1	0.6	0.2	13.2	22.5	0.0	0.2	2.5	0.2	21.6	9.3	16.1	0.2	0.2	1.2	0.0	4.5	**485**
＜男性＞	55.0	0.0	0.0	25.6	28.6	0.4	1.5	2.7	0.4	7.3	6.5	7.6	0.4	0.0	0.8	0.0	7.3	**262**
＜男性・現職＞																		
正規雇用	53.1	0.0	0.0	22.8	28.4	0.0	1.2	1.9	0.0	8.6	9.3	9.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	**162**
非正規雇用	47.6	0.0	0.0	33.3	38.1	0.0	0.0	4.8	4.8	9.5	0.0	9.5	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	**21**
自営・その他	58.0	0.0	0.0	32.0	32.0	2.0	0.0	0.0	0.0	6.0	4.0	6.0	0.0	0.0	2.0	0.0	8.0	**50**
無職	55.6	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	**18**
無回答	81.8	0.0	0.0	9.1	27.3	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている																		
妻　いない	52.5	0.0	0.0	45.9	37.7	1.6	1.6	8.2	1.6	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	**61**
妻　　いる	54.6	0.0	0.0	20.2	26.2	0.0	1.6	0.0	0.0	9.3	9.3	10.4	0.5	0.0	1.1	0.0	7.1	**183**
無回答	66.7	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	**18**
＜男性・介護役割＞																		
主たる介護者である	66.7	0.0	0.0	18.5	25.9	0.0	0.0	5.6	0.0	9.3	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	11.1	**54**
主たる介護者でない	51.2	0.0	0.0	27.3	29.3	0.5	2.0	1.5	0.5	6.8	7.8	9.8	0.5	0.0	0.5	0.0	6.3	**205**
無回答	100.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	47.9	0.4	0.3	15.6	18.9	0.4	2.5	2.6	0.7	25.5	12.7	18.8	0.1	0.9	0.8	0.1	3.3	**762**
＜女性・現職＞																		
正規雇用	51.2	1.2	0.6	20.2	19.6	1.2	3.6	3.0	1.2	23.8	7.1	13.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	**168**
非正規雇用	43.8	0.0	0.3	14.2	18.5	0.3	1.4	1.7	0.9	28.1	17.6	22.7	0.0	0.6	1.1	0.3	3.1	**352**
自営・その他	56.0	0.0	0.0	12.9	15.5	0.0	3.4	2.6	0.0	24.1	11.2	21.6	0.0	0.9	0.9	0.0	2.6	**116**
無職	39.5	0.0	0.0	21.0	25.9	0.0	3.7	7.4	0.0	22.2	7.4	9.9	1.2	2.5	1.2	0.0	6.2	**81**
無回答	62.2	2.2	0.0	6.7	15.6	0.0	2.2	0.0	0.0	20.0	8.9	15.6	0.0	4.4	0.0	0.0	2.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞※配偶者が要介護者の場合は、「いない」にしている																		
夫　いない	45.1	1.0	0.5	32.6	31.6	1.6	6.7	7.3	1.6	10.4	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	**193**
夫　　いる	47.1	0.0	0.2	9.9	13.3	0.0	1.0	0.8	0.2	32.2	17.9	26.4	0.2	1.2	1.2	0.2	2.4	**497**
無回答	61.1	1.4	0.0	9.7	23.6	0.0	1.4	2.8	1.4	19.4	5.6	11.1	0.0	1.4	0.0	0.0	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞																		
主たる介護者である	56.8	0.6	0.2	9.3	17.7	0.2	1.1	2.3	0.4	31.6	6.9	17.5	0.2	0.4	0.6	0.2	4.4	**475**
主たる介護者でない	30.6	0.0	0.4	27.5	21.1	0.8	5.3	3.0	1.1	14.7	23.0	21.9	0.0	1.9	0.8	0.0	0.8	**265**
無回答	63.6	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	4.5	0.0	22.7	13.6	9.1	0.0	0.0	4.5	0.0	9.1	**22**

問12(6)　あなたは、介護に関わり始める以前から、次のような地域とつながりのある活動をしていますか。

■町内会･自治会･婦人会などの地域活動

	介護前から続けている	介護を機にやめた	介護中に始めた	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	32.5	1.8	2.3	60.5	2.8	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	20.6	1.1	3.2	73.0	2.1	**189**
40-49歳	39.4	1.4	2.6	54.0	2.6	**350**
50-59歳	32.2	2.3	1.9	60.4	3.3	**485**
＜男性＞	30.9	1.1	3.1	61.1	3.8	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	32.1	1.2	2.5	62.3	1.9	**162**
非正規雇用	14.3	0.0	0.0	85.7	0.0	**21**
自営・その他	38.0	2.0	4.0	50.0	6.0	**50**
無職	22.2	0.0	11.1	61.1	5.6	**18**
無回答	27.3	0.0	0.0	45.5	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	23.0	1.6	4.9	65.6	4.9	**61**
妻　　いる	32.8	1.1	2.7	60.1	3.3	**183**
無回答	38.9	0.0	0.0	55.6	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	33.3	1.9	3.7	57.4	3.7	**54**
主たる介護者でない	30.2	1.0	2.9	62.0	3.9	**205**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	33.1	2.0	2.1	60.4	2.5	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	26.8	1.8	0.6	69.6	1.2	**168**
非正規雇用	37.2	2.3	2.6	57.4	0.6	**352**
自営・その他	38.8	1.7	3.4	54.3	1.7	**116**
無職	22.2	1.2	2.5	70.4	3.7	**81**
無回答	28.9	2.2	0.0	46.7	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	18.1	3.6	1.6	73.6	3.1	**193**
夫　　いる	40.2	1.2	2.4	54.7	1.4	**497**
無回答	23.6	2.8	1.4	63.9	8.3	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	36.0	1.7	1.9	58.5	1.9	**475**
主たる介護者でない	29.1	2.6	2.6	63.0	2.6	**265**
無回答	18.2	0.0	0.0	68.2	13.6	**22**

問12(6)　あなたは、介護に関わり始める以前から、次のような地域とつながりのある活動をしていますか。

■スポーツ・教養・娯楽などの趣味的活動

	介護前から続けている	介護を機にやめた	介護中に始めた	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	30.1	6.1	3.8	56.9	3.1	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	23.8	4.2	6.9	63.0	2.1	**189**
40-49歳	34.6	5.1	3.1	54.3	2.9	**350**
50-59歳	29.3	7.4	3.1	56.5	3.7	**485**
＜男性＞	30.5	3.8	2.3	58.8	4.6	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	32.1	4.3	1.2	59.3	3.1	**162**
非正規雇用	23.8	4.8	4.8	66.7	0.0	**21**
自営・その他	36.0	2.0	4.0	54.0	4.0	**50**
無職	16.7	5.6	5.6	61.1	11.1	**18**
無回答	18.2	0.0	0.0	54.5	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	32.8	0.0	4.9	55.7	6.6	**61**
妻　　いる	30.6	4.9	1.6	59.0	3.8	**183**
無回答	22.2	5.6	0.0	66.7	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	29.6	1.9	3.7	59.3	5.6	**54**
主たる介護者でない	31.2	3.9	2.0	58.5	4.4	**205**
無回答	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	29.9	6.8	4.3	56.3	2.6	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	25.6	9.5	4.8	58.9	1.2	**168**
非正規雇用	32.1	6.3	3.7	57.1	0.9	**352**
自営・その他	32.8	6.9	6.9	51.7	1.7	**116**
無職	25.9	6.2	3.7	61.7	2.5	**81**
無回答	28.9	2.2	2.2	42.2	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	19.2	7.8	4.1	65.3	3.6	**193**
夫　　いる	34.8	6.0	4.4	53.3	1.4	**497**
無回答	25.0	9.7	4.2	52.8	8.3	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	30.7	8.8	5.3	53.3	1.9	**475**
主たる介護者でない	29.8	3.8	3.0	60.4	3.0	**265**
無回答	13.6	0.0	0.0	72.7	13.6	**22**

問12(6)　あなたは、介護に関わり始める以前から、次のような地域とつながりのある活動をしていますか。

■高齢者介護・援助に関わるボランティア・ＮＰＯの活動

	介護前から続けている	介護を機にやめた	介護中に始めた	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	4.7	0.6	2.4	88.8	3.5	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	0.5	1.1	1.6	94.7	2.1	**189**
40-49歳	5.4	0.3	2.3	88.6	3.4	**350**
50-59歳	5.8	0.6	2.9	86.6	4.1	**485**
＜男性＞	3.4	0.0	0.8	90.5	5.3	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	3.1	0.0	1.2	92.6	3.1	**162**
非正規雇用	4.8	0.0	0.0	95.2	0.0	**21**
自営・その他	6.0	0.0	0.0	86.0	8.0	**50**
無職	0.0	0.0	0.0	88.9	11.1	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	1.6	0.0	0.0	88.5	9.8	**61**
妻　　いる	2.7	0.0	1.1	92.3	3.8	**183**
無回答	16.7	0.0	0.0	77.8	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	7.4	0.0	1.9	85.2	5.6	**54**
主たる介護者でない	2.4	0.0	0.5	91.7	5.4	**205**
無回答	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**3**
＜女性＞	5.1	0.8	3.0	88.2	2.9	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	3.6	0.0	1.2	94.0	1.2	**168**
非正規雇用	6.5	0.6	4.5	87.2	1.1	**352**
自営・その他	5.2	2.6	3.4	87.1	1.7	**116**
無職	1.2	1.2	1.2	92.6	3.7	**81**
無回答	6.7	0.0	0.0	68.9	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	2.1	1.0	2.1	90.7	4.1	**193**
夫　　いる	6.6	0.6	3.4	87.7	1.6	**497**
無回答	2.8	1.4	2.8	84.7	8.3	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	6.5	1.1	4.0	86.3	2.1	**475**
主たる介護者でない	3.0	0.4	1.1	92.1	3.4	**265**
無回答	0.0	0.0	4.5	81.8	13.6	**22**

問12(6)　あなたは、介護に関わり始める以前から、次のような地域とつながりのある活動をしていますか。

■その他のボランティア・ＮＰＯ・生協などの市民活動

	介護前から続けている	介護を機にやめた	介護中に始めた	していない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	10.0	1.4	2.8	82.6	3.2	**1024**
＜年齢＞						
30-39歳	2.6	0.0	4.8	91.0	1.6	**189**
40-49歳	10.9	1.4	2.0	82.6	3.1	**350**
50-59歳	12.2	1.9	2.7	79.4	3.9	**485**
＜男性＞	6.9	0.4	1.9	85.9	5.0	**262**
＜男性・現職＞						
正規雇用	5.6	0.6	1.9	88.9	3.1	**162**
非正規雇用	4.8	0.0	0.0	95.2	0.0	**21**
自営・その他	14.0	0.0	4.0	76.0	6.0	**50**
無職	5.6	0.0	0.0	83.3	11.1	**18**
無回答	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞						
妻　いない	8.2	0.0	1.6	82.0	8.2	**61**
妻　　いる	6.0	0.5	1.6	88.0	3.8	**183**
無回答	11.1	0.0	5.6	77.8	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞						
主たる介護者である	5.6	0.0	3.7	85.2	5.6	**54**
主たる介護者でない	7.3	0.5	1.5	85.9	4.9	**205**
無回答	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	**3**
＜女性＞	11.0	1.7	3.1	81.5	2.6	**762**
＜女性・現職＞						
正規雇用	7.7	1.2	1.2	88.7	1.2	**168**
非正規雇用	13.9	1.4	4.0	79.8	0.9	**352**
自営・その他	12.1	3.4	4.3	78.4	1.7	**116**
無職	4.9	1.2	3.7	87.7	2.5	**81**
無回答	8.9	2.2	0.0	64.4	24.4	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞						
夫　いない	4.1	1.0	3.6	88.1	3.1	**193**
夫　　いる	13.9	1.6	2.8	80.1	1.6	**497**
無回答	9.7	4.2	4.2	73.6	8.3	**72**
＜女性・介護役割＞						
主たる介護者である	11.8	2.1	4.4	79.6	2.1	**475**
主たる介護者でない	9.4	1.1	1.1	85.7	2.6	**265**
無回答	13.6	0.0	0.0	72.7	13.6	**22**

問13　要介護者について、介護施設（老人ホーム･介護老人保健施設･介護療養型施設･グループホーム・グループハウス等）への入居を考えていますか。

	どのようなことがあろうと今のところ考えていない	要介護者の状態が悪化した時、施設への入居も考えている	要介護者の状態にかかわらず施設の入居を考えている	現在入居（入院）している・入居待ちである	その他	無回答	＜実数＞
＜総計＞	27.6	49.1	2.1	15.8	3.6	1.8	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	43.9	33.9	2.1	15.3	2.6	2.1	**189**
40-49歳	27.4	49.1	2.6	14.9	4.3	1.7	**350**
50-59歳	21.4	55.1	1.6	16.7	3.5	1.6	**485**
＜男性＞	26.7	51.9	1.9	14.5	2.3	2.7	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	25.9	52.5	1.2	15.4	3.7	1.2	**162**
非正規雇用	28.6	52.4	0.0	19.0	0.0	0.0	**21**
自営・その他	26.0	54.0	2.0	12.0	0.0	6.0	**50**
無職	27.8	55.6	5.6	11.1	0.0	0.0	**18**
無回答	36.4	27.3	9.1	9.1	0.0	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	27.9	60.7	0.0	11.5	0.0	0.0	**61**
妻　　いる	26.8	48.1	2.7	15.8	3.3	3.3	**183**
無回答	22.2	61.1	0.0	11.1	0.0	5.6	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	13.0	64.8	1.9	14.8	0.0	5.6	**54**
主たる介護者でない	30.2	49.3	2.0	13.7	2.9	2.0	**205**
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	28.0	48.2	2.1	16.3	4.1	1.4	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	29.2	50.0	3.0	14.3	3.0	0.6	**168**
非正規雇用	29.3	48.0	1.7	16.8	3.4	0.9	**352**
自営・その他	27.6	48.3	3.4	15.5	4.3	0.9	**116**
無職	24.7	48.1	0.0	18.5	7.4	1.2	**81**
無回答	20.0	42.2	2.2	17.8	6.7	11.1	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	37.8	43.5	1.0	12.4	3.6	1.6	**193**
夫　　いる	22.5	51.7	2.6	17.5	4.4	1.2	**497**
無回答	38.9	36.1	1.4	18.1	2.8	2.8	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	28.6	48.4	2.1	15.2	4.6	1.1	**475**
主たる介護者でない	27.2	49.4	1.9	16.6	3.4	1.5	**265**
無回答	22.7	27.3	4.5	36.4	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■自分は介護者としてよくやっていると感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	17.9	37.5	21.8	14.3	5.5	3.1	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	9.5	34.4	27.5	20.6	5.3	2.6	**189**
40-49歳	15.1	37.7	22.9	16.0	6.3	2.0	**350**
50-59歳	23.1	38.6	18.8	10.5	4.9	4.1	**485**
＜男性＞	14.1	23.7	26.3	24.8	6.9	4.2	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	14.2	21.6	28.4	26.5	6.2	3.1	**162**
非正規雇用	19.0	19.0	23.8	28.6	9.5	0.0	**21**
自営・その他	10.0	30.0	24.0	24.0	8.0	4.0	**50**
無職	11.1	33.3	22.2	16.7	5.6	11.1	**18**
無回答	27.3	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	13.1	21.3	29.5	31.1	4.9	0.0	**61**
妻　　いる	13.7	23.5	26.2	24.6	7.1	4.9	**183**
無回答	22.2	33.3	16.7	5.6	11.1	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	29.6	33.3	18.5	5.6	5.6	7.4	**54**
主たる介護者でない	10.2	21.5	28.8	29.8	6.3	3.4	**205**
無回答	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	**3**
＜女性＞	19.2	42.3	20.2	10.6	5.0	2.8	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	15.5	39.9	27.4	12.5	3.6	1.2	**168**
非正規雇用	19.0	41.8	19.0	13.6	5.4	1.1	**352**
自営・その他	25.0	44.0	17.2	4.3	7.8	1.7	**116**
無職	17.3	46.9	22.2	4.9	3.7	4.9	**81**
無回答	22.2	42.2	6.7	6.7	2.2	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	15.0	39.9	24.4	14.0	4.1	2.6	**193**
夫　　いる	21.1	41.6	19.3	10.3	5.4	2.2	**497**
無回答	16.7	52.8	15.3	4.2	4.2	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	24.0	49.9	16.0	3.4	5.1	1.7	**475**
主たる介護者でない	10.2	28.7	28.3	24.2	4.9	3.8	**265**
無回答	22.7	40.9	13.6	4.5	4.5	13.6	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護するのが心身ともにきついと感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	18.5	35.1	23.9	15.6	4.1	2.8	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	19.0	29.1	23.8	19.6	5.8	2.6	**189**
40-49歳	17.1	33.7	26.6	15.1	6.0	1.4	**350**
50-59歳	19.2	38.4	22.1	14.4	2.1	3.9	**485**
＜男性＞	13.0	29.8	26.0	21.4	7.3	2.7	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	13.0	32.7	24.1	21.0	8.0	1.2	**162**
非正規雇用	4.8	38.1	19.0	23.8	14.3	0.0	**21**
自営・その他	16.0	20.0	34.0	20.0	6.0	4.0	**50**
無職	16.7	22.2	27.8	27.8	0.0	5.6	**18**
無回答	9.1	27.3	27.3	18.2	0.0	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	18.0	21.3	26.2	26.2	8.2	0.0	**61**
妻　　いる	11.5	31.1	25.1	21.9	7.7	2.7	**183**
無回答	11.1	44.4	33.3	0.0	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	20.4	40.7	22.2	9.3	1.9	5.6	**54**
主たる介護者でない	10.7	26.8	27.3	24.4	8.8	2.0	**205**
無回答	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	20.3	36.9	23.2	13.6	3.0	2.9	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	14.9	42.3	18.5	20.8	1.8	1.8	**168**
非正規雇用	19.9	36.4	24.7	14.2	4.0	0.9	**352**
自営・その他	24.1	37.9	25.0	9.5	2.6	0.9	**116**
無職	25.9	39.5	22.2	3.7	2.5	6.2	**81**
無回答	24.4	13.3	26.7	11.1	2.2	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	21.2	36.8	24.4	13.0	2.1	2.6	**193**
夫　　いる	20.7	37.4	23.3	13.1	3.0	2.4	**497**
無回答	15.3	33.3	19.4	19.4	5.6	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	24.4	40.8	22.1	8.4	2.1	2.1	**475**
主たる介護者でない	12.8	30.9	26.0	22.3	4.2	3.8	**265**
無回答	22.7	22.7	13.6	22.7	9.1	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護が原因で、友人との関係が悪くなる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	2.9	9.1	30.3	51.2	3.7	2.8	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	3.7	11.1	29.6	49.7	3.2	2.6	**189**
40-49歳	4.0	8.9	32.0	48.9	4.9	1.4	**350**
50-59歳	1.9	8.5	29.3	53.4	3.1	3.9	**485**
＜男性＞	1.5	6.5	28.2	55.3	5.3	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	1.2	6.2	34.6	51.9	4.9	1.2	**162**
非正規雇用	4.8	4.8	9.5	66.7	14.3	0.0	**21**
自営・その他	2.0	6.0	16.0	70.0	2.0	4.0	**50**
無職	0.0	11.1	27.8	50.0	5.6	5.6	**18**
無回答	0.0	9.1	27.3	27.3	9.1	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	0.0	8.2	31.1	54.1	4.9	1.6	**61**
妻　　いる	1.6	5.5	26.8	57.4	6.0	2.7	**183**
無回答	5.6	11.1	33.3	38.9	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	1.9	14.8	33.3	40.7	3.7	5.6	**54**
主たる介護者でない	1.5	4.4	26.8	59.0	5.9	2.4	**205**
無回答	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	3.4	10.0	31.0	49.7	3.1	2.8	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	4.8	8.3	30.4	51.8	3.6	1.2	**168**
非正規雇用	2.3	10.2	34.1	48.9	3.7	0.9	**352**
自営・その他	5.2	12.1	28.4	50.9	2.6	0.9	**116**
無職	3.7	13.6	28.4	45.7	1.2	7.4	**81**
無回答	2.2	2.2	20.0	53.3	2.2	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	5.2	9.3	32.1	47.2	3.6	2.6	**193**
夫　　いる	2.2	10.1	30.4	52.1	3.0	2.2	**497**
無回答	6.9	11.1	31.9	40.3	2.8	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	3.4	11.2	34.1	47.4	2.1	1.9	**475**
主たる介護者でない	2.6	8.7	24.9	54.7	5.3	3.8	**265**
無回答	13.6	0.0	36.4	40.9	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護が原因で、自分の体調が悪くなる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	13.1	30.0	24.3	27.4	2.5	2.6	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	11.1	25.4	27.0	30.7	3.2	2.6	**189**
40-49歳	13.4	30.3	23.1	28.0	3.7	1.4	**350**
50-59歳	13.6	31.5	24.1	25.8	1.4	3.5	**485**
＜男性＞	6.5	19.5	26.3	40.5	4.6	2.7	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	5.6	21.6	30.2	36.4	4.9	1.2	**162**
非正規雇用	9.5	9.5	9.5	57.1	14.3	0.0	**21**
自営・その他	8.0	14.0	20.0	54.0	0.0	4.0	**50**
無職	5.6	27.8	27.8	33.3	0.0	5.6	**18**
無回答	9.1	18.2	27.3	18.2	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	4.9	26.2	23.0	41.0	4.9	0.0	**61**
妻　　いる	6.6	16.4	26.8	42.6	4.9	2.7	**183**
無回答	11.1	27.8	33.3	16.7	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	11.1	33.3	25.9	22.2	1.9	5.6	**54**
主たる介護者でない	5.4	16.1	25.9	45.4	5.4	2.0	**205**
無回答	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	15.4	33.6	23.6	23.0	1.8	2.6	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	15.5	30.4	25.0	26.8	1.2	1.2	**168**
非正規雇用	13.1	35.2	24.4	23.6	2.8	0.9	**352**
自営・その他	19.8	36.2	22.4	19.8	0.9	0.9	**116**
無職	19.8	34.6	22.2	17.3	0.0	6.2	**81**
無回答	13.3	24.4	17.8	22.2	2.2	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	15.0	31.6	26.4	22.3	2.1	2.6	**193**
夫　　いる	15.5	34.0	23.1	23.5	1.8	2.0	**497**
無回答	15.3	36.1	19.4	20.8	1.4	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	18.5	37.7	23.8	17.1	1.3	1.7	**475**
主たる介護者でない	9.4	26.8	24.2	32.8	3.0	3.8	**265**
無回答	18.2	27.3	13.6	31.8	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護が原因で、家族との関係が悪くなる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	9.9	24.7	27.2	33.4	2.2	2.5	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	12.7	22.8	22.8	34.9	4.2	2.6	**189**
40-49歳	10.6	26.0	27.1	32.3	2.6	1.4	**350**
50-59歳	8.2	24.5	29.1	33.6	1.2	3.3	**485**
＜男性＞	6.1	22.1	26.0	39.3	3.8	2.7	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	5.6	22.2	29.6	37.0	4.3	1.2	**162**
非正規雇用	9.5	23.8	9.5	57.1	0.0	0.0	**21**
自営・その他	6.0	22.0	20.0	44.0	4.0	4.0	**50**
無職	5.6	22.2	27.8	38.9	0.0	5.6	**18**
無回答	9.1	18.2	27.3	18.2	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	4.9	18.0	27.9	45.9	3.3	0.0	**61**
妻　　いる	6.0	25.1	23.5	38.3	4.4	2.7	**183**
無回答	11.1	5.6	44.4	27.8	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	9.3	27.8	18.5	33.3	5.6	5.6	**54**
主たる介護者でない	5.4	21.0	27.3	41.0	3.4	2.0	**205**
無回答	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	11.2	25.6	27.7	31.4	1.7	2.5	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	11.9	27.4	29.2	29.8	1.2	0.6	**168**
非正規雇用	10.8	23.6	29.5	32.7	2.6	0.9	**352**
自営・その他	12.1	30.2	22.4	33.6	0.9	0.9	**116**
無職	7.4	28.4	27.2	30.9	0.0	6.2	**81**
無回答	15.6	17.8	22.2	22.2	2.2	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	12.4	24.9	26.9	30.1	3.1	2.6	**193**
夫　　いる	10.7	27.0	29.0	30.4	1.2	1.8	**497**
無回答	11.1	18.1	20.8	41.7	1.4	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	12.4	24.4	30.1	30.5	0.8	1.7	**475**
主たる介護者でない	8.3	28.7	23.8	32.5	3.4	3.4	**265**
無回答	18.2	13.6	22.7	36.4	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護が原因で、家計が苦しくなる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.0	21.0	29.2	32.4	2.6	2.7	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	15.9	26.5	22.8	27.5	4.2	3.2	**189**
40-49歳	13.4	22.3	30.9	28.6	3.4	1.4	**350**
50-59歳	9.5	17.9	30.5	37.1	1.4	3.5	**485**
＜男性＞	11.8	22.1	27.1	32.1	4.2	2.7	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	9.3	21.6	29.6	34.6	3.7	1.2	**162**
非正規雇用	23.8	19.0	14.3	33.3	9.5	0.0	**21**
自営・その他	12.0	20.0	22.0	40.0	2.0	4.0	**50**
無職	16.7	27.8	38.9	5.6	5.6	5.6	**18**
無回答	18.2	36.4	18.2	0.0	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	18.0	14.8	29.5	32.8	4.9	0.0	**61**
妻　　いる	9.3	22.4	27.3	33.9	4.4	2.7	**183**
無回答	16.7	44.4	16.7	11.1	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	16.7	24.1	22.2	27.8	3.7	5.6	**54**
主たる介護者でない	10.7	20.5	28.8	33.7	4.4	2.0	**205**
無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	12.1	20.6	29.9	32.5	2.1	2.8	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	13.1	22.6	27.4	33.3	2.4	1.2	**168**
非正規雇用	12.8	20.7	31.8	31.0	2.8	0.9	**352**
自営・その他	14.7	19.8	31.0	32.8	0.0	1.7	**116**
無職	7.4	18.5	33.3	34.6	1.2	4.9	**81**
無回答	4.4	17.8	15.6	37.8	2.2	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	11.9	23.8	28.5	30.1	2.6	3.1	**193**
夫　　いる	11.7	20.1	31.0	33.2	2.0	2.0	**497**
無回答	15.3	15.3	26.4	34.7	1.4	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	12.6	20.6	32.6	30.9	1.3	1.9	**475**
主たる介護者でない	11.3	21.1	25.7	34.3	3.8	3.8	**265**
無回答	9.1	13.6	22.7	45.5	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護のために、自分のやりたいことが全くできないと感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	14.2	33.6	26.4	20.8	2.5	2.5	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	12.2	29.6	26.5	27.0	2.1	2.6	**189**
40-49歳	13.1	32.3	27.7	21.7	3.7	1.4	**350**
50-59歳	15.7	36.1	25.4	17.7	1.9	3.3	**485**
＜男性＞	9.2	27.9	27.5	27.9	4.6	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	9.3	30.9	25.3	28.4	4.9	1.2	**162**
非正規雇用	9.5	9.5	33.3	33.3	14.3	0.0	**21**
自営・その他	8.0	26.0	36.0	26.0	0.0	4.0	**50**
無職	16.7	27.8	22.2	27.8	0.0	5.6	**18**
無回答	0.0	27.3	18.2	18.2	9.1	27.3	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	8.2	24.6	29.5	34.4	3.3	0.0	**61**
妻　　いる	9.3	28.4	25.1	28.4	5.5	3.3	**183**
無回答	11.1	33.3	44.4	0.0	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	20.4	33.3	25.9	13.0	1.9	5.6	**54**
主たる介護者でない	6.3	25.9	28.3	31.7	5.4	2.4	**205**
無回答	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	15.9	35.6	26.0	18.4	1.8	2.4	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	17.9	37.5	18.5	25.0	0.6	0.6	**168**
非正規雇用	13.6	34.9	30.7	17.6	2.3	0.9	**352**
自営・その他	17.2	36.2	25.9	16.4	3.4	0.9	**116**
無職	21.0	38.3	23.5	12.3	0.0	4.9	**81**
無回答	13.3	26.7	22.2	15.6	2.2	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	18.7	35.2	24.4	17.6	1.6	2.6	**193**
夫　　いる	13.5	36.2	27.6	18.7	2.2	1.8	**497**
無回答	25.0	31.9	19.4	18.1	0.0	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	18.7	39.4	26.3	12.6	1.5	1.5	**475**
主たる介護者でない	10.6	29.1	25.7	29.1	2.3	3.4	**265**
無回答	18.2	31.8	22.7	13.6	4.5	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■隣人や友人によって（介護をする自分は）十分に支えられていると感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	8.5	21.1	29.4	31.1	7.2	2.7	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	10.6	21.2	29.1	27.0	9.5	2.6	**189**
40-49歳	9.4	23.1	28.3	28.6	8.6	2.0	**350**
50-59歳	7.0	19.6	30.3	34.4	5.4	3.3	**485**
＜男性＞	3.1	14.5	28.6	37.4	13.4	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	2.5	11.7	31.5	37.7	14.8	1.9	**162**
非正規雇用	0.0	19.0	28.6	38.1	14.3	0.0	**21**
自営・その他	6.0	16.0	20.0	46.0	8.0	4.0	**50**
無職	0.0	22.2	33.3	22.2	16.7	5.6	**18**
無回答	9.1	27.3	18.2	18.2	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	1.6	18.0	32.8	29.5	18.0	0.0	**61**
妻　　いる	3.8	13.1	26.2	40.4	13.1	3.3	**183**
無回答	0.0	16.7	38.9	33.3	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	1.9	16.7	35.2	35.2	5.6	5.6	**54**
主たる介護者でない	3.4	14.1	26.3	38.0	15.6	2.4	**205**
無回答	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	10.4	23.4	29.7	28.9	5.1	2.6	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	8.9	27.4	28.0	31.0	3.6	1.2	**168**
非正規雇用	9.9	22.7	34.7	25.6	6.3	0.9	**352**
自営・その他	12.9	25.0	25.0	28.4	6.9	1.7	**116**
無職	14.8	14.8	22.2	40.7	2.5	4.9	**81**
無回答	4.4	24.4	22.2	26.7	2.2	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	7.8	23.3	24.4	37.3	4.7	2.6	**193**
夫　　いる	10.1	23.7	32.2	26.0	5.8	2.2	**497**
無回答	19.4	20.8	26.4	26.4	1.4	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	11.8	24.6	30.3	27.4	4.2	1.7	**475**
主たる介護者でない	7.5	21.1	29.1	32.5	6.0	3.8	**265**
無回答	13.6	22.7	22.7	18.2	13.6	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護はやりがいのあるもだと感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	3.2	17.7	36.1	29.2	11.2	2.5	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	5.8	15.3	35.4	30.7	9.5	3.2	**189**
40-49歳	3.4	16.3	34.3	31.4	13.1	1.4	**350**
50-59歳	2.1	19.6	37.7	27.0	10.5	3.1	**485**
＜男性＞	2.3	16.0	32.8	29.8	16.0	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	3.1	16.0	34.0	29.6	15.4	1.9	**162**
非正規雇用	4.8	14.3	42.9	23.8	14.3	0.0	**21**
自営・その他	0.0	14.0	30.0	38.0	14.0	4.0	**50**
無職	0.0	16.7	22.2	27.8	27.8	5.6	**18**
無回答	0.0	27.3	27.3	9.1	18.2	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	3.3	18.0	32.8	34.4	9.8	1.6	**61**
妻　　いる	1.1	15.3	32.8	29.0	19.1	2.7	**183**
無回答	11.1	16.7	33.3	22.2	5.6	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	3.7	18.5	31.5	27.8	13.0	5.6	**54**
主たる介護者でない	2.0	15.6	33.2	29.8	17.1	2.4	**205**
無回答	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	3.5	18.2	37.3	29.0	9.6	2.4	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	3.6	20.2	41.1	28.0	6.5	0.6	**168**
非正規雇用	3.1	16.2	36.6	31.3	11.9	0.9	**352**
自営・その他	2.6	22.4	37.9	25.9	10.3	0.9	**116**
無職	6.2	19.8	35.8	27.2	6.2	4.9	**81**
無回答	4.4	13.3	28.9	26.7	6.7	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	3.6	19.2	38.9	28.0	7.8	2.6	**193**
夫　　いる	3.8	17.3	36.4	30.8	9.9	1.8	**497**
無回答	1.4	22.2	38.9	19.4	12.5	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	4.0	19.8	40.0	25.7	9.1	1.5	**475**
主たる介護者でない	3.0	15.8	33.2	35.1	9.4	3.4	**265**
無回答	0.0	13.6	27.3	27.3	22.7	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■家族によって（介護をする自分は）十分に支えられていると感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	22.5	34.9	20.2	14.1	5.7	2.7	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	24.3	37.0	17.5	12.2	6.3	2.6	**189**
40-49歳	21.7	34.3	21.4	13.4	7.1	2.0	**350**
50-59歳	22.3	34.4	20.4	15.3	4.3	3.3	**485**
＜男性＞	29.0	30.5	15.6	11.8	9.9	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	30.9	30.2	17.3	9.9	9.9	1.9	**162**
非正規雇用	19.0	42.9	4.8	14.3	19.0	0.0	**21**
自営・その他	30.0	28.0	16.0	16.0	6.0	4.0	**50**
無職	22.2	27.8	11.1	22.2	11.1	5.6	**18**
無回答	27.3	27.3	18.2	0.0	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	24.6	27.9	26.2	13.1	8.2	0.0	**61**
妻　　いる	33.3	30.1	12.0	11.5	9.8	3.3	**183**
無回答	0.0	44.4	16.7	11.1	16.7	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	14.8	31.5	16.7	18.5	13.0	5.6	**54**
主たる介護者でない	33.2	30.2	15.6	9.3	9.3	2.4	**205**
無回答	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	20.2	36.4	21.8	14.8	4.2	2.6	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	23.8	39.3	17.9	13.7	4.2	1.2	**168**
非正規雇用	20.2	31.8	25.6	16.8	4.8	0.9	**352**
自営・その他	19.0	41.4	25.0	10.3	3.4	0.9	**116**
無職	17.3	44.4	13.6	18.5	1.2	4.9	**81**
無回答	15.6	33.3	13.3	8.9	6.7	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	21.2	37.8	20.7	12.4	5.2	2.6	**193**
夫　　いる	19.9	37.0	23.1	13.5	4.2	2.2	**497**
無回答	19.4	27.8	15.3	30.6	1.4	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	19.2	39.6	22.3	14.9	2.5	1.5	**475**
主たる介護者でない	21.9	30.6	21.9	14.0	7.5	4.2	**265**
無回答	22.7	36.4	9.1	22.7	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■要介護者との関係が良好である

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	25.8	38.5	17.1	9.9	6.0	2.8	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	32.8	31.7	18.5	8.5	5.3	3.2	**189**
40-49歳	22.0	36.6	19.7	12.9	6.9	2.0	**350**
50-59歳	25.8	42.5	14.6	8.2	5.6	3.3	**485**
＜男性＞	27.5	39.3	14.5	8.0	7.6	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	27.8	40.1	13.6	8.0	8.6	1.9	**162**
非正規雇用	28.6	38.1	9.5	14.3	9.5	0.0	**21**
自営・その他	26.0	38.0	22.0	8.0	2.0	4.0	**50**
無職	27.8	44.4	5.6	5.6	11.1	5.6	**18**
無回答	27.3	27.3	18.2	0.0	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	31.1	39.3	16.4	6.6	6.6	0.0	**61**
妻　　いる	27.3	37.2	15.3	8.2	8.7	3.3	**183**
無回答	16.7	61.1	0.0	11.1	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	27.8	35.2	16.7	9.3	5.6	5.6	**54**
主たる介護者でない	27.8	40.0	14.1	7.3	8.3	2.4	**205**
無回答	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	25.2	38.2	18.0	10.5	5.4	2.8	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	30.4	36.3	17.3	13.1	2.4	0.6	**168**
非正規雇用	22.7	39.8	21.0	9.7	5.4	1.4	**352**
自営・その他	29.3	34.5	17.2	11.2	6.9	0.9	**116**
無職	22.2	45.7	13.6	6.2	7.4	4.9	**81**
無回答	20.0	28.9	6.7	13.3	8.9	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	26.4	38.9	16.6	9.8	5.7	2.6	**193**
夫　　いる	23.9	38.2	19.1	11.1	5.4	2.2	**497**
無回答	30.6	36.1	13.9	8.3	4.2	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	25.7	42.1	17.5	8.8	4.0	1.9	**475**
主たる介護者でない	23.8	32.8	18.9	13.6	7.2	3.8	**265**
無回答	31.8	18.2	18.2	9.1	13.6	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■医療･介護サービスによって（介護する自分は）十分に支えられていると感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	18.1	37.8	19.3	15.1	6.7	2.9	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	16.4	30.7	21.2	20.1	9.0	2.6	**189**
40-49歳	16.6	37.7	19.4	15.7	8.6	2.0	**350**
50-59歳	19.8	40.6	18.6	12.8	4.5	3.7	**485**
＜男性＞	17.2	36.6	16.0	15.3	11.8	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	19.1	34.6	19.8	13.0	11.7	1.9	**162**
非正規雇用	9.5	47.6	9.5	19.0	14.3	0.0	**21**
自営・その他	14.0	42.0	12.0	18.0	10.0	4.0	**50**
無職	22.2	27.8	5.6	22.2	16.7	5.6	**18**
無回答	9.1	36.4	9.1	18.2	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	13.1	29.5	18.0	23.0	16.4	0.0	**61**
妻　　いる	19.1	38.3	15.8	12.6	10.9	3.3	**183**
無回答	11.1	44.4	11.1	16.7	5.6	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	18.5	38.9	11.1	14.8	11.1	5.6	**54**
主たる介護者でない	17.1	35.6	17.6	15.1	12.2	2.4	**205**
無回答	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	18.4	38.2	20.5	15.1	5.0	2.9	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	23.8	35.1	20.2	16.1	3.6	1.2	**168**
非正規雇用	17.0	36.6	23.6	16.2	5.4	1.1	**352**
自営・その他	19.8	47.4	12.9	13.8	5.2	0.9	**116**
無職	9.9	42.0	24.7	13.6	3.7	6.2	**81**
無回答	20.0	31.1	8.9	8.9	8.9	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	13.5	33.2	24.4	21.8	4.1	3.1	**193**
夫　　いる	19.9	40.6	19.5	12.1	5.4	2.4	**497**
無回答	20.8	34.7	16.7	18.1	4.2	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	19.6	40.8	21.5	12.2	4.0	1.9	**475**
主たる介護者でない	16.6	34.7	18.9	18.9	6.8	4.2	**265**
無回答	13.6	22.7	18.2	31.8	4.5	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護していることを感謝されていると感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	14.6	31.6	21.7	17.3	12.0	2.7	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	10.6	27.5	23.8	19.0	15.9	3.2	**189**
40-49歳	12.6	31.4	21.4	18.6	14.3	1.7	**350**
50-59歳	17.7	33.4	21.0	15.7	8.9	3.3	**485**
＜男性＞	10.7	24.4	29.4	15.6	16.8	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	10.5	22.8	29.6	15.4	19.8	1.9	**162**
非正規雇用	4.8	47.6	19.0	19.0	9.5	0.0	**21**
自営・その他	16.0	20.0	30.0	22.0	8.0	4.0	**50**
無職	11.1	16.7	33.3	5.6	27.8	5.6	**18**
無回答	0.0	36.4	36.4	0.0	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	6.6	29.5	34.4	11.5	18.0	0.0	**61**
妻　　いる	12.0	23.5	26.8	18.6	15.8	3.3	**183**
無回答	11.1	16.7	38.9	0.0	22.2	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	13.0	31.5	29.6	9.3	11.1	5.6	**54**
主たる介護者でない	10.2	22.9	29.3	17.1	18.0	2.4	**205**
無回答	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	**3**
＜女性＞	16.0	34.1	19.0	17.8	10.4	2.6	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	19.0	33.9	22.6	17.3	6.0	1.2	**168**
非正規雇用	12.2	34.1	20.5	18.2	13.9	1.1	**352**
自営・その他	20.7	33.6	17.2	19.0	8.6	0.9	**116**
無職	17.3	39.5	12.3	18.5	7.4	4.9	**81**
無回答	20.0	26.7	11.1	13.3	8.9	20.0	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	20.7	30.6	20.2	16.6	9.3	2.6	**193**
夫　　いる	14.9	34.4	18.7	18.9	10.9	2.2	**497**
無回答	11.1	41.7	18.1	13.9	9.7	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	17.9	38.5	18.3	15.2	8.4	1.7	**475**
主たる介護者でない	13.6	27.2	19.6	23.0	12.8	3.8	**265**
無回答	4.5	22.7	27.3	13.6	22.7	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護していて、精神的に参っている

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	11.6	28.0	30.7	22.2	4.2	3.3	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	8.5	22.2	33.9	27.5	4.8	3.2	**189**
40-49歳	13.1	28.0	30.6	20.3	5.4	2.6	**350**
50-59歳	11.8	30.3	29.5	21.4	3.1	3.9	**485**
＜男性＞	6.1	22.9	31.3	30.2	6.5	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	5.6	25.9	31.5	27.8	7.4	1.9	**162**
非正規雇用	4.8	19.0	28.6	33.3	14.3	0.0	**21**
自営・その他	6.0	14.0	38.0	38.0	0.0	4.0	**50**
無職	16.7	22.2	16.7	33.3	5.6	5.6	**18**
無回答	0.0	27.3	27.3	18.2	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	6.6	19.7	26.2	41.0	6.6	0.0	**61**
妻　　いる	4.9	25.1	30.6	29.0	7.1	3.3	**183**
無回答	16.7	11.1	55.6	5.6	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	16.7	27.8	27.8	18.5	3.7	5.6	**54**
主たる介護者でない	3.4	21.5	32.2	33.2	7.3	2.4	**205**
無回答	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	13.5	29.8	30.4	19.4	3.4	3.4	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	11.9	32.1	28.0	23.2	3.0	1.8	**168**
非正規雇用	12.8	28.4	32.1	20.2	4.3	2.3	**352**
自営・その他	15.5	32.8	27.6	20.7	2.6	0.9	**116**
無職	16.0	30.9	33.3	13.6	1.2	4.9	**81**
無回答	15.6	22.2	28.9	6.7	4.4	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	11.4	32.1	29.5	20.7	3.1	3.1	**193**
夫　　いる	14.3	29.2	31.2	18.5	3.6	3.2	**497**
無回答	13.9	27.8	27.8	22.2	2.8	5.6	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	16.2	34.7	30.1	14.3	2.3	2.3	**475**
主たる介護者でない	9.1	21.5	30.6	28.7	5.3	4.9	**265**
無回答	9.1	22.7	36.4	18.2	4.5	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■全体的にみて（介護をする自分は）周りから十分支えられていると感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	12.9	36.0	25.4	14.0	8.8	2.9	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	13.2	33.9	24.3	14.8	11.1	2.6	**189**
40-49歳	13.4	36.0	26.6	12.6	9.4	2.0	**350**
50-59歳	12.4	36.9	24.9	14.6	7.4	3.7	**485**
＜男性＞	9.2	34.0	23.7	17.2	13.0	3.1	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	9.3	35.2	25.9	14.8	13.0	1.9	**162**
非正規雇用	0.0	42.9	9.5	28.6	19.0	0.0	**21**
自営・その他	12.0	30.0	20.0	22.0	12.0	4.0	**50**
無職	11.1	22.2	27.8	22.2	11.1	5.6	**18**
無回答	9.1	36.4	27.3	0.0	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	6.6	34.4	27.9	18.0	13.1	0.0	**61**
妻　　いる	10.4	33.3	23.5	15.3	14.2	3.3	**183**
無回答	5.6	38.9	11.1	33.3	0.0	11.1	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	9.3	35.2	22.2	18.5	9.3	5.6	**54**
主たる介護者でない	9.3	33.2	24.4	16.6	14.1	2.4	**205**
無回答	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	**3**
＜女性＞	14.2	36.7	26.0	12.9	7.3	2.9	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	19.0	39.3	22.6	12.5	5.4	1.2	**168**
非正規雇用	13.6	34.4	28.7	13.4	8.8	1.1	**352**
自営・その他	13.8	46.6	23.3	9.5	6.0	0.9	**116**
無職	9.9	30.9	28.4	17.3	7.4	6.2	**81**
無回答	8.9	31.1	20.0	11.1	6.7	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	11.4	34.7	25.9	16.6	8.3	3.1	**193**
夫　　いる	15.1	37.6	27.2	10.9	7.0	2.2	**497**
無回答	15.3	36.1	18.1	16.7	6.9	6.9	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	13.7	39.6	27.4	12.4	5.3	1.7	**475**
主たる介護者でない	15.1	31.3	25.3	13.2	10.6	4.5	**265**
無回答	13.6	40.9	4.5	18.2	13.6	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■介護が原因で、上司や同僚との関係が悪くなる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	1.8	4.2	22.0	52.8	7.2	12.0	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	1.6	1.1	22.2	54.0	7.4	13.8	**189**
40-49歳	2.6	5.1	25.1	52.3	7.1	7.7	**350**
50-59歳	1.2	4.7	19.6	52.8	7.2	14.4	**485**
＜男性＞	0.8	5.0	21.8	53.4	9.5	9.5	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	0.0	4.3	28.4	54.9	10.5	1.9	**162**
非正規雇用	0.0	4.8	9.5	71.4	14.3	0.0	**21**
自営・その他	2.0	6.0	14.0	66.0	8.0	4.0	**50**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**18**
無回答	9.1	18.2	18.2	27.3	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	0.0	6.6	19.7	50.8	11.5	11.5	**61**
妻　　いる	0.5	4.9	21.9	57.4	9.3	6.0	**183**
無回答	5.6	0.0	27.8	22.2	5.6	38.9	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	1.9	3.7	18.5	46.3	5.6	24.1	**54**
主たる介護者でない	0.5	5.4	22.4	55.6	10.7	5.4	**205**
無回答	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	**3**
＜女性＞	2.1	3.9	22.0	52.6	6.4	12.9	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	3.0	7.1	30.4	56.0	2.4	1.2	**168**
非正規雇用	1.4	2.6	26.1	60.2	8.5	1.1	**352**
自営・その他	5.2	6.0	15.5	62.1	10.3	0.9	**116**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**81**
無回答	0.0	4.4	15.6	51.1	6.7	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	1.6	3.6	23.8	45.1	7.8	18.1	**193**
夫　　いる	2.2	3.6	21.1	57.9	5.6	9.5	**497**
無回答	2.8	6.9	23.6	36.1	8.3	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	2.3	3.8	23.2	50.3	5.1	15.4	**475**
主たる介護者でない	1.9	3.4	20.8	56.6	8.7	8.7	**265**
無回答	0.0	13.6	13.6	54.5	9.1	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■仕事での責任を果たすために、家事、育児、介護がおろそかになっていると感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	7.6	19.5	26.2	29.6	4.9	12.2	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	4.2	20.6	21.7	31.7	8.5	13.2	**189**
40-49歳	10.3	19.7	27.7	28.3	6.3	7.7	**350**
50-59歳	7.0	19.0	26.8	29.7	2.5	15.1	**485**
＜男性＞	4.6	19.1	24.0	34.7	8.0	9.5	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	4.9	22.2	28.4	33.3	9.3	1.9	**162**
非正規雇用	0.0	19.0	33.3	38.1	9.5	0.0	**21**
自営・その他	6.0	14.0	16.0	54.0	6.0	4.0	**50**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**18**
無回答	9.1	27.3	18.2	18.2	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	4.9	18.0	19.7	39.3	6.6	11.5	**61**
妻　　いる	4.4	20.8	25.1	35.0	8.7	6.0	**183**
無回答	5.6	5.6	27.8	16.7	5.6	38.9	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	5.6	14.8	18.5	33.3	3.7	24.1	**54**
主たる介護者でない	4.4	20.5	25.4	35.1	9.3	5.4	**205**
無回答	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	**3**
＜女性＞	8.7	19.7	26.9	27.8	3.8	13.1	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	10.7	29.8	27.4	26.8	4.2	1.2	**168**
非正規雇用	8.8	18.8	34.4	32.7	4.3	1.1	**352**
自営・その他	13.8	25.9	25.9	27.6	4.3	2.6	**116**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**81**
無回答	2.2	8.9	17.8	44.4	4.4	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	5.7	18.7	26.9	23.8	6.2	18.7	**193**
夫　　いる	9.7	20.5	27.2	30.0	3.0	9.7	**497**
無回答	9.7	16.7	25.0	23.6	2.8	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	9.7	18.3	30.3	23.4	2.5	15.8	**475**
主たる介護者でない	7.2	22.3	20.4	35.1	6.4	8.7	**265**
無回答	4.5	18.2	31.8	36.4	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■家事、育児、介護のために、仕事での責任を果たせていないと感じる

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	3.8	13.9	29.5	36.7	4.0	12.1	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	2.6	15.3	23.3	38.6	6.9	13.2	**189**
40-49歳	4.9	14.6	30.0	37.4	5.1	8.0	**350**
50-59歳	3.5	12.8	31.5	35.5	2.1	14.6	**485**
＜男性＞	1.5	6.9	30.9	42.4	8.0	10.3	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	1.2	6.8	35.8	45.1	8.0	3.1	**162**
非正規雇用	0.0	4.8	28.6	52.4	14.3	0.0	**21**
自営・その他	4.0	6.0	28.0	50.0	8.0	4.0	**50**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**18**
無回答	0.0	27.3	27.3	18.2	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	1.6	8.2	21.3	47.5	9.8	11.5	**61**
妻　　いる	1.1	7.1	33.9	43.2	7.7	7.1	**183**
無回答	5.6	0.0	33.3	16.7	5.6	38.9	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	5.6	11.1	24.1	31.5	3.7	24.1	**54**
主たる介護者でない	0.5	5.9	32.7	45.4	9.3	6.3	**205**
無回答	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	**3**
＜女性＞	4.6	16.3	29.0	34.8	2.6	12.7	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	6.5	19.0	32.7	37.5	3.0	1.2	**168**
非正規雇用	4.5	15.9	35.5	40.1	3.1	0.9	**352**
自営・その他	6.0	26.7	28.4	35.3	2.6	0.9	**116**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**81**
無回答	2.2	11.1	17.8	44.4	2.2	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	4.7	13.0	28.0	31.6	4.7	18.1	**193**
夫　　いる	4.8	17.1	30.2	36.6	2.0	9.3	**497**
無回答	2.8	19.4	23.6	30.6	1.4	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	5.7	17.3	30.5	30.1	1.3	15.2	**475**
主たる介護者でない	3.0	14.7	26.0	42.3	5.3	8.7	**265**
無回答	0.0	13.6	31.8	45.5	0.0	9.1	**22**

問14　介護をするにあたって、次のようなことはどの程度、あなたにあてはまりますか。

■仕事と家庭生活の両立が難しく、悩むことがある

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない	無回答	＜実数＞
＜総計＞	8.8	19.5	27.9	28.4	3.3	12.0	**1024**
＜年齢＞							
30-39歳	7.9	19.6	27.0	27.0	5.3	13.2	**189**
40-49歳	12.0	19.4	27.4	28.3	4.9	8.0	**350**
50-59歳	6.8	19.6	28.7	29.1	1.4	14.4	**485**
＜男性＞	3.4	16.0	30.5	34.7	5.3	9.9	**262**
＜男性・現職＞							
正規雇用	3.7	17.9	33.3	36.4	6.2	2.5	**162**
非正規雇用	4.8	23.8	19.0	42.9	9.5	0.0	**21**
自営・その他	4.0	12.0	34.0	44.0	2.0	4.0	**50**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**18**
無回答	0.0	18.2	45.5	9.1	9.1	18.2	**11**
＜男性・同居配偶者の有無＞							
妻　いない	3.3	18.0	27.9	34.4	4.9	11.5	**61**
妻　　いる	2.7	16.4	31.1	37.2	6.0	6.6	**183**
無回答	11.1	5.6	33.3	11.1	0.0	38.9	**18**
＜男性・介護役割＞							
主たる介護者である	7.4	14.8	31.5	20.4	1.9	24.1	**54**
主たる介護者でない	2.4	16.6	30.2	38.5	6.3	5.9	**205**
無回答	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	**3**
＜女性＞	10.6	20.7	27.0	26.2	2.6	12.7	**762**
＜女性・現職＞							
正規雇用	14.3	25.0	31.5	25.6	2.4	1.2	**168**
非正規雇用	9.7	22.2	33.0	31.3	3.1	0.9	**352**
自営・その他	18.1	25.9	24.1	27.6	3.4	0.9	**116**
無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	**81**
無回答	4.4	17.8	20.0	33.3	2.2	22.2	**45**
＜女性・同居配偶者の有無＞							
夫　いない	8.8	19.2	21.8	27.5	4.7	18.1	**193**
夫　　いる	11.3	22.5	28.4	26.6	2.0	9.3	**497**
無回答	11.1	12.5	31.9	20.8	1.4	22.2	**72**
＜女性・介護役割＞							
主たる介護者である	11.8	22.9	28.0	21.1	1.1	15.2	**475**
主たる介護者でない	9.4	17.0	24.9	34.3	5.7	8.7	**265**
無回答	0.0	18.2	31.8	40.9	0.0	9.1	**22**

労働政策研究報告書　No.73
介護休業制度の利用拡大に向けて
―「介護休業制度の利用状況等に関する研究」報告書―

発行年月日　　２００６年 11月 30日
編集・発行　　独立行政法人　労働政策研究・研修機構
〒177-8502　東京都練馬区上石神井4-8-23
（編集）　研究調整部研究調整課　TEL:03-5991-5104
（販売）　広報部成果普及課　TEL:03-5903-6263
FAX:03-5903-6115
印刷・製本　　有限会社　太平印刷

©2006

＊労働政策研究報告書全文はホームページで提供しております。(URL:http://www.jil.go.jp/)